2021年度
教育改善のための学生による授業アンケート
結果報告書

2022年7月

神奈川大学

目　次

■刊行にあたって　1

■調査概要　2

■調査結果

Ⅰ．授業アンケート調査結果

A. 学期別　6

B. 学年別・受講者数別　20

C. 学生所属学部別　41

D. 区分別　59

E. 対面・遠隔（授業実施形態）×区分・開講キャンパス別　85

項目別調査概要（平均点、肯定回答率の一覧）

1. シラバス事前確認
2. 履修動機
3. 出席率
4. 週平均の予習・復習時間
5. 授業への積極的な取り組み
6. 授業難易度
7. 履修充足度
8. この授業で良かったこと
9. この授業で改善が必要なこと
10. 到達目標の明確化
11. シラバスに沿った授業
12. 到達目標達成度
13. 事前・事後の学習指示
14. 事前・事後学習の方法
15. 受講人数の適切さ
16. 教室の設備・環境で改善が必要なこと

クロス集計

「7. 履修充足度」と「8. この授業で良かったこと」のクロス集計
「7. 履修充足度」と「9. この授業で改善が必要なこと」のクロス集計
「12. 到達目標達成度」と「5. 授業への積極的な取り組み」のクロス集計
「4. 週平均の予習・復習時間」と「14. 事前・事後学習の方法」のクロス集計

Ⅱ．授業アンケート分析結果

A. 全体の傾向　114

1. 主成分分析
2. 重回帰分析
3. 相関分析

B. 項目別の傾向　120

1. 履修充足度と各項目の傾向
2. 到達目標達成度と各項目の傾向

C. 学習時間の時系列比較　124

1. 学習時間の時系列比較（2012年、2014年、2016年、2018年、2021年）

D. GPCAと授業アンケートの関連性について　126

1. GPCAと授業属性（受講者数、区分）とのクロス集計
2. GPCAと各項目の傾向

E. 項目詳細分析　130

1. 履修充足度・到達目標達成度×この授業で良かったこと・事前・事後学習の方法
2. 「将来に役立つ」と「4. 週平均の予習・復習時間」とのクロス集計
3. 「将来に役立つ」と「5. 授業への積極的な取り組み」とのクロス集計
4. 「将来に役立つ」と「7. 履修充足度」とのクロス集計

F. 対面・遠隔（授業実施形態別）詳細分析　137

1. 対面・遠隔（授業実施形態）×「2. 履修動機」
2. 「2. 履修動機」の各選択肢と「5. 授業への積極的な取り組み」「7. 履修充足度」とのクロス集計
3. 「5. 授業への積極的な取り組み」の各選択肢と「2. 履修動機」とのクロス集計
4. 「7. 履修充足度」の各選択肢と「2. 履修動機」とのクロス集計

目　次

Ⅲ. FYS授業アンケート集計結果

Ⅰ. 2021年度　FYS回答状況　140

Ⅱ. 2021年度　FYS全体集計結果　141

Ⅲ. 2021年度　肯定回答率一覧

1. FYS　肯定回答率一覧表 ………… 143
2. FYS　キャンパス別 ………… 144
3. FYS　学生所属学部別 ………… 145
4. FYS　学生所属学科別 ………… 146

Ⅳ. 4年間の時系列動向（2017年度～2021年度） ※2020年度は非実施

1. 設問対応表 ………… 148
2. FYS　全体 ………… 149
3. FYS　学生所属学部別 ………… 150
4. FYS　学生所属学科別 ………… 153

調査項目（FYS用） ………… 159

Ⅳ. 参考資料

項目別調査結果
1. シラバス事前確認 ………… 161
2. 履修動機 ………… 163
3. 出席率 ………… 166
4. 週平均の予習・復習時間 ………… 168
5. 授業への積極的な取り組み ………… 170
6. 授業難易度 ………… 172
7. 履修充足度 ………… 174
8. この授業で良かったこと ………… 176
9. この授業で改善が必要なこと ………… 179
10. 到達目標の明確化 ………… 182
11. シラバスに沿った授業 ………… 184
12. 到達目標達成度 ………… 186
13. 事前・事後の学習指示 ………… 188
14. 事前・事後の学習方法 ………… 190
15. 受講人数の適切さ ………… 193
16. 教室の設備・環境で改善が必要なこと ………… 195
17. 自由記述 …………（本紙記載なし）

調査項目（講義・演習用） ………… 198
区分表 ………… 200

〇刊行にあたって

「2021 年度教育改善のための学生による授業アンケート　結果報告書」の刊行にあたって

本学においては、2002 年度から、学生による授業アンケートを実施してまいりました。以来、授業アンケートは、FYS については毎年、その他の授業科目については全学的に隔年で実施され、本報告の 2021 年度授業アンケートは 10 回目にあたります。

当初、本学の授業アンケートは、自己点検・評価全学委員会において実施していました。その後、大学院設置基準と大学設置基準が 2007 年と 2008 年にそれぞれ改正され、FD が義務化されたことから、2008 年 10 月に FD 全学委員会が発足し、ここがこの業務を引き継ぎました。さらに、2012 年の教育支援センター開設以降は、その運営組織である FD・学生支援推進委員会が、これを実施するに至っています。

このように本学における授業アンケートは、2018 年度時点で既に 19 年 10 回目の歴史を有していますが、この間、2009 年度から 2010 年度にかけては、その実施のあり方の見直しが行われています。背景には、2009 年度に本学が受審した、大学基準協会による大学認証評価がありました。そこでは、適合の判定に加えて、「授業評価アンケートの結果の活用が教員個人の授業改善にとどまり、学部・学科全体での授業改善の資料として、組織的・系統的には利用されていないので、FD の一環として、組織的に活用されることが望まれる」という内容の助言がなされました。

その後は、この助言に対応するため、授業アンケートは大学全体において組織的に活用されてきています。具体的には、個別授業科目データを各学部・学科内で公開することに同意を求め、データを各属性・項目で集計した結果に関しては、本報告書や本学のウエブサイトなどの媒体を通して公表することとなりました。このことによって、授業アンケートの結果は、全学および各教育組織における教育改善の基礎的なデータとして、組織的に活用されています。こうした活動により、2021 年度に受診した認証評価の結果においては、授業アンケートへの指摘事項はありませんでした。

こうした授業アンケートの組織的活用を促す社会的な要請は、近年ますます強くなっています。例えば、文部科学省が支援している 2021 年度私立大学経常費補助金の評価項目「教育の質にかかる客観的指標」において、学生による授業評価の結果を用いて授業の改善を図るための制度的取組を行っていることがひとつの重要な項目に位置づけられています。そこでは、大学の教職員に加えて、学生または学外者が参画する FD を、全ての学部等で実施することも求められています。つまり、授業アンケートの組織的活用への参画者の範囲が、大学やその教職員だけではなく、授業アンケートに答える学生自身やそれ以外の学外者にまで拡大されていることになります。

本報告書は、そうした社会からの要請に対応するための、授業アンケートの組織的活用の基礎となる結果報告書です。各学部等をはじめとする大学の各組織におかれましては、この基礎となる報告書に示されたデータ等を、教育の質の向上に活用頂けますよう皆様方のご協力をお願いする次第です。

最後になりますが、今回の授業アンケートに協力いただいた、学生、教職員の皆様、教務委員会などの教学組織の関係各位に、この場をお借りして心から感謝申し上げます。

FD・学生支援推進委員会
委員長　　中村　壽宏

◎調査概要

◎ 調査概要

1. 目的

本アンケートは、全学的な組織的教育改善に向けて、学生の授業に対する取り組みや捉え方を理解する資料を収集し、各々の教員及び組織に授業を改善する機会を提供することを目的とする。

2. 名称

「教育改善のための学生による授業アンケート」

3. 実施対象

原則として、教育課程表にあるすべての開講科目を対象とする。ただし、科目を所管する教育組織長（学部長、共通教養教育センター所長及び資格教育課程センター所長）が、科目の特性により実施不可と判断した科目については、学長が認めた場合に限り、実施対象外とすることがある。

4. 実施方法・調査項目

（1）アンケートは、ウェブ方式による実施とする。
（2）アンケートは、記名式（学部学科、学籍番号及び氏名）とする。
※学生には、成績評価との関係が一切ないことを周知する。
（3）アンケート項目は、大量のデータ処理を行うためにシンプルなものとし、多項目選択式にて実施する。
また、学生が自由に記述できる欄も設ける。
（4）アンケート項目は、「FYS」のみ、別に作成する。

5. 実施組織

FD・学生支援推進委員会が実施する。実施に関わる事務は教育支援センターが担当する。

6. 集計・分析結果のフィードバック

（1）科目ごとの各調査項目の回答を集計し、各担当教員に提供する。
但し、記名式により得られる個人情報は、連結可能匿名化して、出席、成績及びその他データと組み合わせて分析することを目的とし、各担当教員へのフィードバックは行わない。
（2）アンケート結果は、全学及び教育組織（各学部学科、共通教養教育センター、資格教育課程センター）ごとに集計し、図表化して提供する。なお、アンケート結果の組織的活用のため、各組織の要望に応じて、クロス集計等、データを加工して出力する。
（3）集計及び分析の結果については、FD・学生支援推進委員会にて報告する。
（4）アンケート結果は公開することとし、公開方法・対象は、次のとおりとする。
1）科目ごとのアンケート結果は、本学教職員、非常勤講師及び学生に限り図書館及び教育支援センターで閲覧可能とする。ただし、自由記述回答結果は除く。
2）教員は、授業アンケートのウェブサイトから担当している科目のアンケート結果を閲覧することができる。
3）学生は、授業アンケートのウェブサイトから履修登録をしている科目のアンケート結果を閲覧することができる。ただし、自由記述回答結果は公開しない。公開期間は一ヶ月程度とする。
4）自由記述回答結果は、各担当教員及び教育組織長（学部長、共通教養教育センター所長、資格教育課程センター所長）にフィードバックを行い、公開はしない。
5）各属性・項目で集計した結果報告書を、ホームページ、「JINDAI Style」等で公表する。
（5）科目ごとのアンケート結果は、教員所属学部及び各教育組織（各学部学科、共通教養教育センター、資格教育課程センター）に提供し、それらの組織において、教育内容・方法の組織的改善活動のためのみに活用する。
（6）集計及び分析の結果については、自己点検・評価、FD及びIRにも活用する。
（7）科目ごとのアンケート結果は、教育貢献表彰制度の選定の際、参考とすることができる。

7. 実施時期

実施日は、原則として最終週から1週前の授業日とし、最終週の授業日を予備日とする。

8. アンケート実施方法及び学生の回答方法

（1）教員は授業アンケートの実施について学生に周知し、実施を指示する。
（2）教育支援センターは、授業アンケート回答先のURL及び回答方法をポータルサイトに予め掲載しておく。
（3）学生は授業時間内にアンケートを回答する。ただし、やむを得ず授業時間内に回答できない場合には、アンケート実施期間内であれば回答ができる。

9. 実施科目集計表

前学期		横浜	湘南ひらつか	みなとみらい	合計
対象教員数	専任	283	67	156	506
	非常勤	469	125	329	923
	計	752	192	485	1,429
実施教員数	専任	283	67	155	505
	非常勤	466	125	326	917
	計	749	192	481	1,422
実施率	専任	100.0%	100.0%	99.4%	99.8%
	非常勤	99.4%	100.0%	99.1%	99.3%
	計	99.6%	100.0%	99.2%	99.5%
授業科目数集計	対象科目数	1,777	467	1,350	3,594
	実施数	1,722	422	1,306	3,450
	実施率	96.9%	90.4%	96.7%	96.0%
回答件数集計	履修延べ人数	107,076	14,592	47,309	168,977
	回答件数	63,031	10,152	29,817	103,000
	回答率	58.9%	69.6%	63.0%	61.0%

夏季集中		横浜	湘南ひらつか	みなとみらい	合計
対象教員数	専任	5	22	5	32
	非常勤	9	13	8	30
	計	14	35	13	62
実施教員数	専任	4	22	5	31
	非常勤	9	12	7	28
	計	13	34	12	59
実施率	専任	80.0%	100.0%	100.0%	96.9%
	非常勤	100.0%	92.3%	87.5%	93.3%
	計	92.9%	97.1%	92.3%	95.2%
授業科目数集計	対象科目数	9	16	18	43
	実施数	8	15	11	34
	実施率	88.9%	93.8%	61.1%	79.1%
回答件数集計	履修延べ人数	138	250	226	614
	回答件数	75	101	38	214
	回答率	54.3%	40.4%	16.8%	34.9%

後学期		横浜	湘南ひらつか	みなとみらい	合計
対象教員数	専任	306	71	162	539
	非常勤	469	133	325	927
	計	775	204	487	1,466
実施教員数	専任	306	71	160	537
	非常勤	460	131	320	911
	計	766	202	480	1,448
実施率	専任	100.0%	100.0%	98.8%	99.6%
	非常勤	98.1%	98.5%	98.5%	98.3%
	計	98.8%	99.0%	98.6%	98.8%
授業科目数集計	対象科目数	2,154	503	1,295	3,952
	実施数	1,885	392	1,210	3,487
	実施率	87.5%	77.9%	93.4%	88.2%
回答件数集計	履修延べ人数	98,583	12,882	41,787	153,252
	回答件数	35,092	6,246	17,134	58,472
	回答率	35.6%	48.5%	41.0%	38.2%

10．アンケート回答状況

（1）所属学部・学科・年次別回答件数

			全体	1年次	2年次	3年次	4年次	大学院
	全学期（前学期＋夏季集中＋後学期）		161,686	66,209	54,525	30,481	10,428	43
期別	前学期		103,000	40,613	34,289	20,480	7,596	22
期別	夏季集中		214	62	75	54	23	0
期別	後学期		58,472	25,534	20,161	9,947	2,809	21
学部・学科	法学部	法律学科	13,633	6,087	4,202	2,089	1,255	－
学部・学科	法学部	自治行政学科	7,109	2,834	2,266	1,324	685	－
学部・学科	法学部	合計	20,742	8,921	6,468	3,413	1,940	－
学部・学科	経済学部	経済学科	22,687	9,081	6,825	4,574	2,207	－
学部・学科	経済学部	現代ビジネス学科	12,099	4,659	3,887	2,478	1,075	－
学部・学科	経済学部	合計	34,786	13,740	10,712	7,052	3,282	－
学部・学科	経営学部	国際経営学科	18,659	8,299	5,794	3,252	1,314	－
学部・学科	外国語学部	英語英文学科	8,906	3,475	2,566	2,063	802	－
学部・学科	外国語学部	スペイン語学科	3,538	1,167	1,189	902	280	－
学部・学科	外国語学部	中国語学科	2,757	1,023	915	659	160	－
学部・学科	外国語学部	国際文化交流学科	1,526	0	6	1,162	358	－
学部・学科	外国語学部	合計	16,727	5,665	4,676	4,786	1,600	－
学部・学科	国際日本学部	国際文化交流学科	6,524	3,310	3,214	0	0	－
学部・学科	国際日本学部	日本文化学科	2,356	1,166	1,190	0	0	－
学部・学科	国際日本学部	歴史民俗学科	2,655	1,306	1,349	0	0	－
学部・学科	国際日本学部	合計	11,535	5,782	5,753	0	0	－
学部・学科	人間科学部	人間科学科	11,515	5,025	3,592	2,242	656	－
学部・学科	理学部	数理・物理学科	3,117	1,199	1,099	635	184	－
学部・学科	理学部	情報科学科	4,420	1,694	1,382	1,078	266	－
学部・学科	理学部	化学科	3,681	1,519	1,480	553	129	－
学部・学科	理学部	生物科学科	3,697	1,301	1,634	602	160	－
学部・学科	理学部	総合理学プログラム	1,679	886	793	0	0	－
学部・学科	理学部	合計	16,594	6,599	6,388	2,868	739	－
学部・学科	工学部	機械工学科	6,416	2,727	2,261	1,278	150	－
学部・学科	工学部	電気電子情報工学科	5,389	2,331	1,621	1,248	189	－
学部・学科	工学部	物質生命化学科	3,581	1,059	1,502	950	70	－
学部・学科	工学部	情報システム創成学科	4,398	1,478	1,342	1,326	252	－
学部・学科	工学部	経営工学科	3,729	1,269	1,327	1,001	132	－
学部・学科	工学部	建築学科	4,845	1,943	1,733	1,065	104	－
学部・学科	工学部	総合工学プログラム	2,727	1,371	1,356	0	0	－
学部・学科	工学部	合計	31,085	12,178	11,142	6,868	897	－
学部・学科	大学院		43	－	－	－	－	43

(2)学年別回答件数内訳

学年区分	全体	横浜	湘南ひらつか	みなとみらい
1年次	66,209	39,821	6,600	19,788
2年次	54,525	31,913	6,383	16,229
3年次	30,481	19,622	2,818	8,041
4年次	10,428	6,820	697	2,911
大学院	43	22	1	20
合計	161,686	98,198	16,499	46,989

(3)履修学生別の回答件数内訳

	全学期	前学期	夏季集中	後学期
履修学生数※1	17,189	16,369	503	16,507
回答学生数※2	14,029	13,260	190	10,435
回答学生数/履修学生数	81.6%	81.0%	37.8%	63.2%

※1 : 1科目以上アンケート対象科目を履修している学生

※2 : 1科目以上アンケート対象科目を履修している学生のうち、1科目以上アンケートに回答した学生

(4)キャンパス別・受講者数別の回答件数内訳

受講者数区分	履修延べ人数	全体 回答件数	横浜 回答件数	湘南ひらつか 回答件数	みなとみらい 回答件数	区分別 回答率(%)
1～39人	95,640	56,639	27,834	5,571	23,234	59.2%
40～79人	41,723	22,223	12,799	3,602	5,822	53.3%
80～149人	67,175	31,820	20,066	5,759	5,995	47.4%
150～299人	96,832	42,337	30,560	1,567	10,210	43.7%
300人以上	21,518	8,667	6,939	0	1,728	40.3%
合計	322,888	161,686	98,198	16,499	46,989	50.1%
キャンパス別回答件数/全回答件数			60.7%	10.2%	29.1%	−

(5)関連　参考「受講者数別の開講授業科目数」

受講者数区分	全体	横浜	湘南ひらつか	みなとみらい
1～39人	5,682	2,710	780	2,192
40～79人	757	432	98	227
80～149人	630	411	94	125
150～299人	461	337	14	110
300人以上	60	50	0	10
合計	7,590	3,940	986	2,664

Ⅰ．授業アンケート調査結果

A. 学期別
B. 学年別・受講者数別
C. 学生所属学部別
D. 区分別
E. 授業形態×区分（キャンパス）別

本章を読むにあたって

●グラフに関して
グラフを見やすくするため、回答率2%以上の数値を記載しています

●「全学期」という表記に関して
本紙では、前学期＋夏季集中＋後学期の数値を「全学期」と記載しています

●ページ先頭のコメントに関して
A. 学期別の「夏季集中」、B. 学年別の「大学院」は母数が少ないためコメント対象外としています
D. 区分別の「湘南ひらつかキャンパス」は比較対象がないためコメント対象外としています

A. 学期別

A. 学期別（平均点・肯定回答率一覧）

＜学期別＞
・平均点、肯定回答率ともに前学期と後学期で大きな差はみられない。
・標準偏差をみてみると、4. 週平均の予習・復習時間、1. シラバス事前確認の順で差が大きく、 回答にバラツキがみられる。
逆に、15. 受講人数の適切さ、3. 出席率の順で標準偏差が小さく、回答のバラツキが小さいことがわかる。

区分		1	3	4	5	6	7	10	11	12	13	15
平均点	全学期	4.0	4.7	3.0	4.1	3.6	4.2	4.2	4.3	4.1	4.2	3.1
	全学期（標準偏差）	0.99	0.60	1.15	0.90	0.84	0.94	0.87	0.82	0.85	0.91	0.47
	前学期	4.0	4.7	3.0	4.1	3.6	4.2	4.1	4.2	4.1	4.2	3.1
	夏季集中	4.0	4.8	3.2	4.5	3.6	4.7	4.6	4.6	4.5	4.6	3.0
	後学期	4.0	4.7	3.0	4.2	3.6	4.2	4.2	4.3	4.2	4.3	3.1
肯定回答率	全学期	87.6%	98.0%	35.8%	81.0%	46.0%	80.7%	78.9%	80.6%	76.3%	78.9%	74.0%
	前学期	87.4%	98.0%	35.8%	80.5%	45.7%	80.0%	78.0%	79.8%	75.5%	77.9%	74.4%
	夏季集中	86.0%	96.5%	42.4%	92.4%	44.2%	93.6%	89.5%	83.1%	86.6%	87.8%	82.0%
	後学期	88.0%	98.0%	35.9%	81.9%	46.5%	82.0%	80.5%	81.9%	77.6%	80.5%	73.2%

※平均点の網掛けについて
4.0 は、全学期平均値から標準偏差の1/2以上大きい数値を示す
2.0 は、全学期平均値から標準偏差の1/2以上小さい数値を示す

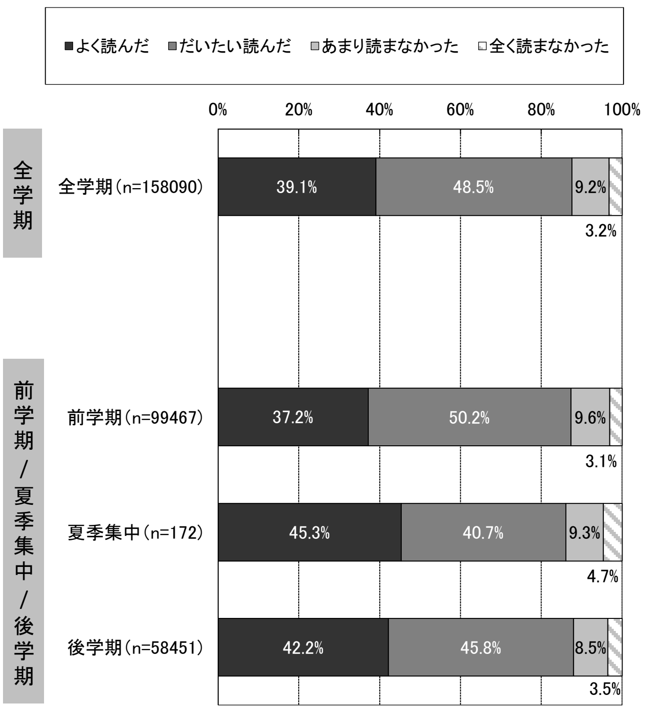
※肯定回答率の網掛けについて
90.0 は、全学期平均値から10%以上大きい数値を示す
10.0 は、全学期平均値から10%以上小さい数値を示す

A. 学期別

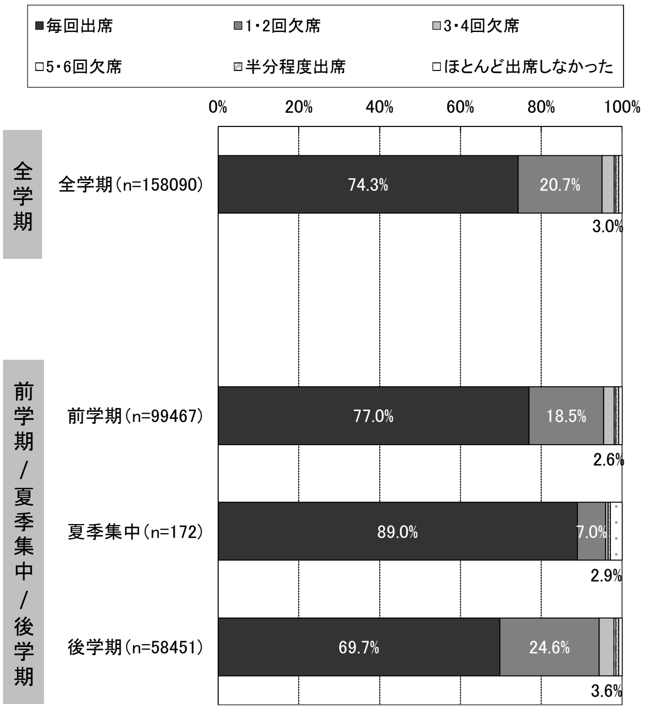
＜全学期＞
・シラバス事前確認は、「よく読んだ」「だいたい読んだ」を合わせると87.6%である。
・履修動機は、「シラバスで興味・関心を持ったから」が43.2%で最も高く、
「学修目標上必要があったから」が33.2%で続いている。
・出席率は、74.3%が「毎回出席」、「1・2回欠席」を合わせると、95.0%となり、出席率は良好といえる。

＜前学期・後学期＞
・シラバス事前確認は、後学期のほうが「よく読んだ」の回答が多く、より活用された傾向にある。
・履修動機は、前・後学期で大きな差はなく、「シラバスで興味・関心を持ったから」の回答率が高い。
・出席率は、後学期になると「毎回出席」が減り、「1・2回欠席」「3・4回欠席」が増えている。

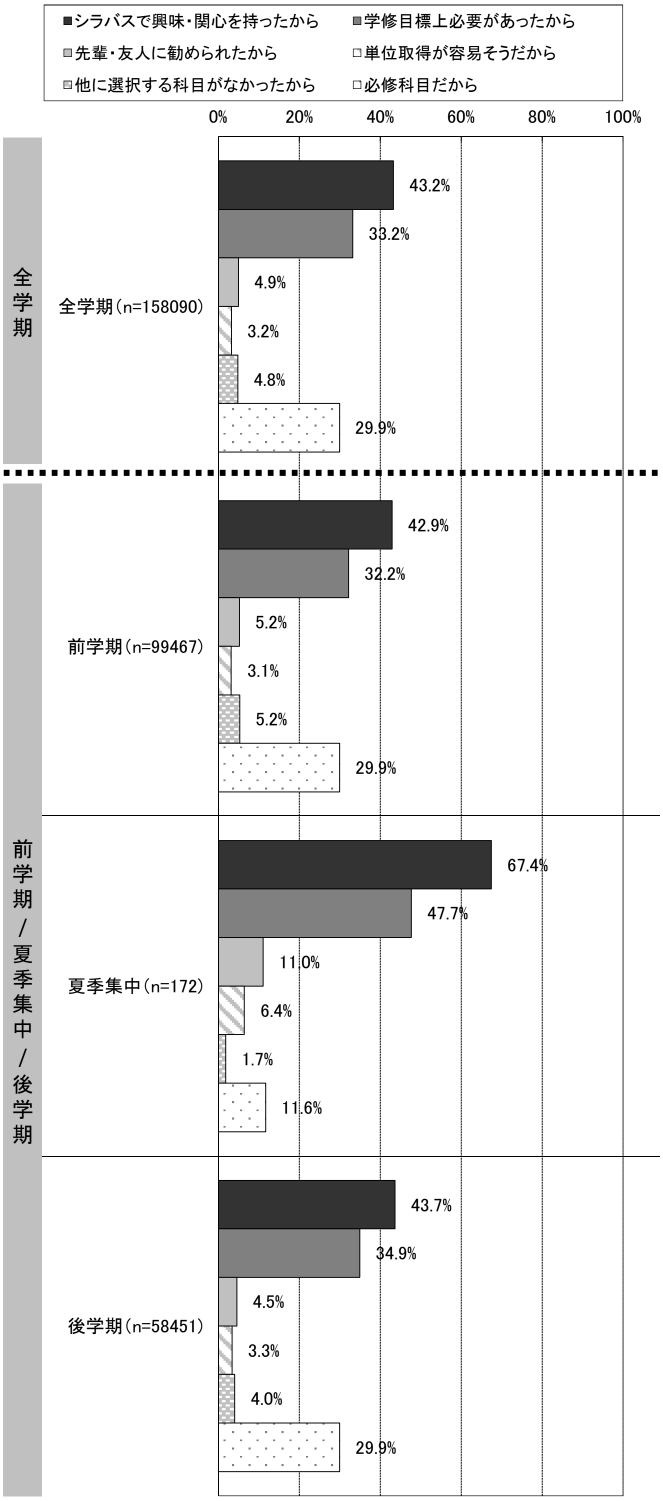
1.シラバス事前確認



3.出席率



2.履修動機

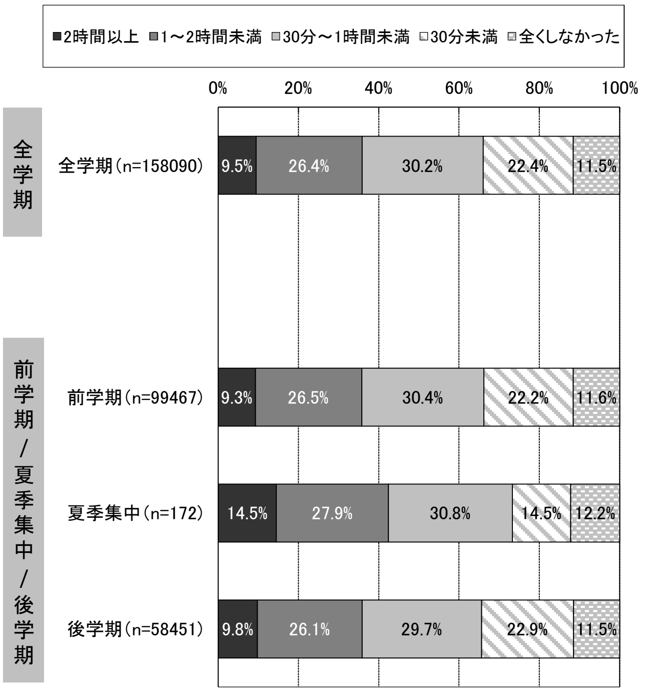


A. 学期別

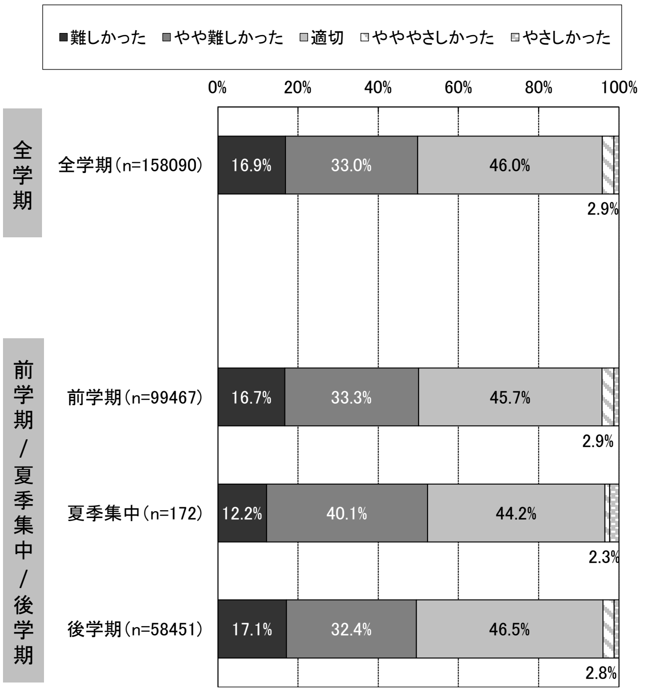
＜全学期＞
・週平均の予習・復習時間は、「30分～1時間未満」が30.2%で最も高く、「1～2時間未満」が26.4%で続いている。
・授業への積極的な取り組みは、「そう思う」「ややそう思う」を合わせると81.0%となり、概ね積極的に取り組まれているといえる。
・授業難易度は、46.0%が「適切」と回答しているが、「難しい」「とても難しい」を合わせると49.9%なり、授業が難しいと感じている学生が多い傾向にある。
・履修充足度は、「そう思う」「ややそう思う」を合わせると80.7%となり、満足している学生が多いといえる。

＜前学期・後学期＞
・いずれの設問についても、前・後学期で目立つ差はみられない。

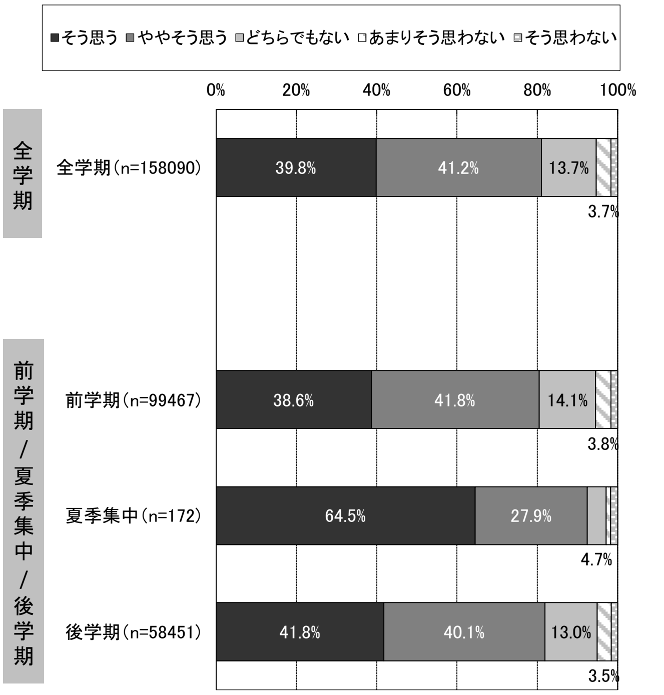
4.週平均の予習・復習時間



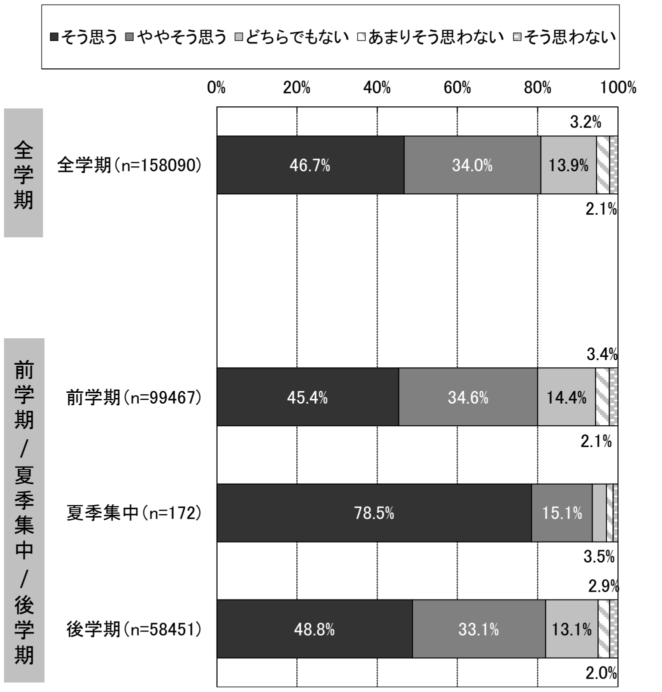
6.授業難易度



5.授業への積極的な取り組み



7.履修充足度

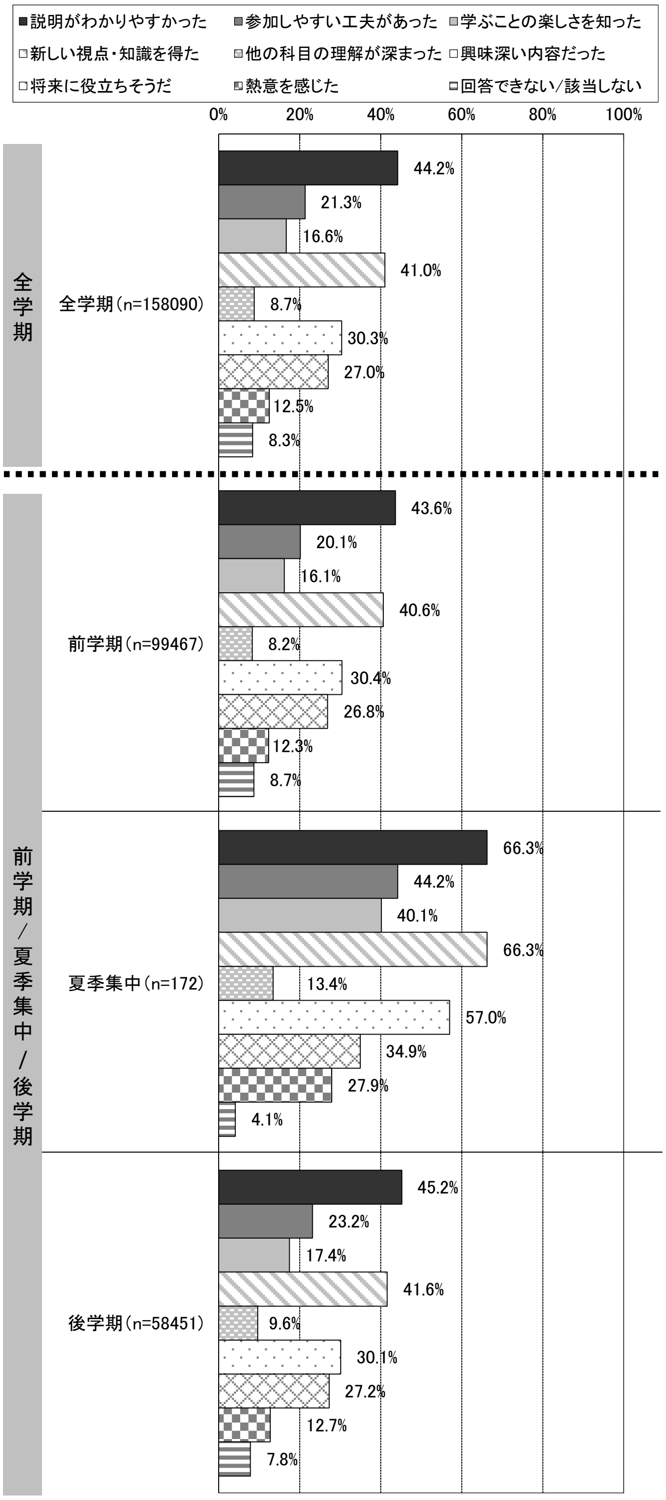


A. 学期別

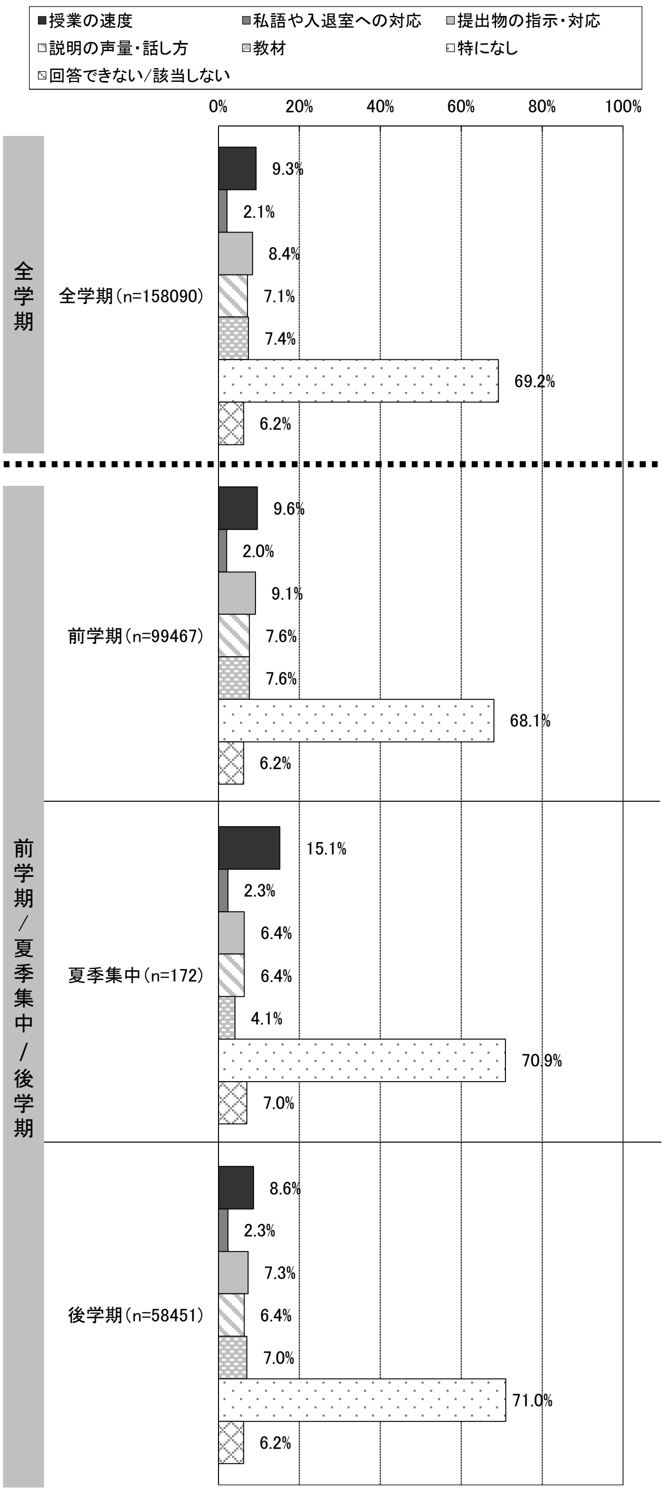
＜全学期＞
・この授業で良かったことは、「説明がわかりやすかった」が44.2%、次いで「新しい視点・知識を得た」が41.0%、「興味深い内容だった」が30.3%と続いている。
・この授業で改善が必要なことは、「特になし」が69.2%となっており、その他の項目は10%未満となっている。

＜前学期・後学期＞
・この授業で良かったこと、この授業で改善が必要なことともに、前・後学期で大きな差はみられない。

8.この授業で良かったこと



9.この授業で改善が必要なこと

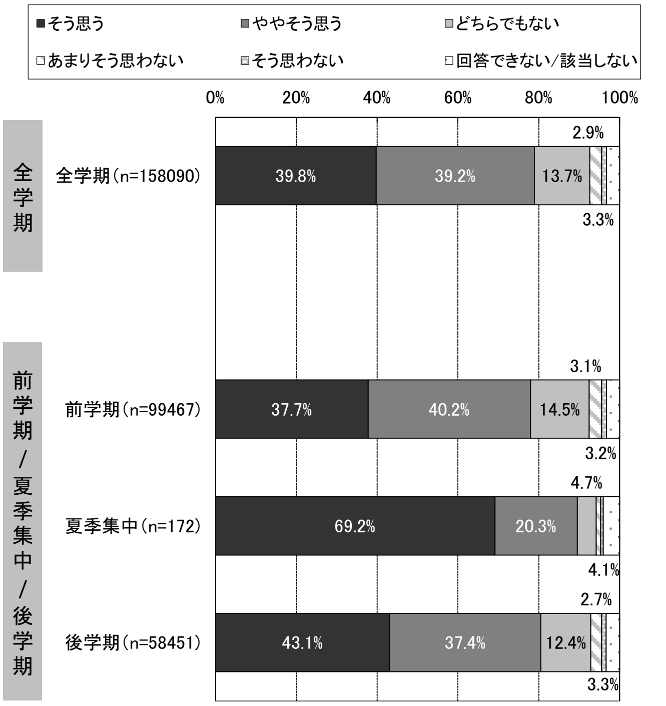


A. 学期別

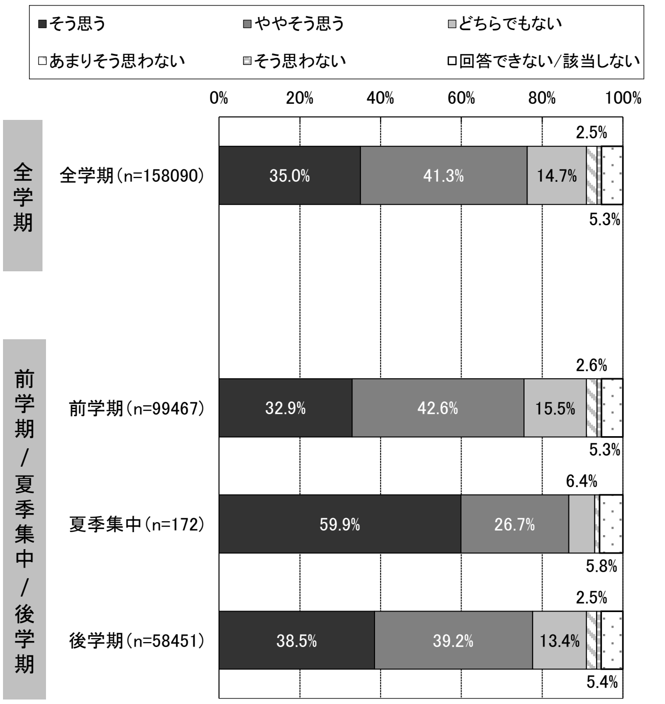
＜全学期＞
・到達目標の明確化は、「そう思う」が39.8%、「ややそう思う」が39.2%で肯定回答が多数となっている。
・シラバスに沿った授業は、「そう思う」が44.0%、「ややそう思う」36.5%で肯定回答が多数となっている。
・到達目標達成度は、「そう思う」が35.0%、「ややそう思う」41.3%で肯定回答が多数となっている。
・事前・事後の学習指示は、「そう思う」が44.1%、「ややそう思う」34.8%で肯定回答が多数となっている。

＜前学期・後学期＞
・いずれの設問についても、後学期のほうが「そう思う」の回答が多く、やや高めの評価となっている。

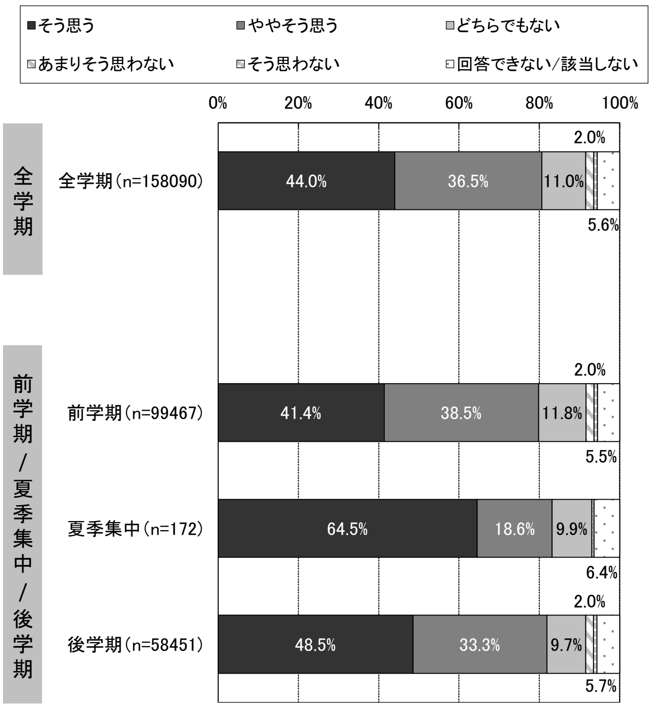
10.到達目標の明確化



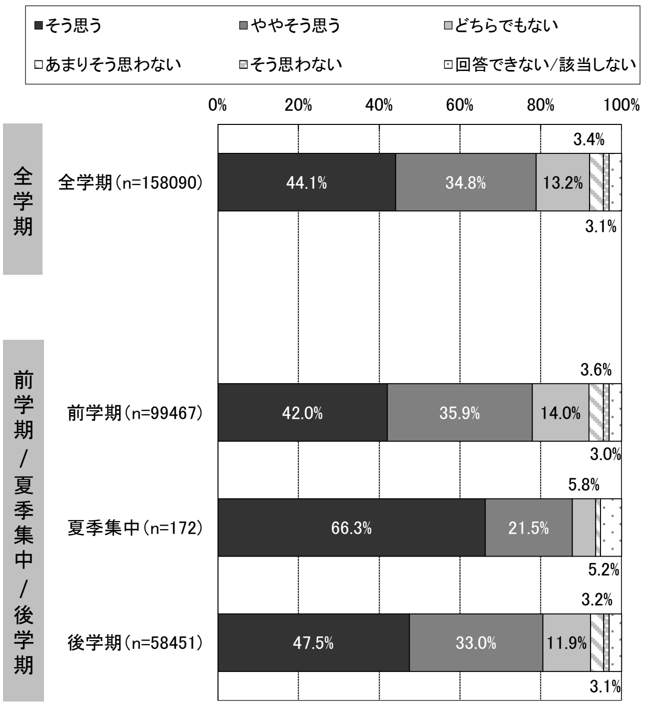
12.到達目標達成度



11.シラバスに沿った授業



13.事前・事後の学習指示

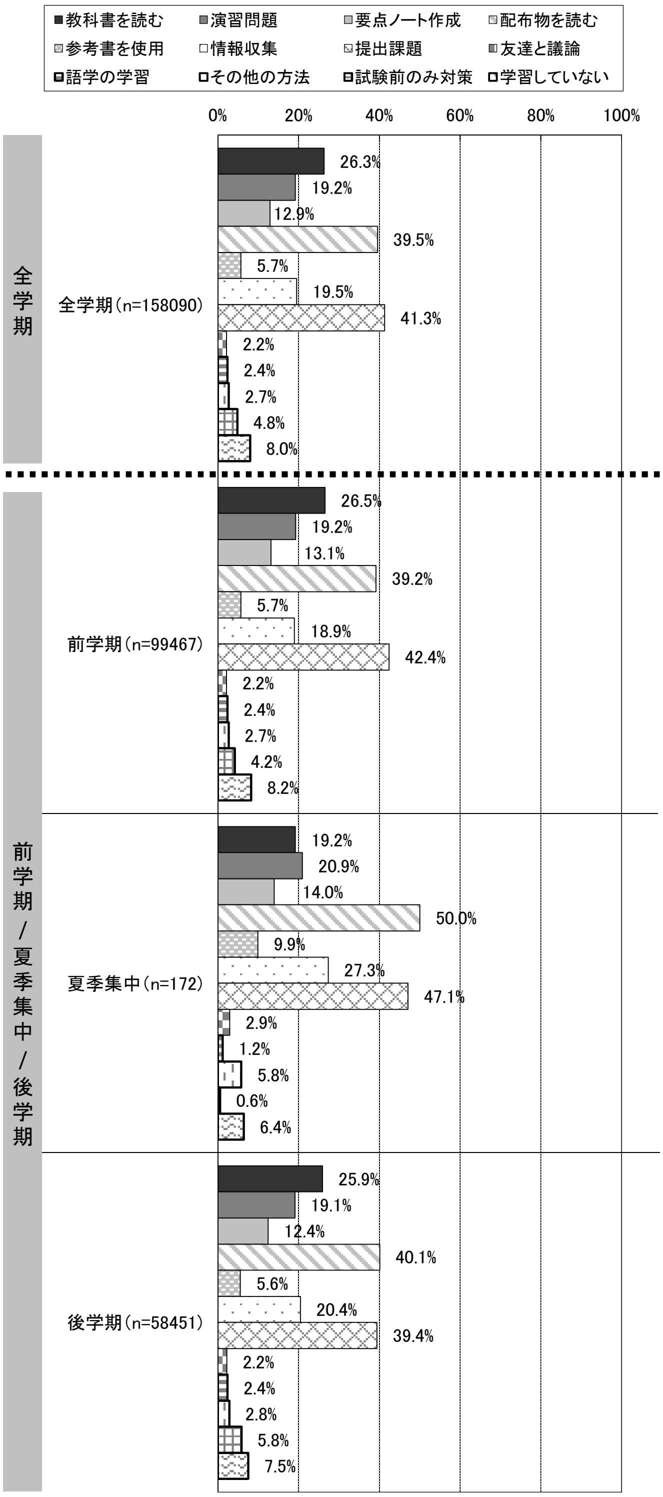


A. 学期別

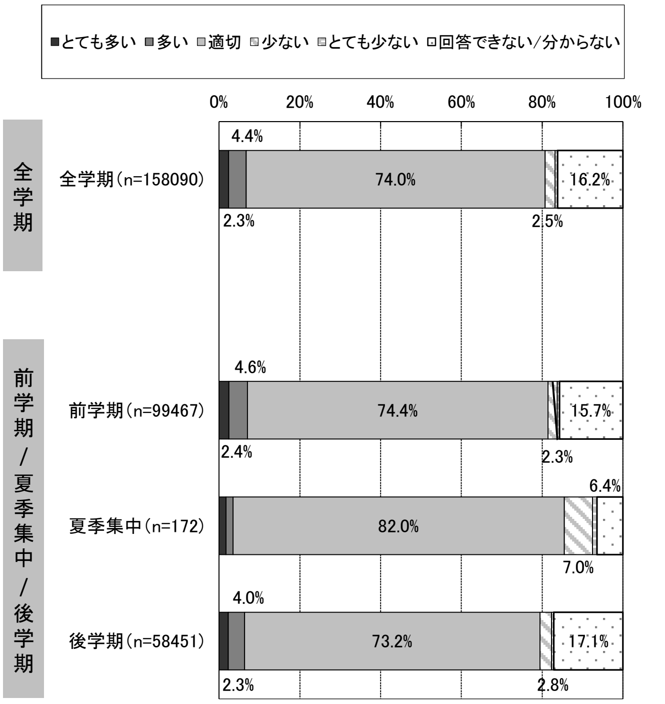
＜全学期＞
・事前・事後学習の方法は、「提出課題」が41.3%、次いで「配布物を読む」が39.5%、「教科書を読む」が26.3%と続いている。
・受講人数の適切さは、74.0%が「適切」と回答しており、「多い」「とても多い」、「少ない」「とても少ない」への回答はすべて合わせても10%未満となっている。

＜前学期・後学期＞
・事前・事後学習の方法は、前学期は「提出課題」「配布物を読む」「教科書を読む」の順に多く、後学期は「配布物を読む」「提出課題」「教科書を読む」の順に多い。
・受講人数の適切さは、前・後学期で目立つ差はみられない。

14.事前・事後学習の方法



15.受講人数の適切さ

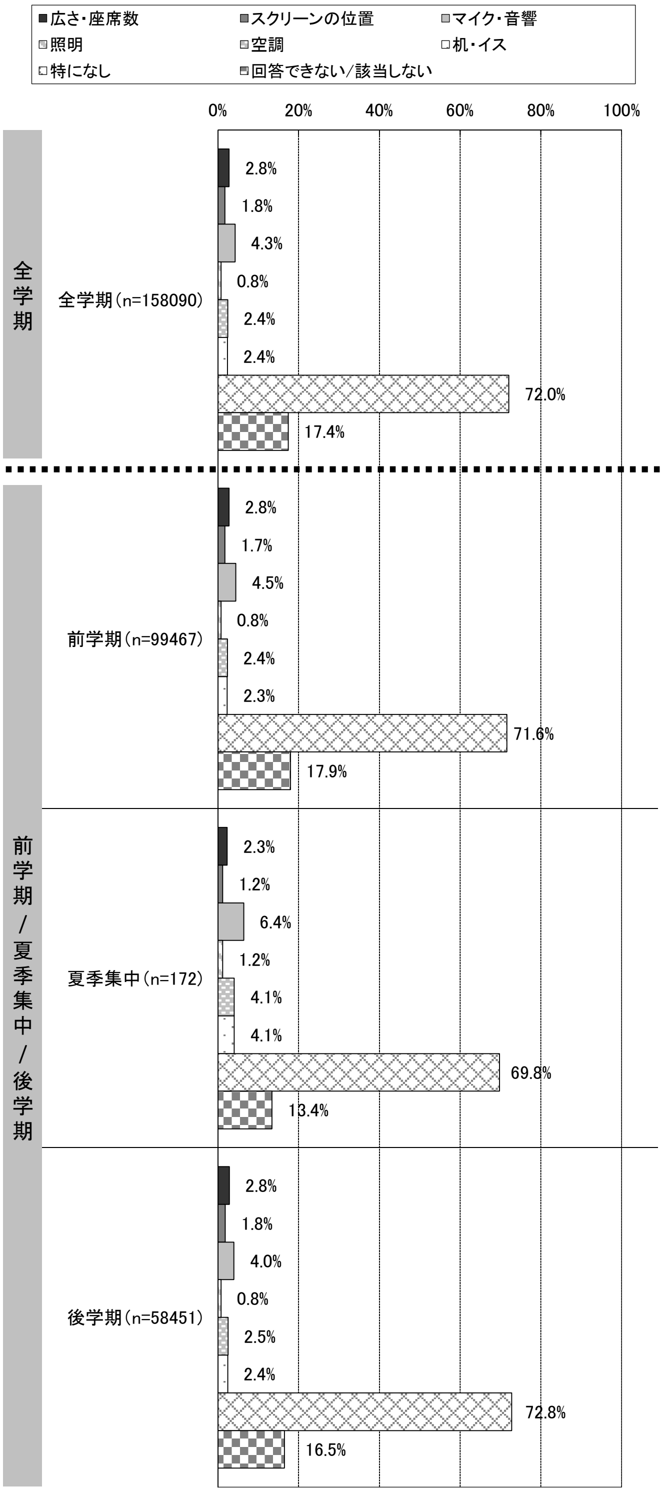


A. 学期別

＜全学期＞
・教室の設備・環境で改善が必要なことは、「マイク・音響」が4.3%、次いで「広さ・座席数」が2.8%となっている。「特になし」は72.0%である。

＜前学期・後学期＞
・教室の設備・環境で改善が必要なことは、前・後学期で目立つ差はみられない。

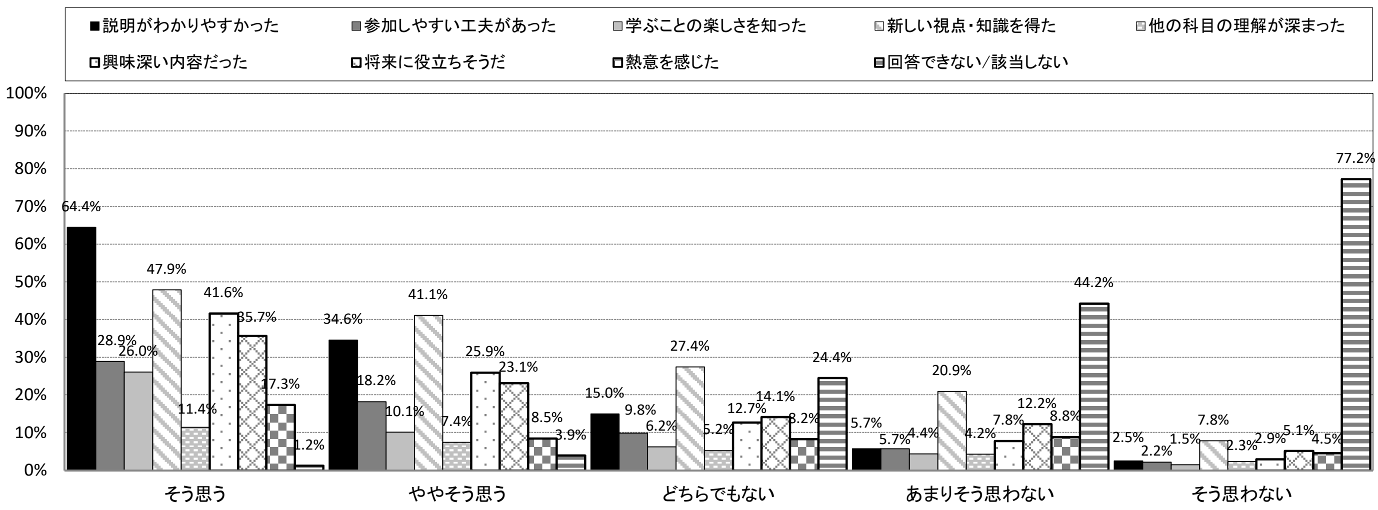
16.教室の設備・環境で改善が必要なこと



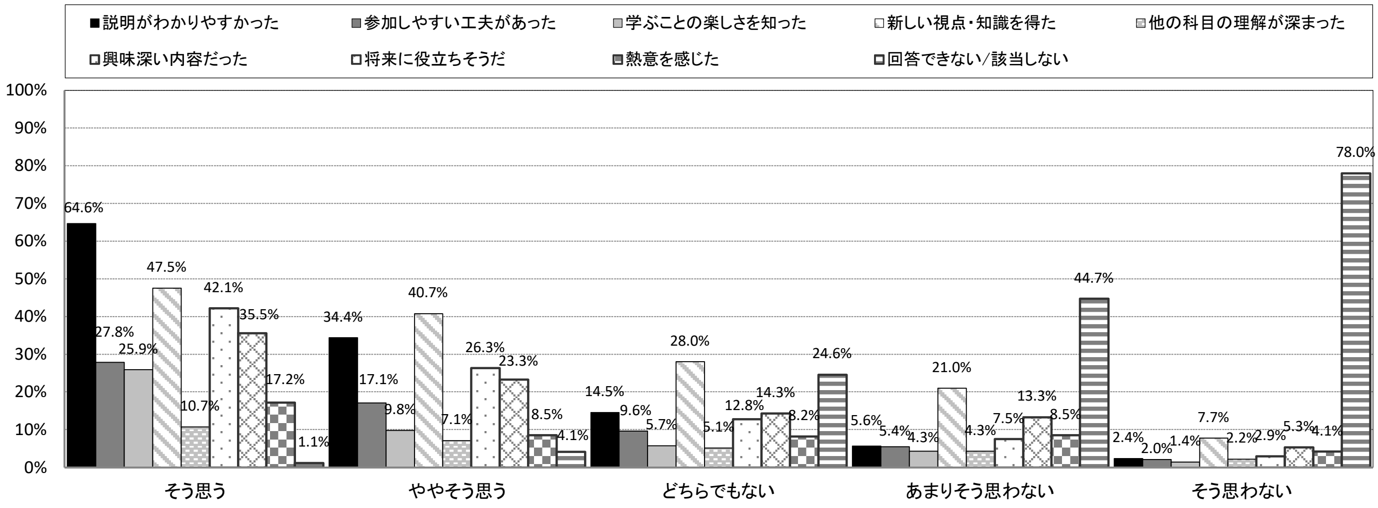
7. 履修充足度と8. この授業で良かったことの各選択肢をクロス集計した。
・履修充足度の評価が高いほど、この授業で良かったことの各選択肢への回答が多く、
当然といえる結果となっている。

7. 履修充足度 と 8. この授業で良かったこと の各選択肢とのクロス集計

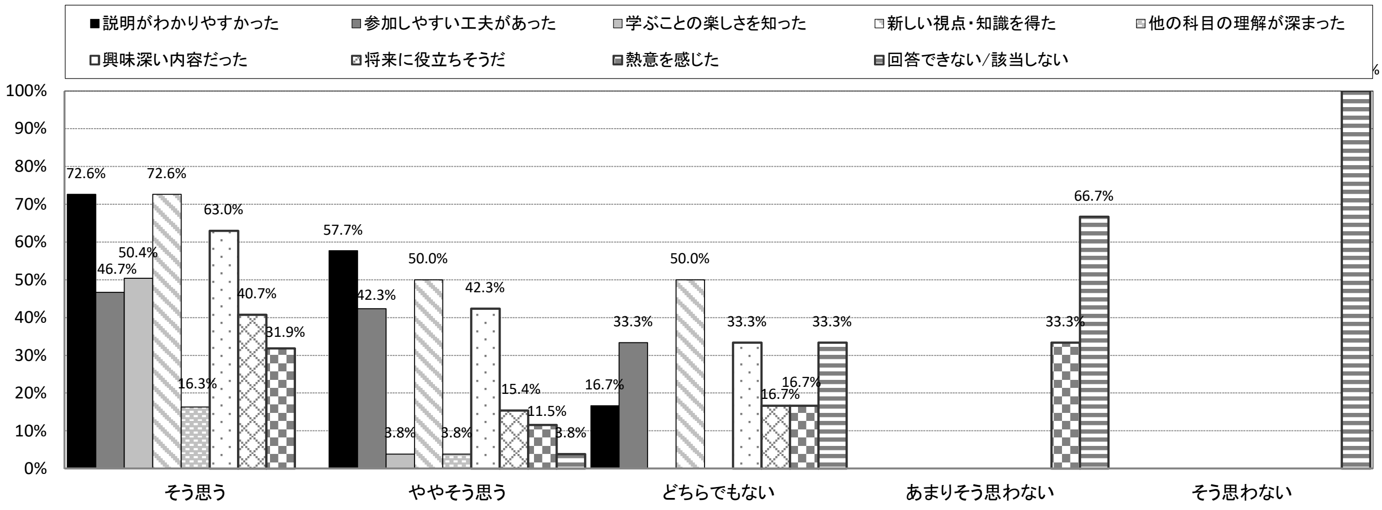
全学期



前学期

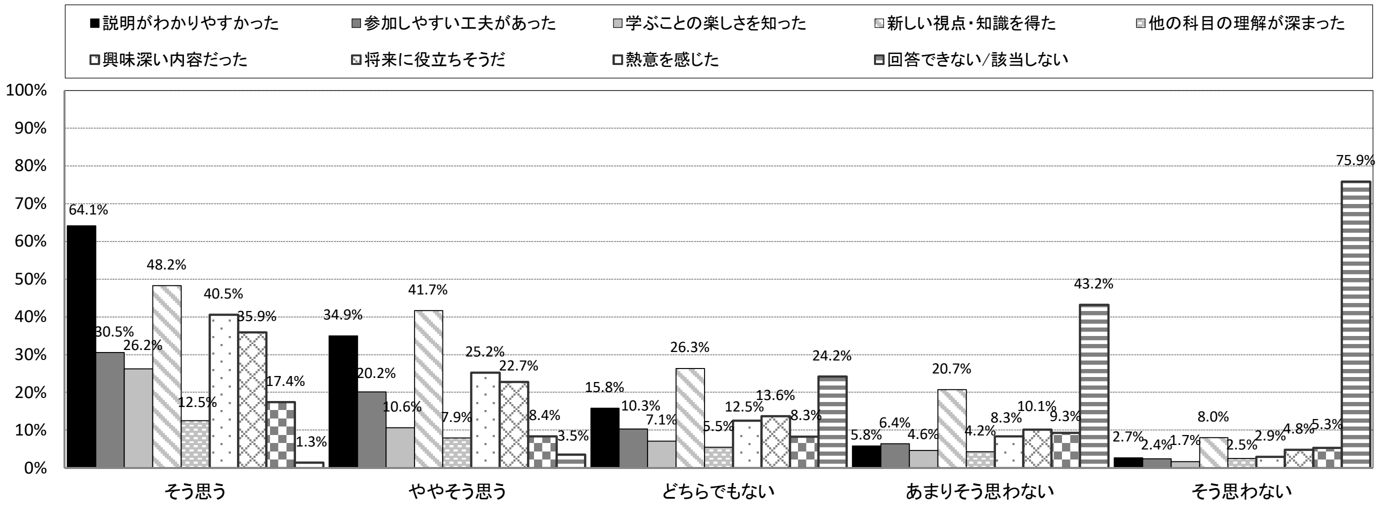


夏季集中



7. 履修充足度 と 8. この授業で良かったこと の各選択肢とのクロス集計

後学期

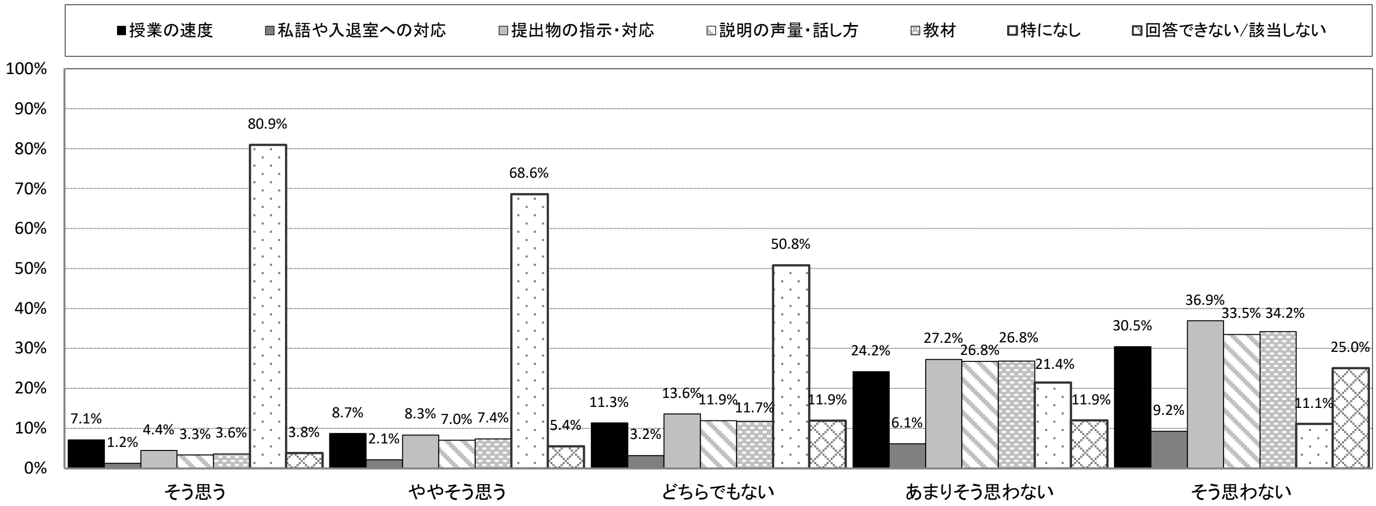


A. 学期別(クロス集計)

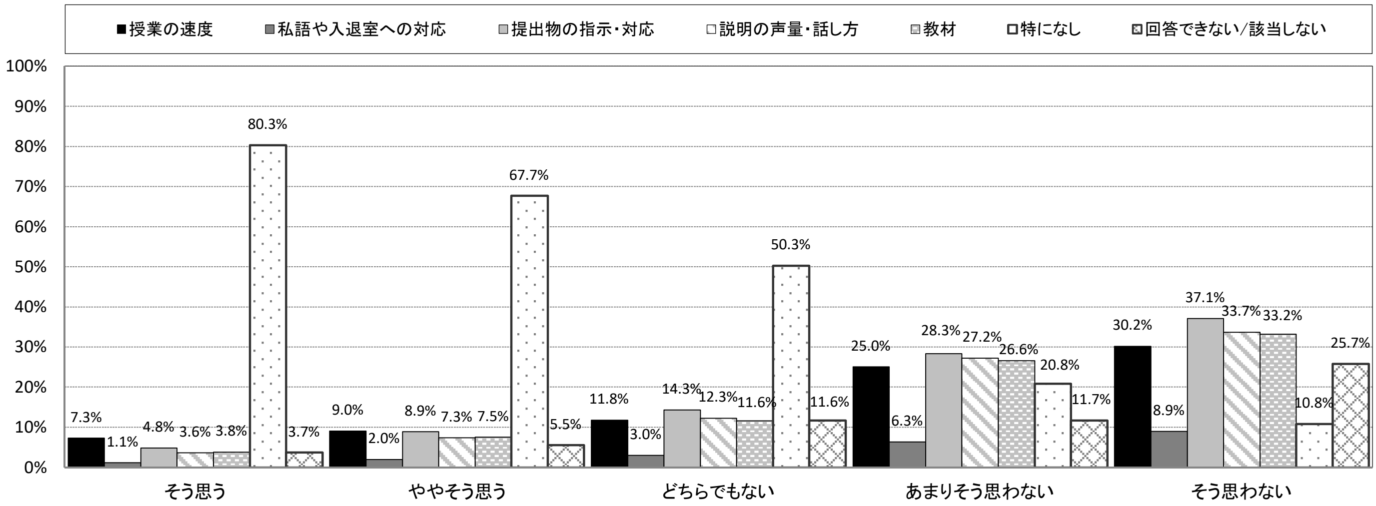
7. 履修充足度と9. この授業で改善が必要なことの各選択肢をクロス集計した。
・履修充足度の評価が低いほど、この授業で改善が必要なことの各選択肢への回答が多く、
当然といえる結果となっている。

7. 履修充足度 と 9. この授業で改善が必要なこと の各選択肢とのクロス集計

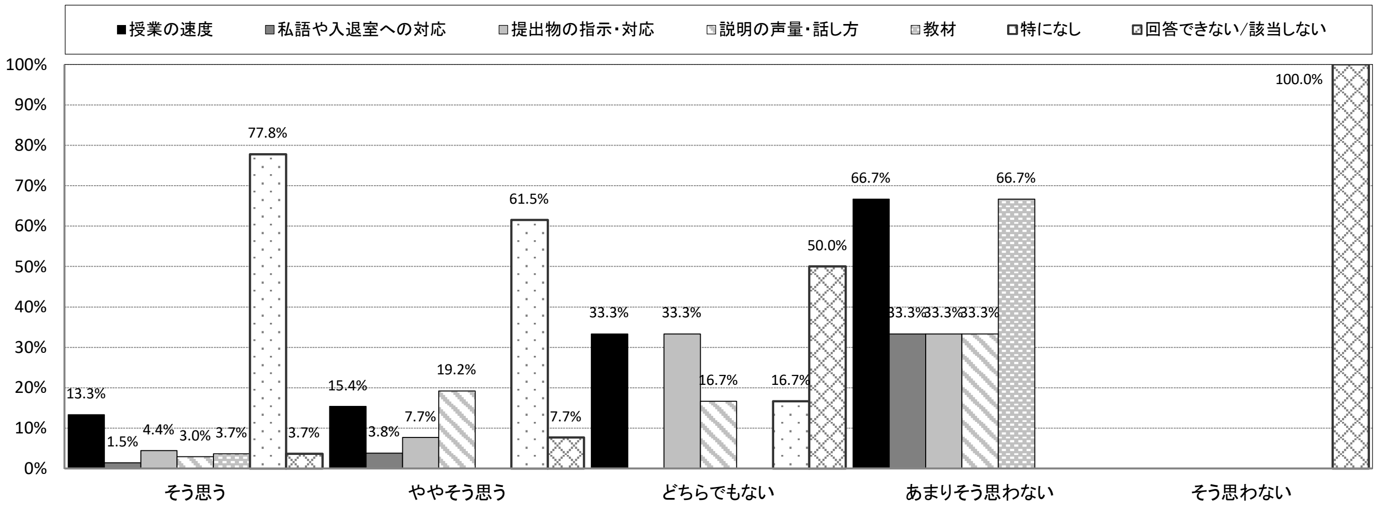
全学期



前学期



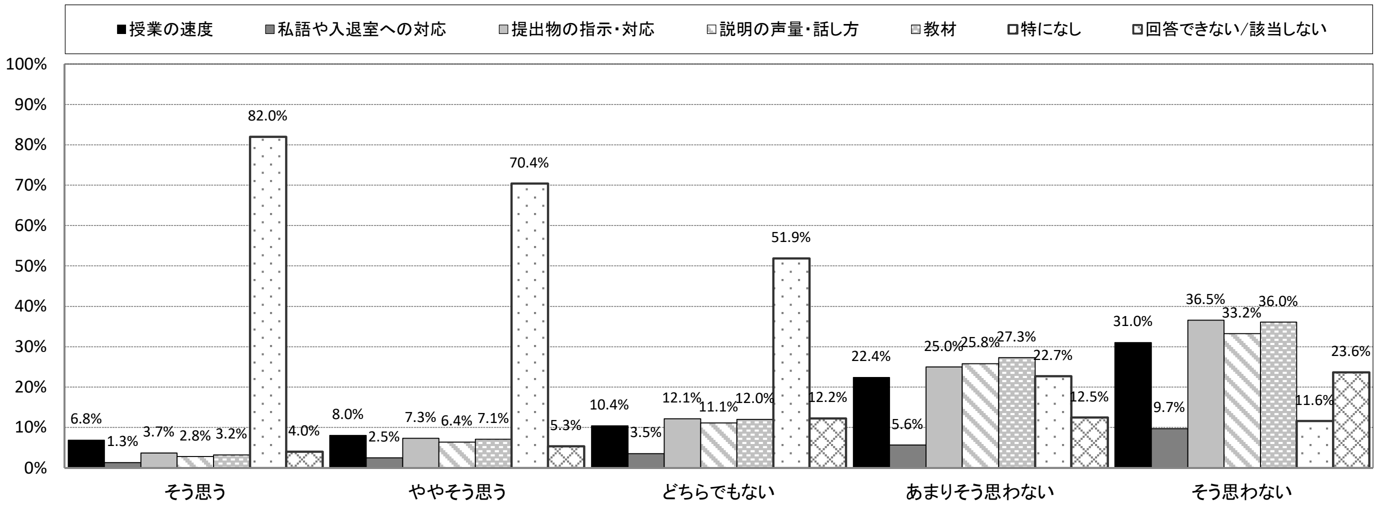
夏季集中



A. 学期別（クロス集計）

7. 履修充足度 と 9. この授業で改善が必要なこと の各選択肢とのクロス集計

後学期

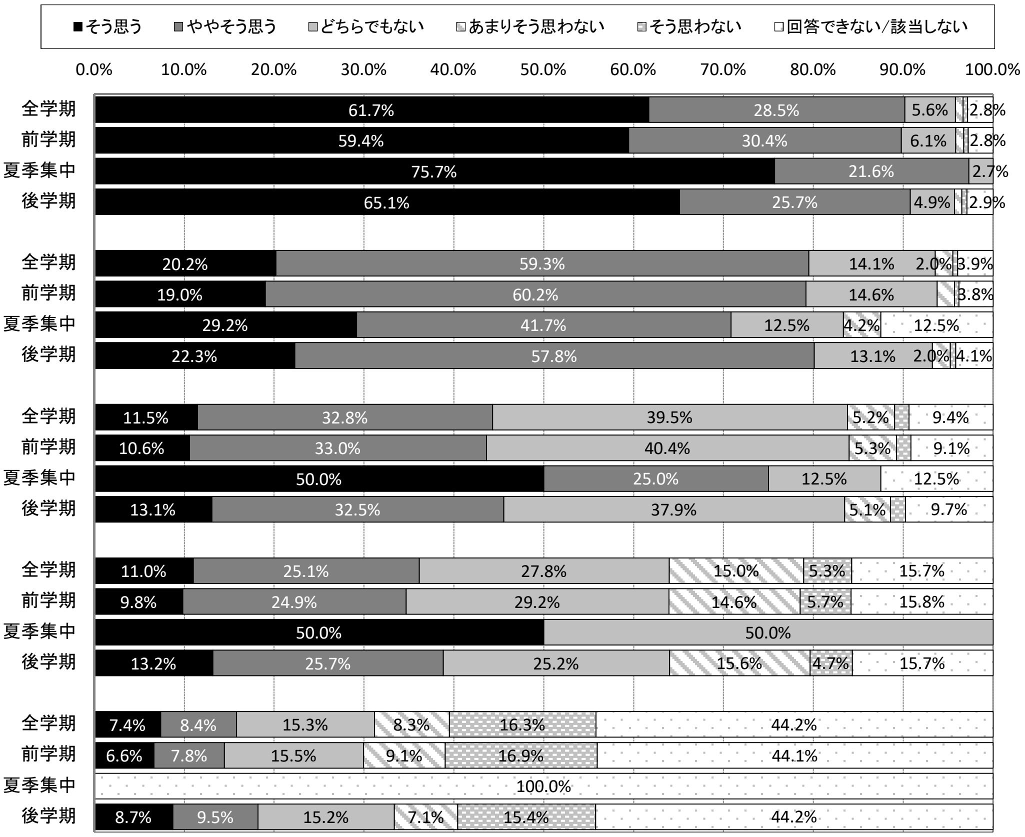


A. 学期別（クロス集計）

12. 到達目標達成度と5. 授業への積極的な取り組みの各選択肢をクロス集計した。
・授業に積極的に取り組んでいるほど、到達目標達成度の肯定回答率が高くなっている。

12. 到達目標達成度 と 5. 授業への積極的な取り組み の各選択肢とのクロス集計

5.授業への積極的な取り組み の各選択肢の肯定回答率	
そう思う	
全学期	90.2%
前学期	89.8%
夏季集中	97.3%
後学期	90.8%
ややそう思う	
全学期	79.5%
前学期	79.2%
夏季集中	70.8%
後学期	80.1%
どちらでもない	
全学期	44.3%
前学期	43.6%
夏季集中	75.0%
後学期	45.6%
あまりそう思わない	
全学期	36.1%
前学期	34.7%
夏季集中	50.0%
後学期	38.8%
そう思わない	
全学期	15.8%
前学期	14.5%
夏季集中	0.0%
後学期	18.2%

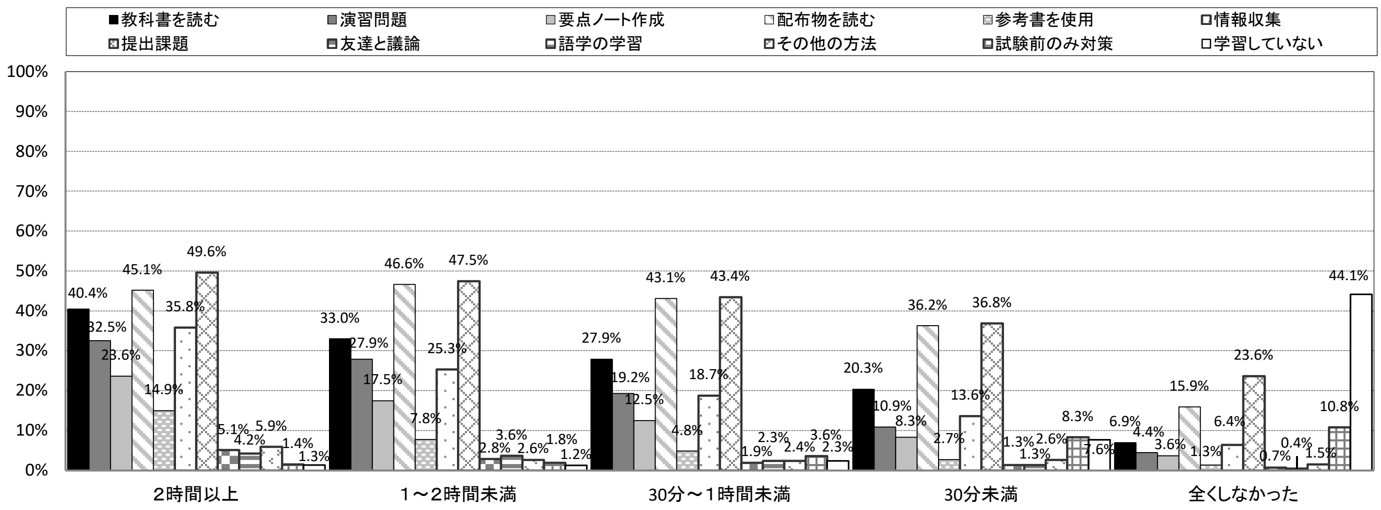


A. 学期別(クロス集計)

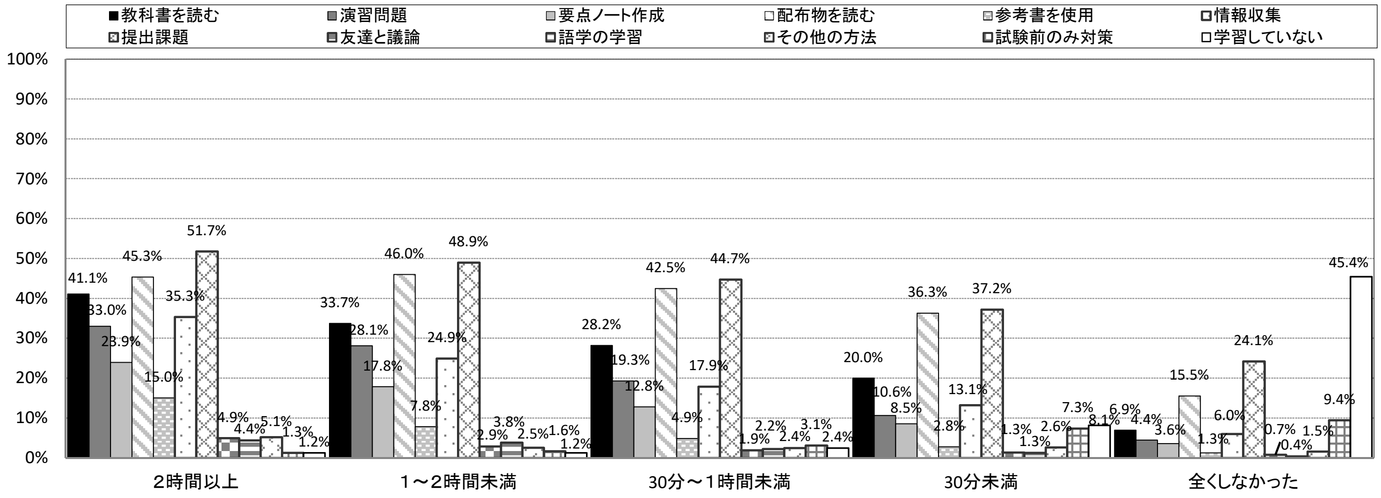
4. 週平均の予習・復習時間と14. 事前・事後学習の方法の各選択肢をクロス集計した。
・週平均の予習・復習時間が長いほど、事前・事後学習の方法の各選択肢への回答が多くなっているが、
「配布物を読む」と「提出課題」は、予習・復習時間の長さによる違いが小さい。

4. 週平均の予習・復習時間 と 14. 事前・事後学習の方法 の各選択肢とのクロス集計

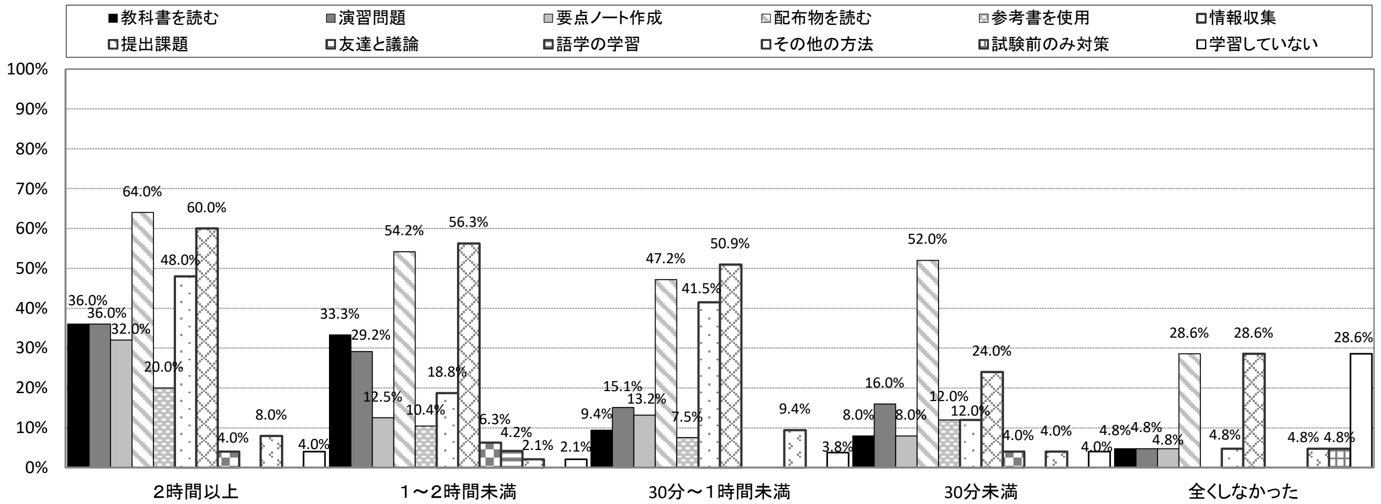
全学期



前学期

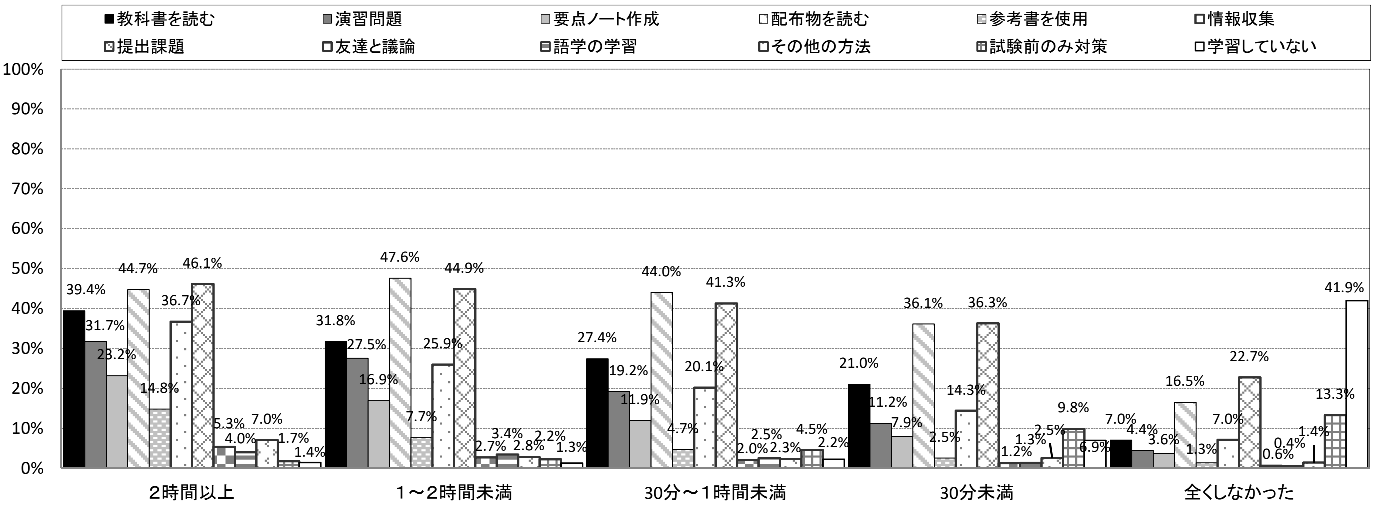


夏季集中



4. 週平均の予習・復習時間 と 14. 事前・事後学習の方法 の各選択肢とのクロス集計

後学期



B. 学年別・受講者数別

B. 学年別・受講者数別（平均点・肯定回答率一覧）

＜学年別＞
・各設問で平均点の大きな差がみられないが、「1年生」で4. 週平均の予習・復習時間が低めとなっている。

＜受講者数別＞
・各設問で平均点の大きな差がみられないが、「40名未満」で5. 授業への積極的な取り組みが高め、
6. 授業難易度が低めとなっている。

区分		1	3	4	5	6	7	10	11	12	13	15
平均点	全体	4.0	4.7	3.0	4.1	3.6	4.2	4.2	4.3	4.1	4.2	3.1
	全体（標準偏差）	0.99	0.60	1.15	0.90	0.84	0.94	0.87	0.82	0.85	0.91	0.47
	1年次	3.9	4.7	2.8	4.1	3.6	4.2	4.1	4.3	4.1	4.2	3.1
	2年次	4.0	4.8	3.1	4.1	3.6	4.2	4.2	4.3	4.1	4.2	3.1
	3年次	4.1	4.7	3.1	4.1	3.6	4.2	4.2	4.3	4.1	4.2	3.0
	4年次	4.1	4.5	3.2	4.2	3.6	4.3	4.3	4.4	4.3	4.3	3.0
	大学院	4.3	4.7	3.6	4.8	3.2	4.9	4.8	4.8	4.8	4.9	3.0
	40名未満	3.9	4.7	3.1	4.3	3.5	4.3	4.2	4.3	4.2	4.3	3.0
	40名以上80名未満	3.9	4.7	3.1	4.1	3.7	4.1	4.1	4.2	4.1	4.1	3.1
	80名以上120名未満	4.0	4.7	3.2	4.0	3.8	4.1	4.1	4.2	4.1	4.1	3.1
	120名以上200名未満	4.0	4.7	2.9	4.1	3.7	4.1	4.1	4.3	4.1	4.1	3.1
	200名以上	4.1	4.8	2.9	4.1	3.6	4.2	4.2	4.3	4.1	4.2	3.1
肯定回答率	全体	87.6%	98.0%	35.8%	81.0%	46.0%	80.7%	78.9%	80.6%	76.3%	78.9%	74.0%
	1年次	84.3%	98.2%	30.5%	80.8%	45.6%	80.0%	77.3%	78.8%	75.1%	78.0%	74.1%
	2年次	88.8%	98.5%	38.4%	80.7%	45.5%	80.3%	78.7%	80.4%	75.4%	78.9%	72.9%
	3年次	91.6%	97.8%	40.2%	81.3%	46.6%	82.1%	81.5%	83.9%	79.1%	79.5%	75.4%
	4年次	89.3%	95.1%	42.2%	82.7%	49.5%	83.8%	82.1%	82.6%	80.0%	81.5%	75.0%
	大学院	100.0%	100.0%	62.8%	100.0%	81.4%	97.7%	93.0%	97.7%	95.3%	100.0%	81.4%
	40名未満	82.7%	98.7%	37.3%	85.4%	51.0%	83.9%	80.2%	80.0%	77.1%	83.3%	83.0%
	40名以上80名未満	87.0%	98.0%	38.6%	79.0%	41.7%	79.0%	77.6%	79.5%	74.2%	76.5%	74.7%
	80名以上120名未満	88.2%	97.9%	42.3%	77.9%	39.3%	77.1%	77.1%	79.7%	74.0%	75.8%	69.6%
	120名以上200名未満	90.3%	97.3%	32.1%	77.9%	44.4%	78.4%	78.0%	80.9%	75.4%	75.5%	68.0%
	200名以上	92.8%	97.6%	30.8%	79.8%	46.6%	81.0%	79.6%	82.5%	78.4%	78.0%	67.0%

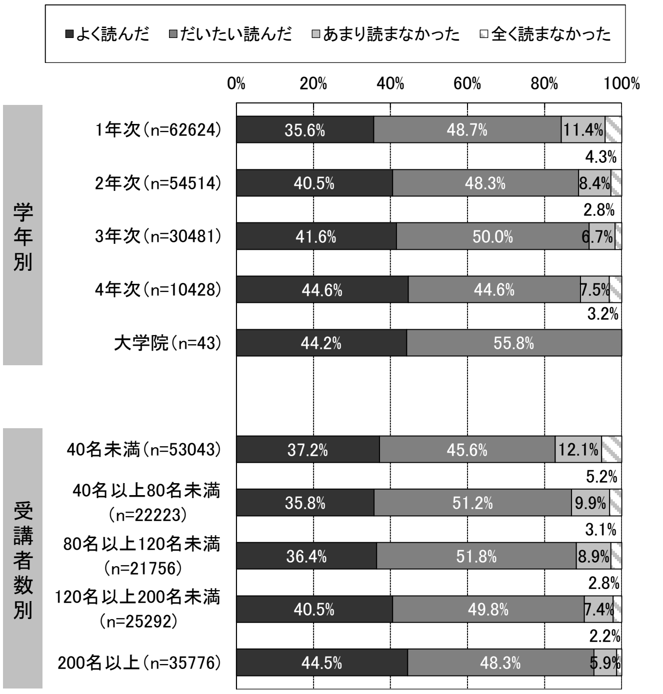
※平均点の網掛けについて
4.0 は、全体平均値から標準偏差の1/2以上大きい数値を示す
2.0 は、全体平均値から標準偏差の1/2以上小さい数値を示す

※肯定回答率の網掛けについて
90.0 は、全体平均値から10%以上大きい数値を示す
10.0 は、全体平均値から10%以上小さい数値を示す

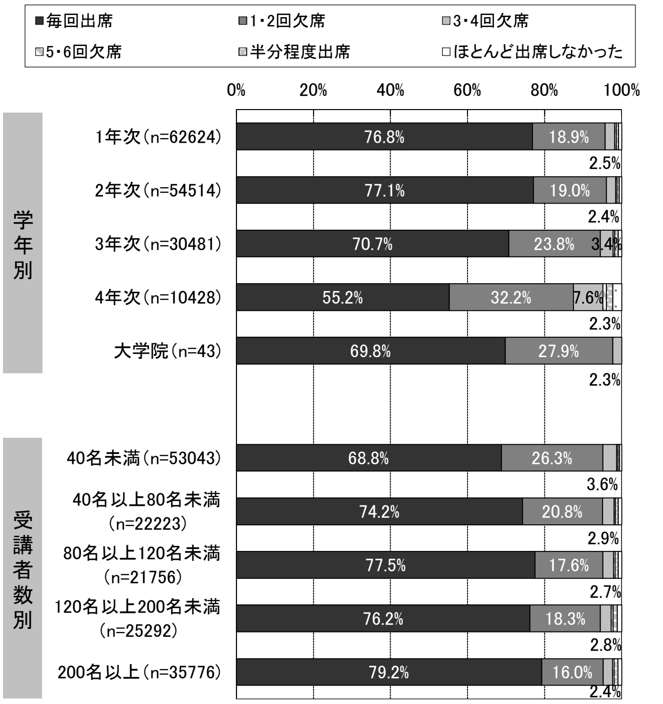
B. 学年別・受講者数別

＜学年別＞
・シラバス事前確認は、学年が進むほど「よく読んだ」と回答している割合が高くなる。
・履修動機は、学年が進むにつれて「シラバスで興味・関心をもったから」と回答する割合が高くなる。
逆に、学年が進むにつれて「必修科目だから」と回答する割合が低くなる。
・出席率は、1年次～3年次は「毎回出席」が7割を超え、「1・2回欠席」を合わせると9割を超えている。
4年次が低めではあるが、「毎回出席」と「1・2回欠席」を合わせると87.4%となっている。
＜受講者数別＞
・シラバス事前確認は、受講者数が多いほど「よく読んだ」「だいたい読んだ」と回答している割合が高くなる。
・履修動機は、40名未満のクラスでは、50.9%と約半数が「必修科目だから」であった。120名以上のクラスでは、「シラバスで興味・関心をもったから」の割合が高くなっている。
・出席率は「毎回出席」と「1・2回欠席」を合わせると差がないが、「毎回出席」をみると40名未満が低め、200名以上が高めとなっている。

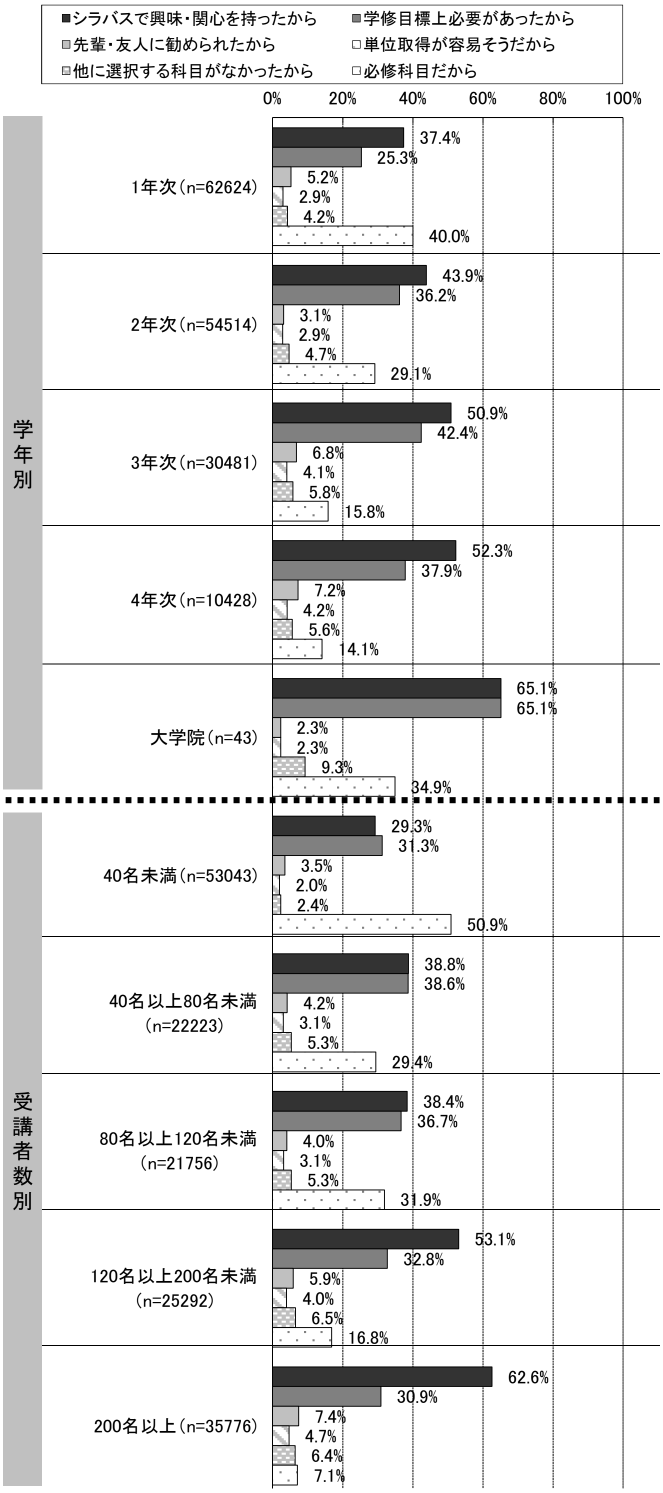
1.シラバス事前確認



3.出席率



2.履修動機

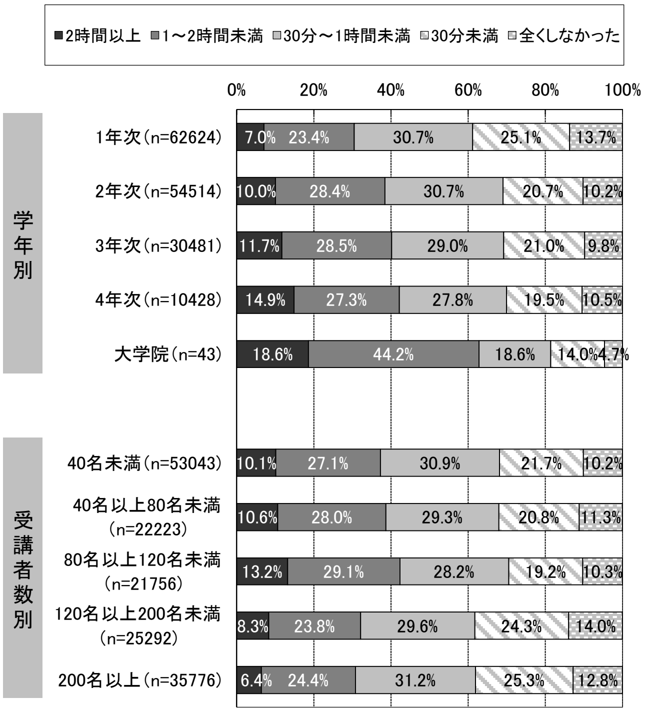


B. 学年別・受講者数別

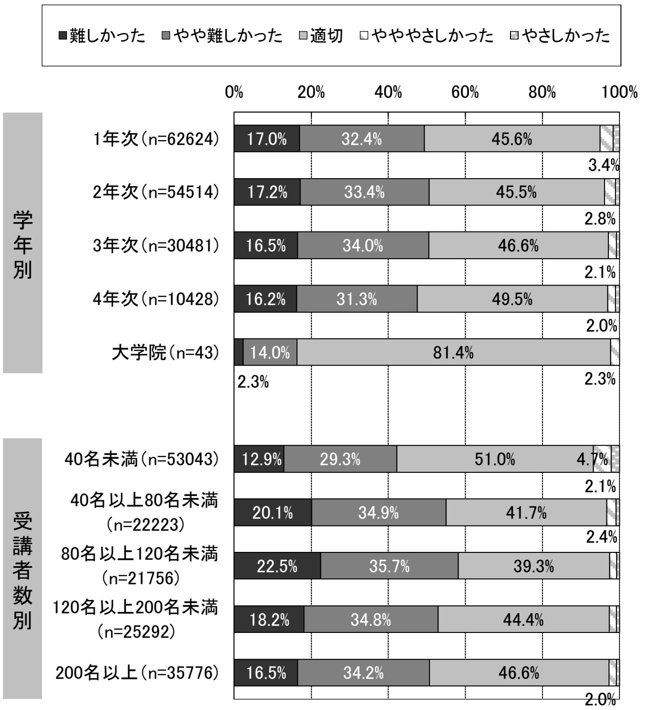
＜学年別＞
・週平均の予習・復習時間は、学年が進むほど長くなる傾向にある。
・積極的な取り組み、履修充足度では目立った差はないが、「そう思う」は4年次が高めとなっている。
・授業難易度は目立った差はみられない。

＜受講者数別＞
・週平均の予習・復習時間は、「80名以上120名未満」が最も長くなっているが、120名以上になると短くなっている。
・積極的な取り組みは、「40名未満」の肯定回答の割合が最も高く、他は大きな差がない。
・授業難易度は、「40名未満」だと「難しかった」「やや難しかった」の割合が低くなっている。
・履修充足度は、「40名未満」の肯定回答の割合が最も高く、次いで「200名以上」となっている。

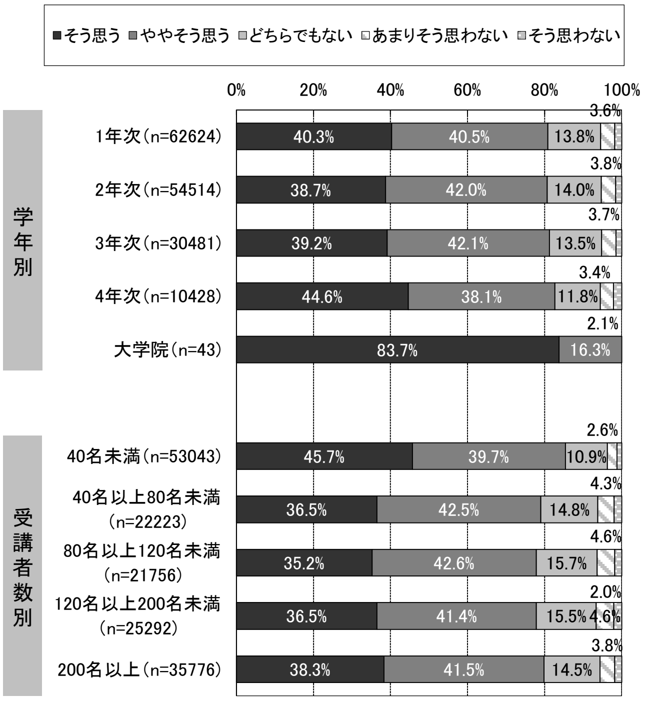
4.週平均の予習・復習時間



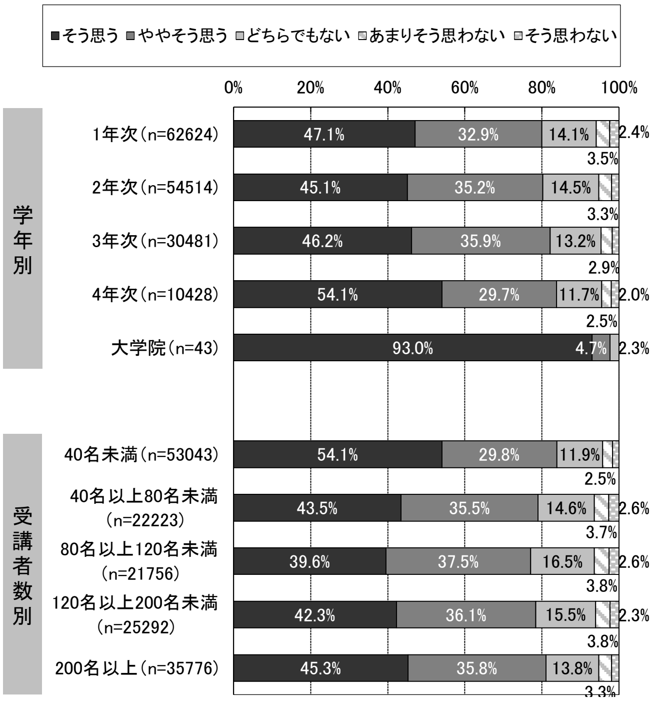
6.授業難易度



5.授業への積極的な取り組み



7.履修充足度

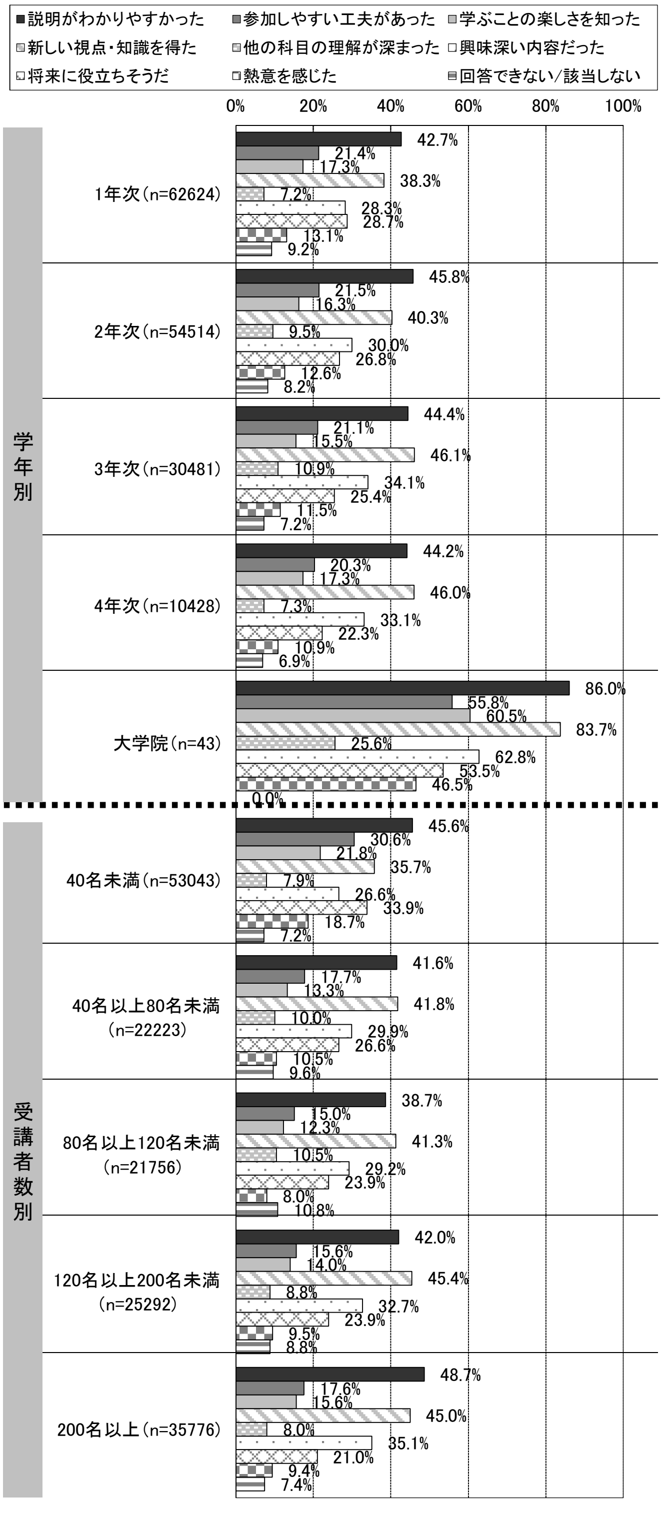


B. 学年別・受講者数別

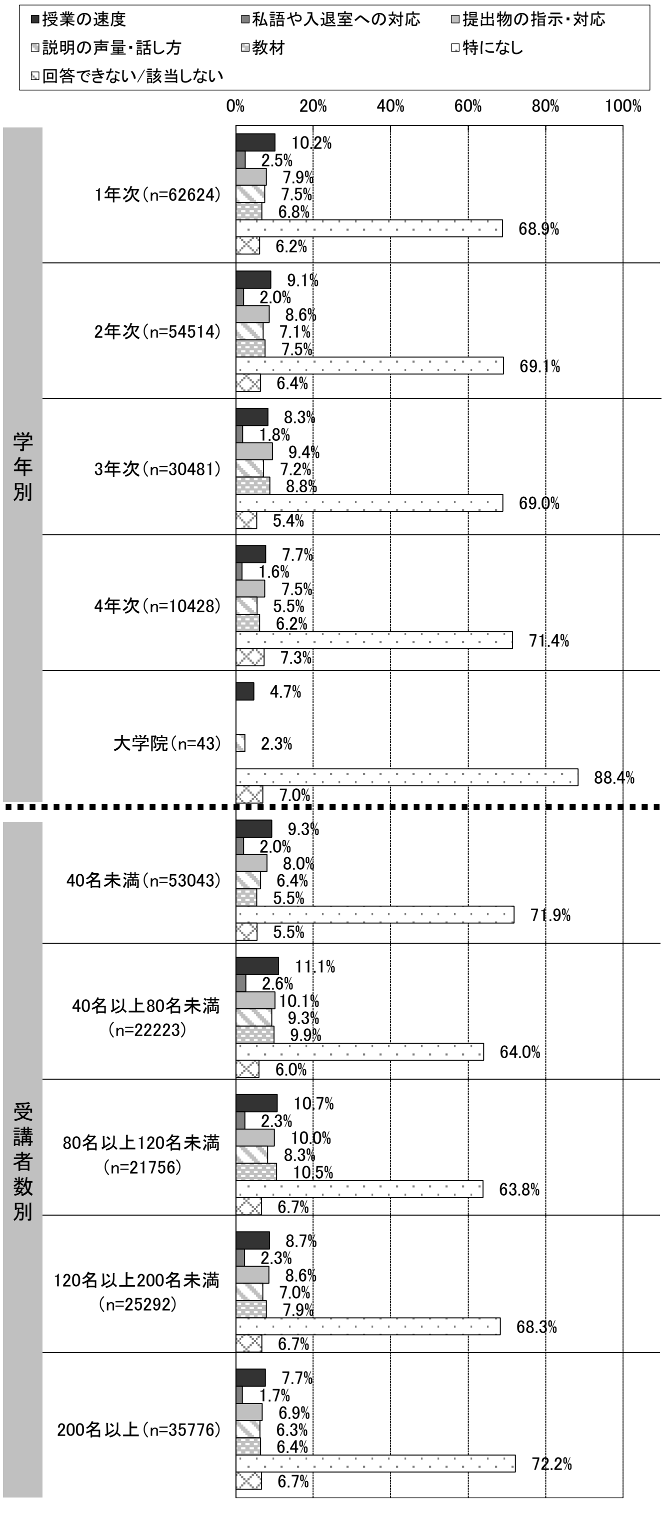
＜学年別＞
・この授業で良かったことは、全年次で「説明がわかりやすかった」「新しい視点・知識を得た」が高いが、1、2年次では「説明がわかりやすかった」が、3、4年次では「新しい視点・知識を得た」が最も高くなっている。
・この授業で改善が必要なことは、全年次で「特になし」が7割程度となっており、傾向に大きな差はないが、1、2、4年次では「授業の速度」が、3年次では「提出物の指示・対応」が最も高くなっている。

＜受講者数別＞
・この授業で良かったことは、クラス規模に関わらず「説明がわかりやすかった」「新しい視点・知識を得た」が高いが、40名未満、200名以上では「説明がわかりやすかった」が、40名以上、80名以上、120名以上では「新しい視点・知識を得た」が最も高くなっている。
・この授業で改善が必要なことは、クラス規模に関わらず「授業の速度」が最も高い。
どのクラス規模でも「特になし」の割合が高いが、特に40名未満、200名以上は7割を超えている。

8.この授業で良かったこと



9.この授業で改善が必要なこと

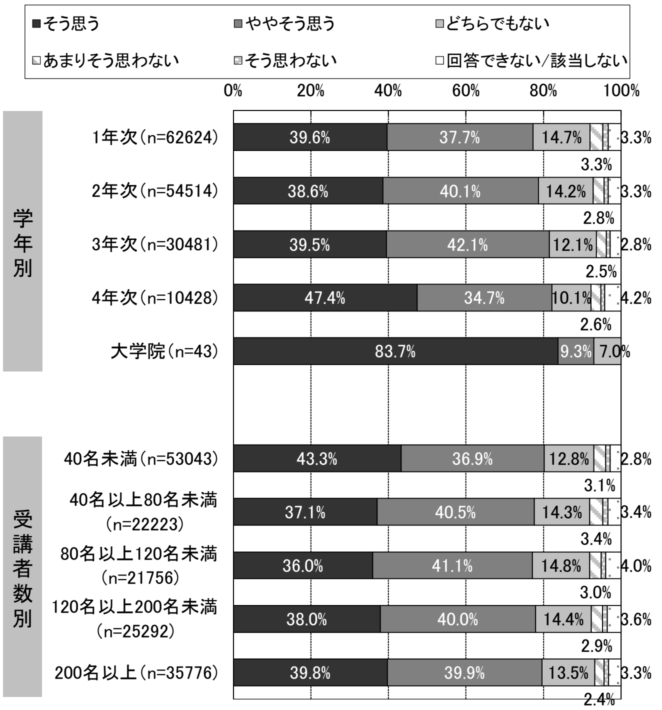


B. 学年別・受講者数別

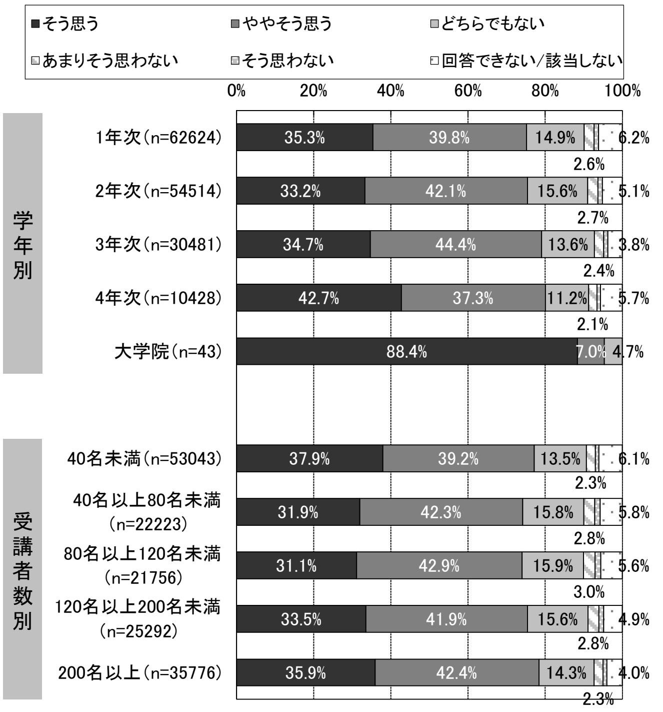
＜学年別＞
・到達目標の明確化、シラバスに沿った授業、到達目標達成度、事前・事後の学習指示、いずれの設問についても大きな差はみられないが、「そう思う」の割合は4年次が高くなっている。

＜受講者数別＞
・到達目標の明確化、シラバスに沿った授業、到達目標達成度、事前・事後の学習指示、いずれの設問についても大きな差はみられないが、「そう思う」の割合は40名未満が高くなっている。

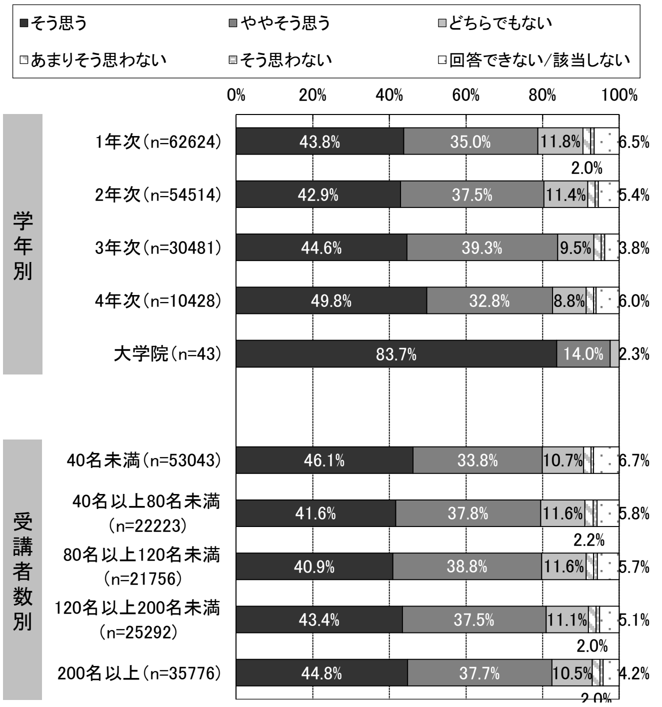
10.到達目標の明確化



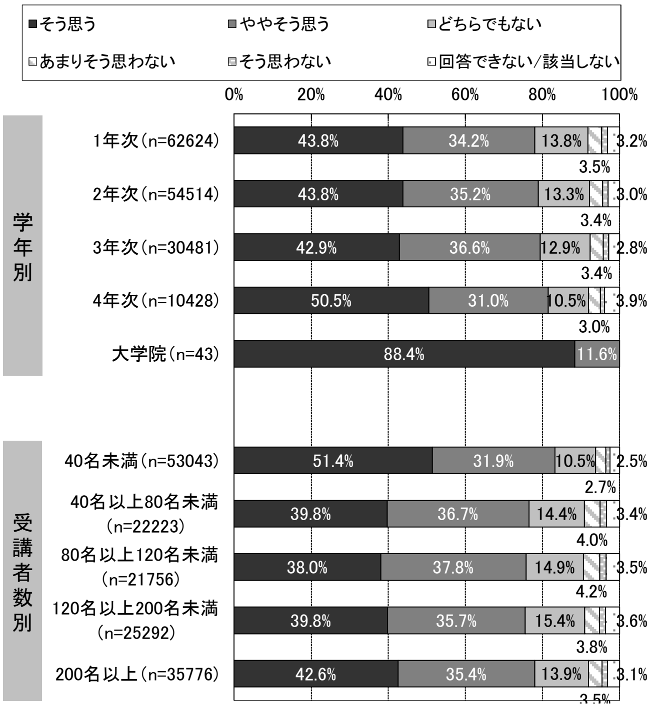
12.到達目標達成度



11.シラバスに沿った授業



13.事前・事後の学習指示

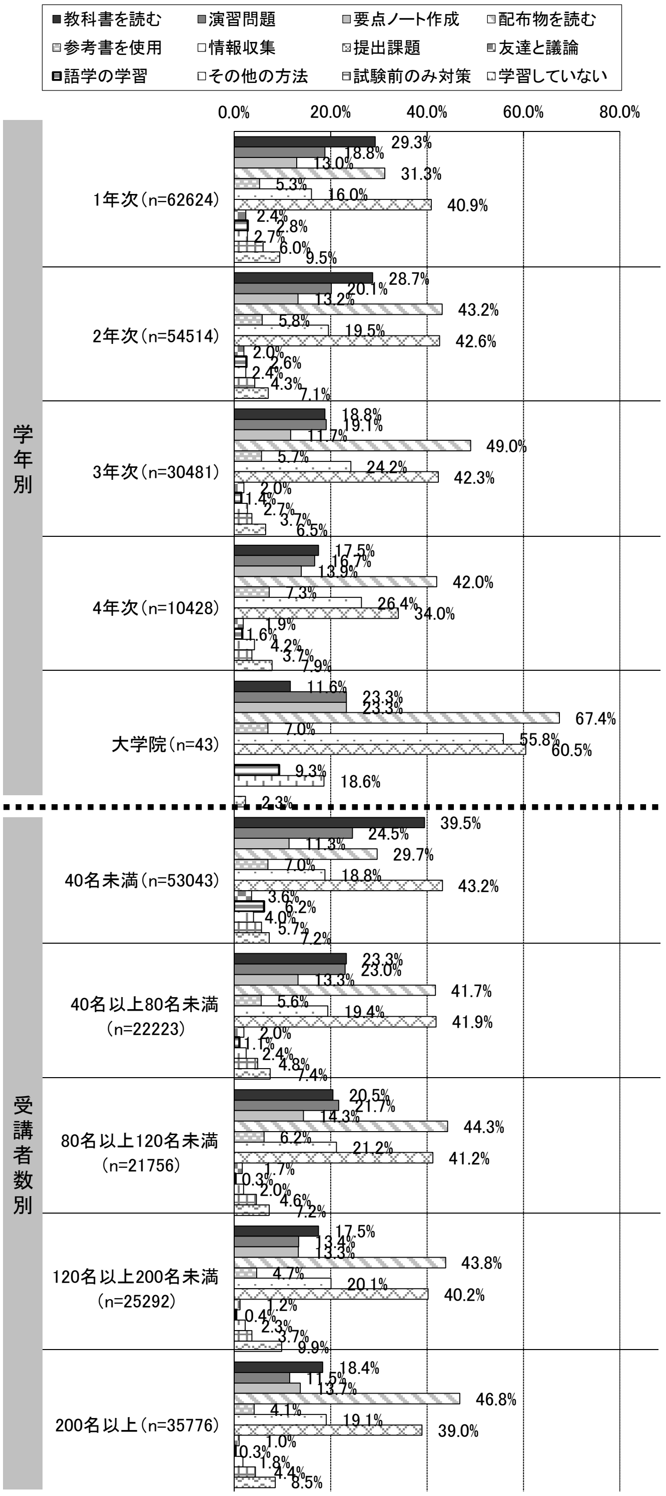


B. 学年別・受講者数別

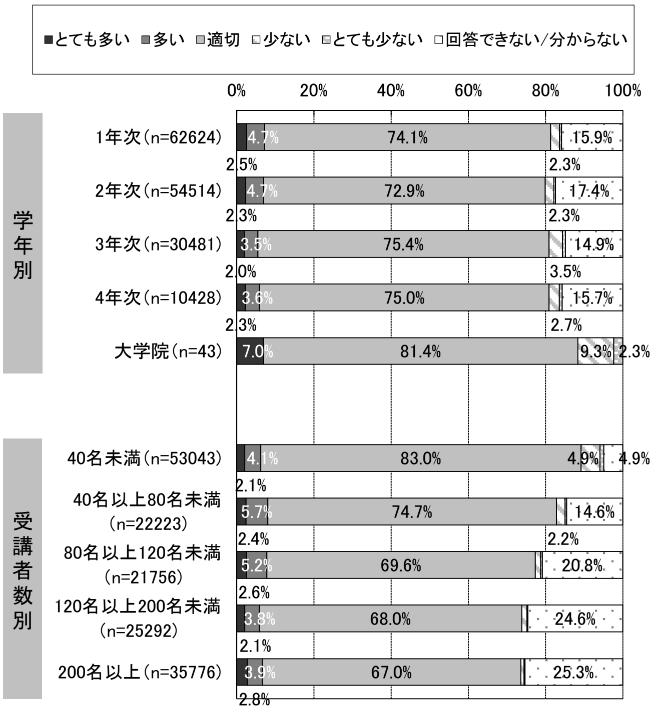
＜学年別＞
・事前・事後学習の方法は、全年次で「配布物を読む」「提出課題」が高いが、1年次では「提出」が、
　2～4年次では「配布物を読む」が最も高くなっている。
・受講人数の適切さは、目立った差はみられない。

＜受講者数別＞
・事前・事後学習の方法は、80名未満では「提出課題」が最も多く、「80名以上」では「配布物を読む」が最も多い。
・受講人数の適切さは、総じて「適切」の割合が高いが、クラス規模が小さいほど「適切」の割合が高くなる。

14.事前・事後学習の方法



15.受講人数の適切さ

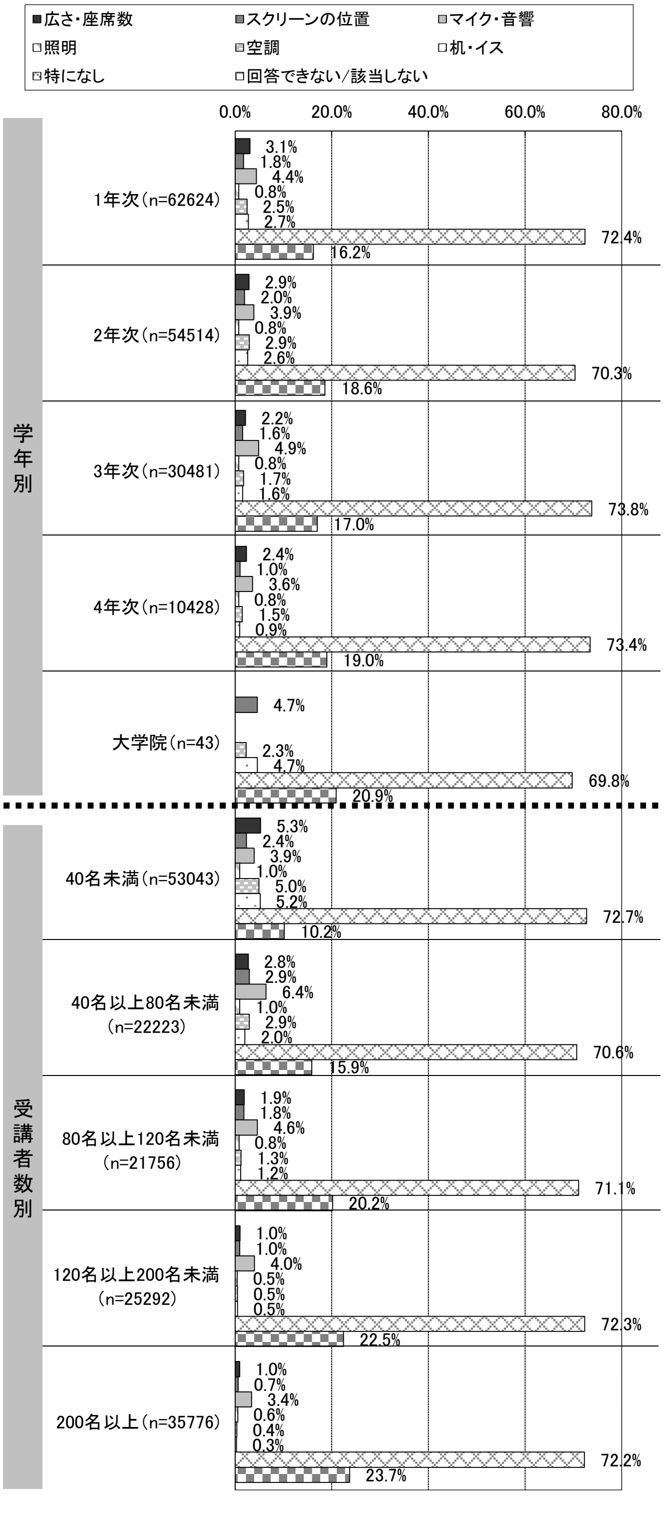


B. 学年別・受講者数別

＜学年別＞
・教室の設備・環境で改善が必要なことは、全年次で「マイク・音響」の割合が最も高いが5%未満であり、どの年次も「特になし」が7割を超えている。

＜受講者数別＞
・教室の設備・環境で改善が必要なことは、40名未満では「広さ・座席数」の割合が最も高く、40名以上では「マイク・音響」の割合が最も高い。全クラス規模で「特になし」が7割を超えている。

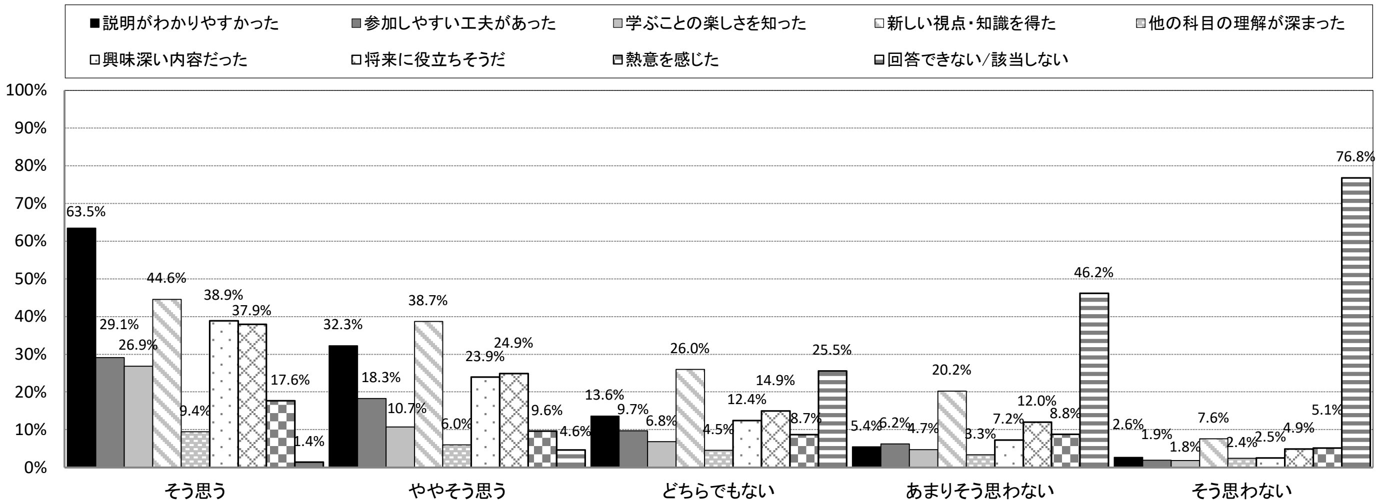
16.教室の設備・環境で改善が必要なこと



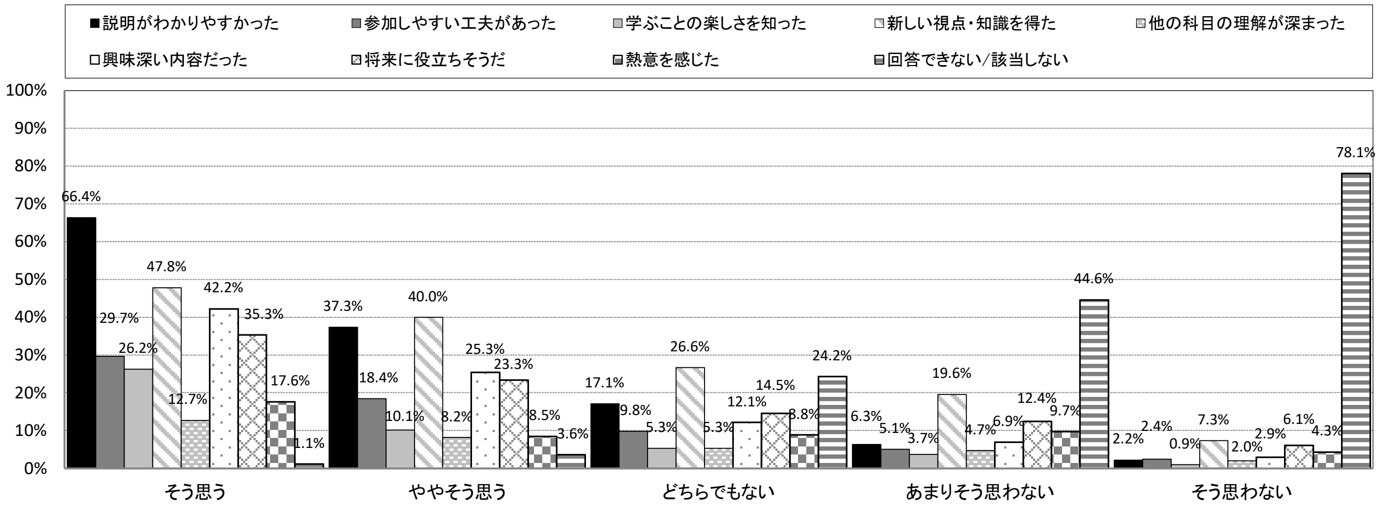
7. 履修充足度と8. この授業で良かったことの各選択肢をクロス集計した。
・どの年次も履修充足度の評価が高いほど、この授業で良かったことの各選択肢への回答が多く、
年次による傾向の違いはみられない。

7. 履修充足度 と 8. この授業で良かったこと の各選択肢とのクロス集計

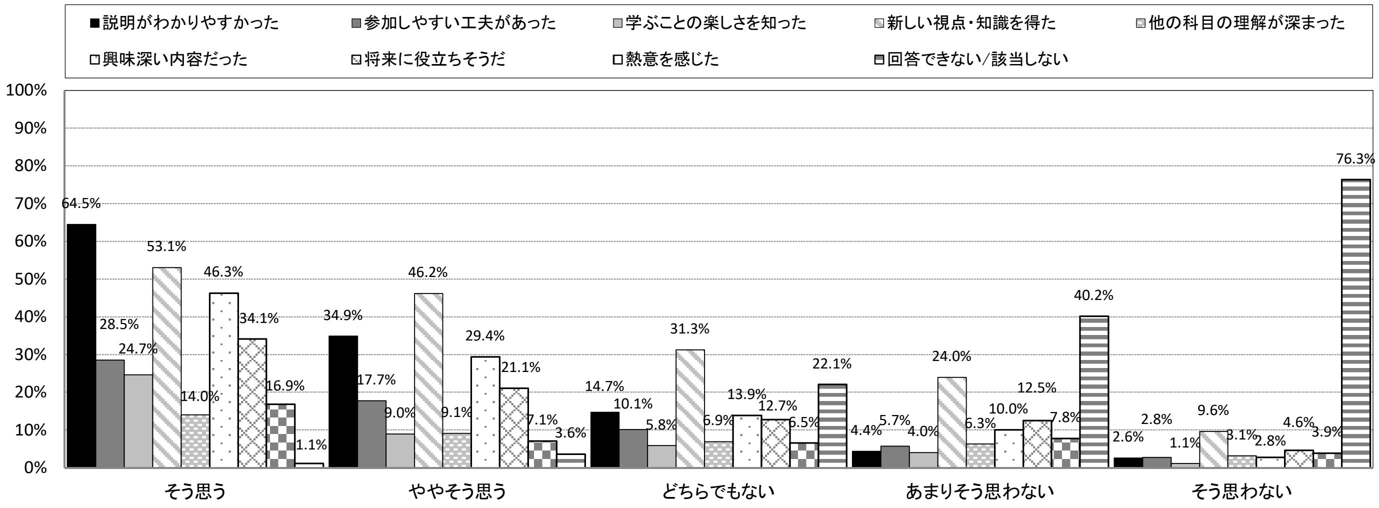
1年



2年

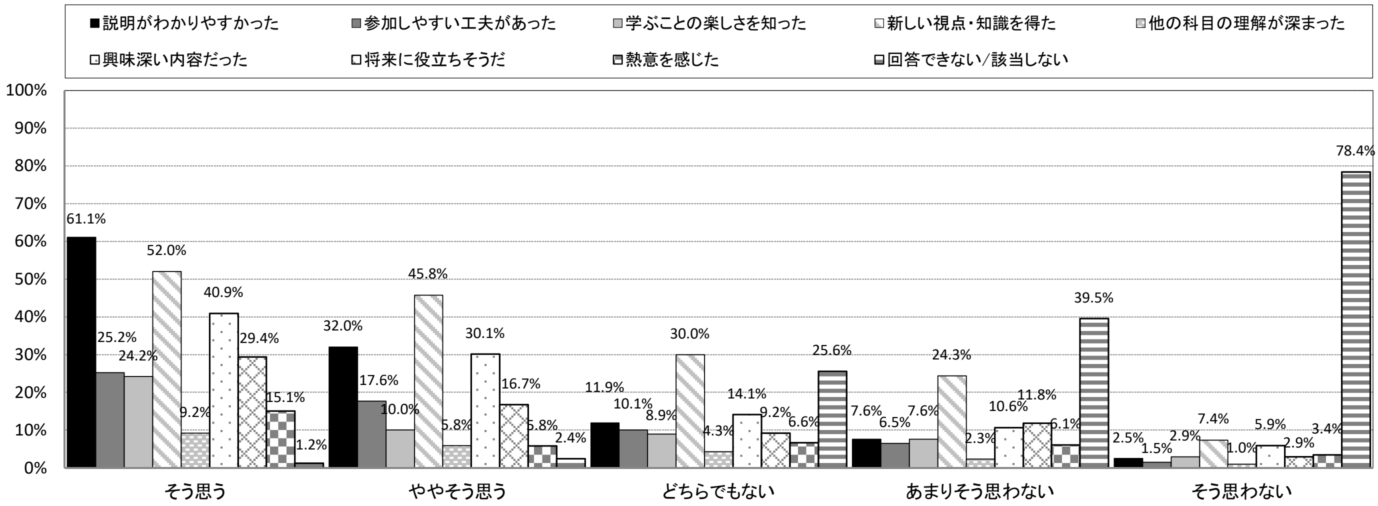


3年

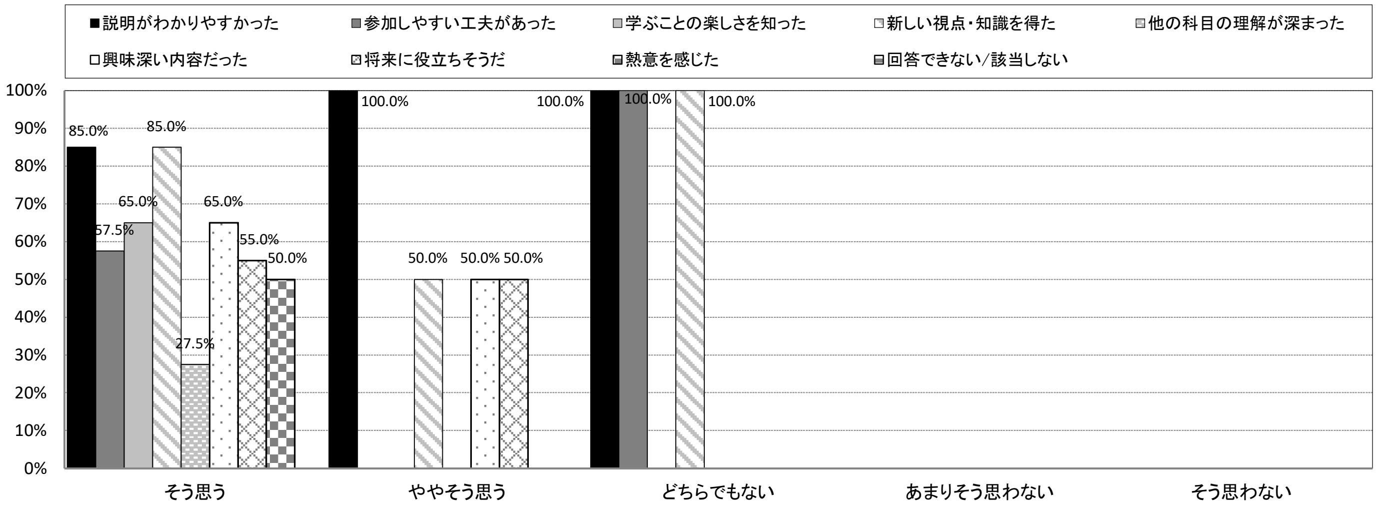


7. 履修充足度 と 8. この授業で良かったこと の各選択肢とのクロス集計

4年



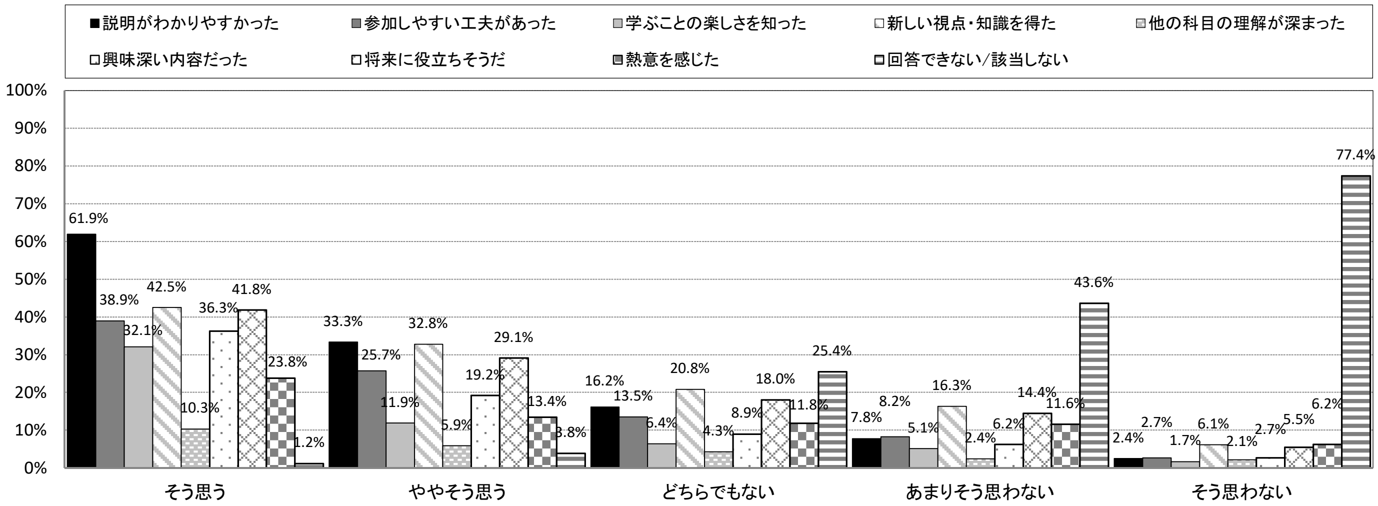
大学院



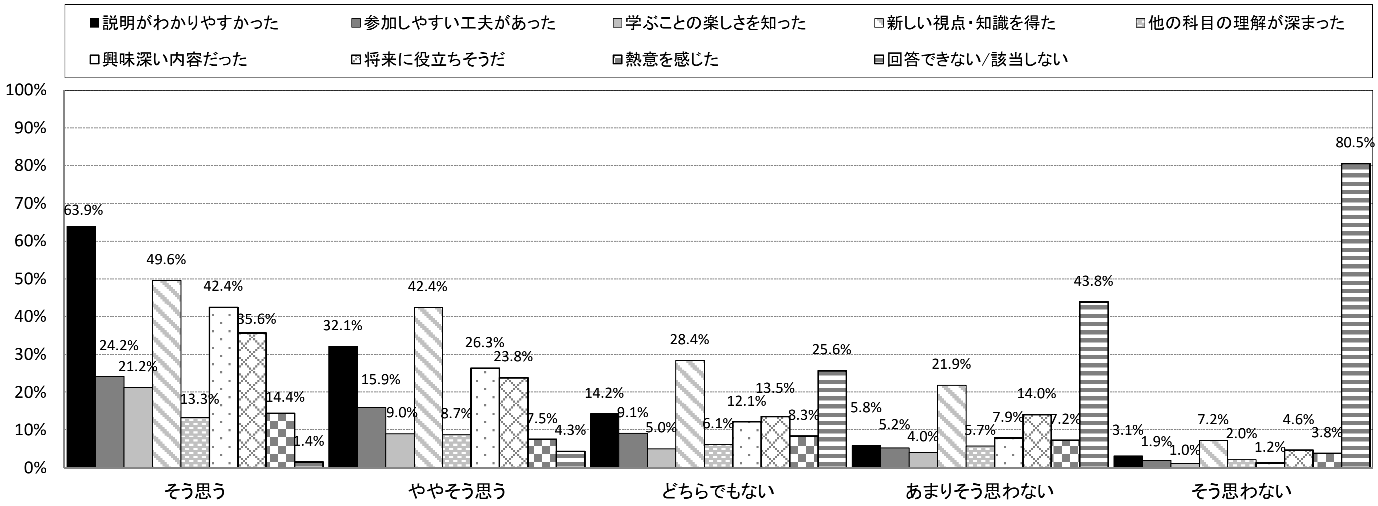
7. 履修充足度と8. この授業で良かったことの各選択肢をクロス集計した。
・どのクラス規模も履修充足度の評価が高いほど、この授業で良かったことの各選択肢への回答が多く、40名未満で若干傾向が異なるものの、クラス規模による傾向の大きな違いはみられない。

7. 履修充足度 と 8. この授業で良かったこと の各選択肢とのクロス集計

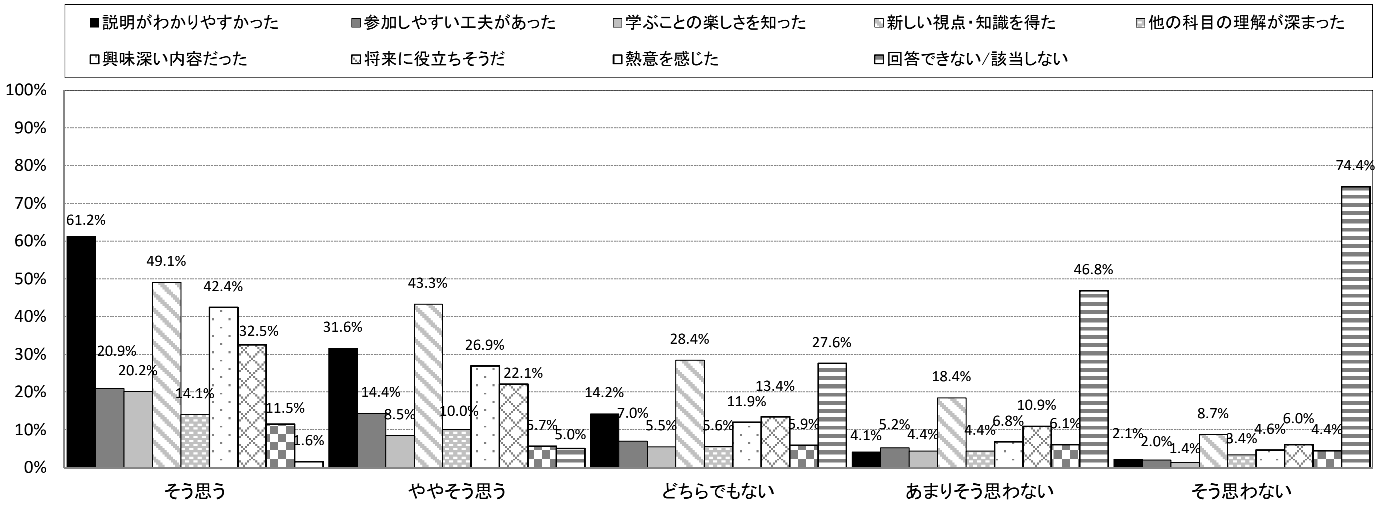
40名未満



40名以上80名未満

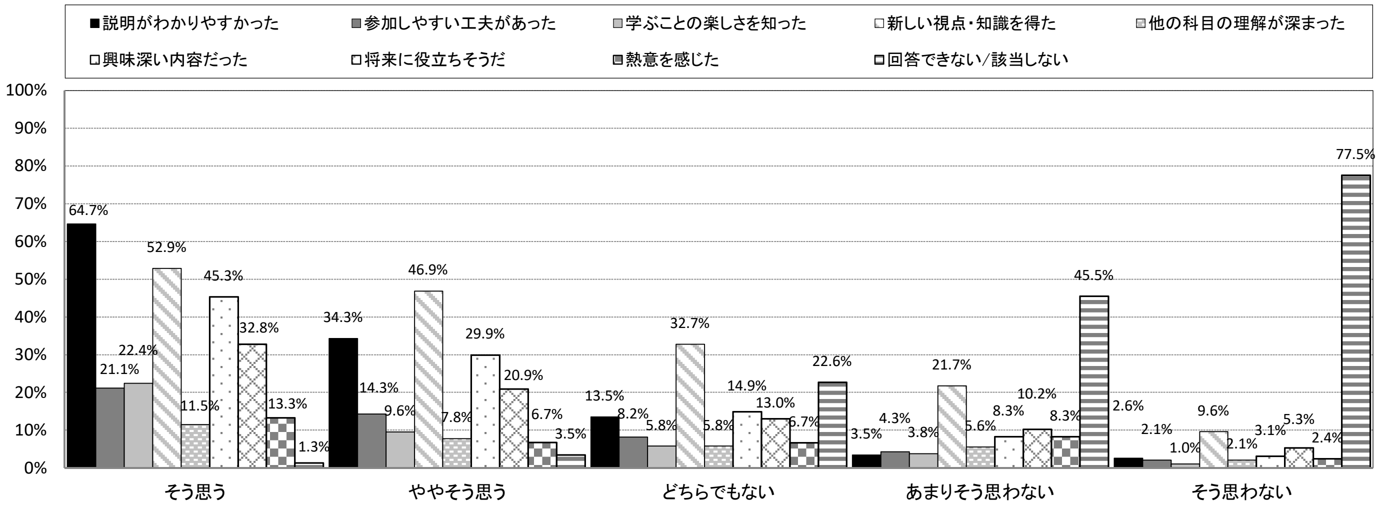


80名以上120名未満

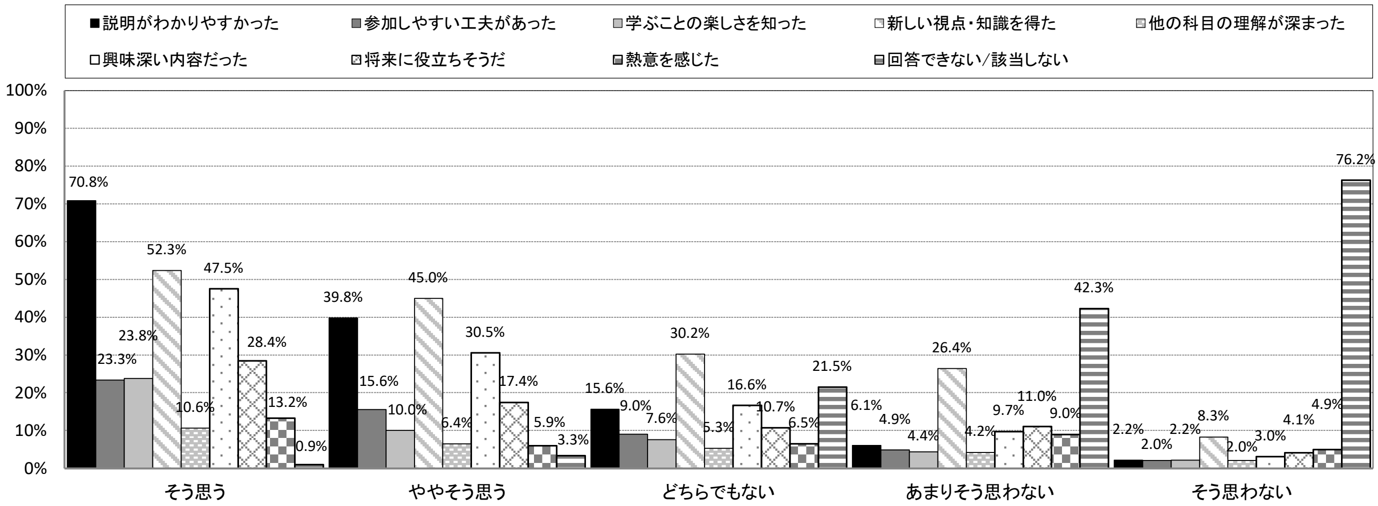


7. 履修充足度 と 8. この授業で良かったこと の各選択肢とのクロス集計

120名以上200名未満



200名以上

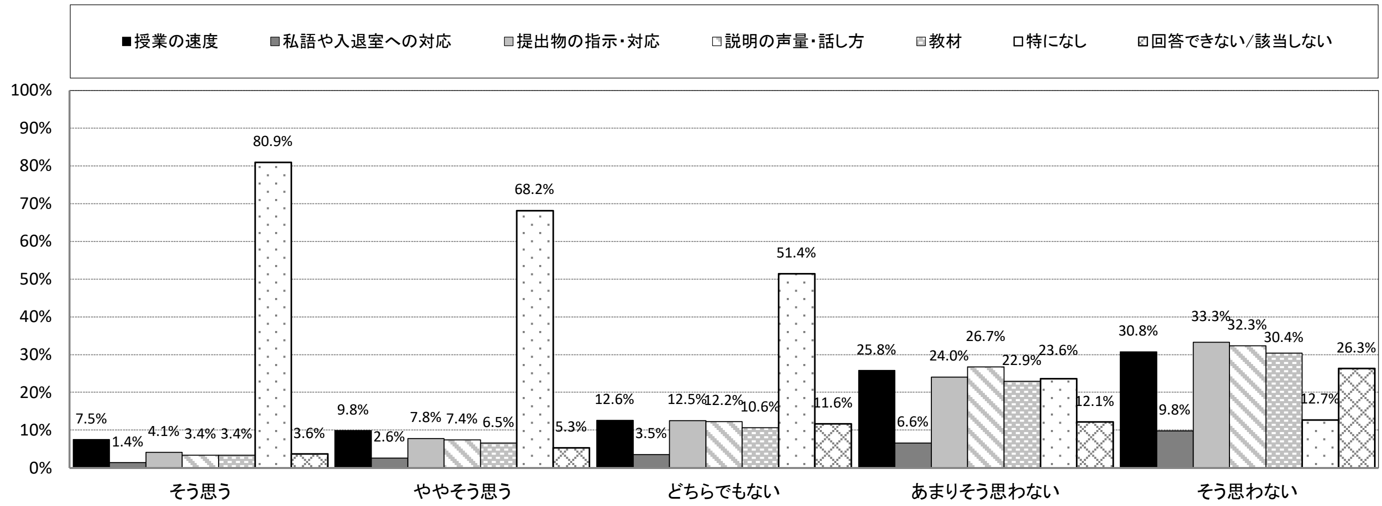


B. 学年別・受講者数別（クロス集計）

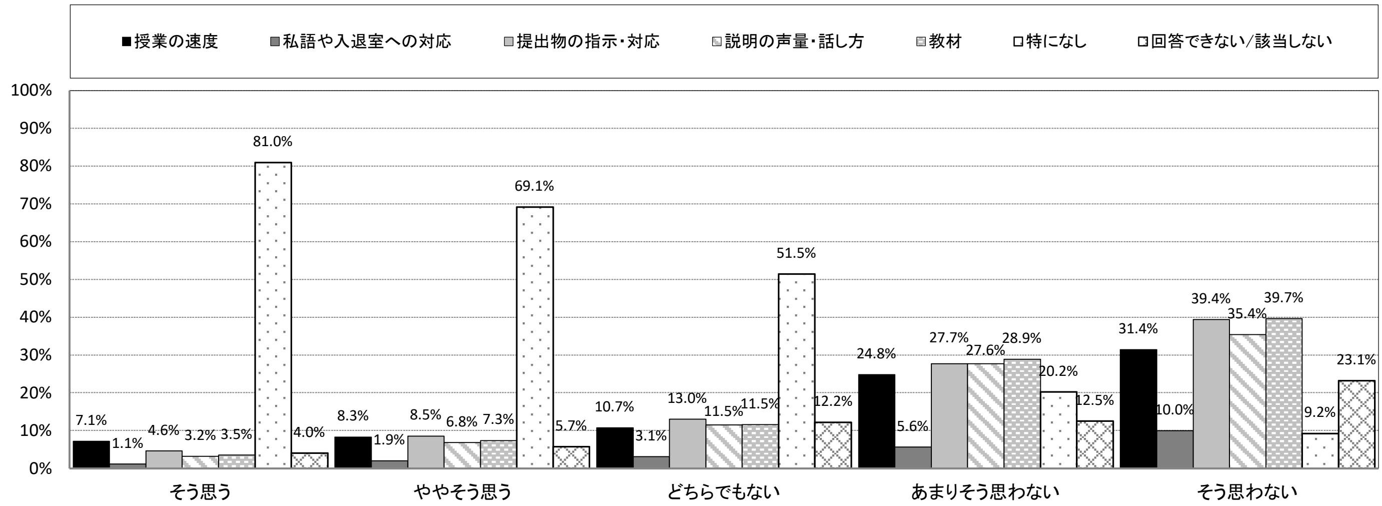
7. 履修充足度と9. この授業で改善が必要なことの各選択肢をクロス集計した。
・どの年次も履修充足度の評価が低いほど、この授業で改善が必要なことの各選択肢への回答が多く、
　4年次で若干傾向が異なるものの、年次による傾向の大きな違いはみられない。

7. 履修充足度 と 9. この授業で改善が必要なこと の各選択肢とのクロス集計

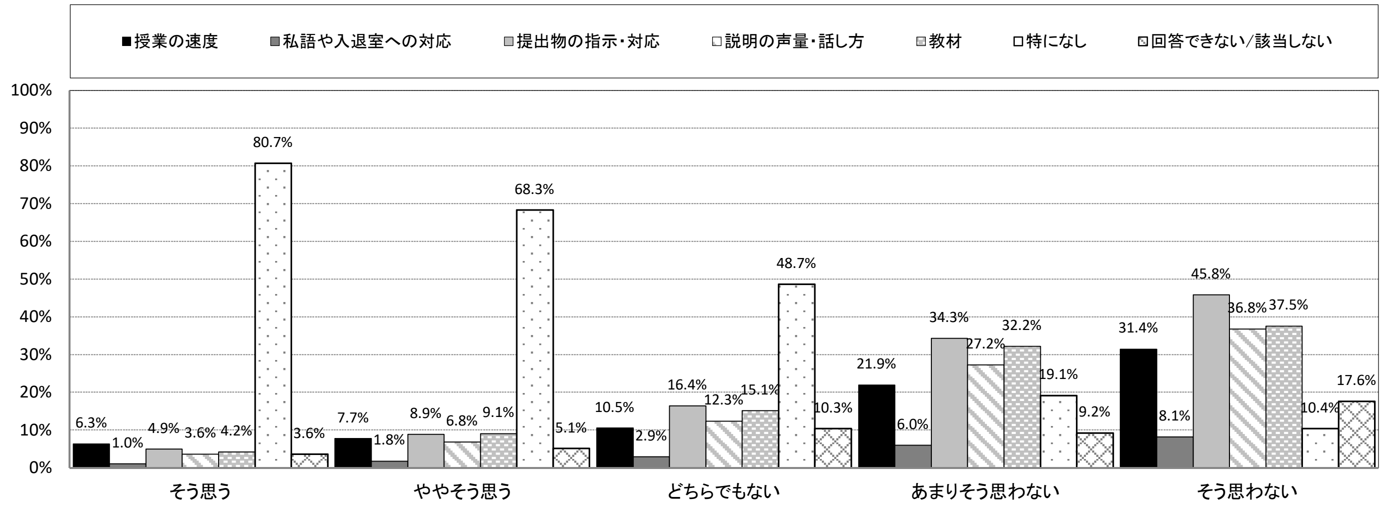
1年



2年



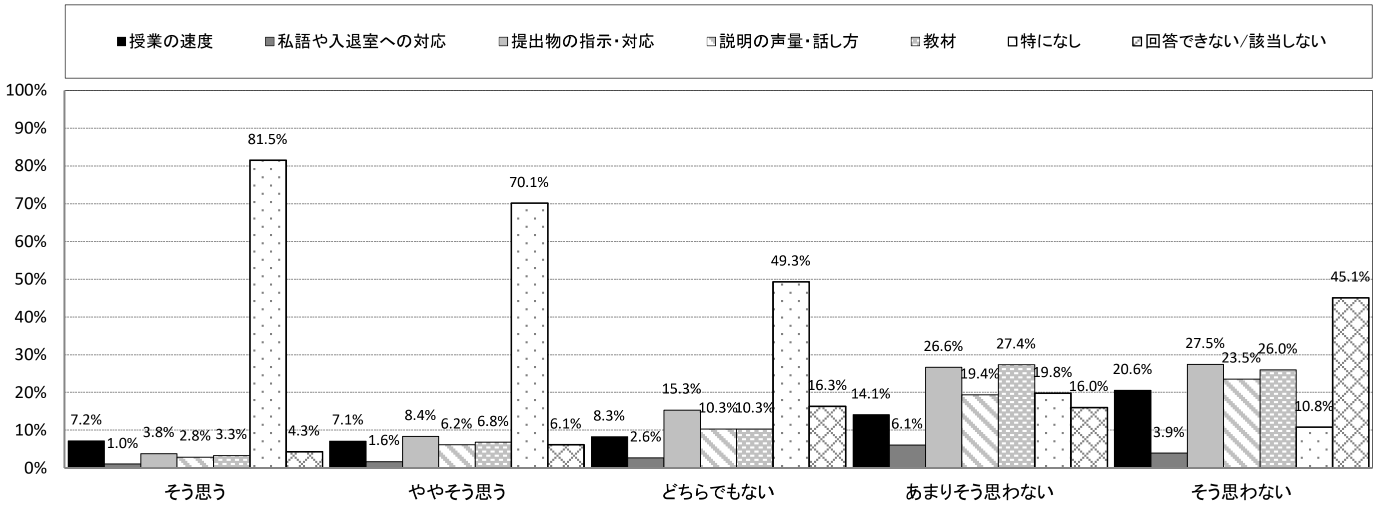
3年



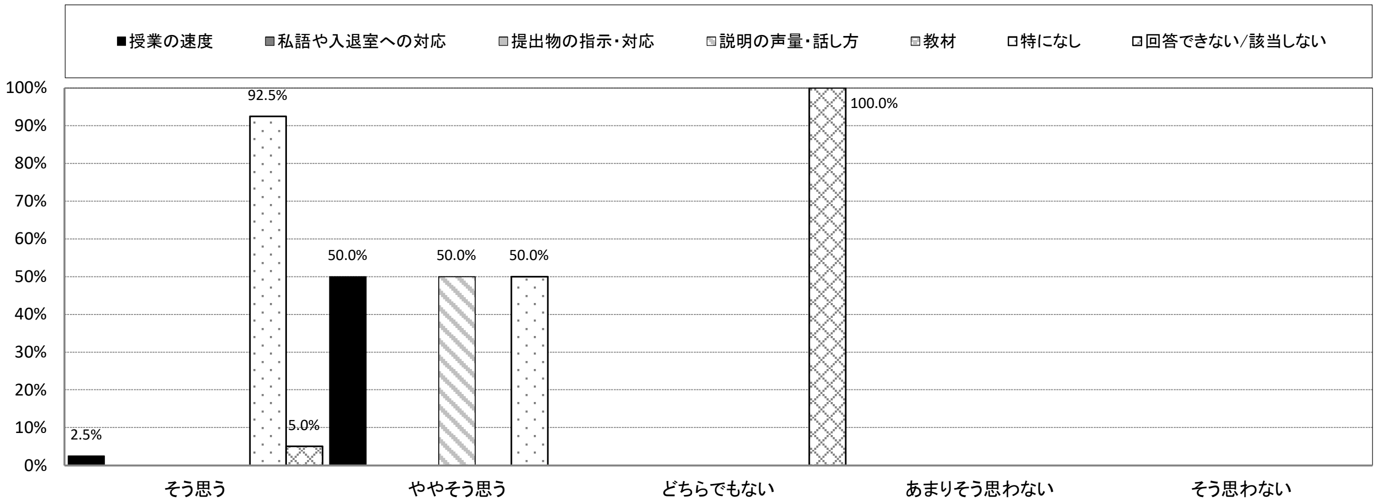
B. 学年別・受講者数別（クロス集計）

7. 履修充足度 と 9. この授業で改善が必要なこと の各選択肢とのクロス集計

4年



大学院

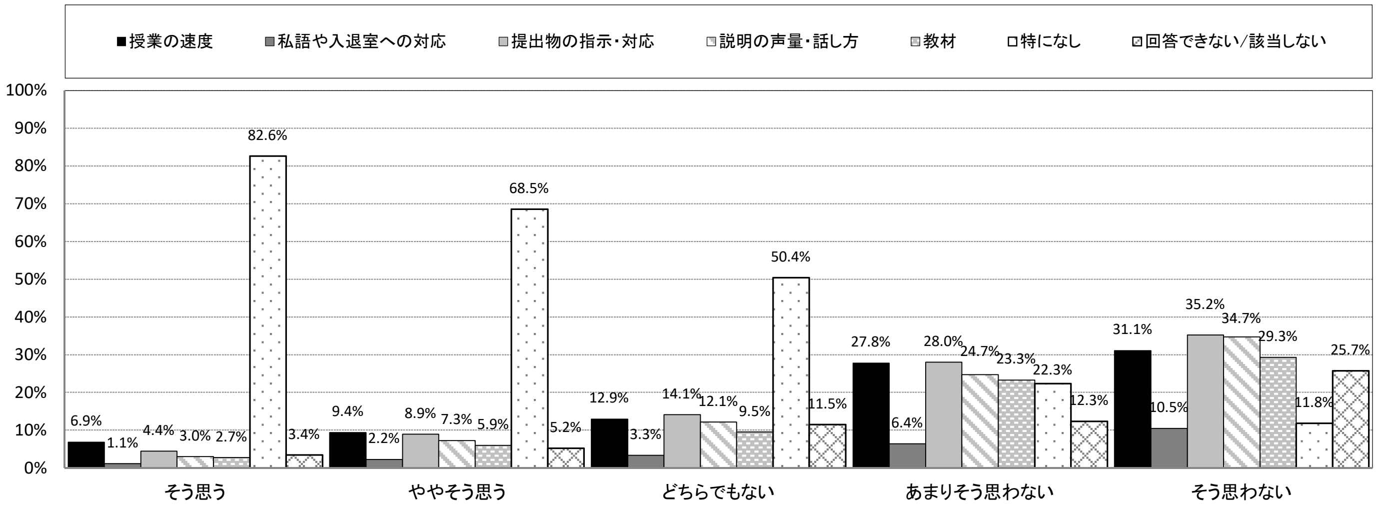


B. 学年別・受講者数別（クロス集計）

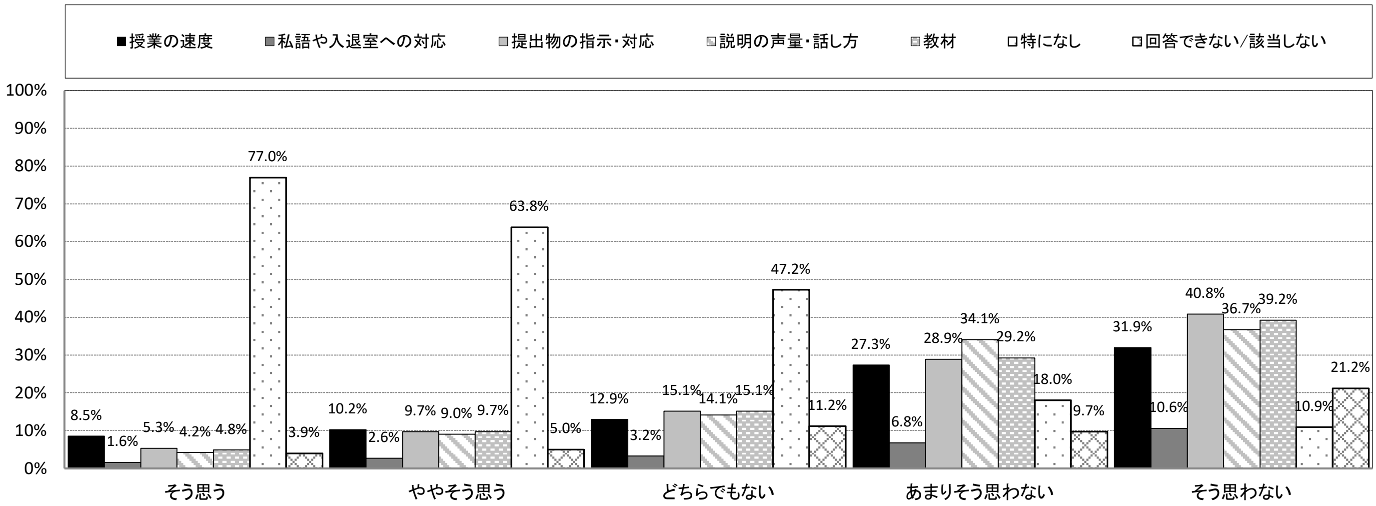
7. 履修充足度と9. この授業で改善が必要なことの各選択肢をクロス集計した。
・どのクラス規模も履修充足度の評価が低いほど、この授業で改善が必要なことの各選択肢への回答が多く、
　クラス規模による傾向の大きな違いはみられない。

7. 履修充足度 と 9. この授業で改善が必要なこと の各選択肢とのクロス集計

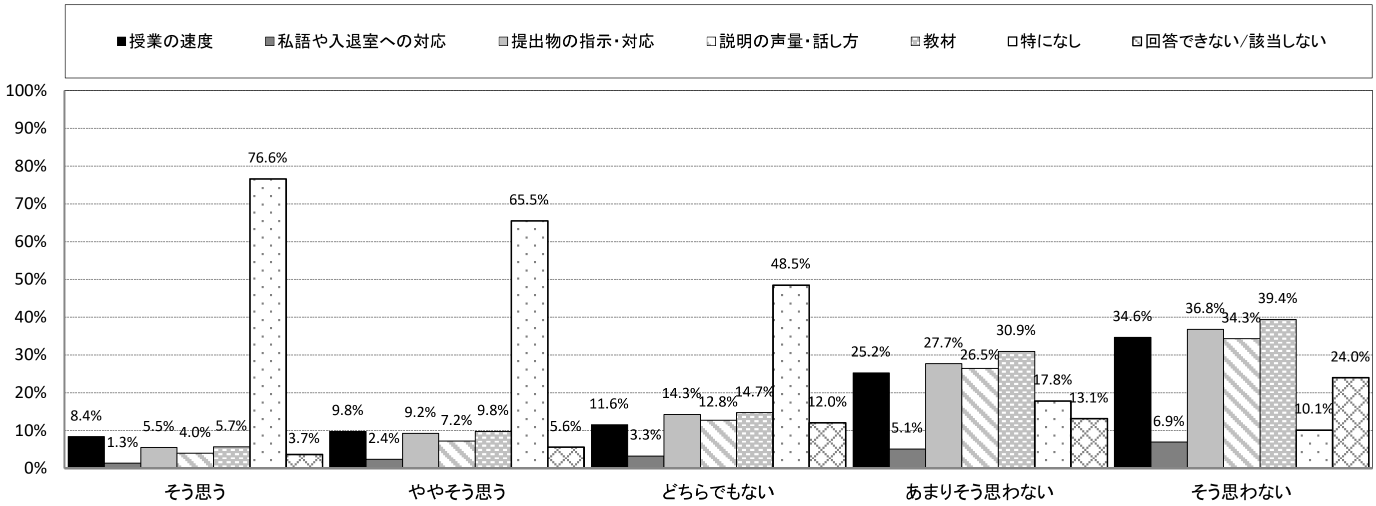
40名未満



40名以上80名未満



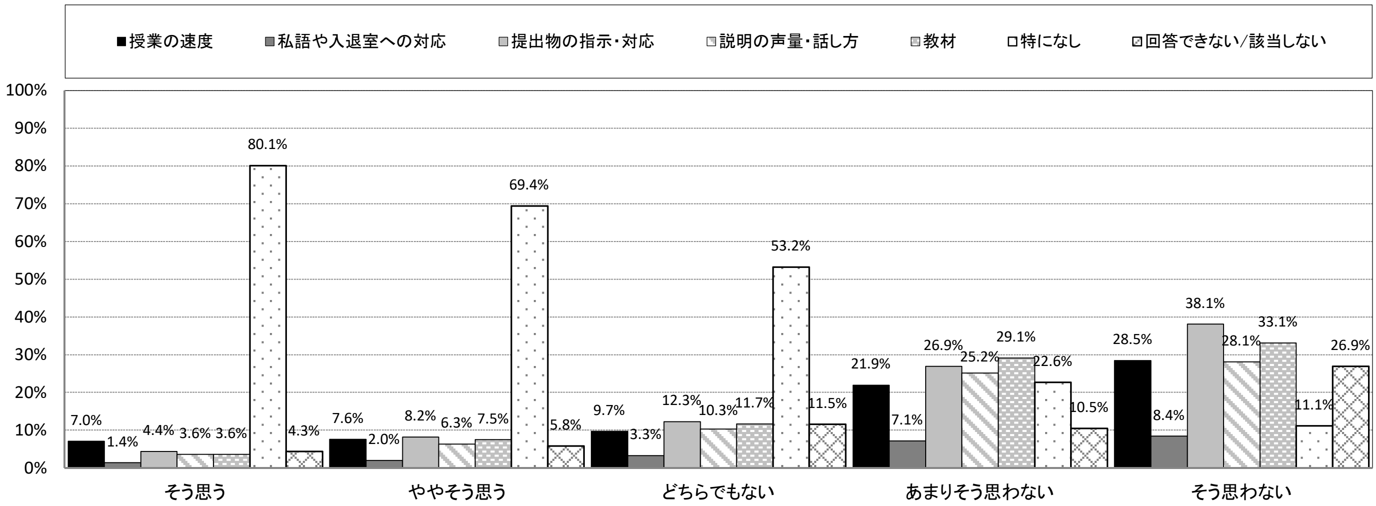
80名以上120名未満



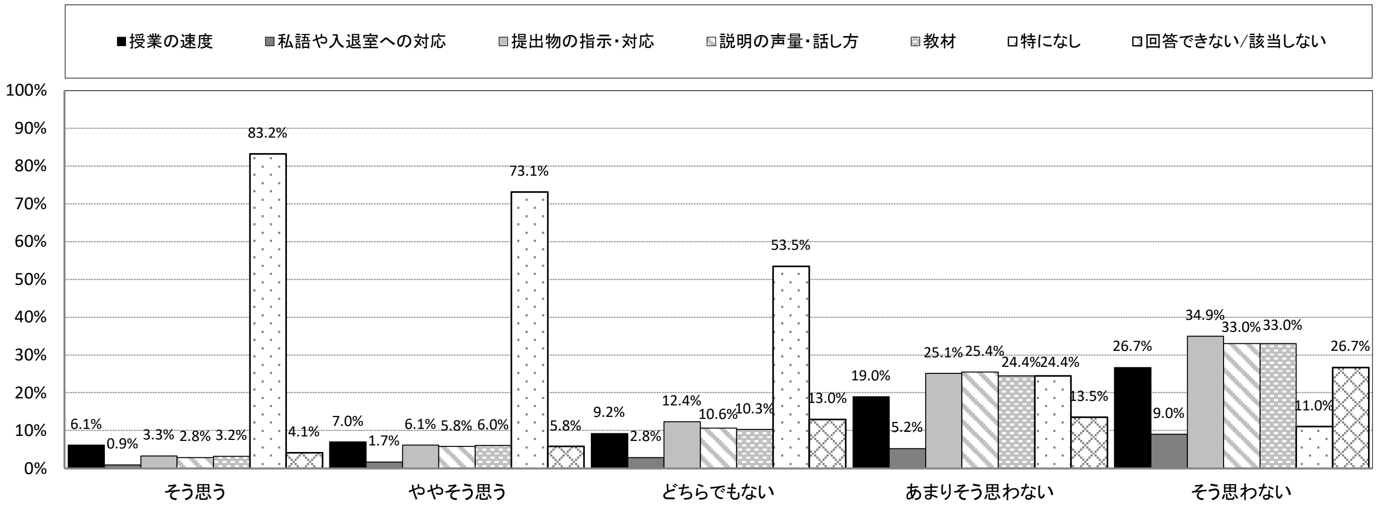
B. 学年別・受講者数別（クロス集計）

7. 履修充足度 と 9. この授業で改善が必要なこと の各選択肢とのクロス集計

120名以上200名未満



200名以上

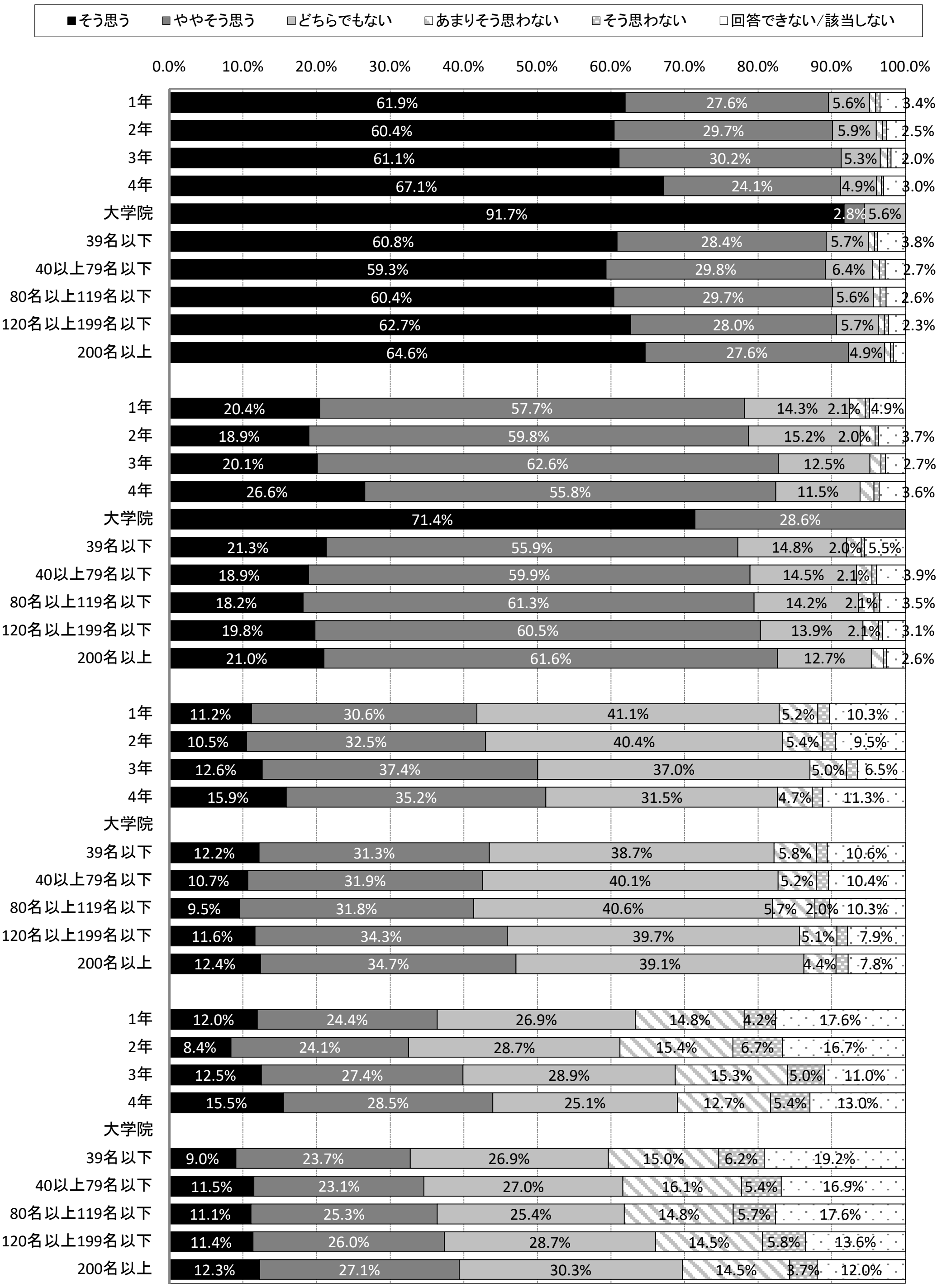


B. 学年別・受講者数別（クロス集計）

12. 到達目標達成度と5. 授業への積極的な取り組みの各選択肢をクロス集計した。
・授業に積極的に取り組むほど、到達目標達成度が高くなる。

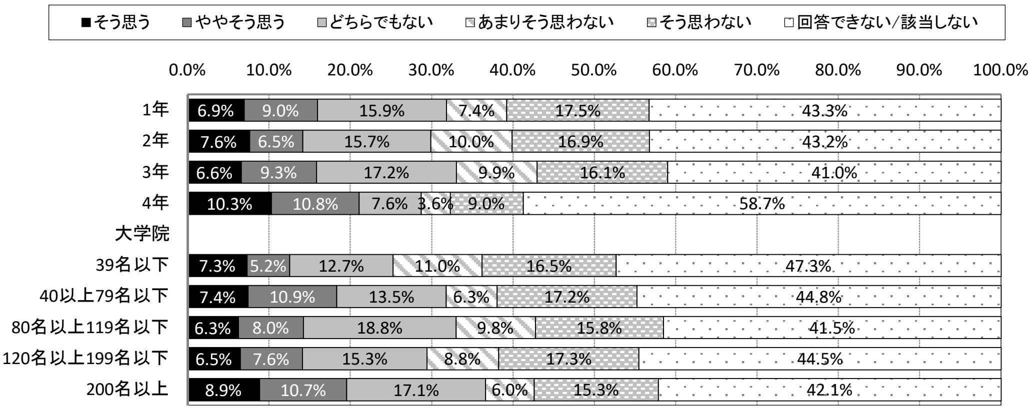
12. 到達目標達成度 と 5. 授業への積極的な取り組み の各選択肢とのクロス集計

5.授業への積極的な取り組み の各選択肢の肯定回答率	
そう思う	
1年次	89.6%
2年次	90.1%
3年次	91.3%
4年次	91.2%
大学院	94.4%
40名未満	89.3%
40名以上80名未満	89.1%
80名以上120名未満	90.1%
120名以上200名未満	90.6%
200名以上	92.3%
ややそう思う	
1年次	78.2%
2年次	78.7%
3年次	82.7%
4年次	82.4%
大学院	100.0%
40名未満	77.2%
40名以上80名未満	78.9%
80名以上120名未満	79.4%
120名以上200名未満	80.3%
200名以上	82.6%
どちらでもない	
1年次	41.8%
2年次	43.0%
3年次	50.1%
4年次	51.1%
大学院	－
40名未満	43.5%
40名以上80名未満	42.6%
80名以上120名未満	41.4%
120名以上200名未満	45.9%
200名以上	47.1%
あまりそう思わない	
1年次	36.4%
2年次	32.5%
3年次	39.9%
4年次	43.9%
大学院	－
40名未満	32.7%
40名以上80名未満	34.6%
80名以上120名未満	36.4%
120名以上200名未満	37.4%
200名以上	39.4%



12. 到達目標達成度 と 5. 授業への積極的な取り組み の各選択肢とのクロス集計

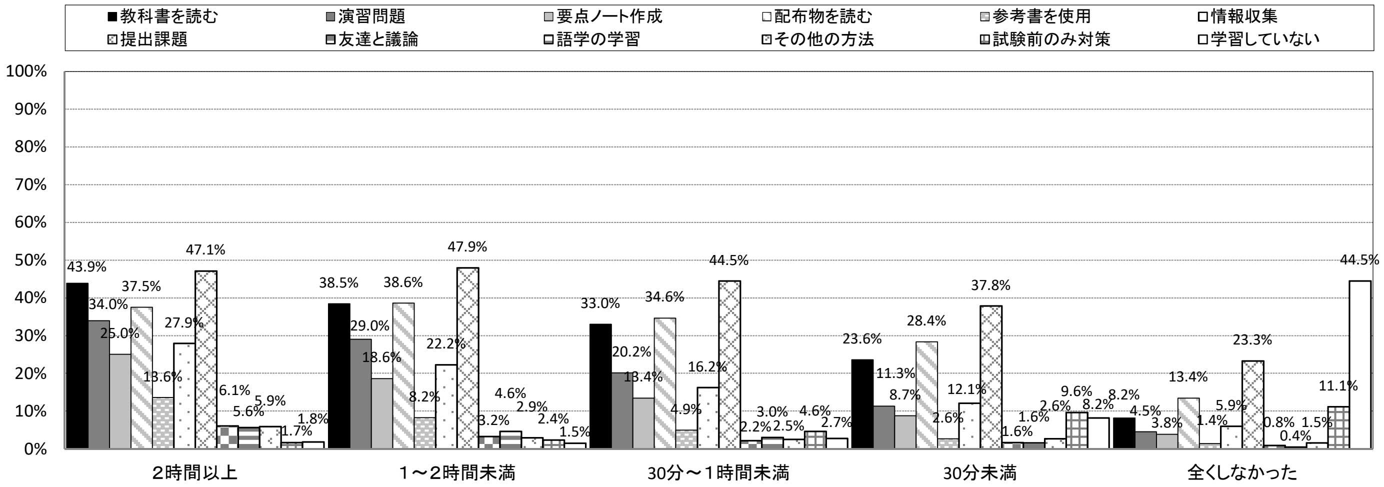
5.授業への積極的な取り組み の各選択肢の肯定回答率	
そう思わない	
1年次	16.0%
2年次	14.2%
3年次	15.9%
4年次	21.1%
大学院	−
40名未満	12.5%
40名以上80名未満	18.3%
80名以上120名未満	14.3%
120名以上200名未満	14.1%
200名以上	19.5%



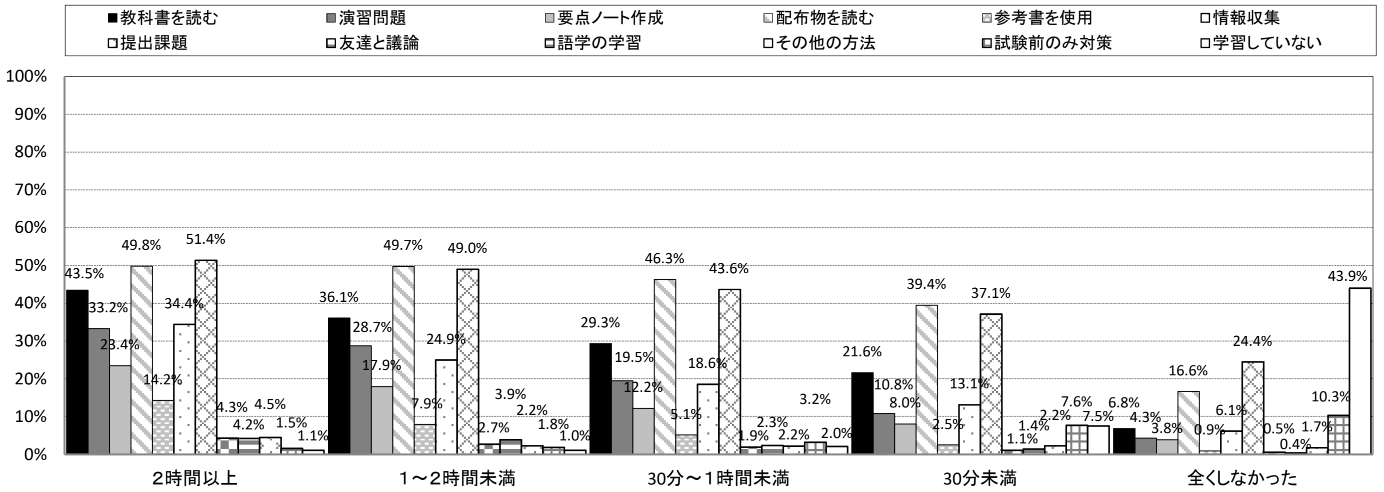
4. 週平均の予習・復習時間と14. 事前・事後学習の方法の各選択肢をクロス集計した。
・1年次は「教科書を読む」と「配布物を読む」と「提出課題」、2、3年次は「配布物を読む」と「提出課題」、
4年次は「配布物を読む」と「提出課題」に多くの予習・復習時間を使っていることがわかる。

4. 週平均の予習・復習時間 と 14. 事前・事後学習の方法 の各選択肢とのクロス集計

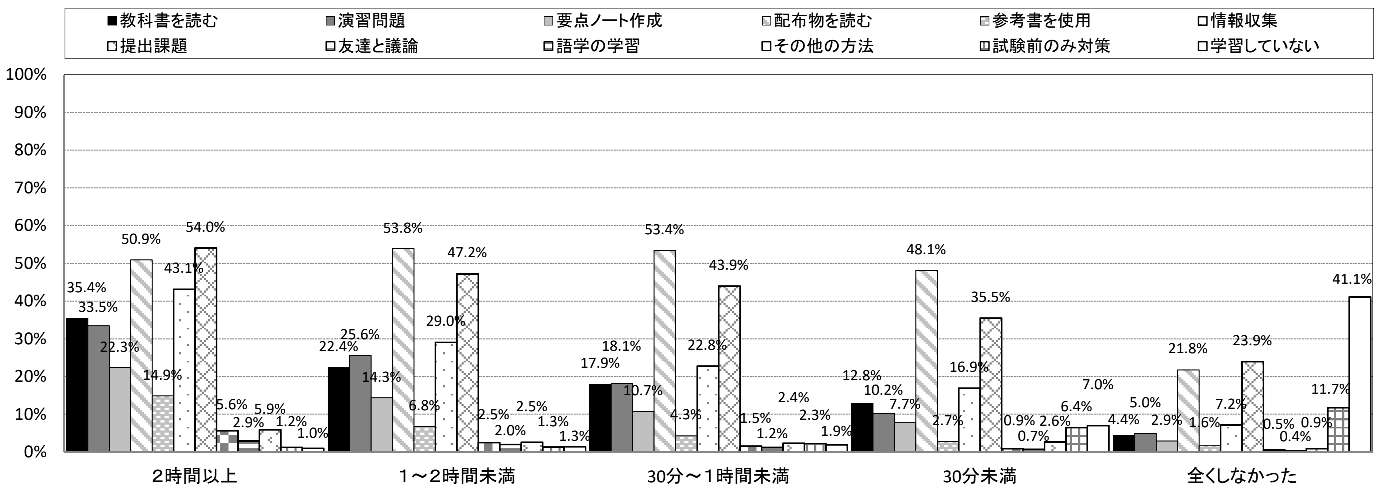
1年



2年

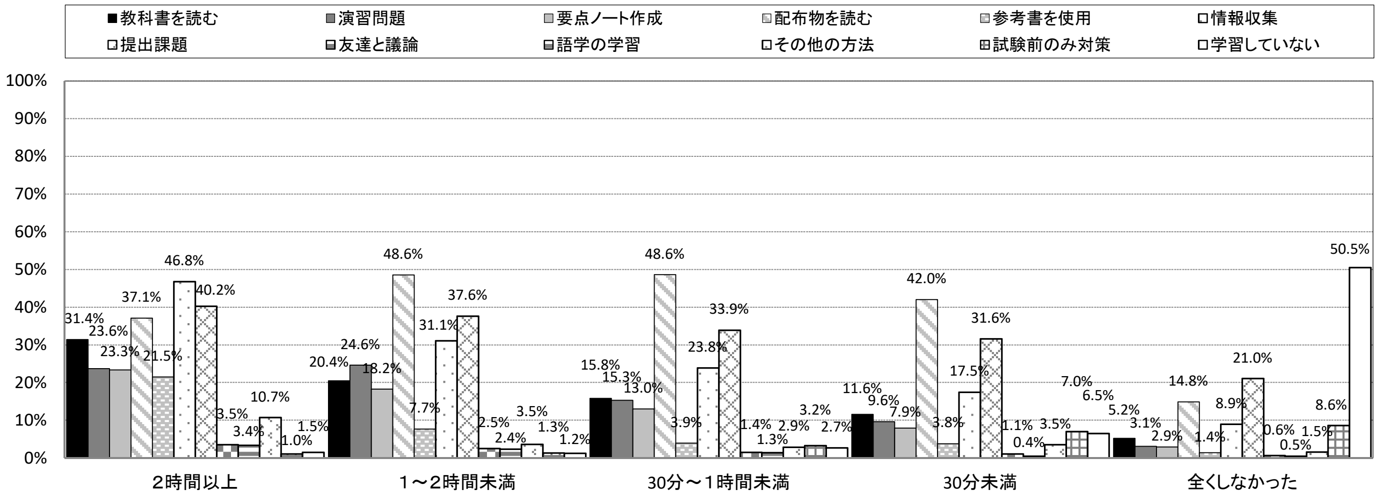


3年

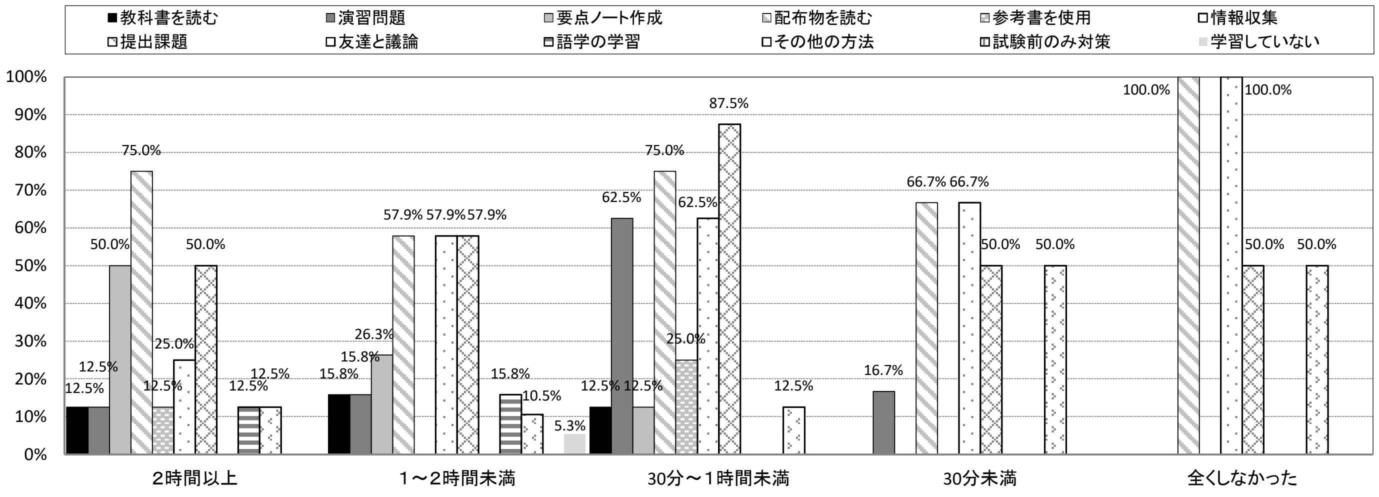


4. 週平均の予習・復習時間 と 14. 事前・事後学習の方法 の各選択肢とのクロス集計

4年



大学院

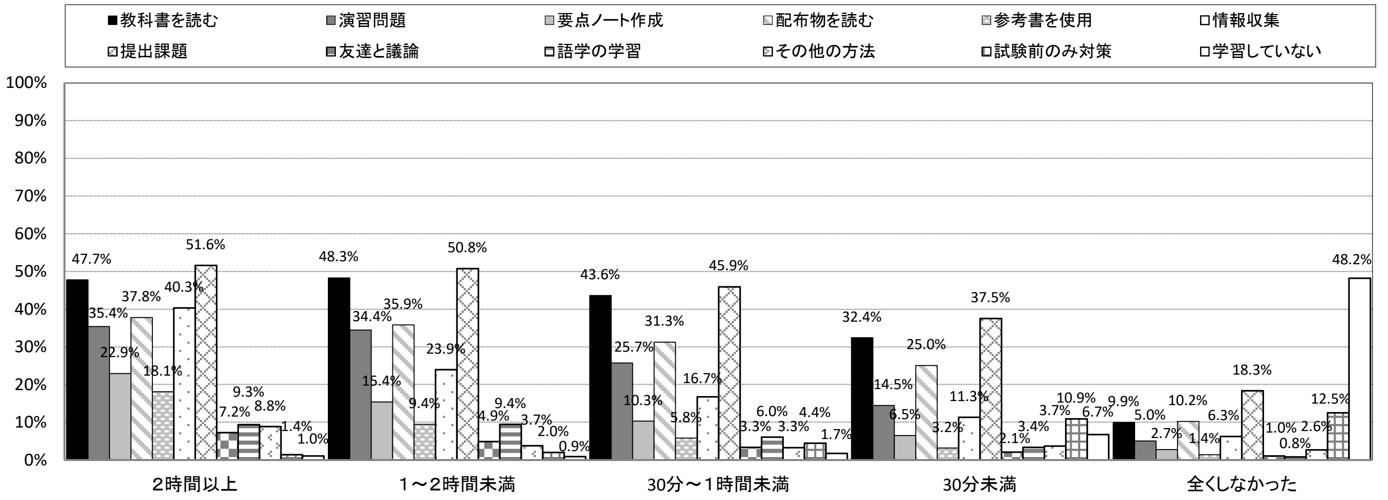


B. 学年別・受講者数別（クロス集計）

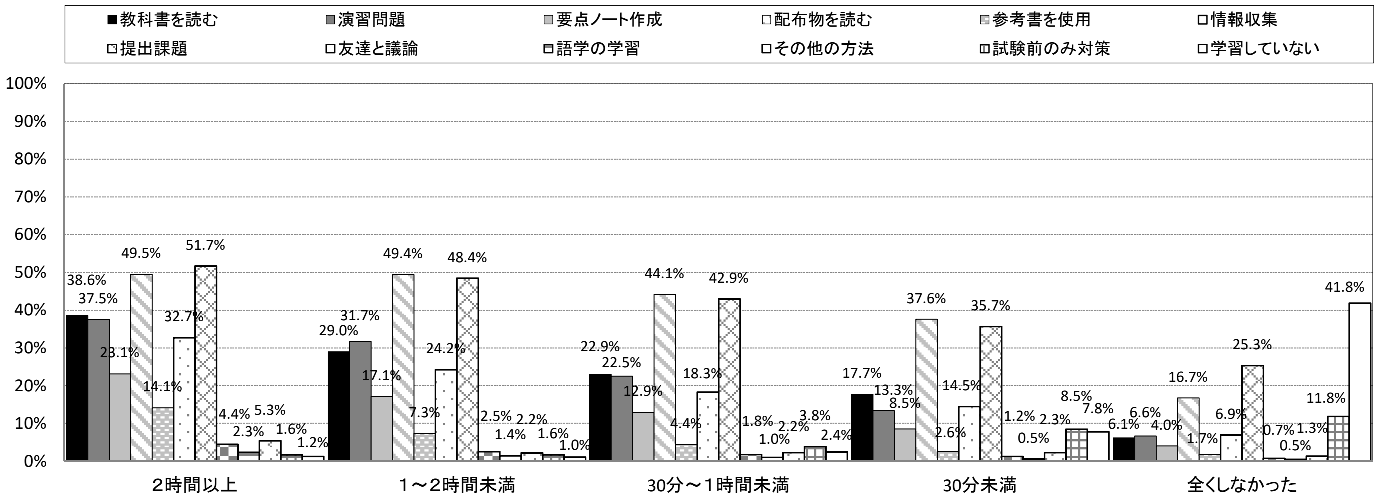
4. 週平均の予習・復習時間と14. 事前・事後学習の方法の各選択肢をクロス集計した。
・40名未満は「教科書を読む」と「提出課題」、40名以上は「配布物を読む」と「提出課題」に多くの予習・復習時間を使っていることがわかる。

4. 週平均の予習・復習時間 と 14. 事前・事後学習の方法 の各選択肢とのクロス集計

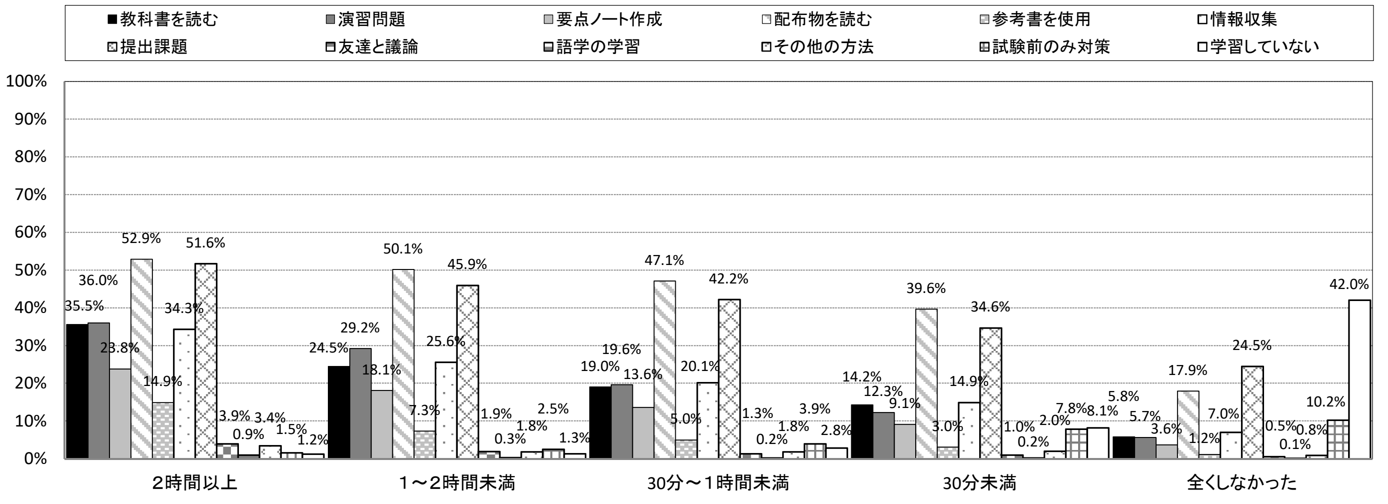
40名未満



40名以上80名未満

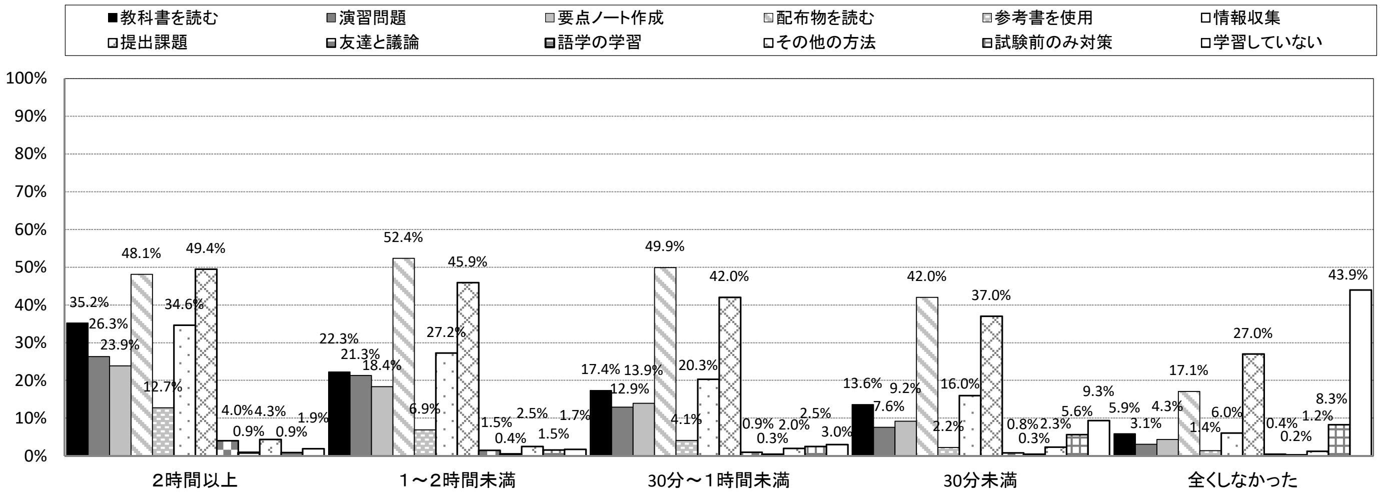


80名以上120名未満

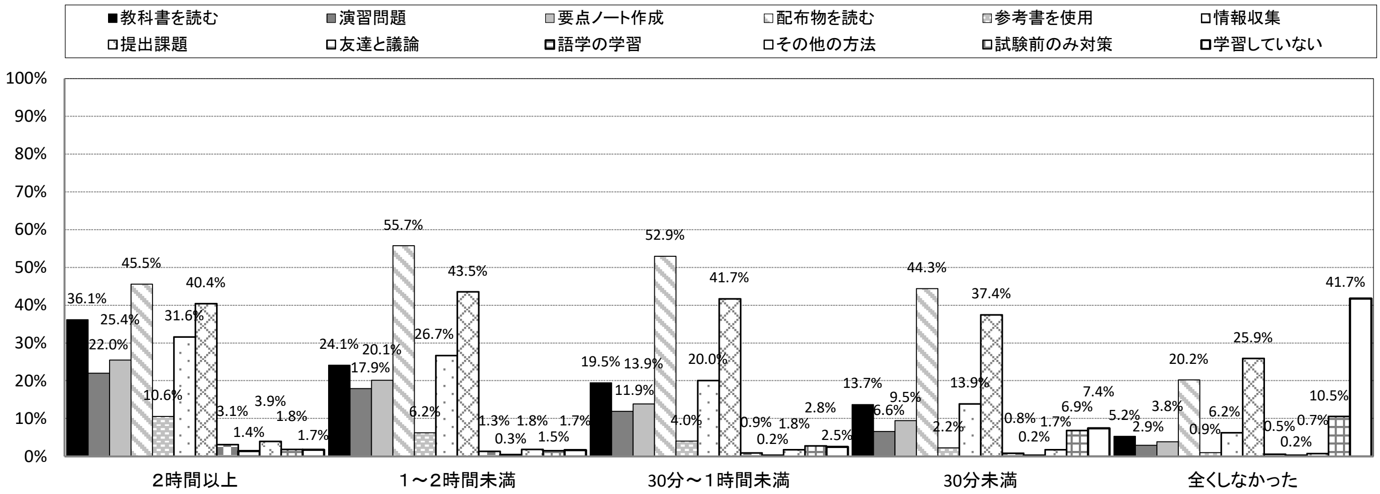


4. 週平均の予習・復習時間 と 14. 事前・事後学習の方法 の各選択肢とのクロス集計

120名以上200名未満



200名以上



C. 学生所属学部別

C. 学生所属学部別（平均点・肯定回答率一覧）

＜学生所属学部別＞
・目立った差はみられないが、外国語学部の平均点が若干高めとなっている。

区分		1	3	4	5	6	7	10	11	12	13	15
平均点	全学	4.0	4.7	3.0	4.1	3.6	4.2	4.2	4.3	4.1	4.2	3.1
	全学（標準偏差）	0.99	0.60	1.15	0.90	0.84	0.94	0.87	0.82	0.85	0.91	0.47
	法学部	4.1	4.7	2.9	4.1	3.6	4.2	4.2	4.2	4.1	4.2	3.1
	経済学部	4.1	4.7	3.0	4.2	3.6	4.2	4.2	4.3	4.2	4.2	3.0
	経営学部	4.0	4.7	2.8	4.2	3.5	4.3	4.2	4.3	4.2	4.2	3.1
	外国語学部	4.1	4.7	3.2	4.3	3.6	4.4	4.3	4.4	4.2	4.4	3.0
	国際日本学部	4.0	4.8	2.9	4.2	3.5	4.3	4.3	4.3	4.2	4.3	3.1
	人間科学部	4.0	4.7	2.8	4.2	3.6	4.2	4.2	4.3	4.1	4.2	3.0
	理学部	3.8	4.7	3.1	4.0	3.7	4.1	4.0	4.2	4.0	4.0	3.1
	工学部	3.9	4.8	3.2	4.1	3.7	4.1	4.1	4.2	4.0	4.1	3.1
肯定回答率	全学	87.6%	98.0%	35.8%	81.0%	46.0%	80.7%	78.9%	80.6%	76.3%	78.9%	74.0%
	法学部	90.4%	97.5%	31.5%	80.3%	46.0%	80.5%	79.8%	81.1%	77.6%	78.8%	72.3%
	経済学部	90.6%	97.3%	33.6%	81.4%	46.8%	80.6%	80.3%	82.6%	78.8%	80.3%	74.3%
	経営学部	86.7%	97.8%	28.1%	82.1%	48.5%	82.0%	78.7%	80.0%	76.8%	77.2%	70.4%
	外国語学部	88.9%	98.4%	43.1%	85.9%	45.2%	85.3%	82.8%	84.2%	79.6%	85.7%	77.9%
	国際日本学部	85.4%	99.2%	30.1%	84.4%	49.8%	84.3%	81.7%	81.7%	79.0%	83.6%	76.2%
	人間科学部	88.7%	98.6%	29.9%	81.7%	49.3%	81.2%	79.1%	81.2%	77.0%	78.2%	74.3%
	理学部	82.1%	98.2%	38.3%	75.1%	43.1%	77.5%	73.3%	74.3%	69.4%	72.1%	71.7%
	工学部	85.3%	98.3%	45.0%	79.1%	42.9%	78.0%	76.7%	79.0%	73.0%	76.7%	75.1%

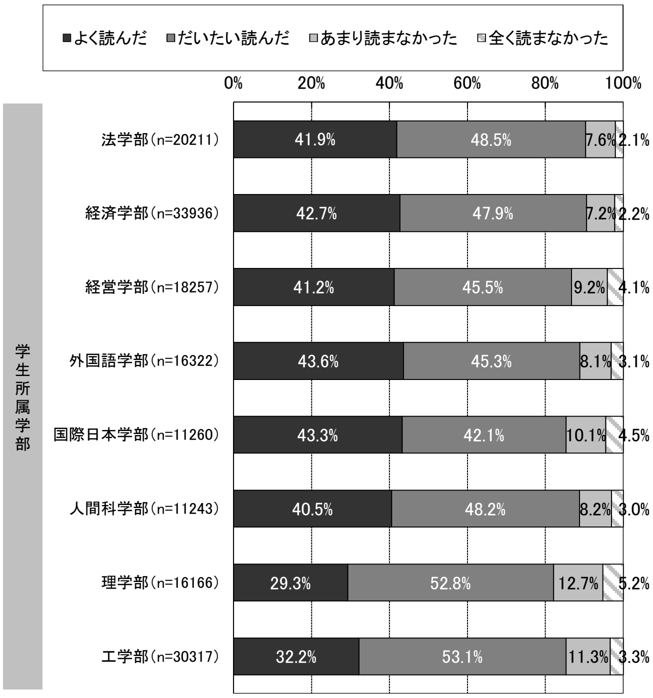
※平均点の網掛けについて
4.0 は、全学平均値から標準偏差の1/2以上大きい数値を示す
2.0 は、全学平均値から標準偏差の1/2以上小さい数値を示す

※肯定回答率の網掛けについて
90.0 は、全学平均値から10%以上大きい数値を示す
10.0 は、全学平均値から10%以上小さい数値を示す

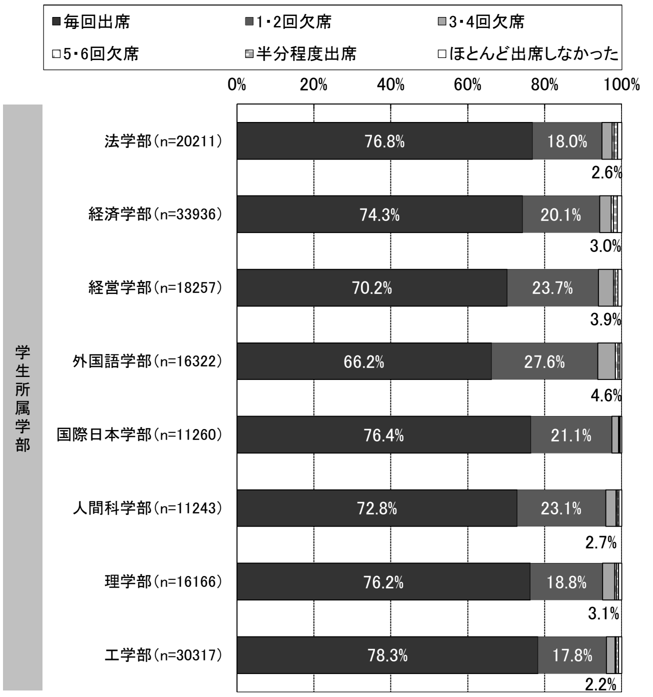
C. 学生所属学部別

＜学生所属学部別＞
・シラバス事前確認は、「よく読んだ」「だいたい読んだ」と回答した割合は、経済学部が最も高く90.6%、次いで法学部の90.4%である。「あまり読まなかった」「まったく読まなかった」と回答している割合は、理学部が最も高く17.9%、次いで国際日本学部と工学部の14.6%である。
・履修動機において、法学部、経済学部、経営学部、外国語学部、国際日本学部、人間科学部は「シラバスで興味・関心を持ったから」が、理学部は「学修目標上必要があったから」が、工学部は「必修科目だから」の割合が最も高くなっている。
・出席率では、「毎回出席」と「1・2回欠席」を合わせると、全ての学部で9割以上であり、目立った差はみられない。

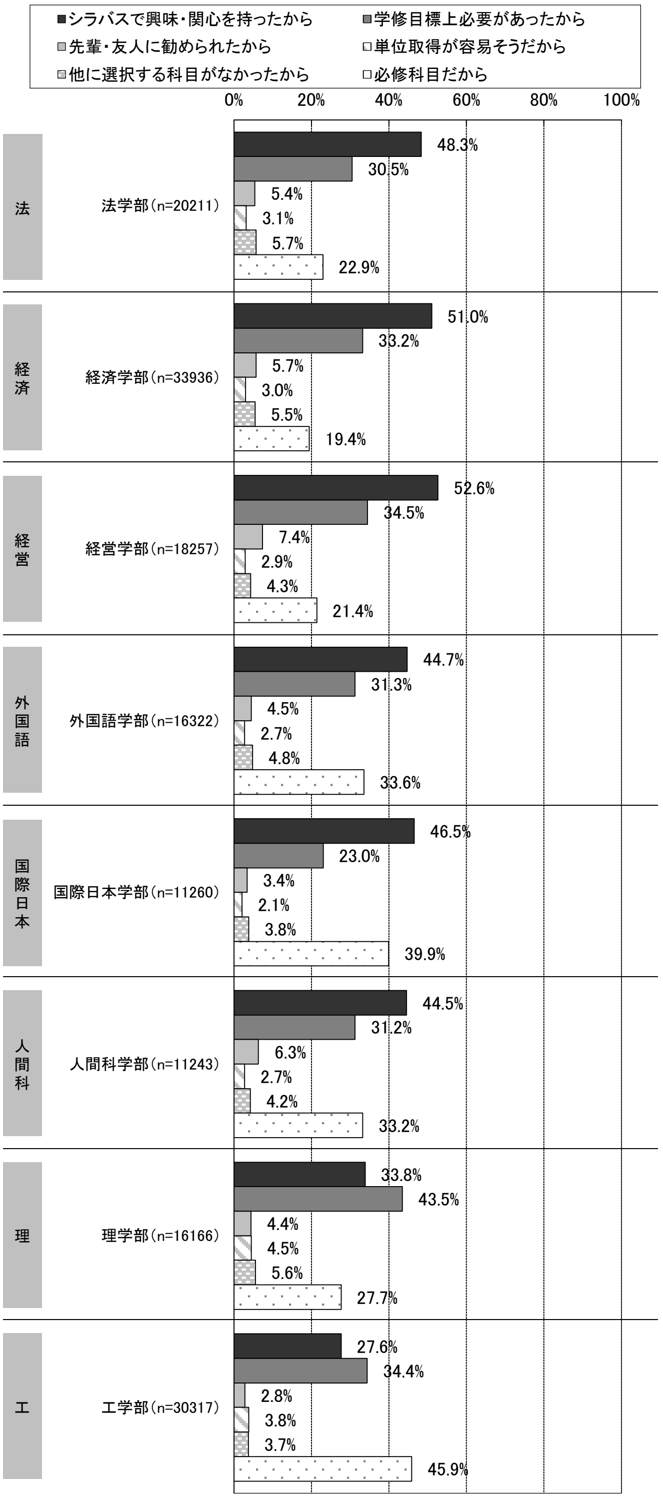
1.シラバス事前確認



3.出席率



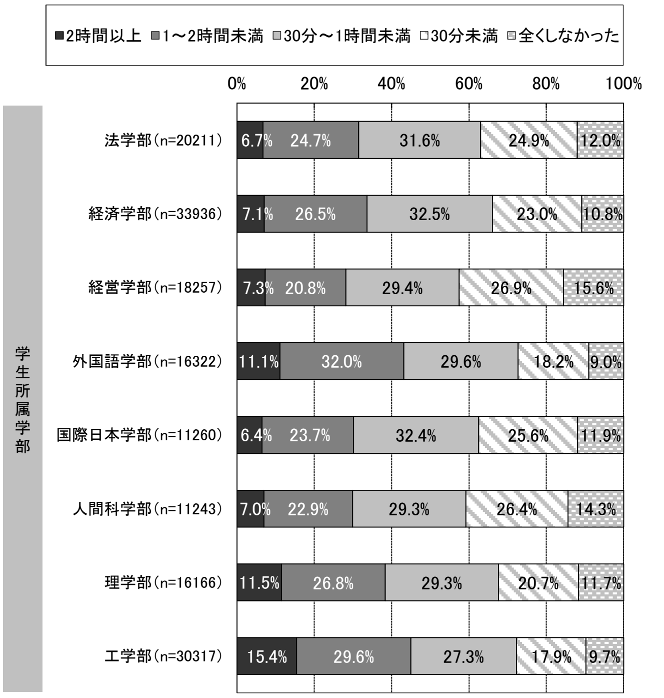
2.履修動機



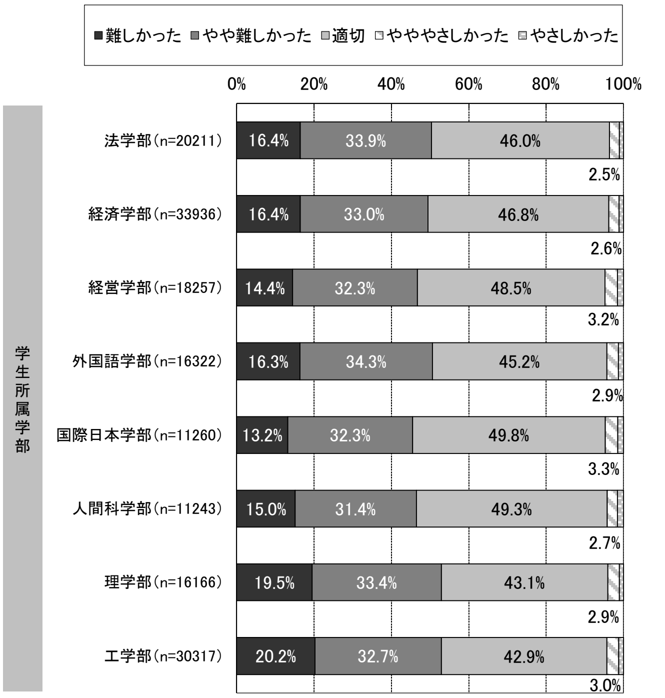
C. 学生所属学部別

＜学生所属学部別＞
・週平均の予習・復習時間は、外国語学部、理学部、工学部が長い。逆に短めなのが、経営学部、人間科学部である。
・授業への積極的な取り組みは、目立った差はないが、外国語学部の「そう思う」「ややそう思う」の割合が85.9%で最も高く、国際日本学部が84.4%で続いている。
・授業難易度は、目立った差はないが、理学部、工学部の「難しかった」「やや難しかった」の割合が52.9%で最も高く、外国語学部が50.6%で続いている。
・履修充足度は、目立った差はないが、外国語学部の「そう思う」「ややそう思う」の割合が85.4%で最も高く、国際日本学部が84.3%で続いている。

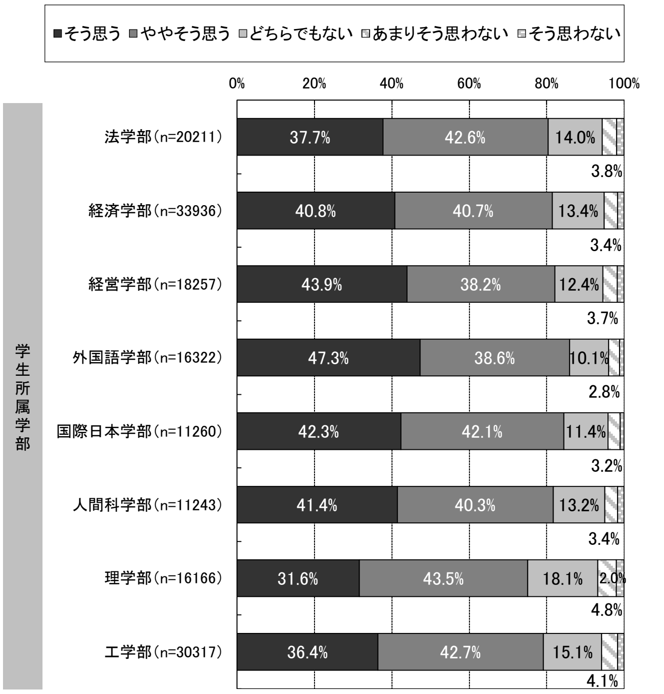
4.週平均の予習・復習時間



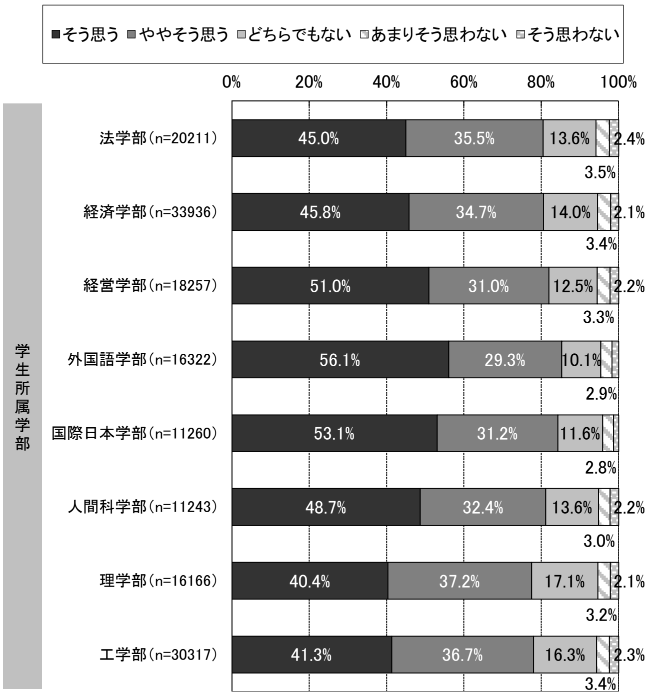
6.授業難易度



5.授業への積極的な取り組み



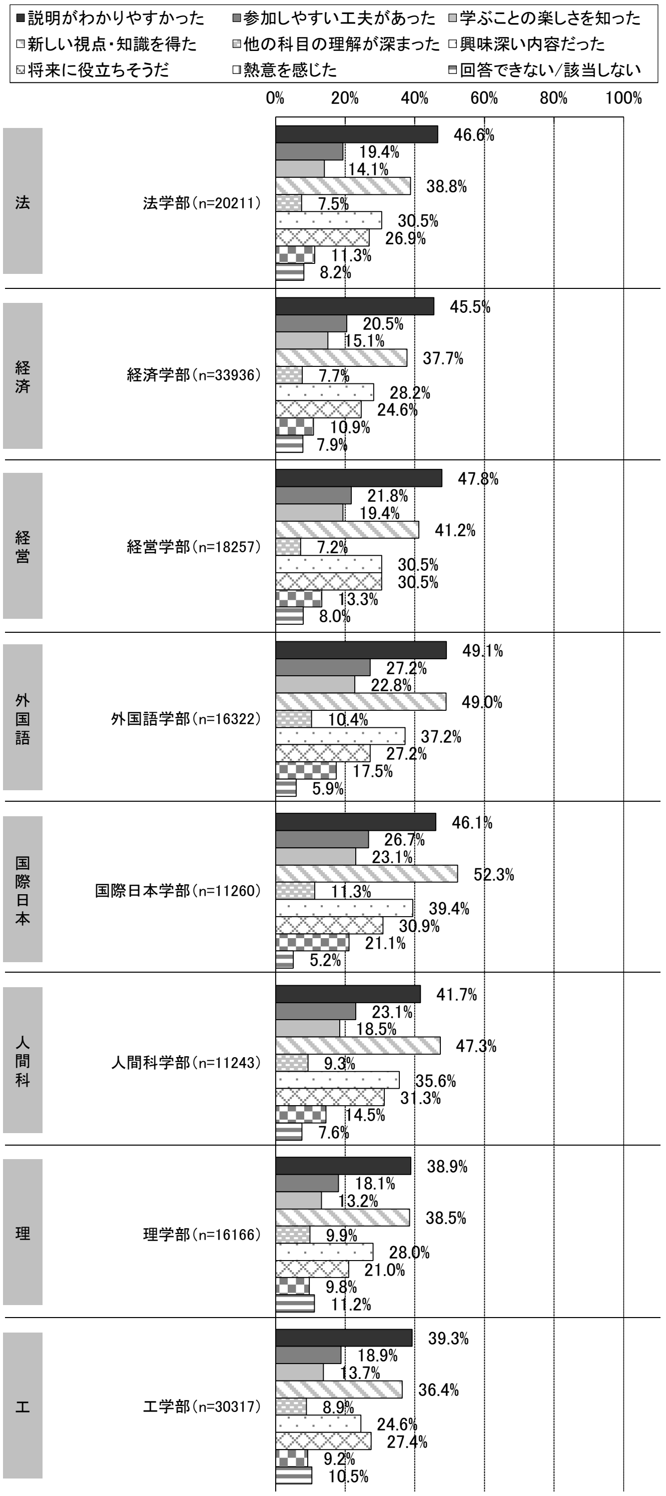
7.履修充足度



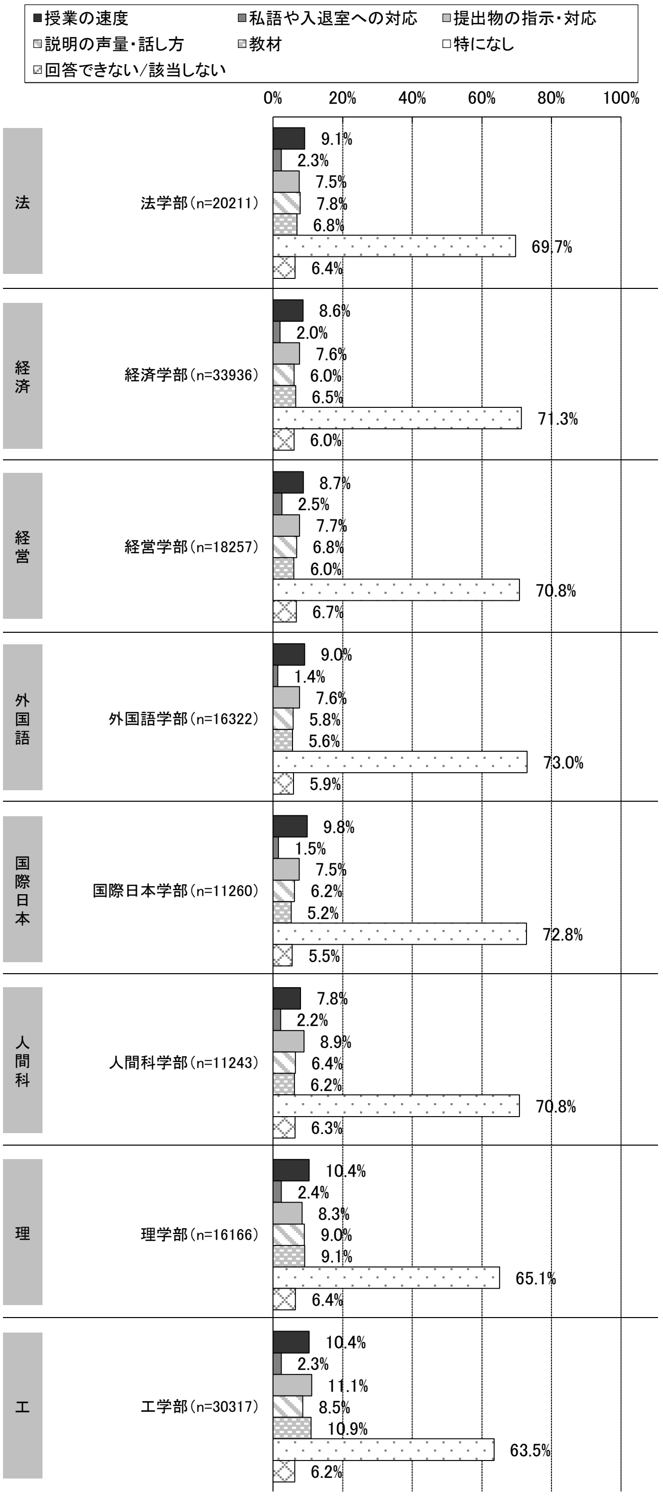
C. 学生所属学部別

＜学生所属学部別＞
・この授業で良かったことで、「説明がわかりやすかった」が最も高い学部は、法学部、経済学部、経営学部、外国語学部、理学部、工学部である。
「新しい視点・知識を得た」が最も高い学部は、国際日本学部、人間科学部である。
・この授業で改善が必要なことで、「授業の速度」が最も高い学部は、法学部、経済学部、経営学部、外国語学部、国際日本学部、理学部である。
「提出物の指示・対応」が最も高い学部は、人間科学部、工学部である。
どの学部も「特になし」が7割前後となっている。

8.この授業で良かったこと



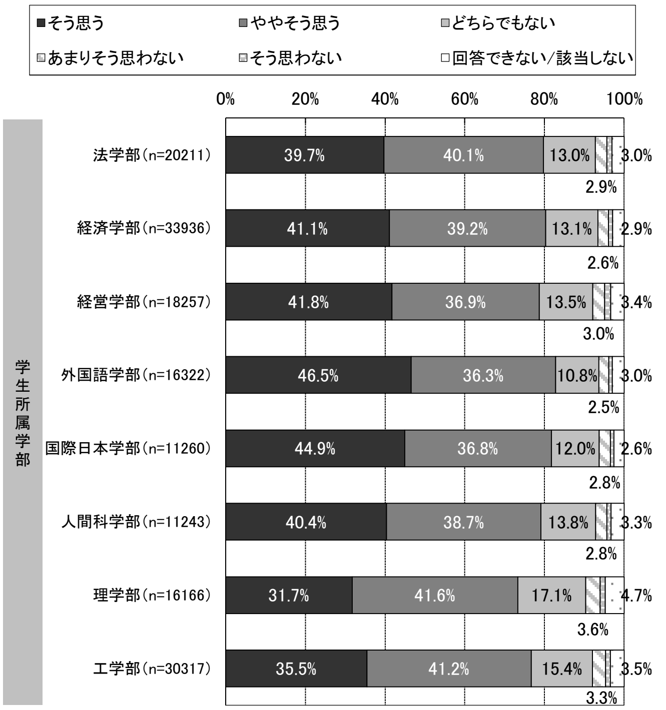
9.この授業で改善が必要なこと



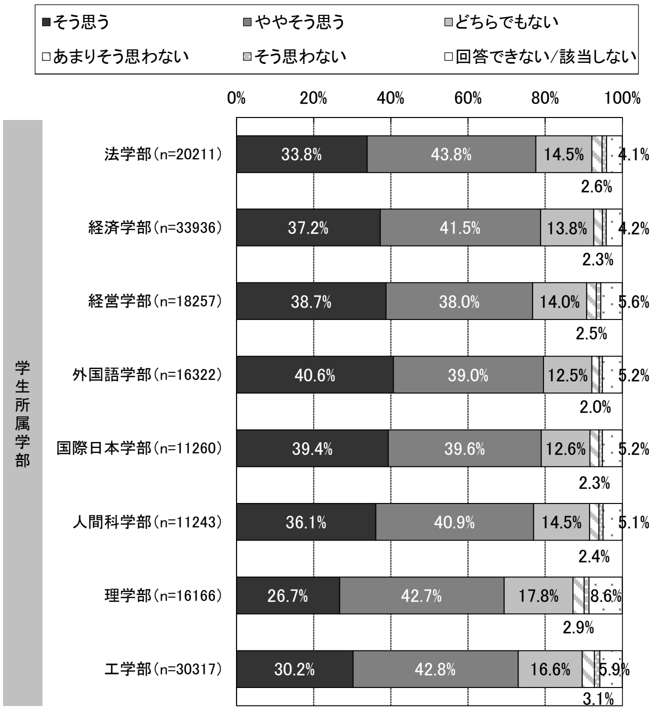
C. 学生所属学部別

＜学生所属学部別＞
・到達目標の明確化は、「そう思う」「ややそう思う」の回答率は外国語学部が最も高く82.8%であり、理学部が最も低く73.3%であった。
・シラバスに沿った授業は、「そう思う」「ややそう思う」の回答率は外国語学部が高く84.1%であり、理学部が最も低く74.4%であった。
・到達目標達成度は、「そう思う」「ややそう思う」以上の回答率は外国語学部が高く79.6%であり、理学部が最も低く69.4%であった。
・事前・事後の学習指示は、「そう思う」「ややそう思う」の回答率は外国語学部が高く85.6%であった。理学部が最も低く72.1%であった。

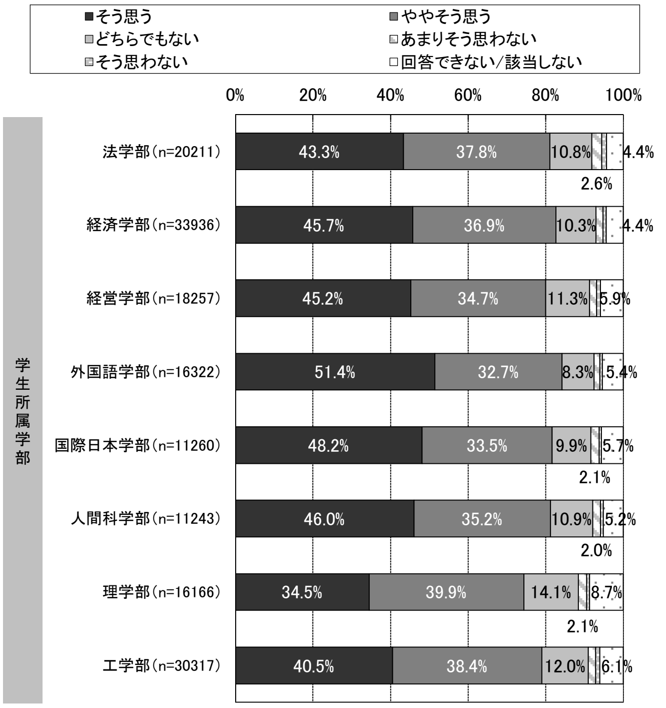
10.到達目標の明確化



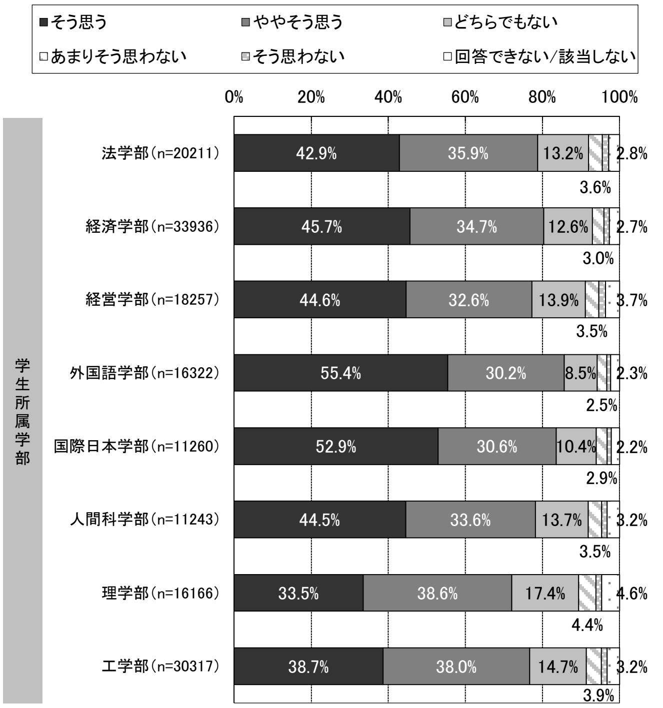
12.到達目標達成度



11.シラバスに沿った授業



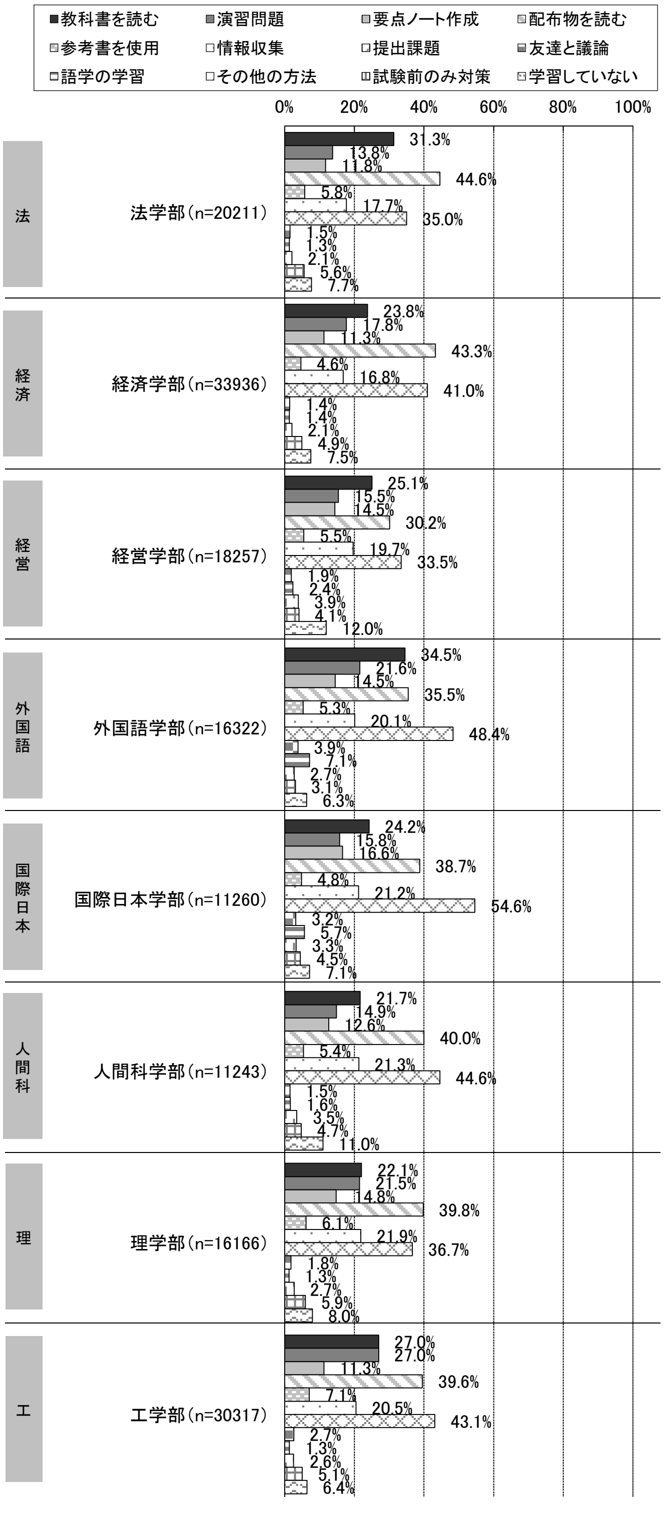
13.事前・事後の学習指示



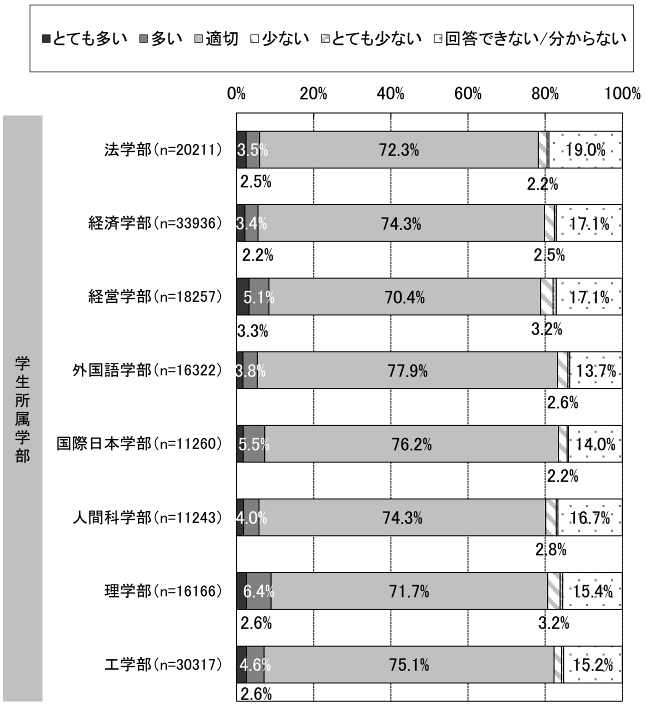
C. 学生所属学部別

＜学生所属学部別＞
・事前・事後学習の方法で、「配布物を読む」が最も高い学部は、法学部、経済学部、理学部である。
「提出課題」が最も高い学部は、経営学部、外国語学部、国際日本学部、人間科学部、工学部である。
・受講人数の適切さは、全学部で「適切」が7割を超えており、目立った差はみられない。

14.事前・事後学習の方法



15.受講人数の適切さ

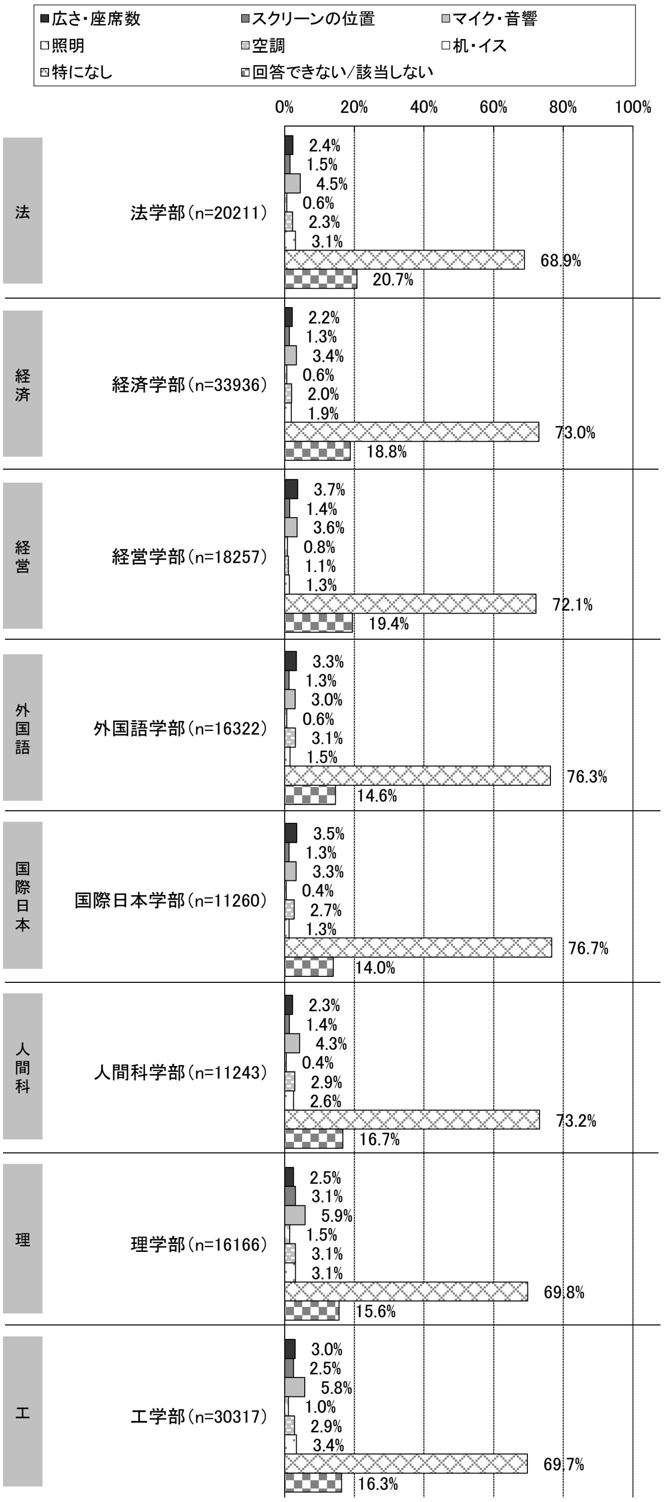


C. 学生所属学部別

＜学生所属学部別＞

・教室の設備・環境で改善が必要なことで、「マイク・音響」が最も高い学部は、法学部、経済学部、人間科学部、理学部、工学部であった。「広さ・座席数」が最も高い学部は、経営学部、外国語学部、国際日本学部であった。全学部で「特になし」が7割前後となっている。

16.教室の設備・環境で改善が必要なこと

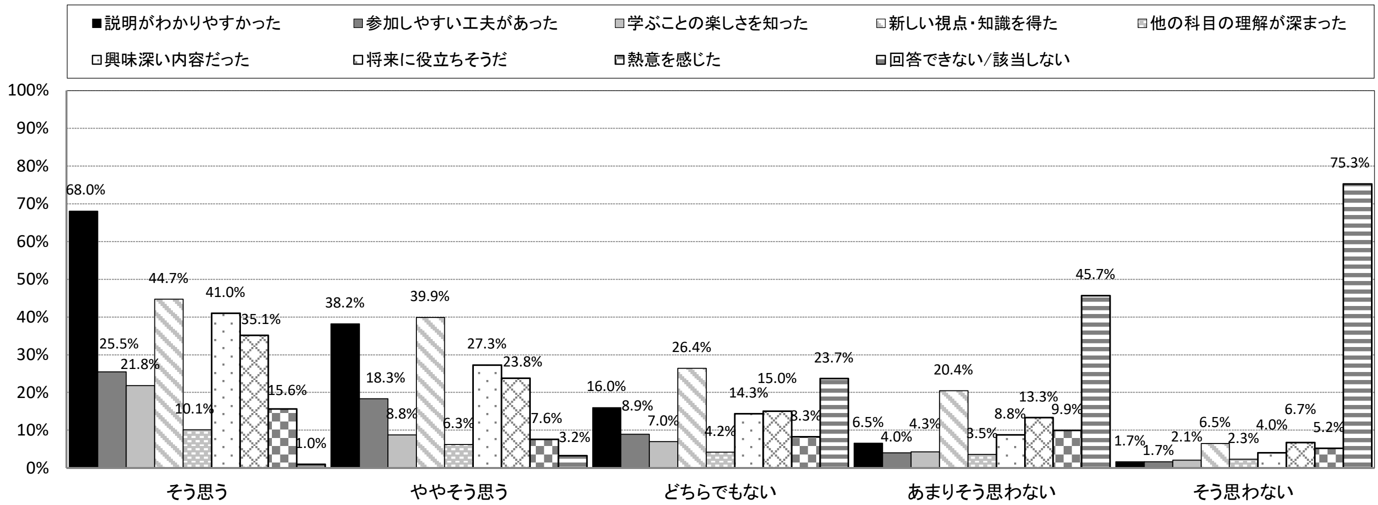


C. 学生所属学部別（クロス集計）

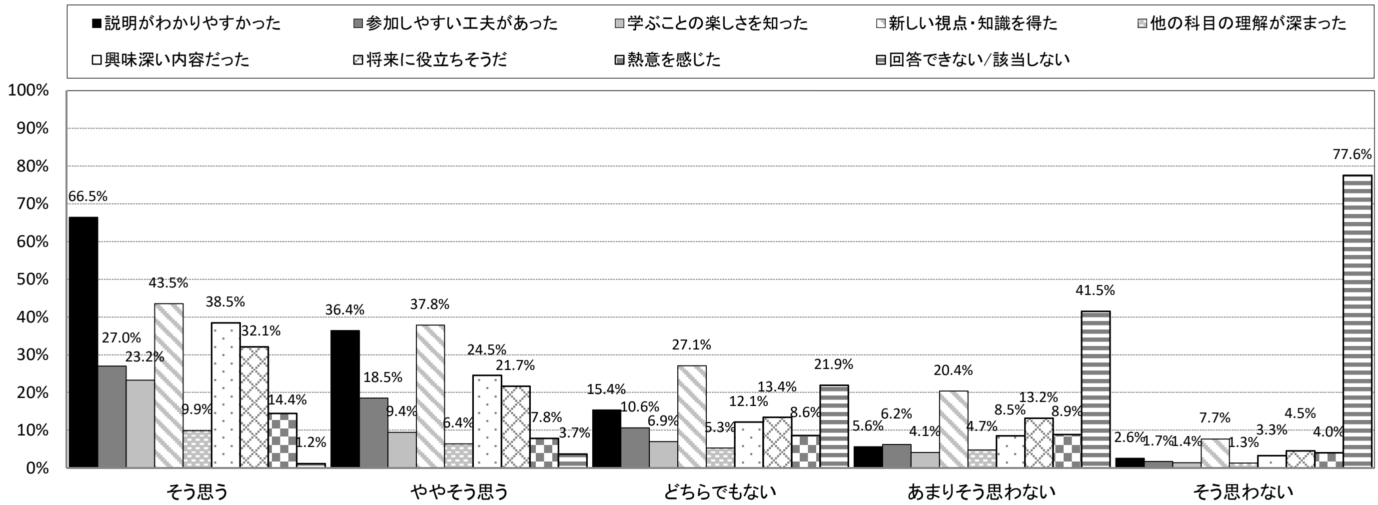
7. 履修充足度と8. この授業で良かったことの各選択肢をクロス集計した。
・どの学部も履修充足度の評価が高いほど、この授業で良かったことの各選択肢への回答が多く、
　学部による傾向の違いはみられない。

7. 履修充足度　と　8. この授業で良かったこと　の各選択肢とのクロス集計

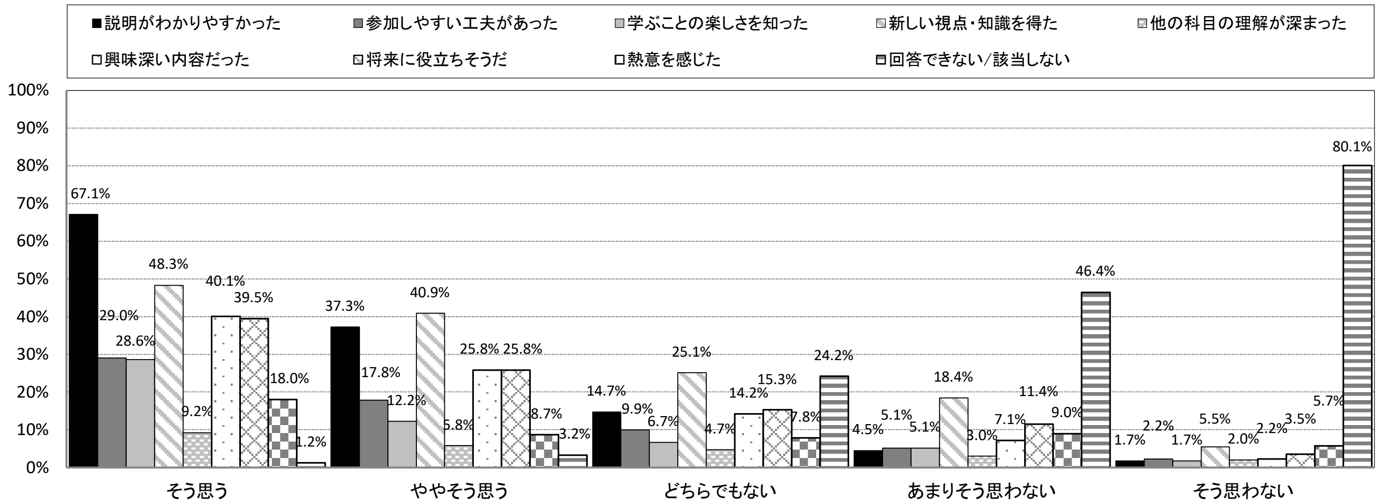
法学部



経済学部

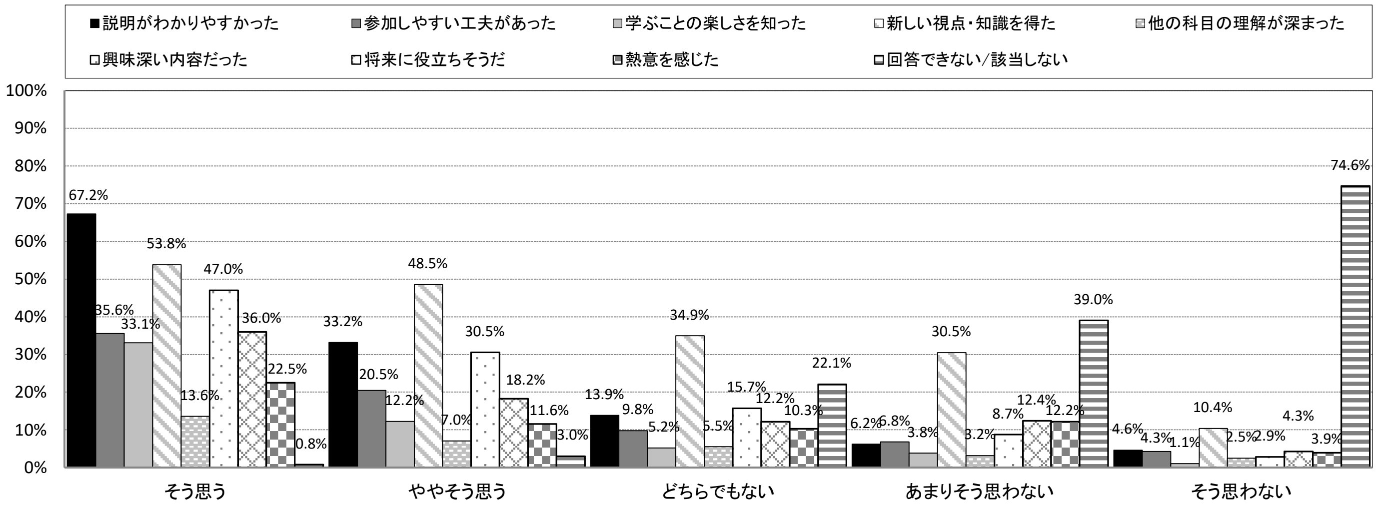


経営学部

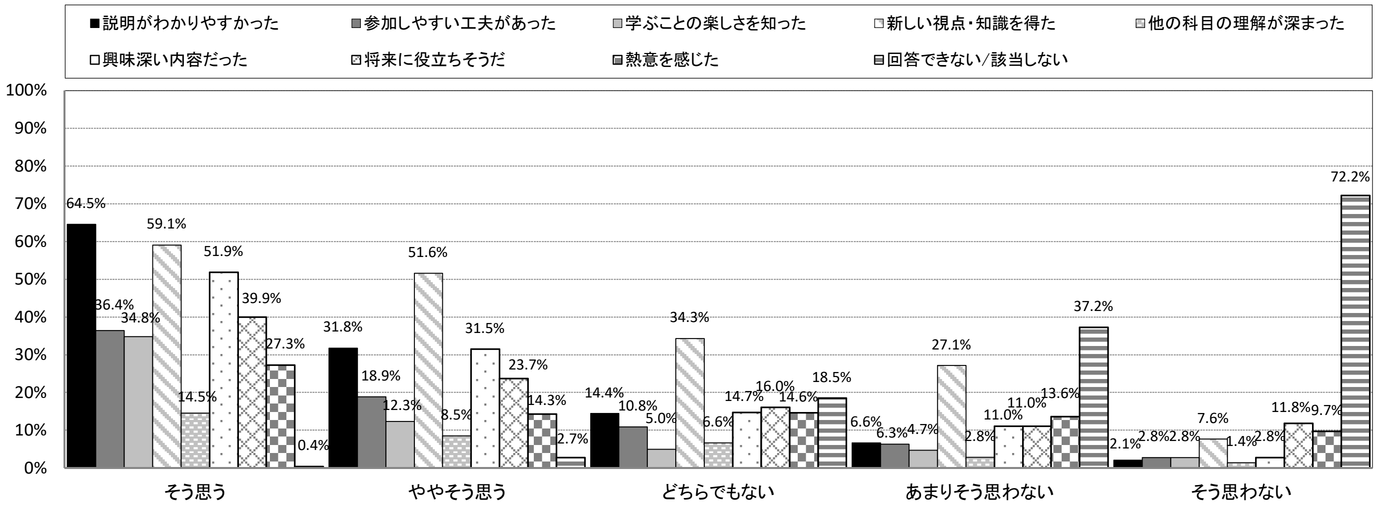


7. 履修充足度 と 8. この授業で良かったこと の各選択肢とのクロス集計

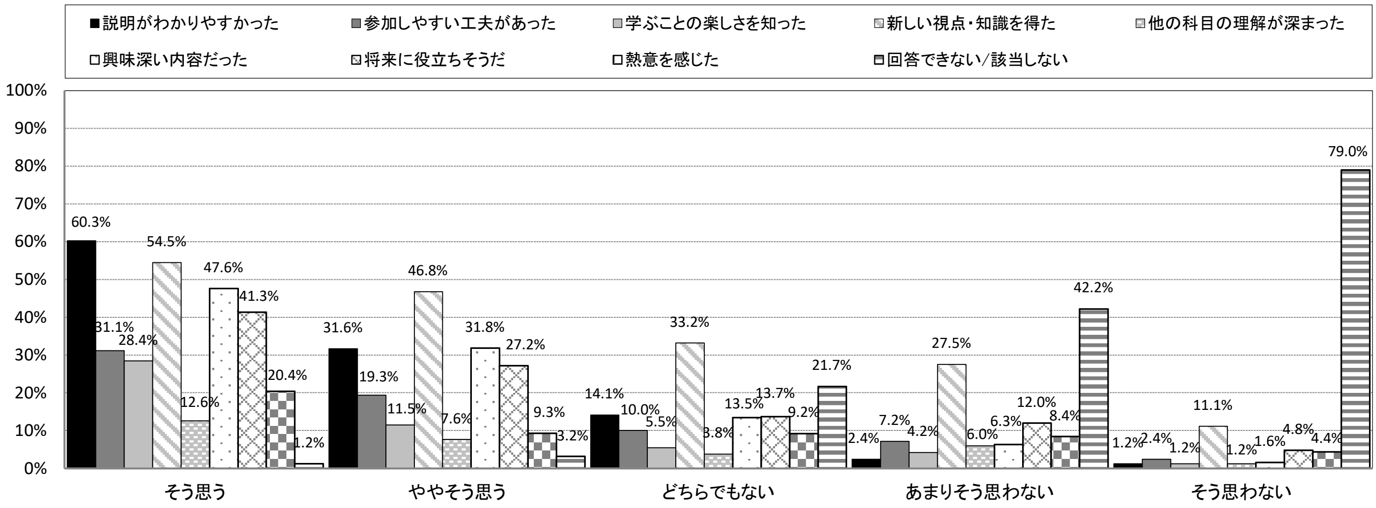
外国語学部



国際日本学部



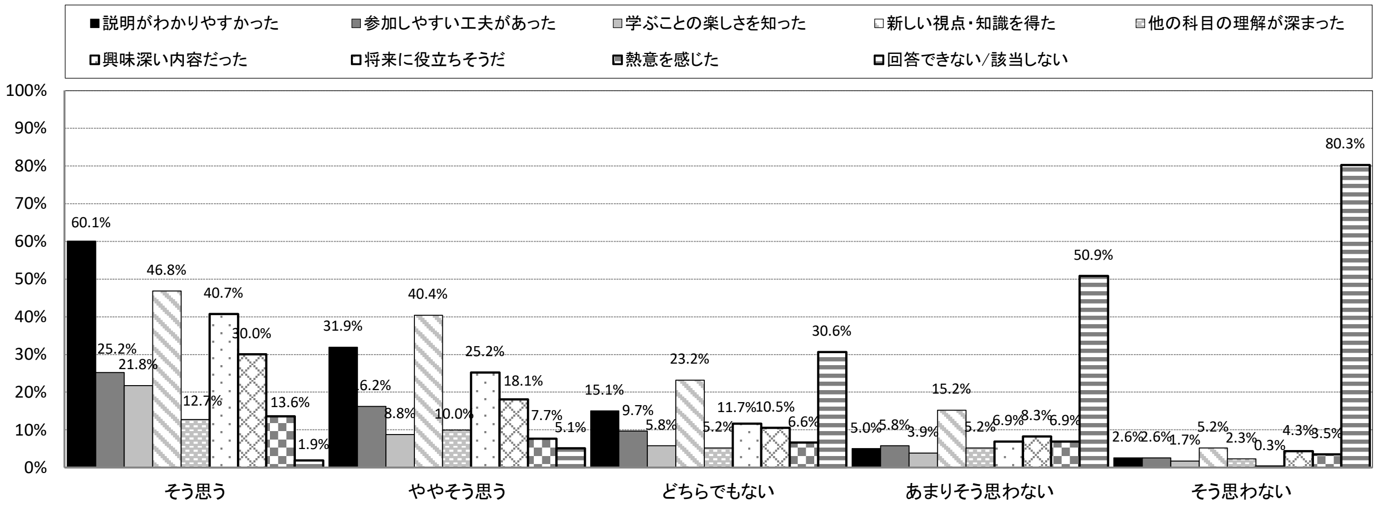
人間科学部



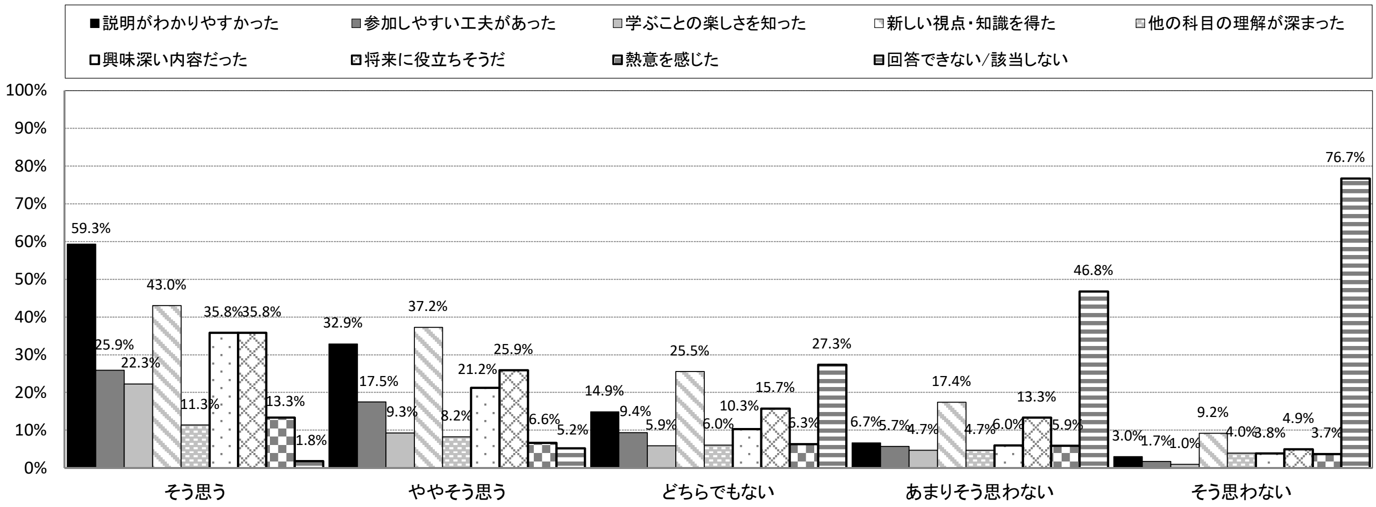
C.　学生所属学部別（クロス集計）

7．履修充足度　と　8．この授業で良かったこと　の各選択肢とのクロス集計

理学部



工学部

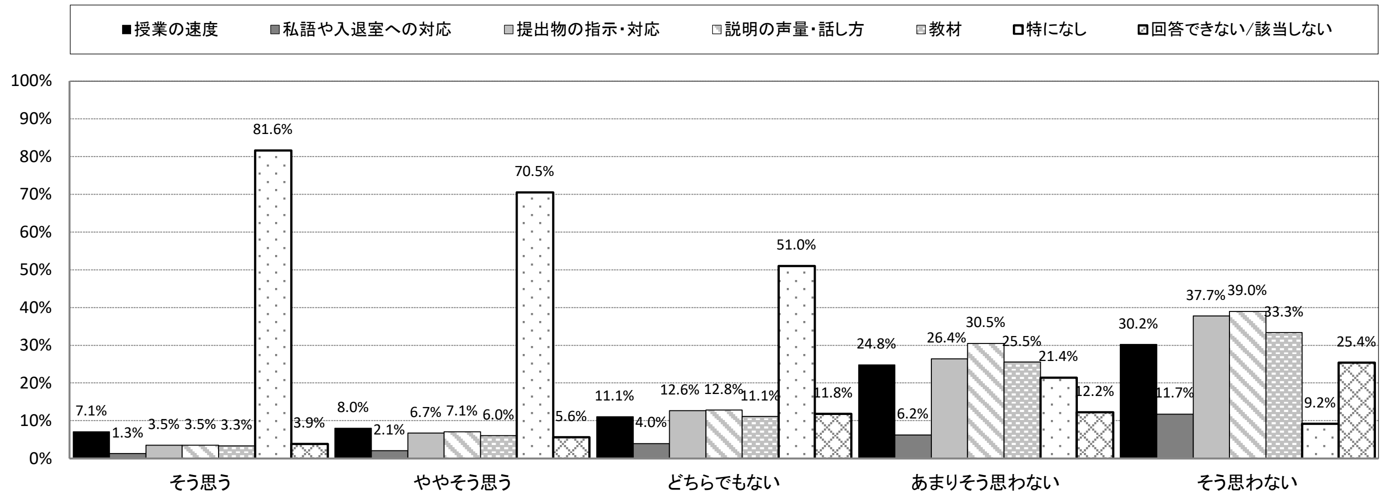


C. 学生所属学部別(クロス集計)

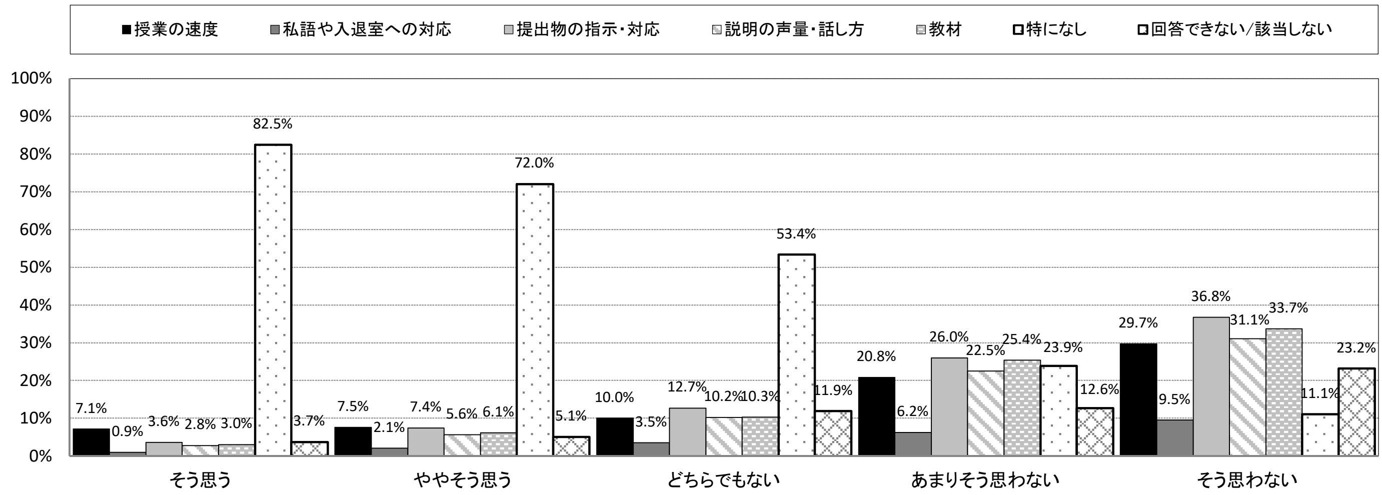
7. 履修充足度と9. この授業で改善が必要なことの各選択肢をクロス集計した。
・どの学部も履修充足度の評価が低いほど、この授業で改善が必要なことの各選択肢への回答が多く、
学部による傾向の違いはみられない。

7. 履修充足度 と 9. この授業で改善が必要なこと の各選択肢とのクロス集計

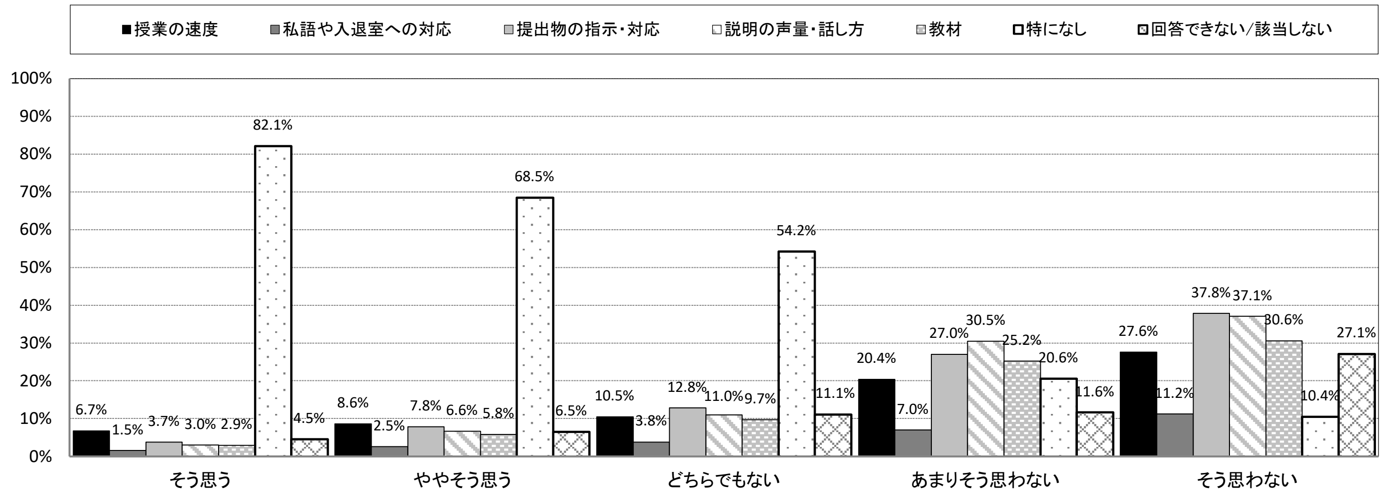
法学部



経済学部



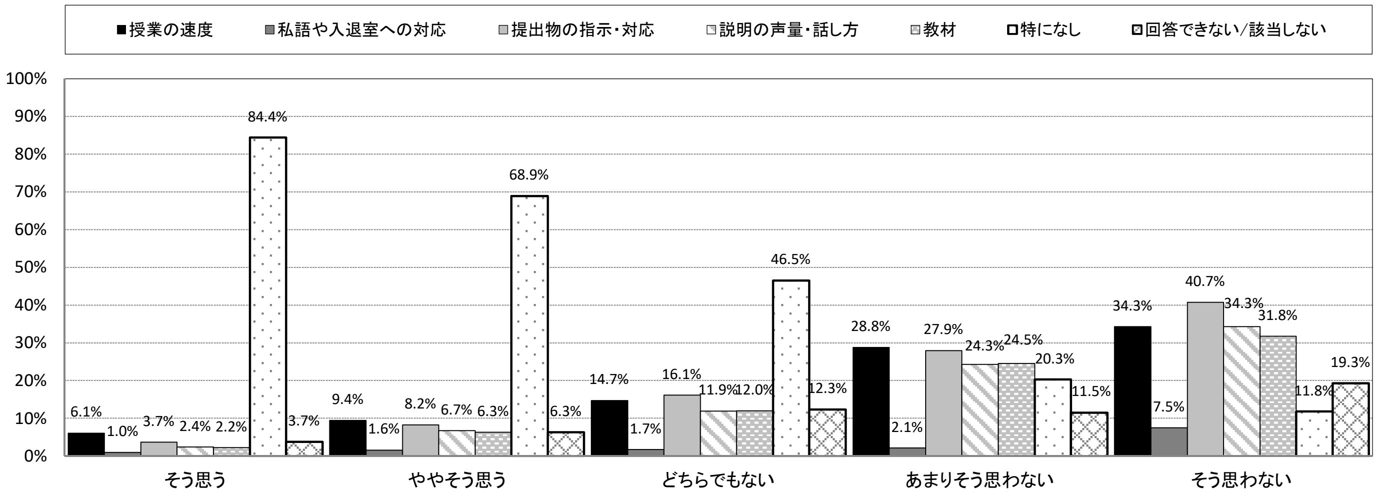
経営学部



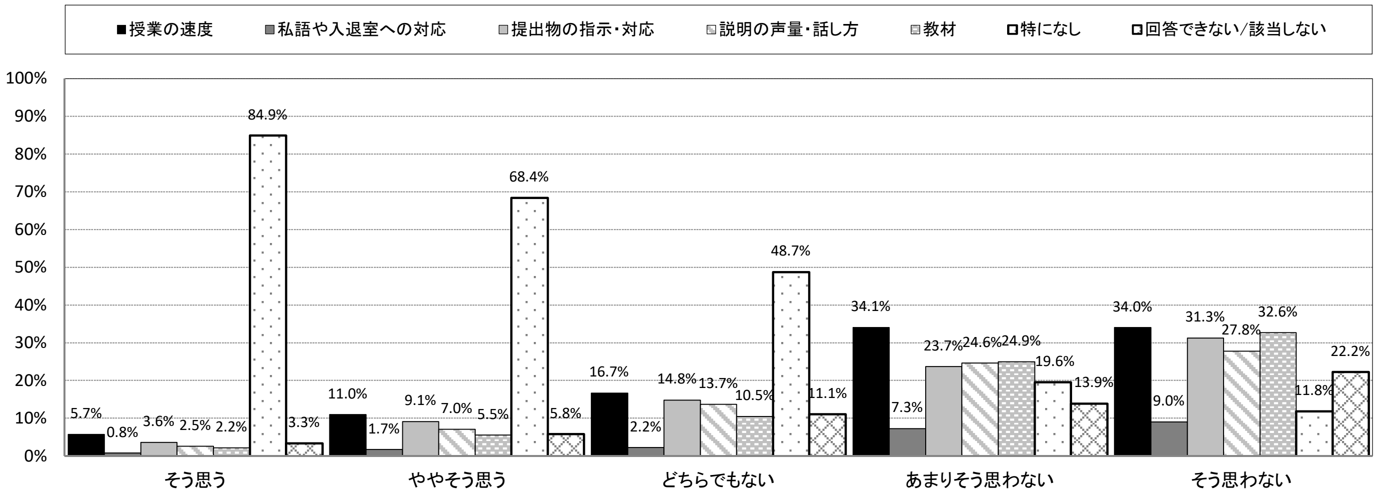
C. 学生所属学部別（クロス集計）

7. 履修充足度 と 9. この授業で改善が必要なこと の各選択肢とのクロス集計

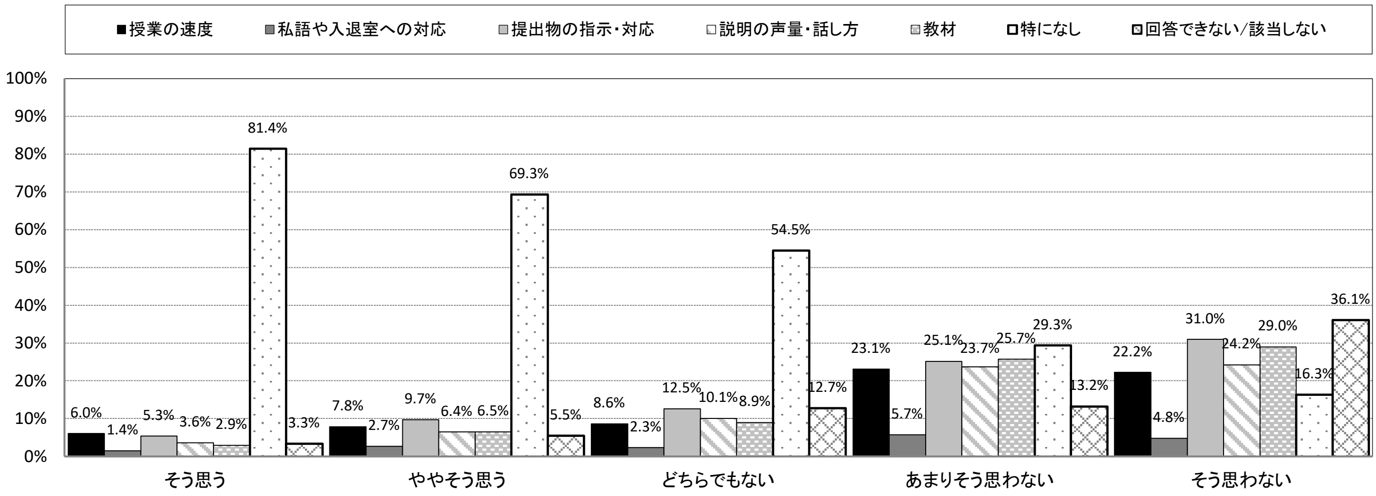
外国語学部



国際日本学部

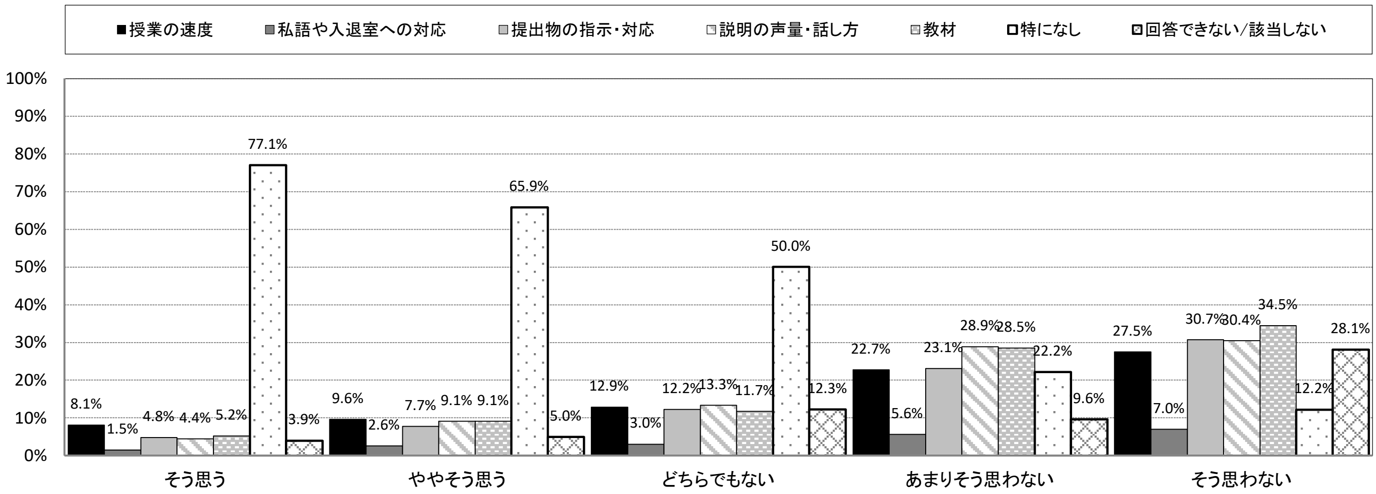


人間科学部

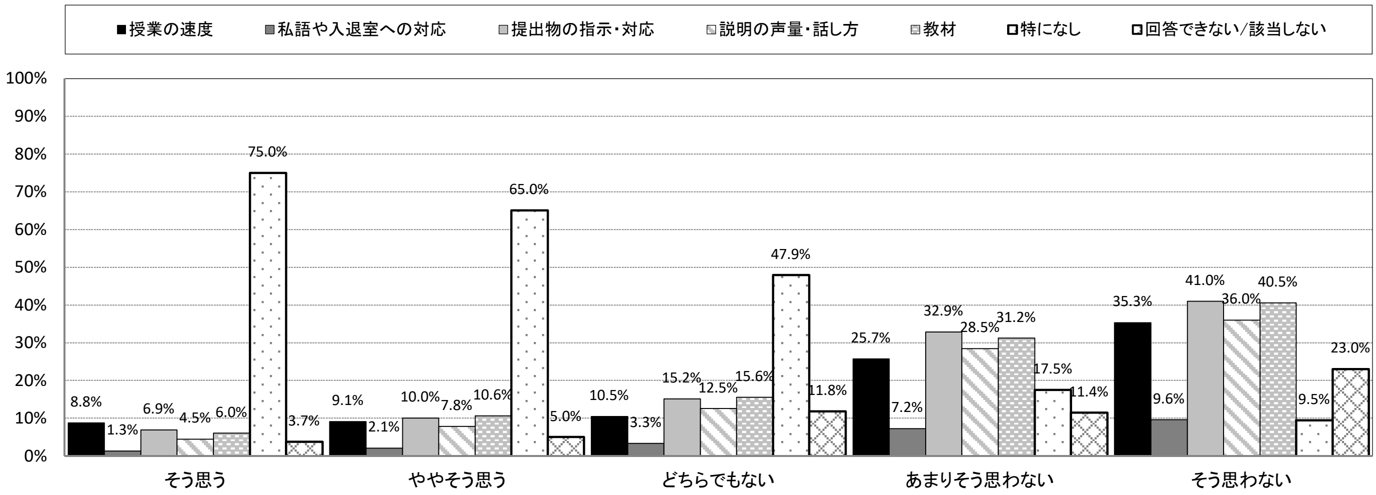


7. 履修充足度 と 9. この授業で改善が必要なこと の各選択肢とのクロス集計

理学部



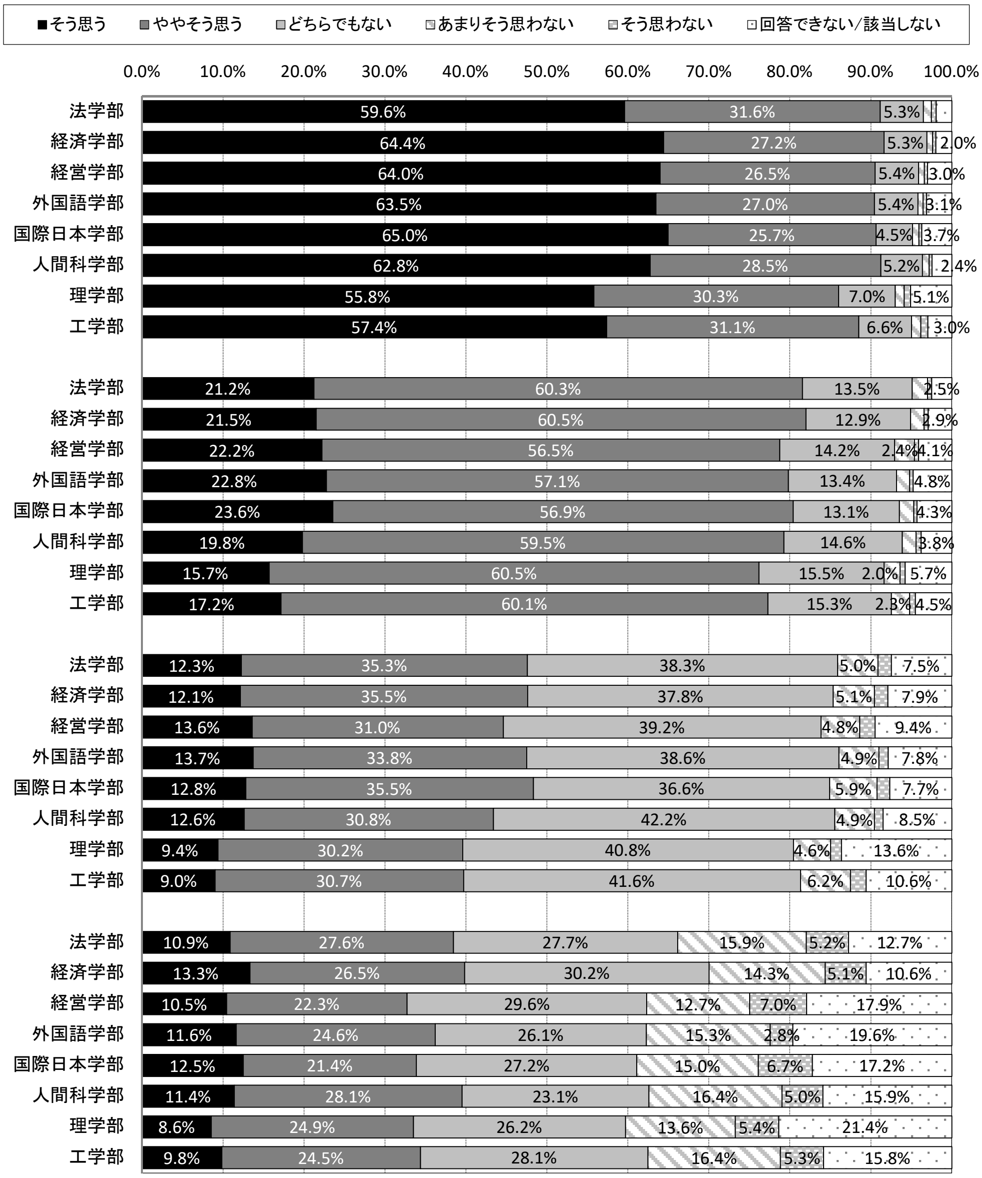
工学部



12. 到達目標達成度と5. 授業への積極的な取り組みの各選択肢をクロス集計した。
・授業へ積極的に取り組んでいると回答しているほど、到達目標達成度の肯定回答率が高い。
「そう思う」で、到達目標達成度の肯定回答率が最も高いのは経済学部で91.7%である。

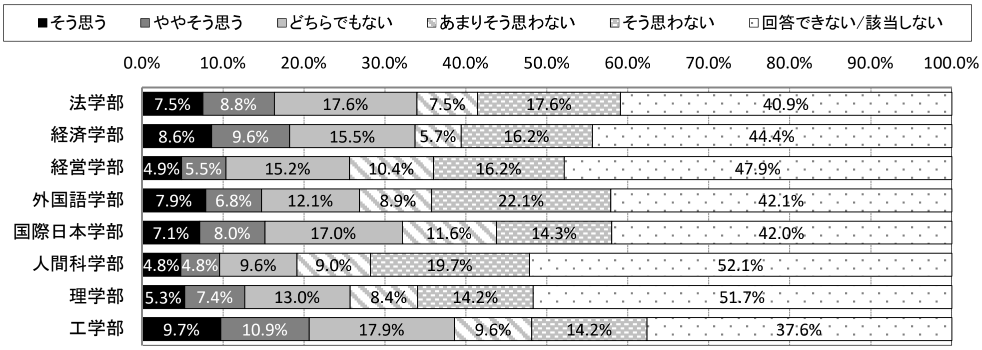
12. 到達目標達成度 と 5. 授業への積極的な取り組み の各選択肢とのクロス集計

5.授業への積極的な取り組み の各選択肢の肯定回答率	
そう思う	
法学部	91.2%
経済学部	91.7%
経営学部	90.5%
外国語学部	90.4%
国際日本学部	90.7%
人間科学部	91.2%
理学部	86.0%
工学部	88.5%
ややそう思う	
法学部	81.6%
経済学部	82.0%
経営学部	78.8%
外国語学部	79.8%
国際日本学部	80.4%
人間科学部	79.3%
理学部	76.2%
工学部	77.3%
どちらでもない	
法学部	47.6%
経済学部	47.6%
経営学部	44.6%
外国語学部	47.5%
国際日本学部	48.3%
人間科学部	43.4%
理学部	39.6%
工学部	39.7%
あまりそう思わない	
法学部	38.5%
経済学部	39.9%
経営学部	32.7%
外国語学部	36.2%
国際日本学部	33.9%
人間科学部	39.5%
理学部	33.5%
工学部	34.4%



12. 到達目標達成度 と 5. 授業への積極的な取り組み の各選択肢とのクロス集計

5.授業への積極的な取り組み の各選択肢の肯定回答率	
そう思わない	
法学部	16.3%
経済学部	18.2%
経営学部	10.4%
外国語学部	14.7%
国際日本学部	15.2%
人間科学部	9.6%
理学部	12.7%
工学部	20.7%

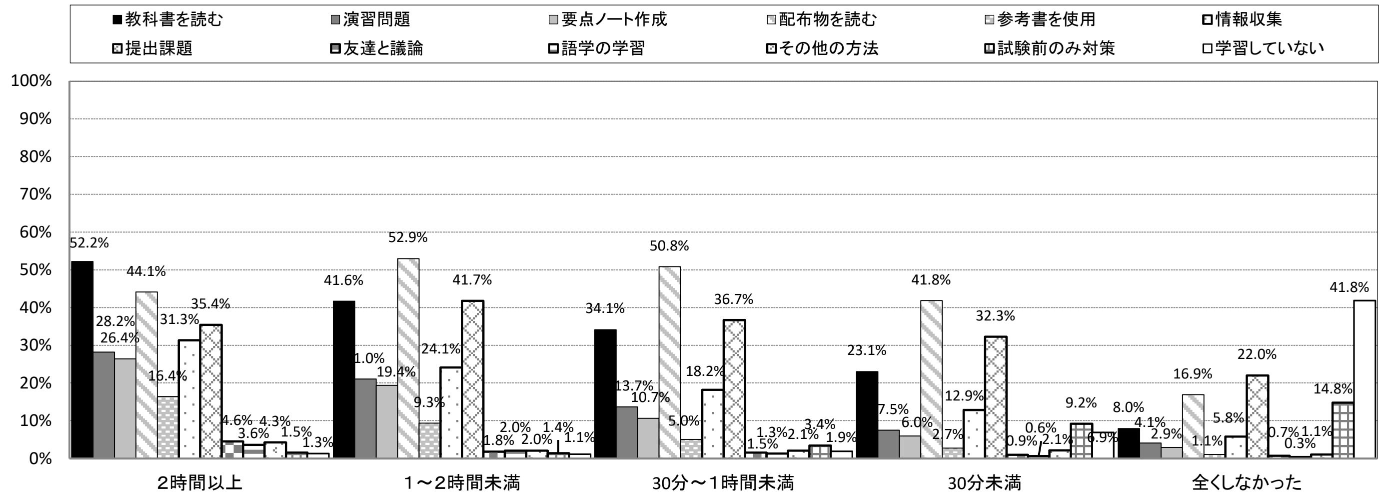


C. 学生所属学部別（クロス集計）

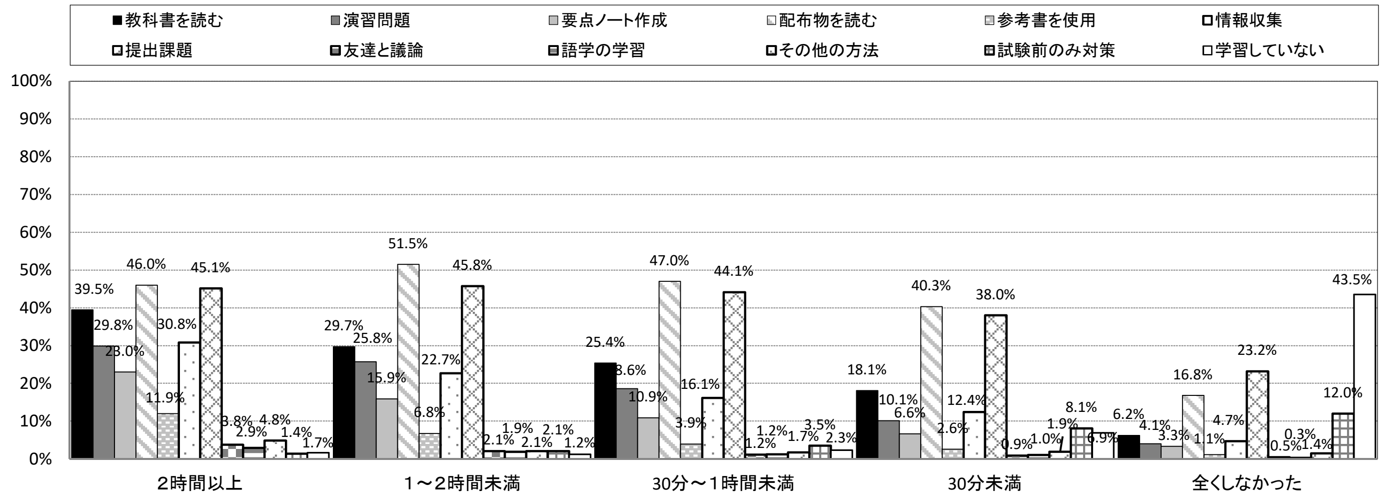
4. 週平均の予習・復習時間と14. 事前・事後学習の方法の各選択肢をクロス集計した。
・学部によりバラツキはあるが、どの学部でも「教科書を読む」と「配布物を読む」と「提出課題」に多くの予習・復習時間を使っていることがわかる。
「教科書を読む」と「情報収集」は、予習・復習時間が短くなると、減る傾向にある。

4. 週平均の予習・復習時間 と 14. 事前・事後学習の方法 の各選択肢とのクロス集計

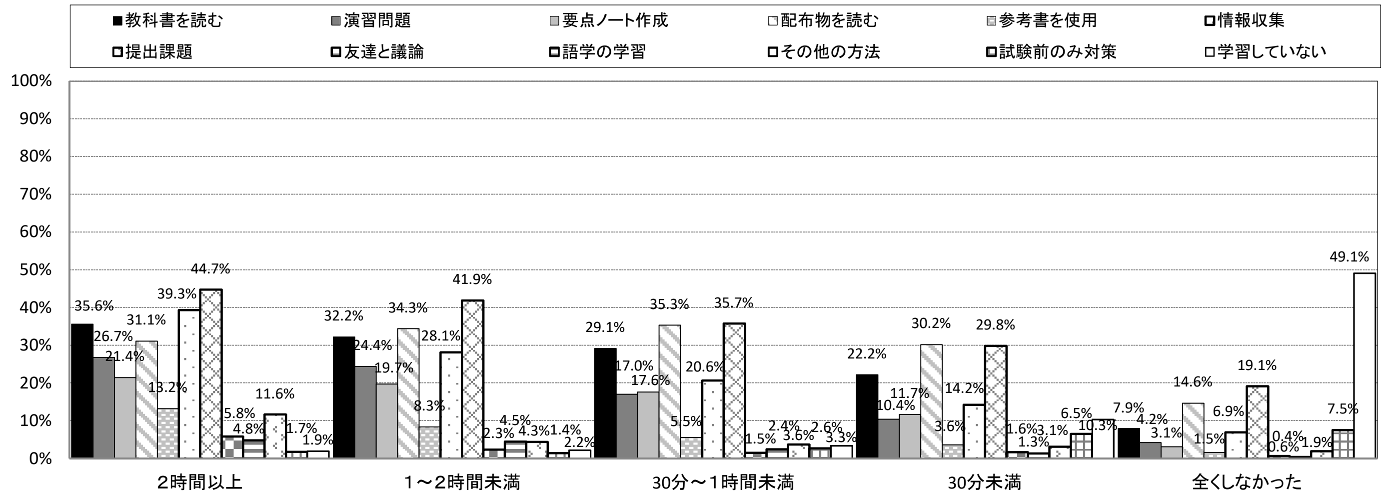
法学部



経済学部

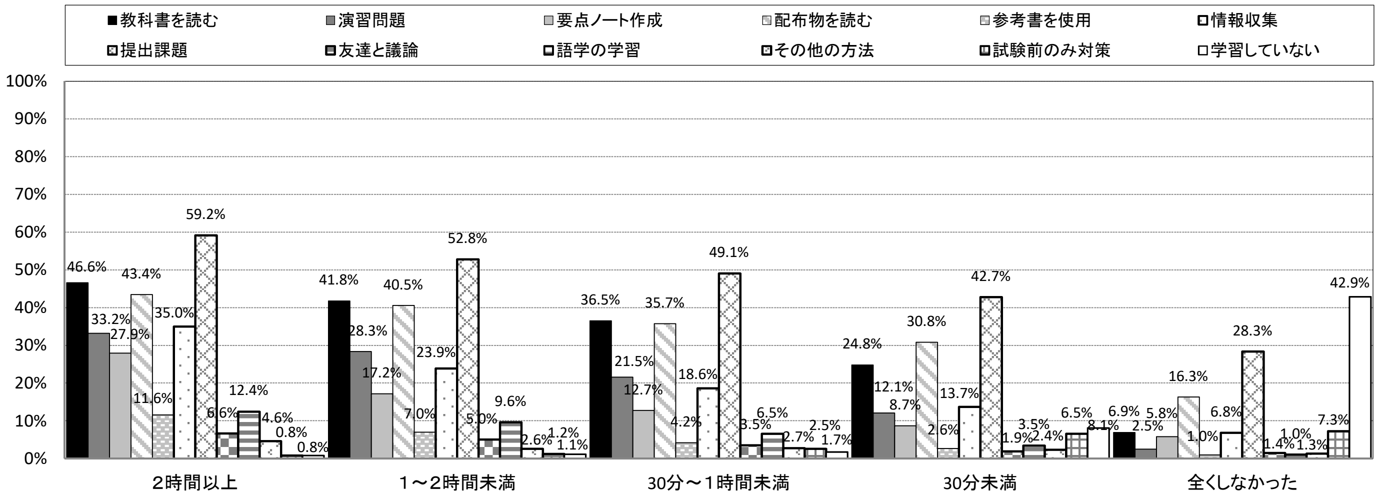


経営学部

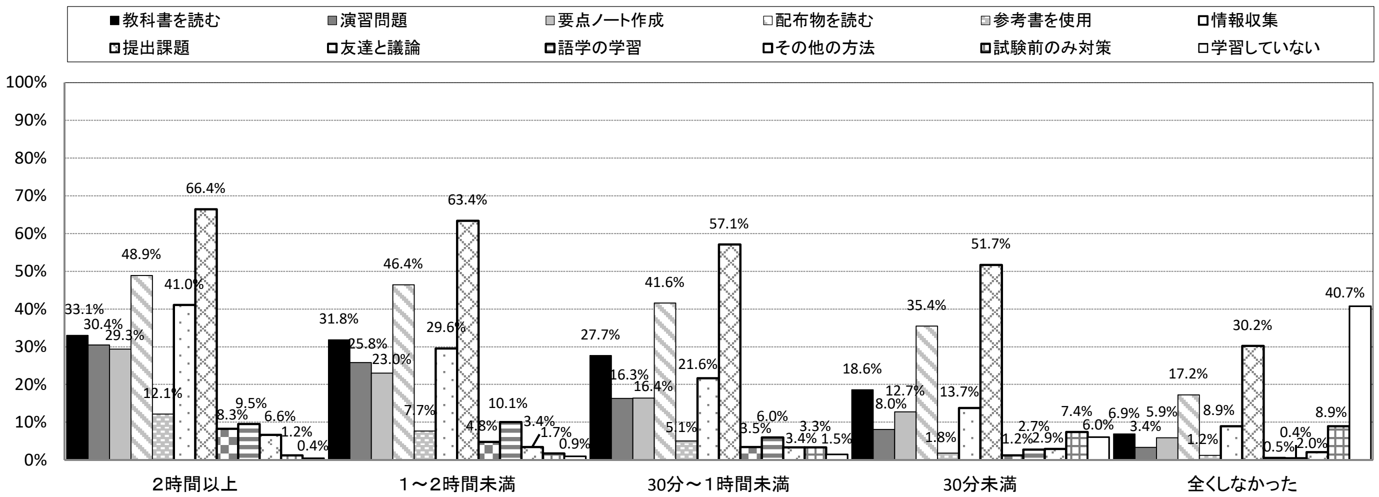


4. 週平均の予習・復習時間 と 14. 事前・事後学習の方法 の各選択肢とのクロス集計

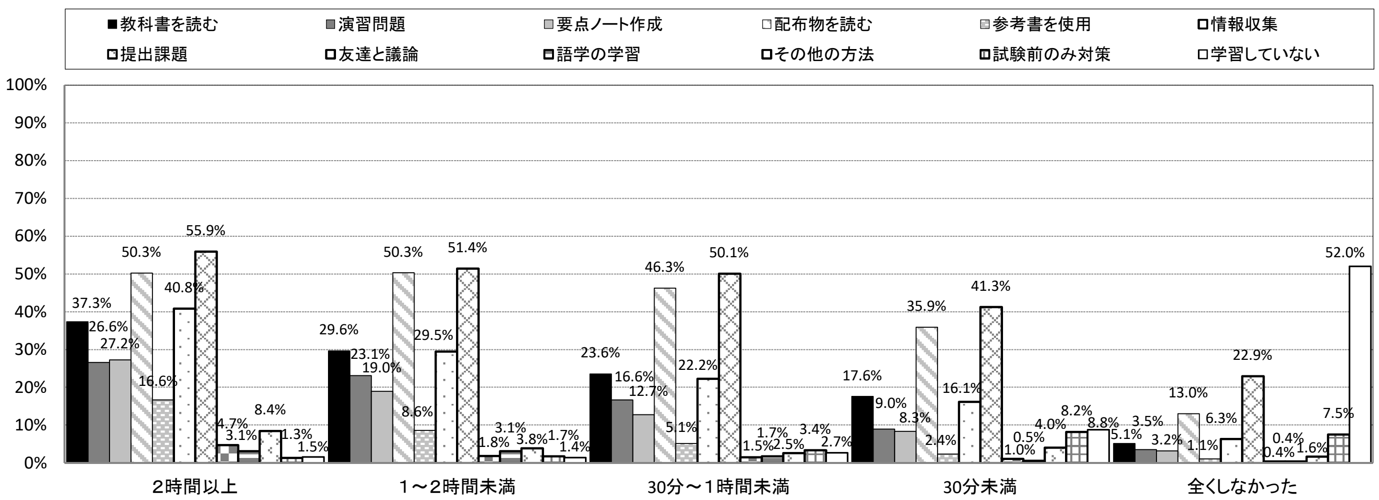
外国語学部



国際日本学部

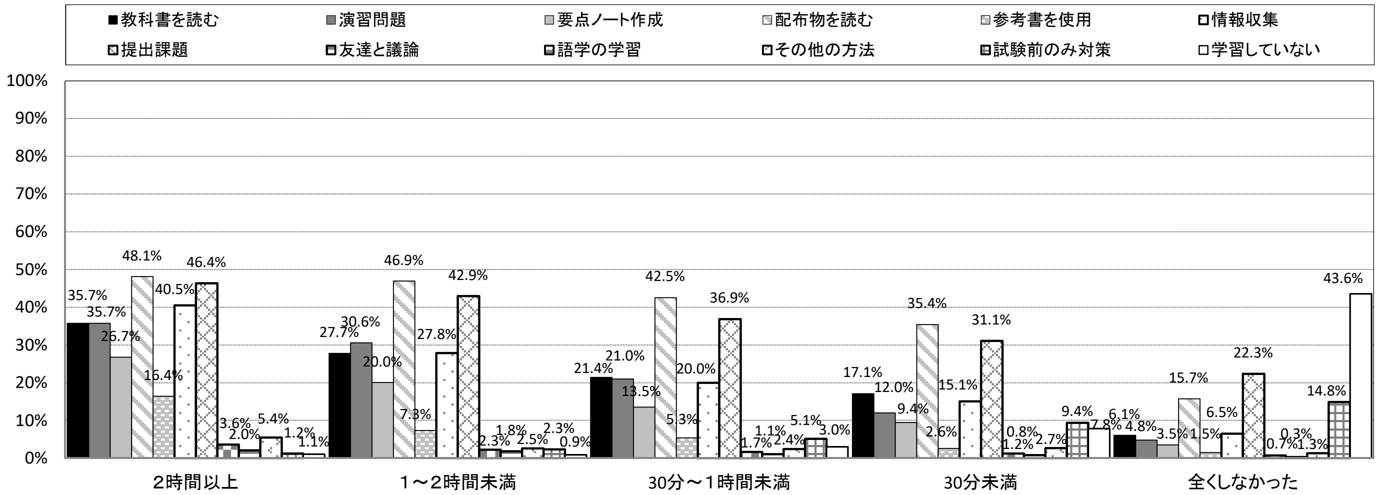


人間科学部

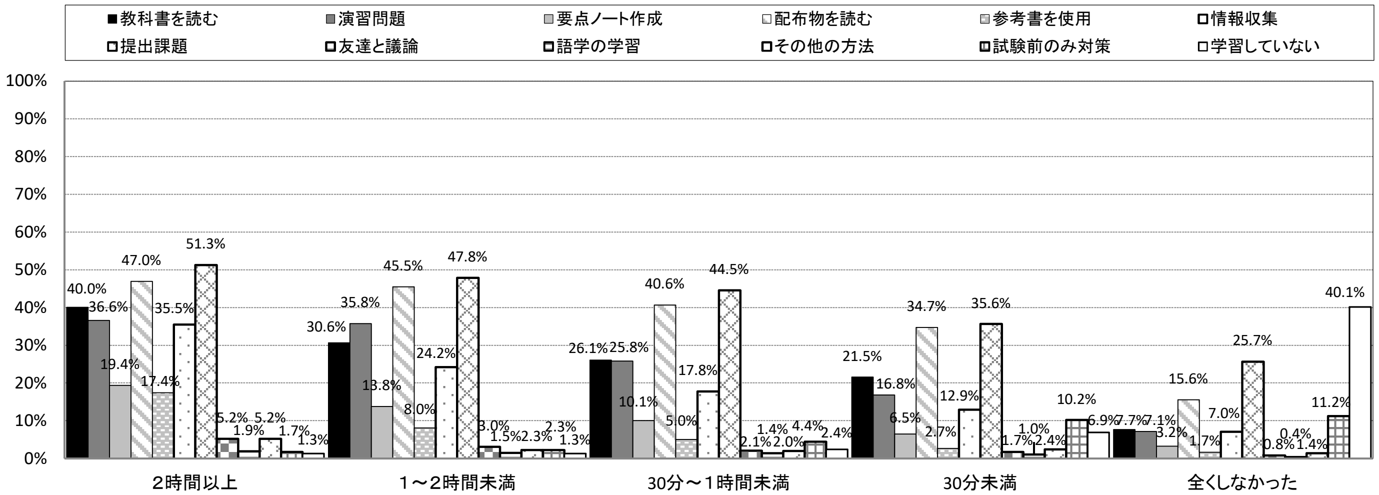


4. 週平均の予習・復習時間 と 14. 事前・事後学習の方法 の各選択肢とのクロス集計

理学部



工学部



D. 区分別

D. 区分別（平均点・肯定回答率一覧）

＜区分別・横浜キャンパス＞
・目立った差はみられない。
＜区分別・みなとみらいキャンパス＞
・全体的に外国学部の平均点が高い。
＜区分別・キャンパス共通＞
・全体的に資格教育課程の平均点が高い。

区分			1	3	4	5	6	7	10	11	12	13	15
平均点	全学		4.0	4.7	3.0	4.1	3.6	4.2	4.2	4.3	4.1	4.2	3.1
	全学（標準偏差）		0.99	0.60	1.15	0.90	0.84	0.94	0.87	0.82	0.85	0.91	0.47
	横浜	法学部	4.1	4.7	2.9	4.0	3.7	4.2	4.2	4.2	4.1	4.1	3.1
		経済学部	4.2	4.7	3.0	4.1	3.7	4.2	4.2	4.3	4.2	4.2	3.1
		人間科学部	4.1	4.7	2.9	4.2	3.6	4.3	4.2	4.3	4.2	4.2	3.0
		工学部	3.9	4.8	3.4	4.1	3.8	4.1	4.1	4.2	4.0	4.1	3.1
	湘南ひらつか	理学部	3.8	4.7	3.2	3.9	3.9	4.1	4.0	4.1	4.0	4.0	3.1
	みなとみらい	経営学部	4.1	4.7	2.8	4.2	3.6	4.3	4.2	4.3	4.2	4.2	3.1
		外国語学部	4.1	4.6	3.4	4.3	3.6	4.4	4.3	4.4	4.2	4.4	3.0
		国際日本学部	4.0	4.7	3.0	4.2	3.6	4.3	4.3	4.3	4.2	4.3	3.1
	キャンパス共通	共通教養科目	4.1	4.7	2.7	4.1	3.5	4.2	4.2	4.3	4.2	4.2	3.1
		共通教養科目（外国語科目）	3.7	4.7	3.0	4.2	3.3	4.2	4.1	4.3	4.1	4.3	3.0
		資格教育課程	3.9	4.8	2.9	4.4	3.4	4.5	4.3	4.4	4.3	4.3	3.0
肯定回答率	全学		87.6%	98.0%	35.8%	81.0%	46.0%	80.7%	78.9%	80.6%	76.3%	78.9%	74.0%
	横浜	法学部	91.5%	97.0%	31.9%	78.0%	42.4%	79.8%	79.9%	80.3%	76.6%	76.9%	70.7%
		経済学部	93.1%	96.7%	36.3%	80.3%	43.2%	81.0%	81.4%	83.5%	79.2%	79.9%	73.0%
		人間科学部	91.1%	98.6%	31.4%	82.7%	48.6%	84.0%	81.6%	83.2%	79.0%	78.8%	73.5%
		工学部	85.5%	98.3%	51.9%	79.0%	35.8%	76.5%	76.9%	78.9%	72.2%	76.0%	74.7%
	湘南ひらつか	理学部	82.9%	98.2%	43.2%	74.0%	34.9%	77.0%	72.9%	74.4%	68.2%	71.7%	72.5%
	みなとみらい	経営学部	89.1%	97.8%	29.6%	82.5%	46.2%	83.4%	79.6%	81.3%	77.7%	76.5%	67.1%
		外国語学部	88.3%	98.2%	50.2%	87.7%	44.1%	86.0%	83.7%	84.6%	80.2%	87.6%	80.0%
		国際日本学部	86.4%	99.1%	33.4%	84.2%	48.3%	84.9%	82.3%	81.4%	79.0%	83.4%	77.1%
	キャンパス共通	共通教養科目	91.7%	97.6%	27.1%	79.5%	50.8%	79.9%	78.4%	81.4%	77.2%	76.4%	65.9%
		共通教養科目（外国語科目）	78.3%	99.1%	32.0%	83.5%	53.7%	80.9%	76.6%	78.0%	74.8%	83.2%	85.4%
		資格教育課程	86.7%	99.3%	34.0%	89.4%	61.7%	88.3%	85.3%	83.7%	83.4%	82.9%	83.0%

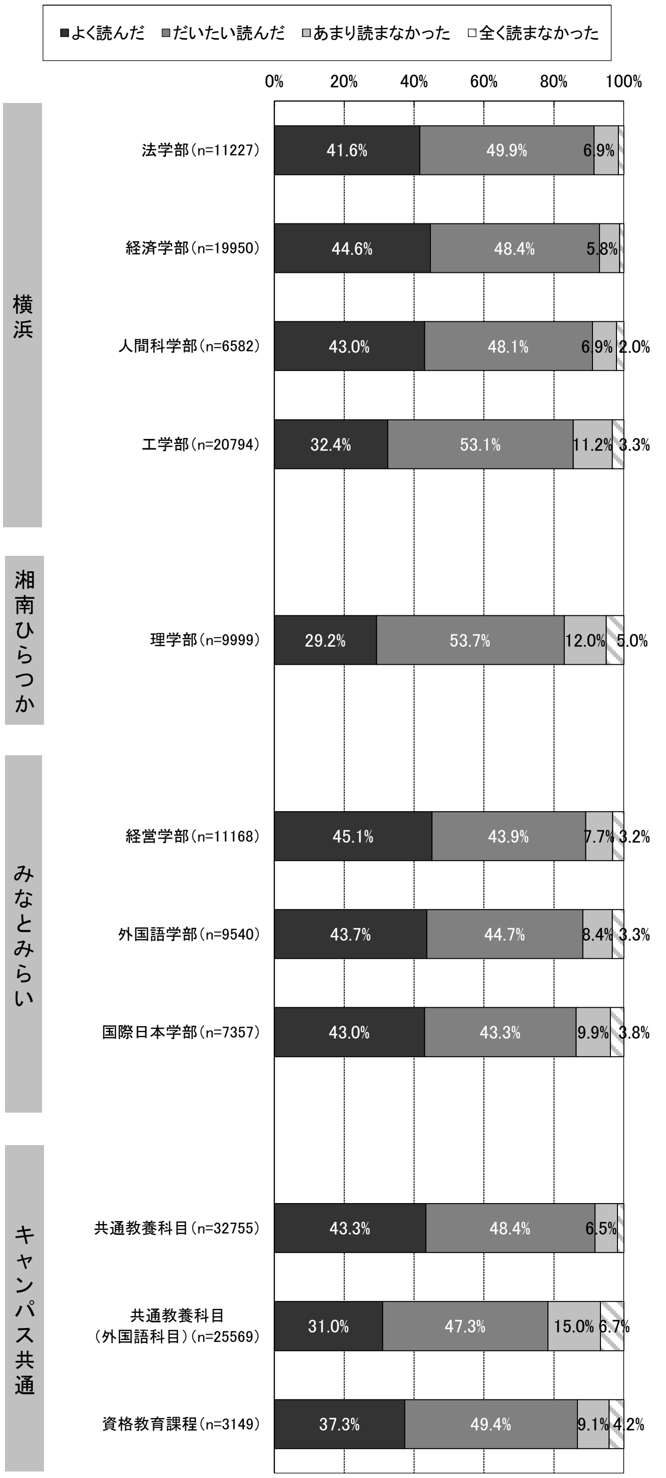
※平均点の網掛けについて
4.0 は、全学平均値から標準偏差の1/2以上大きい数値を示す
2.0 は、全学平均値から標準偏差の1/2以上小さい数値を示す

※肯定回答率の網掛けについて
90.0 は、全学平均値から10%以上大きい数値を示す
10.0 は、全学平均値から10%以上小さい数値を示す

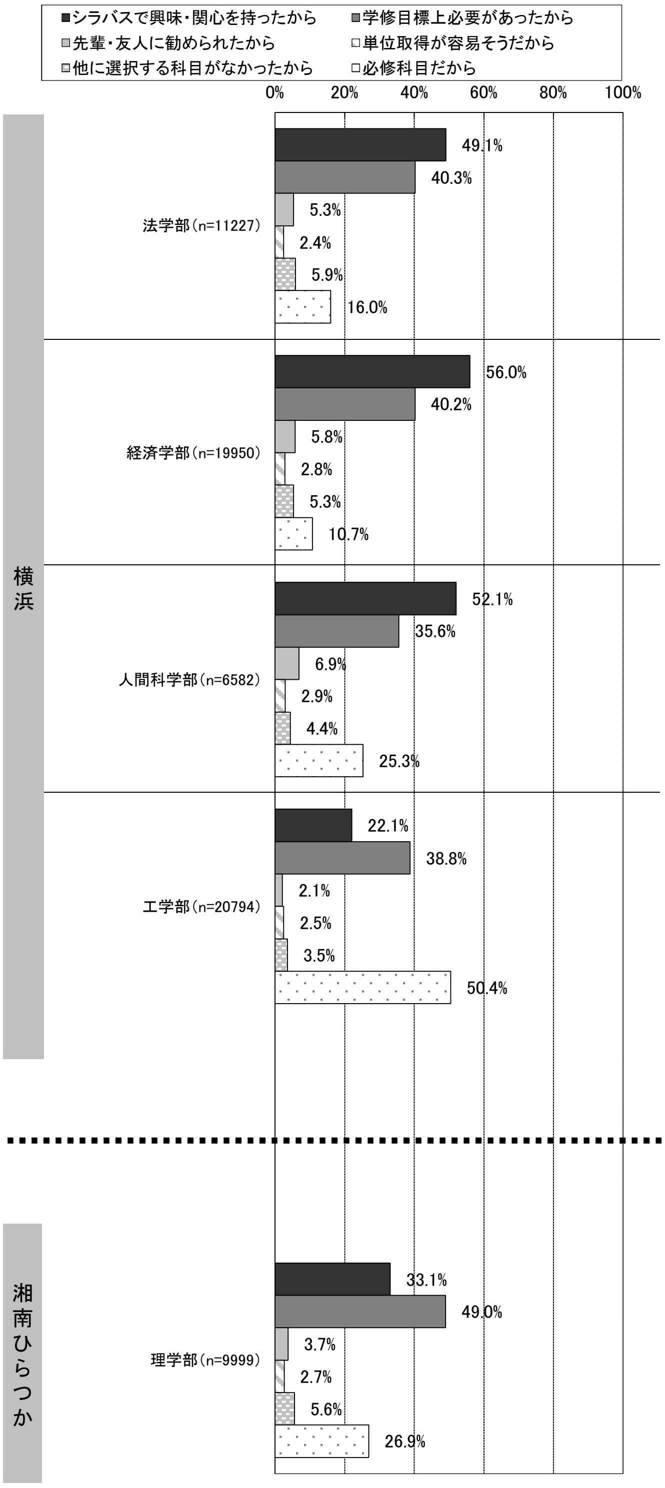
D. 区分別

＜区分別・横浜キャンパス＞
・シラバス事前確認は、「よく読んだ」の割合が最も高いのが経済学部（44.6%）であり、最も低いのが工学部（32.4%）であった。
・履修動機は、工学部では「必修だから」が最も高く、他の学部は「シラバスで興味・関心を持ったから」が最も高い。
＜区分別・みなとみらいキャンパス＞
・シラバス事前確認は、目立った差はみられなかった。
＜区分別・キャンパス共通＞
・シラバス事前確認は、「よく読んだ」の割合が最も高いのが共通教養科目（43.3%）であり、最も低いのが共通教養科目（外国語科目）の31.0%であった。

1.シラバス事前確認



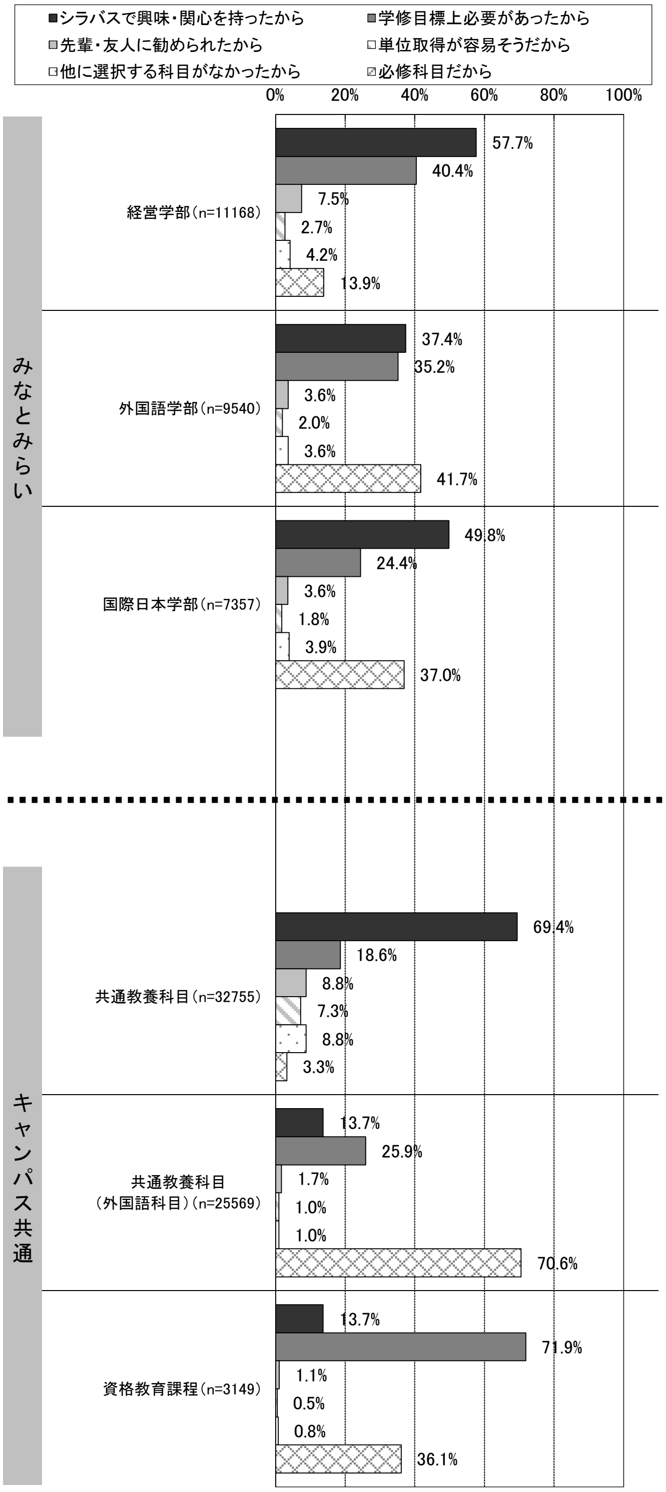
2.履修動機（横浜・湘南ひらつか）



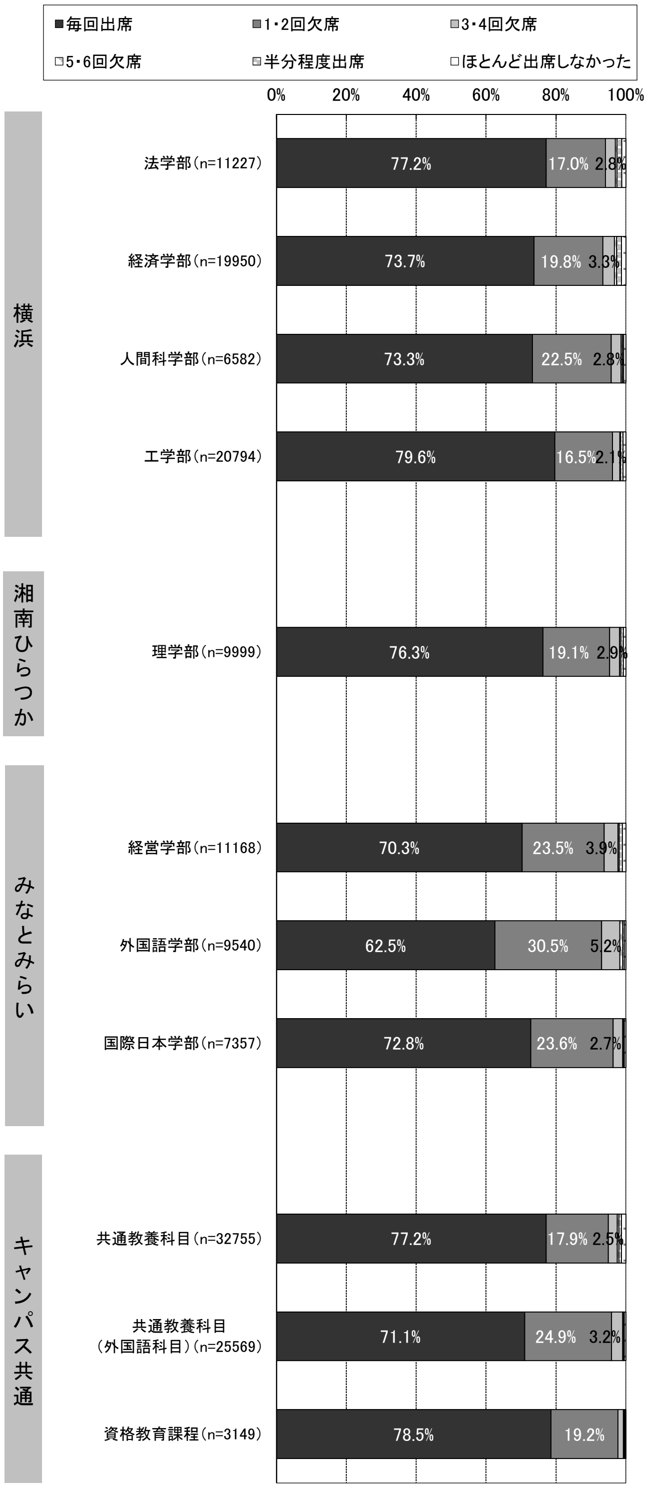
D. 区分別

＜区分別・横浜キャンパス＞
・出席率は目立った差はないが、「毎回出席」の割合が最も高いのは工学部であった。
＜区分別・みなとみらいキャンパス＞
・履修動機は、経営学部、国際日本学部では「シラバスで興味・関心を持ったから」が最も高く、
外国語学部では「必修だから」が最も高い。
・出席率は、「毎回出席」の割合が最も高いのが国際日本学部の72.8%、最も低いのが外国語学部の
62.5%であった。
＜区分別・キャンパス共通＞
・履修動機は、共通教養科目では「シラバスで興味・関心を持ったから」、共通教養科目（外国語科目）では
「必修科目だから」、資格教育課程では「学修目標上必要であったから」が最も高い。
・出席率は目立った差はないが、「毎回出席」の割合が最も高いのは資格教育課程であった。

2.履修動機（みなとみらい・キャンパス共通）



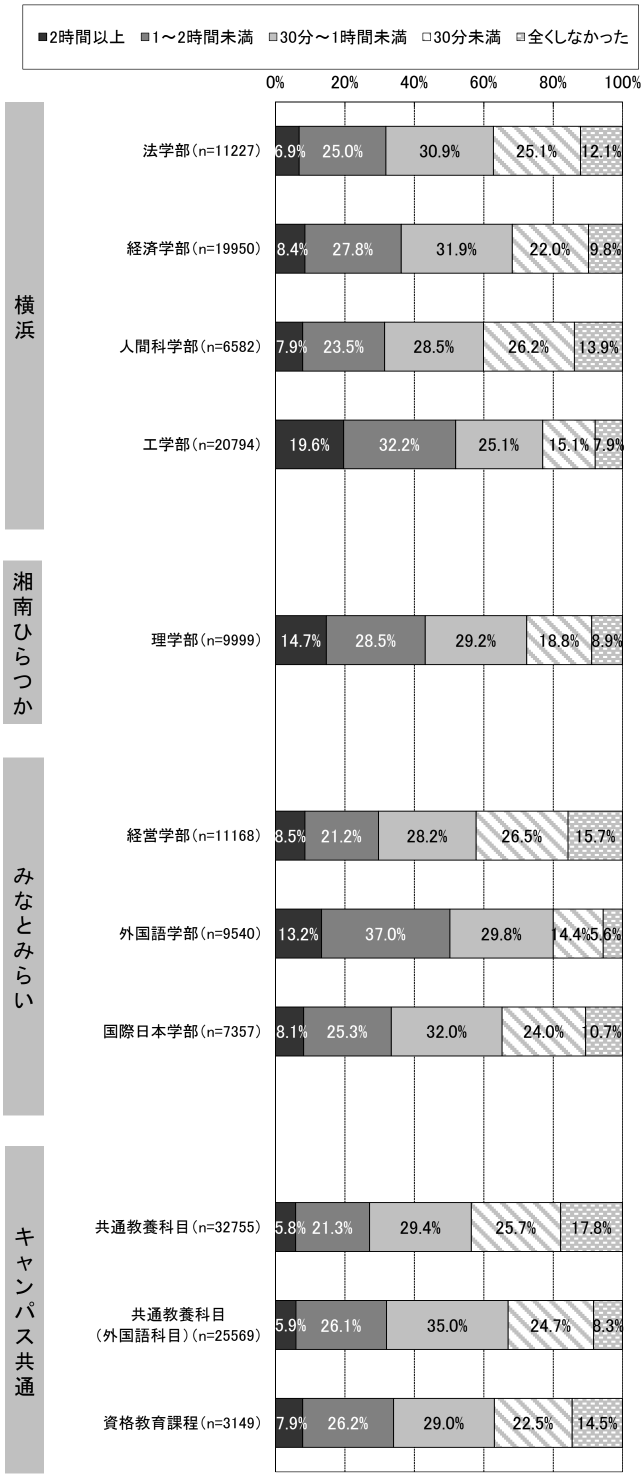
3.出席率



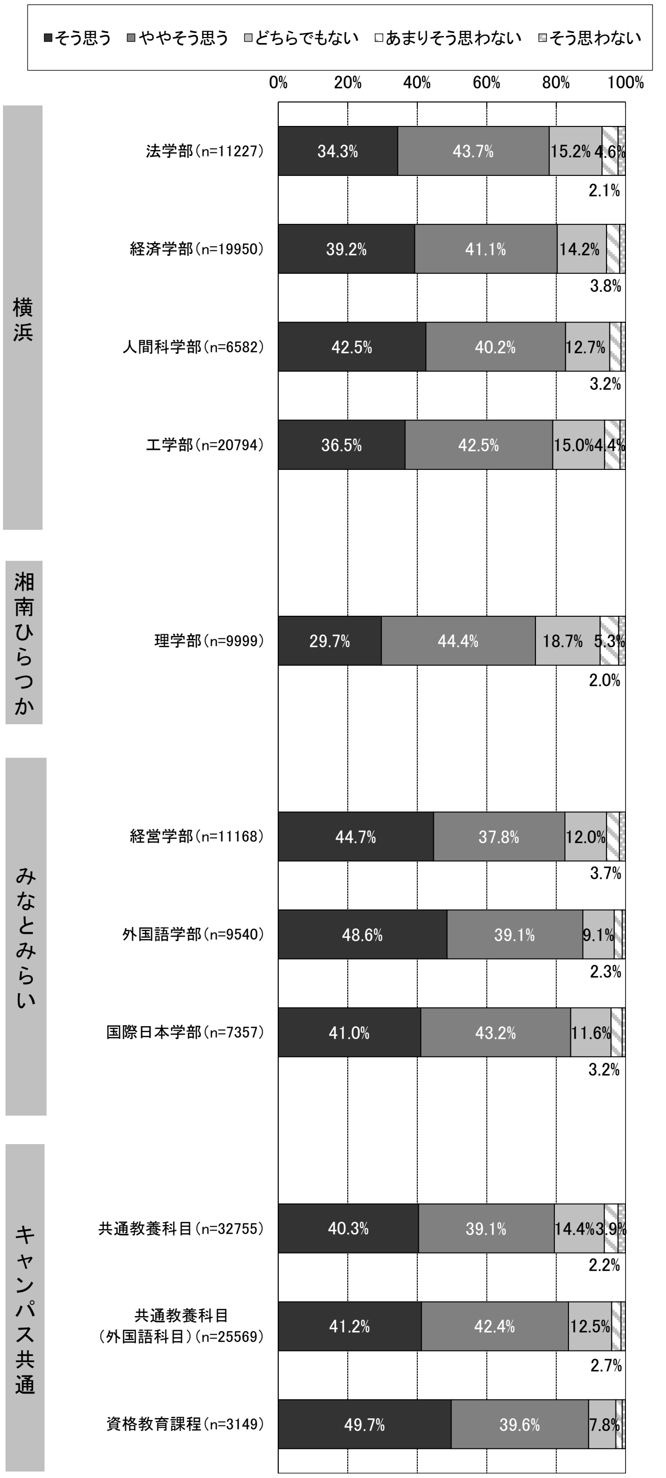
D. 区分別

＜区分別・横浜キャンパス＞
・週平均の予習・復習時間は、工学部が長く、短めなのが人間科学部であった。
・授業への積極的な取り組みは、目立った差はないが、人間科学部の「そう思う」「ややそう思う」の割合が82.7%で最も高く、経済学部が80.3%で続いている。
＜区分別・みなとみらいキャンパス＞
・週平均の予習・復習時間は、外国語学部が突出して長く、短めなのが経営学部であった。
・授業への積極的な取り組みは、目立った差はないが、外国語学部の「そう思う」「ややそう思う」の割合が87.7%で最も高い。
＜区分別・キャンパス共通＞
・週平均の予習・復習時間は、目立った差はみられないが、共通教育科目が短めであった。
・授業への積極的な取り組みは、資格教育課程の「そう思う」「ややそう思う」の割合が89.3%で最も高い。

4.週平均の予習・復習時間



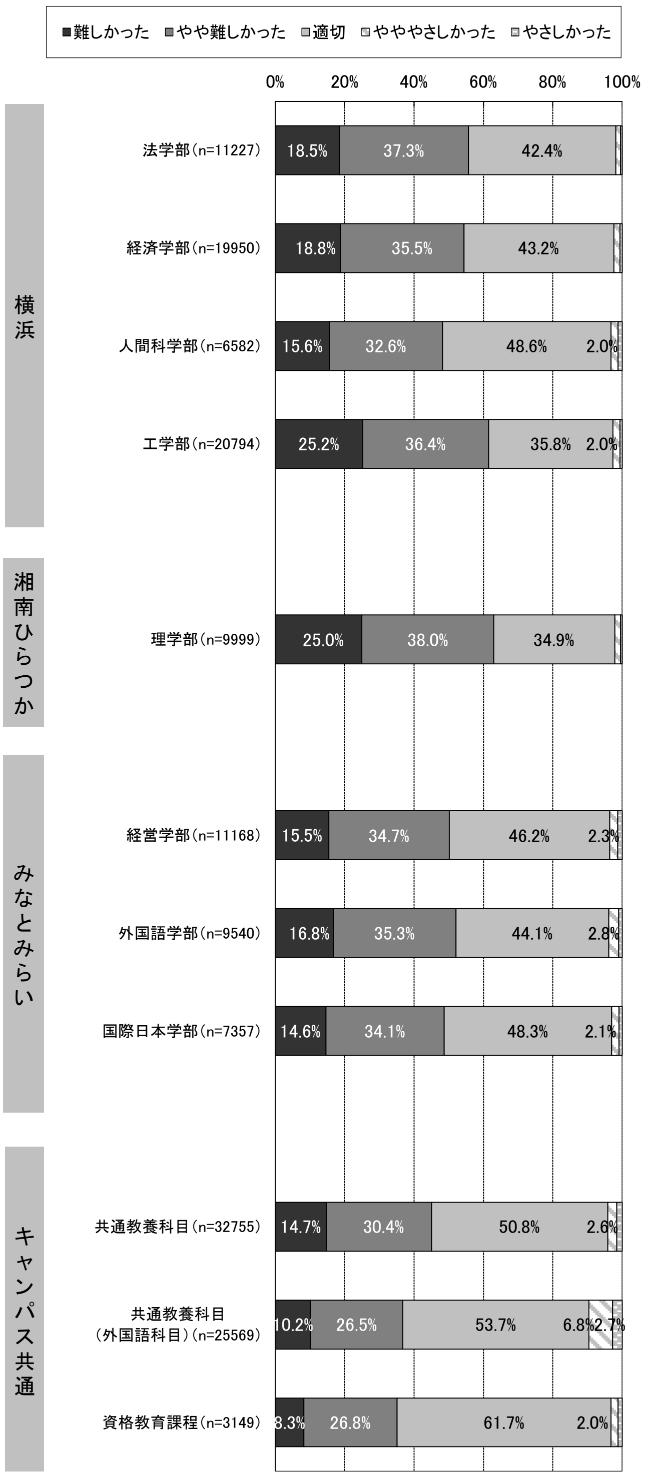
5.授業への積極的な取り組み



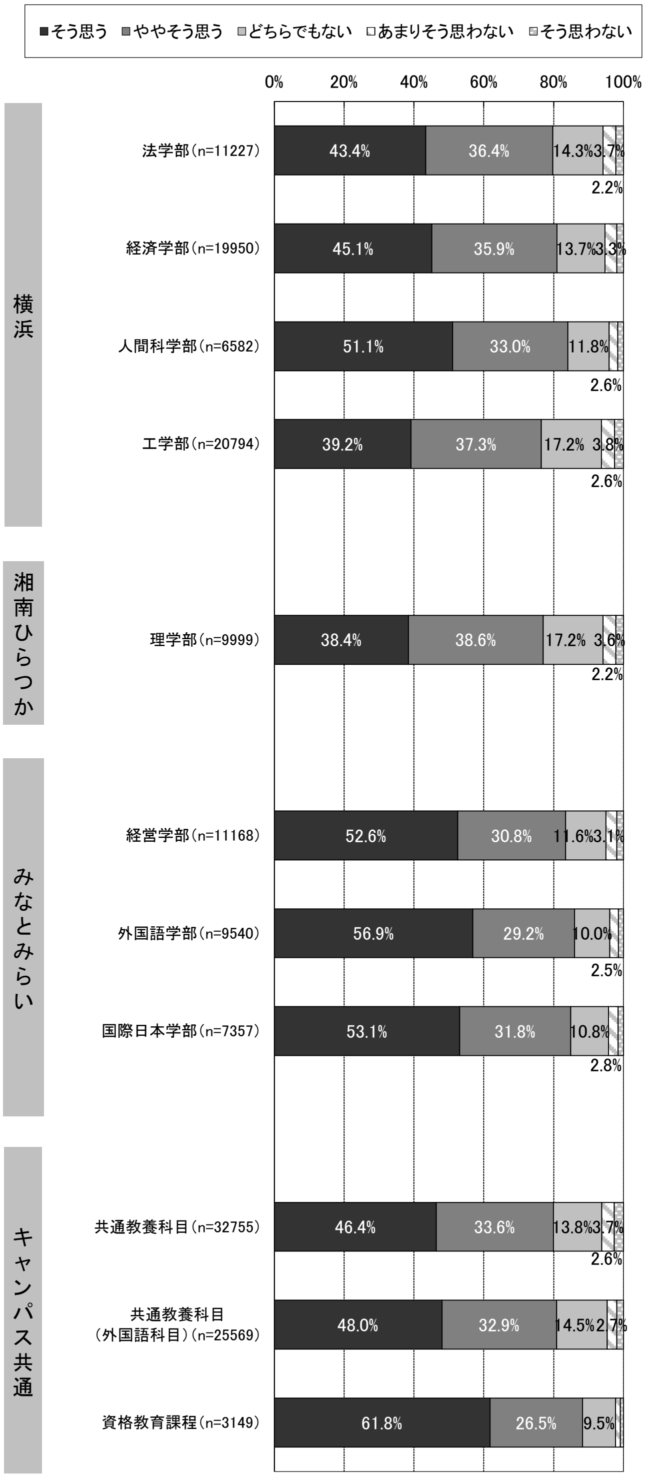
D. 区分別

＜区分別・横浜キャンパス＞
・授業難易度は、傾向の違いはないが、工学部の「難しかった」「やや難しかった」の割合が61.6%で最も高い。
・履修充足度は、傾向の違いはないが、人間科学部の「そう思う」「ややそう思う」の割合が84.1%で最も高い。
＜区分別・みなとみらいキャンパス＞
・授業難易度は、傾向の違いはないが、外国語学部の「難しかった」「やや難しかった」の割合が52.1%で最も高い。
・履修充足度は、傾向の違いはないが、外国語学部の「そう思う」「ややそう思う」の割合が86.1%で最も高い。
＜区分別・キャンパス共通＞
・授業難易度は、傾向の違いはないが、共通教養科目の「難しかった」「やや難しかった」の割合が45.1%で最も高い。
・履修充足度は、傾向の違いはないが、資格教育課程の「そう思う」「ややそう思う」の割合が88.3%で最も高い。

6.授業難易度



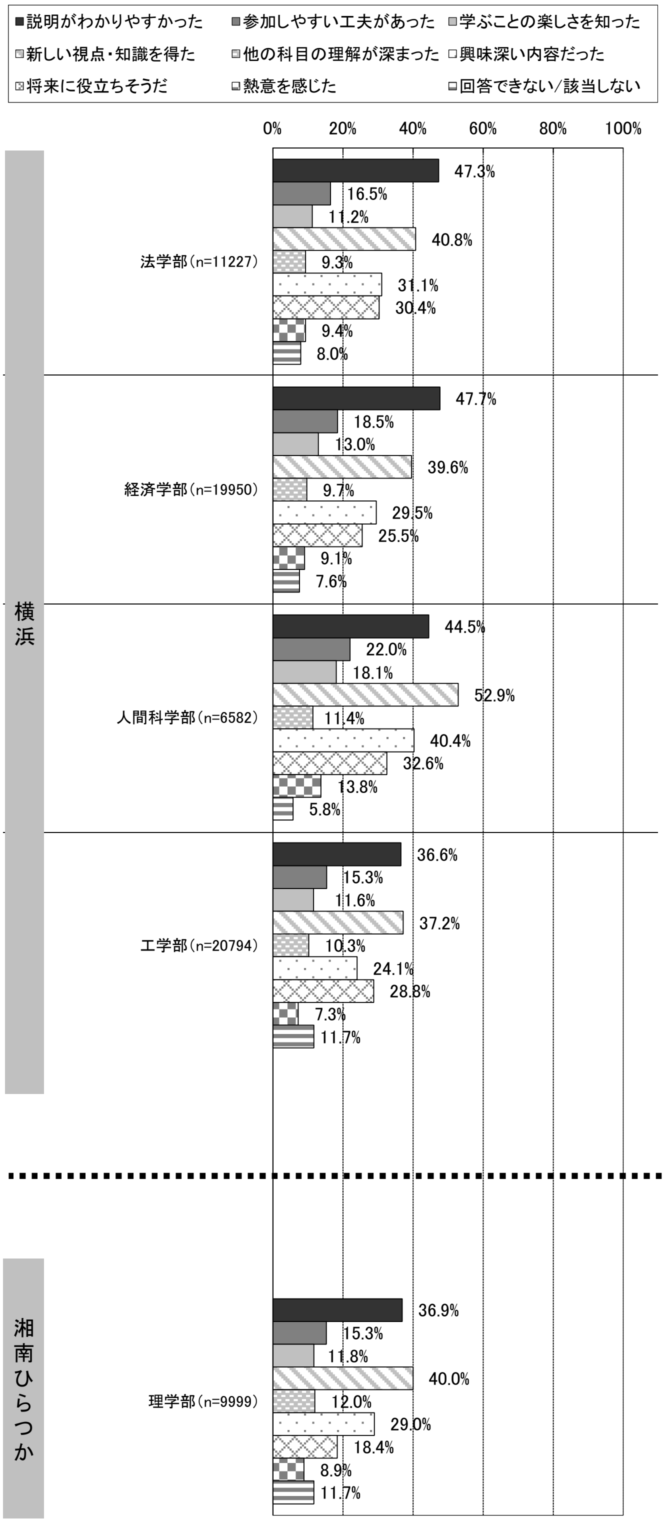
7.履修充足度



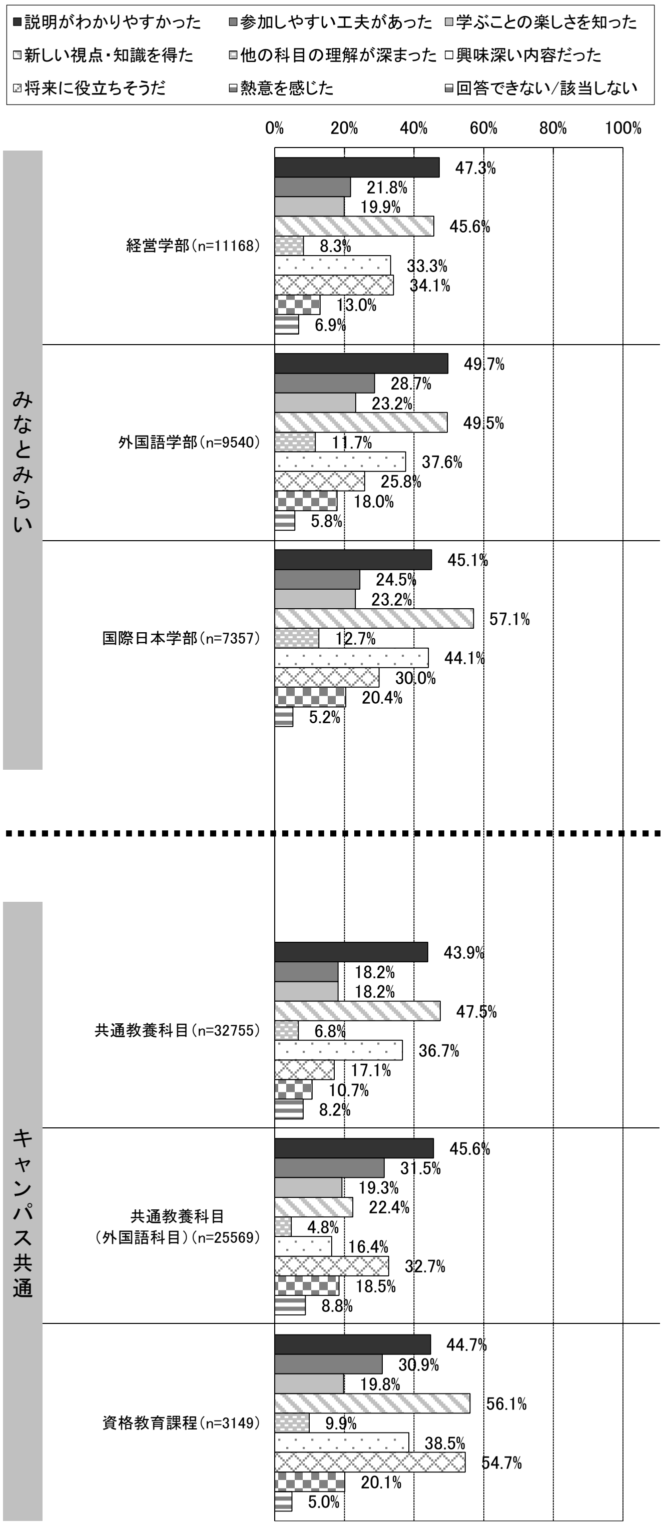
D. 区分別

＜区分別・横浜キャンパス＞
・この授業で良かったことで、「説明がわかりやすかった」が最も高いのは、法学部、経済学部である。
「新しい視点・知識を得た」が最も高いのは、人間科学部、工学部である。
＜区分別・みなとみらいキャンパス＞
・この授業で良かったことで、「説明がわかりやすかった」が最も高いのは、経営学部、外国語学部である。
「新しい視点・知識を得た」が最も高いのは、国際日本学部である。
＜区分別・キャンパス共通＞
・この授業で良かったことで、「説明がわかりやすかった」が最も高いのは、教養教育科目（外国語科目）である。
「新しい視点・知識を得た」が最も高いのは、共通教養科目、資格教育課程である。

8.この授業で良かったこと（横浜・湘南ひらつか）



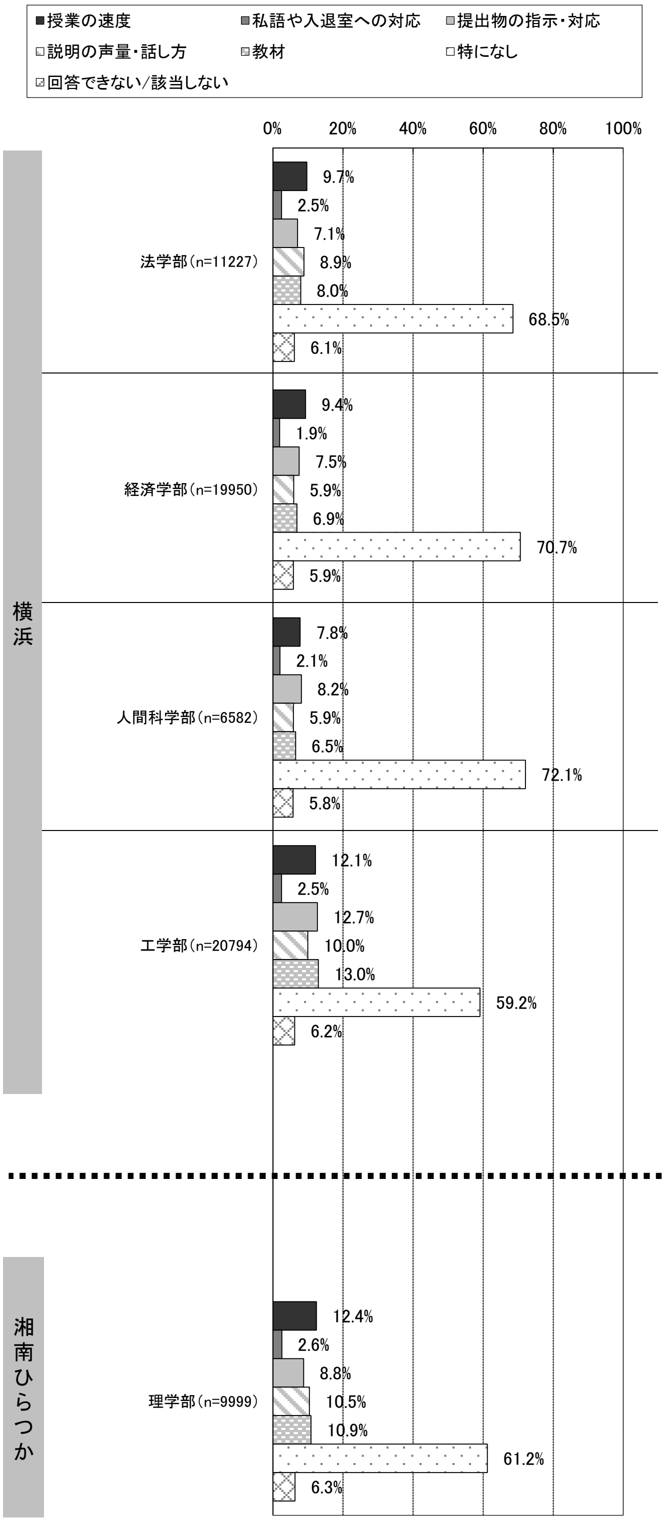
8.この授業で良かったこと（みなとみらい・キャンパス共通）



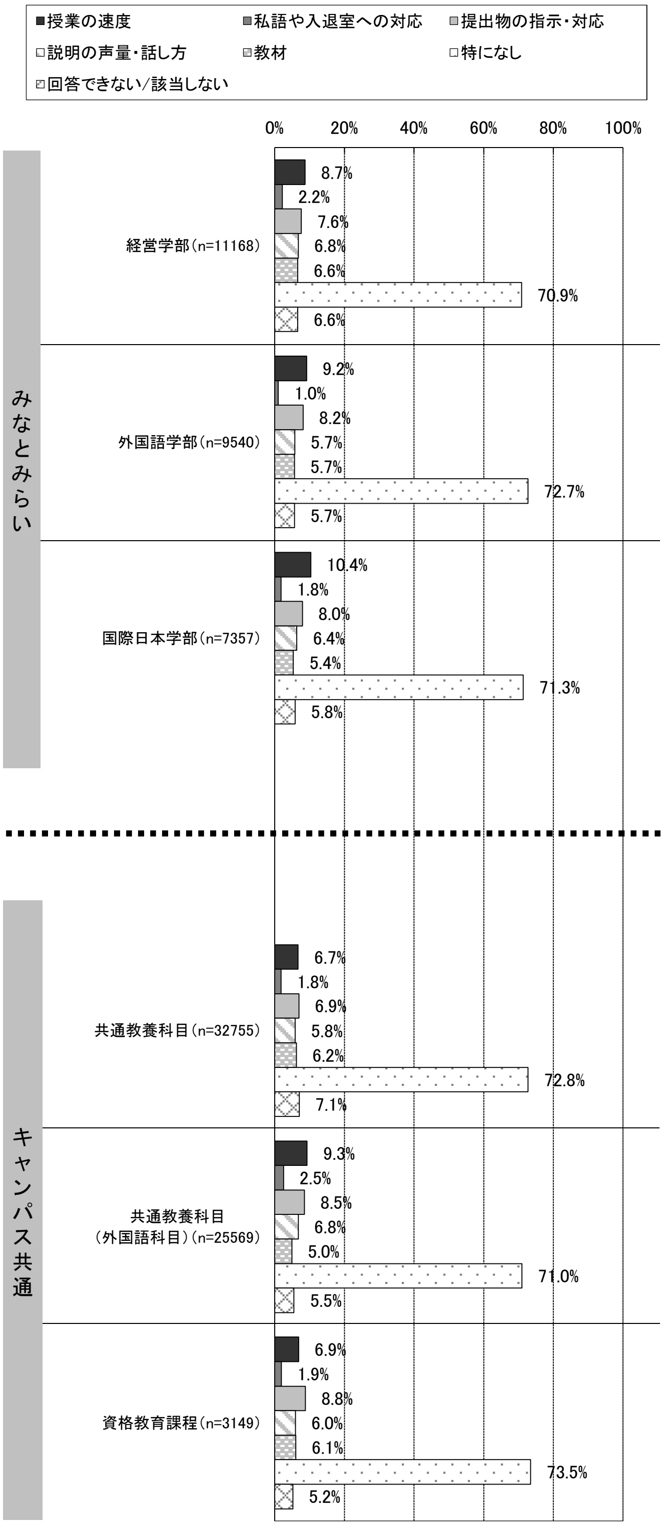
D. 区分別

＜区分別・横浜キャンパス＞
・この授業で改善が必要なことで、「授業の速度」が最も高いのは、法学部、経済学部である。
「提出物の指示・対応」が最も高いのは、人間科学部で、工学部は「教材」が最も高い。
＜区分別・みなとみらいキャンパス＞
・この授業で改善が必要なことは、全区分で「授業の速度」の割合が最も高い。
＜区分別・キャンパス共通＞
・この授業で改善が必要なことで、「授業の速度」が最も高いのは、共通教養科目（外国語科目）である。
「提出物の指示・対応」が最も高いのは、共通教養科目、資格教育課程である。

9.この授業で改善が必要なこと（横浜・湘南ひらつか）



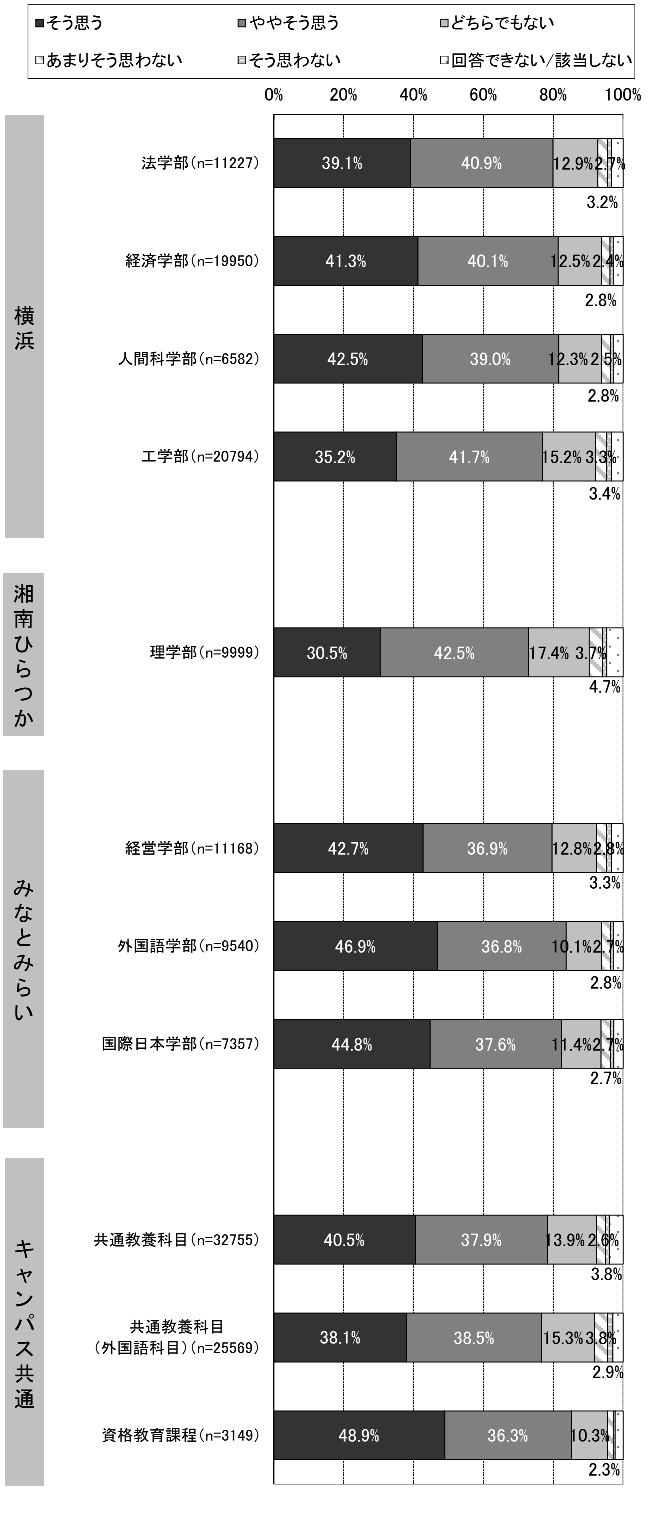
9.この授業で改善が必要なこと（みなとみらい・キャンパス共通）



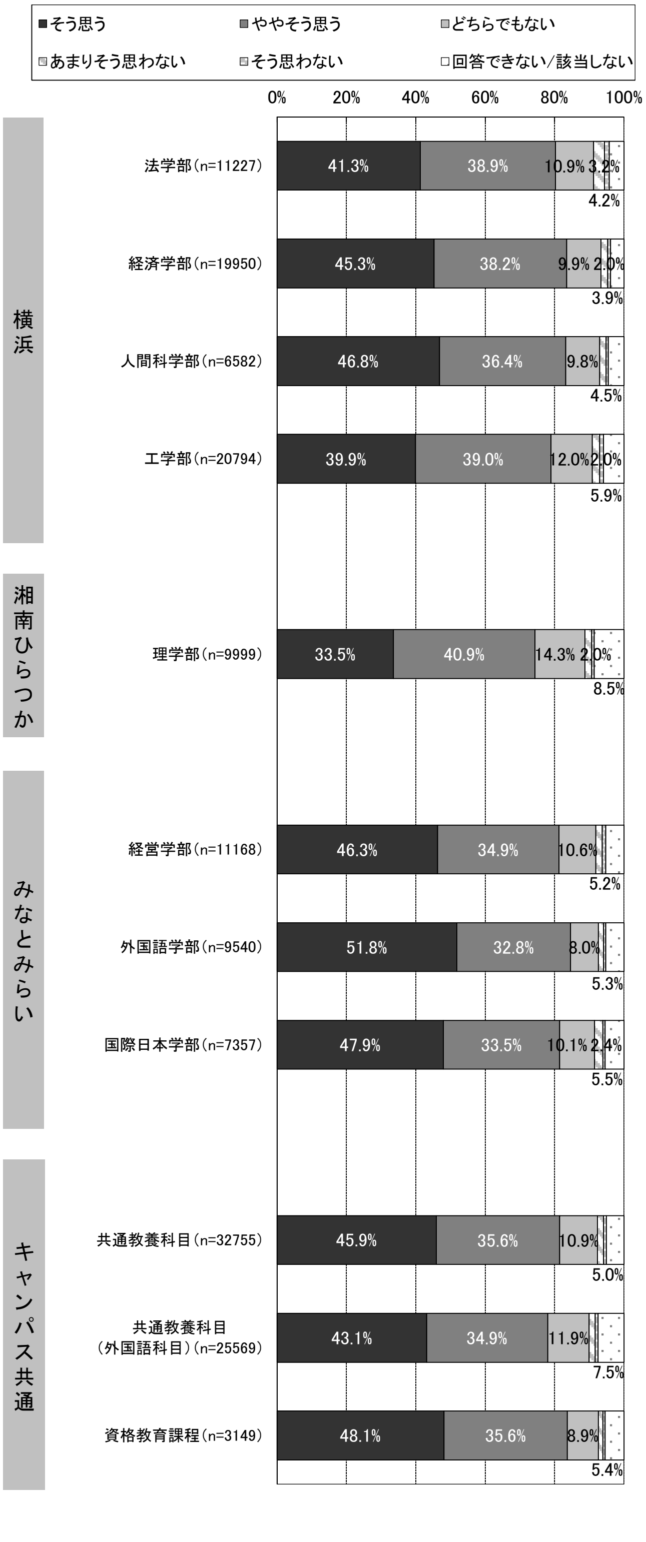
D. 区分別

＜区分別・横浜キャンパス＞
・到達目標の明確化の「ややそう思う」以上の回答率は、人間科学部が最も高く81.5%、工学部が最も低く76.9%である。
・シラバスに沿った授業の「ややそう思う」以上の回答率は、経済学部が最も高く83.5%、工学部が最も低く78.9%である。
＜区分別・みなとみらいキャンパス＞
・到達目標の明確化の「ややそう思う」以上の回答率は、外国語学部が最も高く83.7%、経営学部が最も低く79.6%である。
・シラバスに沿った授業の「ややそう思う」以上の回答率は、外国語学部が最も高く84.6%、経営学部が最も低く81.2%である。
＜区分別・キャンパス共通＞
・到達目標の明確化の「ややそう思う」以上の回答率は、資格教育課程が最も高く85.2%、共通教養科目（外国語科目）が最も低く76.6%である。
・シラバスに沿った授業の「ややそう思う」以上の回答率は、資格教育課程が最も高く83.7%、共通教養科目（外国語科目）が最も低く78.0%である。

10.到達目標の明確化



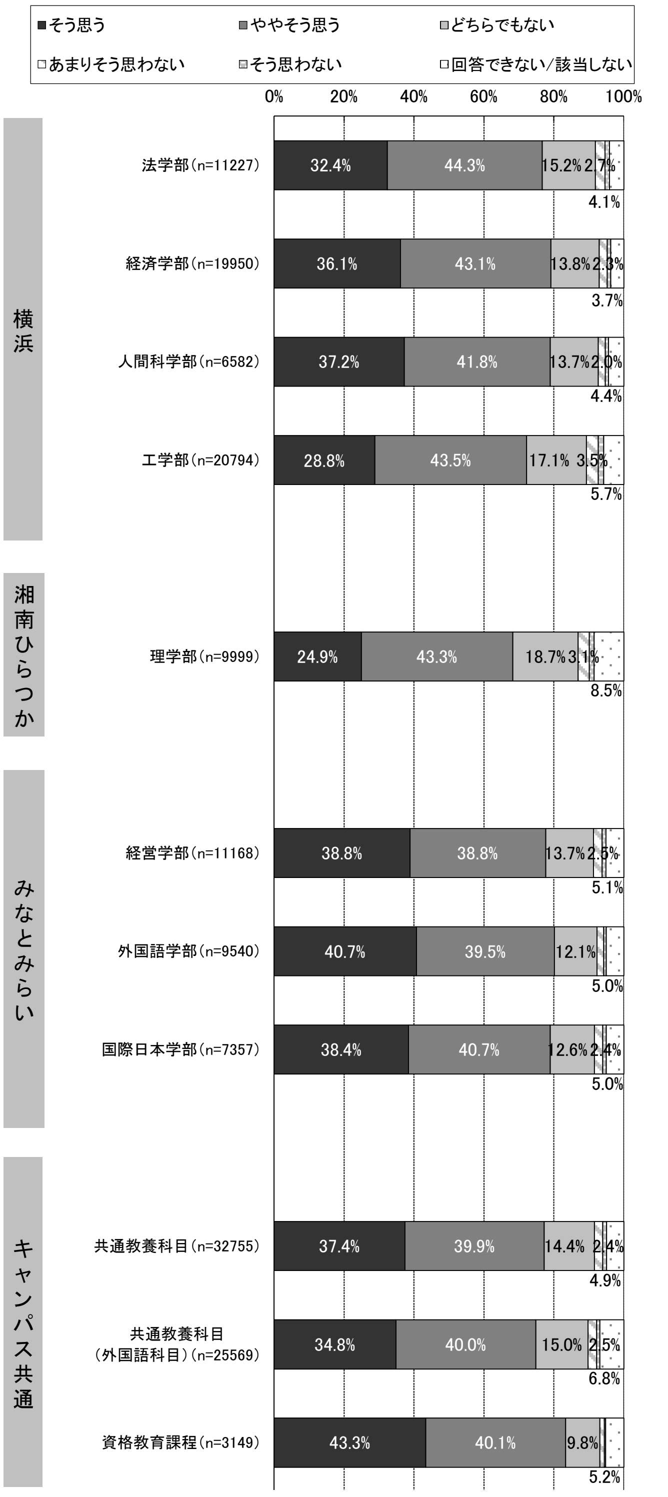
11.シラバスに沿った授業



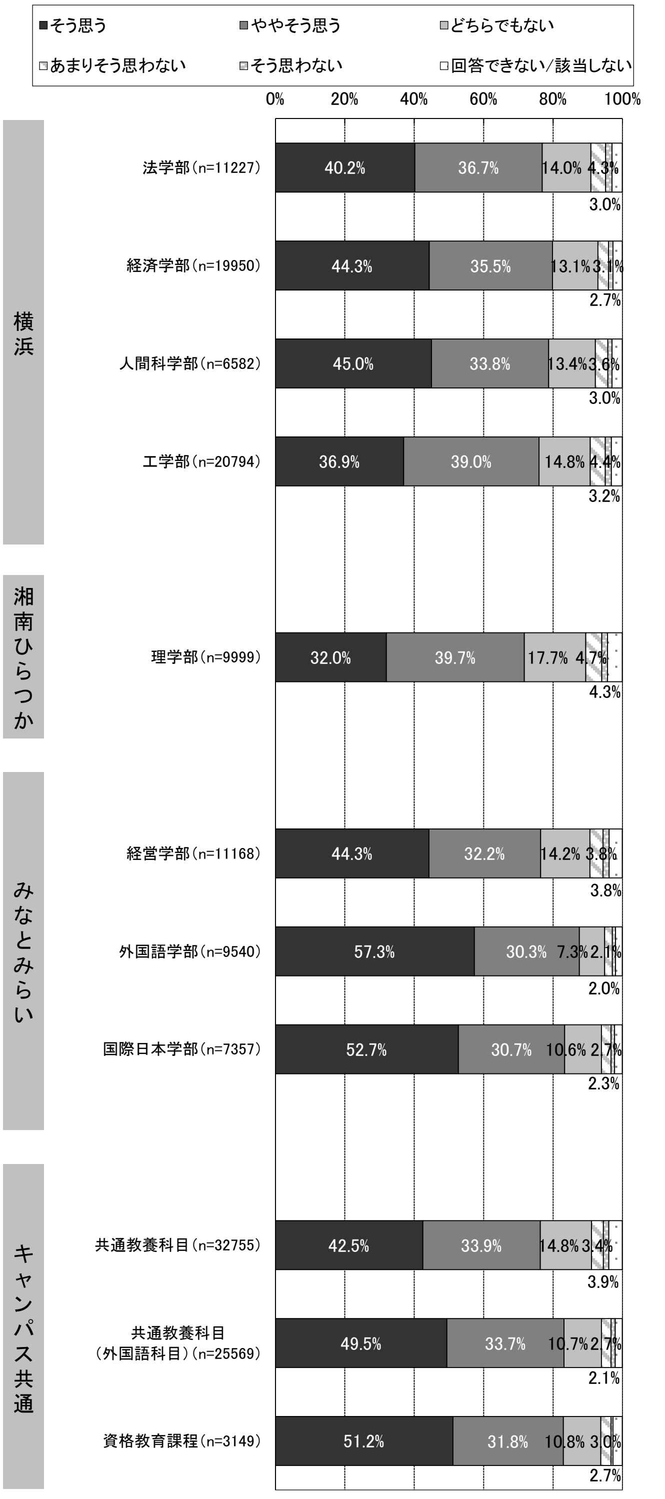
D. 区分別

＜区分別・横浜キャンパス＞
・到達目標達成度の「ややそう思う」以上の回答率は、経済学部が最も高く79.2%、工学部が最も低く72.3%である。
・事前・事後の学習指示の「ややそう思う」以上の回答率は、経済学部が最も高く79.8%、工学部が最も低く75.9%である。
＜区分別・みなとみらいキャンパス＞
・到達目標達成度の「ややそう思う」以上の回答率は、外国語学部が最も高く80.2%、経営学部が最も低く77.6%である。
・事前・事後の学習指示の「ややそう思う」以上の回答率は、外国語学部が最も高く87.6%、経営学部が最も低く76.5%である。
＜区分別・キャンパス共通＞
・到達目標達成度の「ややそう思う」以上の回答率は、資格教育課程が最も高く83.4%、共通教養科目（外国語科目）が最も低く74.8%である。
・事前・事後の学習指示の「ややそう思う」以上の回答率は、共通教養科目（外国語科目）が最も高く83.2%、共通教育科目が最も低く76.4%である。

12.到達目標達成度



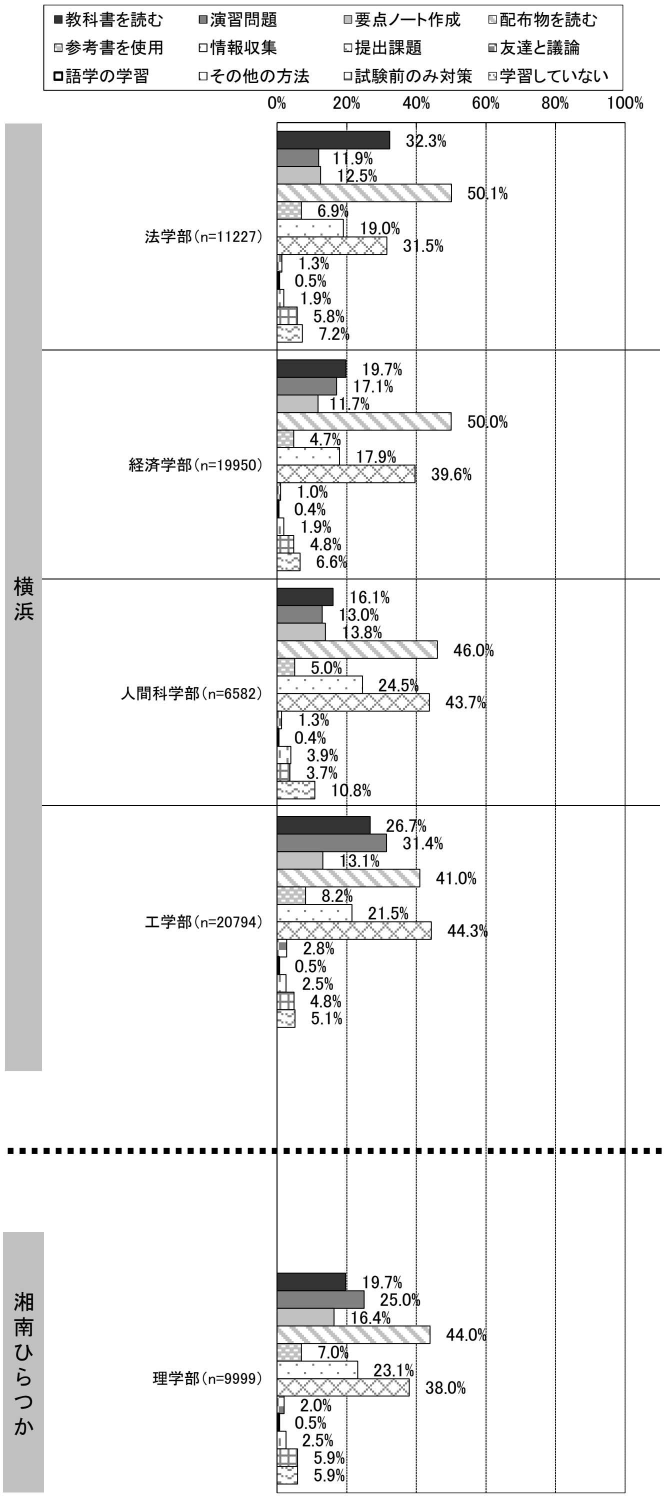
13.事前・事後の学習指示



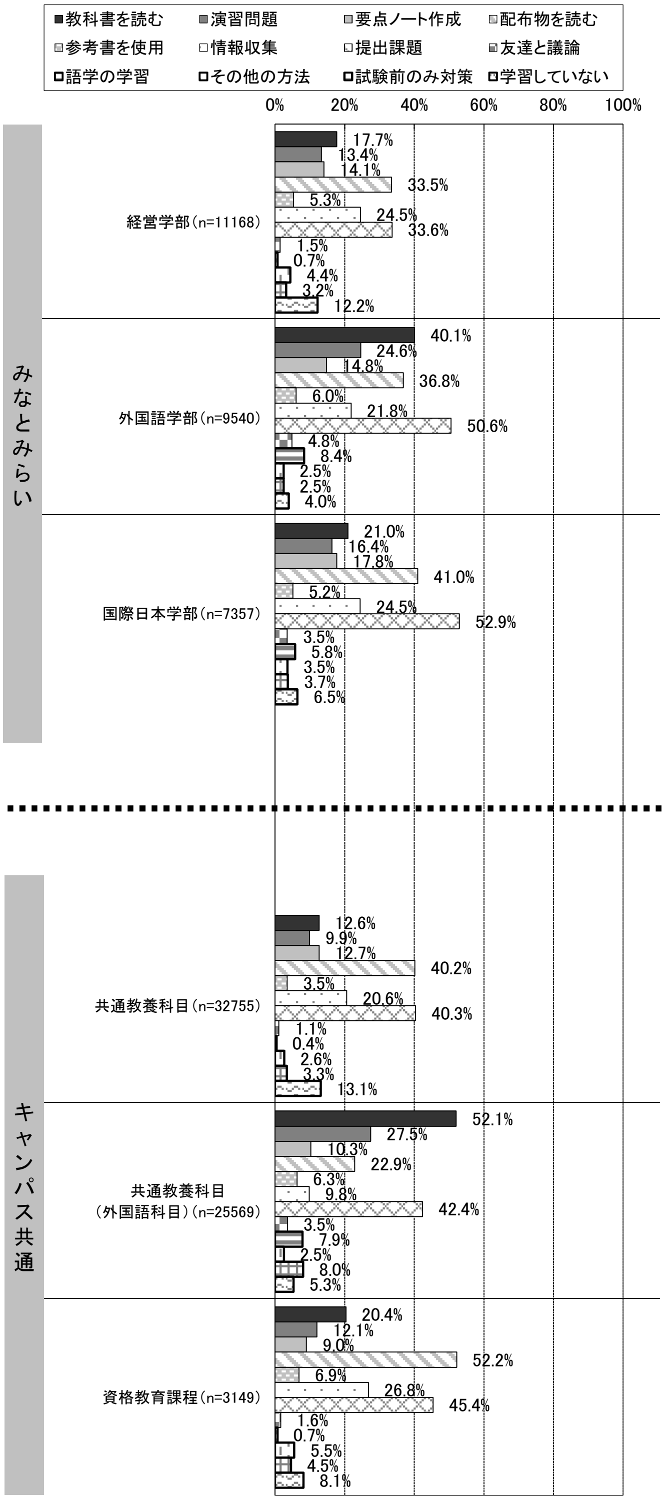
D. 区分別

＜区分別・横浜キャンパス＞
・事前・事後学習の方法で、「配布物を読む」の割合が最も高いのは、法学部、経済学部、人間科学部である。
「提出課題」が最も高いのは、工学部である。
＜区分別・みなとみらいキャンパス＞
・事前・事後学習の方法は、全区分で「提出課題」の割合が最も高い。
＜区分別・キャンパス共通＞
・事前・事後学習の方法は、共通教養科目が「提出課題」、共通教養科目（外国語科目）が「教科書を読む」、
資格教育課程が「配布物を読む」が最も高い割合となっている。

14.事前・事後学習の方法（横浜・湘南ひらつか）



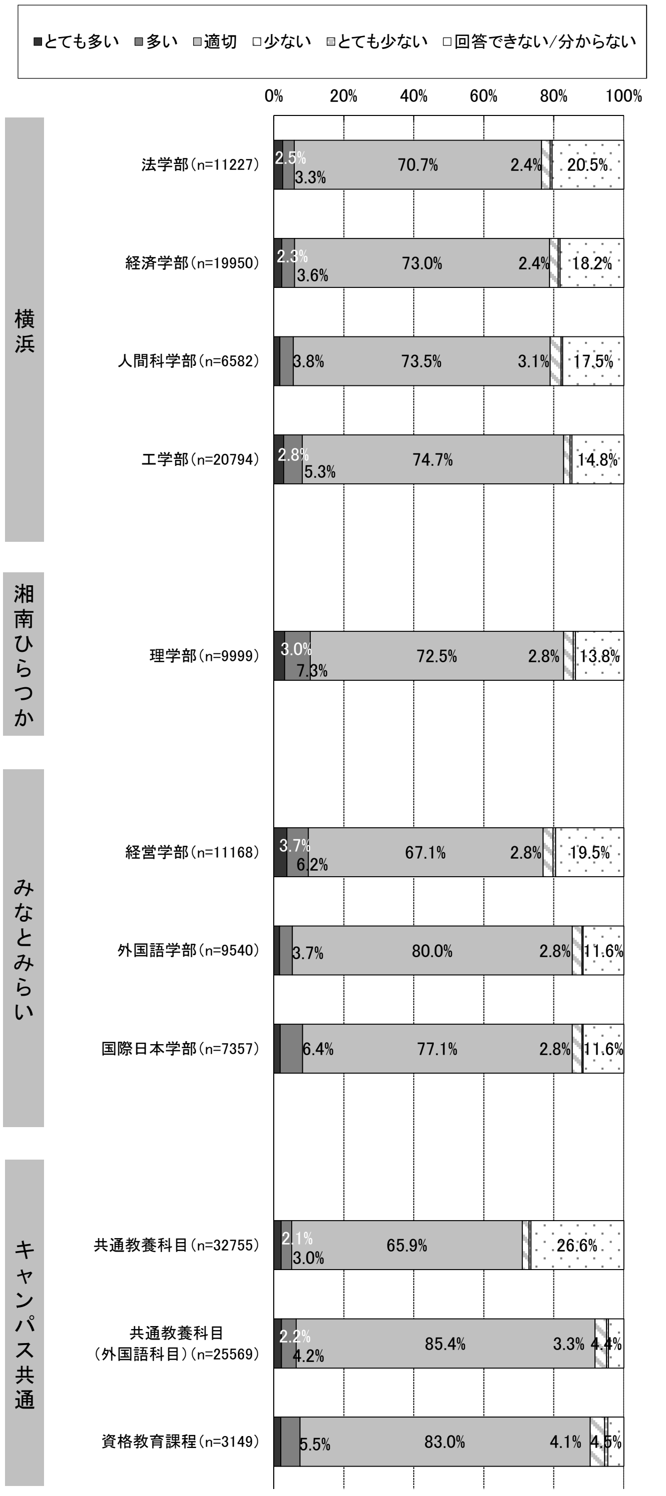
14.事前・事後学習の方法（みなとみらい・キャンパス共通）



D. 区分別

＜区分別・横浜キャンパス＞
・受講人数の適切さは、全区分で「適切」の割合が高く、目立った差はみられない。
＜区分別・みなとみらいキャンパス＞
・受講人数の適切さは、経営学部と国際日本学部で「とても多い」「多い」を合わせた割合が若干高いものの、
目立った差はみられない。
＜区分別・キャンパス共通＞
・受講人数の適切さは、全区分で「適切」の割合が高く、目立った差はみられない。

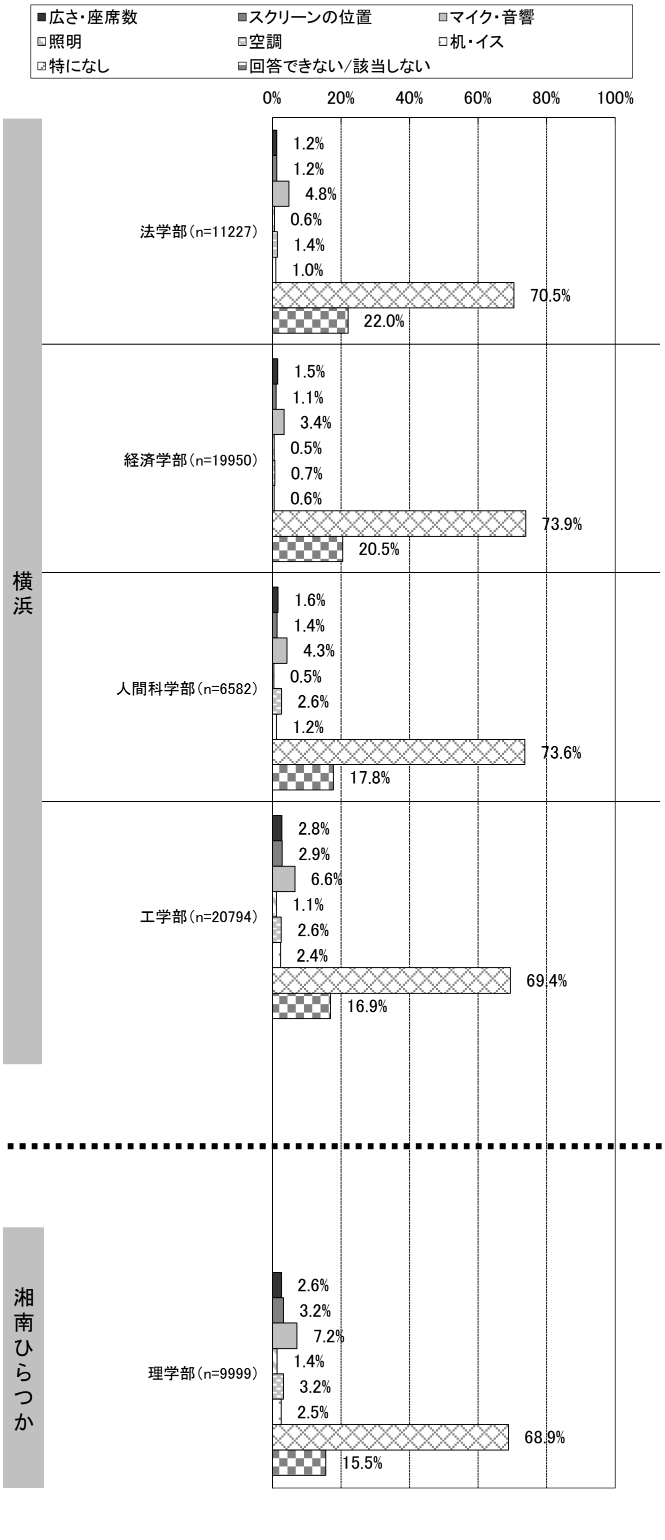
15.受講人数の適切さ



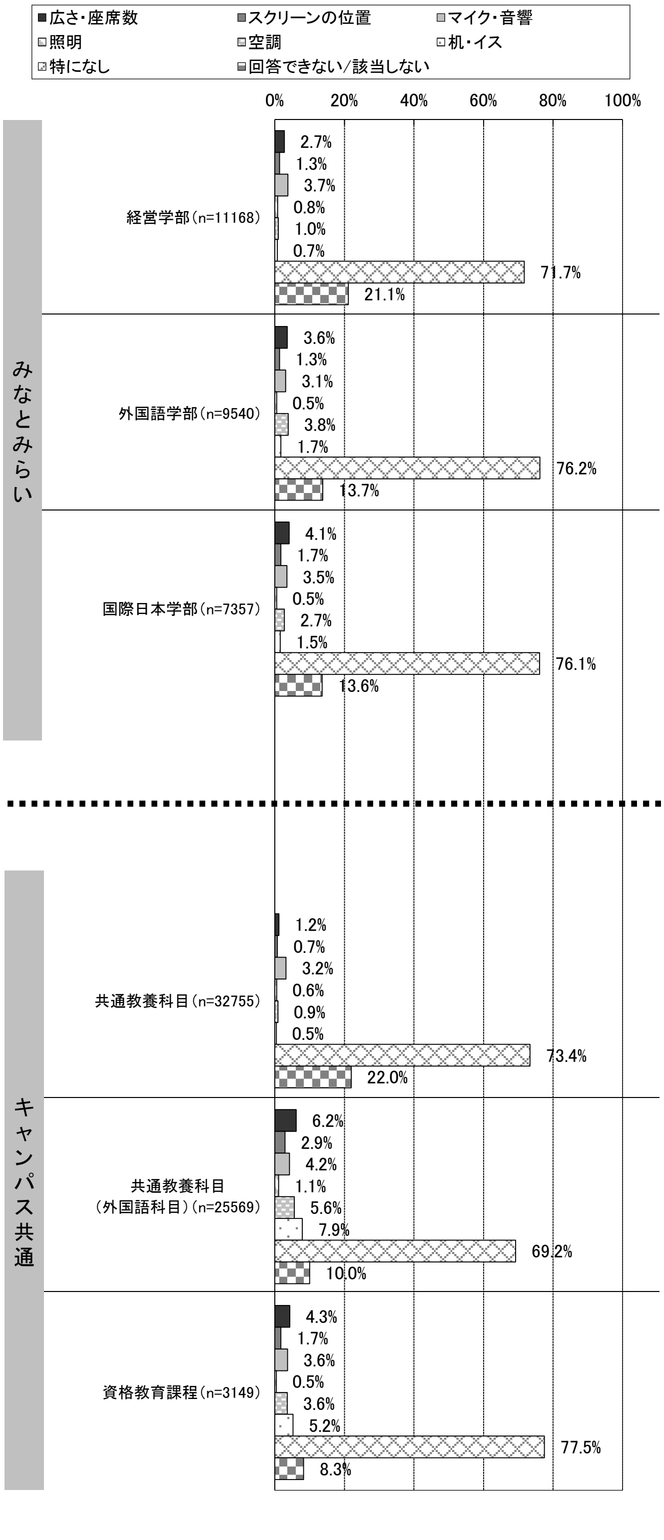
D．区分別

＜区分別・横浜キャンパス＞
・教室の設備・環境で改善が必要なことは、「マイク・音響」が全区分で最も高い割合である。
全区分で「特になし」が約7割となっている。
＜区分別・みなとみらいキャンパス＞
・教室の設備・環境で改善が必要なことは、経営学部は「マイク・音響」、外国語学部は「空調」
国際日本学部は「広さ・座席数」が最も高い割合となっている。
全区分で「特になし」が7割を超えている。
＜区分別・キャンパス共通＞
・教室の設備・環境で改善が必要なことは、共通教養科目は「マイク・音響」、共通教養科目（外国語）と
資格教育課程は「広さ・座席数」が最も高い割合となっている。
全区分で「特になし」が7割前後となっている。

16.教室の設備・環境で改善が必要なこと（横浜・湘南ひらつか）



16.教室の設備・環境で改善が必要なこと（みなとみらい・キャンパス共通）

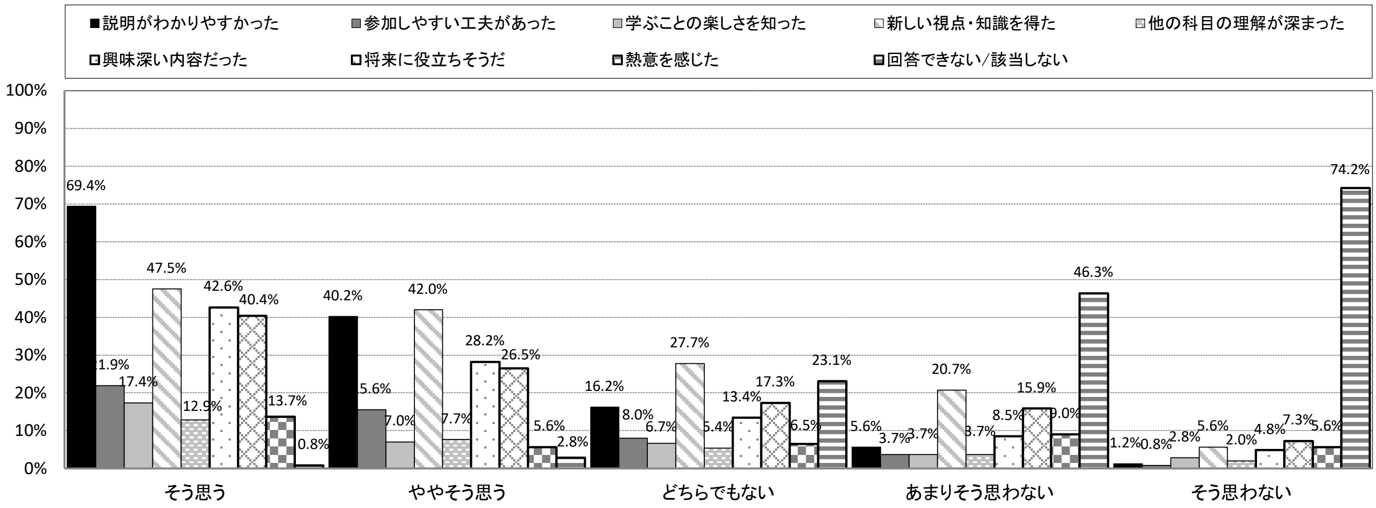


D. 区分別(クロス集計)

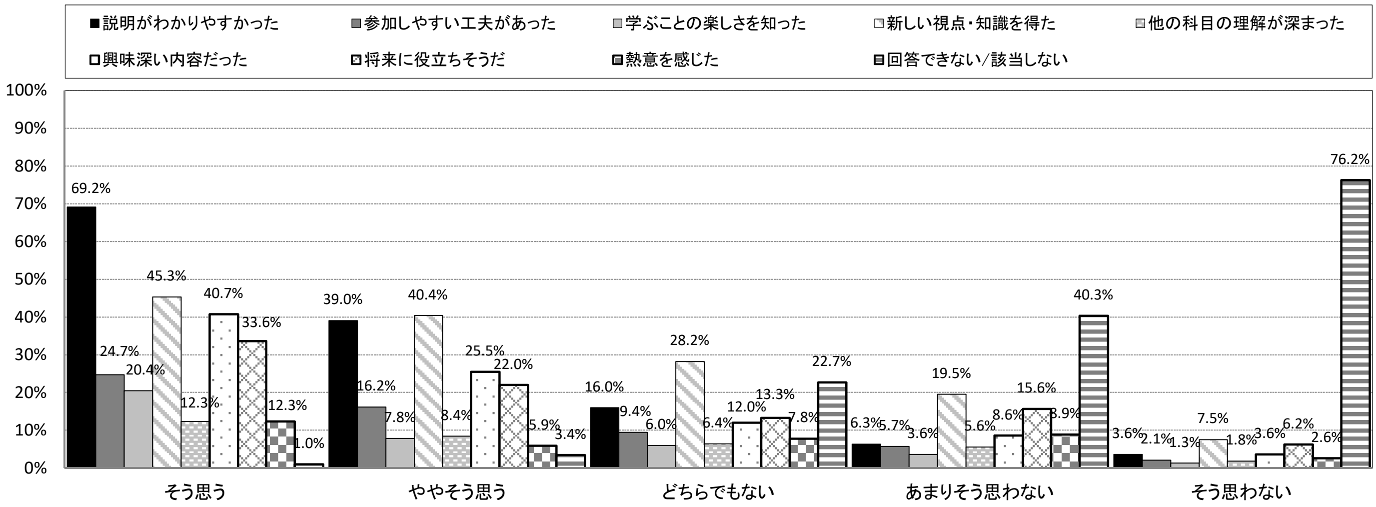
7. 履修充足度と8. この授業で良かったことの各選択肢をクロス集計した。
・横浜キャンパスではどの区分も履修充足度の評価が高いほど、この授業で良かったことの各選択肢への回答が多く、区分による傾向の違いはみられない。

7. 履修充足度 と 8. この授業で良かったこと の各選択肢とのクロス集計

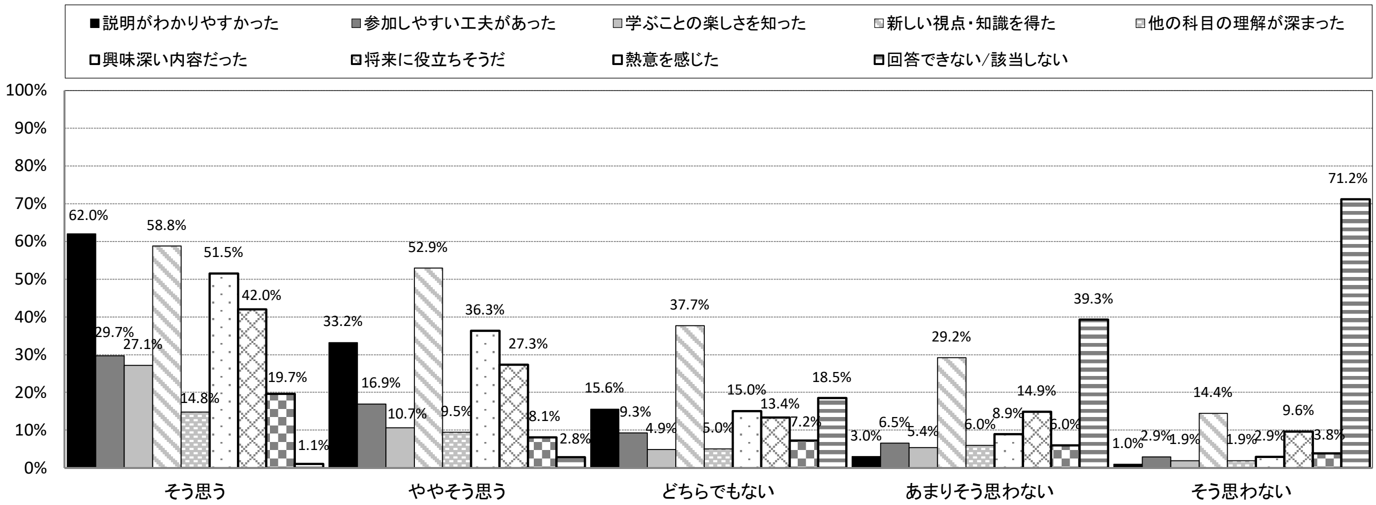
横浜/法学部



横浜/経済学部



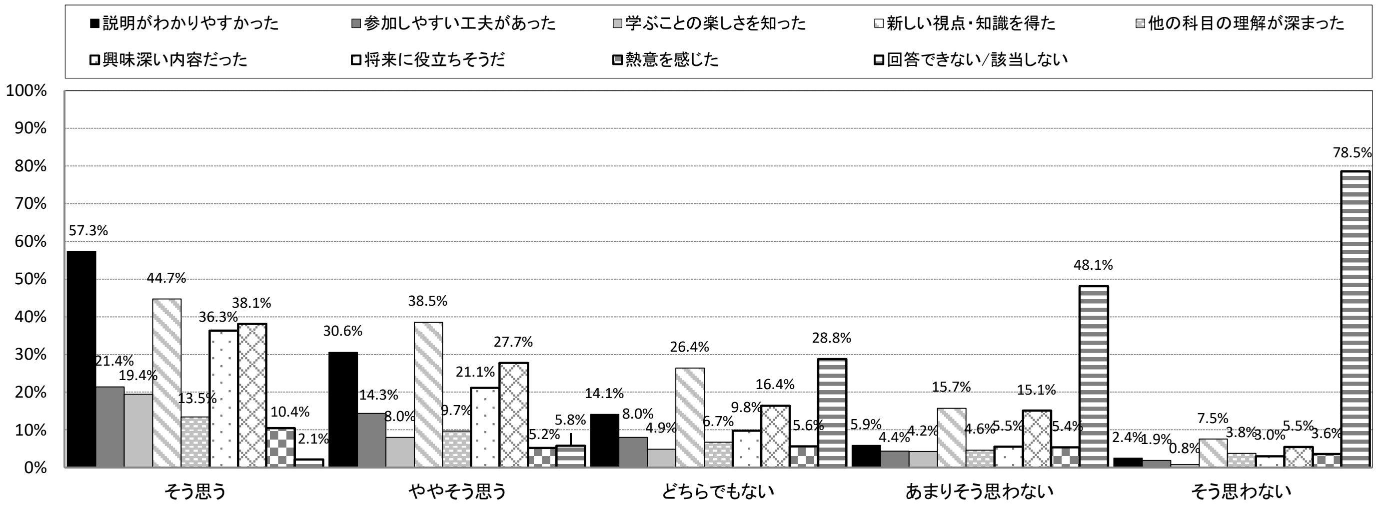
横浜/人間科学部



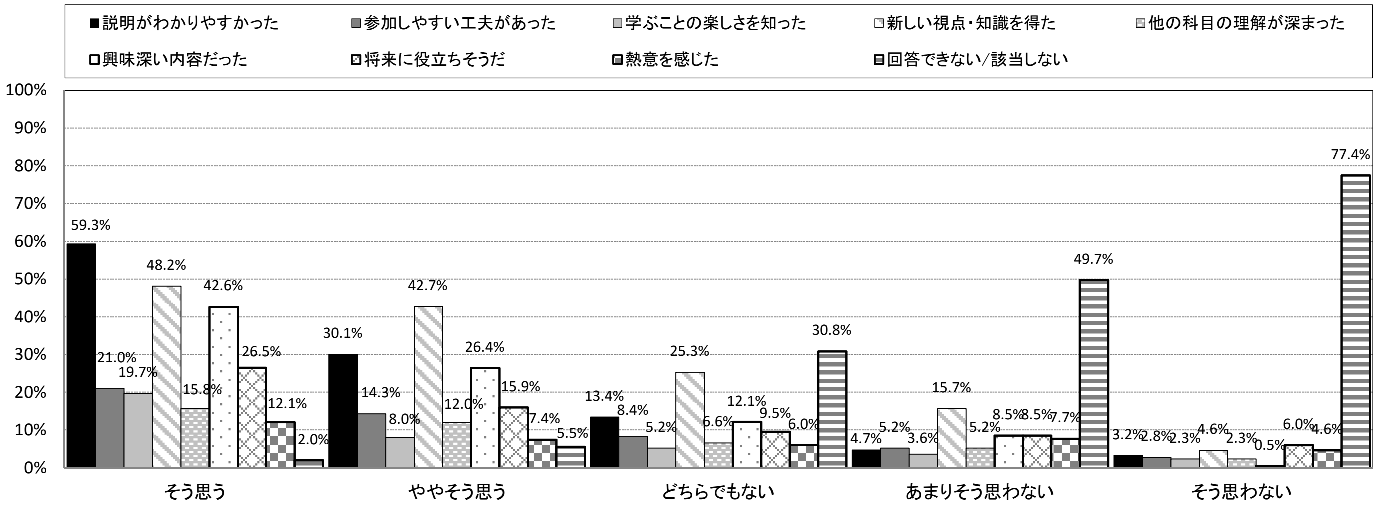
D. 区分別（クロス集計）

7. 履修充足度 と 8. この授業で良かったこと の各選択肢とのクロス集計

横浜/工学部



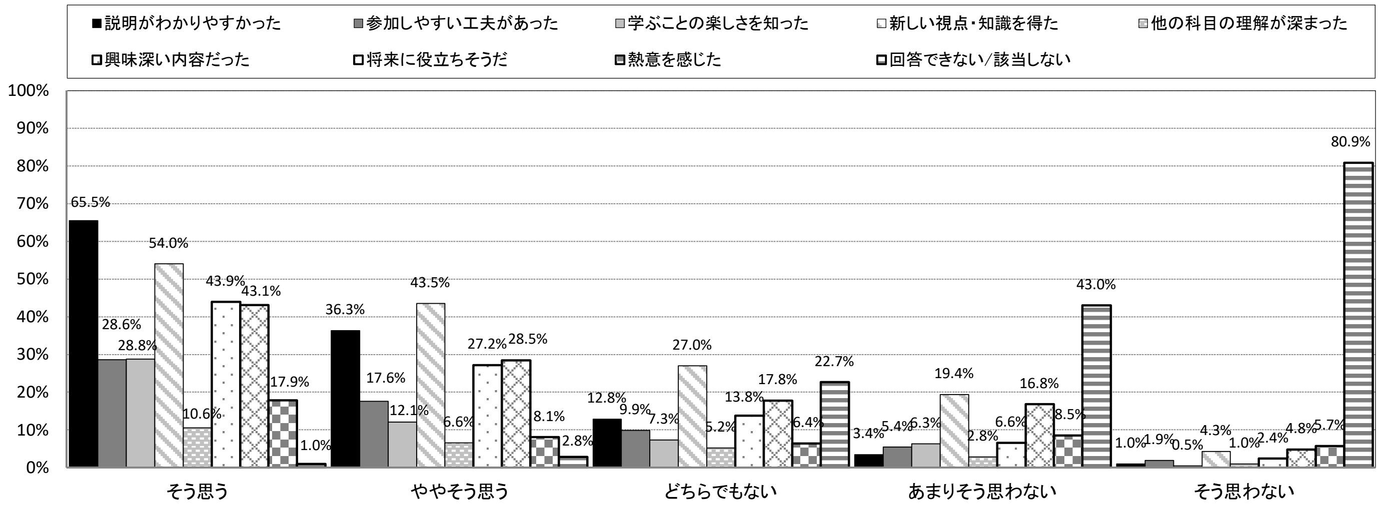
湘南ひらつか/理学部



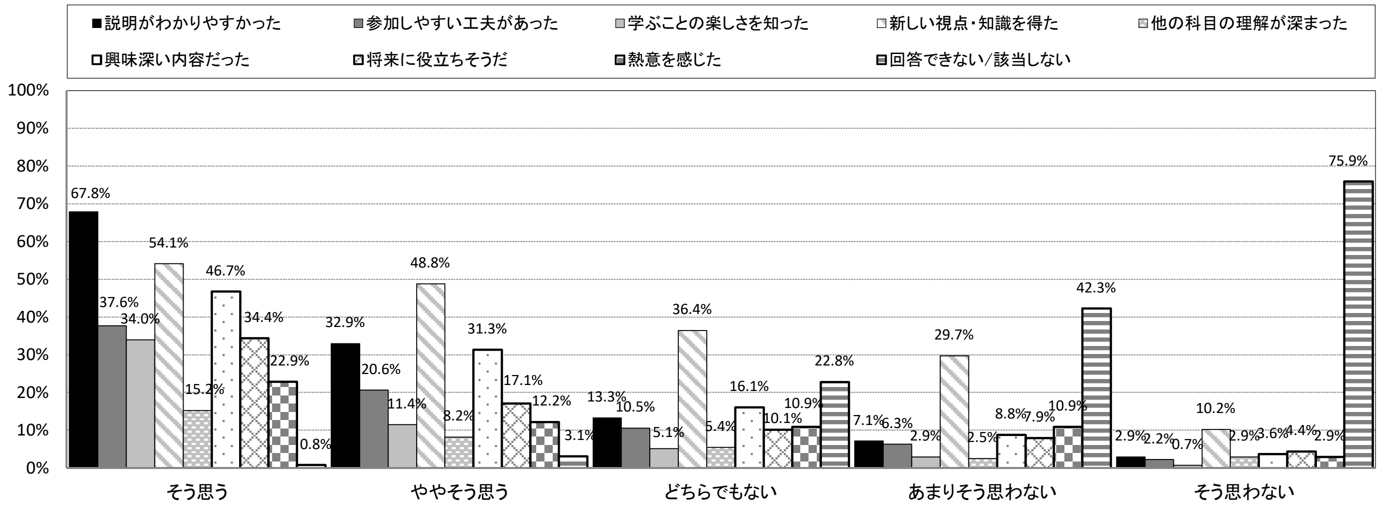
7. 履修充足度と8. この授業で良かったことの各選択肢をクロス集計した。
・みなとみらいキャンパスではどの区分も履修充足度の評価が高いほど、この授業で良かったことの各選択肢への回答が多く、区分による傾向の違いはみられない。

7. 履修充足度 と 8. この授業で良かったこと の各選択肢とのクロス集計

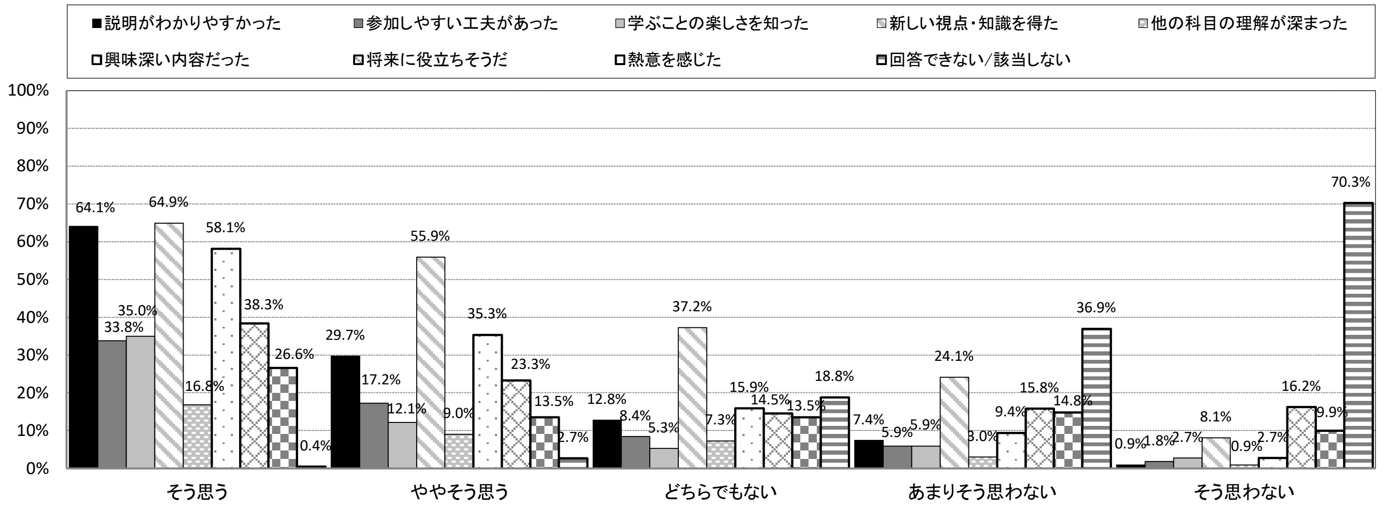
みなとみらい/経営学部



みなとみらい/外国語学部



みなとみらい/国際日本学部

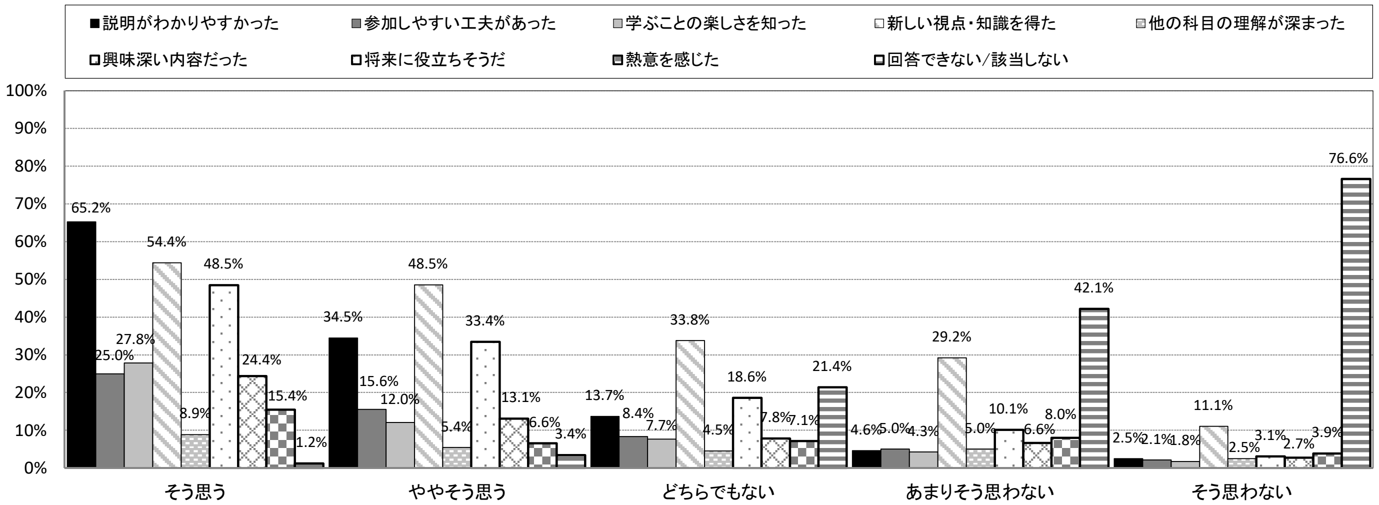


D. 区分別（クロス集計）

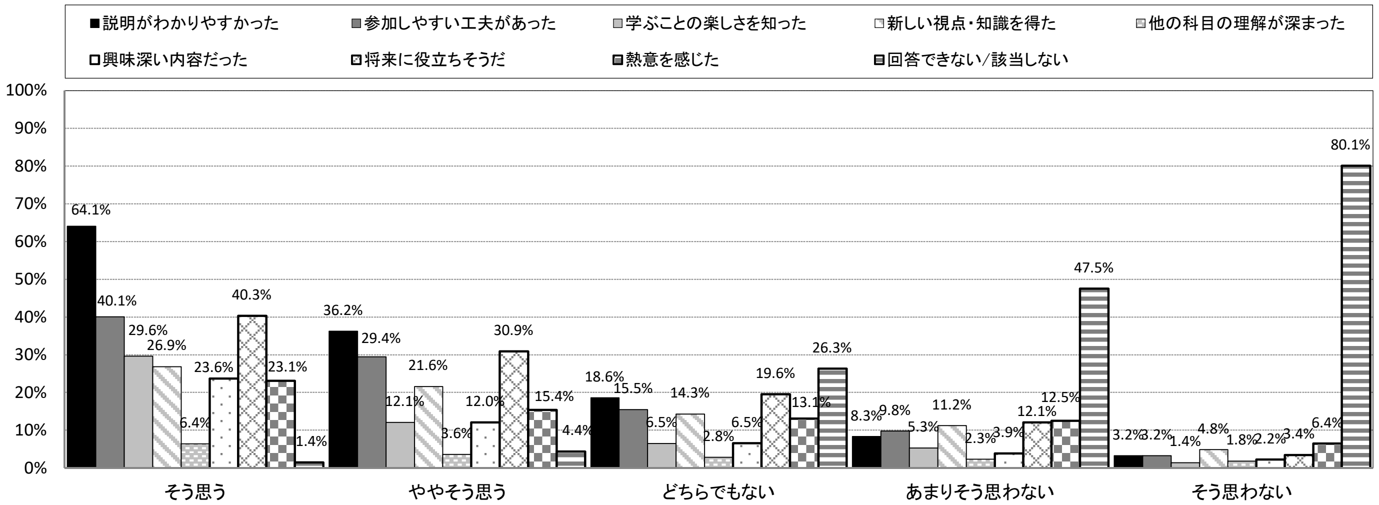
7. 履修充足度と8. この授業で良かったことの各選択肢をクロス集計した。
・キャンパス共通ではどの区分も履修充足度の評価が高いほど、この授業で良かったことの各選択肢への回答が多くなっている。この授業で良かったことの回答率上位にくる選択肢は区分により若干異なる。

7. 履修充足度 と 8. この授業で良かったこと の各選択肢とのクロス集計

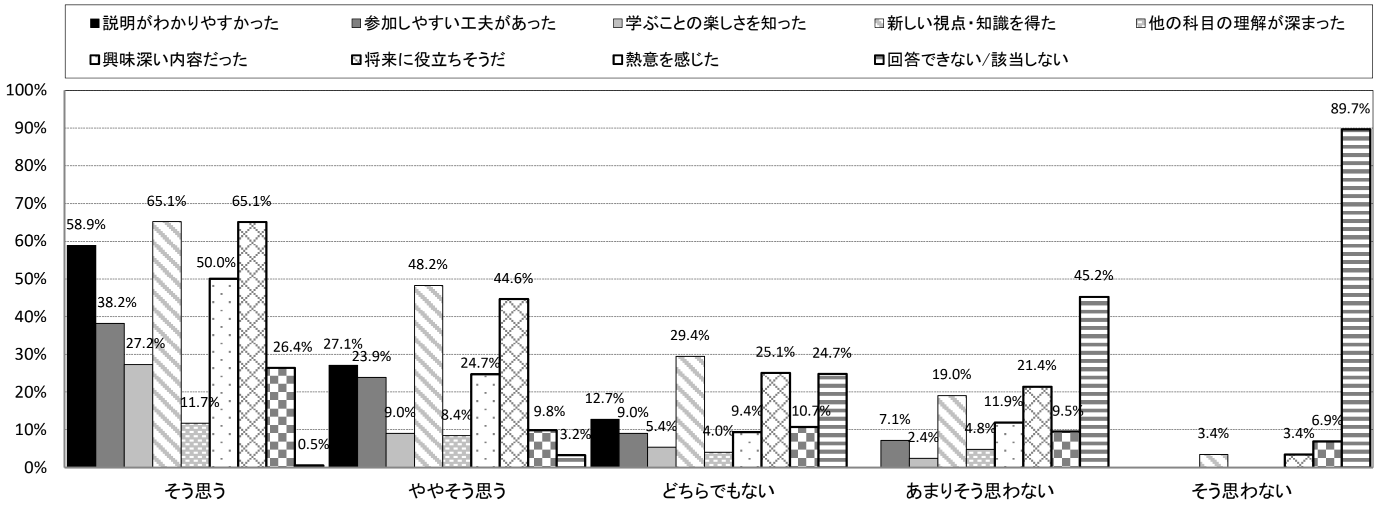
キャンパス共通/共通教養科目



キャンパス共通/共通教養科目（外国語科目）



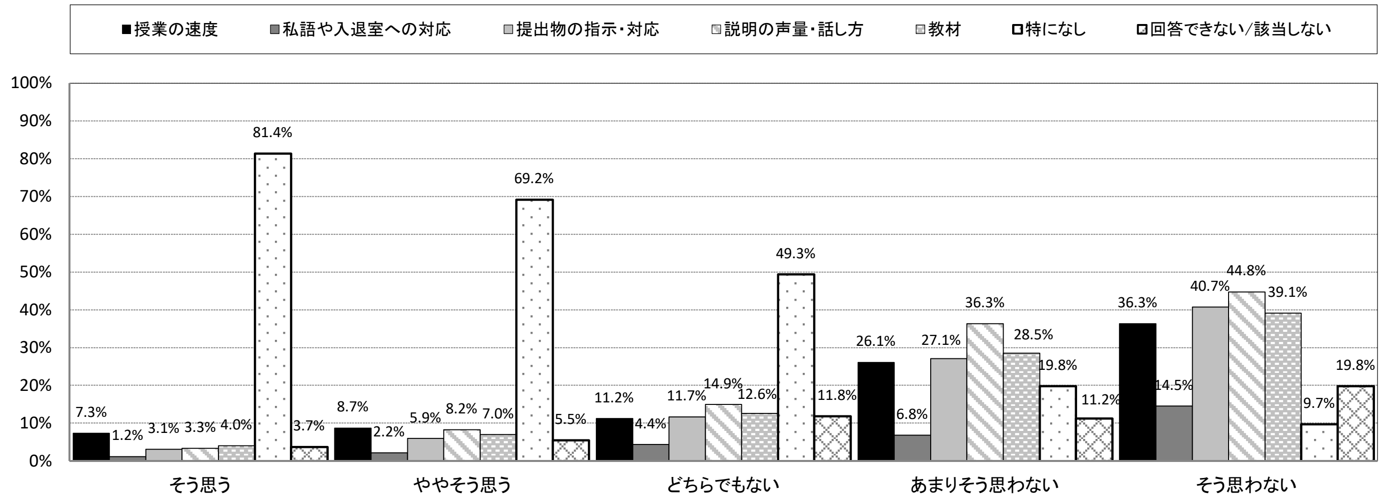
キャンパス共通/資格教育課程



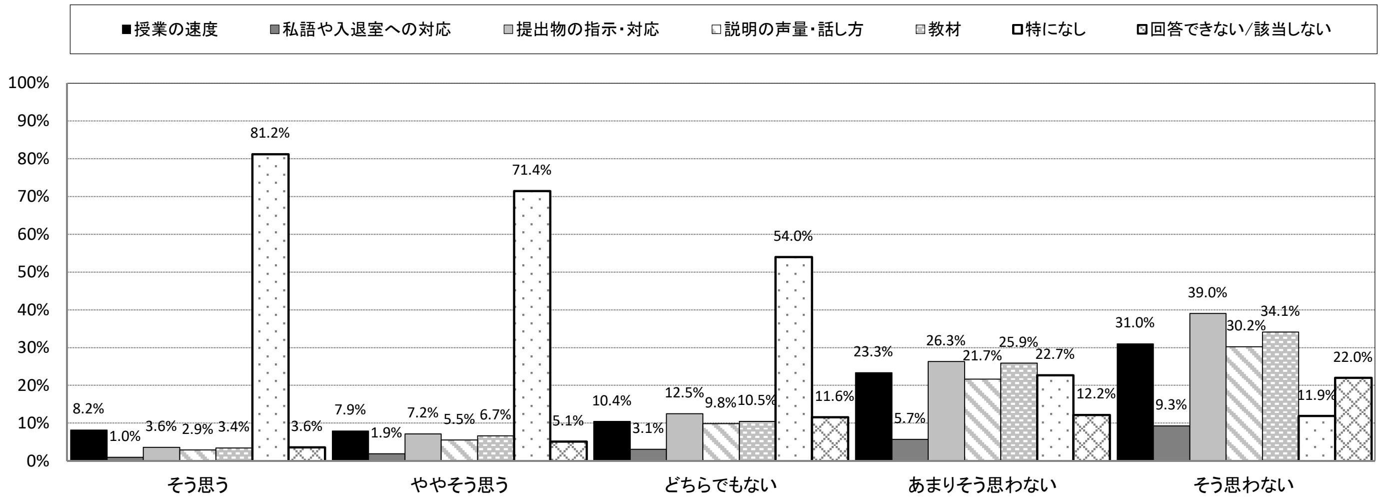
7. 履修充足度と9. この授業で改善が必要なことの各選択肢をクロス集計した。
・横浜キャンパスではどの区分も履修充足度の評価が低いほど、この授業で改善が必要なことの各選択肢への回答が多く、区分による傾向の違いはみられない。

7. 履修充足度 と 9. この授業で改善が必要なこと の各選択肢とのクロス集計

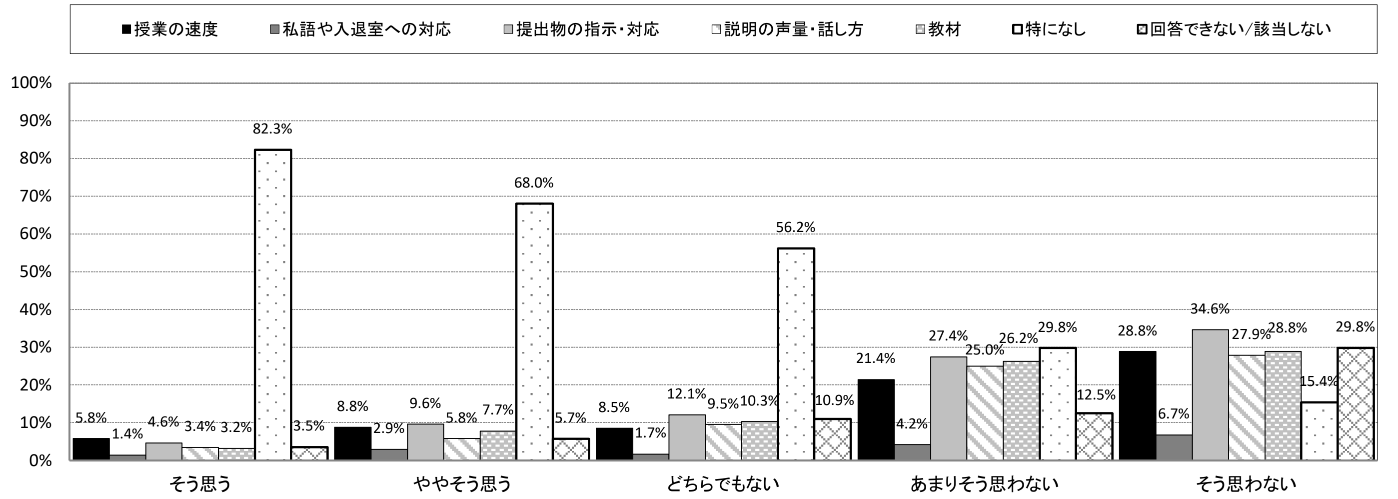
横浜/法学部



横浜/経済学部

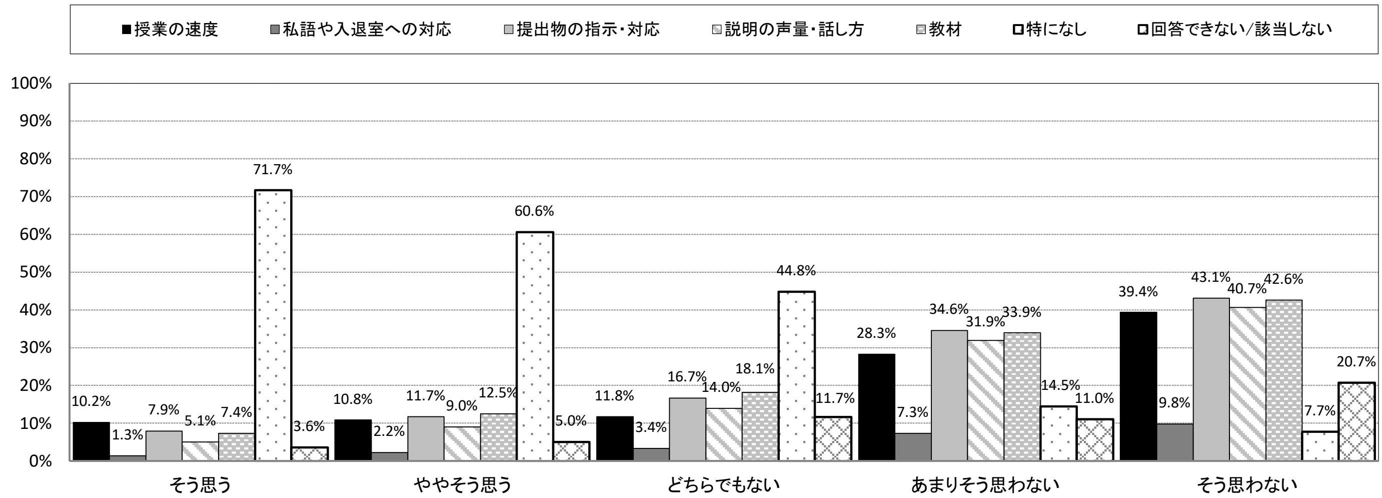


横浜/人間科学部

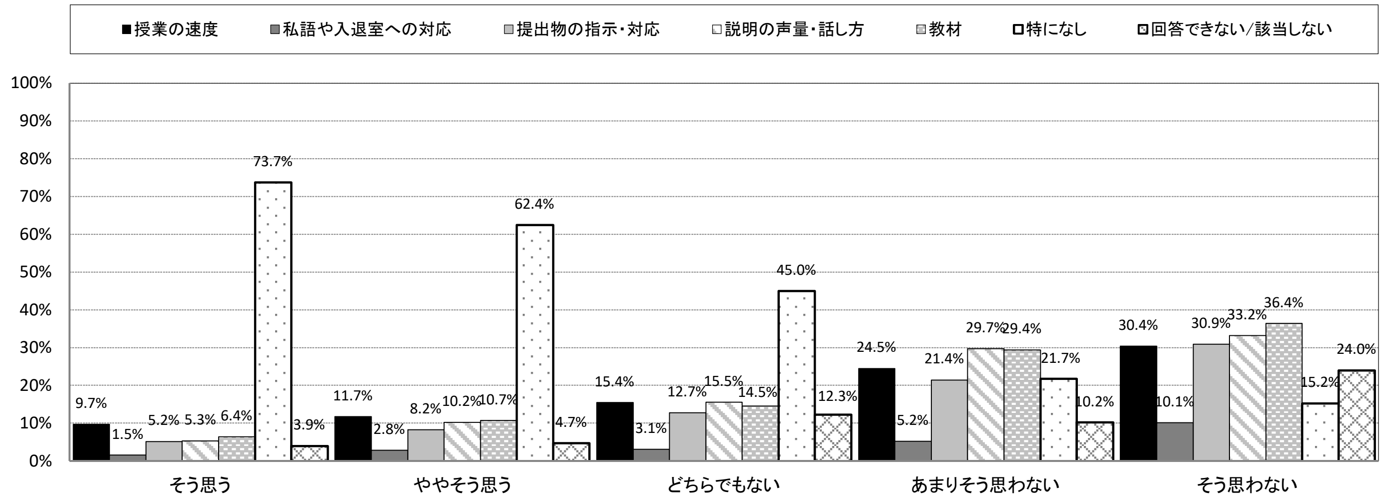


7. 履修充足度 と 9. この授業で改善が必要なこと の各選択肢とのクロス集計

横浜/工学部



湘南ひらつか/理学部

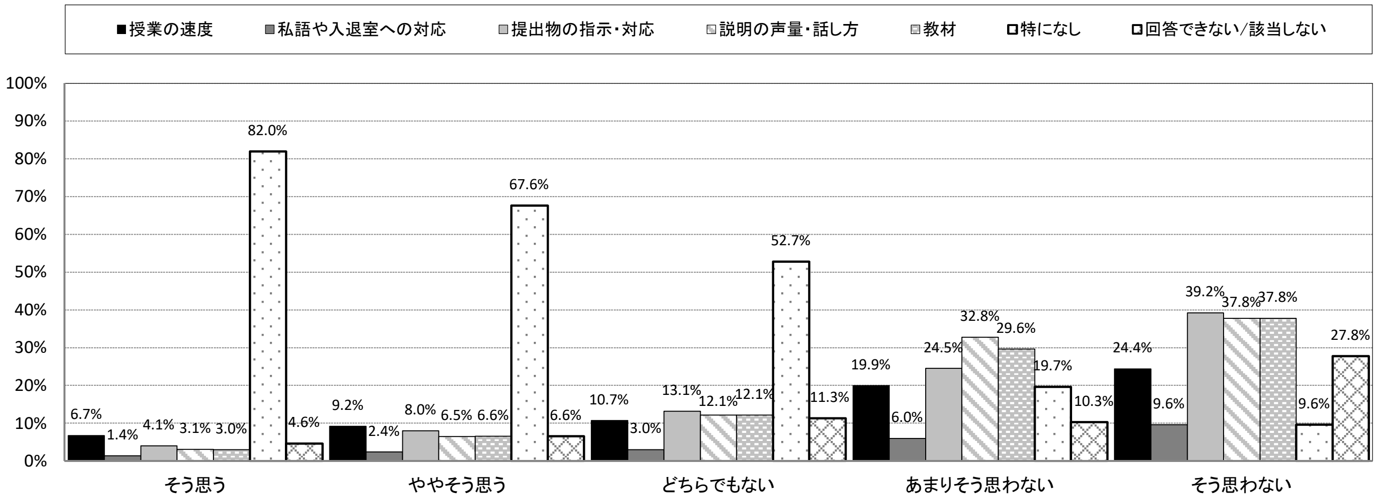


D. 区分別（クロス集計）

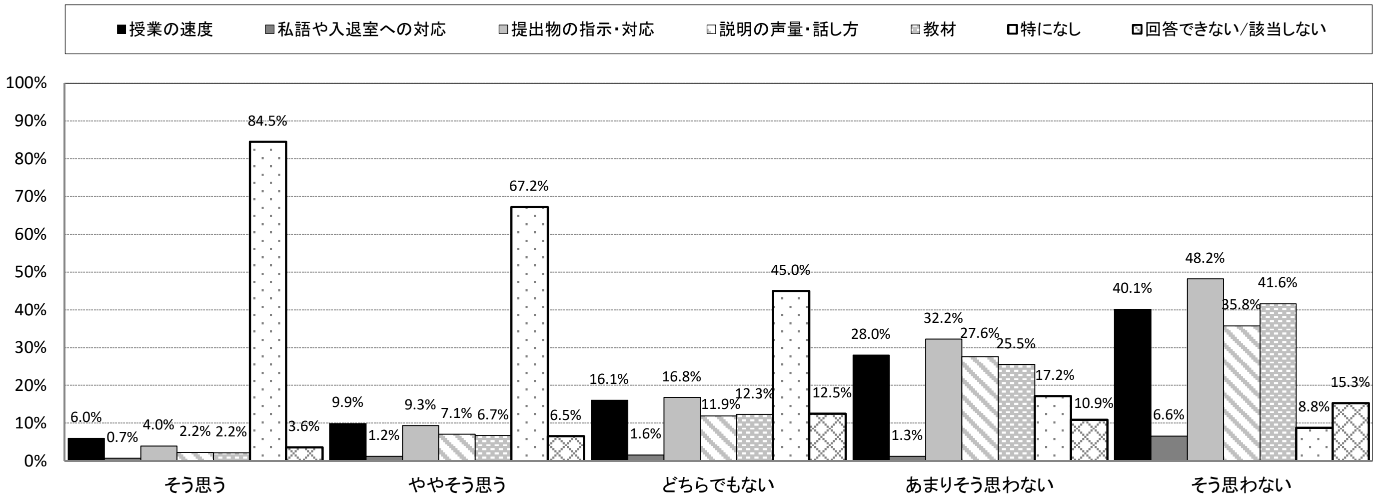
7. 履修充足度と9. この授業で改善が必要なことの各選択肢をクロス集計した。
・みなとみらいキャンパスではどの区分も履修充足度の評価が低いほど、この授業で改善が必要なことの
　各選択肢への回答が多く、区分による傾向の違いはみられない。

7. 履修充足度 と 9. この授業で改善が必要なこと の各選択肢とのクロス集計

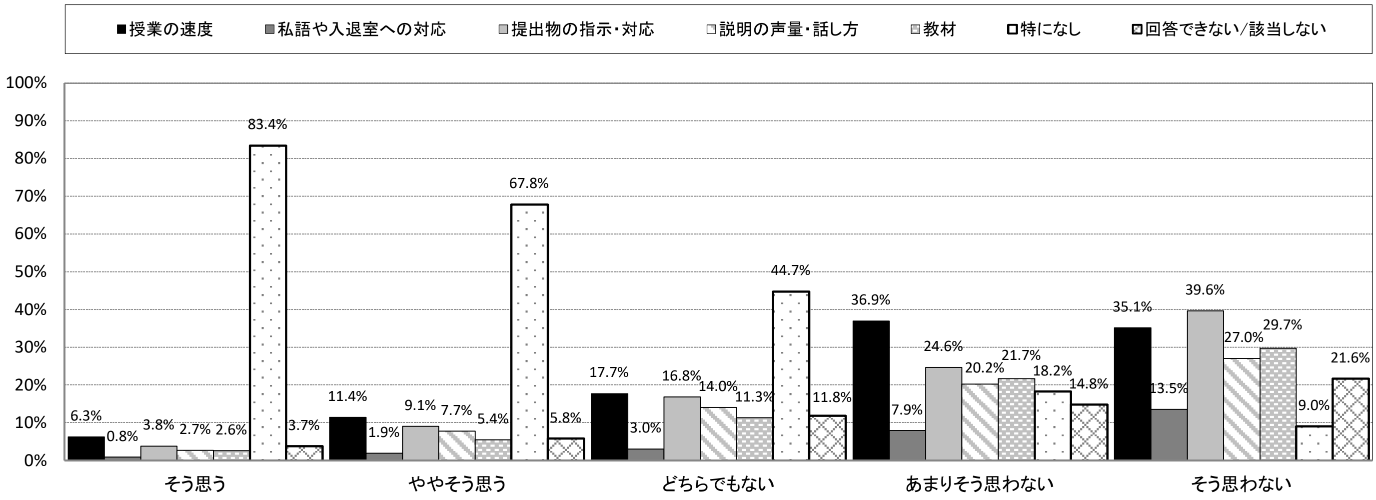
みなとみらい/経営学部



みなとみらい/外国語学部



みなとみらい/国際日本学部

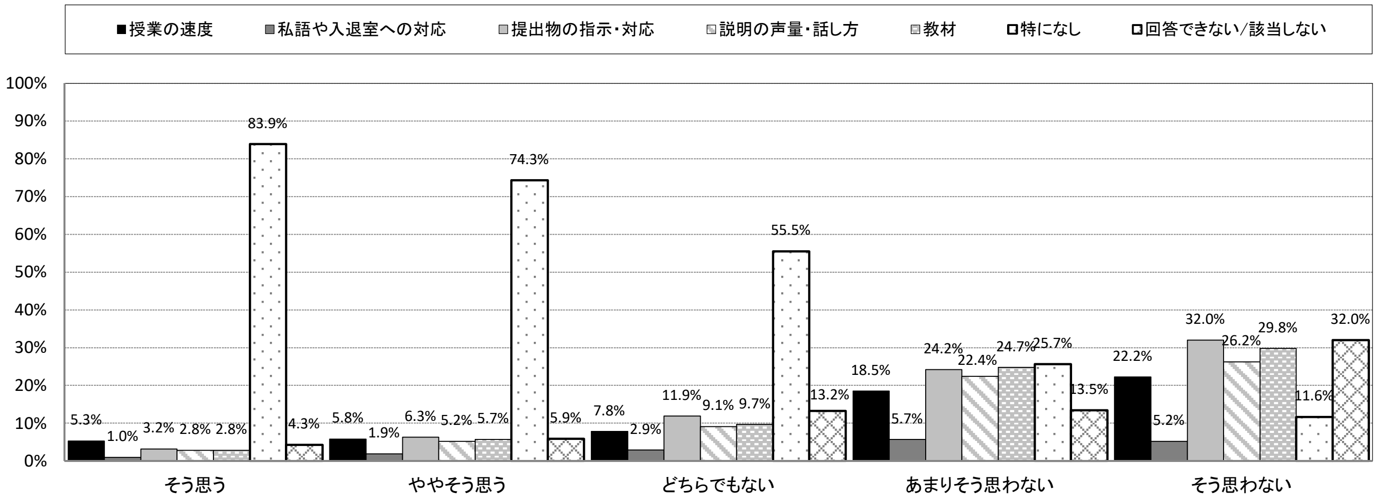


D. 区分別（クロス集計）

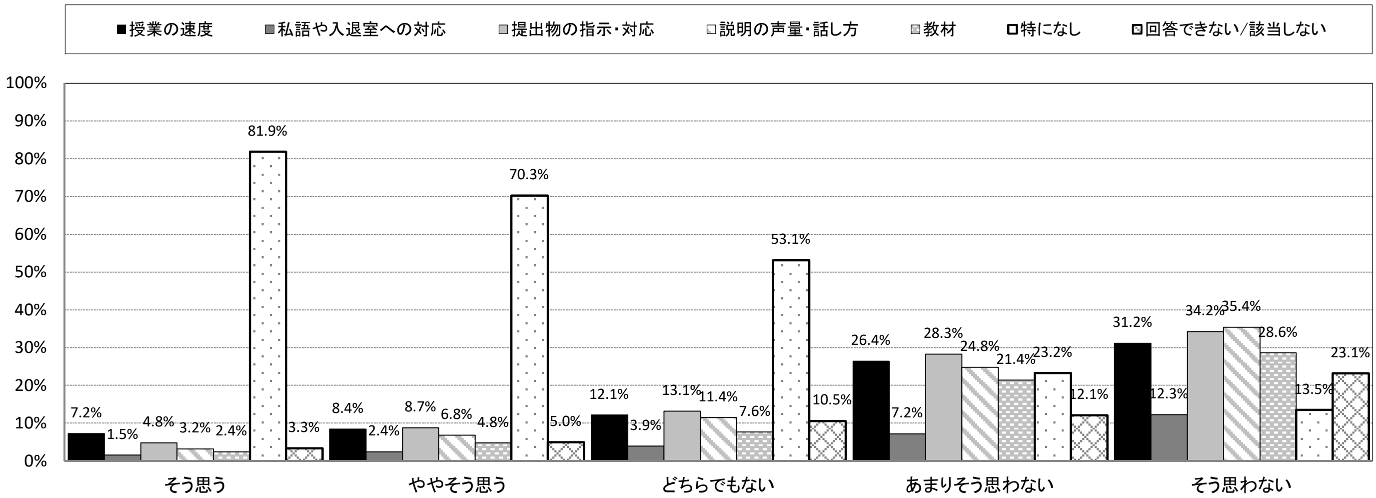
7. 履修充足度と9. この授業で改善が必要なことの各選択肢をクロス集計した。
・キャンパス共通では、共通教養科目と共通教養科目（外国語科目）で履修充足度の評価が低いほど、この授業で改善が必要なことの各選択肢への回答が多くなっている。資格教育課程は履修充足度の「そう思わない」より「あまりそう思わない」に、この授業で改善が必要なことの各選択肢への回答が多くなっている。

7. 履修充足度 と 9. この授業で改善が必要なこと の各選択肢とのクロス集計

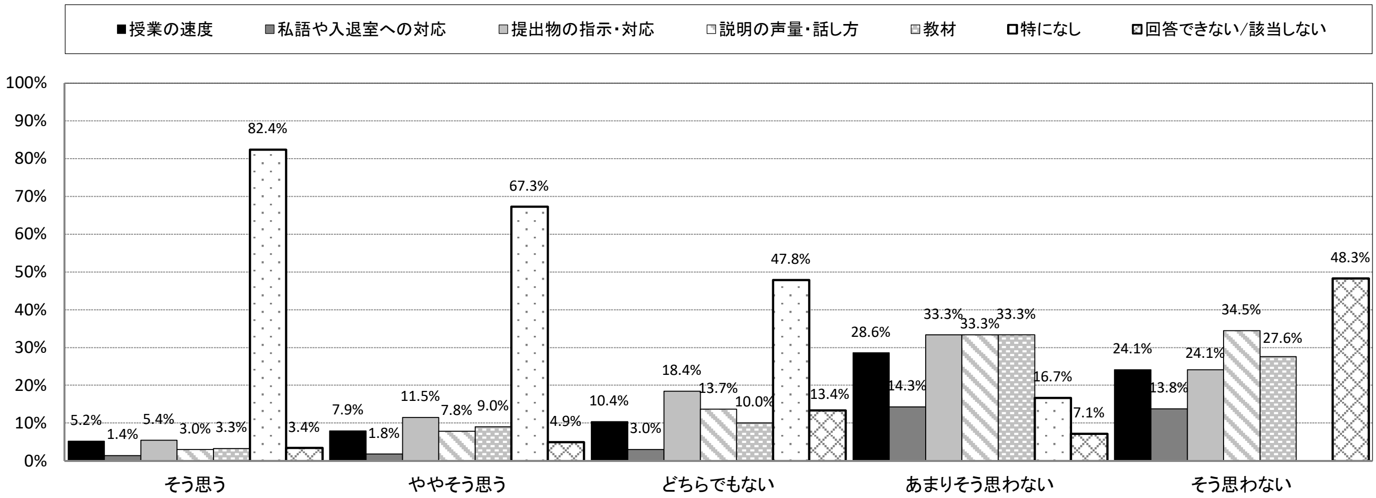
キャンパス共通/共通教養科目



キャンパス共通/共通教養科目（外国語科目）



キャンパス共通/資格教育課程

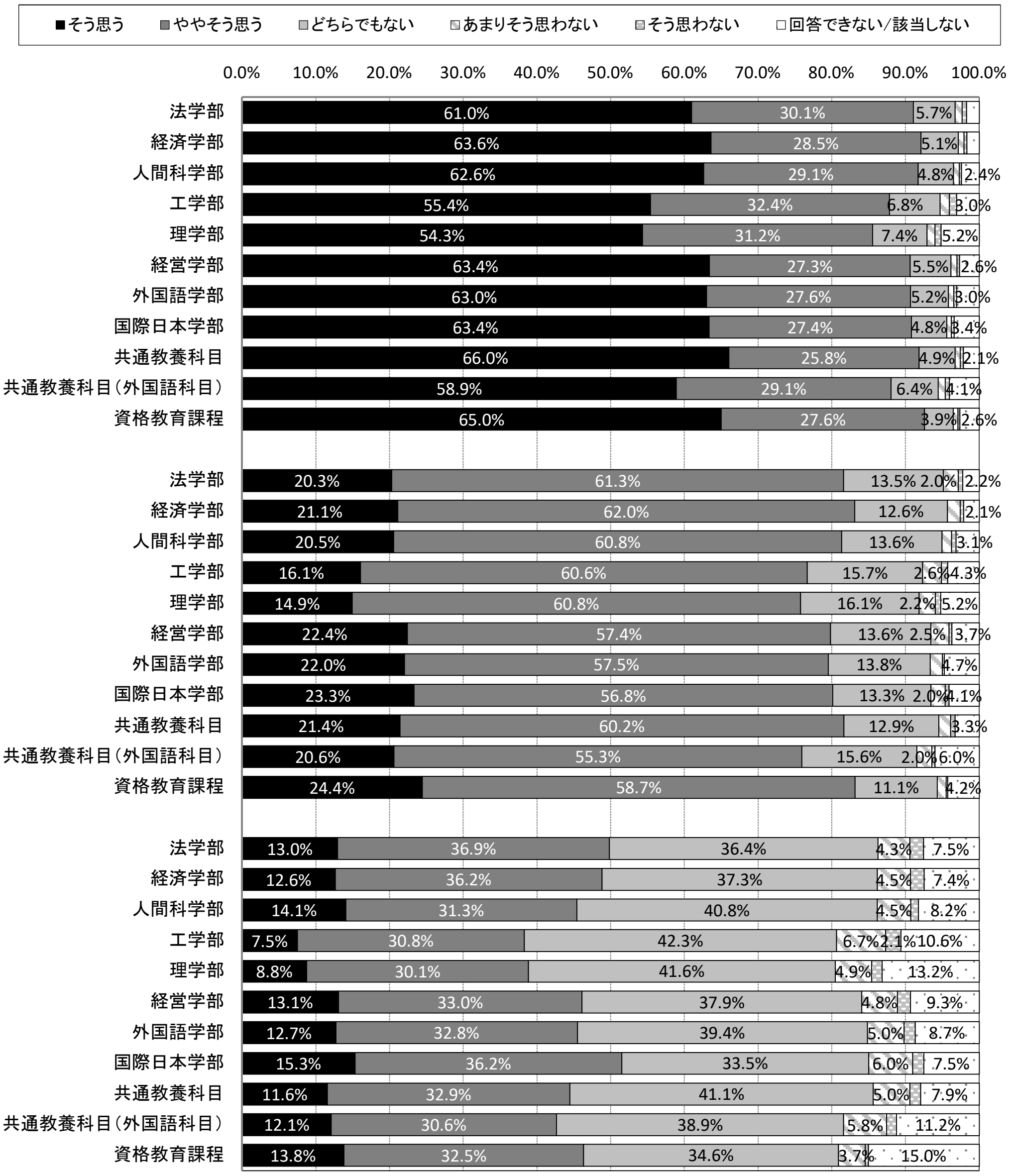


D. 区分別（クロス集計）

12. 到達目標達成度と5. 授業への積極的な取り組みの各選択肢をクロス集計した。
・全区分において授業へ積極的に取り組んでいると回答しているほど、到達目標達成度の肯定回答率が高い。
授業への積極的な取り組みで「そう思う」と回答した中で、到達目標達成度の肯定回答率が最も高いのは
横浜キャンパスでは経済学部の92.1%、みなとみらいキャンパスでは国際日本学部の90.8%、
キャンパス共通では資格教育課程の92.6%である。

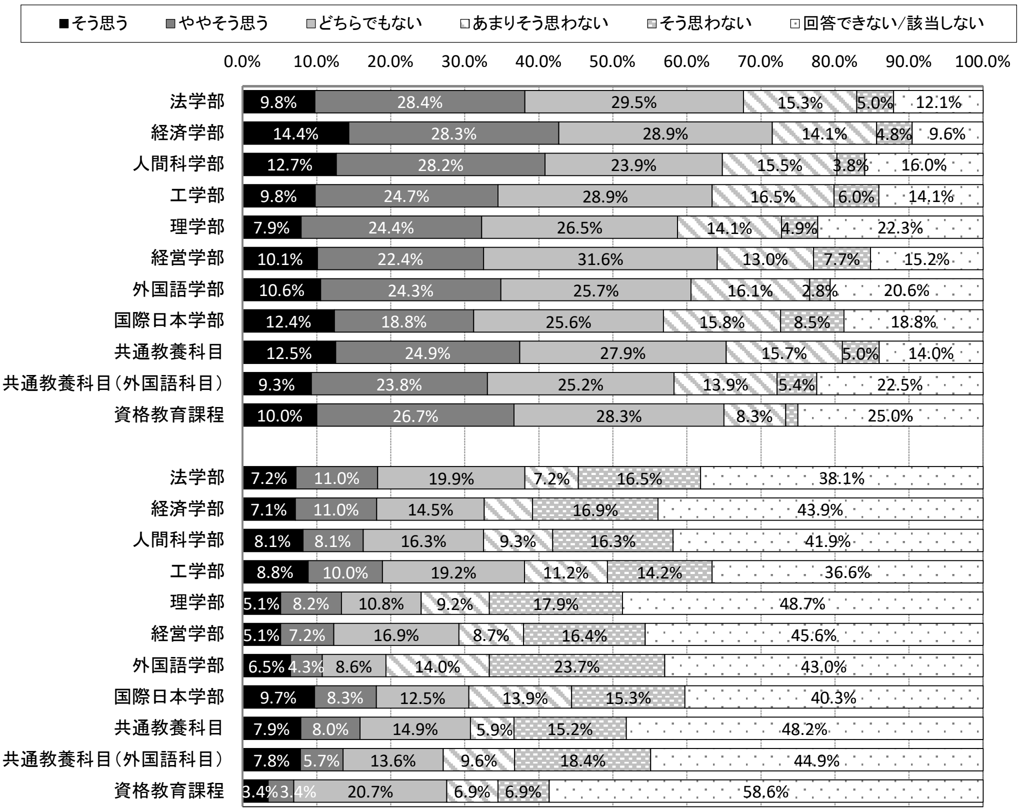
12. 到達目標達成度 と 5. 授業への積極的な取り組み の各選択肢とのクロス集計

5.授業への積極的な取り組み の各選択肢の肯定回答率		
そう思う		
横浜	法学部	91.1%
	経済学部	92.1%
	人間科学部	91.7%
	工学部	87.8%
	理学部	85.5%
みなとみらい	経営学部	90.7%
	外国語学部	90.7%
	国際日本学部	90.8%
共通	共通教養科目	91.9%
	共通教養科目（外国語科目）	88.1%
	資格教育課程	92.6%
ややそう思う		
横浜	法学部	81.6%
	経済学部	83.1%
	人間科学部	81.3%
	工学部	76.7%
	理学部	75.8%
みなとみらい	経営学部	79.8%
	外国語学部	79.5%
	国際日本学部	80.1%
共通	共通教養科目	81.7%
	共通教養科目（外国語科目）	75.9%
	資格教育課程	83.2%
どちらでもない		
横浜	法学部	49.8%
	経済学部	48.9%
	人間科学部	45.4%
	工学部	38.3%
	理学部	38.9%
みなとみらい	経営学部	46.1%
	外国語学部	45.5%
	国際日本学部	51.5%
共通	共通教養科目	44.5%
	共通教養科目（外国語科目）	42.7%
	資格教育課程	46.3%



12. 到達目標達成度 と 5. 授業への積極的な取り組み の各選択肢とのクロス集計

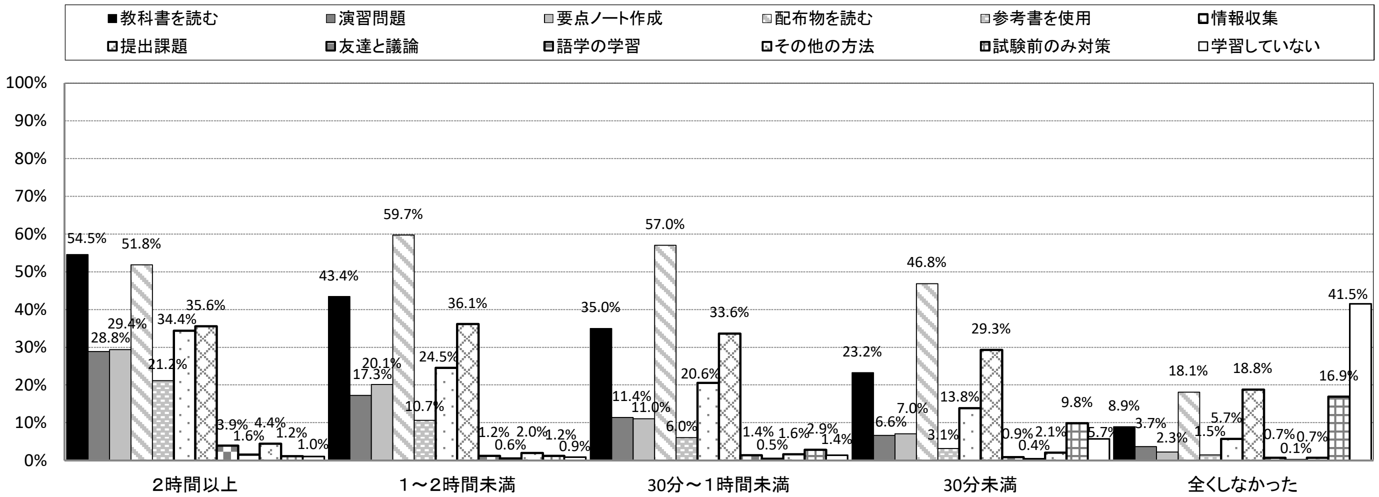
5.授業への積極的な取り組み の各選択肢の肯定回答率		
あまりそう思わない		
横浜	法学部	38.1%
	経済学部	42.7%
	人間科学部	40.8%
	工学部	34.5%
みなとみらい	理学部	32.3%
	経営学部	32.5%
	外国語学部	34.9%
	国際日本学部	31.2%
共通	共通教養科目	37.4%
	共通教養科目(外国語科目)	33.0%
	資格教育課程	36.7%
そう思わない		
横浜	法学部	18.2%
	経済学部	18.1%
	人間科学部	16.3%
	工学部	18.9%
みなとみらい	理学部	13.3%
	経営学部	12.3%
	外国語学部	10.8%
	国際日本学部	18.1%
共通	共通教養科目	15.9%
	共通教養科目(外国語科目)	13.6%
	資格教育課程	6.9%



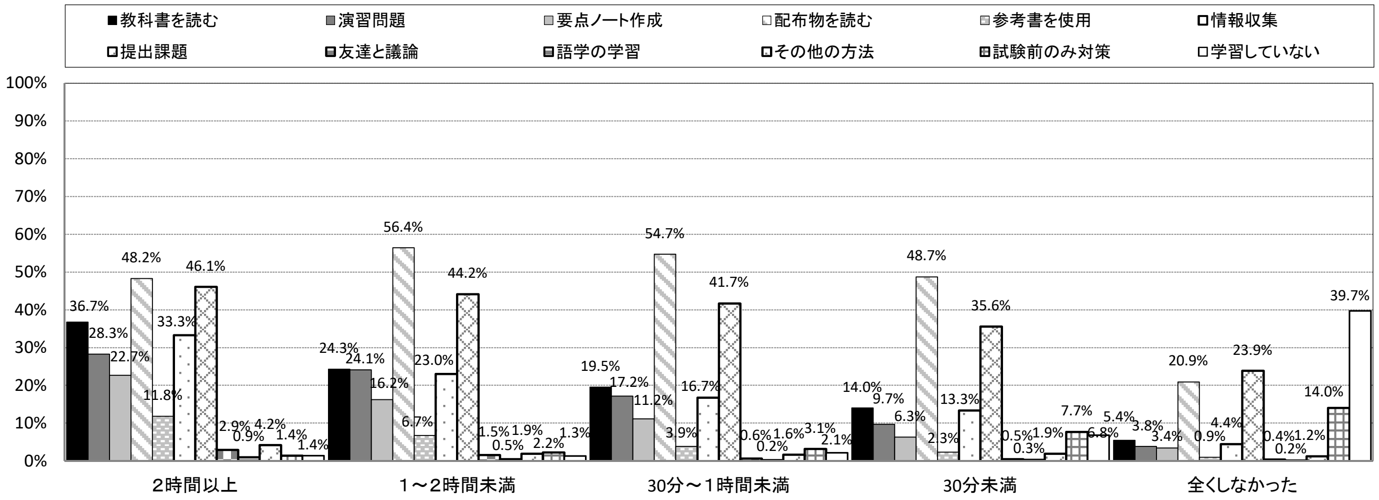
4. 週平均の予習・復習時間と14. 事前・事後学習の方法の各選択肢をクロス集計した。
・横浜キャンパスでは、法学部が「教科書を読む」と「配布物を読む」、経済学部、人間科学部、工学部は「配布物を読む」と「提出課題」に多くの予習・復習時間を使っていることがわかる。

4. 週平均の予習・復習時間 と 14. 事前・事後学習の方法 の各選択肢とのクロス集計

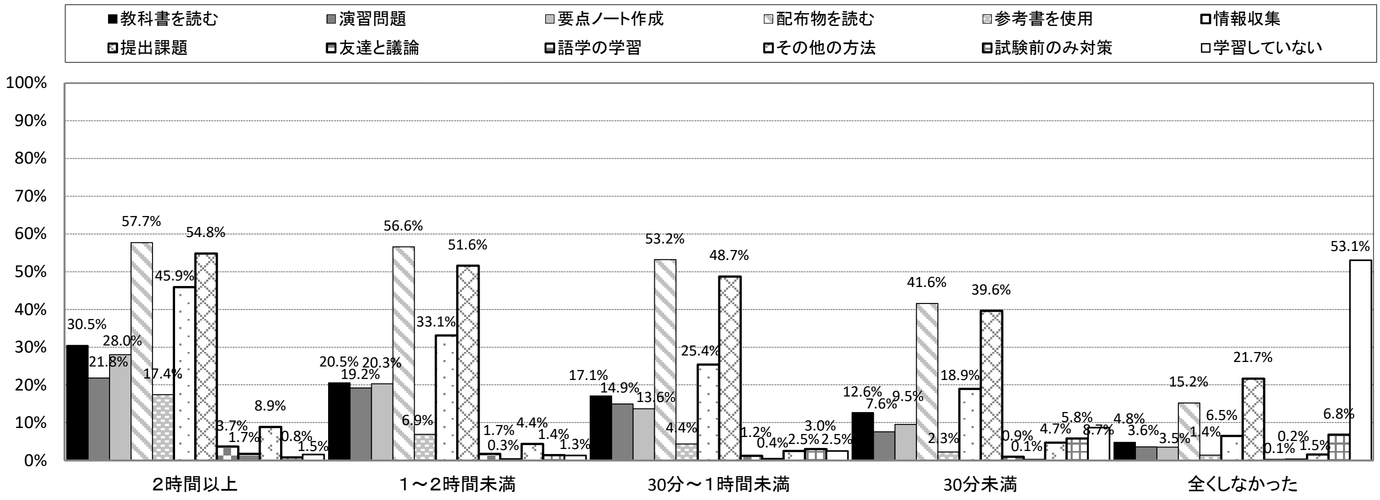
横浜/法学部



横浜/経済学部



横浜/人間科学部

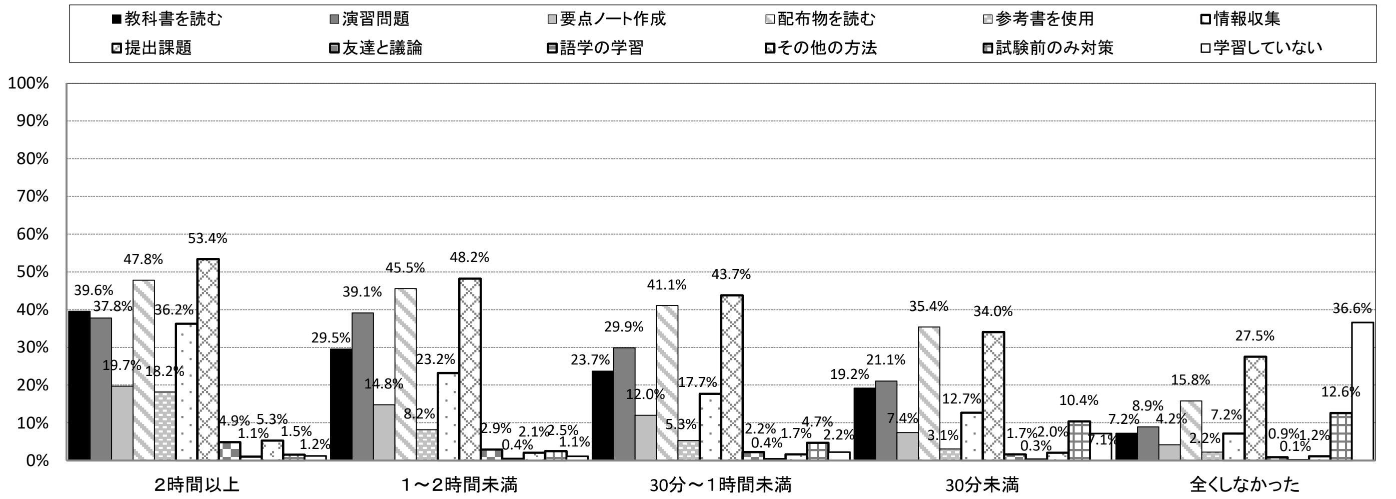


D. 区分別（クロス集計）

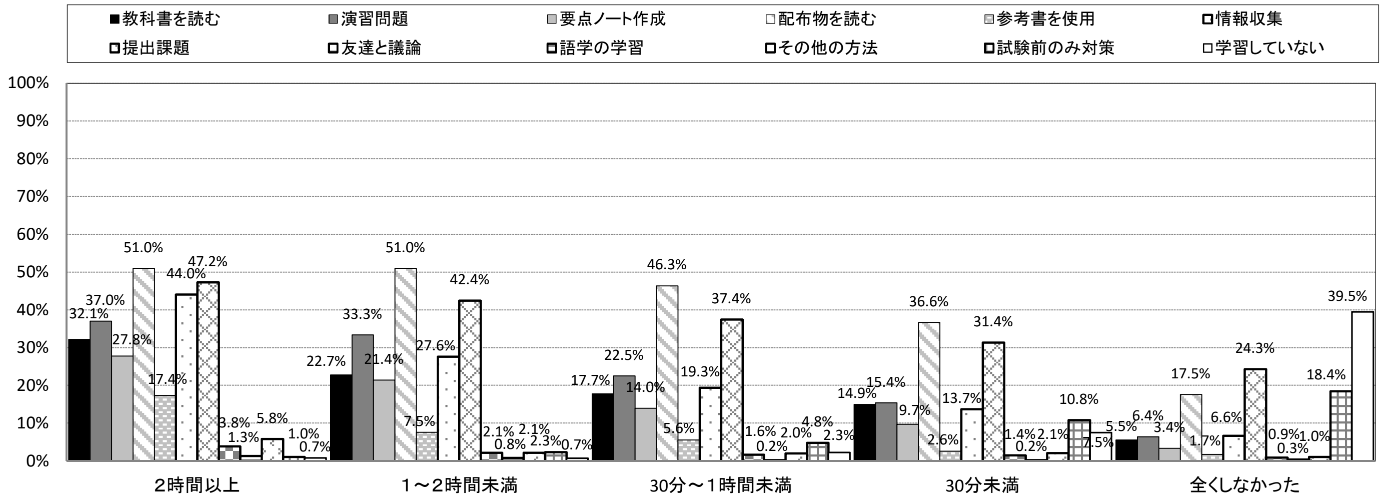
4. 週平均の予習・復習時間と14. 事前・事後学習の方法の各選択肢をクロス集計した。
・湘南ひらつかキャンパスでは、「配布物を読む」と「提出課題」に多くの予習・復習時間を使っていることがわかる。

4. 週平均の予習・復習時間　と　14. 事前・事後学習の方法　の各選択肢とのクロス集計

横浜/工学部



湘南ひらつか/理学部

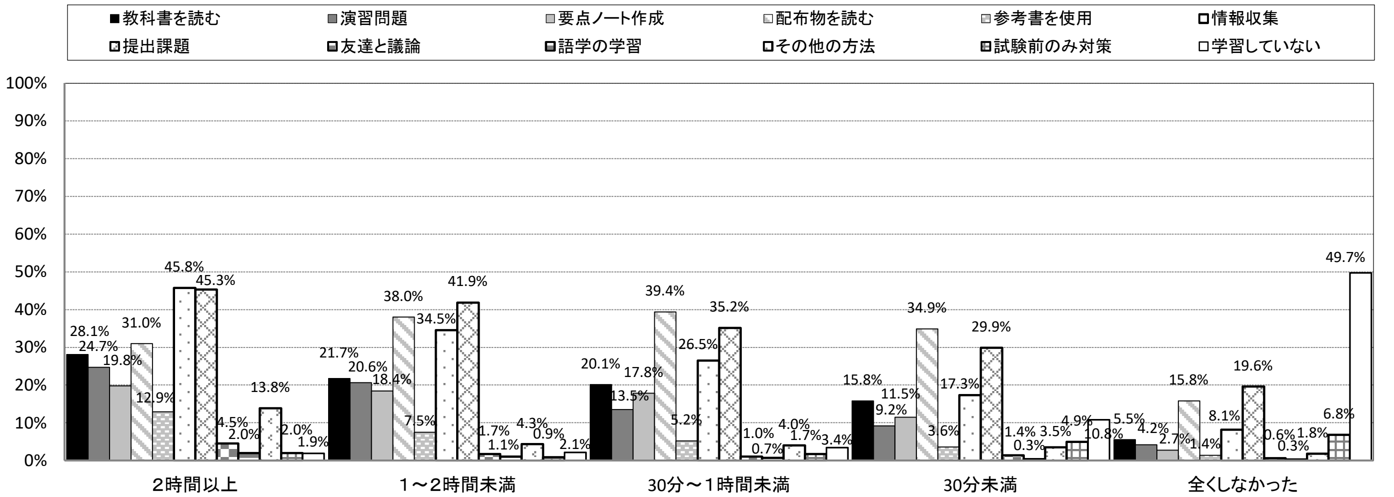


D. 区分別（クロス集計）

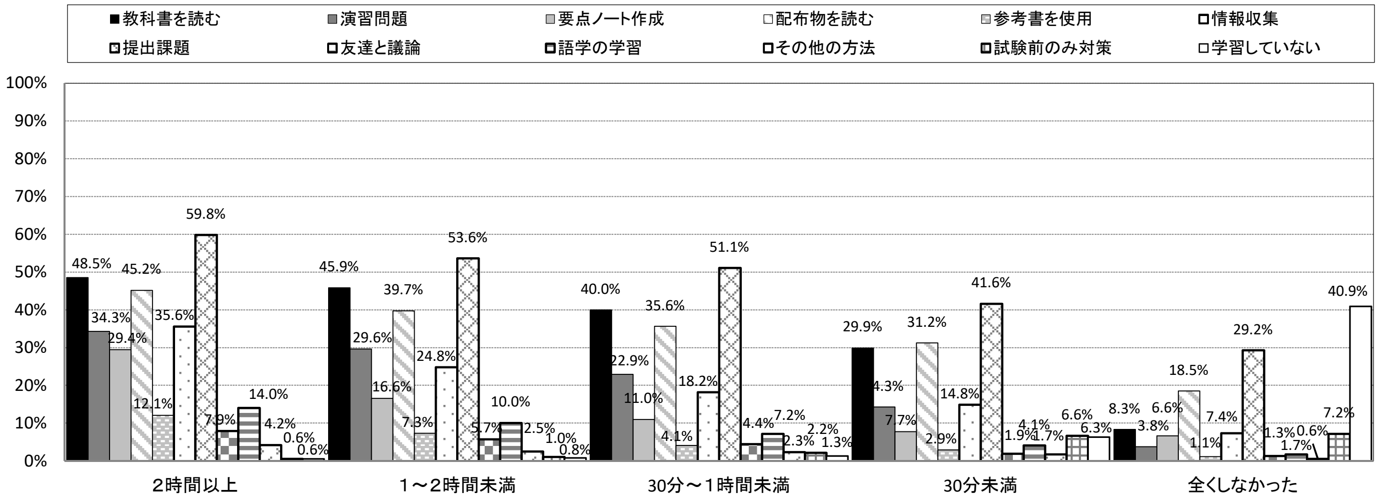
4. 週平均の予習・復習時間と14. 事前・事後学習の方法の各選択肢をクロス集計した。
・みなとみらいキャンパスでは、経営学部と国際日本学部が「配布物を読む」と「情報収集」と「提出課題」、
外国語学部が「教科書を読む」と「配布物を読む」に多くの予習・復習時間を使っていることがわかる。

4. 週平均の予習・復習時間 と 14. 事前・事後学習の方法 の各選択肢とのクロス集計

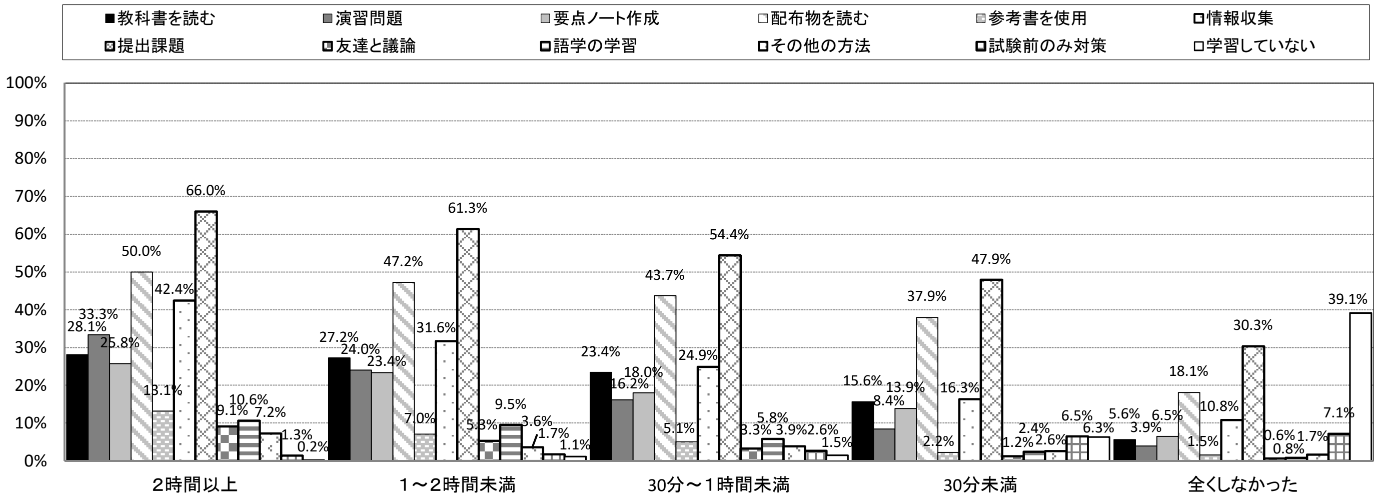
みなとみらい/経営学部



みなとみらい/外国語学部



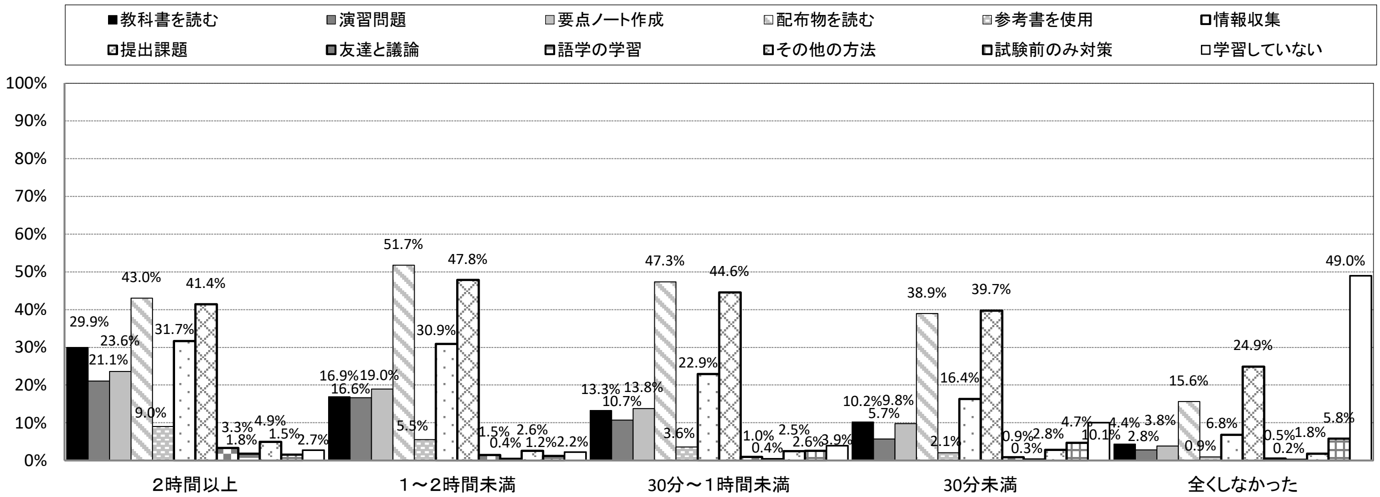
みなとみらい/国際日本学部



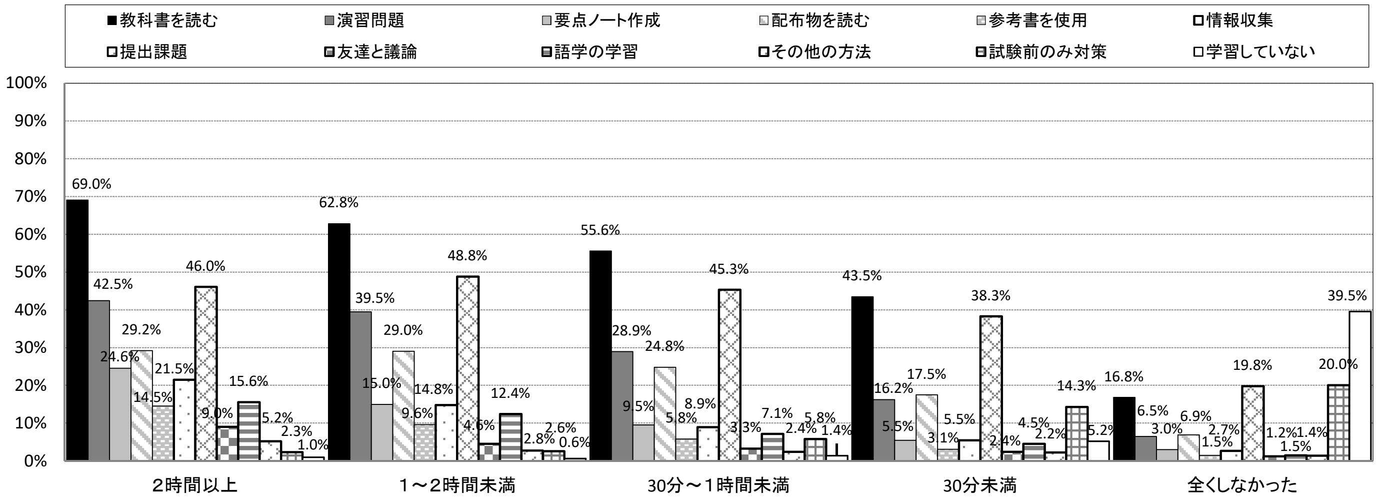
4. 週平均の予習・復習時間と14. 事前・事後学習の方法の各選択肢をクロス集計した。
・キャンパス共通では、共通教養科目と資格教育課程が「配布物を読む」と「提出課題」、
共通教養科目（外国語科目）では「教科書を読む」に多くの予習・復習時間を使っていることがわかる。

4. 週平均の予習・復習時間 と 14. 事前・事後学習の方法 の各選択肢とのクロス集計

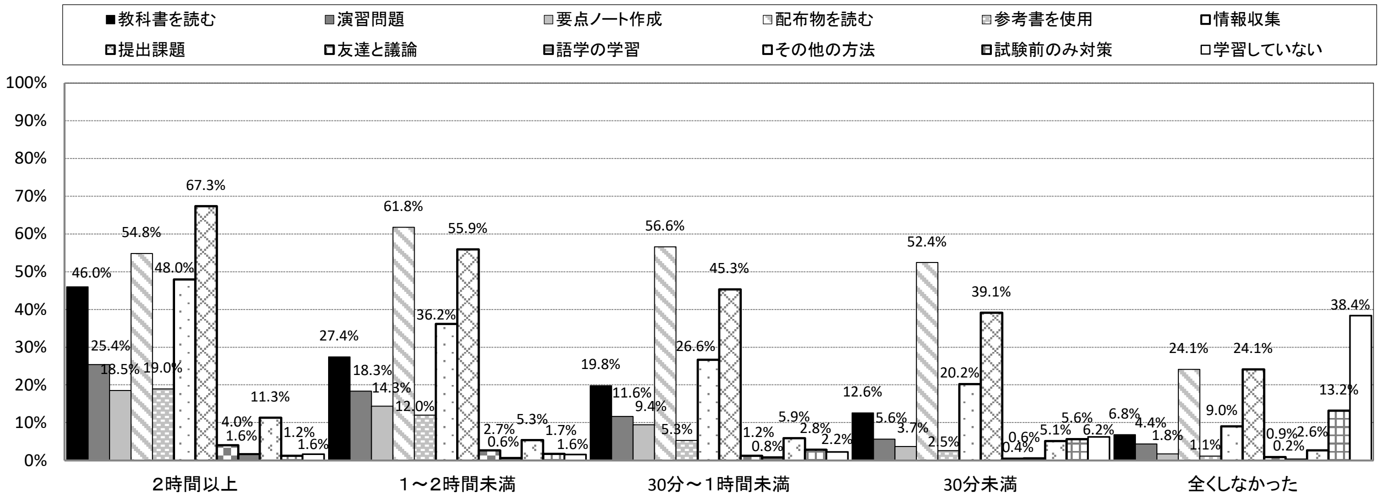
キャンパス共通/共通教養科目



キャンパス共通/共通教養科目（外国語科目）



キャンパス共通/資格教育課程



E. 対面・遠隔（授業実施形態）×区分・開講キャンパス別

E. 対面・遠隔（授業実施形態）×区分別（平均点・肯定回答率一覧）

＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・横浜キャンパス＞
・対面のほうが平均点が高めとなっている。
＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・湘南ひらつかキャンパス＞
・対面、遠隔の平均点の差はほぼない。
＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・みなとみらいキャンパス＞
・対面、遠隔の平均点の差はほぼない。
＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・キャンパス共通＞
・対面、遠隔の平均点の差はほぼないが、4.週平均の予習・復習時間は遠隔が若干高めである。

区分				1	3	4	5	6	7	10	11	12	13	15
平均点	全学			4.0	4.7	3.0	4.1	3.6	4.2	4.2	4.3	4.1	4.2	3.1
平均点	全学（標準偏差）			0.99	0.60	1.15	0.90	0.84	0.94	0.87	0.82	0.85	0.91	0.47
平均点	対面	横浜	法学部	4.1	4.7	2.8	4.3	3.5	4.6	4.4	4.5	4.3	4.4	3.0
平均点	対面	横浜	経済学部	4.1	4.7	3.2	4.4	3.7	4.6	4.4	4.4	4.3	4.4	3.0
平均点	対面	横浜	人間科学部	4.1	4.7	2.9	4.3	3.6	4.4	4.3	4.3	4.3	4.3	3.0
平均点	対面	横浜	工学部	3.8	4.8	3.5	4.2	3.9	4.1	4.1	4.2	4.0	4.1	3.1
平均点	対面	湘南ひらつか	理学部	3.8	4.7	3.3	4.0	3.8	4.2	4.1	4.2	4.0	4.1	3.1
平均点	対面	みなとみらい	経営学部	4.1	4.7	2.8	4.2	3.6	4.3	4.2	4.3	4.2	4.2	3.1
平均点	対面	みなとみらい	外国語学部	4.0	4.6	3.4	4.3	3.6	4.4	4.3	4.4	4.2	4.5	3.0
平均点	対面	みなとみらい	国際日本学部	4.0	4.7	3.0	4.2	3.6	4.3	4.3	4.4	4.2	4.4	3.1
平均点	対面	キャンパス共通	共通教養科目	4.1	4.7	2.4	4.2	3.5	4.3	4.2	4.3	4.2	4.2	3.1
平均点	対面	キャンパス共通	共通教養科目（外国語科目）	3.7	4.7	2.9	4.2	3.3	4.2	4.1	4.3	4.1	4.3	3.0
平均点	対面	キャンパス共通	資格教育課程	3.9	4.8	2.9	4.4	3.4	4.5	4.4	4.4	4.3	4.3	3.0
平均点	遠隔	横浜	法学部	4.1	4.7	2.9	4.0	3.8	4.1	4.1	4.2	4.1	4.1	3.1
平均点	遠隔	横浜	経済学部	4.2	4.7	3.0	4.1	3.7	4.2	4.2	4.3	4.1	4.2	3.1
平均点	遠隔	横浜	人間科学部	4.1	4.8	2.8	4.1	3.6	4.2	4.2	4.3	4.1	4.2	3.1
平均点	遠隔	横浜	工学部	3.9	4.8	3.3	4.0	3.8	4.0	4.1	4.2	4.0	4.1	3.1
平均点	遠隔	湘南ひらつか	理学部	3.8	4.7	3.2	3.9	3.9	4.0	3.9	4.1	3.9	3.9	3.1
平均点	遠隔	みなとみらい	経営学部	4.1	4.7	2.8	4.2	3.6	4.3	4.2	4.3	4.2	4.1	3.1
平均点	遠隔	みなとみらい	外国語学部	4.1	4.7	3.4	4.3	3.7	4.3	4.3	4.4	4.2	4.4	3.0
平均点	遠隔	みなとみらい	国際日本学部	4.0	4.8	2.9	4.2	3.6	4.3	4.2	4.2	4.1	4.3	3.1
平均点	遠隔	キャンパス共通	共通教養科目	4.1	4.7	2.8	4.1	3.6	4.2	4.2	4.3	4.1	4.2	3.1
平均点	遠隔	キャンパス共通	共通教養科目（外国語科目）	3.8	4.7	3.1	4.2	3.5	4.2	4.1	4.3	4.1	4.3	3.0
平均点	遠隔	キャンパス共通	資格教育課程	3.9	4.8	2.9	4.3	3.4	4.4	4.3	4.3	4.3	4.4	3.0
肯定回答率	全学			87.6%	98.0%	35.8%	81.0%	46.0%	80.7%	78.9%	80.6%	76.3%	78.9%	74.0%
肯定回答率	対面	横浜	法学部	90.2%	99.2%	30.4%	89.2%	55.2%	91.9%	87.3%	86.1%	84.7%	86.1%	82.4%
肯定回答率	対面	横浜	経済学部	89.8%	98.0%	44.9%	90.0%	42.4%	91.8%	87.0%	84.9%	82.2%	86.7%	84.6%
肯定回答率	対面	横浜	人間科学部	90.1%	99.0%	32.6%	87.2%	50.6%	87.3%	83.7%	82.8%	81.1%	80.9%	81.0%
肯定回答率	対面	横浜	工学部	83.9%	98.6%	54.8%	82.0%	34.1%	78.0%	78.6%	78.6%	73.1%	77.6%	78.8%
肯定回答率	対面	湘南ひらつか	理学部	82.6%	98.6%	44.3%	76.1%	35.9%	79.4%	75.4%	74.8%	69.6%	74.1%	75.9%
肯定回答率	対面	みなとみらい	経営学部	89.0%	97.7%	30.8%	83.8%	45.7%	84.1%	80.2%	81.0%	77.6%	77.7%	68.4%
肯定回答率	対面	みなとみらい	外国語学部	87.6%	97.9%	50.0%	88.0%	45.0%	86.4%	83.9%	84.7%	80.3%	88.6%	80.4%
肯定回答率	対面	みなとみらい	国際日本学部	86.0%	99.1%	33.5%	84.1%	48.9%	85.2%	82.8%	82.8%	79.8%	83.9%	77.1%
肯定回答率	対面	キャンパス共通	共通教養科目	90.4%	97.8%	21.0%	81.3%	52.9%	81.6%	79.9%	81.2%	77.3%	75.4%	68.1%
肯定回答率	対面	キャンパス共通	共通教養科目（外国語科目）	77.5%	99.3%	29.8%	83.4%	54.6%	81.1%	76.5%	77.9%	74.9%	83.5%	87.0%
肯定回答率	対面	キャンパス共通	資格教育課程	86.7%	99.4%	34.7%	89.9%	62.1%	88.1%	85.5%	83.2%	83.1%	82.3%	82.5%
肯定回答率	遠隔	横浜	法学部	91.7%	96.7%	32.0%	76.4%	40.7%	78.1%	78.9%	79.5%	75.5%	75.7%	69.0%
肯定回答率	遠隔	横浜	経済学部	93.4%	96.6%	35.5%	79.5%	43.3%	80.0%	80.9%	83.3%	78.9%	79.2%	71.9%
肯定回答率	遠隔	横浜	人間科学部	91.7%	98.4%	30.6%	79.8%	47.3%	82.0%	80.2%	83.5%	77.7%	77.4%	68.6%
肯定回答率	遠隔	横浜	工学部	86.9%	98.0%	49.3%	76.4%	37.4%	75.1%	75.4%	79.3%	71.5%	74.6%	71.2%
肯定回答率	遠隔	湘南ひらつか	理学部	83.4%	97.6%	41.6%	71.2%	33.4%	73.5%	69.4%	73.9%	66.3%	68.5%	67.6%
肯定回答率	遠隔	みなとみらい	経営学部	89.1%	97.8%	28.2%	80.8%	46.9%	82.6%	79.0%	81.5%	77.8%	75.0%	65.5%
肯定回答率	遠隔	みなとみらい	外国語学部	90.1%	99.1%	50.8%	86.8%	41.9%	85.2%	83.1%	84.3%	80.0%	85.2%	79.0%
肯定回答率	遠隔	みなとみらい	国際日本学部	87.6%	99.1%	33.1%	84.6%	46.5%	83.8%	80.7%	76.7%	76.4%	81.5%	77.2%
肯定回答率	遠隔	キャンパス共通	共通教養科目	92.1%	97.5%	28.8%	78.9%	50.2%	79.5%	78.0%	81.5%	77.2%	76.7%	65.3%
肯定回答率	遠隔	キャンパス共通	共通教養科目（外国語科目）	80.9%	98.6%	39.4%	83.8%	50.6%	80.0%	77.2%	78.5%	74.5%	82.4%	80.2%
肯定回答率	遠隔	キャンパス共通	資格教育課程	86.7%	99.1%	32.1%	87.8%	60.7%	88.7%	84.6%	85.1%	84.2%	85.0%	84.5%

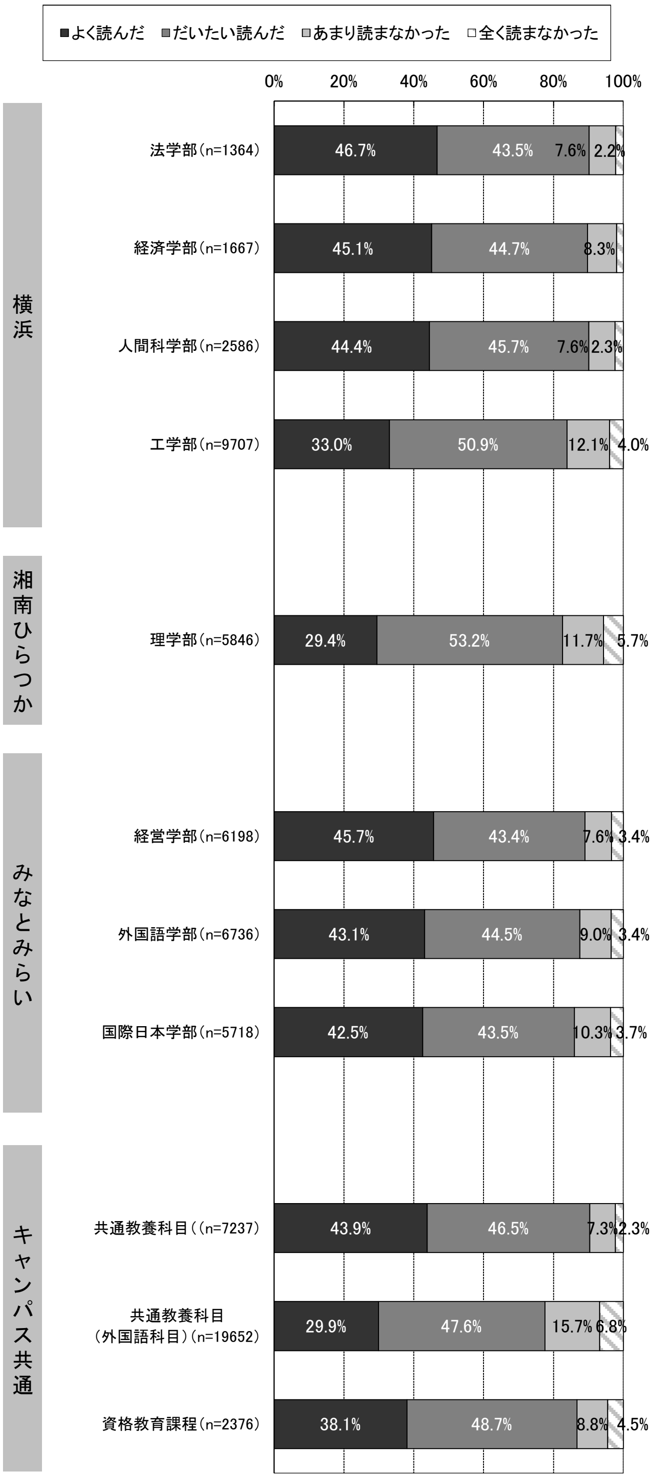
※平均点の網掛けについて
4.0 は、全学平均値から標準偏差の1/2以上大きい数値を示す
2.0 は、全学平均値から標準偏差の1/2以上小さい数値を示す

※肯定回答率の網掛けについて
90.0 は、全学平均値から10%以上大きい数値を示す
10.0 は、全学平均値から10%以上小さい数値を示す

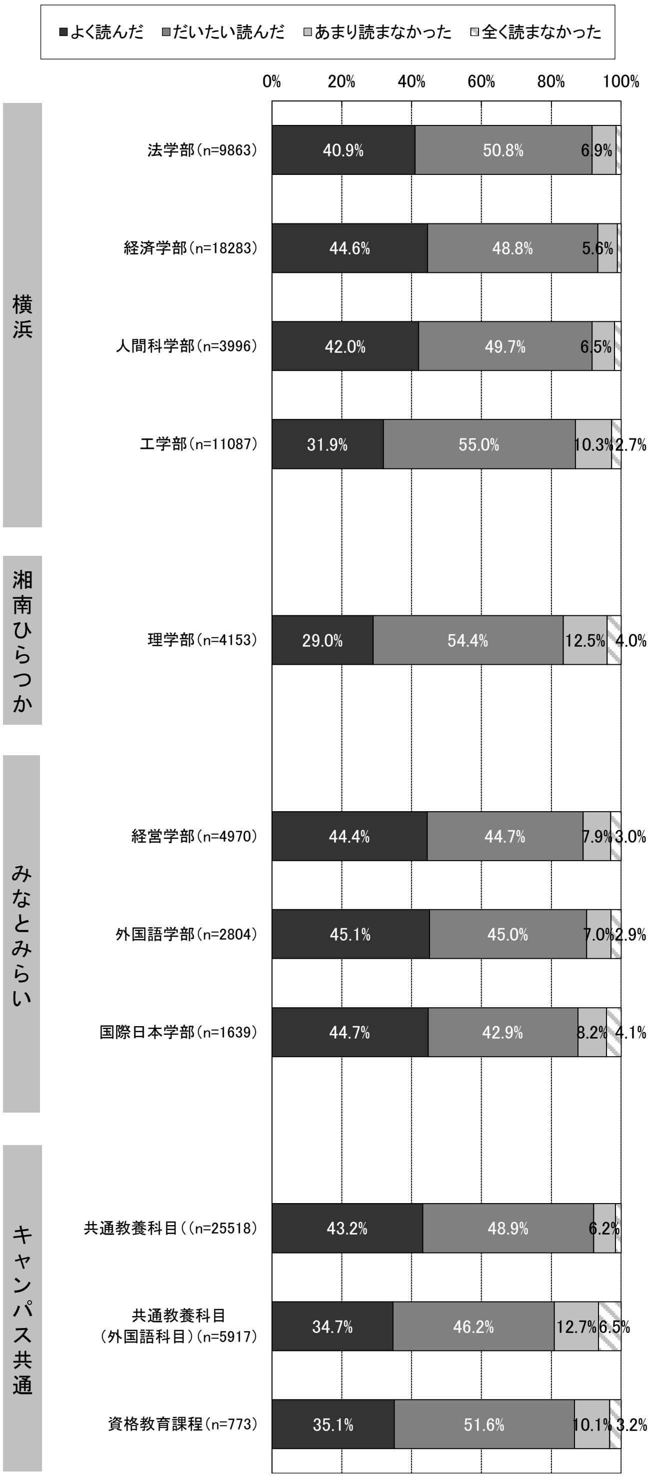
E. 対面・遠隔（授業実施形態）×区分別

＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・横浜キャンパス＞
・対面、遠隔で大きな差はないが、対面のほうが「よく読んだ」の割合が若干高めである。
＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・湘南ひらつかキャンパス＞
・対面、遠隔で大きな差はない
＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・みなとみらいキャンパス＞
・対面、遠隔で大きな差はない
＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・キャンパス共通＞
・対面、遠隔で大きな差はない

1.シラバス事前確認（対面）



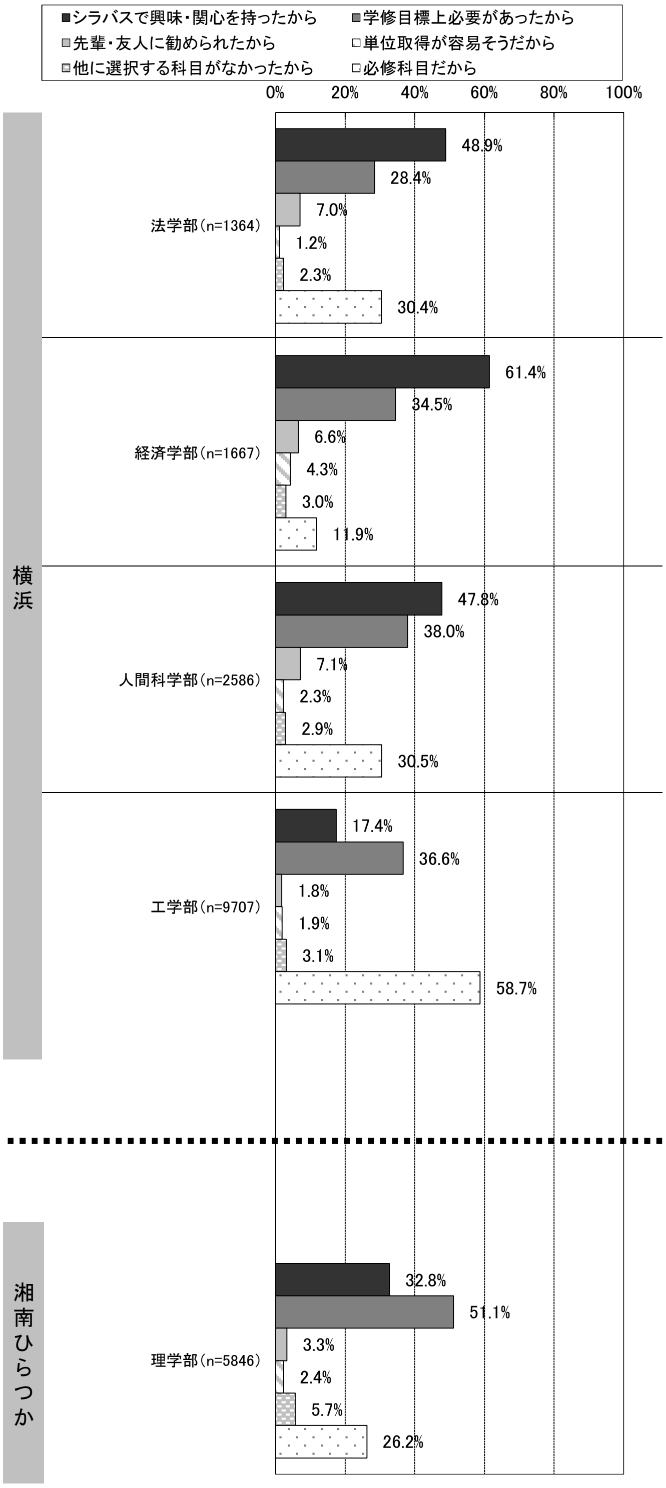
1.シラバス事前確認（遠隔）



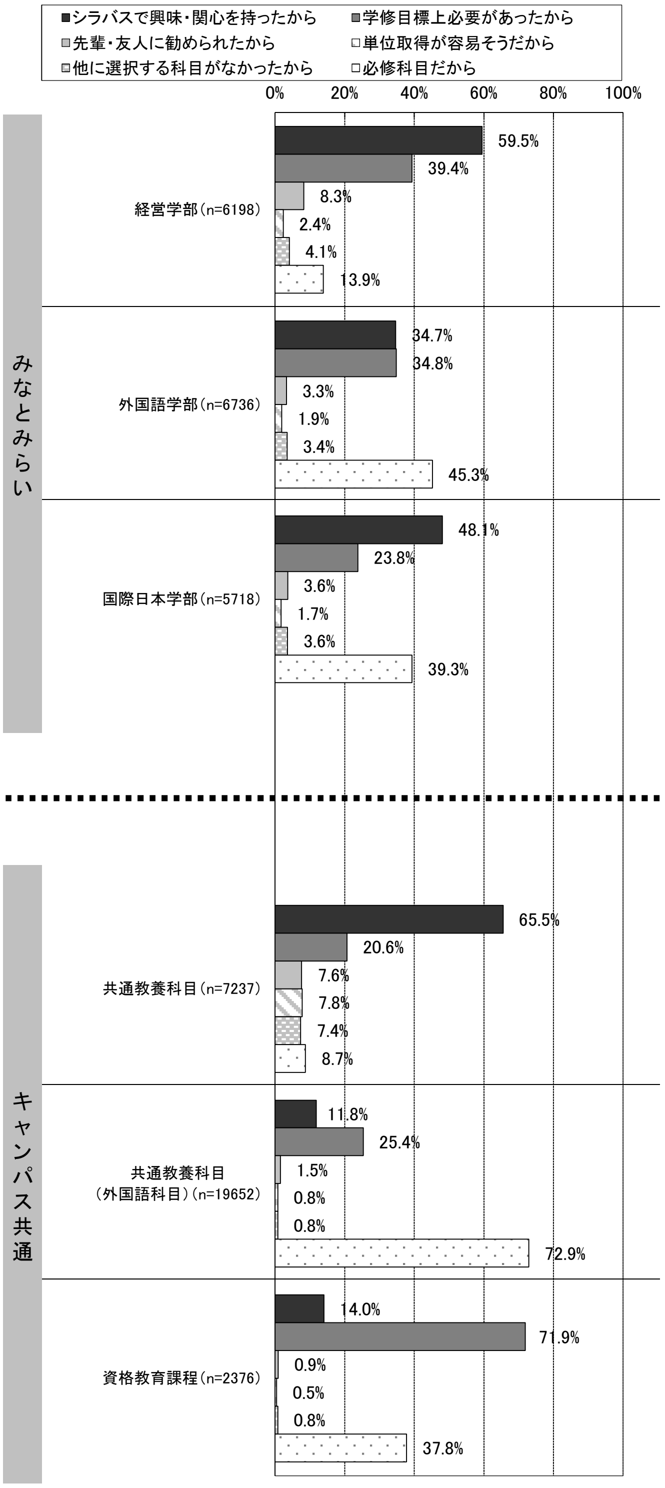
E.　対面・遠隔（授業実施形態）×区分別

＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・横浜キャンパス＞
・対面は「必修だから」、遠隔は「学修目標上必要があったから」の割合が高くなり、両者の差がある。
＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・湘南ひらつかキャンパス＞
・対面、遠隔で大きな差はない
＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・みなとみらいキャンパス＞
・経営学部は対面、遠隔で大きな差はない。外国語学部、国際日本学部は、対面は「必修だから」、遠隔は「シラバスで興味・関心を持ったから」の割合が高くなり、両者の差がある。
＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・キャンパス共通＞
・対面は「必修だから」の割合が高めとなっている。

2.履修動機（対面＿横浜・湘南ひらつか）

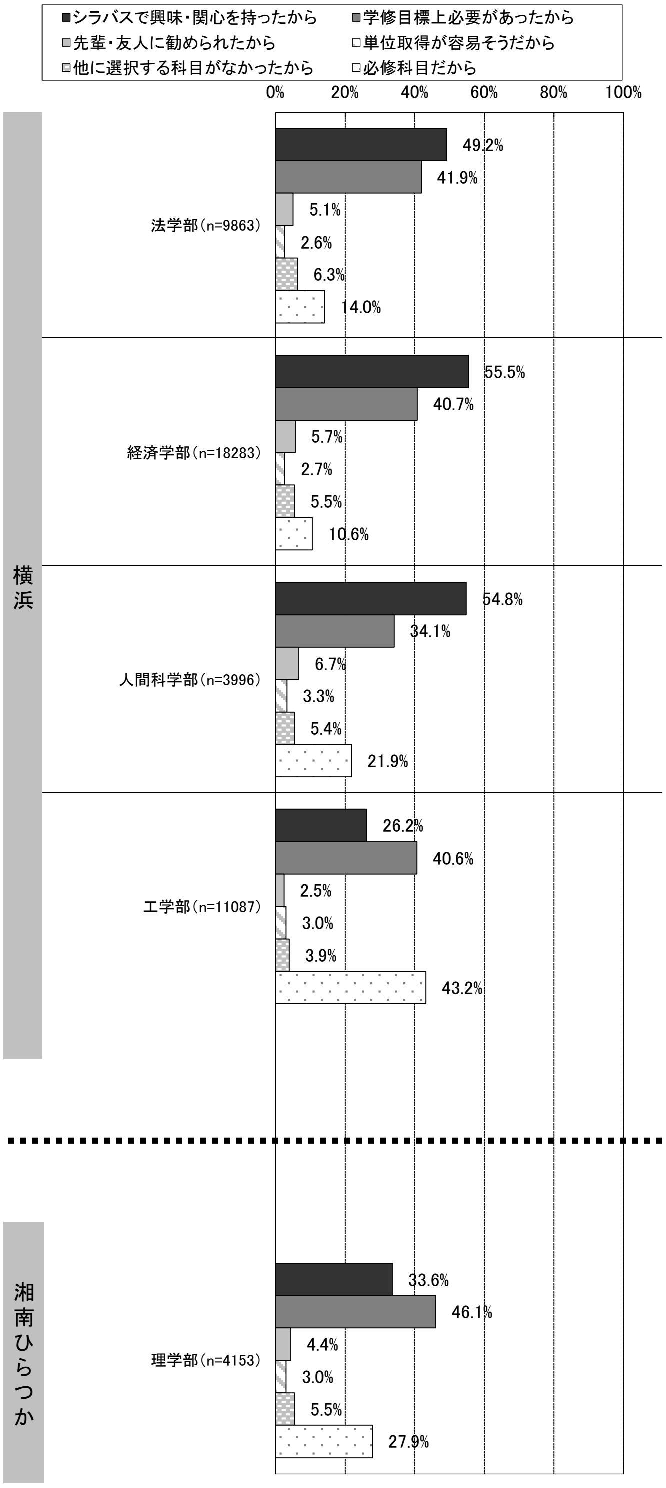


2.履修動機（対面＿みなとみらい・キャンパス共通）

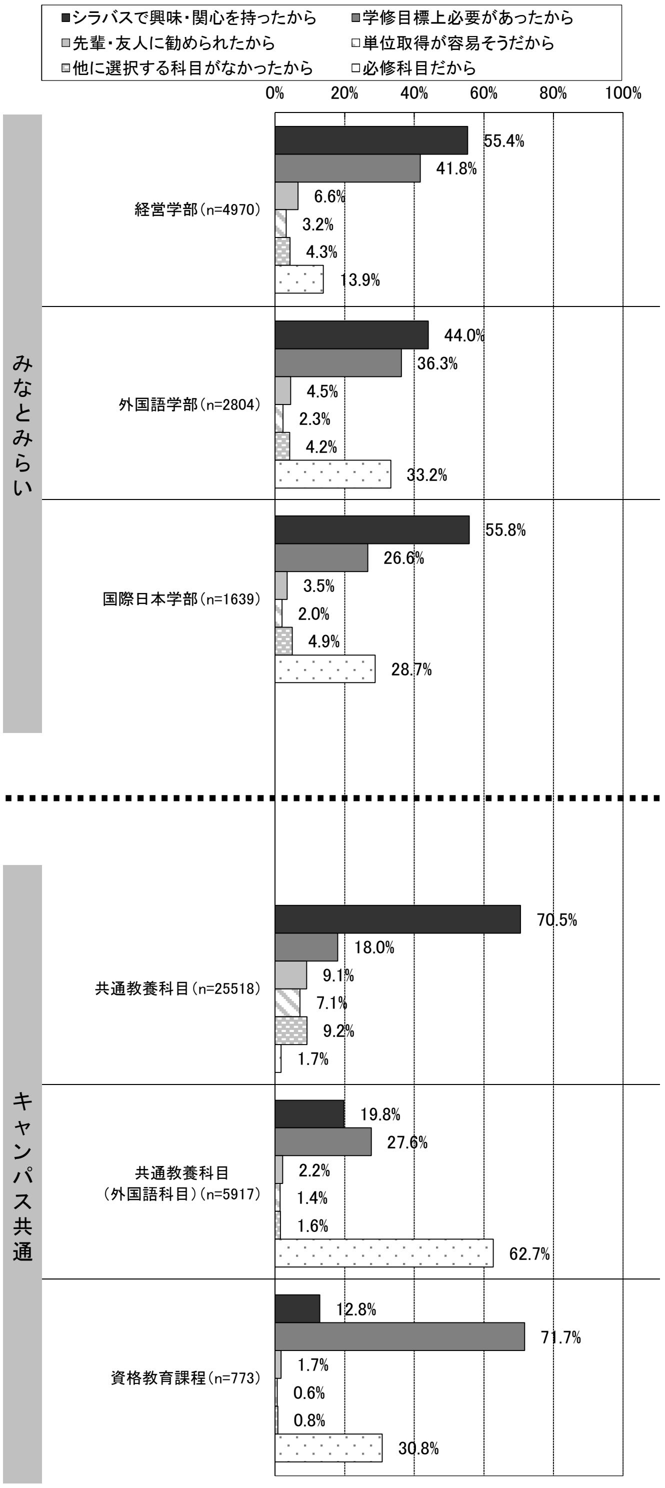


E. 対面・遠隔（授業実施形態）×区分別

2.履修動機（遠隔＿横浜・湘南ひらつか）



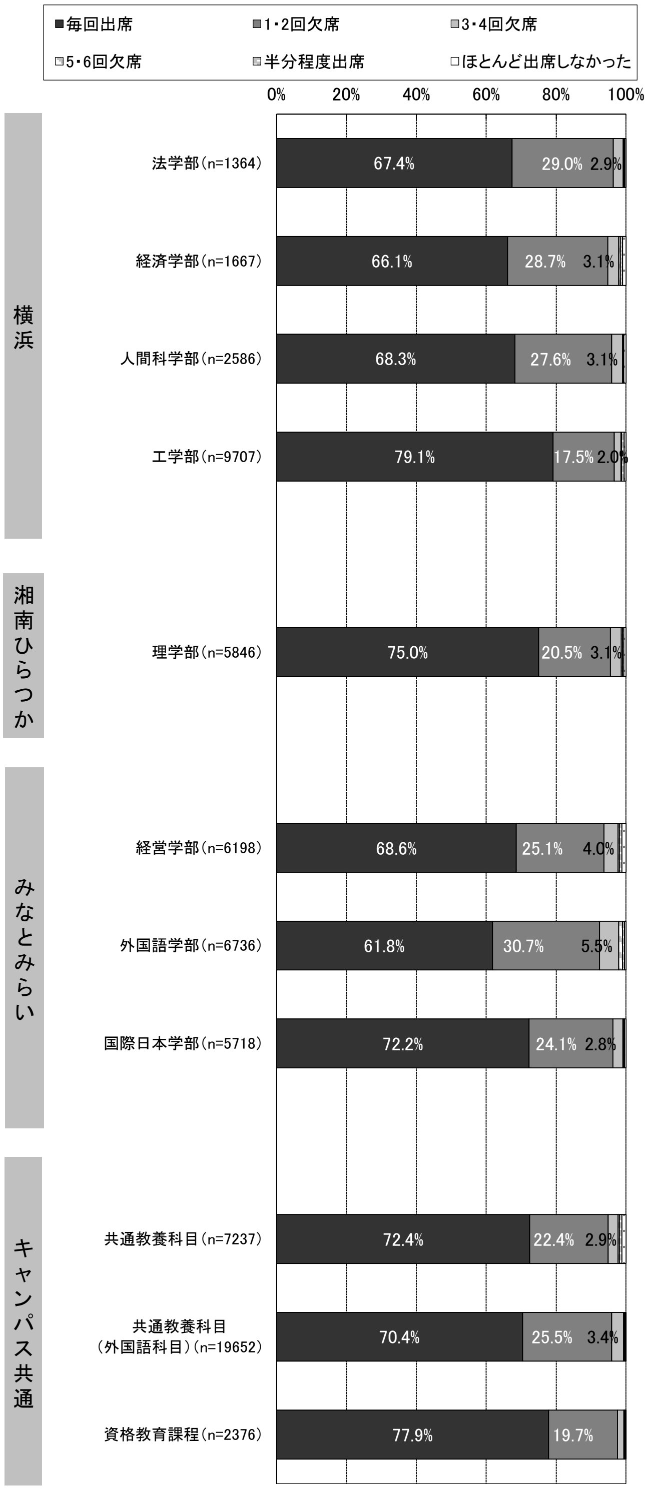
2.履修動機（遠隔＿みなとみらい・キャンパス共通）



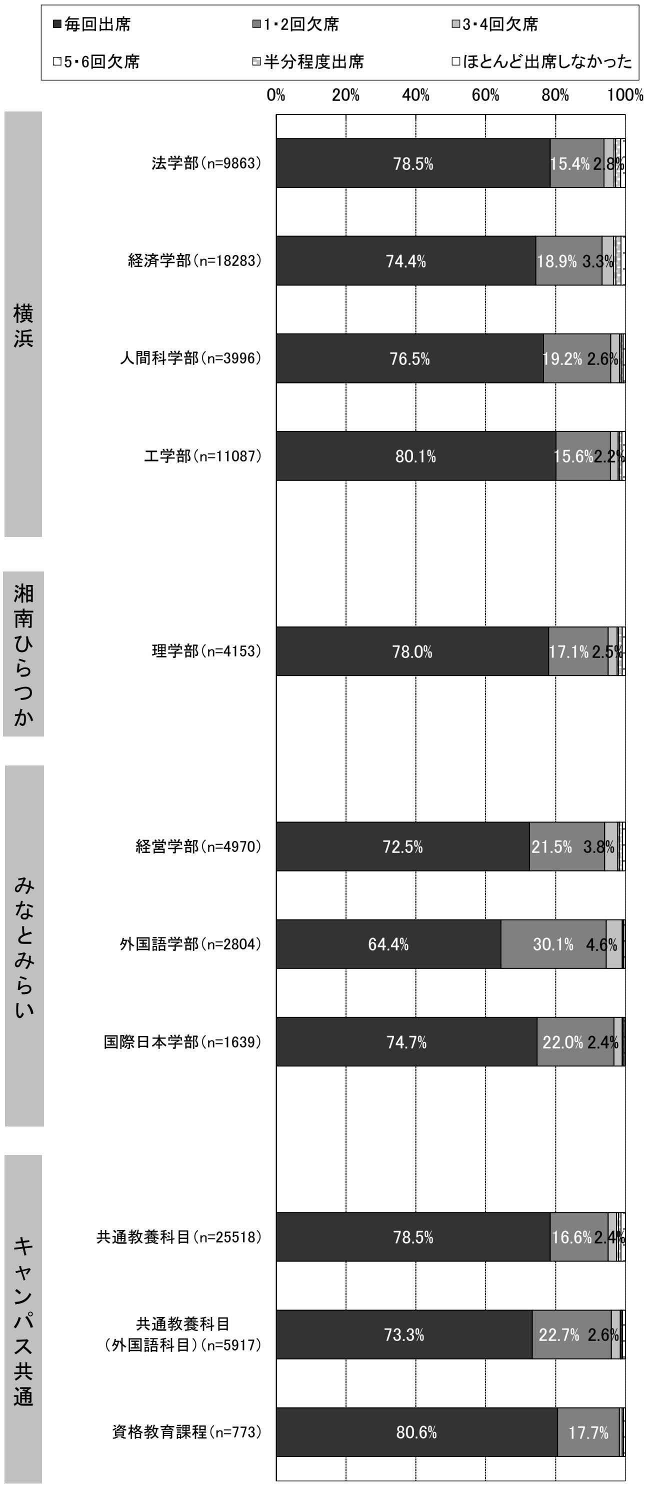
E. 対面・遠隔（授業実施形態）×区分別

＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・横浜キャンパス＞
・「毎回出席」「1・2回欠席」を合わせると、対面、遠隔で差はないが、「毎回出席」は遠隔が高めである。
＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・湘南ひらつかキャンパス＞
・対面、遠隔で大きな差はない
＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・みなとみらいキャンパス＞
・対面、遠隔で大きな差はない
＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・キャンパス共通＞
・対面、遠隔で大きな差はない

3.出席率（対面）



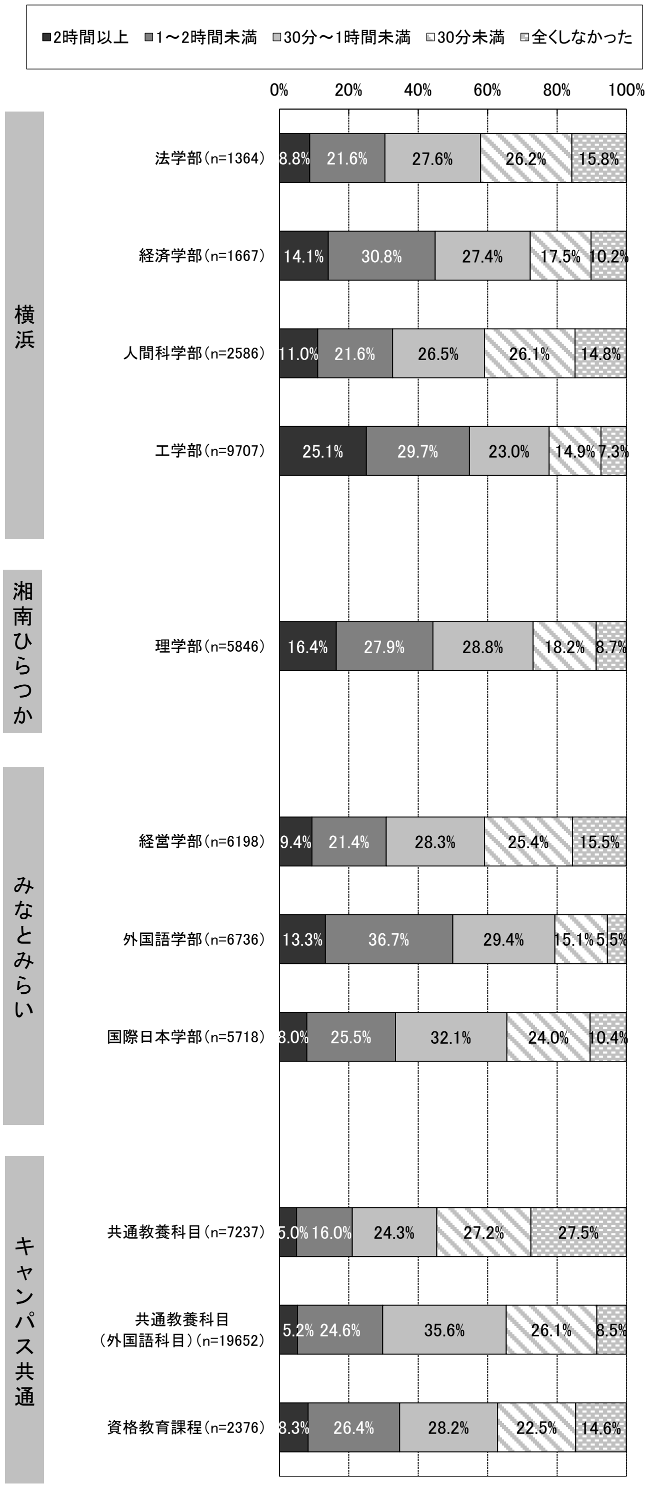
3.出席率（遠隔）



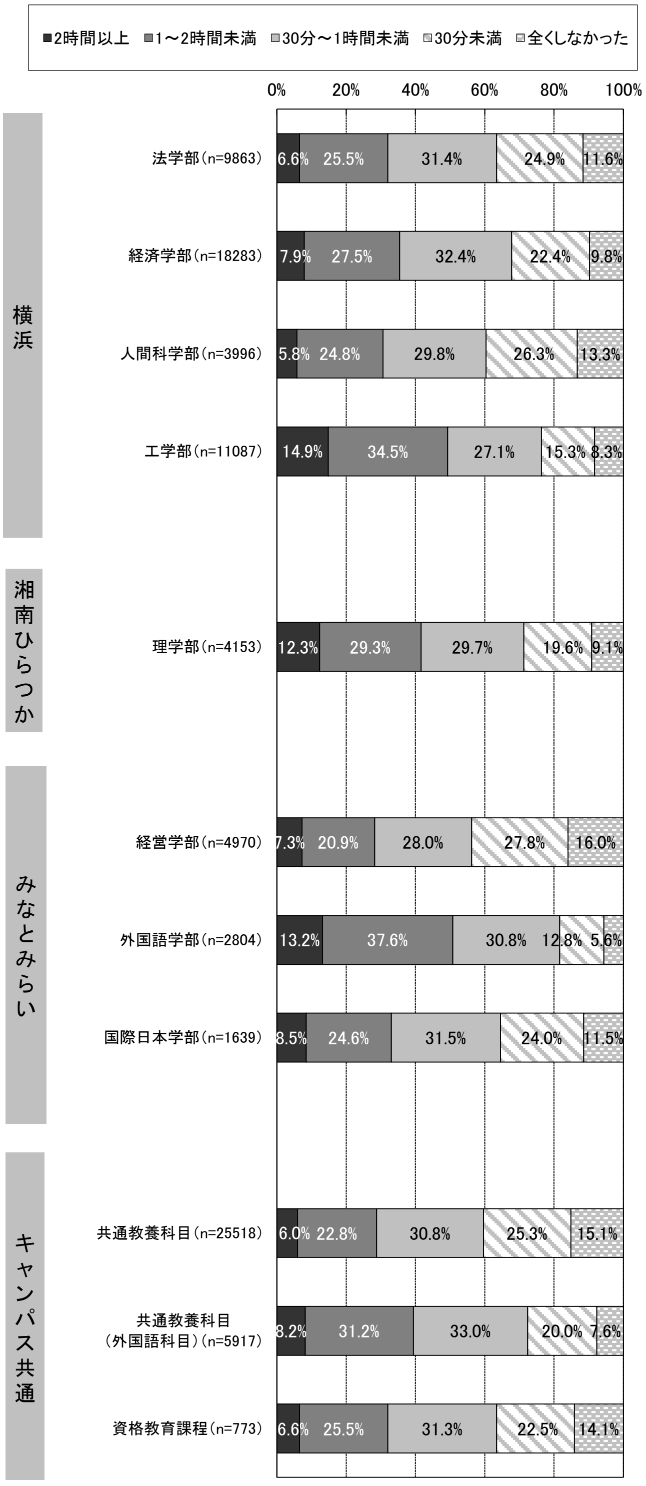
E. 対面・遠隔（授業実施形態）×区分別

＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・横浜キャンパス＞
・対面のほうが長めの傾向だが、僅かではあるが「まったくしなかった」は対面の割合が高めである。
＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・湘南ひらつかキャンパス＞
・対面のほうが長めの傾向である。
＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・みなとみらいキャンパス＞
・対面、遠隔で大きな差はない。
＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・キャンパス共通＞
・対面、遠隔で大きな差はないが、共通教養科目の「まったくしなかった」には差があり、は対面の割合が高めである。

4.週平均の予習・復習時間（対面）



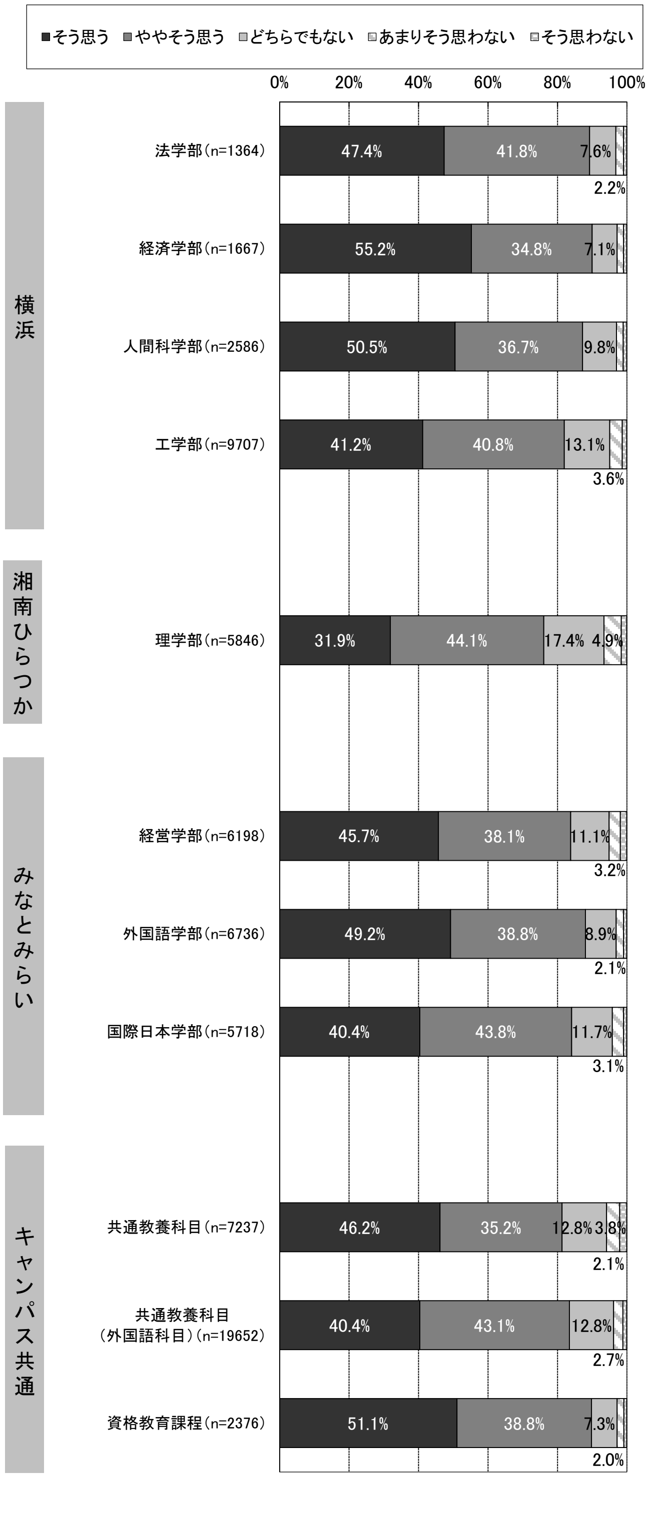
4.週平均の予習・復習時間（遠隔）



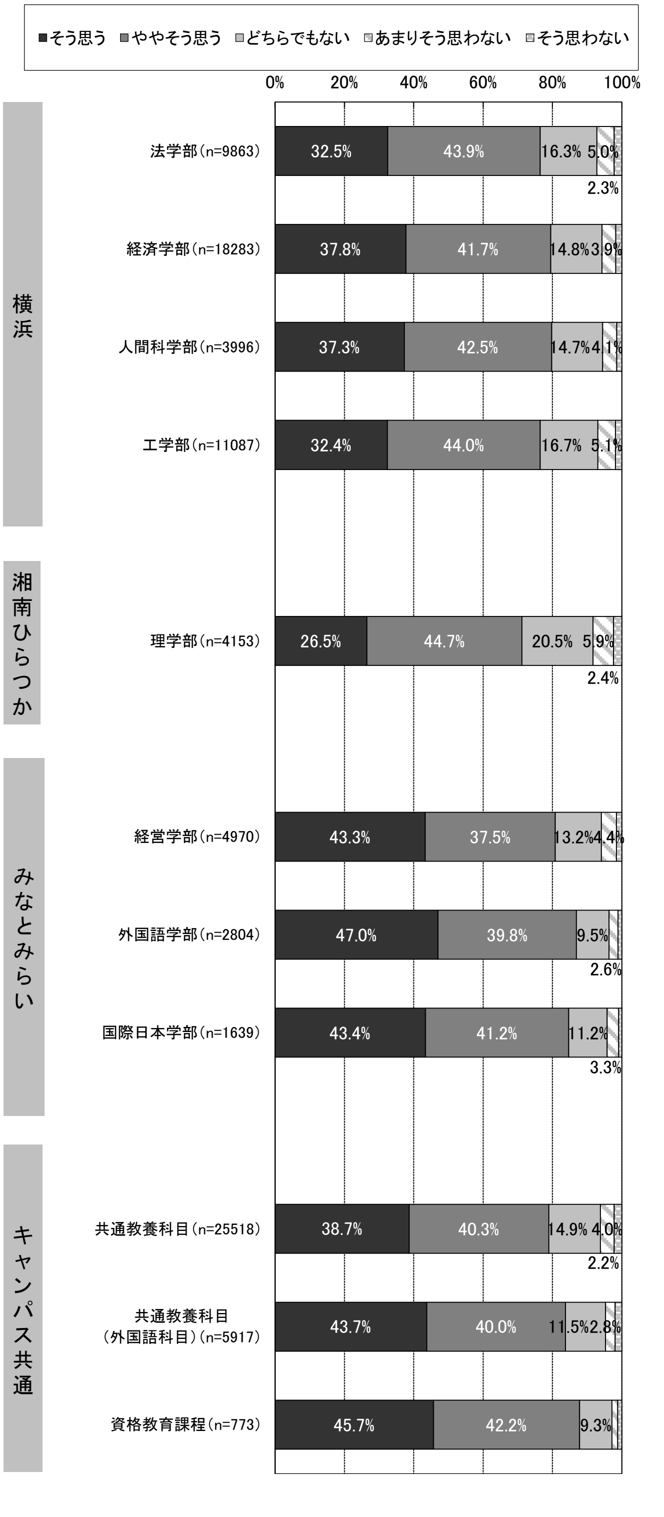
E. 対面・遠隔（授業実施形態）×区分別

＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・横浜キャンパス＞
・対面のほうが肯定回答の割合が高い。
＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・湘南ひらつかキャンパス＞
・対面、遠隔で大きな差はない。
＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・みなとみらいキャンパス＞
・対面、遠隔で大きな差はない。
＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・キャンパス共通＞
・対面、遠隔で大きな差はない。

5.授業への積極的な取り組み（対面）



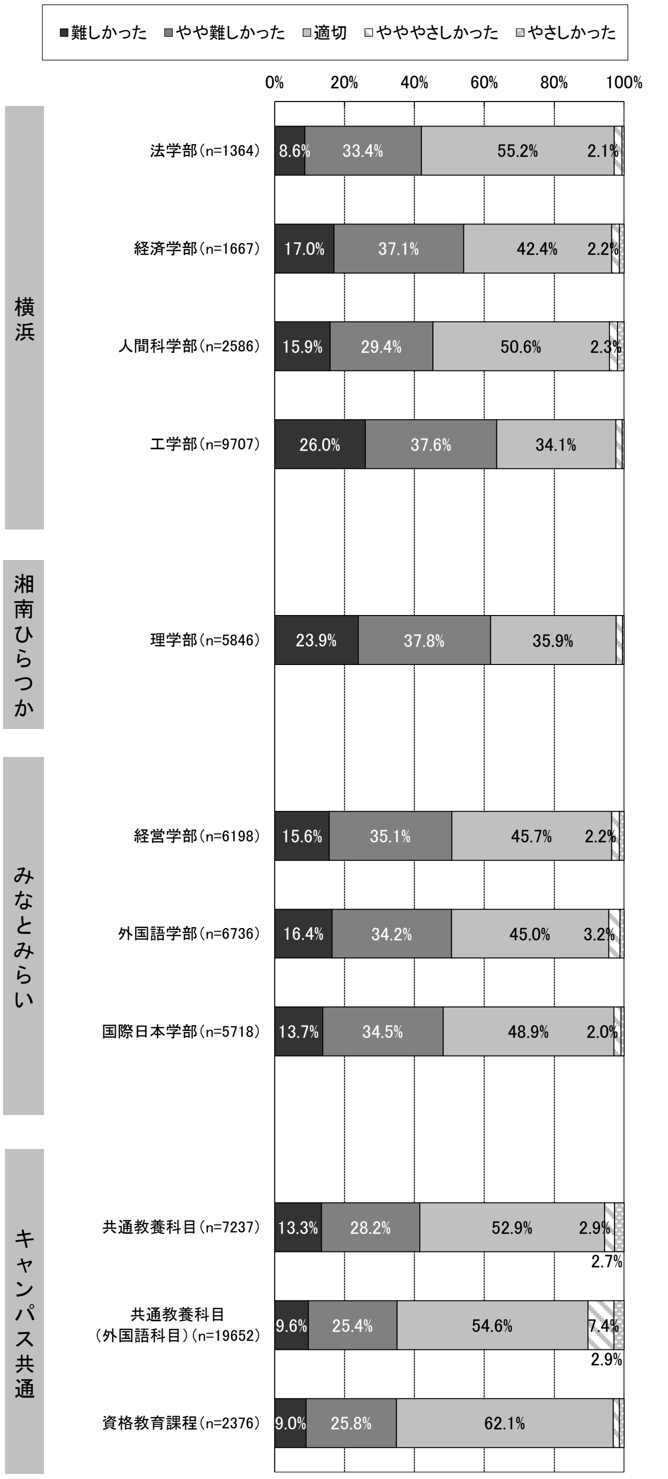
5.授業への積極的な取り組み（遠隔）



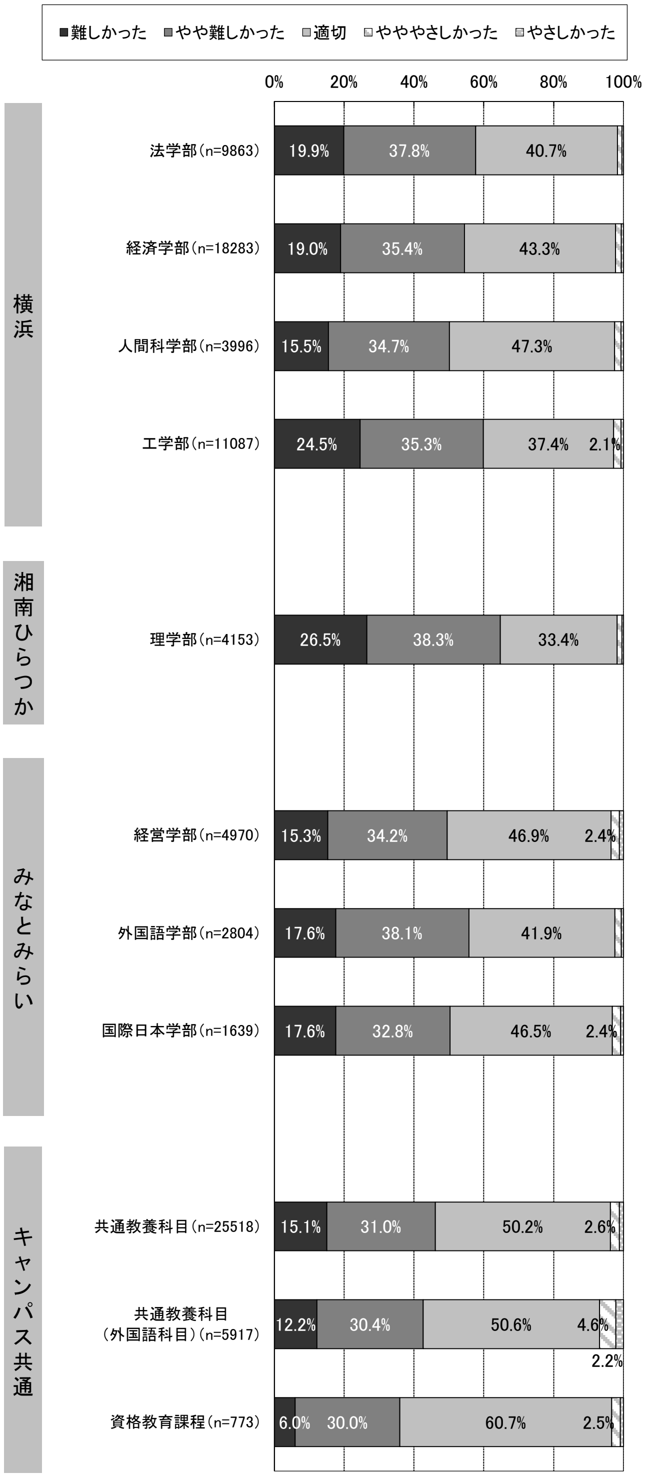
E.　対面・遠隔（授業実施形態）×区分別

＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・横浜キャンパス＞
・区分によりバラツキがあるが、全体的には対面、遠隔で大きな差はない。法学部では対面のほうが「適切」の割合が高い。
＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・湘南ひらつかキャンパス＞
・対面、遠隔で大きな差はない。
＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・みなとみらいキャンパス＞
・対面、遠隔で大きな差はない。
＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・キャンパス共通＞
・対面、遠隔で大きな差はない。

6.授業難易度（対面）



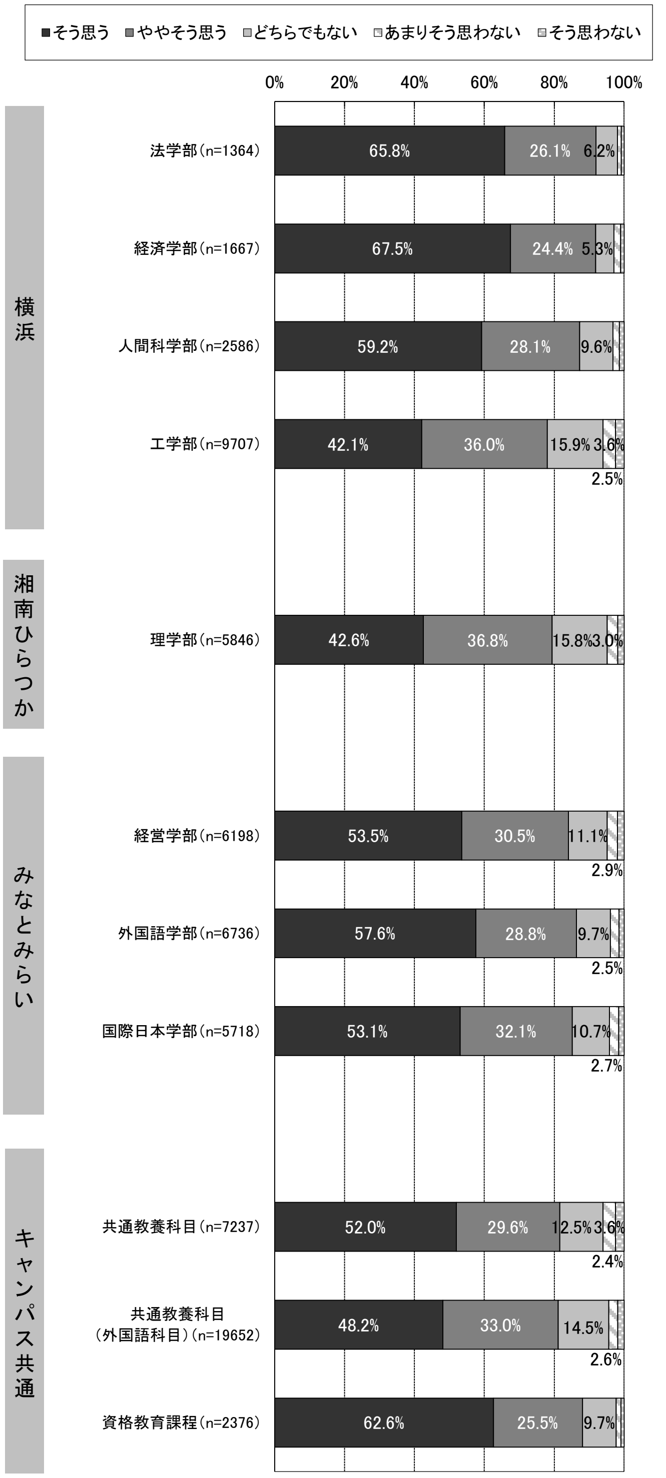
6.授業難易度（遠隔）



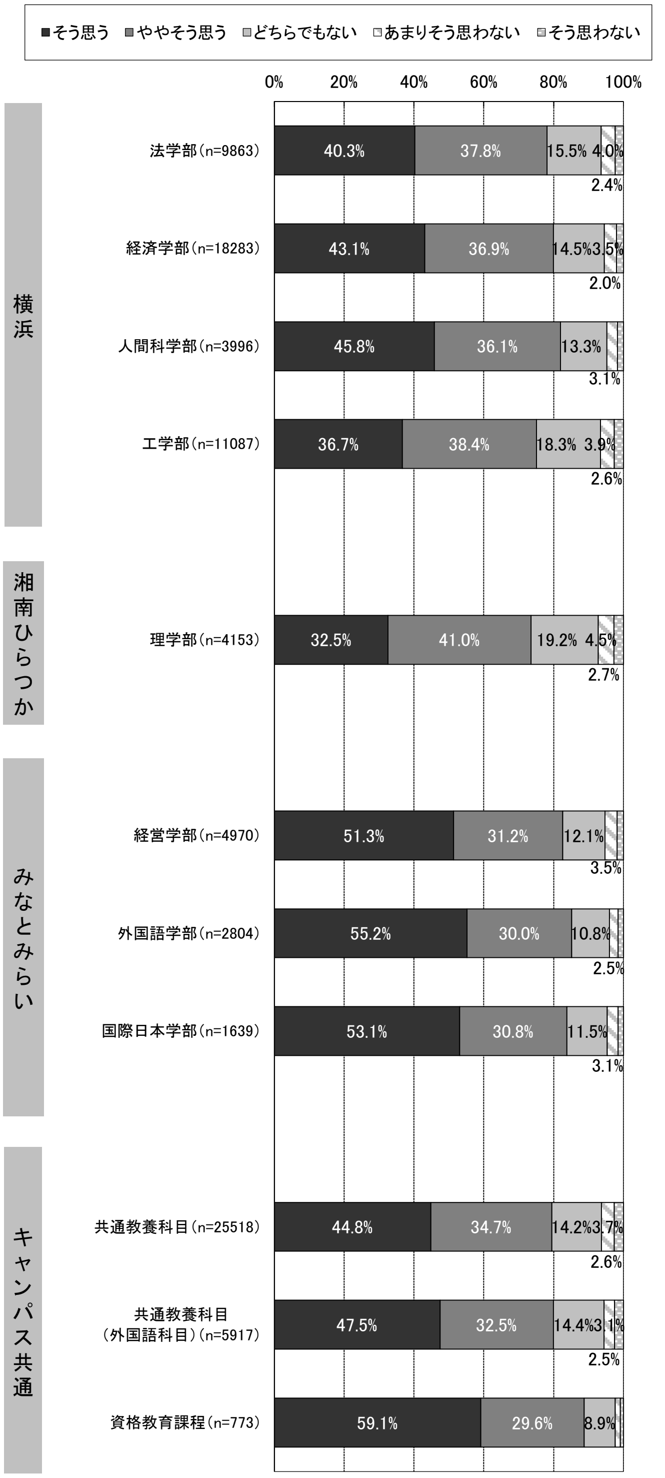
E. 対面・遠隔（授業実施形態）×区分別

＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・横浜キャンパス＞
・対面のほうが肯定回答の割合が高い。
＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・湘南ひらつかキャンパス＞
・対面のほうが肯定回答の割合が高い。
＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・みなとみらいキャンパス＞
・対面、遠隔で大きな差はない。
＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・キャンパス共通＞
・対面、遠隔で大きな差はない。

7.履修充足度（対面）



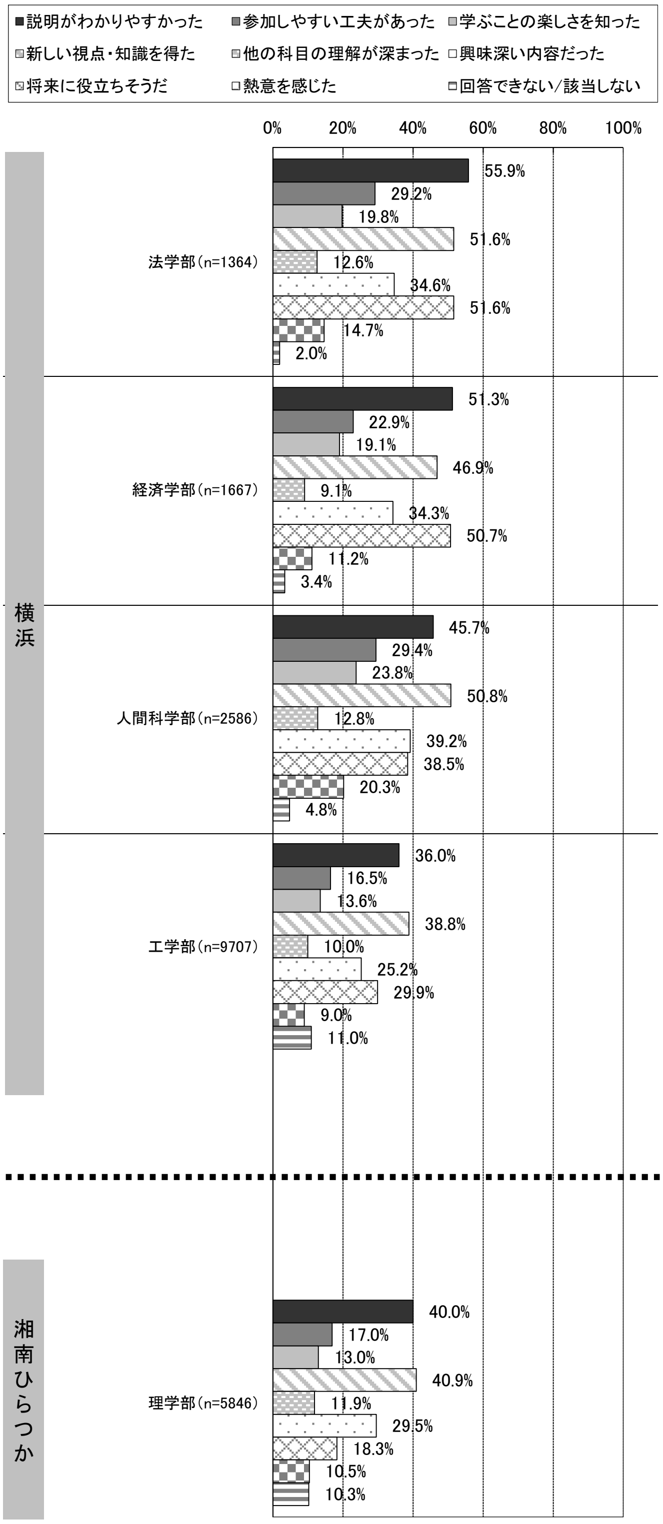
7.履修充足度（遠隔）



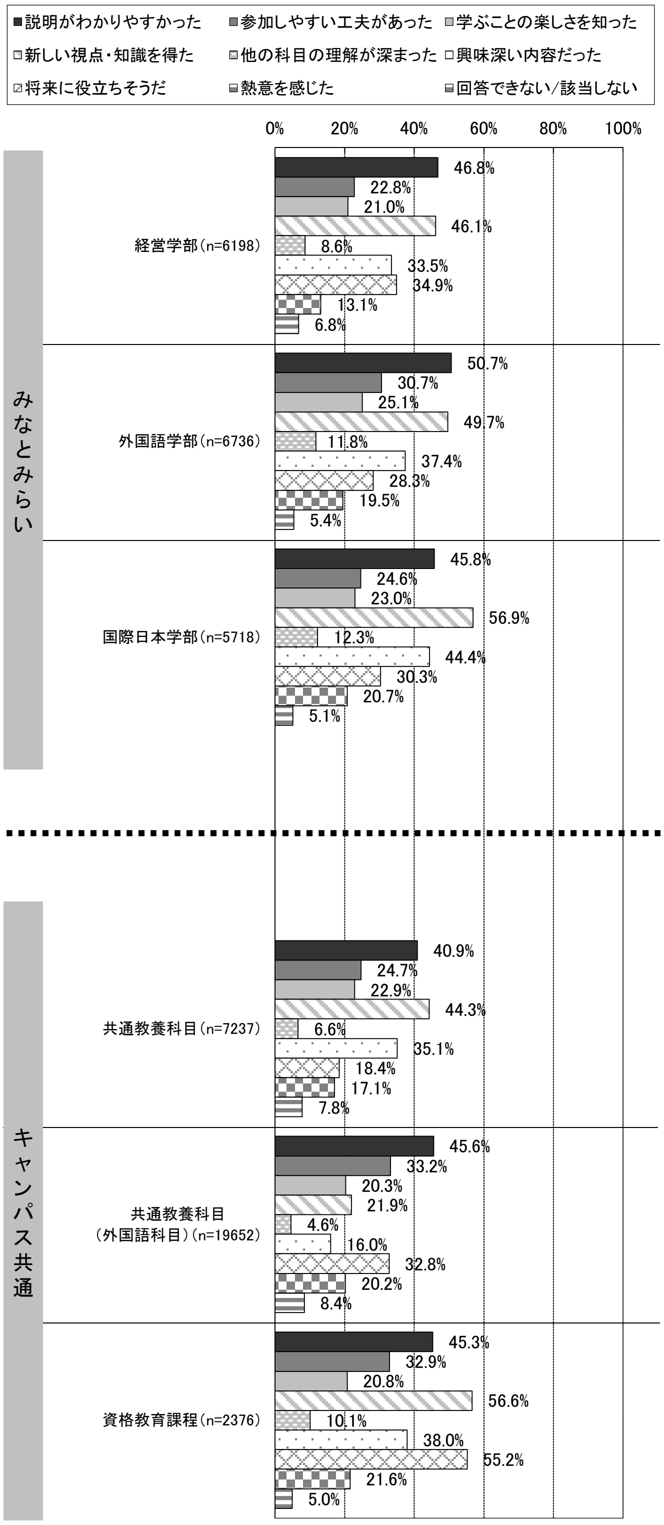
E. 対面・遠隔（授業実施形態）×区分別

＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・横浜キャンパス＞
・対面のほうが各選択肢の割合が高い傾向にあるが、工学部は対面、遠隔での大きな差がない。
＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・湘南ひらつかキャンパス＞
・対面、遠隔で大きな差はない。
＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・みなとみらいキャンパス＞
・対面、遠隔で大きな差はない。
＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・キャンパス共通＞
・区分によりバラツキがあるが、全体的には対面、遠隔で大きな差はない。

8.この授業で良かったこと（対面＿横浜・湘南ひらつか）

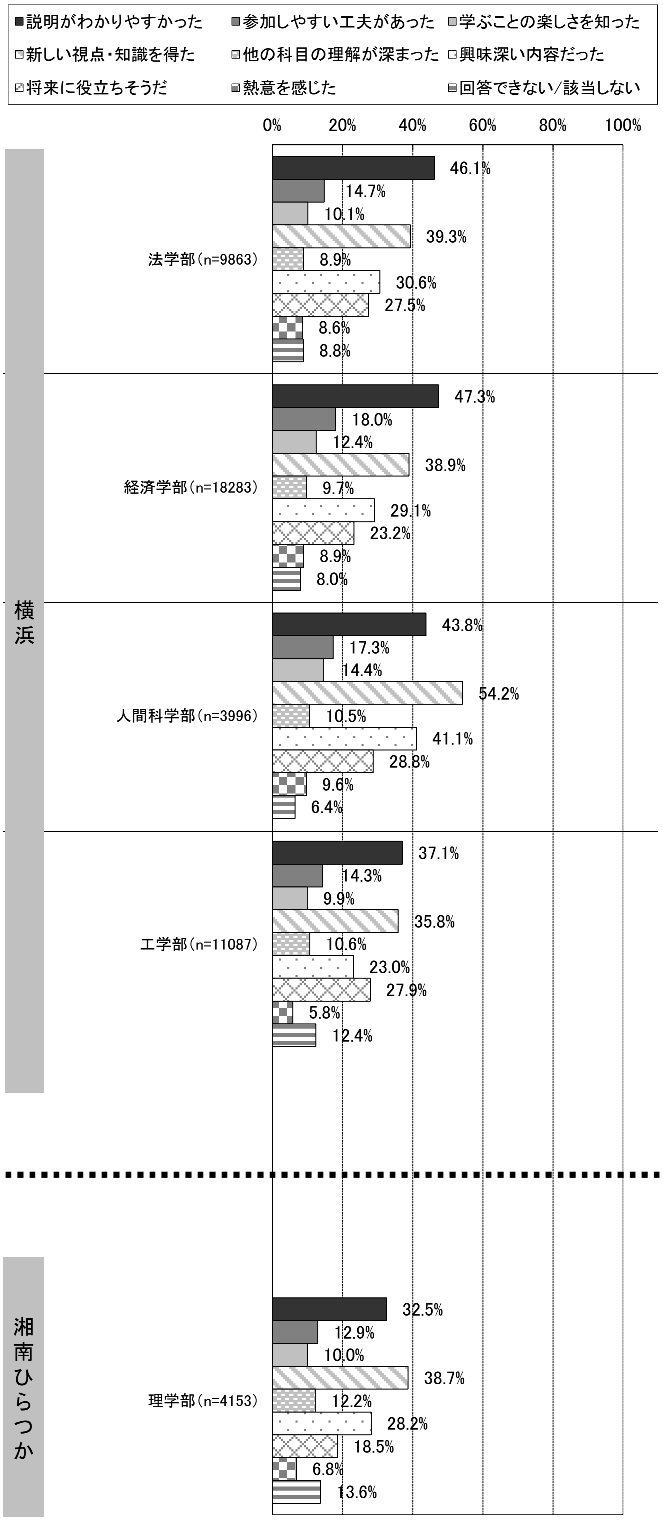


8.この授業で良かったこと（対面＿みなとみらい・キャンパス共通）

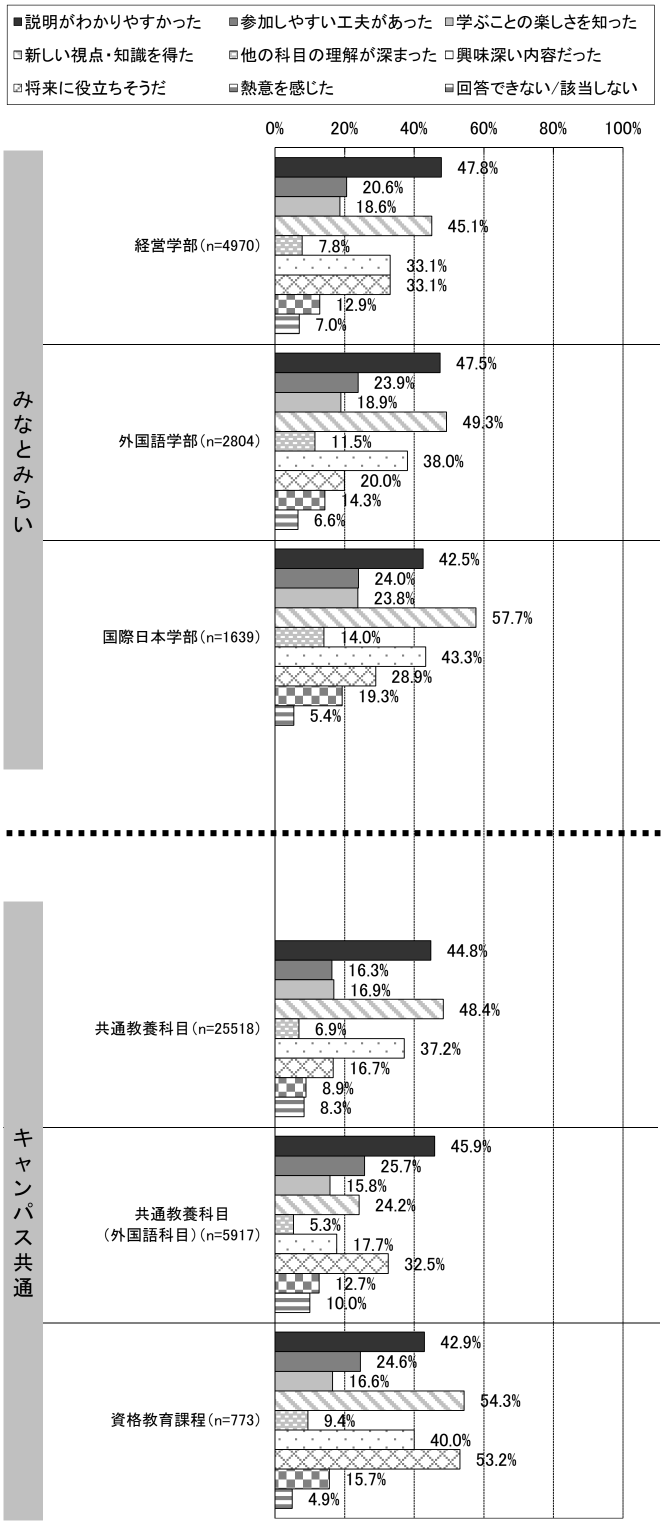


E. 対面・遠隔(授業実施形態)×区分別

8.この授業で良かったこと(遠隔__横浜・湘南ひらつか)



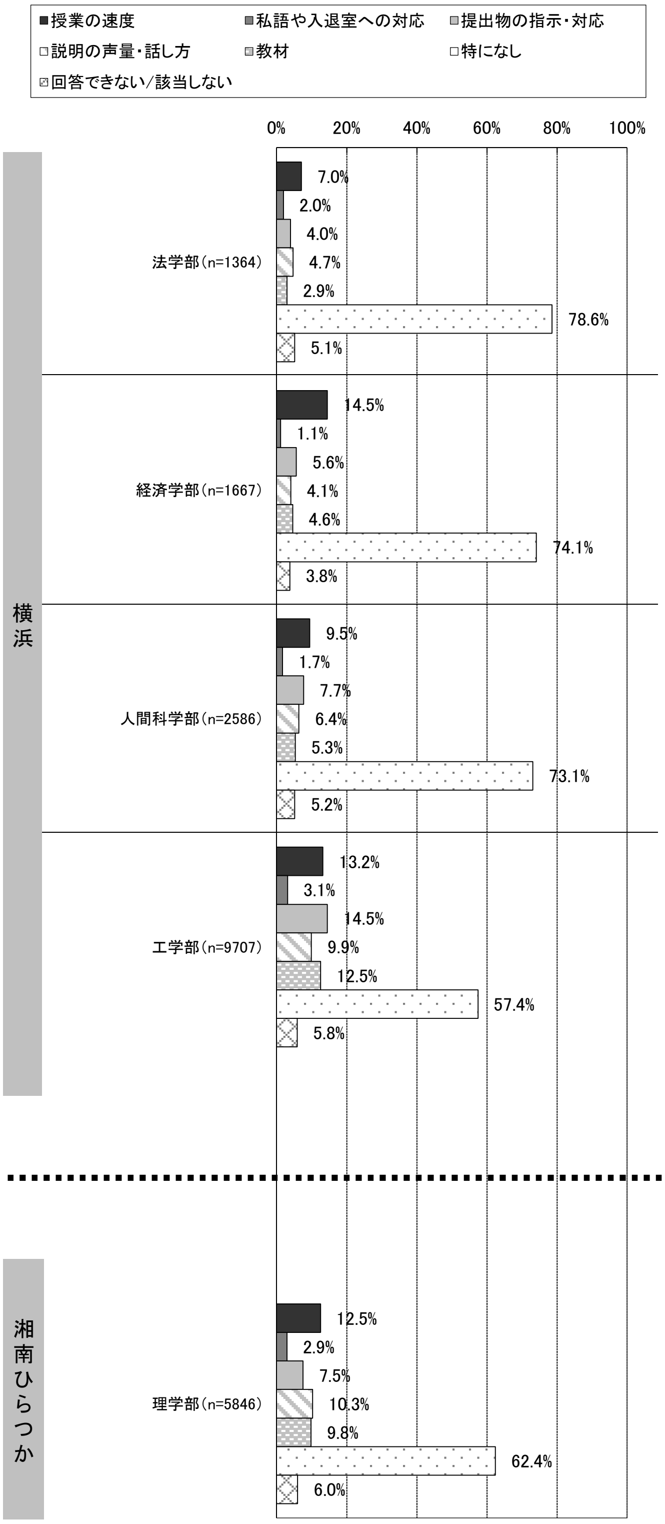
8.この授業で良かったこと(遠隔__みなとみらい・キャンパス共通)



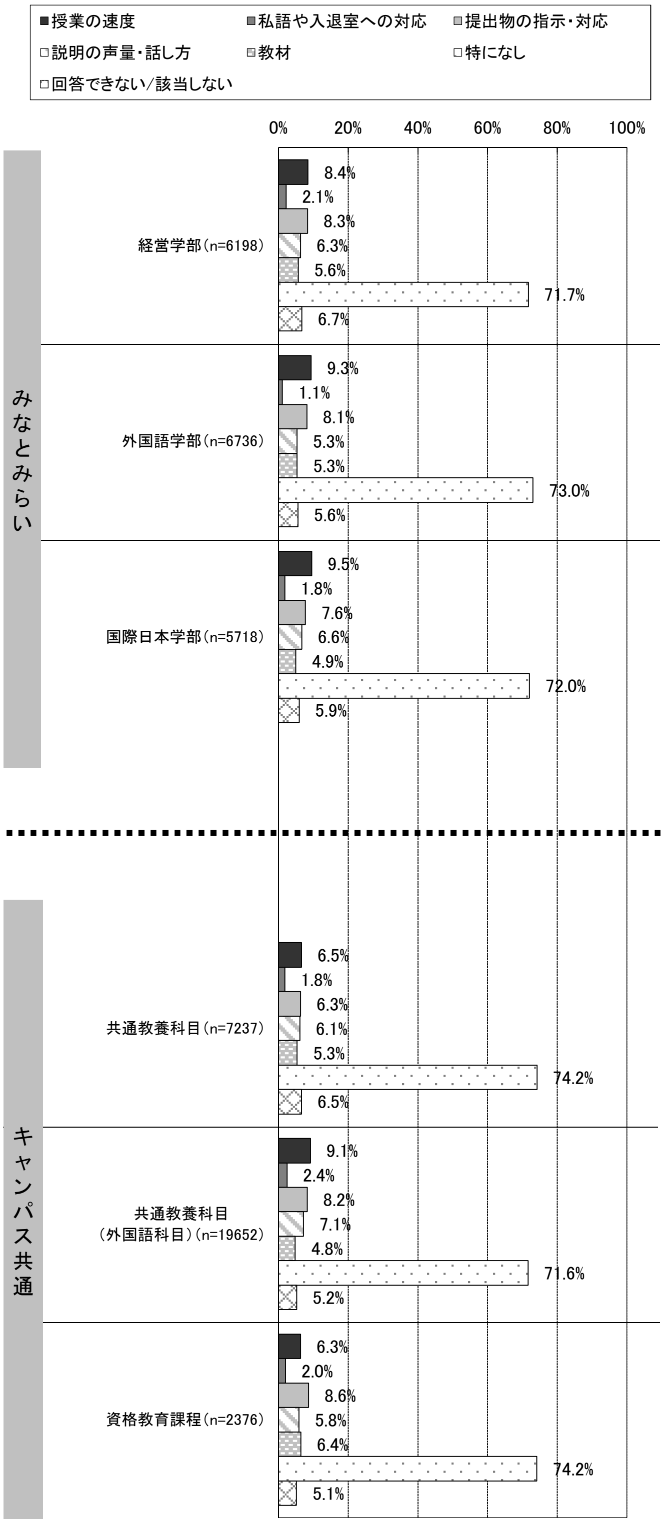
E. 対面・遠隔(授業実施形態)×区分別

＜対面・遠隔(授業実施形態)×区分別・横浜キャンパス＞
・区分、選択肢によりバラツキがあるが、全体的には対面、遠隔で大きな差はない。
＜対面・遠隔(授業実施形態)×区分別・湘南ひらつかキャンパス＞
・対面、遠隔で大きな差はない。
＜対面・遠隔(授業実施形態)×区分別・みなとみらいキャンパス＞
・対面、遠隔で大きな差はない。
＜対面・遠隔(授業実施形態)×区分別・キャンパス共通＞
・対面、遠隔で大きな差はない。

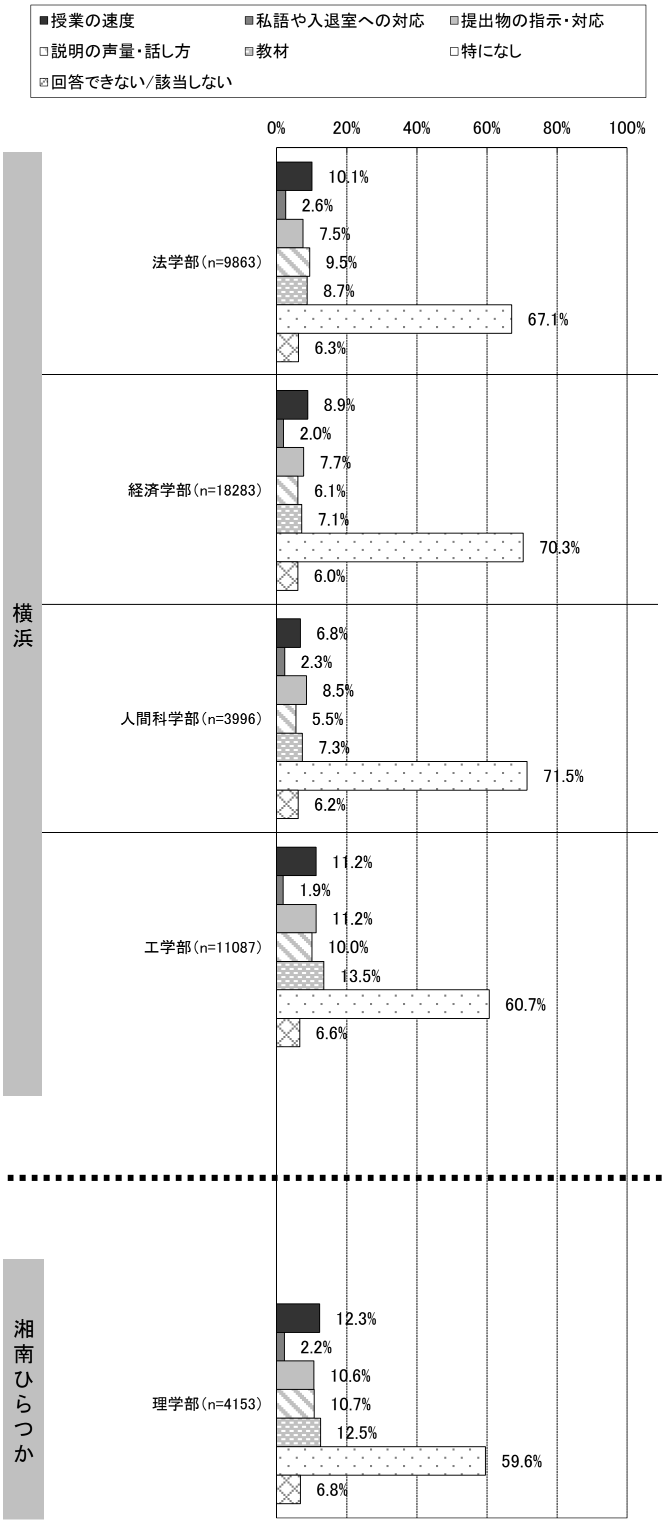
9.この授業で改善が必要なこと(対面＿横浜・湘南ひらつか)



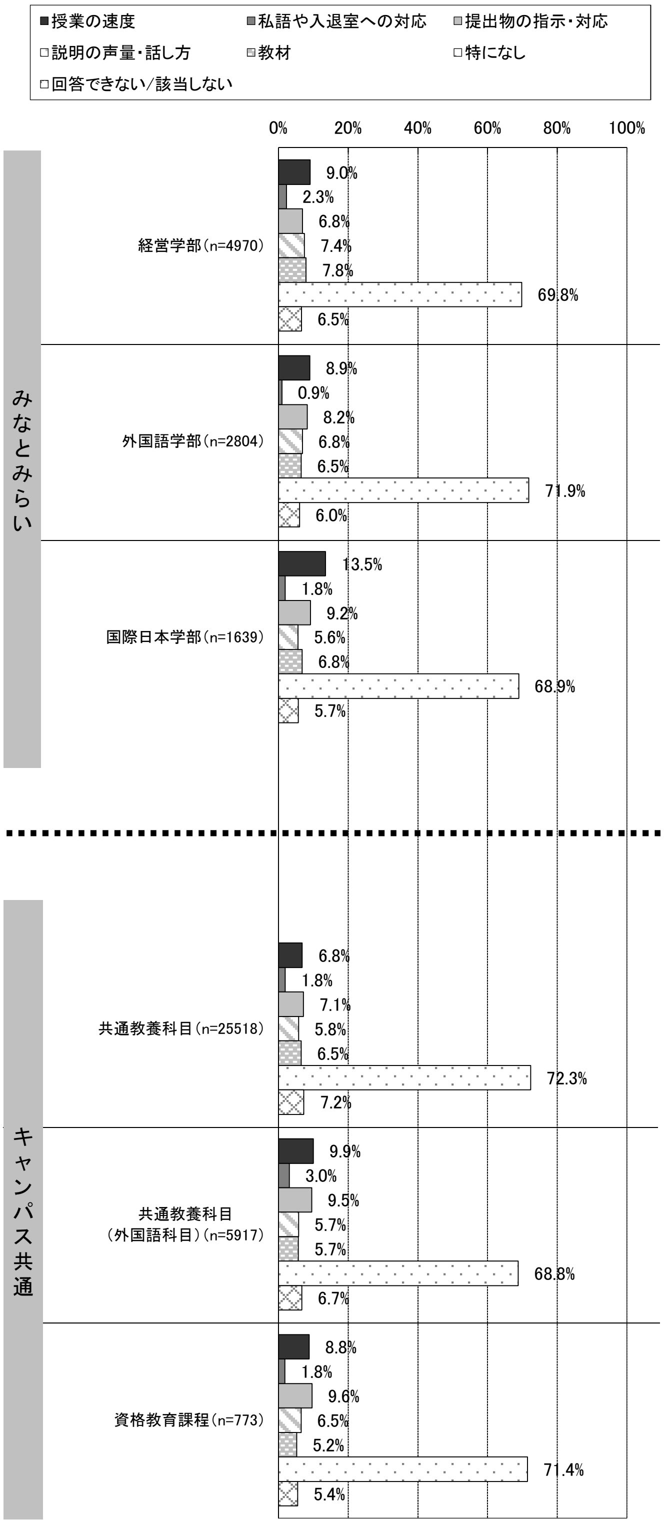
9.この授業で改善が必要なこと(対面＿みなとみらい・キャンパス共通)



9.この授業で改善が必要なこと(遠隔__横浜・湘南ひらつか)



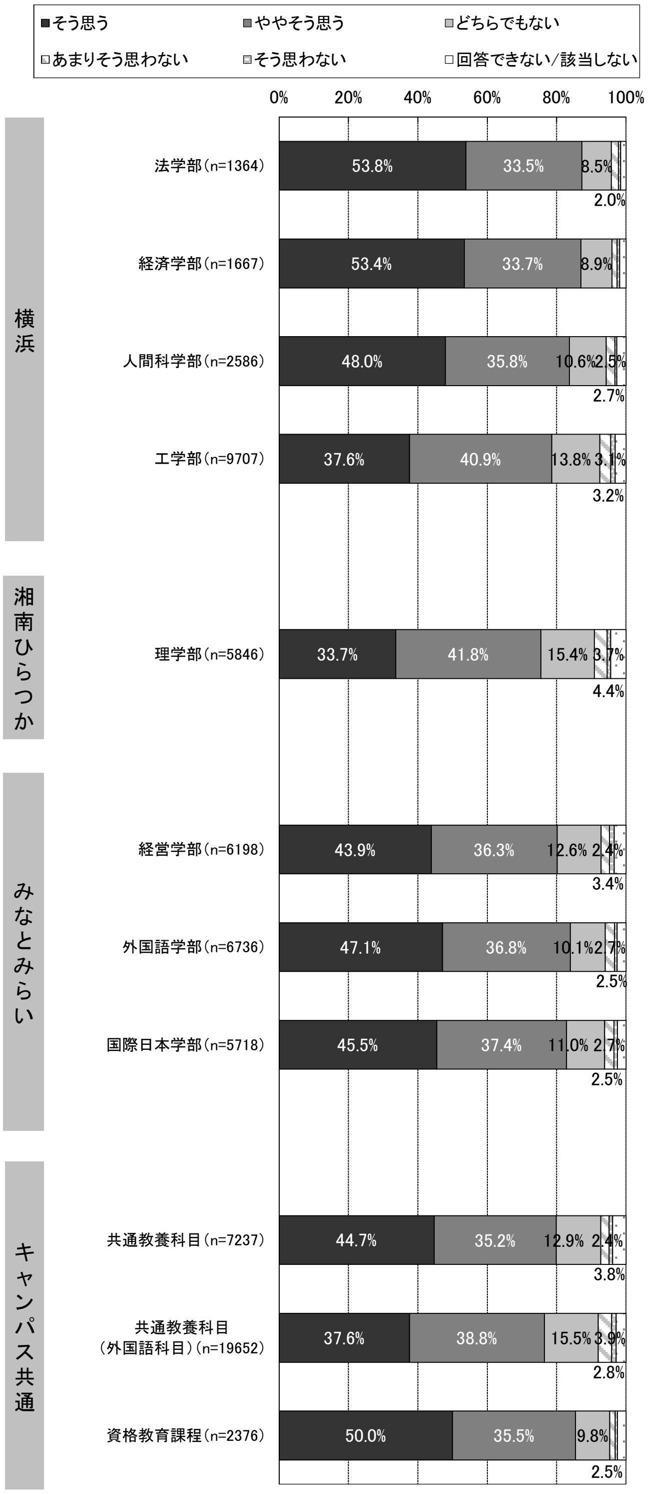
9.この授業で改善が必要なこと(遠隔__みなとみらい・キャンパス共通)



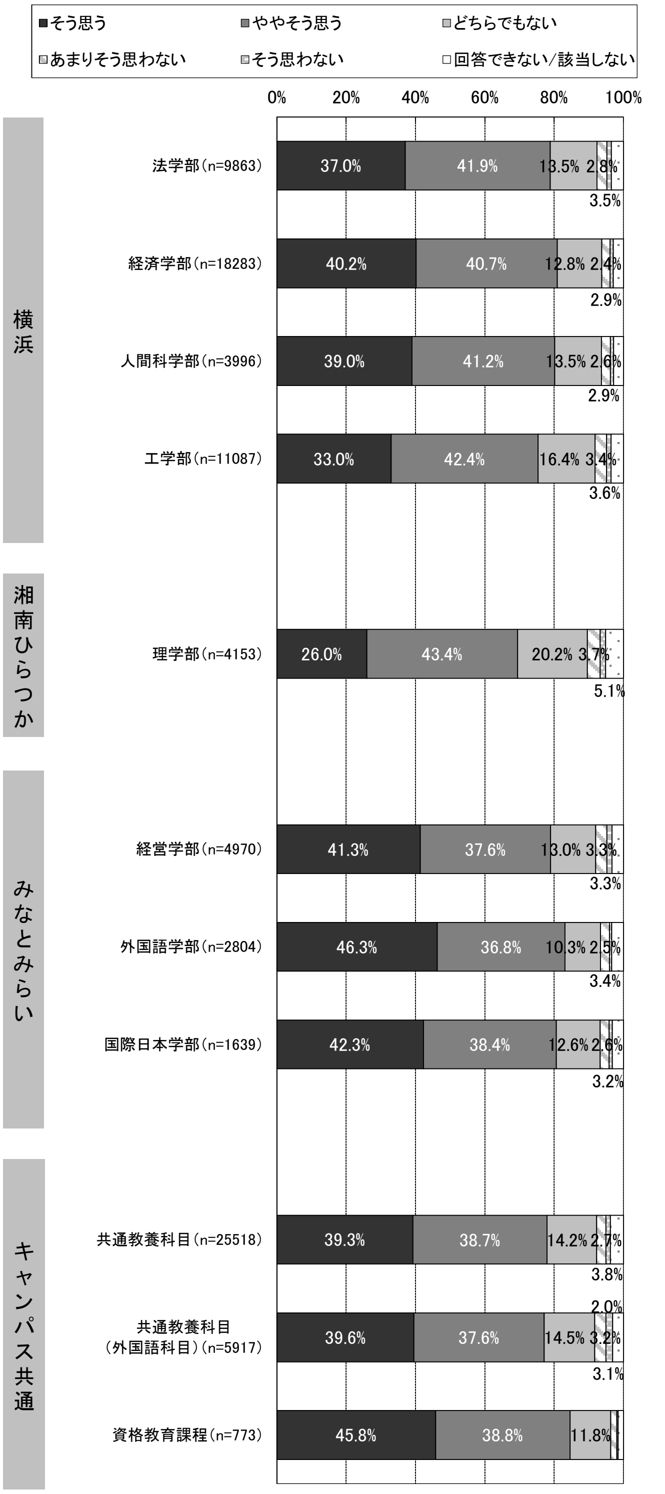
E. 対面・遠隔（授業実施形態）×区分別

＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・横浜キャンパス＞
・対面のほうが肯定回答の割合が高い。
＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・湘南ひらつかキャンパス＞
・対面、遠隔で大きな差はない。
＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・みなとみらいキャンパス＞
・対面、遠隔で大きな差はない。
＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・キャンパス共通＞
・対面、遠隔で大きな差はない。

10.到達目標の明確化（対面）



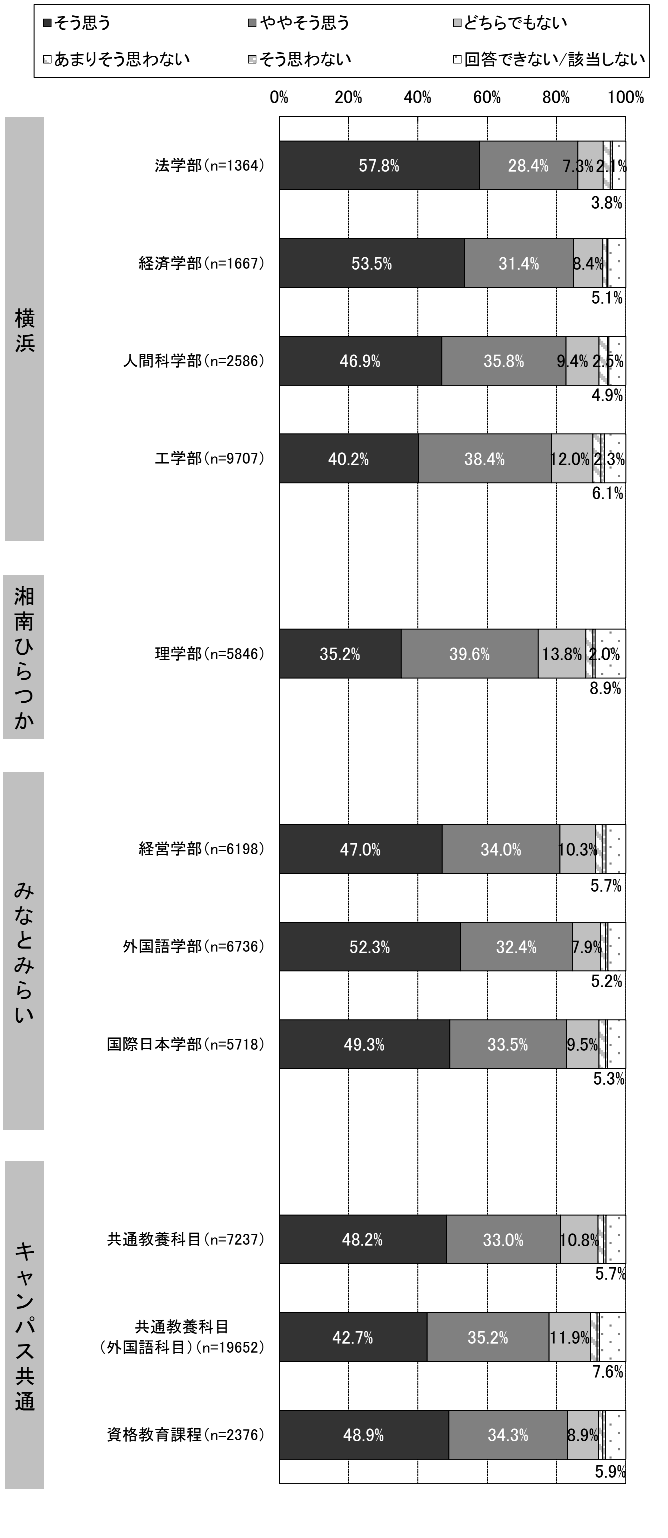
10.到達目標の明確化（遠隔）



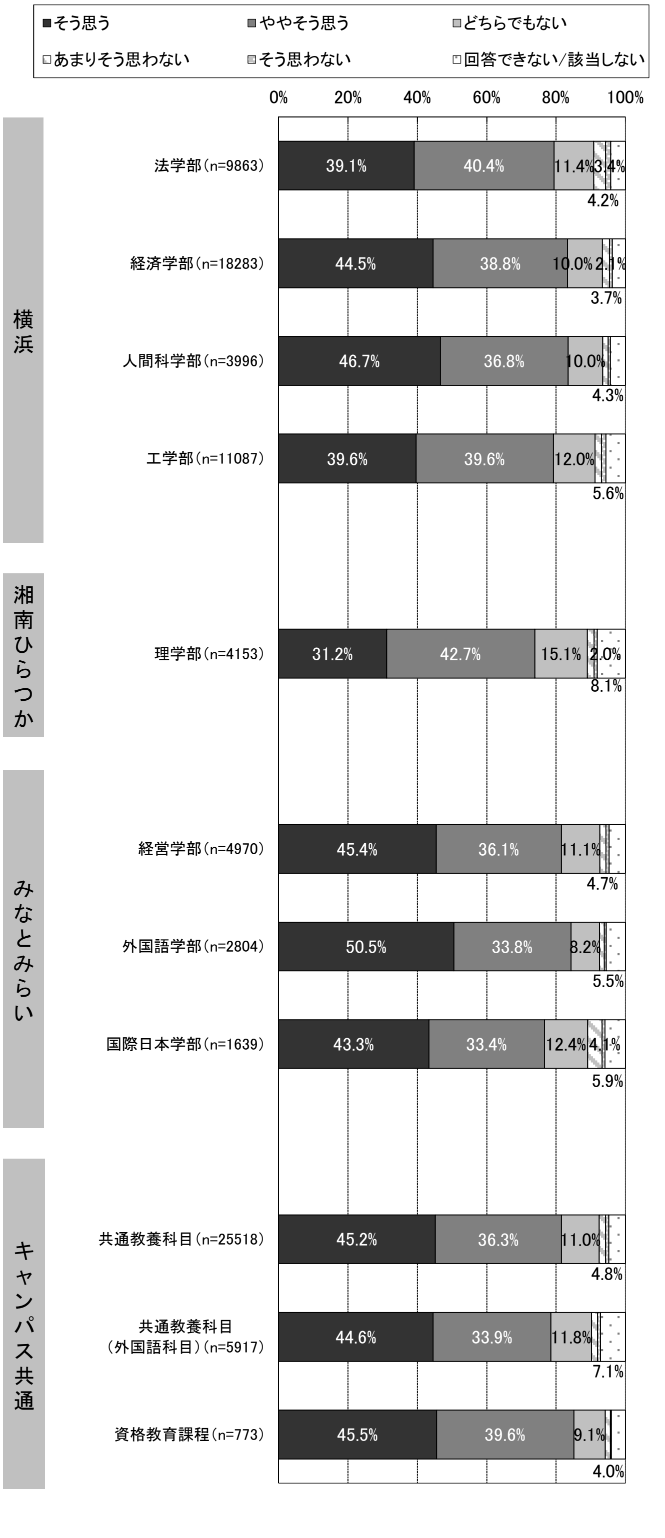
E.　対面・遠隔（授業実施形態）×区分別

＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・横浜キャンパス＞
・法学部、経済学部は対面のほうが肯定回答の割合が高い。人間科学部、工学部は対面、遠隔で大きな差はない。
＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・湘南ひらつかキャンパス＞
・対面、遠隔で大きな差はない。
＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・みなとみらいキャンパス＞
・対面、遠隔で大きな差はない。
＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・キャンパス共通＞
・対面、遠隔で大きな差はない。

11.シラバスに沿った授業（対面）



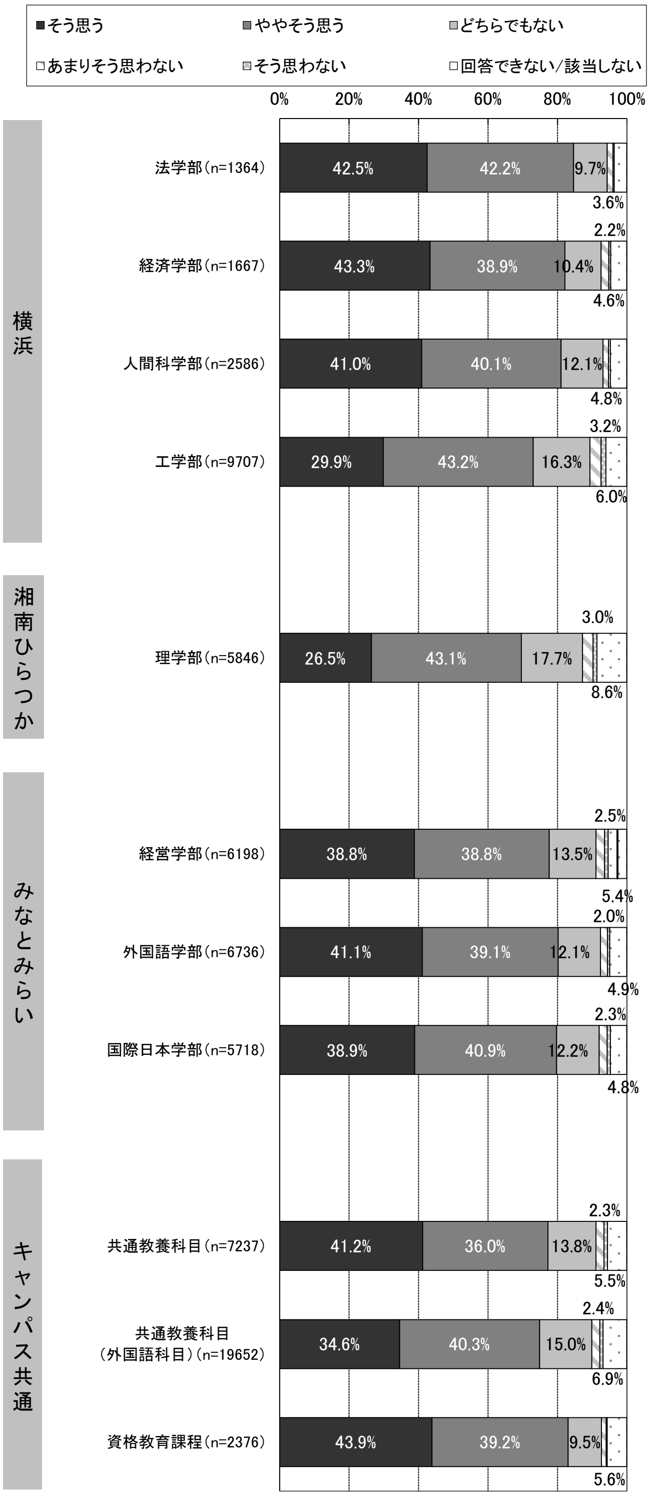
11.シラバスに沿った授業（遠隔）



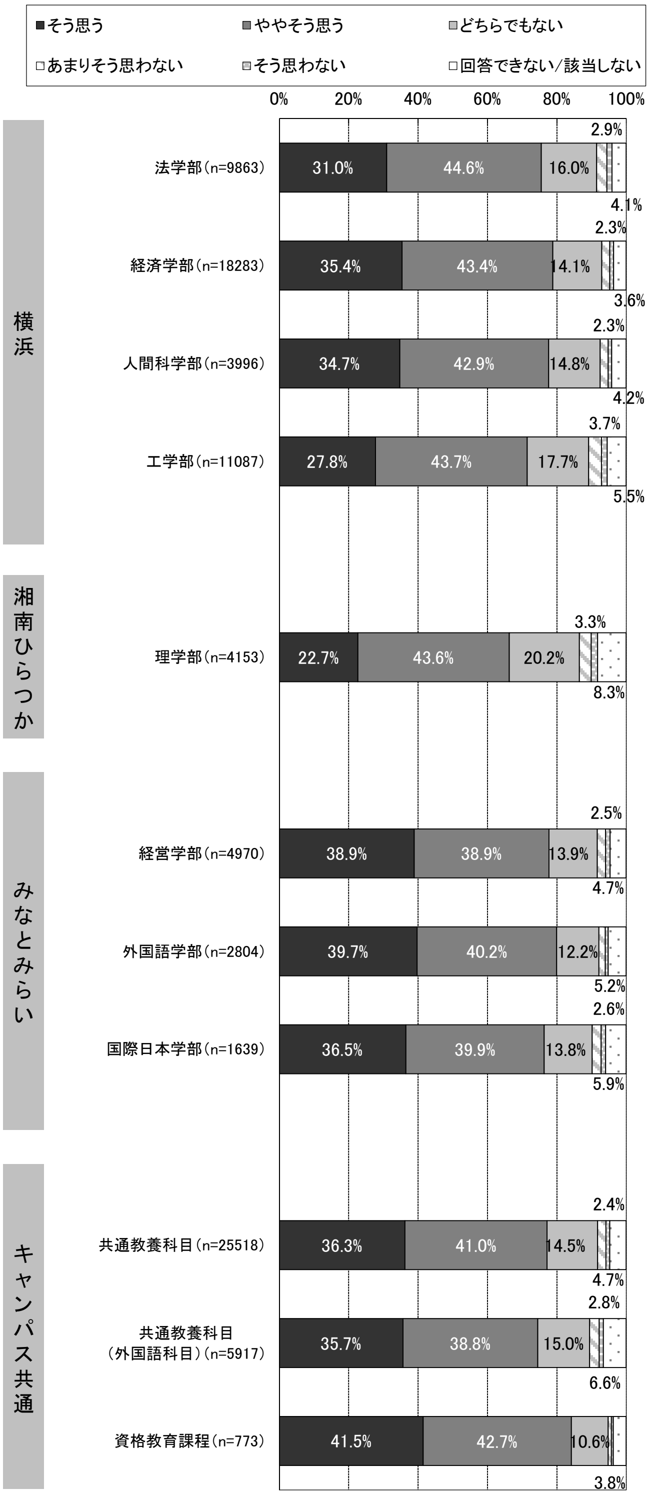
E. 対面・遠隔（授業実施形態）×区分別

＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・横浜キャンパス＞
・対面のほうが各選択肢の割合が高い傾向にあるが、工学部は対面、遠隔での大きな差がない。
＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・湘南ひらつかキャンパス＞
・対面、遠隔で大きな差はない。
＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・みなとみらいキャンパス＞
・対面、遠隔で大きな差はない。
＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・キャンパス共通＞
・対面、遠隔で大きな差はない。

12.到達目標達成度（対面）



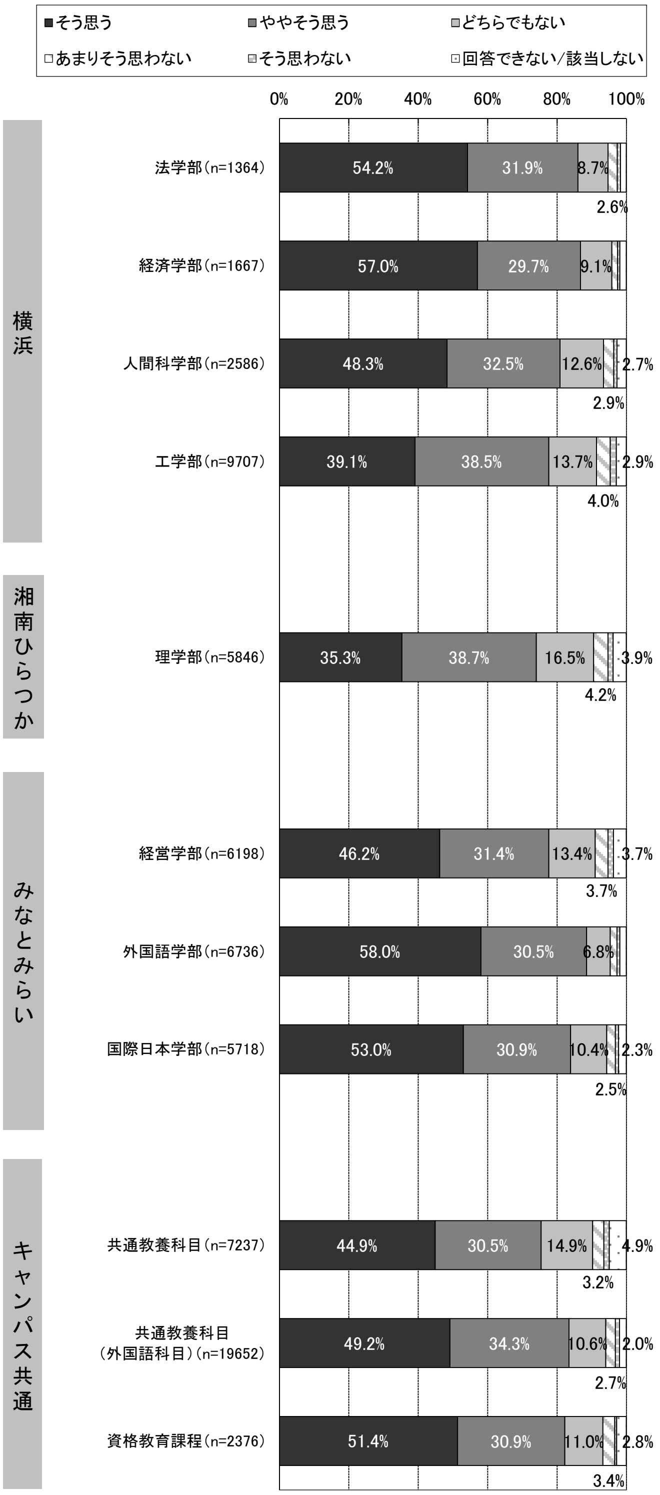
12.到達目標達成度（遠隔）



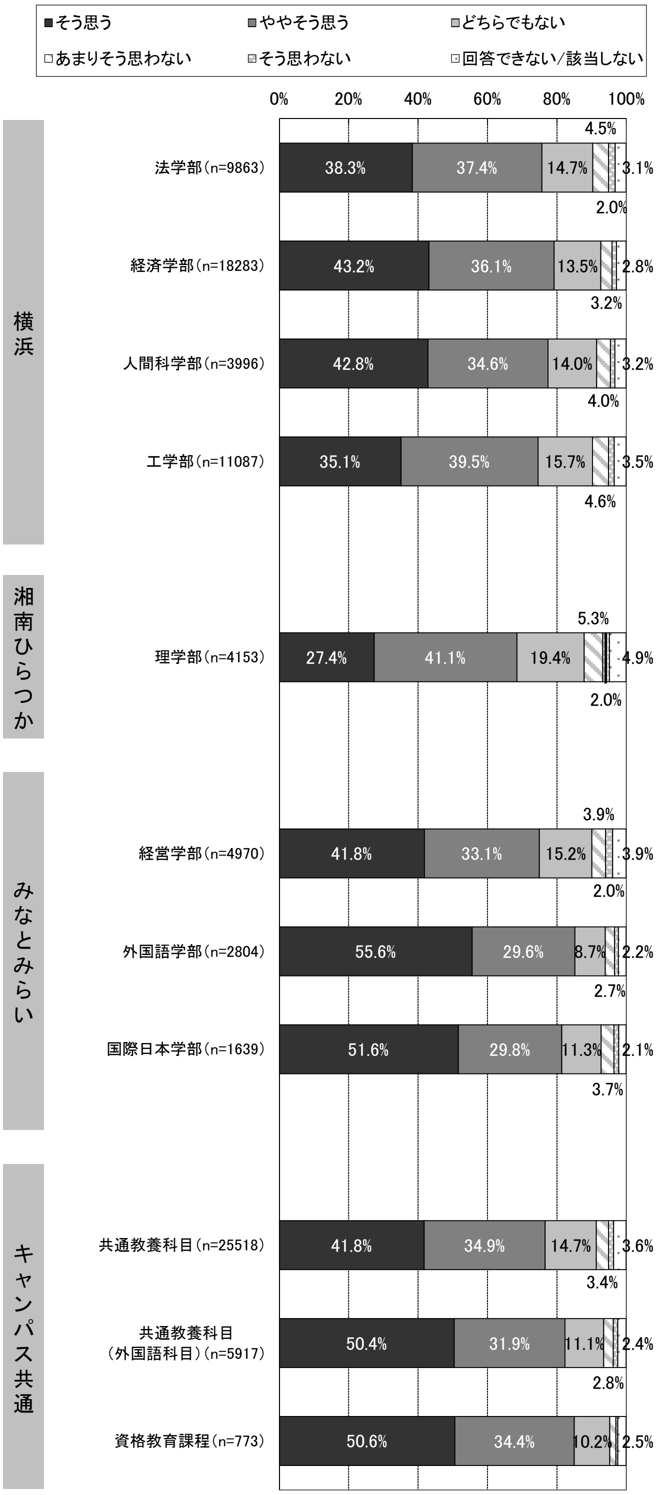
E. 対面・遠隔（授業実施形態）×区分別

＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・横浜キャンパス＞
・対面のほうが肯定回答の割合が高い傾向にある。
＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・湘南ひらつかキャンパス＞
・対面のほうが肯定回答の割合が高い傾向にある。
＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・みなとみらいキャンパス＞
・対面のほうが肯定回答の割合が高い傾向にある。
＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・キャンパス共通＞
・対面、遠隔で大きな差はない。

13.事前・事後の学習指示（対面）



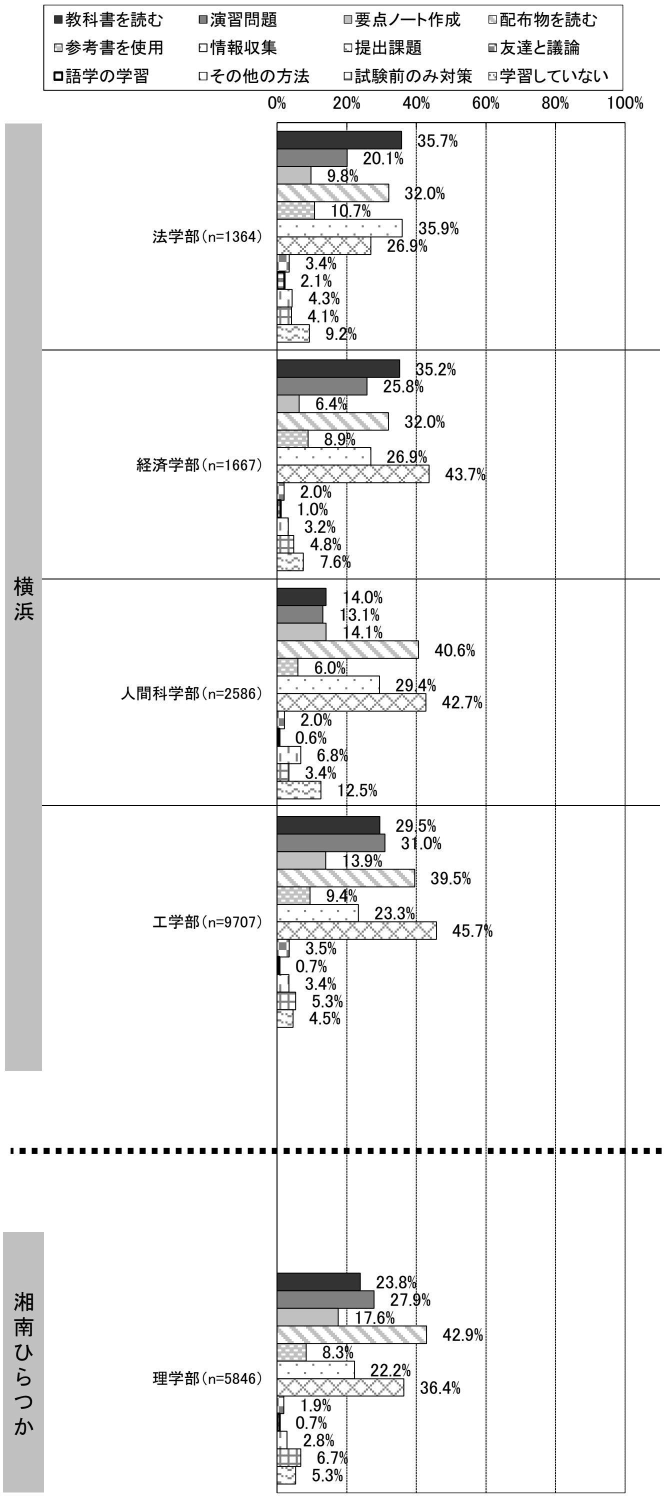
13.事前・事後の学習指示（遠隔）



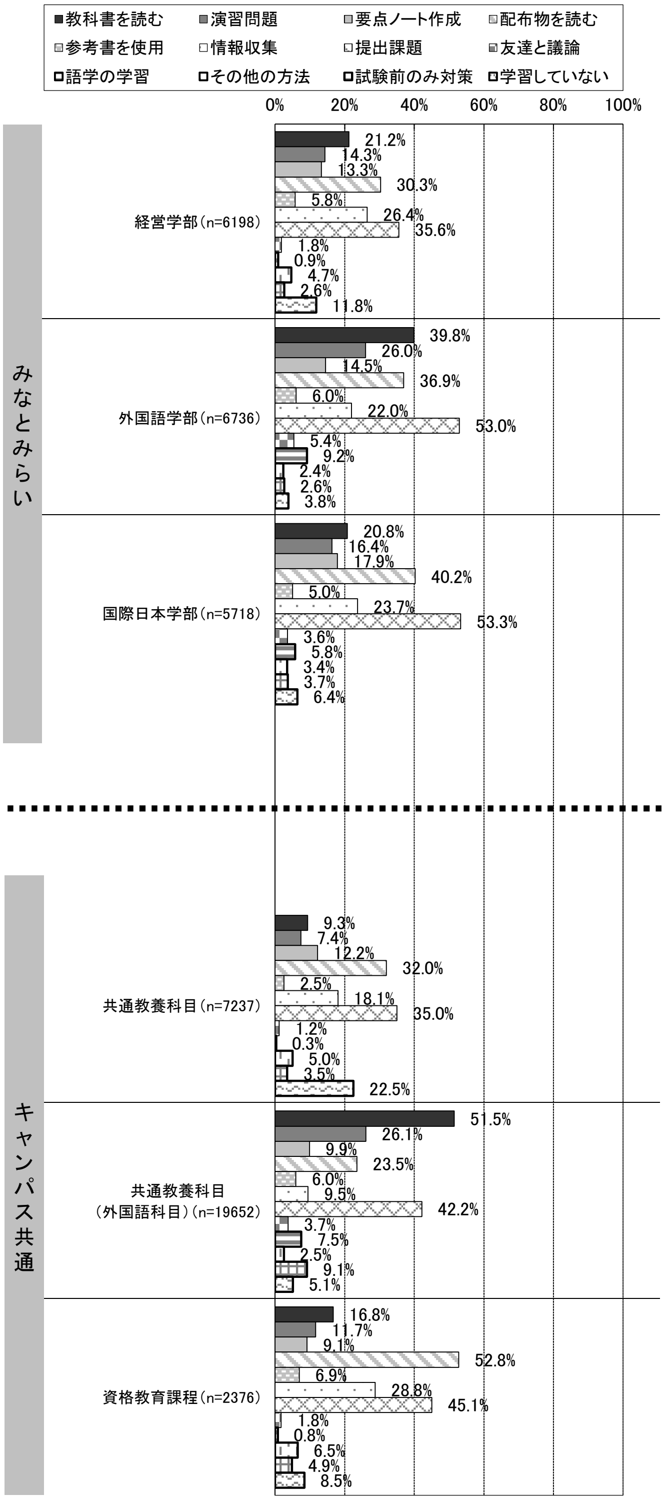
E. 対面・遠隔（授業実施形態）×区分別

＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・横浜キャンパス＞
・区分による傾向の違いはあるが、全体的には、対面では「情報収集」の割合が高くなり、遠隔では「配布物を読む」の割合が高くなっている。
＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・湘南ひらつかキャンパス＞
・対面と遠隔で違いが大きいのが、「教科書を読む」と「演習問題」で対面のほうが割合が高い。
＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・みなとみらいキャンパス＞
・対面と遠隔で目立った差はないが、「提出課題」は全区分で対面のほうが割合が高い。
＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・キャンパス共通＞
・対面と遠隔で目立った差はないが、「教科書を読む」と「演習問題」は全区分で遠隔のほうが割合が高い。

14.事前・事後学習の方法（対面＿横浜・湘南ひらつか）

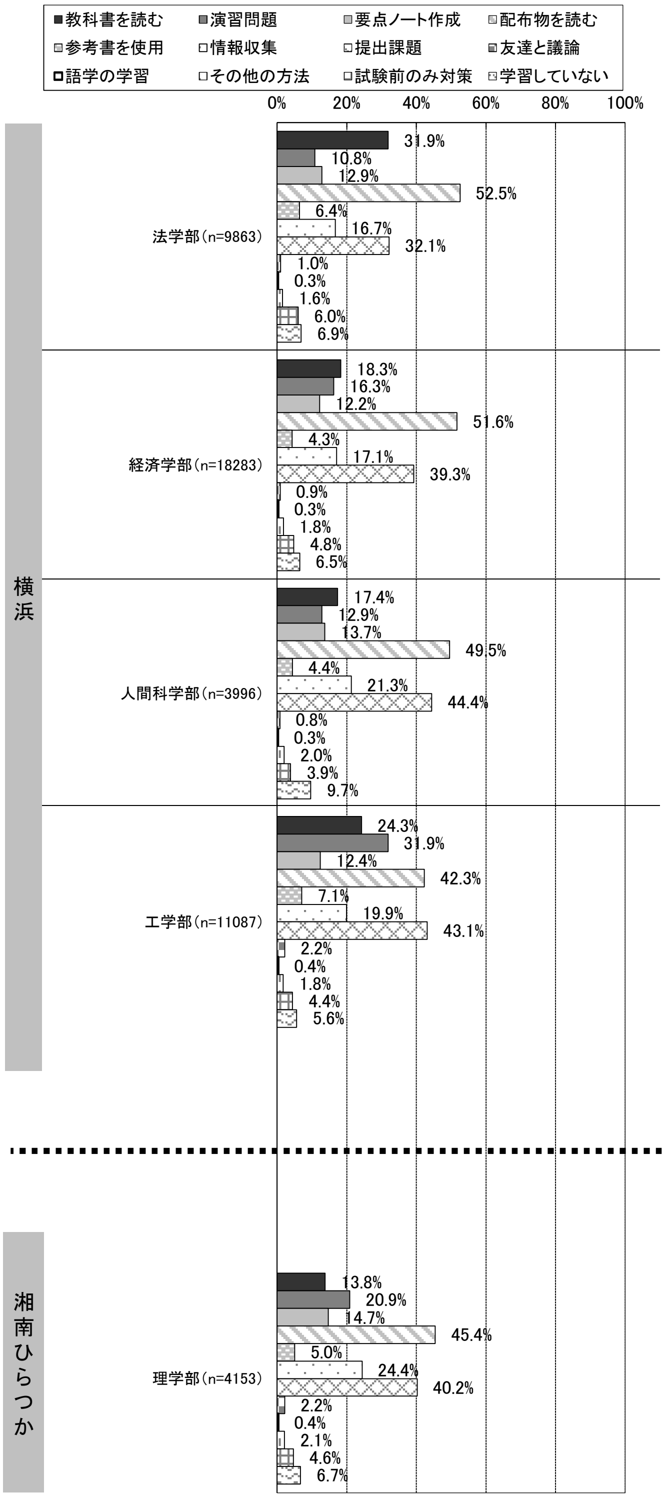


14.事前・事後学習の方法（対面＿みなとみらい・キャンパス共通）

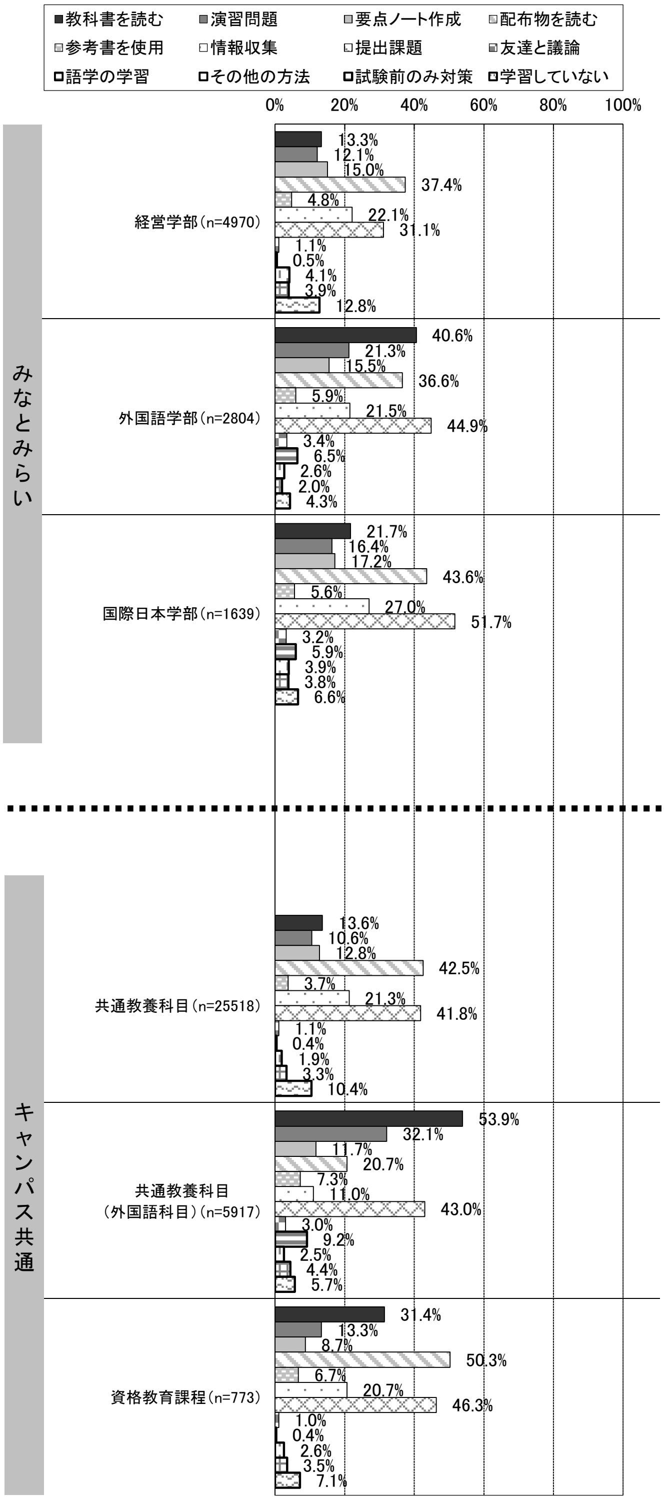


E. 対面・遠隔（授業実施形態）×区分別

14.事前・事後学習の方法（遠隔＿横浜・湘南ひらつか）



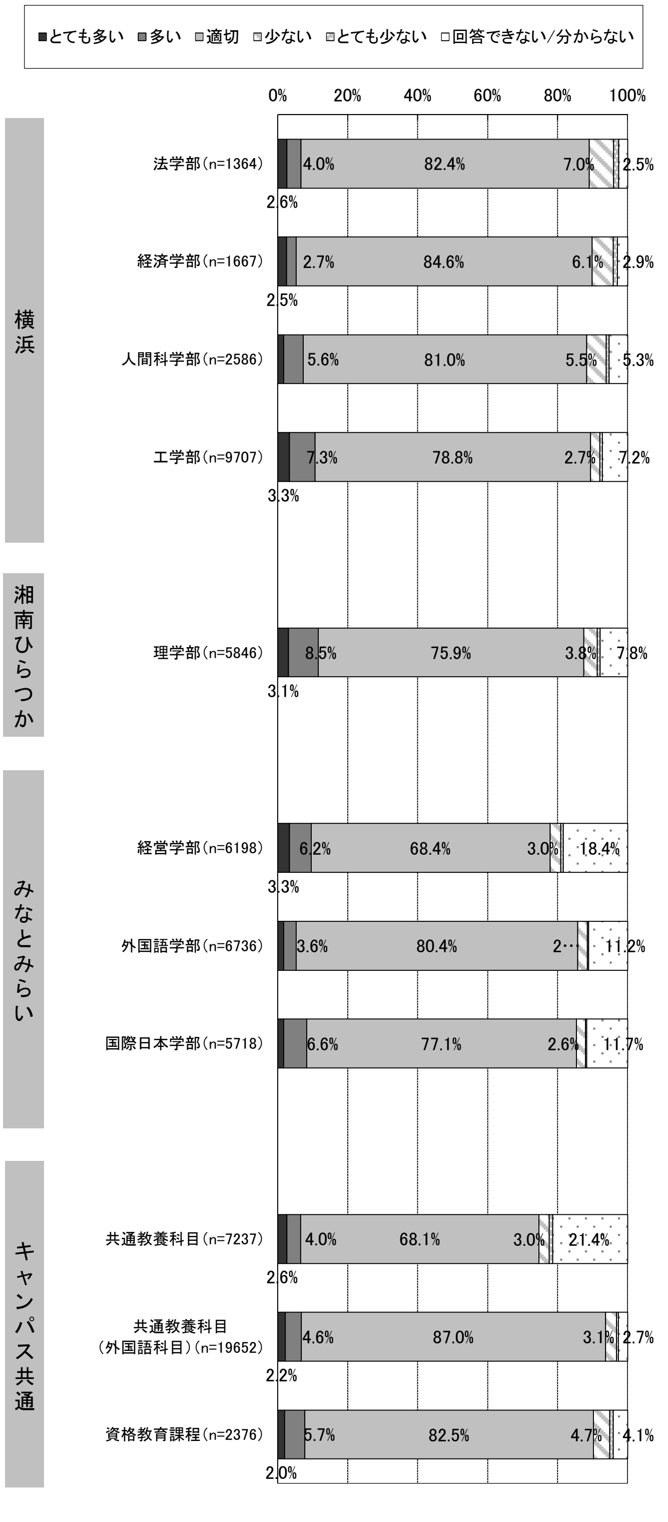
14.事前・事後学習の方法（遠隔＿みなとみらい・キャンパス共通）



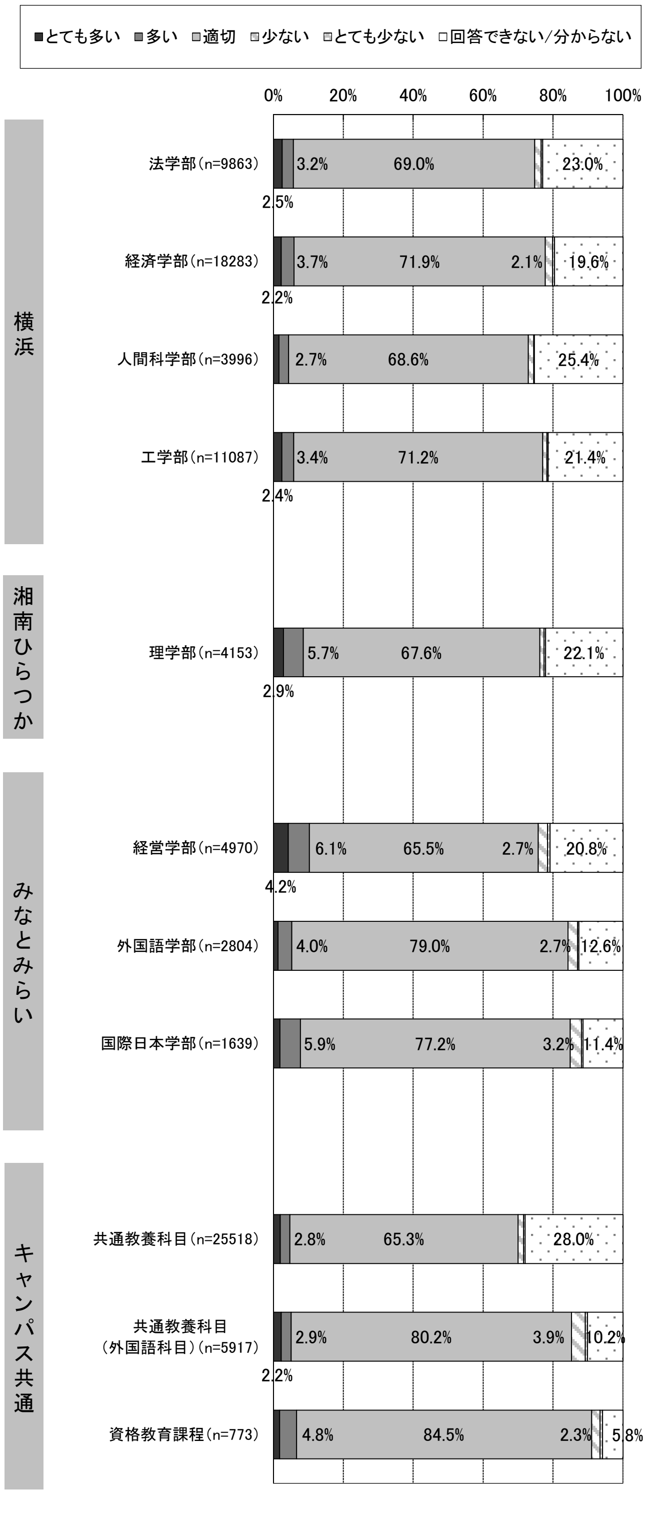
E. 対面・遠隔（授業実施形態）×区分別

＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・横浜キャンパス＞
・対面のほうが「適切」の割合が高いが、遠隔は「回答できない/分からない」の割合が2割を超えている。
＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・湘南ひらつかキャンパス＞
・対面のほうが「適切」の割合が高いが、遠隔は「回答できない/分からない」の割合が2割を超えている。
＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・みなとみらいキャンパス＞
・対面、遠隔で大きな差はない。
＜対面・遠隔（授業実施形態）×区分別・キャンパス共通＞
・対面、遠隔で大きな差はない。

15.受講人数の適切さ（対面）



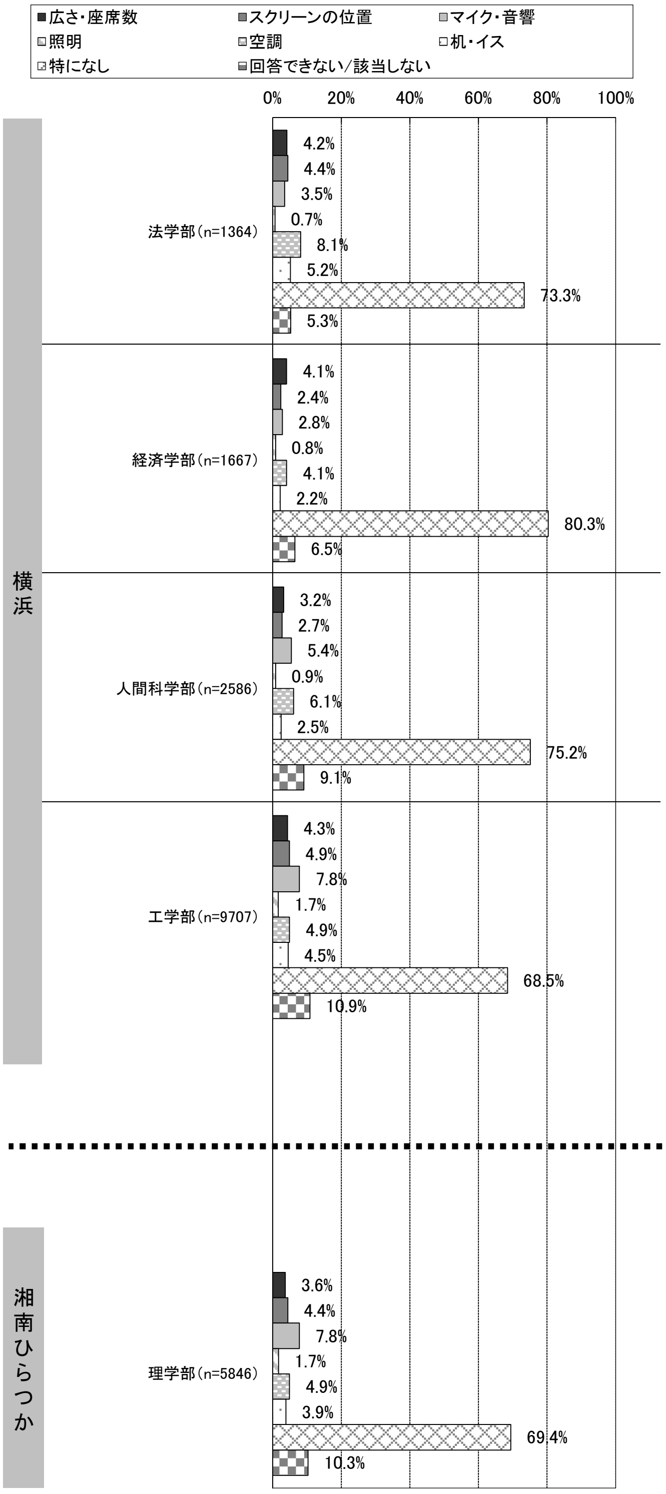
15.受講人数の適切さ（遠隔）



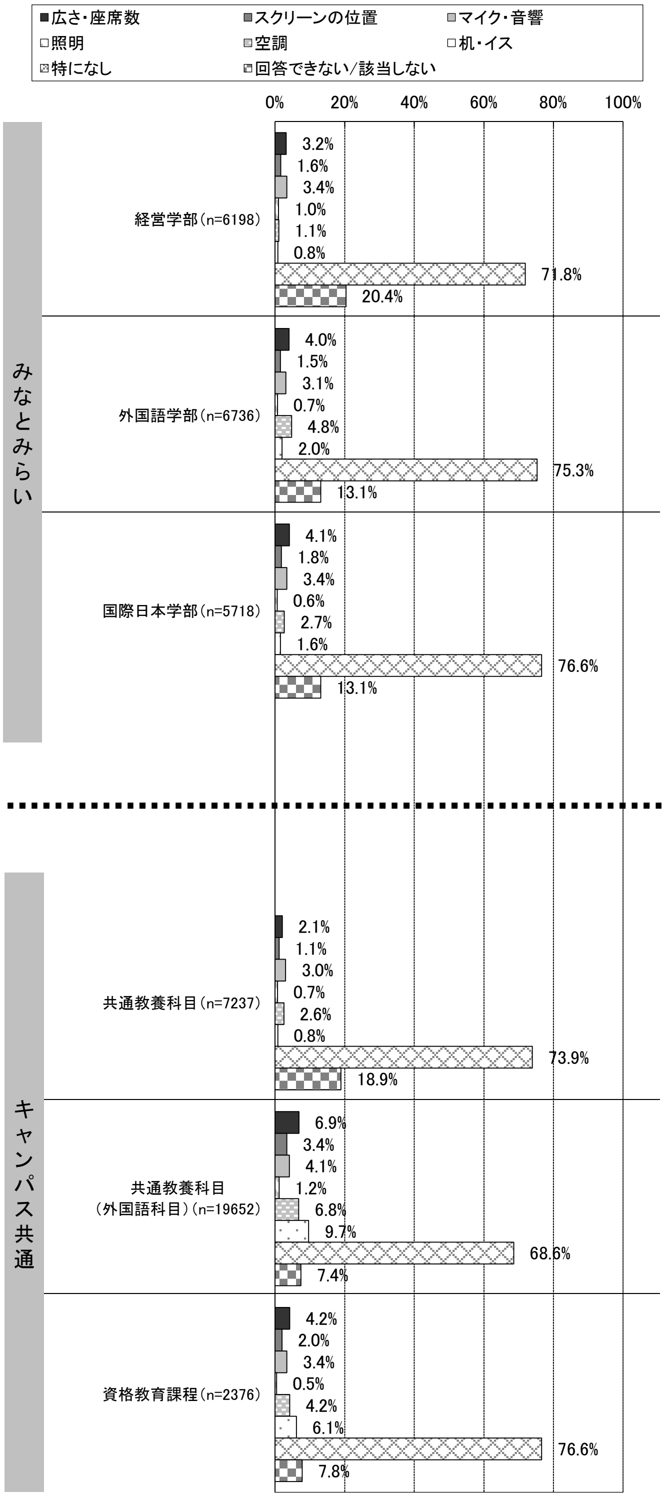
E. 対面・遠隔（授業実施形態）×区分別

・遠隔授業は教室を使用しないため、比較ができないためコメントなし

16.教室の設備・環境で改善が必要なこと（対面＿横浜・湘南ひらつか）

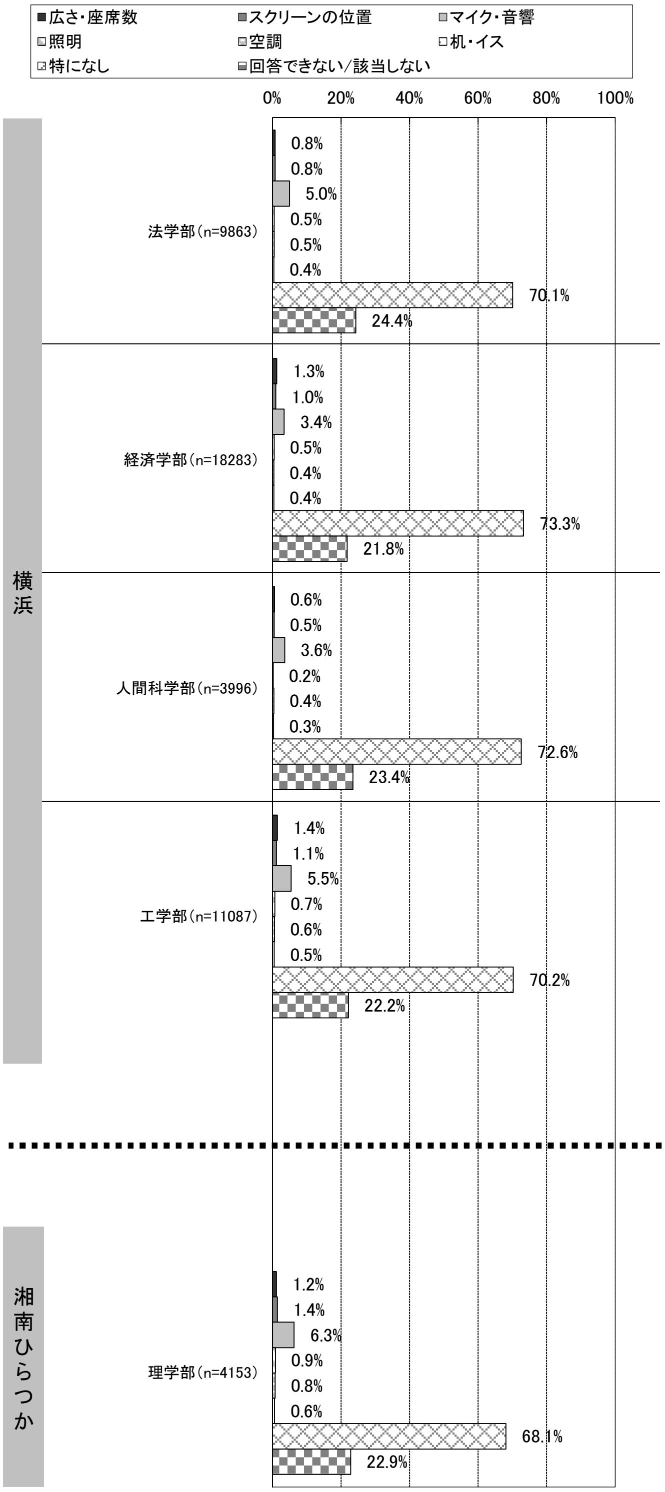


16.教室の設備・環境で改善が必要なこと（対面＿みなとみらい・キャンパス共通）

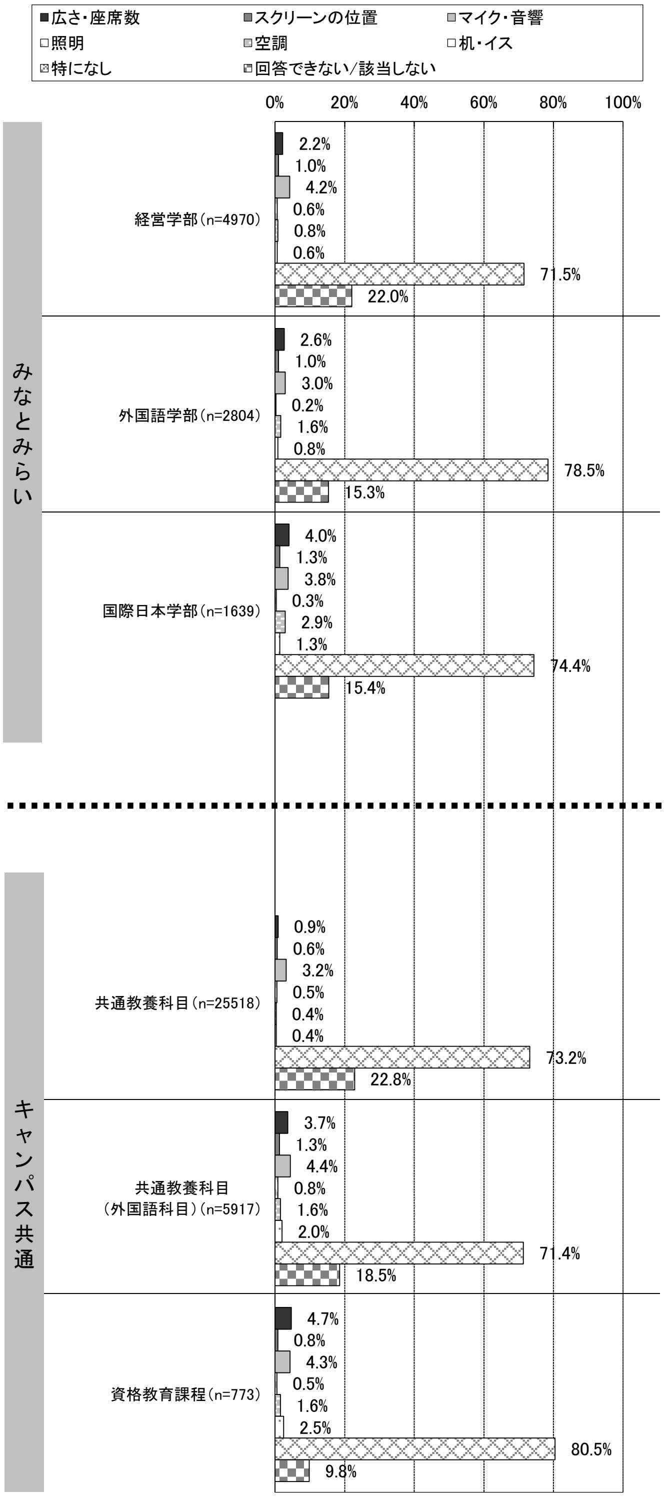


E. 対面・遠隔(授業実施形態)×区分別

16.教室の設備・環境で改善が必要なこと(遠隔＿横浜・湘南ひらつか)



16.教室の設備・環境で改善が必要なこと(遠隔＿みなとみらい・キャンパス共通)

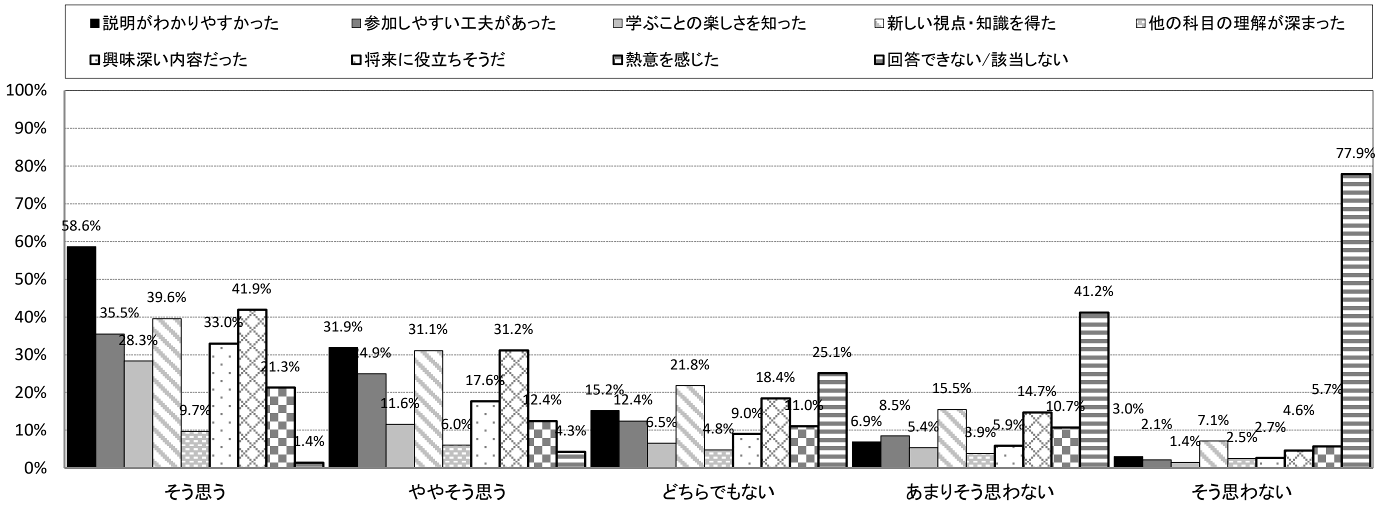


E. 対面・遠隔（授業実施形態）×開講キャンパス別（クロス集計）

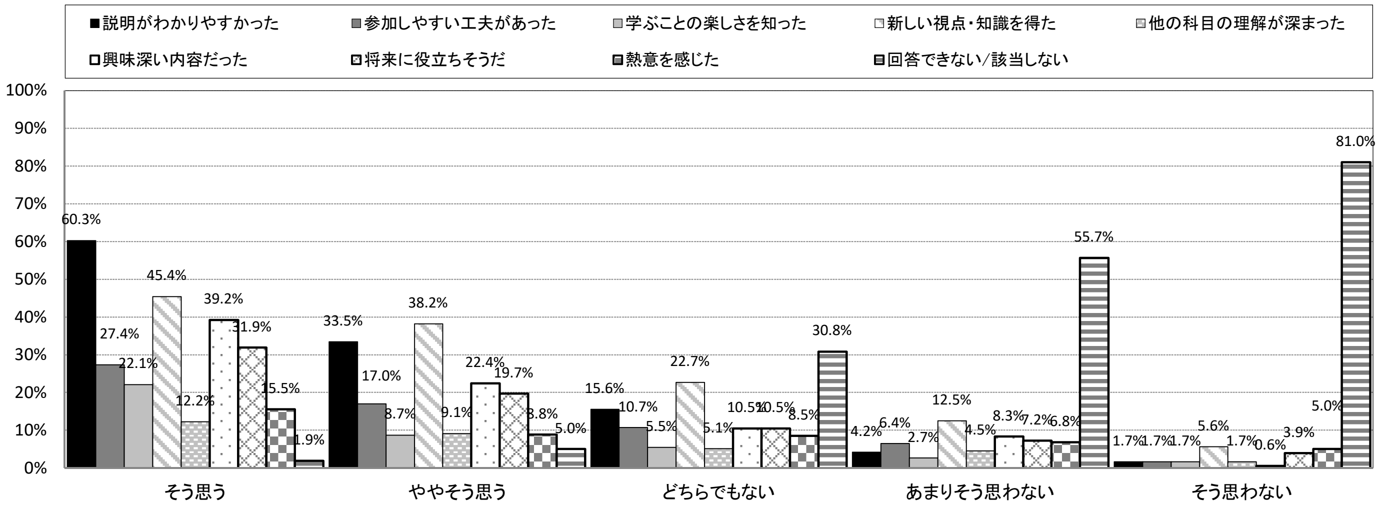
7. 履修充足度と8. この授業で良かったことの各選択肢をクロス集計した。
・各キャンパスともに対面、遠隔での大きな差はない。

7. 履修充足度 と 8. この授業で良かったこと の各選択肢とのクロス集計

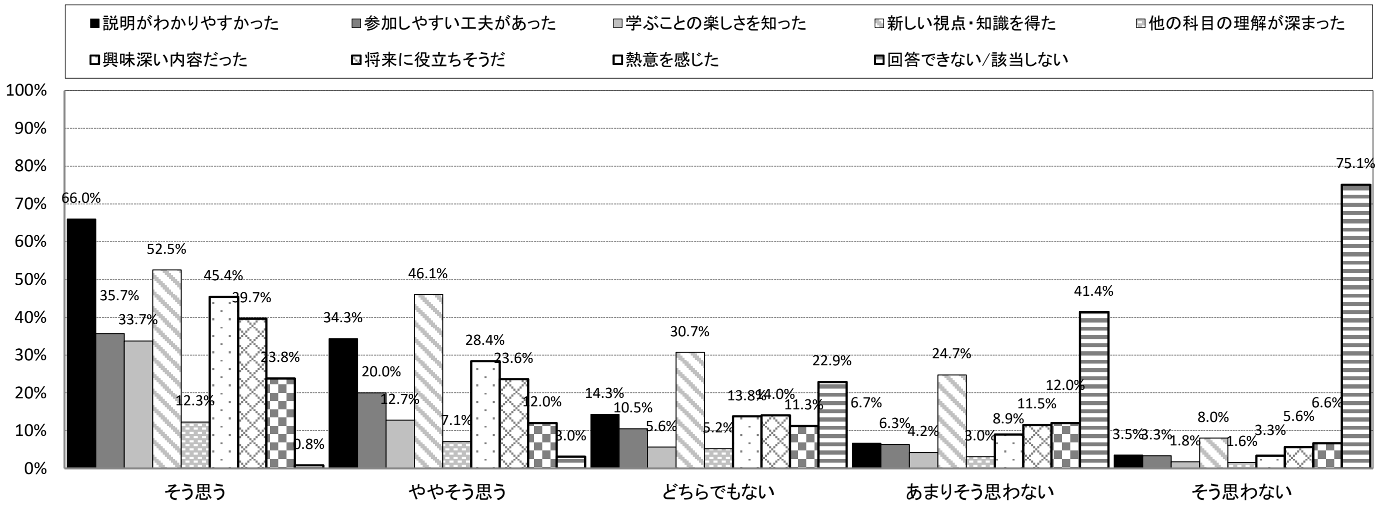
対面＿横浜



対面＿湘南ひらつか

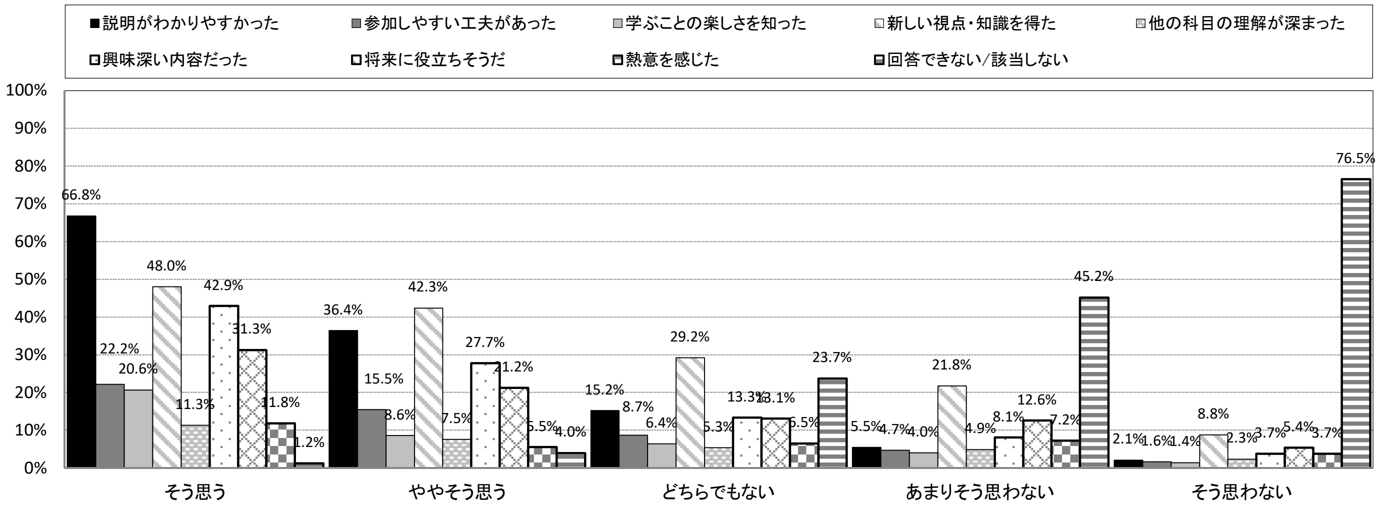


対面＿みなとみらい

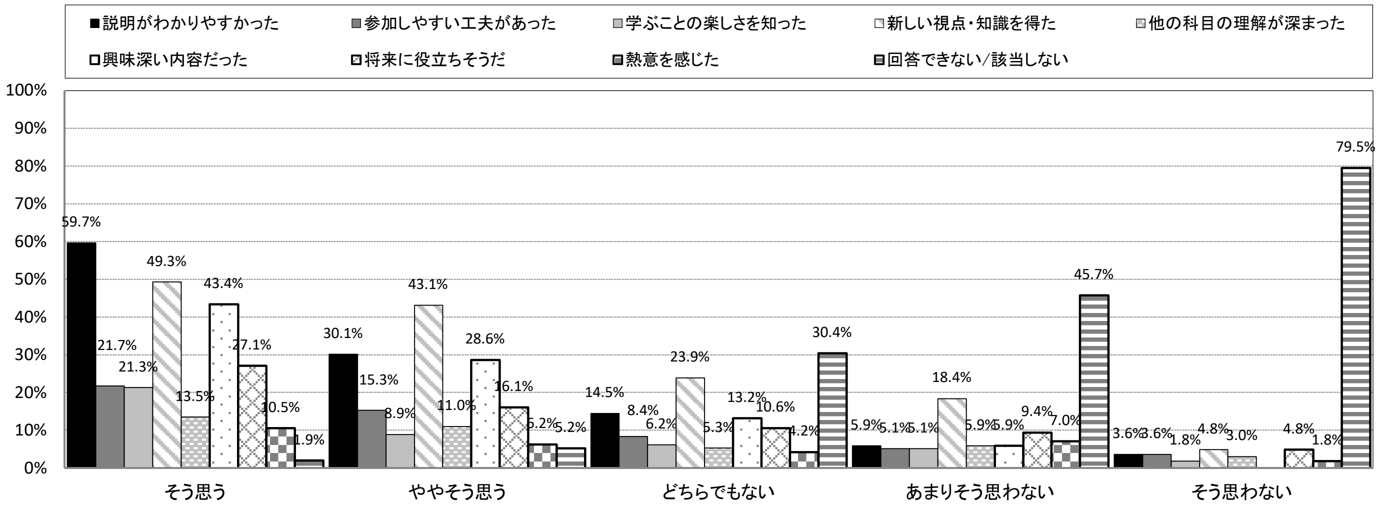


7. 履修充足度　と　8. この授業で良かったこと　の各選択肢とのクロス集計

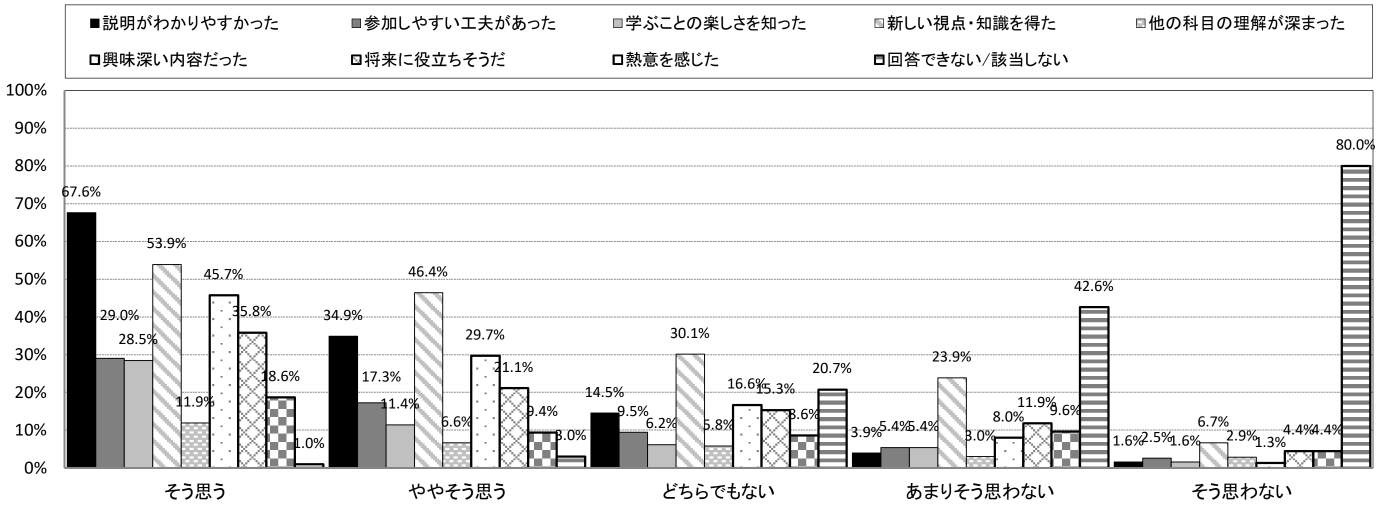
遠隔＿横浜



遠隔＿湘南ひらつか



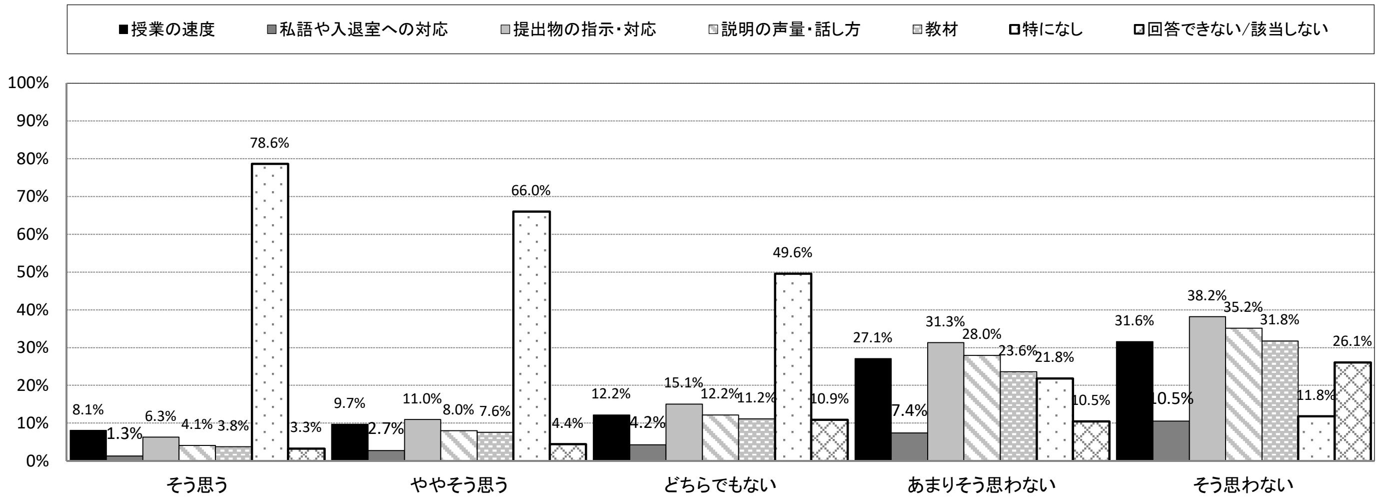
遠隔＿みなとみらい



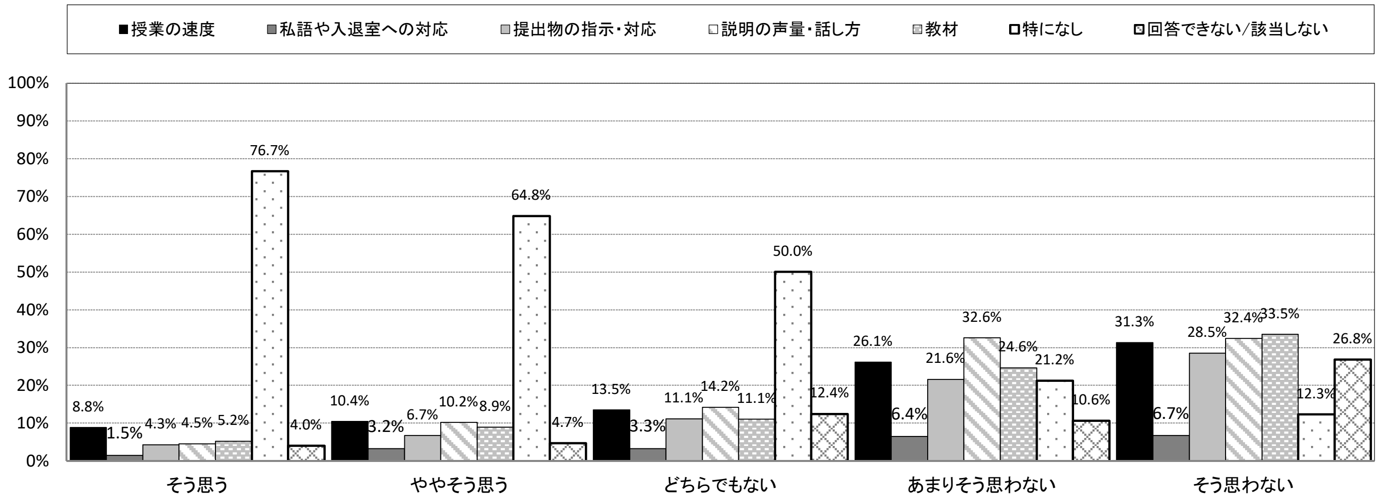
7. 履修充足度と9. この授業で改善が必要なことの各選択肢をクロス集計した。
・各キャンパスともに対面、遠隔での大きな差はない。

7. 履修充足度 と 9. この授業で改善が必要なこと の各選択肢とのクロス集計

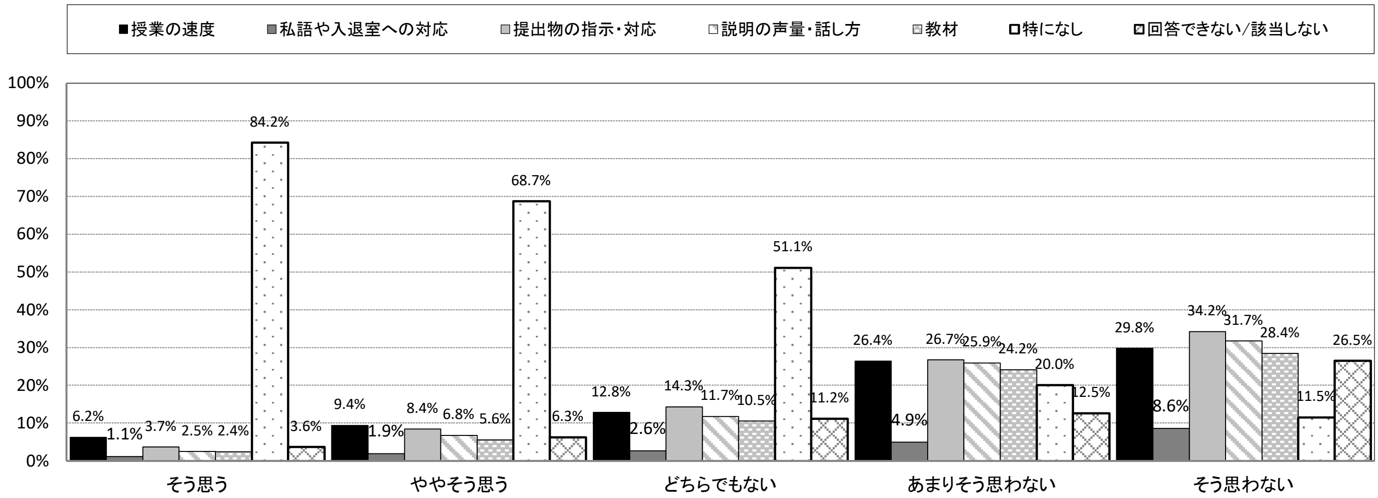
対面__横浜



対面__湘南ひらつか

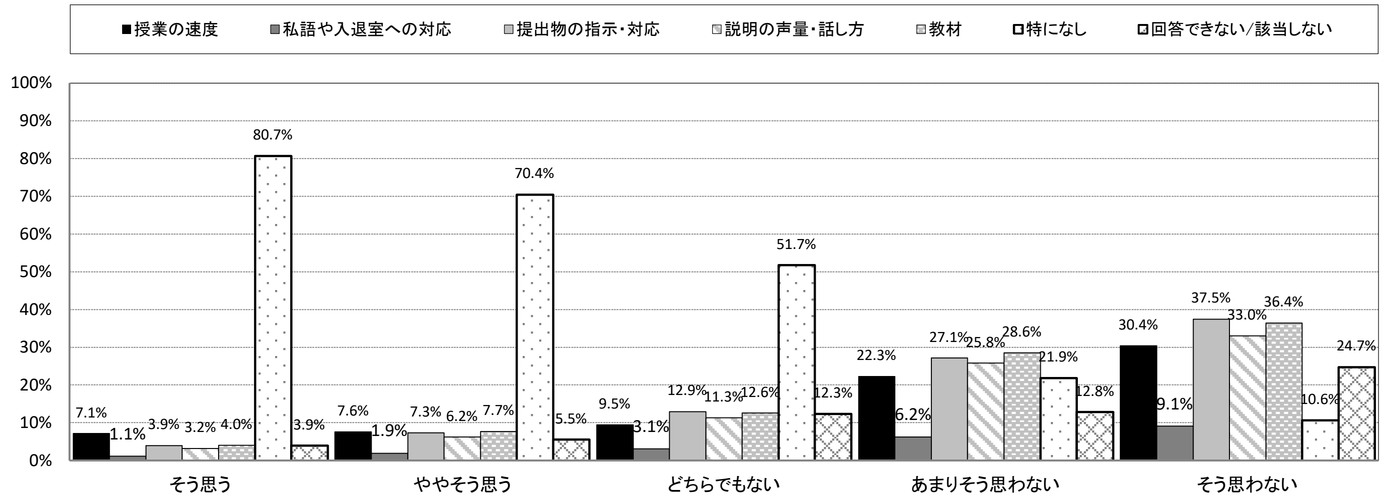


対面__みなとみらい

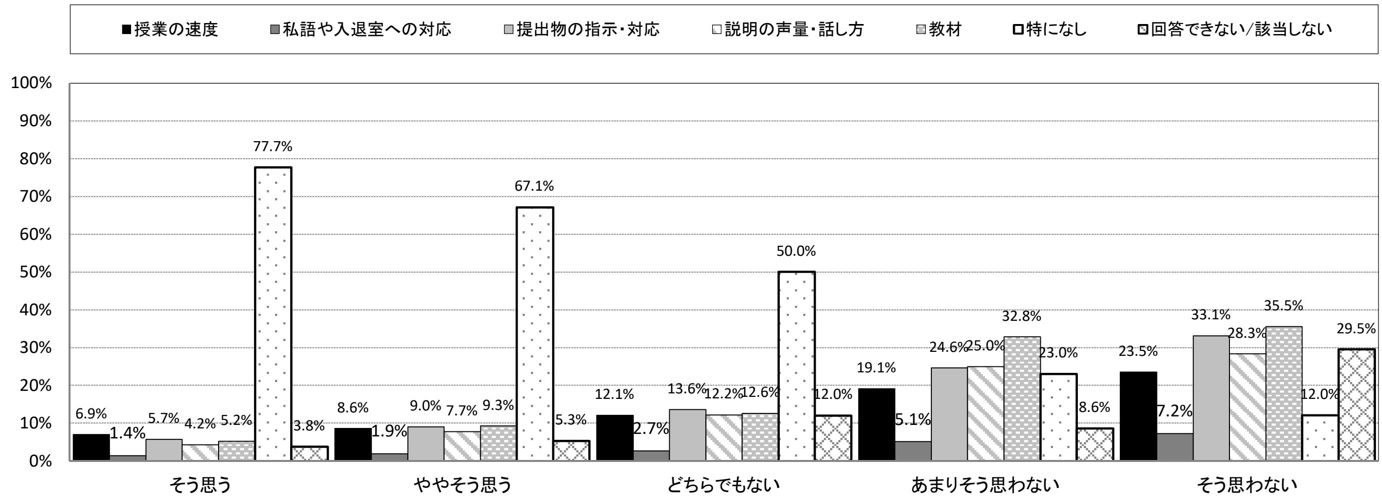


7. 履修充足度 と 9. この授業で改善が必要なこと の各選択肢とのクロス集計

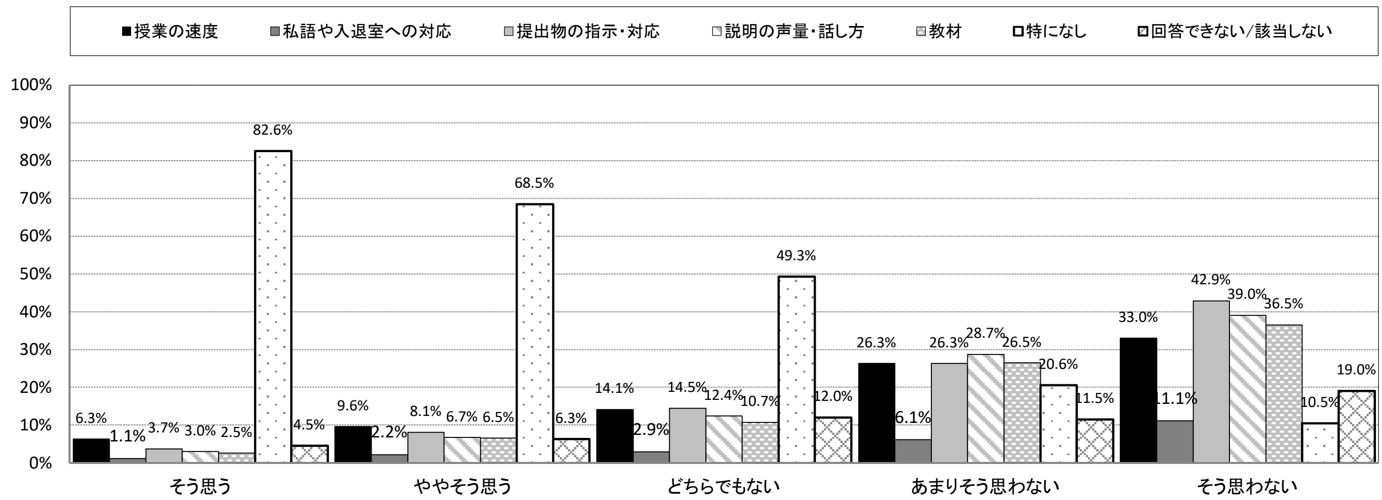
遠隔＿横浜



遠隔＿湘南ひらつか



遠隔＿みなとみらい

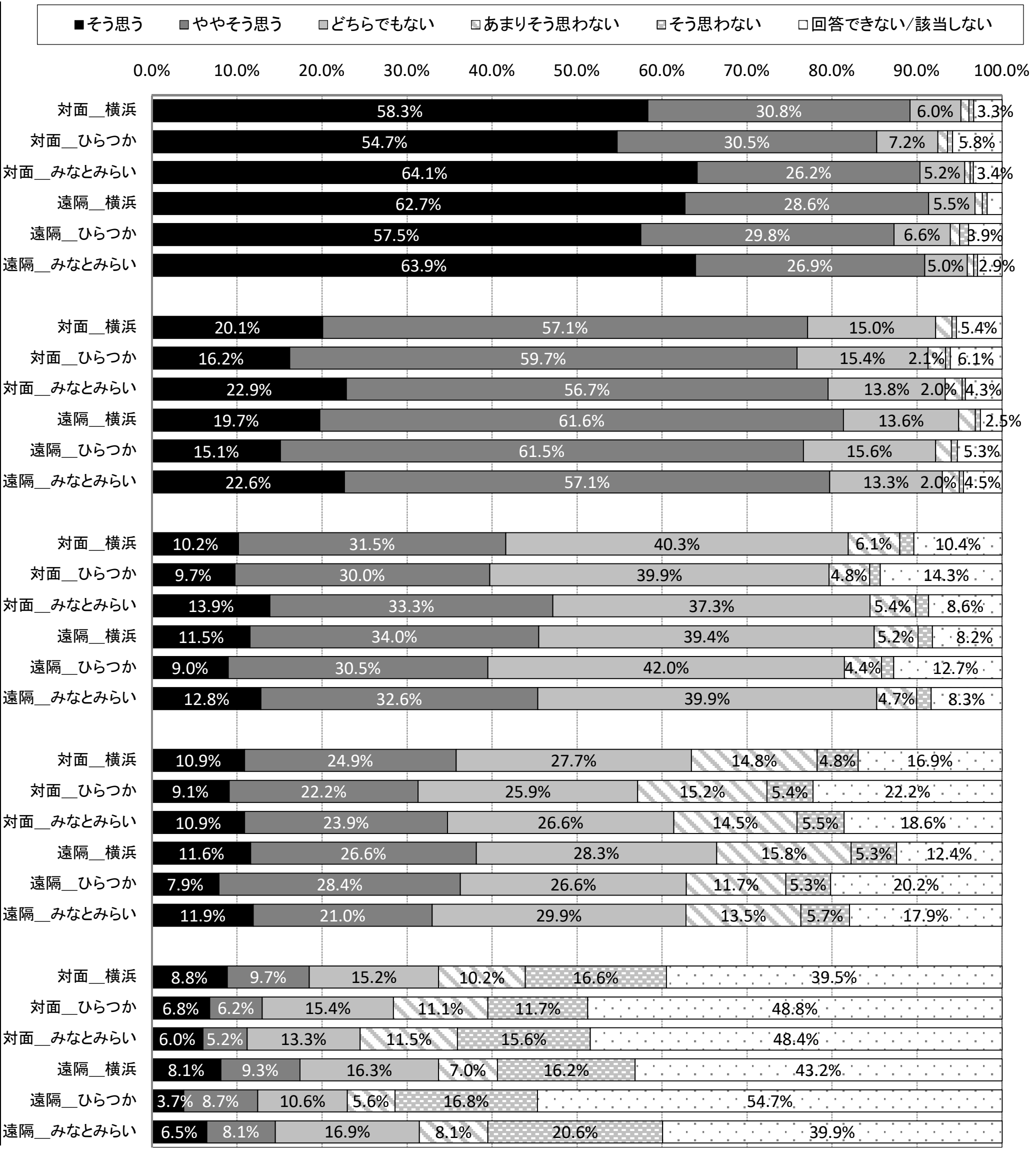


E. 対面・遠隔（授業実施形態）×開講キャンパス別（クロス集計）

12. 到達目標達成度と5. 授業への積極的な取り組みの各選択肢をクロス集計した。
・各キャンパスともに対面、遠隔での大きな差はない。

12. 到達目標達成度 と 5. 授業への積極的な取り組み の各選択肢とのクロス集計

5.授業への積極的な取り組み の各選択肢の肯定回答率		
そう思う		
対面	横浜	89.2%
	湘南ひらつか	85.2%
	みなとみらい	90.3%
遠隔	横浜	91.4%
	湘南ひらつか	87.3%
	みなとみらい	90.9%
ややそう思う		
対面	横浜	77.1%
	湘南ひらつか	75.9%
	みなとみらい	79.5%
遠隔	横浜	81.4%
	湘南ひらつか	76.6%
	みなとみらい	79.7%
どちらでもない		
対面	横浜	41.6%
	湘南ひらつか	39.7%
	みなとみらい	47.2%
遠隔	横浜	45.5%
	湘南ひらつか	39.5%
	みなとみらい	45.4%
あまりそう思わない		
対面	横浜	35.8%
	湘南ひらつか	31.3%
	みなとみらい	34.8%
遠隔	横浜	38.2%
	湘南ひらつか	36.3%
	みなとみらい	33.0%
そう思わない		
対面	横浜	18.5%
	湘南ひらつか	13.0%
	みなとみらい	11.2%
遠隔	横浜	17.4%
	湘南ひらつか	12.4%
	みなとみらい	14.5%

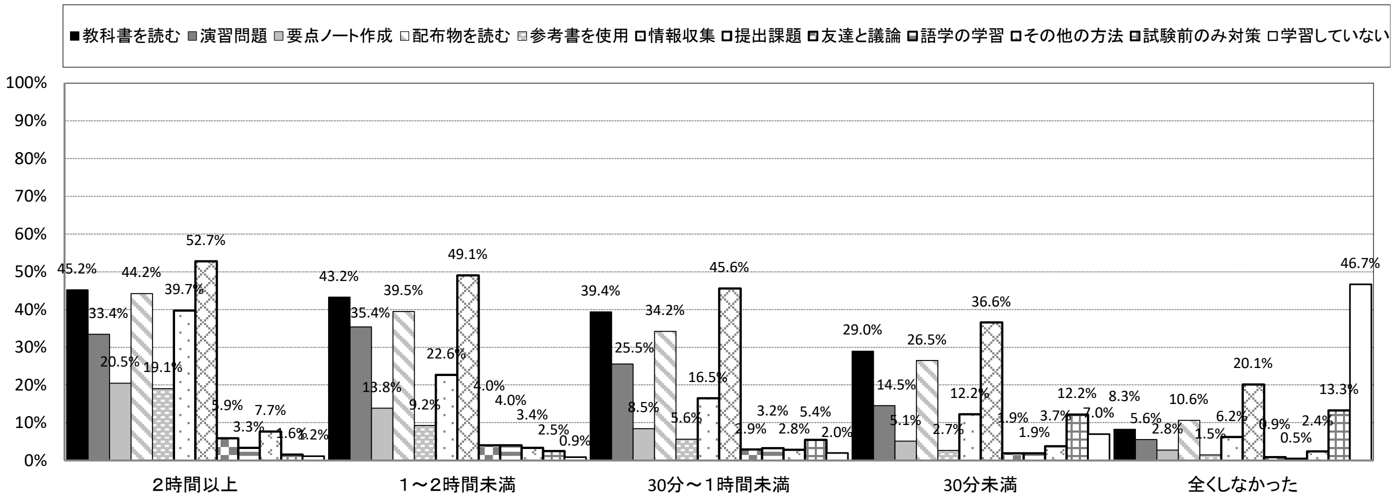


E. 対面・遠隔（授業実施形態）×開講キャンパス別（クロス集計）

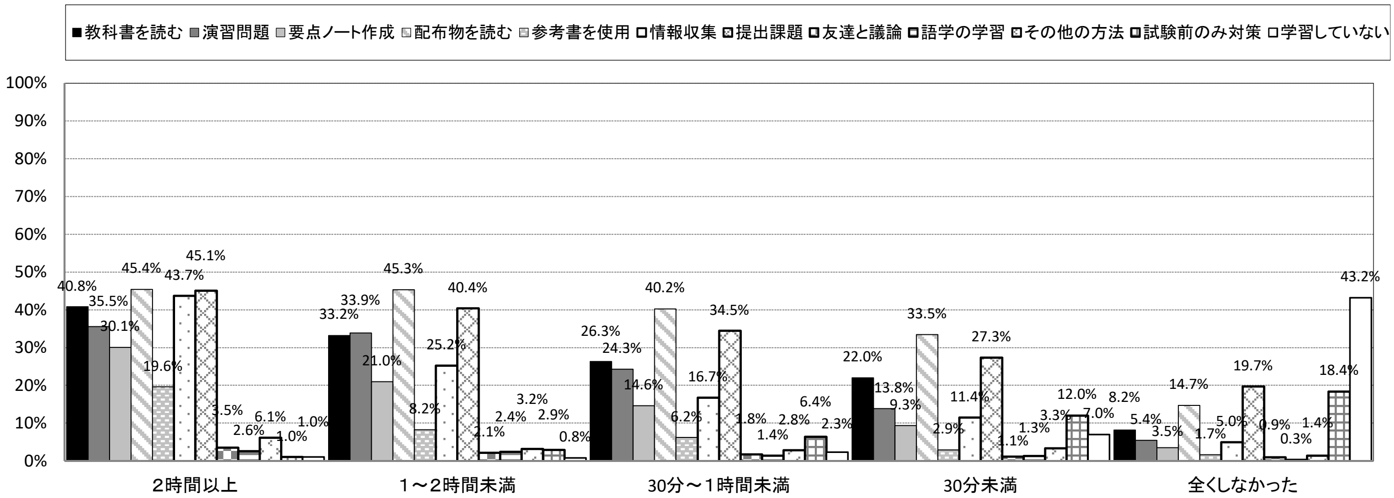
4. 週平均の予習・復習時間と14. 事前・事後学習の方法の各選択肢をクロス集計した。
・横浜キャンパス及び湘南ひらつかキャンパスでは、対面と遠隔で違いが大きいのが、「教科書を読む」と「配布物を読む」で、対面では「教科書を読む」が、遠隔では「配布物を読む」の割合が高い。
・みなとみらいキャンパスでは、対面で少し「提出課題」の割合が高い。

4. 週平均の予習・復習時間　と　14. 事前・事後学習の方法　の各選択肢とのクロス集計

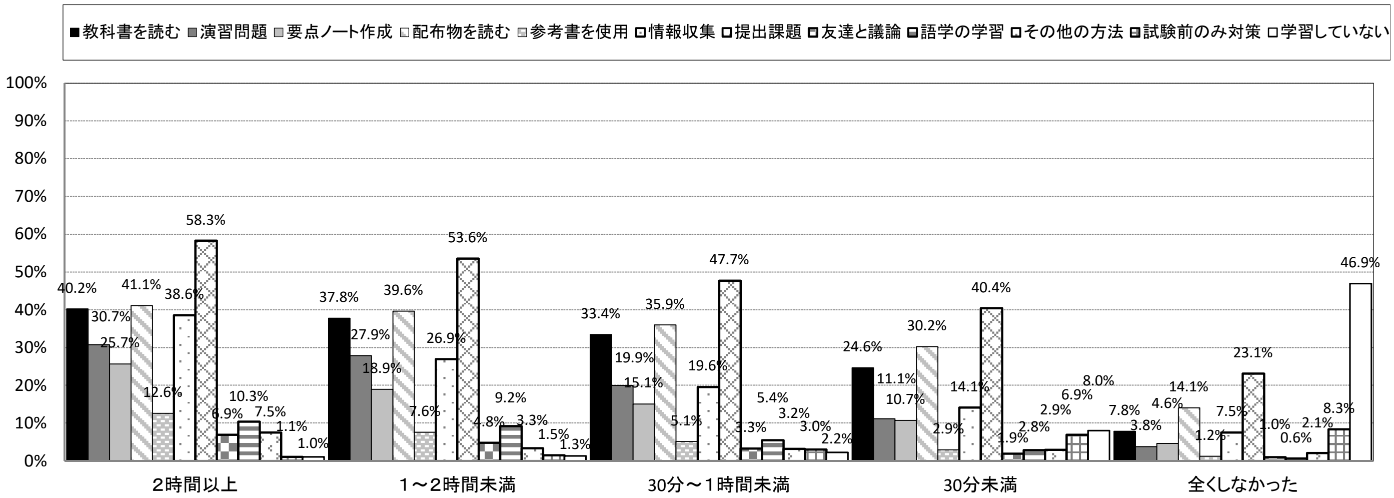
対面＿横浜



対面＿湘南ひらつか

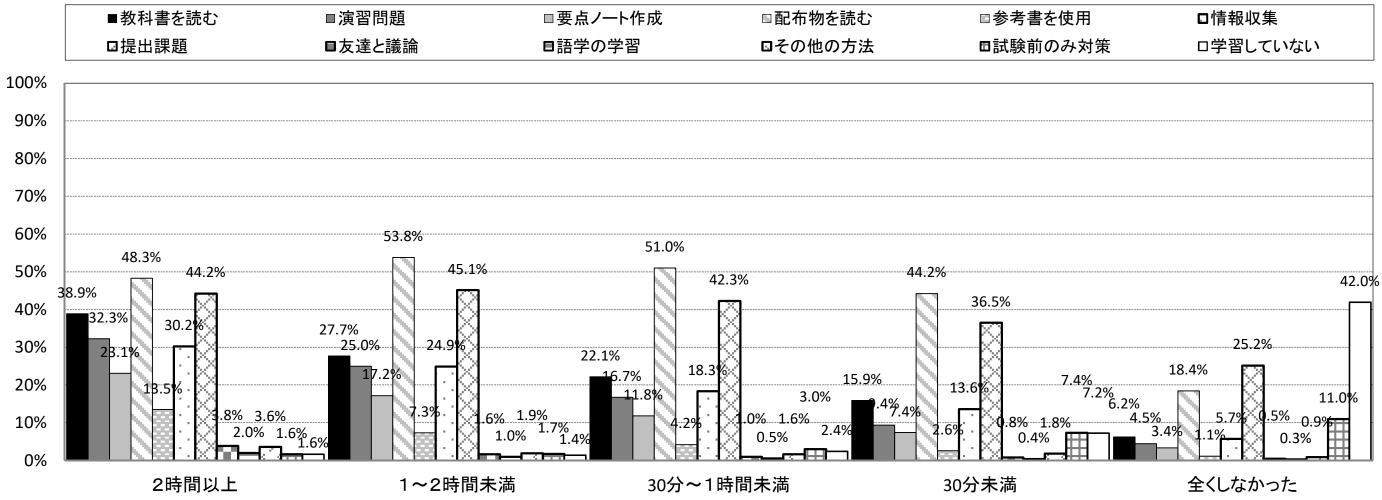


対面＿みなとみらい

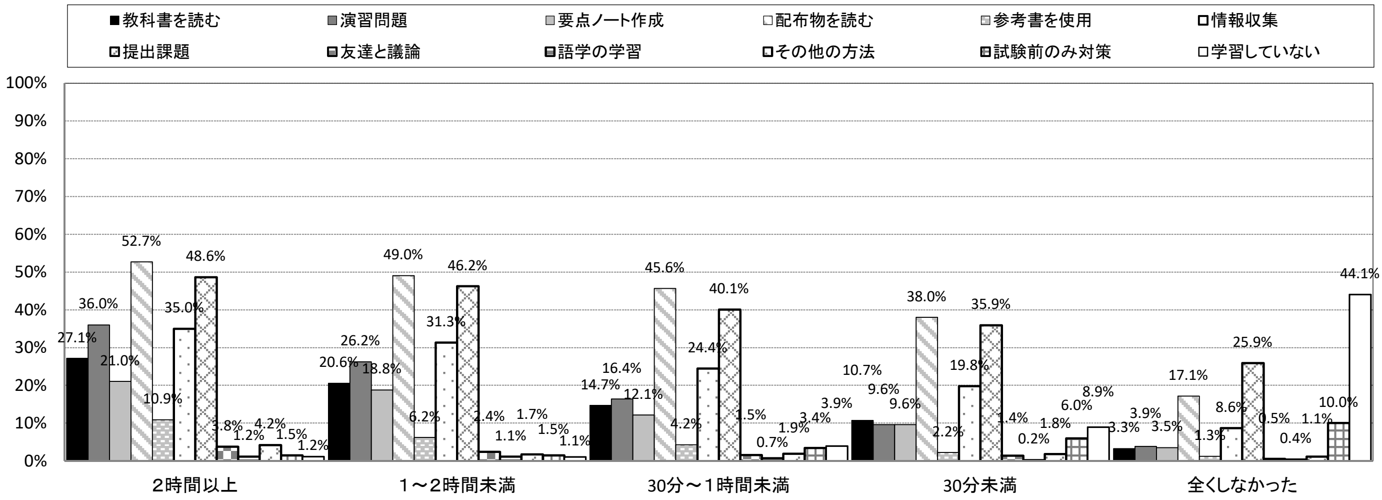


4. 週平均の予習・復習時間 と 14. 事前・事後学習の方法 の各選択肢とのクロス集計

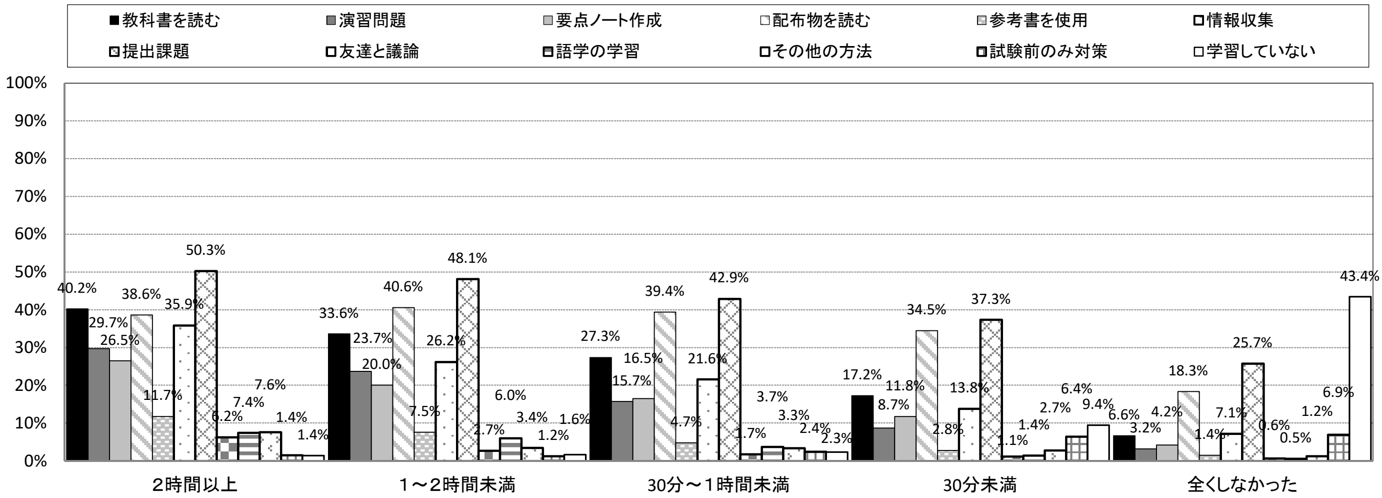
遠隔＿横浜



遠隔＿湘南ひらつか



遠隔＿みなとみらい



Ⅱ．授業アンケート分析結果

A. 全体の傾向
B. 項目別の傾向
C. 学習時間の時系列比較
D. GPCAと授業アンケートの関連性について
E. 項目詳細分析
F. 対面・遠隔（授業実施形態別）詳細分析

本章を読むにあたって

●グラフに関して
グラフを見やすくするため、回答率2%以上の数値を記載しています

●「全学期」という表記に関して
本紙では、前学期＋夏季集中＋後学期の数値を「全学期」と記載しています

A. 全体の傾向

A. 全体の傾向(前学期)

・1. 主成分分析(114ページ上段)の結果、「授業運営・取組」「教授法」「出席状況・授業環境」の3つに大別された。

・2-1. 重回帰分析(114ページ中段)では、「7. 履修充足度」「4. 週平均の予習・復習時間」」「12. 到達目標達成度」の順に影響している。
・2-2. 重回帰分析(114ページ下段)では、「5. 意欲的・積極的な取り組み」「10. 到達目標の明確化」「12. 到達目標達成度」の順に影響している。
・2-3. 重回帰分析(115ページ上段)では、「11. シラバスに沿った授業」「10. 到達目標の明確化」「13. 事前・事後の課題指示」の順に影響している。

・3-1. 相関分析(115ページ中段)では、意欲「高」「低」で「10. 到達目標の明確化」「12. 到達目標達成度」、意欲「高」で「13. 事前・事後の課題指示」においてやや相関がみられた。
・3-2. 相関分析(115ページ下段)では、意欲に関係なく「10. 到達目標の明確化」「11. シラバスに沿った授業」「13. 事前・事後の課題指示」でやや相関がみられた。「7. 履修充足度」の意欲「高」「低」でもやや相関がみられた。

1. 主成分分析

設問	第1主成分 授業運営・取組	第2主成分 教授法	第3主成分 出席状況・授業環境
12 シラバスに書かれている到達目標を十分に達成できたと思いますか。	0.821502	−0.162192	0.115550
10 授業の到達目標が明確に示されていましたか。	0.804340	−0.090777	0.161278
11 シラバスの授業計画どおりに授業が進められていましたか。	0.767944	−0.140963	0.210648
13 この授業に必要な事前・事後の学習について適切に指示されていましたか。	0.748317	−0.113338	0.138922
7 この授業を履修して良かったと思いますか。	0.744777	−0.133706	−0.107497
5 この授業に意欲的・積極的に取り組みましたか。	0.708988	0.189949	−0.275891
1 履修にあたってシラバスを読みましたか。	0.520802	0.233670	−0.036801
6 この授業の難易度(レベル)は適切でしたか。	−0.061860	0.715220	0.254749
4 この授業の勉強のために週平均どの程度予習・復習しましたか。	0.306388	0.649592	−0.054807
3 この授業にどのくらい出席しましたか。	0.252907	0.230106	−0.767276
15 この授業の内容・授業形式にとって、受講人数は適切な人数だと思いますか。	0.076858	0.384533	0.404144

2－1. 重回帰分析(5.意欲的・積極的な取り組みを目的変数とした)

設問	標準化係数	Rank	
1 履修にあたってシラバスを読みましたか。	0.134		
3 この授業にどのくらい出席しましたか。	0.147		
4 この授業の勉強のために週平均どの程度予習・復習しましたか。	0.162	2	
6 この授業の難易度(レベル)は適切でしたか。	0.019		
7 この授業を履修して良かったと思いますか。	0.319	1	★
10 授業の到達目標が明確に示されていましたか。	0.081		
11 シラバスの授業計画どおりに授業が進められていましたか。	−0.018		
12 シラバスに書かれている到達目標を十分に達成できたと思いますか。	0.156	3	
13 この授業に必要な事前・事後の学習について適切に指示されていましたか。	0.046		
15 この授業の内容・授業形式にとって、受講人数は適切な人数だと思いますか。	0.003		

2－2. 重回帰分析(7.履修充足度を目的変数とした)

設問	標準化係数	Rank	
1 履修にあたってシラバスを読みましたか。	0.030		
3 この授業にどのくらい出席しましたか。	0.014		
4 この授業の勉強のために週平均どの程度予習・復習しましたか。	−0.004		
5 この授業に意欲的・積極的に取り組みましたか。	0.307	1	★
6 この授業の難易度(レベル)は適切でしたか。	−0.119		
10 授業の到達目標が明確に示されていましたか。	0.169	2	
11 シラバスの授業計画どおりに授業が進められていましたか。	0.044		
12 シラバスに書かれている到達目標を十分に達成できたと思いますか。	0.157	3	
13 この授業に必要な事前・事後の学習について適切に指示されていましたか。	0.132		
15 この授業の内容・授業形式にとって、受講人数は適切な人数だと思いますか。	0.009		

A. 全体の傾向（前学期）

2－3. 重回帰分析（12.到達目標達成度を目的変数とした）

設問	標準化係数	Rank	
1　履修にあたってシラバスを読みましたか。	0.044		
3　この授業にどのくらい出席しましたか。	0.006		
4　この授業の勉強のために週平均どの程度予習・復習しましたか。	-0.017		
5　この授業に意欲的・積極的に取り組みましたか。	0.116		
6　この授業の難易度（レベル）は適切でしたか。	-0.055		
7　この授業を履修して良かったと思いますか。	0.121		
10　授業の到達目標が明確に示されていましたか。	0.214	2	
11　シラバスの授業計画どおりに授業が進められていましたか。	0.326	1	★
13　この授業に必要な事前・事後の学習について適切に指示されていましたか。	0.154	3	
15　この授業の内容・授業形式にとって、受講人数は適切な人数だと思いますか。	0.017		

3－1. 相関分析（意欲的・積極的な取り組みで区分けした上で、7.履修充足度と各設問で）

設問	意欲「高」	意欲「中」	意欲「低」
1　履修にあたってシラバスを読みましたか。	0.224	0.117	0.145
3　この授業にどのくらい出席しましたか。	0.062	0.027	0.158
4　この授業の勉強のために週平均どの程度予習・復習しましたか。	0.029	-0.011	0.115
5　この授業に意欲的・積極的に取り組みましたか。	0.361	-	0.377
6　この授業の難易度（レベル）は適切でしたか。	-0.194	-0.142	-0.157
10　授業の到達目標が明確に示されていましたか。	0.454	0.377	0.420
11　シラバスの授業計画どおりに授業が進められていましたか。	0.395	0.327	0.333
12　シラバスに書かれている到達目標を十分に達成できたと思いますか。	0.471	0.387	0.417
13　この授業に必要な事前・事後の学習について適切に指示されていましたか。	0.415	0.332	0.393
15　この授業の内容・授業形式にとって、受講人数は適切な人数だと思いますか。	0.019	0.047	0.020

3－2. 相関分析（意欲的・積極的な取り組みで区分けした上で、12.到達目標達成度と各設問で）

設問	意欲「高」	意欲「中」	意欲「低」
1　履修にあたってシラバスを読みましたか。	0.290	0.143	0.157
3　この授業にどのくらい出席しましたか。	0.050	0.036	0.101
4　この授業の勉強のために週平均どの程度予習・復習しましたか。	0.048	-0.010	0.051
5　この授業に意欲的・積極的に取り組みましたか。	0.353	-	0.218
6　この授業の難易度（レベル）は適切でしたか。	-0.124	-0.066	-0.134
7　この授業を履修して良かったと思いますか。	0.471	0.387	0.417
10　授業の到達目標が明確に示されていましたか。	0.603	0.514	0.492
11　シラバスの授業計画どおりに授業が進められていましたか。	0.633	0.568	0.495
13　この授業に必要な事前・事後の学習について適切に指示されていましたか。	0.529	0.454	0.451
15　この授業の内容・授業形式にとって、受講人数は適切な人数だと思いますか。	0.039	0.041	0.034

※意欲の区分けについて

・意欲「高」：　そう思う　と　ややそう思う　との回答値で分析

・意欲「中」：　どちらでもない　との回答値で分析

・意欲「低」：　あまりそう思わない　と　そう思わない　との回答値で分析

※相関係数の色分けについて

強い相関がある	：±0.7以上の場合
やや相関がある	：±0.4以上±0.7未満の場合

A. 全体の傾向（夏季集中）

※参考（回収件数が214件と少ないため）
・1. 主成分分析（116ページ上段）の結果、「授業運営・取組」「難易度・授業進行」「予習・復習・受講人数」「出席状況・シラバス確認」の4つに大別された。

・2-1. 重回帰分析（116ページ中段）では、「7. 履修充足度」「12. 到達目標達成度」「1. シラバス事前確認」の順に影響している。
・2-2. 重回帰分析（116ページ下段）では、「5. 意欲的・積極的な取り組み」「10. 到達目標の明確化」「15. 受講人数の適切さ」の順に影響している。
・2-3. 重回帰分析（117ページ上段）では、「10. 到達目標の明確化」「11. シラバスに沿った授業」「5. 意欲的・積極的な取り組み」の順に影響している。

・3-1. 相関分析（117ページ中段）では、意欲「高」で「3. 出席率」「10. 到達目標の明確化」「12. 到達目標達成度」「13. 事前・事後の課題指示」においてやや相関がみられた。※意欲「中」「低」は回答数が10件未満のためコメント対象外
・3-2. 相関分析（117ページ下段）では、意欲「高」で「5. 意欲的・積極的な取り組み」「7. 履修充足度」「10. 到達目標の明確化」「11. シラバスに沿った授業」「12. 到達目標達成度」 「13. 事前・事後の課題指示」においてやや相関がみられた。※意欲「中」「低」は回答数が10件未満のためコメント対象外

1. 主成分分析

設問	第1主成分	第2主成分	第3主成分	第4主成分
	授業運営・取組	難易度・授業進行	予習・復習・受講人数	出席状況・シラバス確認
10　授業の到達目標が明確に示されていましたか。	0.783666	0.149145	0.092292	−0.105152
12　シラバスに書かれている到達目標を十分に達成できたと思いますか。	0.737488	0.285622	−0.088607	−0.072565
7　この授業を履修して良かったと思いますか。	0.727163	−0.344999	−0.116938	−0.011447
5　この授業に意欲的・積極的に取り組みましたか。	0.674968	−0.327207	−0.062638	0.153048
13　この授業に必要な事前・事後の学習について適切に指示されていましたか。	0.617933	−0.079251	0.122515	−0.074136
6　この授業の難易度（レベル）は適切でしたか。	−0.111242	0.677606	−0.125262	0.388031
11　シラバスの授業計画どおりに授業が進められていましたか。	0.525226	0.612636	−0.199051	0.085630
4　この授業の勉強のために週平均どの程度予習・復習しましたか。	0.230892	0.041249	0.635727	−0.360365
15　この授業の内容・授業形式にとって、受講人数は適切な人数だと思いますか。	0.191057	−0.384910	−0.600910	0.150941
3　この授業にどのくらい出席しましたか。	−0.049157	−0.229710	0.391485	0.719435
1　履修にあたってシラバスを読みましたか。	0.414741	−0.001197	0.295381	0.421164

2－1. 重回帰分析（5.意欲的・積極的な取り組みを目的変数とした）

設問	標準化係数	Rank	
1　履修にあたってシラバスを読みましたか。	0.106	3	
3　この授業にどのくらい出席しましたか。	0.054		
4　この授業の勉強のために週平均どの程度予習・復習しましたか。	0.015		
6　この授業の難易度（レベル）は適切でしたか。	0.019		
7　この授業を履修して良かったと思いますか。	0.504	1	★
10　授業の到達目標が明確に示されていましたか。	−0.060		
11　シラバスの授業計画どおりに授業が進められていましたか。	−0.066		
12　シラバスに書かれている到達目標を十分に達成できたと思いますか。	0.214	2	
13　この授業に必要な事前・事後の学習について適切に指示されていましたか。	0.081		
15　この授業の内容・授業形式にとって、受講人数は適切な人数だと思いますか。	0.047		

2－2. 重回帰分析（7.履修充足度を目的変数とした）

設問	標準化係数	Rank	
1　履修にあたってシラバスを読みましたか。	0.016		
3　この授業にどのくらい出席しましたか。	−0.038		
4　この授業の勉強のために週平均どの程度予習・復習しましたか。	−0.020		
5　この授業に意欲的・積極的に取り組みましたか。	0.433	1	★
6　この授業の難易度（レベル）は適切でしたか。	−0.109		
10　授業の到達目標が明確に示されていましたか。	0.362	2	
11　シラバスの授業計画どおりに授業が進められていましたか。	0.030		
12　シラバスに書かれている到達目標を十分に達成できたと思いますか。	−0.100		
13　この授業に必要な事前・事後の学習について適切に指示されていましたか。	0.080		
15　この授業の内容・授業形式にとって、受講人数は適切な人数だと思いますか。	0.121	3	

A. 全体の傾向（夏季集中）

２－３. 重回帰分析（12.到達目標達成度を目的変数とした）

設問	標準化係数	Rank	
1　履修にあたってシラバスを読みましたか。	0.019		
3　この授業にどのくらい出席しましたか。	−0.060		
4　この授業の勉強のために週平均どの程度予習・復習しましたか。	−0.029		
5　この授業に意欲的・積極的に取り組みましたか。	0.194	3	
6　この授業の難易度（レベル）は適切でしたか。	−0.057		
7　この授業を履修して良かったと思いますか。	−0.106		
10　授業の到達目標が明確に示されていましたか。	0.330	1	★
11　シラバスの授業計画どおりに授業が進められていましたか。	0.320	2	
13　この授業に必要な事前・事後の学習について適切に指示されていましたか。	0.186		
15　この授業の内容・授業形式にとって、受講人数は適切な人数だと思いますか。	0.010		

３－１. 相関分析（意欲的・積極的な取り組みで区分けした上で、7.履修充足度と各設問で）

設問	意欲「高」	意欲「中」	意欲「低」
1　履修にあたってシラバスを読みましたか。	0.066	−0.041	0.264
3　この授業にどのくらい出席しましたか。	0.412	0.059	0.560
4　この授業の勉強のために週平均どの程度予習・復習しましたか。	0.051	0.113	0.772
5　この授業に意欲的・積極的に取り組みましたか。	0.375	−	0.560
6　この授業の難易度（レベル）は適切でしたか。	−0.183	−0.152	0.767
10　授業の到達目標が明確に示されていましたか。	0.427	0.307	1.000
11　シラバスの授業計画どおりに授業が進められていましたか。	0.344	0.361	1.000
12　シラバスに書かれている到達目標を十分に達成できたと思いますか。	0.466	0.132	1.000
13　この授業に必要な事前・事後の学習について適切に指示されていましたか。	0.445	0.054	1.000
15　この授業の内容・授業形式にとって、受講人数は適切な人数だと思いますか。	0.197	−0.194	−

３－２. 相関分析（意欲的・積極的な取り組みで区分けした上で、12.到達目標達成度と各設問で）

設問	意欲「高」	意欲「中」	意欲「低」
1　履修にあたってシラバスを読みましたか。	0.093	0.746	1.000
3　この授業にどのくらい出席しましたか。	0.217	−0.320	−
4　この授業の勉強のために週平均どの程度予習・復習しましたか。	0.021	−0.065	1.000
5　この授業に意欲的・積極的に取り組みましたか。	0.425	−	−
6　この授業の難易度（レベル）は適切でしたか。	−0.042	0.155	−
7　この授業を履修して良かったと思いますか。	0.466	0.132	1.000
10　授業の到達目標が明確に示されていましたか。	0.572	0.841	1.000
11　シラバスの授業計画どおりに授業が進められていましたか。	0.531	0.372	1.000
13　この授業に必要な事前・事後の学習について適切に指示されていましたか。	0.525	0.113	1.000
15　この授業の内容・授業形式にとって、受講人数は適切な人数だと思いますか。	0.020	0.510	−

※意欲の区分けについて

・意欲「高」 ：　そう思う　と　ややそう思う　との回答値で分析

・意欲「中」 ：　どちらでもない　との回答値で分析

・意欲「低」 ：　あまりそう思わない　と　そう思わない　との回答値で分析

※相関係数の色分けについて

強い相関がある	：±0.7以上の場合
やや相関がある	：±0.4以上±0.7未満の場合

A. 全体の傾向(後学期)

・1. 主成分分析(118ページ上段)の結果、「授業運営・取組」「教授法」「出席状況・授業環境」の3つに大別された。

・2-1. 重回帰分析(118ページ中段)では、「7. 履修充足度」「4. 週平均の予習・復習時間」」「12. 到達目標達成度」の順に影響している。
・2-2. 重回帰分析(118ページ下段)では、「5. 意欲的・積極的な取り組み」「10. 到達目標の明確化」「12. 到達目標達成度」の順に影響している。
・2-3. 重回帰分析(119ページ上段)では、「11. シラバスに沿った授業」「10. 到達目標の明確化」「13. 事前・事後の課題指示」の順に影響している。

・3-1. 相関分析(119ページ中段)では、意欲に関係なく「12. 到達目標達成度」でやや相関がみられた。「10. 到達目標の明確化」の意欲「高」「中」、「11. シラバスに沿った授業」「13. 事前・事後の課題指示」の意欲「高」でもやや相関がみられた。
・3-2. 相関分析(119ページ下段)では、意欲に関係なく「7. 履修充足度」「10. 到達目標の明確化」「11. シラバスに沿った授業」「13. 事前・事後の課題指示」でやや相関がみられた。

1. 主成分分析

設問	第1主成分	第2主成分	第3主成分
	授業運営・取組	教授法	出席状況・授業環境
12 シラバスに書かれている到達目標を十分に達成できたと思いますか。	0.821958	−0.180628	0.100558
10 授業の到達目標が明確に示されていましたか。	0.809326	−0.117006	0.140858
11 シラバスの授業計画どおりに授業が進められていましたか。	0.770804	−0.166009	0.170318
13 この授業に必要な事前・事後の学習について適切に指示されていましたか。	0.767831	−0.144871	0.132123
7 この授業を履修して良かったと思いますか。	0.750884	−0.109184	−0.086107
5 この授業に意欲的・積極的に取り組みましたか。	0.699872	0.219325	−0.256273
1 履修にあたってシラバスを読みましたか。	0.511357	0.297098	−0.095742
6 この授業の難易度(レベル)は適切でしたか。	−0.050043	0.686446	0.242346
4 この授業の勉強のために週平均どの程度予習・復習しましたか。	0.284753	0.660700	−0.033010
3 この授業にどのくらい出席しましたか。	0.245464	0.299513	−0.669929
15 この授業の内容・授業形式にとって、受講人数は適切な人数だと思いますか。	0.085691	0.369001	0.578357

2−1. 重回帰分析(5.意欲的・積極的な取り組みを目的変数とした)

設問	標準化係数	Rank	
1 履修にあたってシラバスを読みましたか。	0.135		
3 この授業にどのくらい出席しましたか。	0.148		
4 この授業の勉強のために週平均どの程度予習・復習しましたか。	0.159	2	
6 この授業の難易度(レベル)は適切でしたか。	0.017		
7 この授業を履修して良かったと思いますか。	0.320	1	★
10 授業の到達目標が明確に示されていましたか。	0.061		
11 シラバスの授業計画どおりに授業が進められていましたか。	−0.007		
12 シラバスに書かれている到達目標を十分に達成できたと思いますか。	0.154	3	
13 この授業に必要な事前・事後の学習について適切に指示されていましたか。	0.048		
15 この授業の内容・授業形式にとって、受講人数は適切な人数だと思いますか。	0.005		

2−2. 重回帰分析(7.履修充足度を目的変数とした)

設問	標準化係数	Rank	
1 履修にあたってシラバスを読みましたか。	0.033		
3 この授業にどのくらい出席しましたか。	−0.003		
4 この授業の勉強のために週平均どの程度予習・復習しましたか。	0.006		
5 この授業に意欲的・積極的に取り組みましたか。	0.302	1	★
6 この授業の難易度(レベル)は適切でしたか。	−0.094		
10 授業の到達目標が明確に示されていましたか。	0.172	2	
11 シラバスの授業計画どおりに授業が進められていましたか。	0.052		
12 シラバスに書かれている到達目標を十分に達成できたと思いますか。	0.162	3	
13 この授業に必要な事前・事後の学習について適切に指示されていましたか。	0.134		
15 この授業の内容・授業形式にとって、受講人数は適切な人数だと思いますか。	−0.008		

A. 全体の傾向（後学期）

２－３. 重回帰分析（12 到達目標達成度を目的変数とした）

設問	標準化係数	Rank	
1　履修にあたってシラバスを読みましたか。	0.036		
3　この授業にどのくらい出席しましたか。	-0.002		
4　この授業の勉強のために週平均どの程度予習・復習しましたか。	-0.018		
5　この授業に意欲的・積極的に取り組みましたか。	0.113		
6　この授業の難易度（レベル）は適切でしたか。	-0.060		
7　この授業を履修して良かったと思いますか。	0.127		
10　授業の到達目標が明確に示されていましたか。	0.226	2	
11　シラバスの授業計画どおりに授業が進められていましたか。	0.267	1	★
13　この授業に必要な事前・事後の学習について適切に指示されていましたか。	0.200	3	
15　この授業の内容・授業形式にとって、受講人数は適切な人数だと思いますか。	0.017		

３－１. 相関分析（意欲的・積極的な取り組みで区分けした上で、7.履修充足度と各設問で）

設問	意欲「高」	意欲「中」	意欲「低」
1　履修にあたってシラバスを読みましたか。	0.221	0.111	0.131
3　この授業にどのくらい出席しましたか。	0.045	0.039	0.164
4　この授業の勉強のために週平均どの程度予習・復習しましたか。	0.044	0.008	0.091
5　この授業に意欲的・積極的に取り組みましたか。	0.369	–	0.343
6　この授業の難易度（レベル）は適切でしたか。	-0.168	-0.120	-0.203
10　授業の到達目標が明確に示されていましたか。	0.470	0.407	0.399
11　シラバスの授業計画どおりに授業が進められていましたか。	0.412	0.371	0.334
12　シラバスに書かれている到達目標を十分に達成できたと思いますか。	0.491	0.408	0.424
13　この授業に必要な事前・事後の学習について適切に指示されていましたか。	0.437	0.377	0.376
15　この授業の内容・授業形式にとって、受講人数は適切な人数だと思いますか。	0.014	0.009	0.067

３－２. 相関分析（意欲的・積極的な取り組みで区分けした上で、12.到達目標達成度と各設問で）

設問	意欲「高」	意欲「中」	意欲「低」
1　履修にあたってシラバスを読みましたか。	0.277	0.136	0.121
3　この授業にどのくらい出席しましたか。	0.047	0.023	0.085
4　この授業の勉強のために週平均どの程度予習・復習しましたか。	0.042	-0.032	-0.024
5　この授業に意欲的・積極的に取り組みましたか。	0.367	–	0.181
6　この授業の難易度（レベル）は適切でしたか。	-0.137	-0.081	-0.174
7　この授業を履修して良かったと思いますか。	0.491	0.408	0.424
10　授業の到達目標が明確に示されていましたか。	0.612	0.546	0.505
11　シラバスの授業計画どおりに授業が進められていましたか。	0.617	0.535	0.490
13　この授業に必要な事前・事後の学習について適切に指示されていましたか。	0.565	0.510	0.490
15　この授業の内容・授業形式にとって、受講人数は適切な人数だと思いますか。	0.042	0.039	0.055

※意欲の区分けについて

・意欲「高」：　そう思う　と　ややそう思う　との回答値で分析

・意欲「中」：　どちらでもない　との回答値で分析

・意欲「低」：　あまりそう思わない　と　そう思わない　との回答値で分析

※相関係数の色分けについて

強い相関がある	:±0.7以上の場合
やや相関がある	:±0.4以上±0.7未満の場合

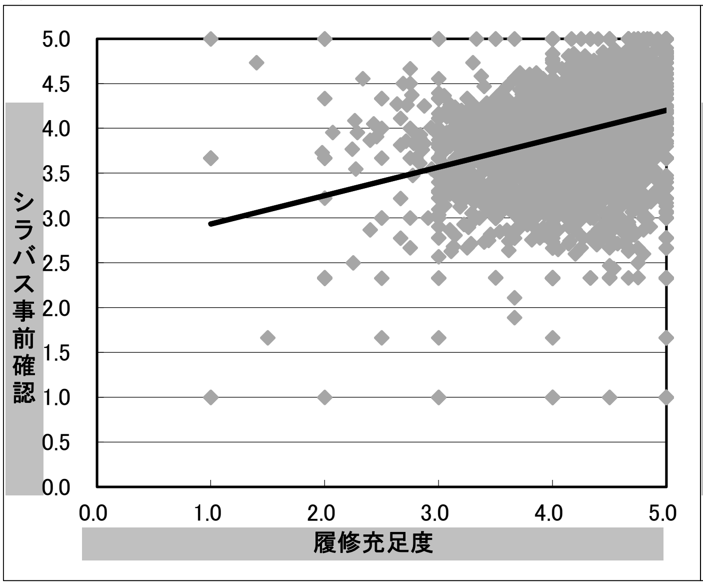
Ｂ．項目別の傾向

B. 項目別の傾向

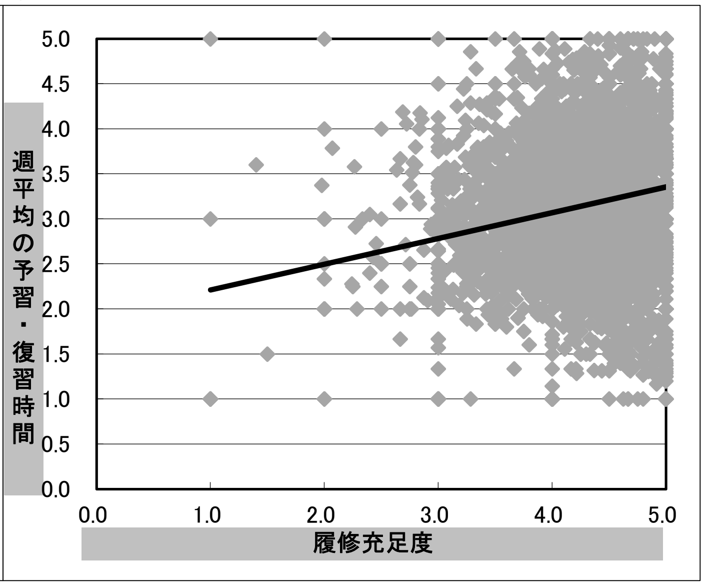
・2021年度全学期で、「7. 履修充足度」と各項目で授業ごとの平均点を散布図で表現し、相関係数を求めた。
・相関係数±0.7以上の≪強い相関≫がある設問はなく、相関係数±0.4～±0.7の≪やや相関≫がある設問は、④「5. 授業への積極的な取り組み」、⑥「10. 到達目標の明確化」、⑦「11. シラバスに沿った授業」、⑧「12. 到達目標達成度」⑨「13. 事前事後の課題指示」の5設問であった。
・⑤「6. 授業難易度」では、相関は弱いが-0.152と負の相関がみられた。

1. 履修充足度と各項目との散布図

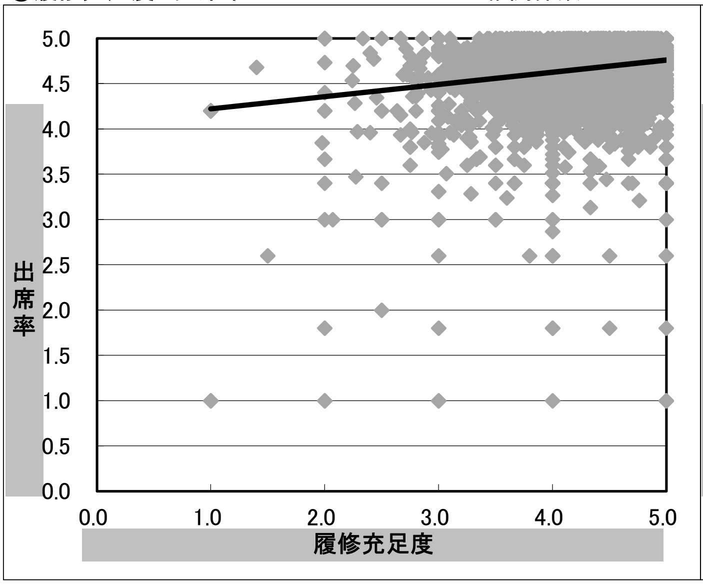
①履修充足度とシラバス事前確認　相関係数　0.307



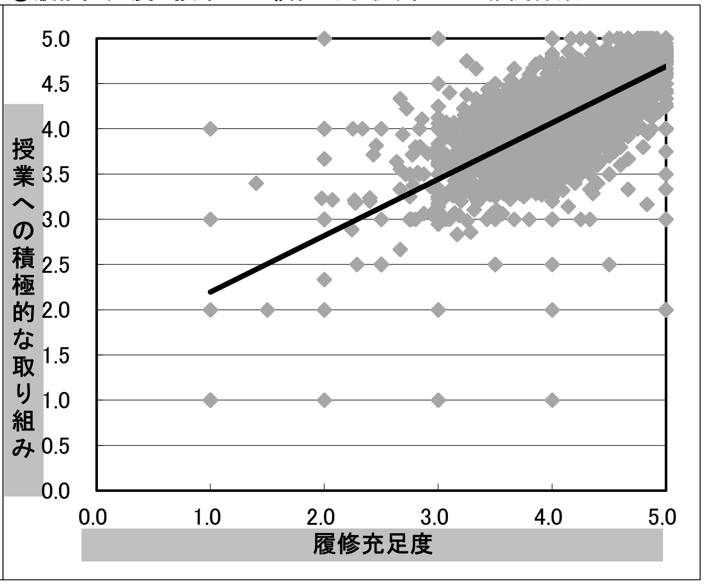
③履修充足度と週平均の予習・復習時間　相関係数　0.175



②履修充足度と出席率　相関係数　0.206



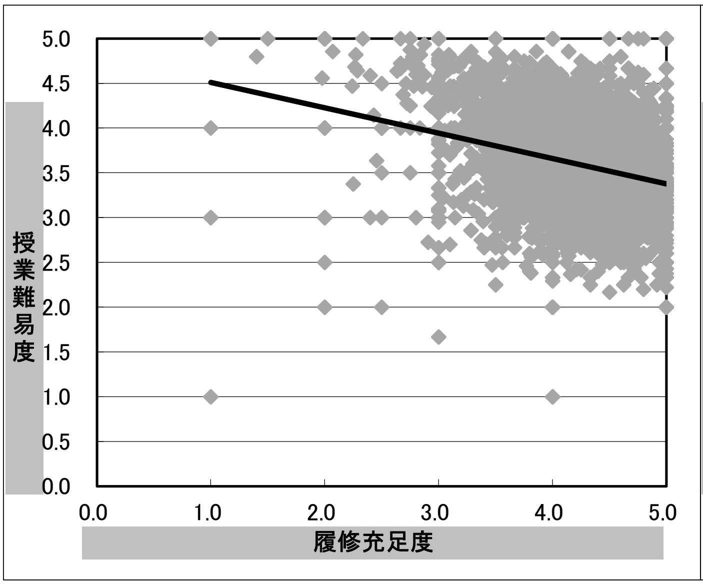
④履修充足度と授業への積極的な取り組み　相関係数　0.572



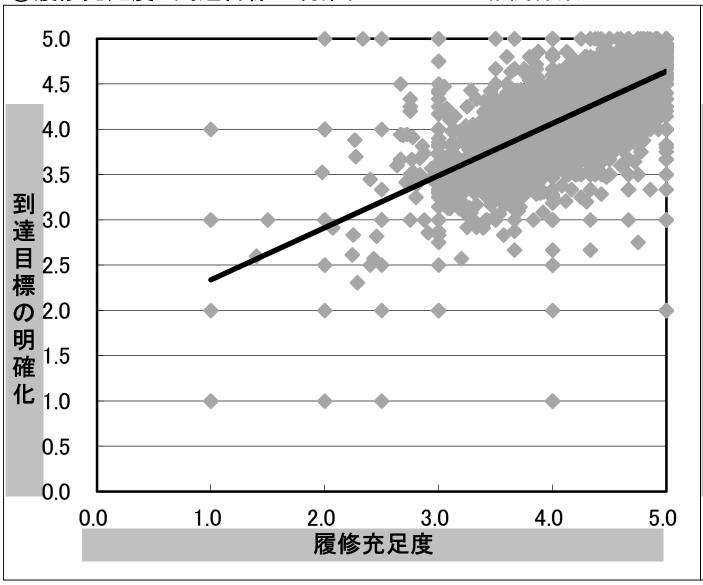
B. 項目別の傾向

1. 履修充足度と各項目との散布図

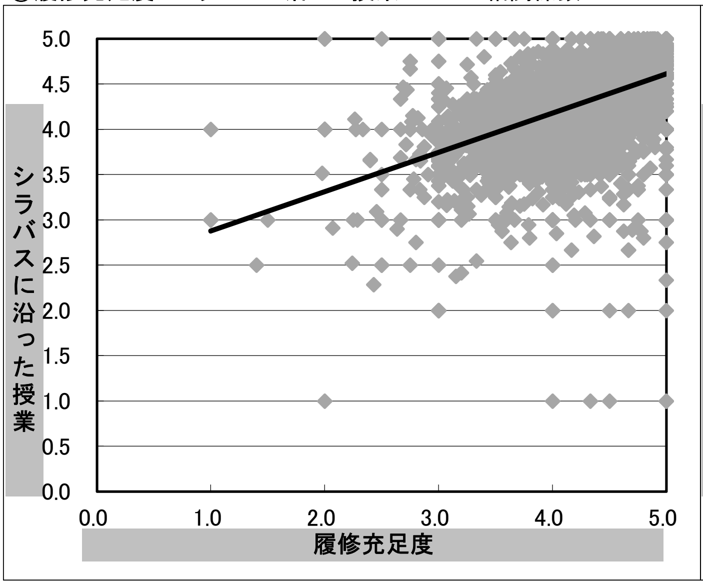
⑤履修充足度と授業難易度　　相関係数　-0.152



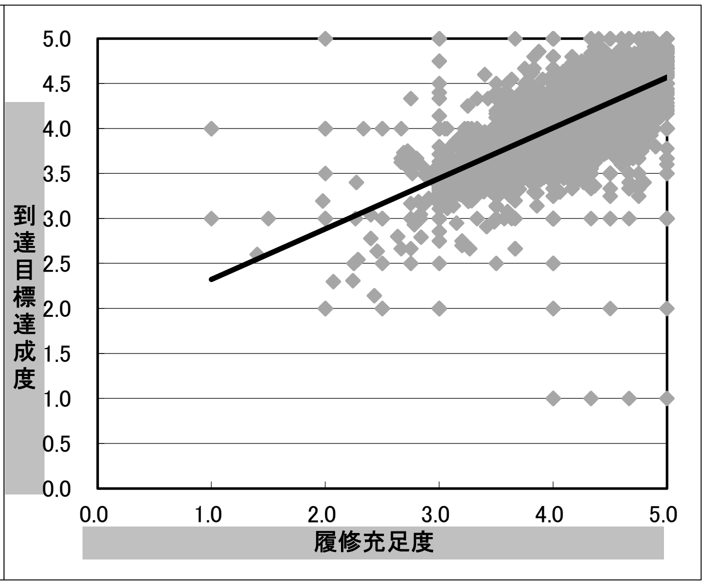
⑥履修充足度と到達目標の明確化　　相関係数　0.532



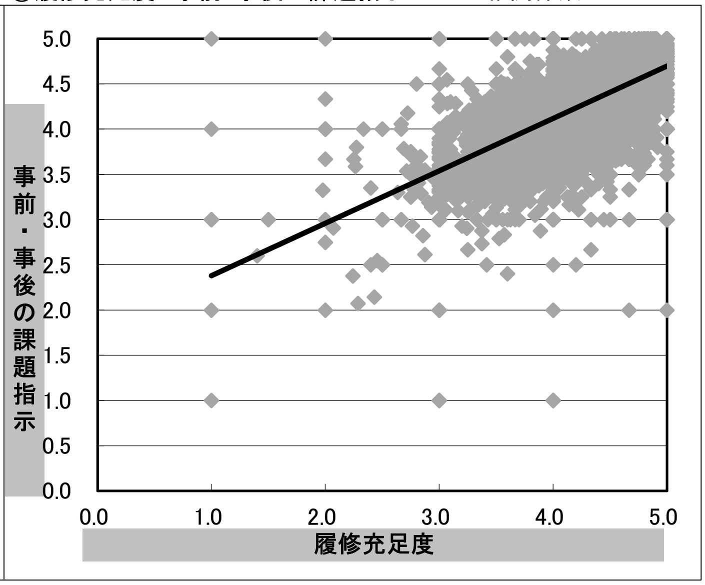
⑦履修充足度とシラバスに沿った授業　　相関係数　0.462



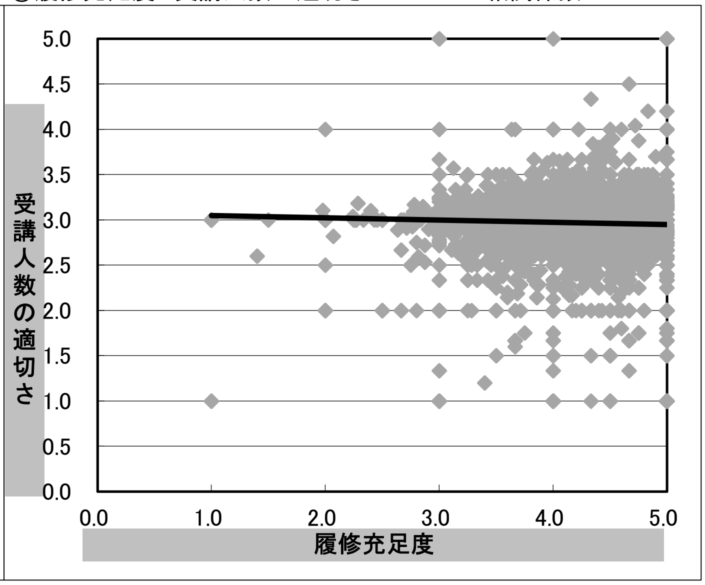
⑧履修充足度と到達目標達成度　　相関係数　0.555



⑨履修充足度と事前・事後の課題指示　　相関係数　0.493



⑩履修充足度と受講人数の適切さ　　相関係数　0.033

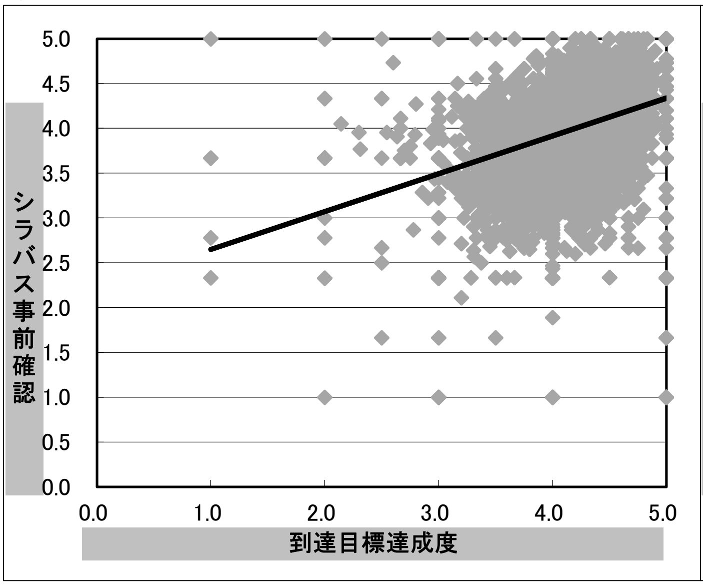


B. 項目別の傾向

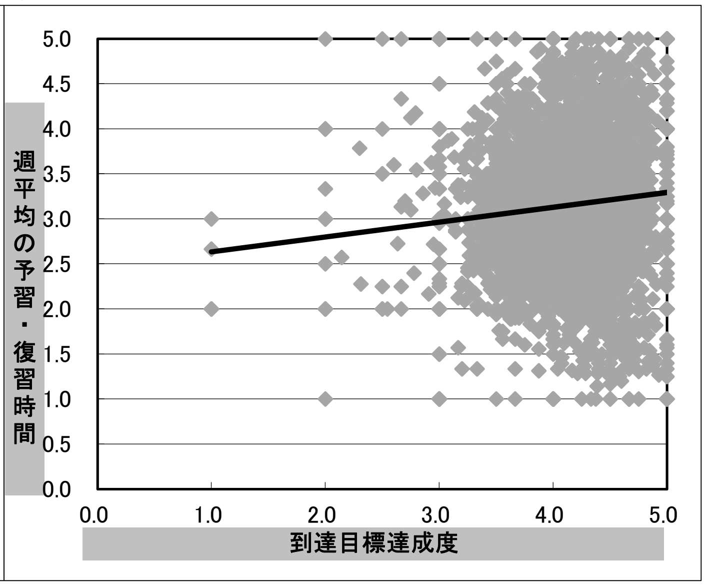
・2021年度全学期で、「12. 到達目標達成度」と各項目で授業ごとの平均点を散布図で表現し、相関係数を求めた。
・相関係数±0.7以上の≪強い相関≫がある設問はなく、相関係数±0.4～±0.7の≪やや相関≫がある設問は、④「5. 授業への積極的な取り組み」、⑥「7. 履修充足度」、⑦「10. 到達目標の明確化」、⑧「11. シラバスに沿った授業」、⑨「13. 事前事後の課題指示」の5設問であった。
・⑤「6. 授業難易度」では、相関は弱いが-0.113と負の相関がみられた。

2. 到達目標達成度と各項目との散布図

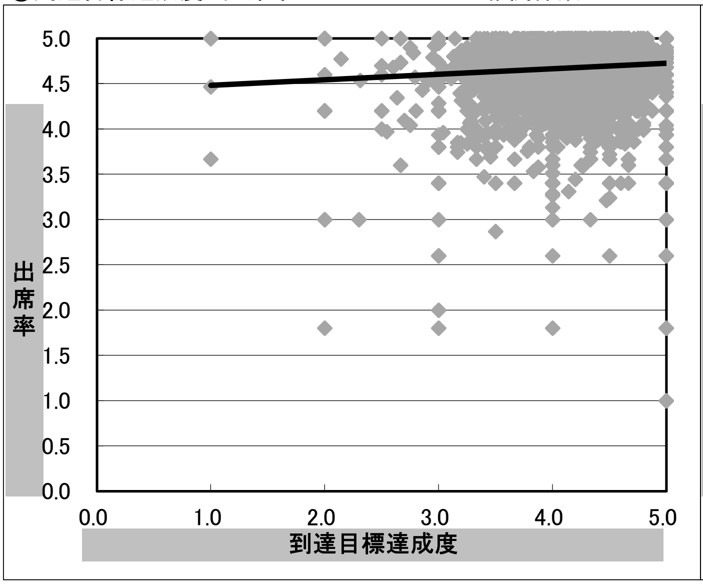
①到達目標達成度とシラバス事前確認　相関係数　0.327



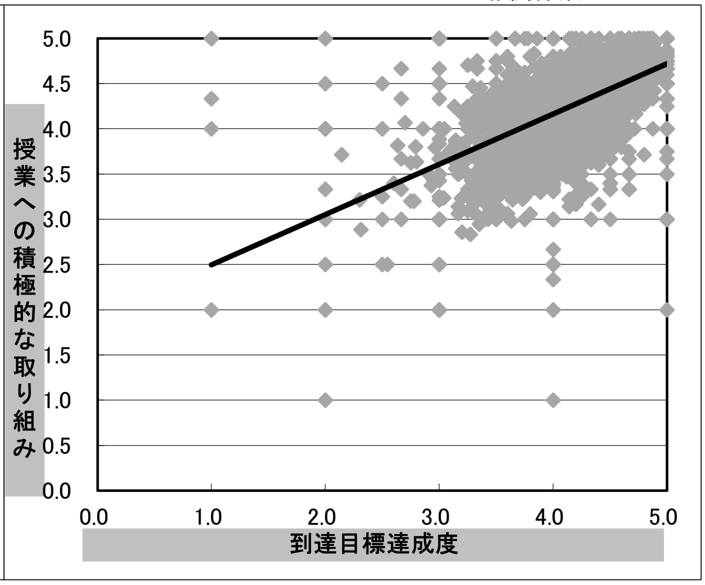
③到達目標達成度と週平均の予習・復習時間　相関係数　0.134



②到達目標達成度と出席率　相関係数　0.140

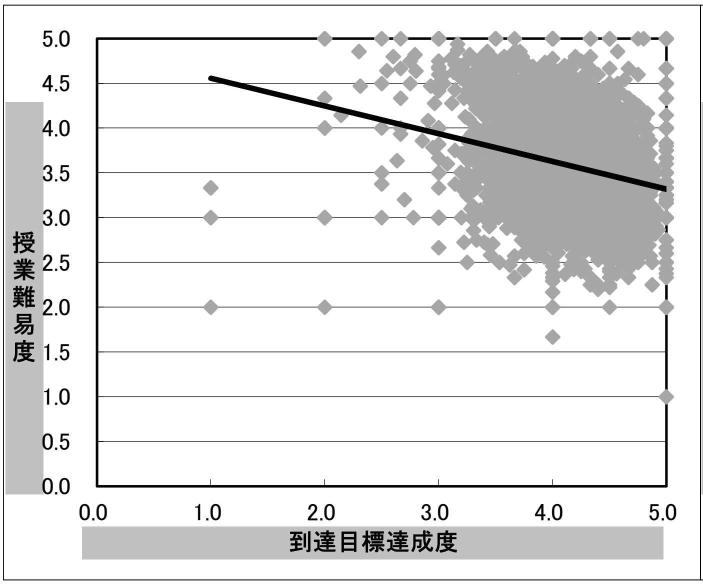


④到達目標達成度と授業への積極的な取り組み　相関係数　0.482

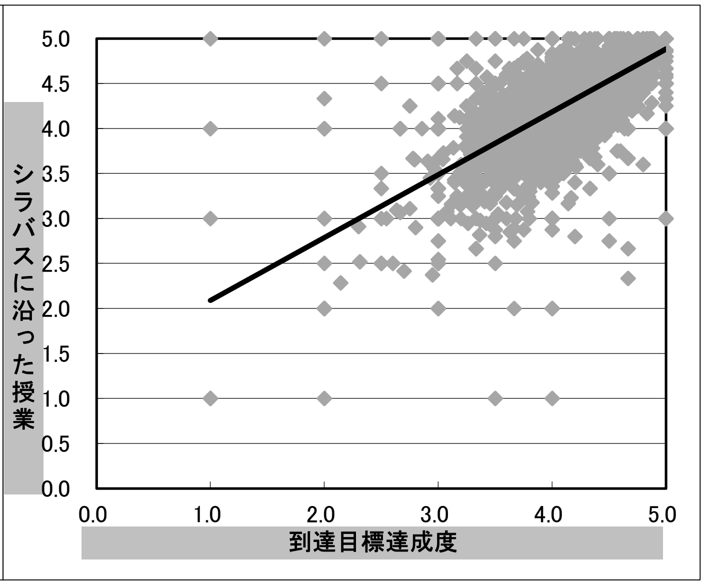


2. 到達目標達成度と各項目との散布図

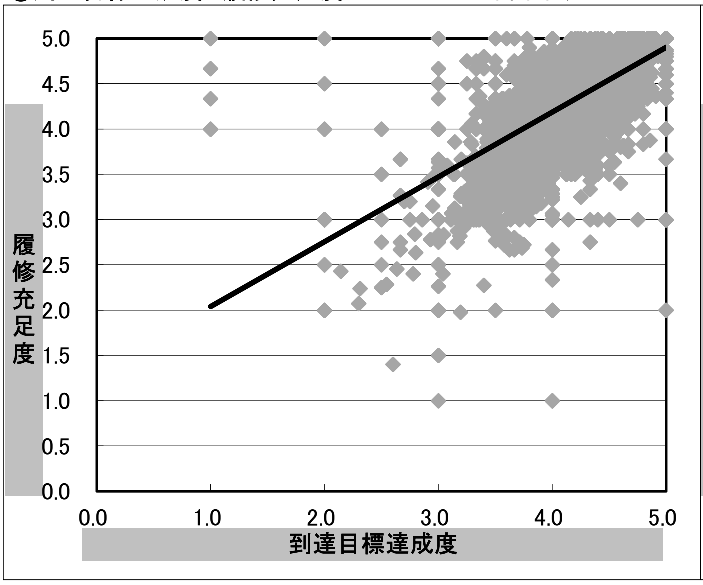
⑤到達目標達成度と授業難易度　相関係数　-0.113



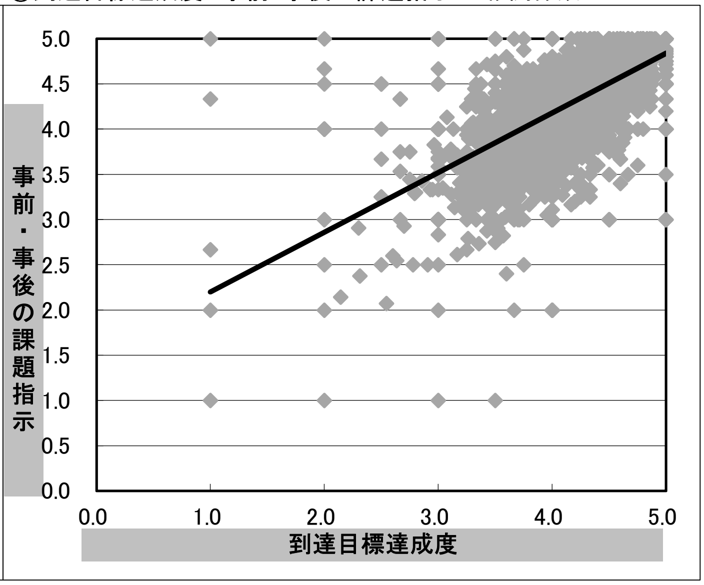
⑧到達目標達成度とシラバスに沿った授業　相関係数　0.645



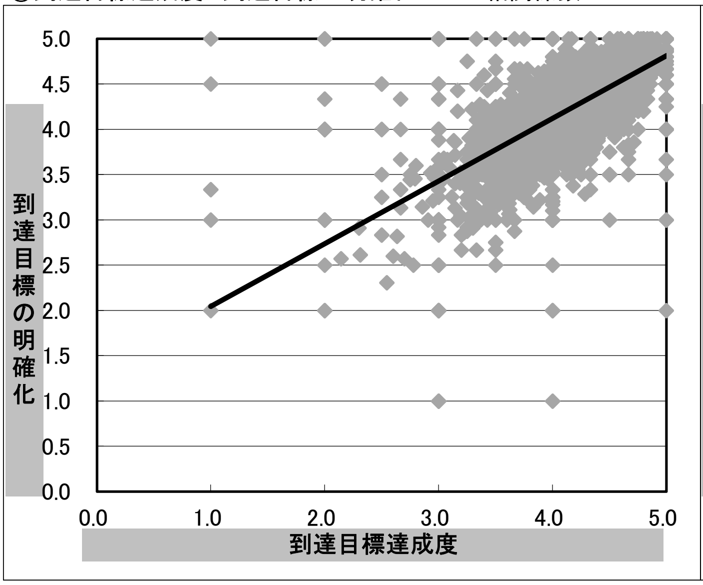
⑥到達目標達成度と履修充足度　相関係数　0.555



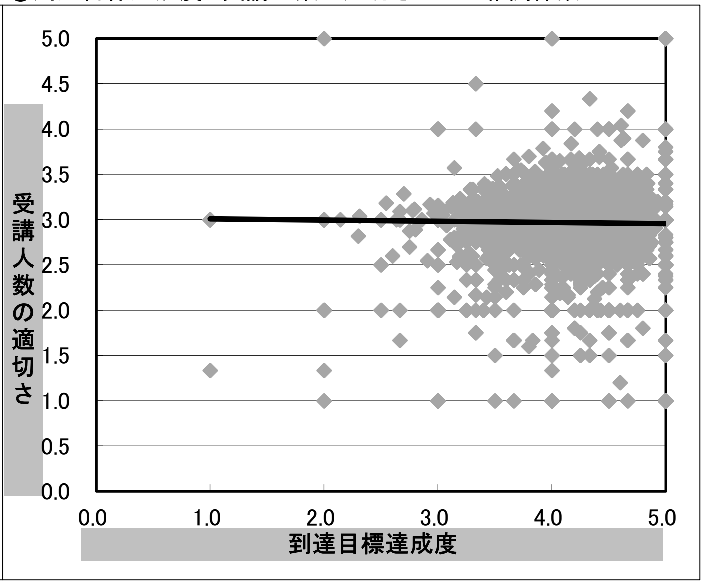
⑨到達目標達成度と事前・事後の課題指示　相関係数　0.584



⑦到達目標達成度と到達目標の明確化　相関係数　0.640



⑩到達目標達成度と受講人数の適切さ　相関係数　0.048



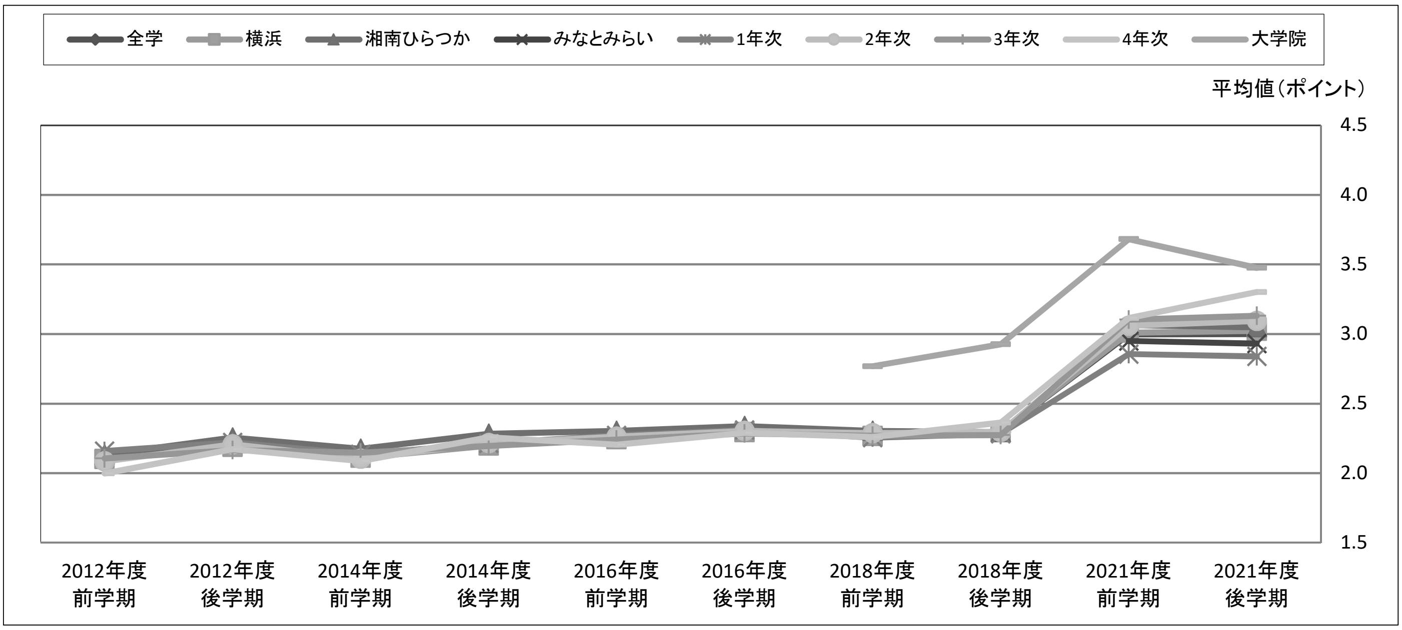
C. 学習時間の時系列比較

C. 学習時間の時系列比較

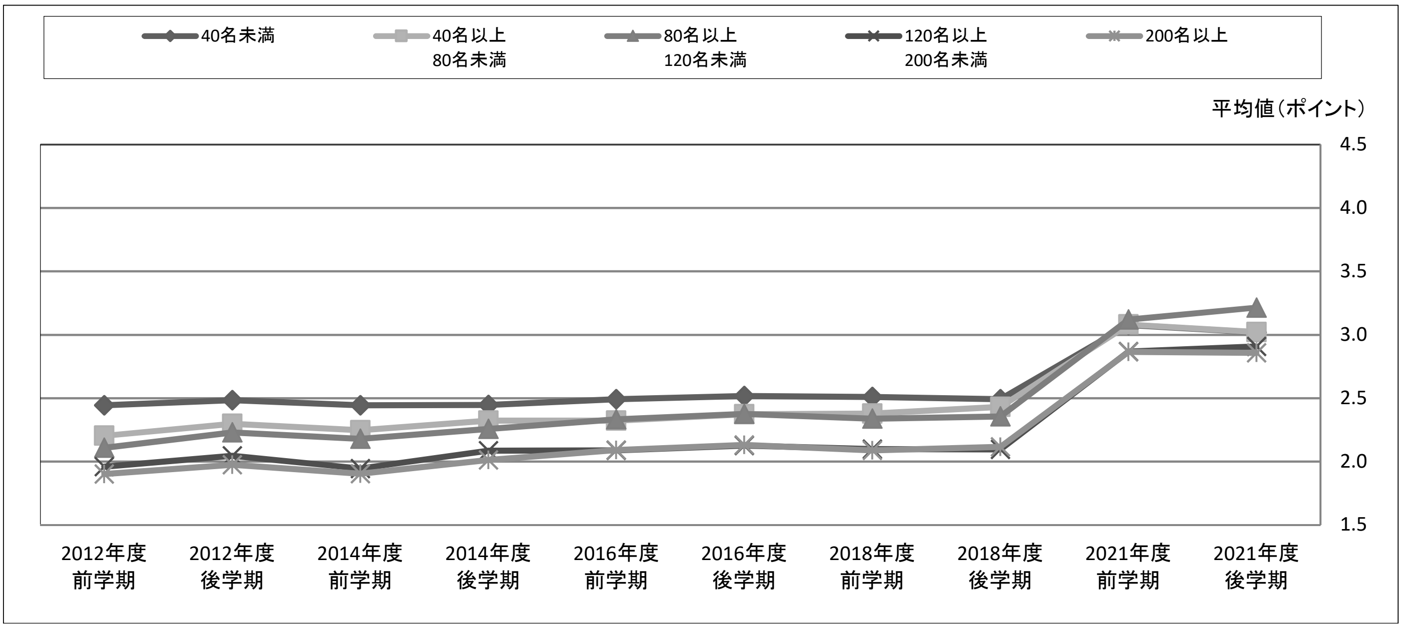
・2012・2014・2016・2018・2021年度前・後学期の計10期で、「4. 週平均の予習・復習時間」を時系列にグラフ化した。
※夏季集中は回収件数が少ないためグラフから除外
・全体の傾向としては、2018年度までは大きな変化はなかったが、2021年度に平均値が大幅に上がっている。2021年度はコロナ禍以降、初めてのアンケート実施であり、またマークシート方式からWEB方式に実施方法も変わった年度であるため、大きな変化が出たのかもしれない。今後どのようのに推移するか、次回実施時に比較してみたい。

1. 全学、キャンパス別、学年別

※「大学院」は2018年度までは、「大学院」での集計がないため過年度データがありません

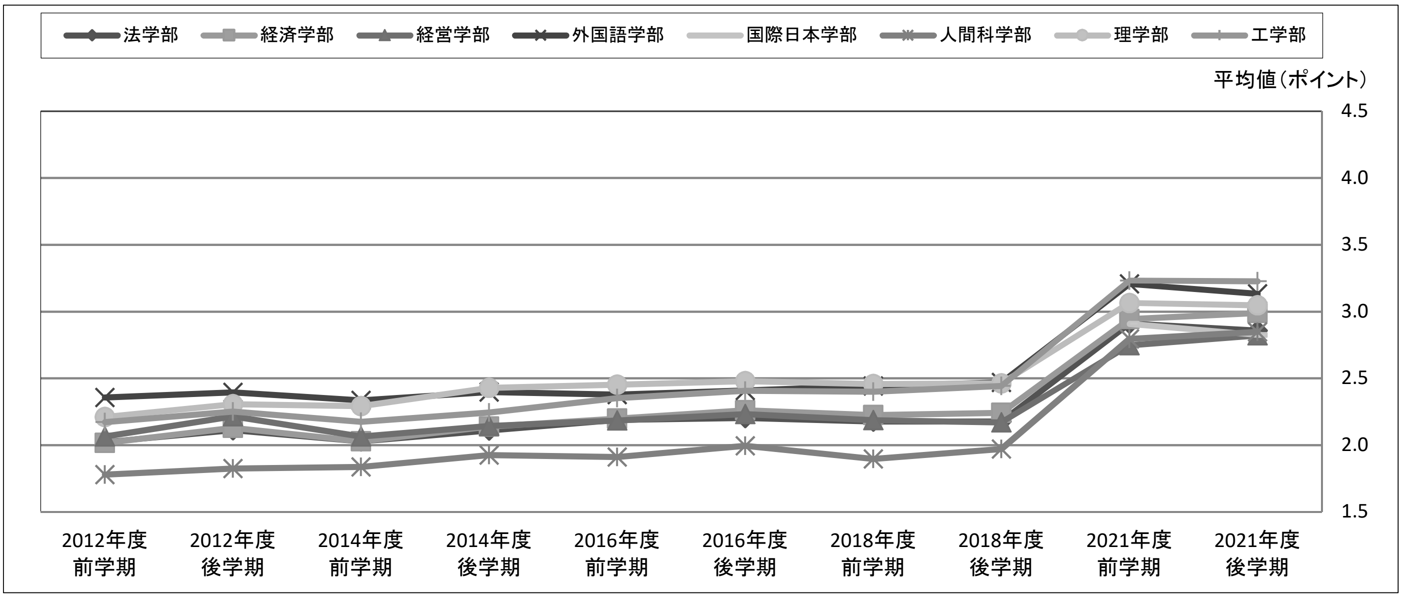


2. 受講者数別



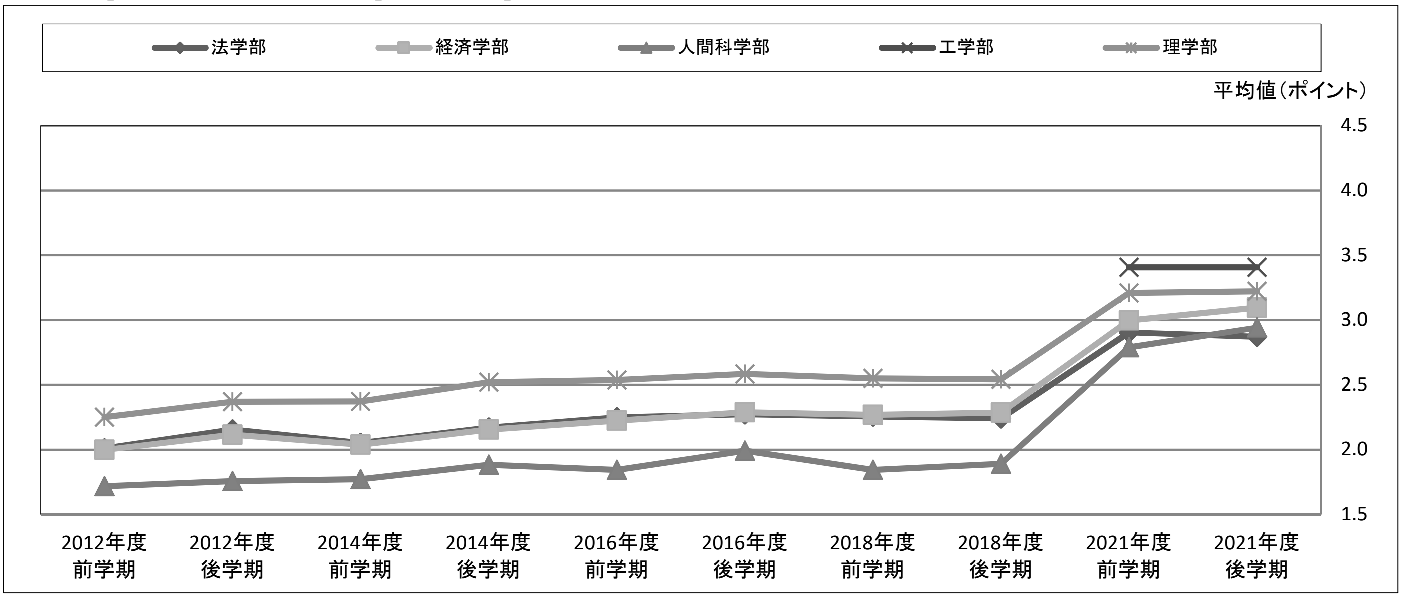
C．学習時間の時系列比較

3．学生所属学部別



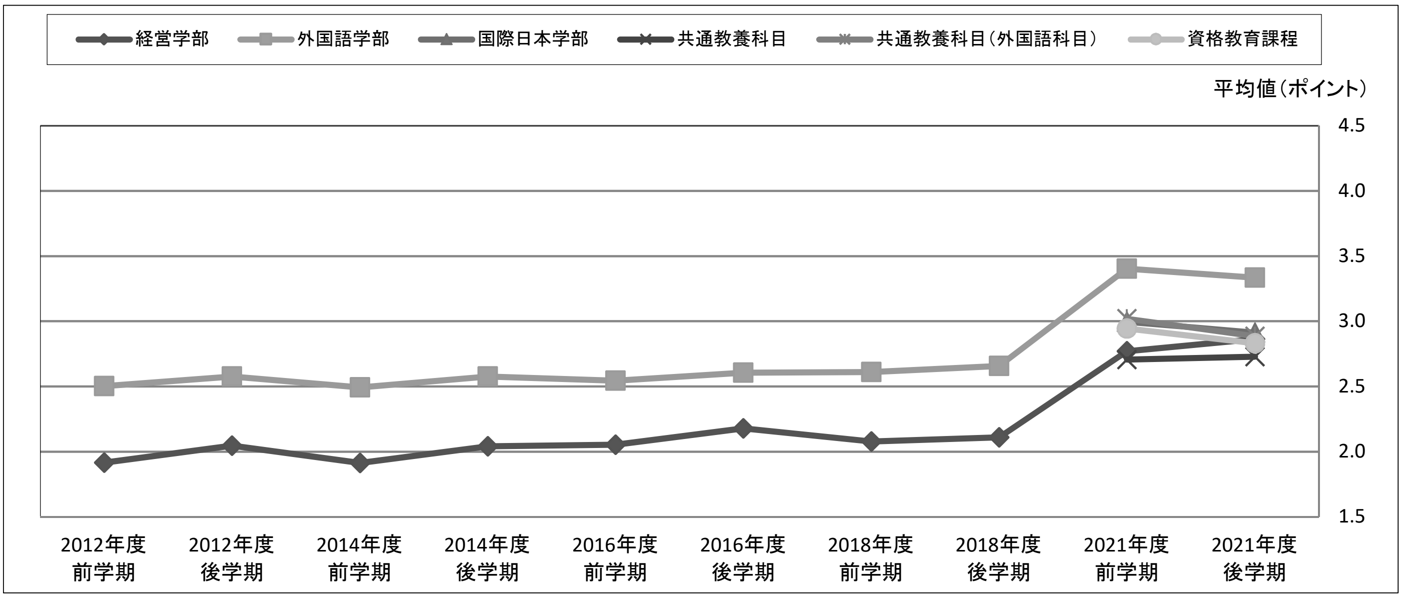
4．区分別（横浜・湘南ひらつか）

※「工学部」は2018年度までは、「工学部」「工学部共通」での集計のため過年度データがありません



4．区分別（みなとみらい・キャンパス共通）

※キャンパス共通は2018年度までは、キャンパス別での集計のため過年度データがありません



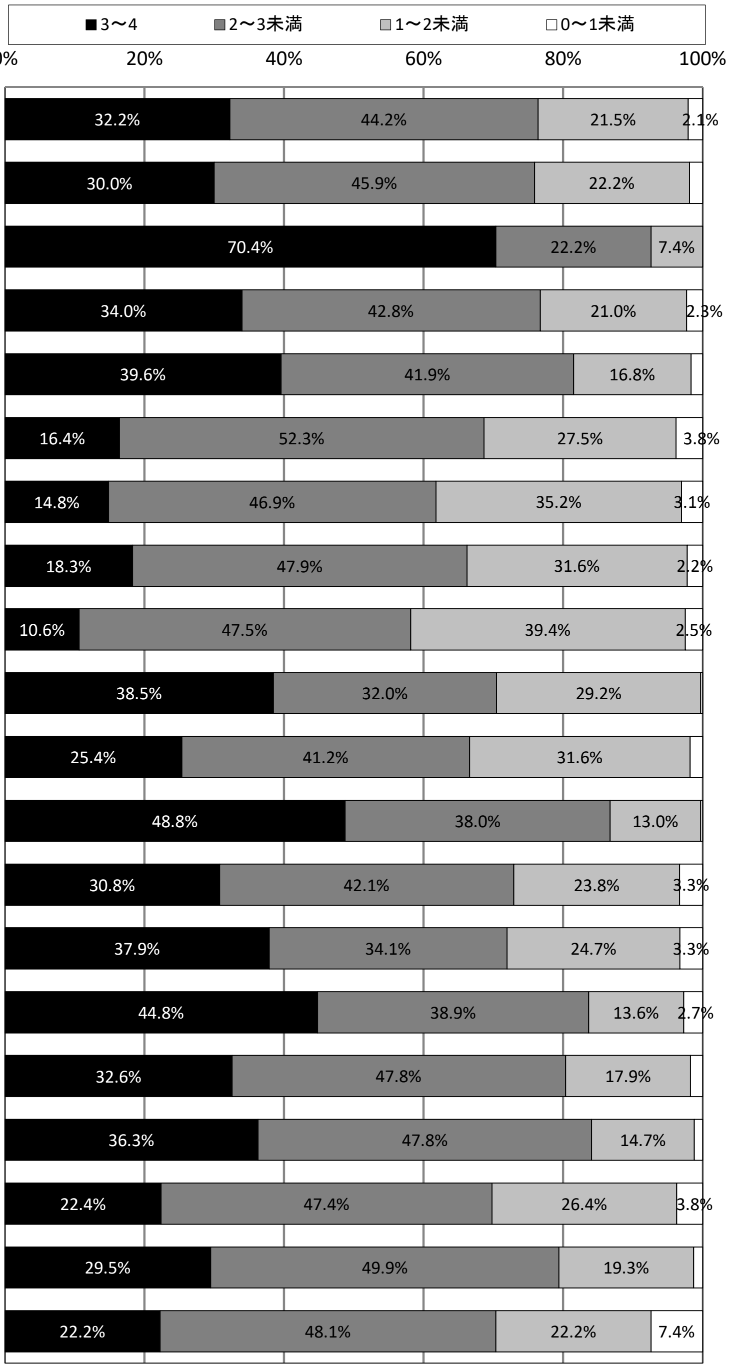
D．GPCAと授業アンケートの関連性について

D. GPCAと授業アンケートの関連性について

・2021年度GPCAと授業アンケートの関連性をみるため、GPCA単体で授業属性ごとの傾向をみた。
・学期別でみると、前・後学期ともにGPCAが3点以上の割合が30%を超えている。※夏季集中は除外
・受講者数別でみると、GPCAが3点以上の割合が、40名未満で39.6%と最も高く、200名以上で10.6%と最も低い。
・区分別（横浜）でみると、GPCAが3点以上の割合が、人間科学部で48.8%と最も高く、経済学部で25.4%と最も低い。
・区分別（湘南ひらつか−理学部）は、GPCAが3点以上の割合が37.9%となっている。
・区分別（みなとみらい）でみると、GPCAが3点以上の割合が、経営部で44.8%と最も高く、外国語学部で32.6%と最も低い。
・区分別（キャンパス共通）でみると、GPCAが3点以上の割合が、共通教養科目（外国語科目）で29.5%と最も高く、資格教育課程で22.2%と最も低い。

1. GPCAと授業属性（受講者数、区分）とのクロス集計

	項目名	GPCA平均点	標準偏差
学期	全学期（n=6146）	2.6	0.79
	前学期（n=2950）	2.5	0.77
	夏季集中（n=27）	3.1	0.83
	後学期（n=3169）	2.6	0.80
受講者数	40名未満（n=4276）	2.7	0.80
	40名以上80名未満（n=731）	2.3	0.70
	80名以上120名未満（n=458）	2.3	0.69
	120名以上200名未満（n=361）	2.3	0.70
	200名以上（n=320）	2.2	0.64
横浜	法学部（n=325）	2.6	0.88
	経済学部（n=548）	2.4	0.80
	人間科学部（n=324）	2.8	0.70
	工学部（n=757）	2.5	0.84
湘南ひらつか	理学部（n=396）	2.6	0.94
みなとみらい	経営学部（n=404）	2.8	0.86
	外国語学部（n=682）	2.6	0.71
	国際日本学部（n=408）	2.7	0.75
キャンパス共通	共通教養科目（n=719）	2.4	0.77
	共通教養科目（外国語科目）（n=1529）	2.6	0.71
	資格教育課程（n=54）	2.3	0.84



※n=授業数

※平均点の網掛けについて

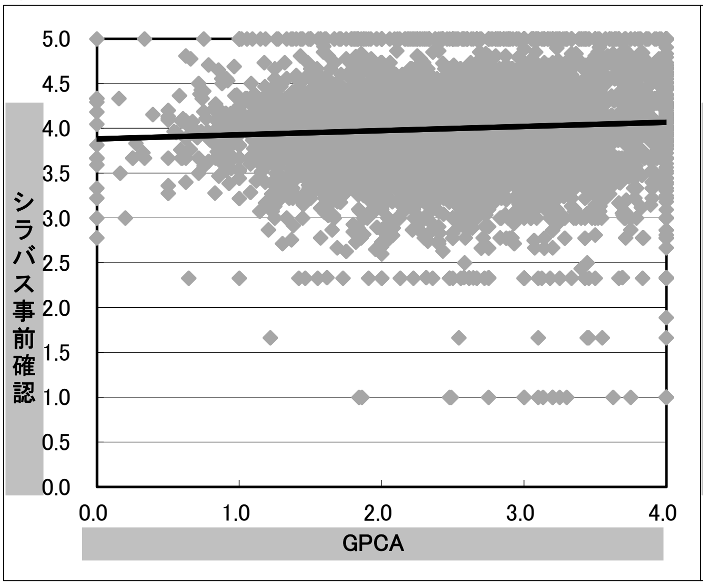
0.0（黒地）	は、全学平均値から標準偏差の1/2以上大きい数値を示す
0.0（灰色地）	は、全学平均値から標準偏差の1/2以上小さい数値を示す

D. GPCAと授業アンケートの関連性について

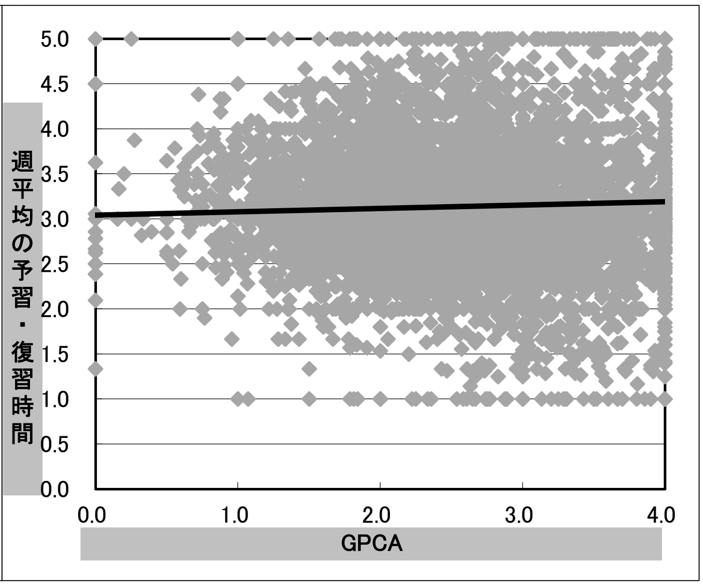
・2021年度全学期のGPCAと授業アンケートの各項目の授業別平均点をグラフ化し、相関係数を求めた。
・相関係数±0.7以上の≪強い相関≫、相関係数が±0.4以上の≪やや相関≫についてはみられなかった。
・⑤「6. 授業難易度」では、相関は弱いが-0.189と負の相関がみられた。

2. GPCAと各項目との散布図

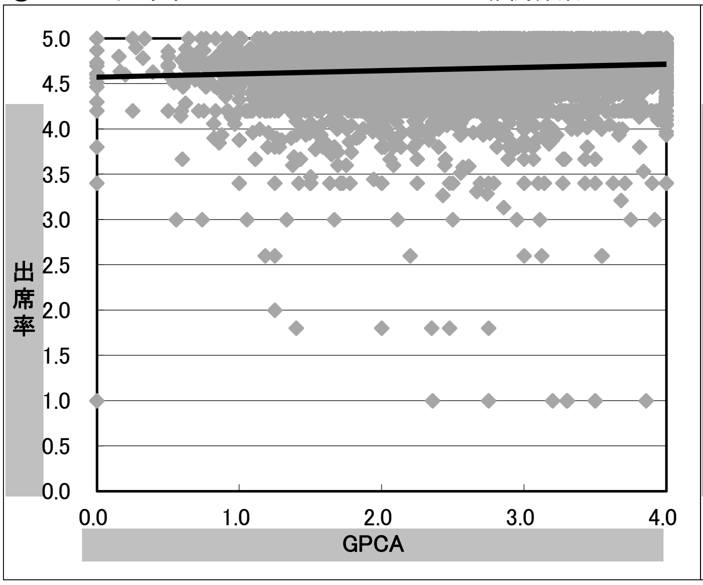
①GPCAとシラバス事前確認　相関係数　0.068



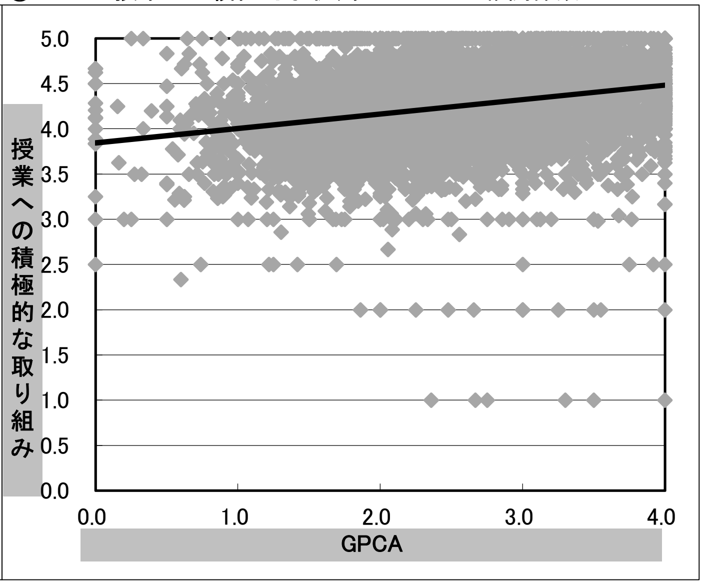
③GPCAと週平均の予習・復習時間　相関係数　0.041



②GPCAと出席率　相関係数　0.085



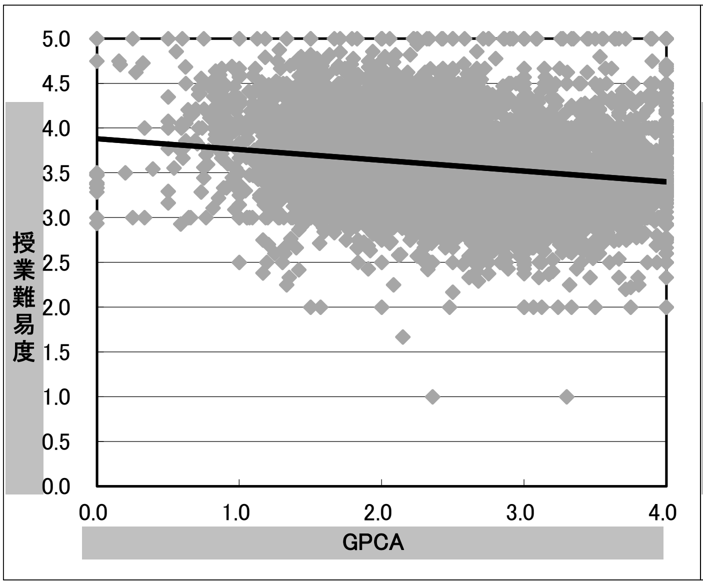
④GPCAと授業への積極的な取り組み　相関係数　0.287



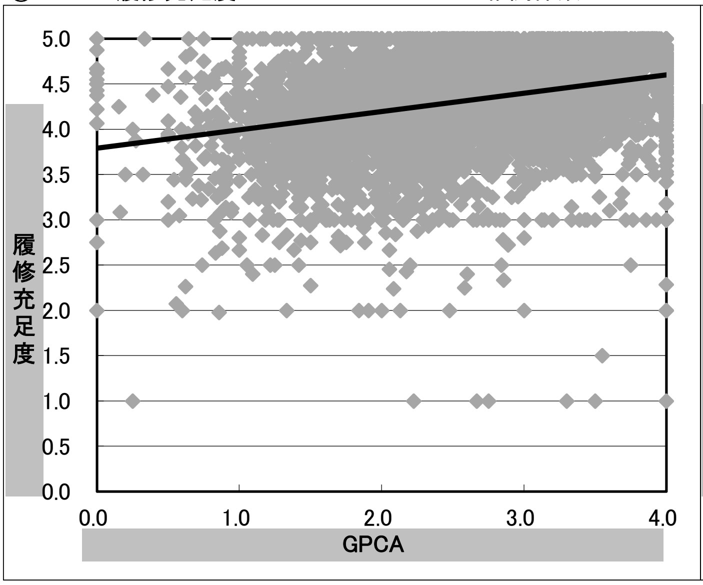
D. GPCAと授業アンケートの関連性について

2. GPCAと各項目との散布図

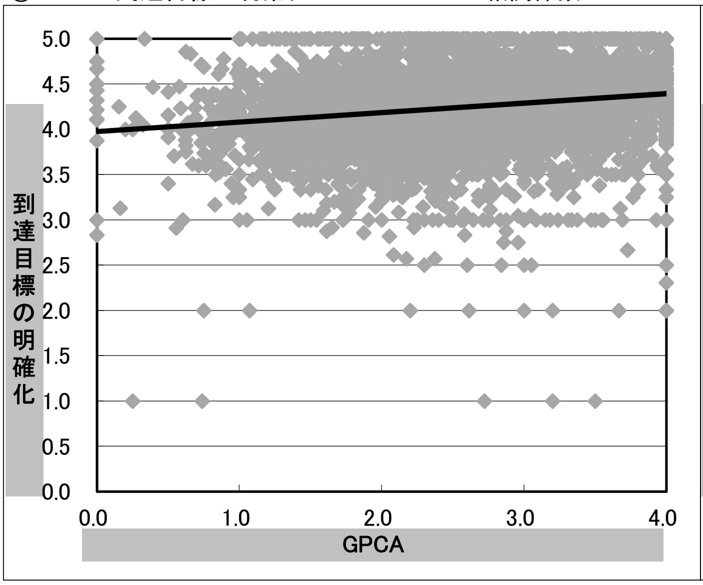
⑤GPCAと授業難易度　相関係数　−0.189



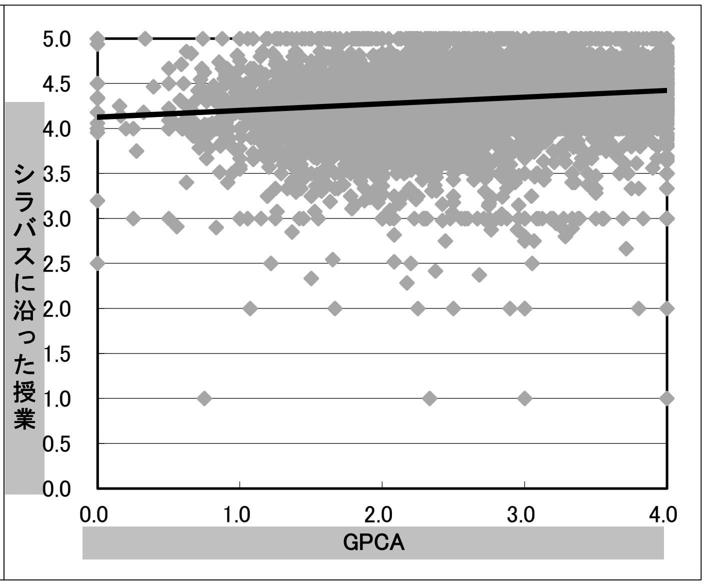
⑥GPCAと履修充足度　相関係数　0.324



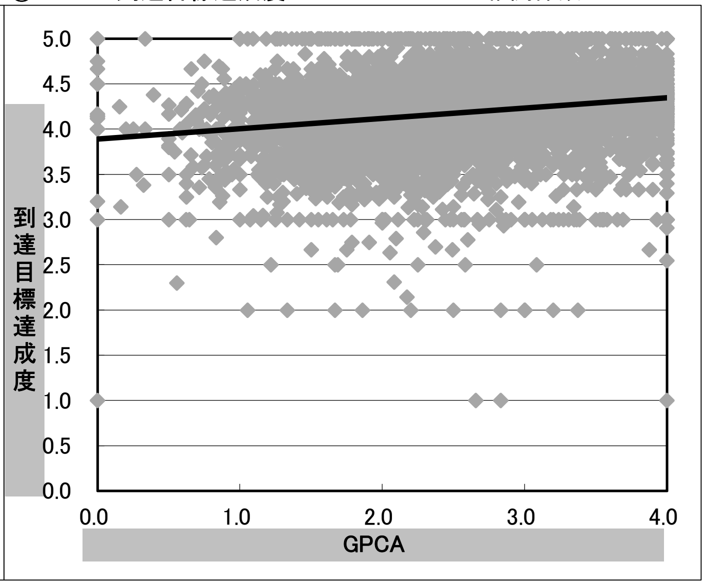
⑦GPCAと到達目標の明確化　相関係数　0.195



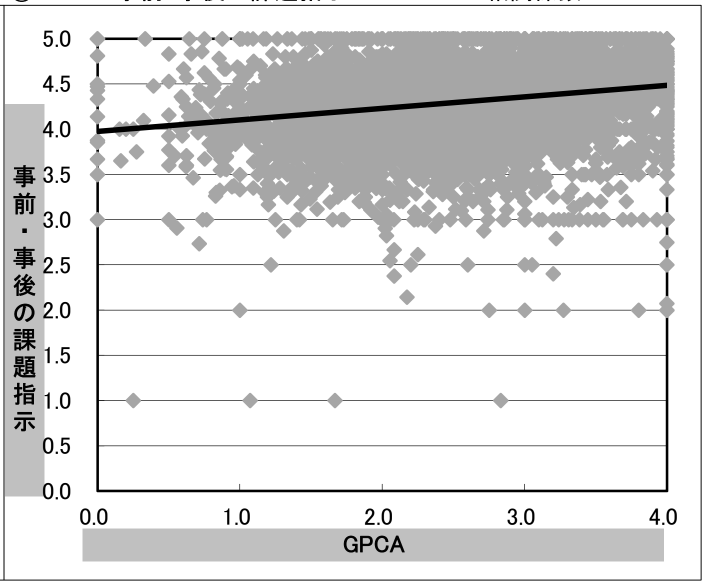
⑧GPCAとシラバスに沿った授業　相関係数　0.140



⑨GPCAと到達目標達成度　相関係数　0.212



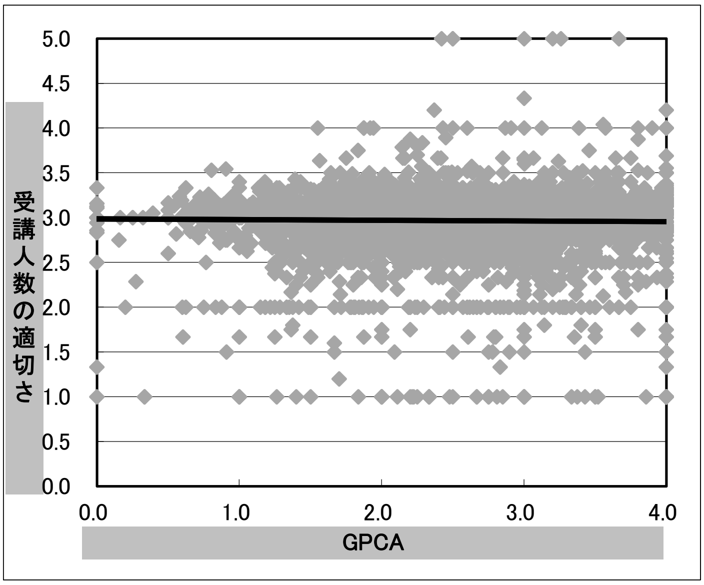
⑩GPCAと事前・事後の課題指示　相関係数　0.229



D. GPCAと授業アンケートの関連性について

2. GPCAと各項目との散布図

⑪GPCAと受講人数の適切さ　　　　　　　　　　相関係数　−0.018



E. 項目詳細分析

E. 項目詳細分析

・2021年度前学期で「7. 履修充足度を目的変数とした」場合、
「8. この授業で良かったと思うこと」では、「説明がわかりやすかった」「興味深い内容だった」「学ぶことの楽しさを知った」の順に影響が強い事がわかる。
「14. 事前・事後学習の方法」では、「教科書を読む」「配布物を読む」「情報を収集する（書籍・新聞・ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ等）」の順に影響が強いことがわかる。

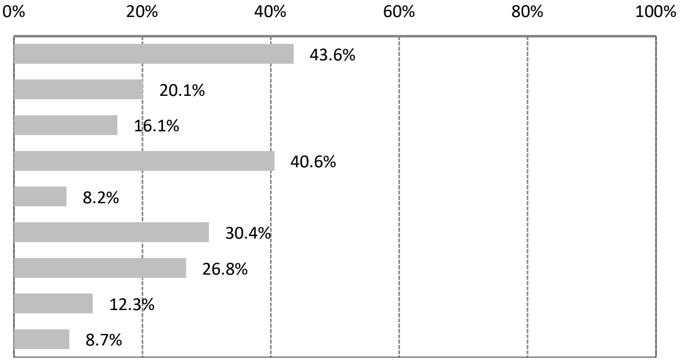
1. 履修充足度・到達目標達成度×この授業で良かったこと・事前・事後学習の方法【前学期】

重回帰分析（7.履修充足度を目的変数とした）

8.この授業で良かったと思うこと

選択肢	標準化係数	Rank	
説明がわかりやすかった	0.279	1	★
参加しやすい工夫があった	0.071		
学ぶことの楽しさを知った	0.093	3	
新しい視点・知識を得た	0.057		
他の科目の理解が深まった	−0.008		
興味深い内容だった	0.109	2	
将来に役立ちそうだ	0.076		
熱意を感じた	−0.015		
回答できない／該当しない	−0.329		

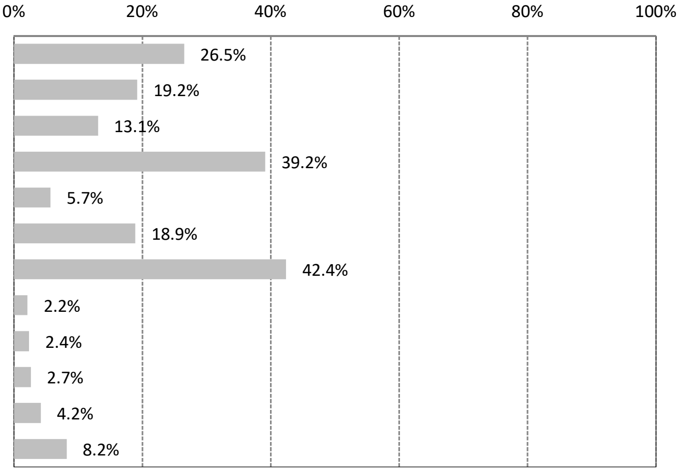
※母集団は7に有効回答のあったもの



14.事前・事後学習の方法

選択肢	標準化係数	Rank	
教科書を読む	0.078	1	★
授業で扱う演習問題に取り組む	0.029		
この授業用に要点をまとめたノートを作成	0.050		
配布物を読む	0.061	2	
参考書を使用した学習	−0.004		
情報を収集する（書籍・新聞・ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ等）	0.053	3	
指示された提出課題に取り組む	0.043		
友達と議論した	−0.005		
語学修得のための学習	0.028		
その他の方法で学習した	0.020		
試験前のみ対策した	−0.051		
授業時間以外は学習していない	−0.117		

※母集団は7に有効回答のあったもの



E. 項目詳細分析

・2021年度前学期で「12. 到達目標達成度を目的変数とした」場合、
「8. この授業で良かったと思うこと」では、「説明がわかりやすかった」「学ぶことの楽しさを知った」「参加しやすい工夫があった」の順に影響が強い事がわかる。
「14. 事前・事後学習の方法」では、「教科書を読む」「配布物を読む」「この授業用に要点をまとめたノートを作成」の順に影響が強いことがわかる。

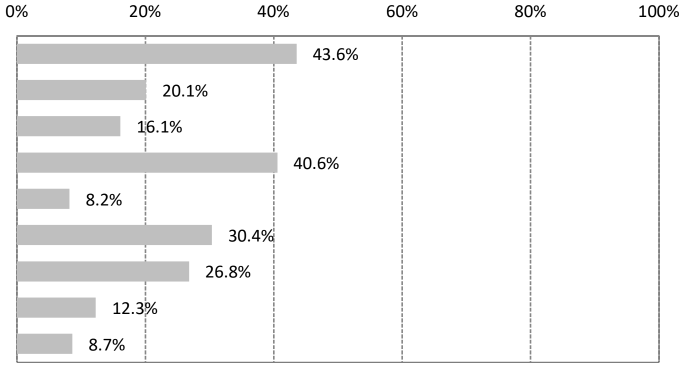
1. 履修充足度・到達目標達成度×この授業で良かったこと・事前・事後学習の方法【前学期】

重回帰分析（12.到達目標達成度を目的変数とした）

8.この授業で良かったと思うこと

選択肢	標準化係数	Rank	
説明がわかりやすかった	0.235	1	★
参加しやすい工夫があった	0.056	3	
学ぶことの楽しさを知った	0.075	2	
新しい視点・知識を得た	0.034		
他の科目の理解が深まった	-0.004		
興味深い内容だった	0.051		
将来に役立ちそうだ	0.023		
熱意を感じた	0.003		
回答できない／該当しない	-0.206		

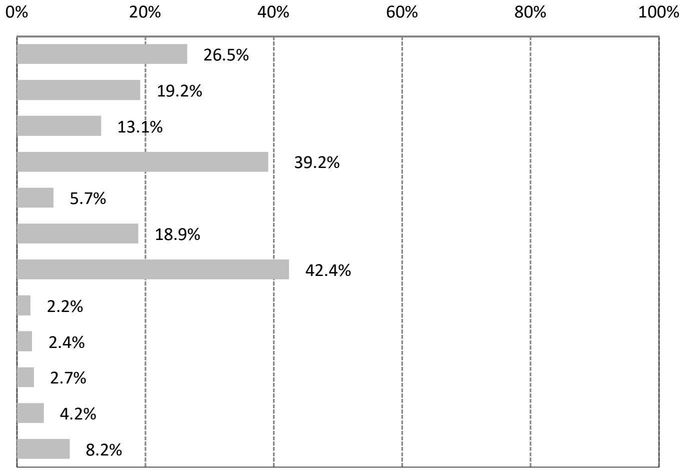
※母集団は12に有効回答のあったもの



14.事前・事後学習の方法

選択肢	標準化係数	Rank	
教科書を読む	0.065	1	★
授業で扱う演習問題に取り組む	0.020		
この授業用に要点をまとめたノートを作成	0.033	3	
配布物を読む	0.041	2	
参考書を使用した学習	-0.001		
情報を収集する（書籍・新聞・インターネット等）	0.033		
指示された提出課題に取り組む	0.009		
友達と議論した	0.002		
語学修得のための学習	0.017		
その他の方法で学習した	0.008		
試験前のみ対策した	-0.054		
授業時間以外は学習していない	-0.072		

※母集団は12に有効回答のあったもの



E. 項目詳細分析

・2021年度夏季集中で「7. 履修充足度を目的変数とした」場合、
「8. この授業で良かったと思うこと」では、「学ぶことの楽しさを知った」「説明がわかりやすかった」「将来に役立ちそうだ」の順に影響が強い事がわかる。
「14. 事前・事後学習の方法」では、「教科書を読む」「この授業用に要点をまとめたノートを作成」「友達と議論した」の順に影響が強いことがわかる。

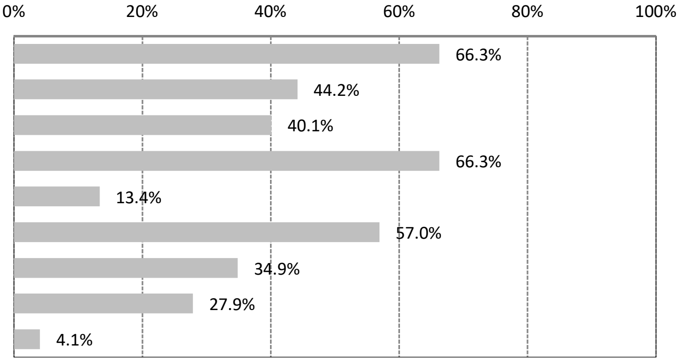
1. 履修充足度・到達目標達成度×この授業で良かったこと・事前・事後学習の方法【夏季集中】

重回帰分析（7.履修充足度を目的変数とした）

8.この授業で良かったと思うこと

選択肢	標準化係数	Rank	
説明がわかりやすかった	0.137	2	
参加しやすい工夫があった	−0.037		
学ぶことの楽しさを知った	0.228	1	★
新しい視点・知識を得た	0.042		
他の科目の理解が深まった	−0.006		
興味深い内容だった	0.032		
将来に役立ちそうだ	0.074	3	
熱意を感じた	−0.090		
回答できない／該当しない	−0.587		

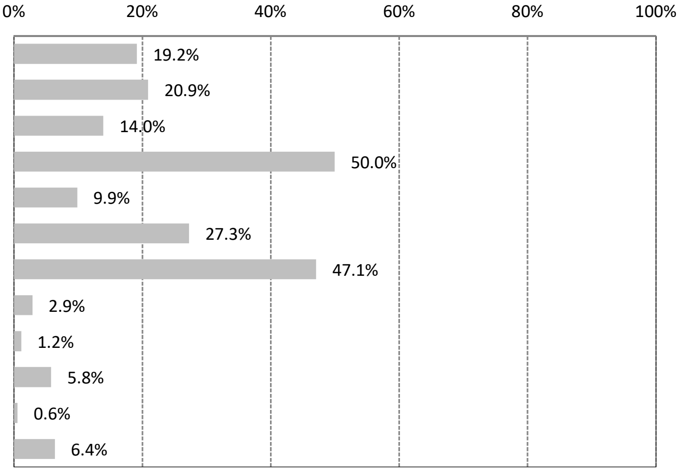
※母集団は7に有効回答のあったもの



14.事前・事後学習の方法

選択肢	標準化係数	Rank	
教科書を読む	0.072	1	★
授業で扱う演習問題に取り組む	−0.032		
この授業用に要点をまとめたノートを作成	0.052	2	
配布物を読む	0.000		
参考書を使用した学習	−0.036		
情報を収集する（書籍・新聞・インターネット等）	0.000		
指示された提出課題に取り組む	0.047		
友達と議論した	0.049	3	
語学修得のための学習	0.024		
その他の方法で学習した	0.007		
試験前のみ対策した	0.035		
授業時間以外は学習していない	−0.254		

※母集団は7に有効回答のあったもの



E. 項目詳細分析

・2021年度夏季集中で「12. 到達目標達成度を目的変数とした」場合、
「8. この授業で良かったと思うこと」では、「説明がわかりやすかった」「学ぶことの楽しさを知った」「熱意を感じた」の順に影響が強い事がわかる。
「14. 事前・事後学習の方法」では、「この授業用に要点をまとめたノートを作成」「その他の方法で学習した」「教科書を読む」の順に影響が強いことがわかる。

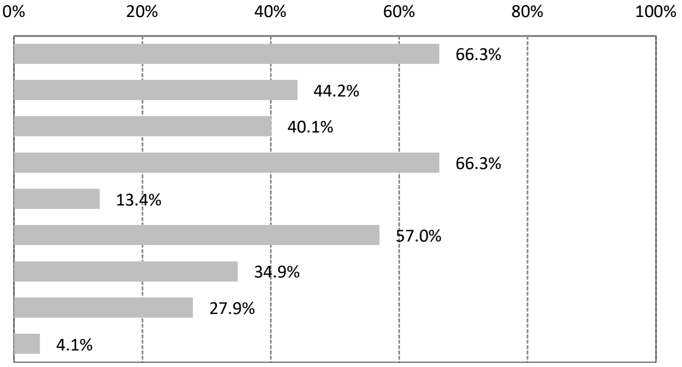
1. 履修充足度・到達目標達成度×この授業で良かったこと・事前・事後学習の方法【夏季集中】

重回帰分析（12.到達目標達成度を目的変数とした）

8.この授業で良かったと思うこと

選択肢	標準化係数	Rank	
説明がわかりやすかった	0.220	1	★
参加しやすい工夫があった	−0.031		
学ぶことの楽しさを知った	0.167	2	
新しい視点・知識を得た	0.059		
他の科目の理解が深まった	0.025		
興味深い内容だった	0.045		
将来に役立ちそうだ	−0.039		
熱意を感じた	0.091	3	
回答できない／該当しない	−0.352		

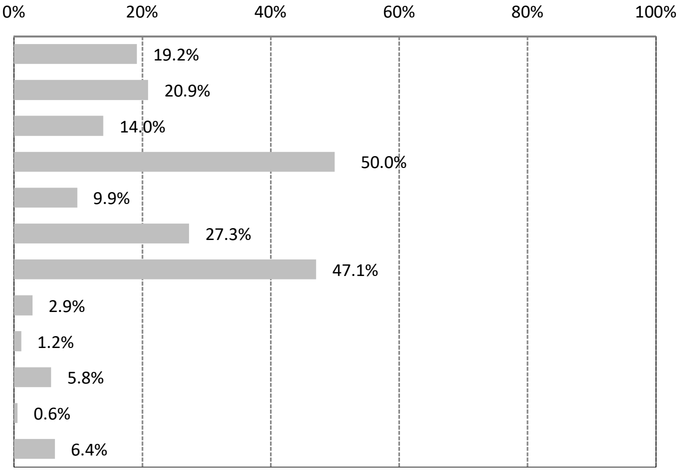
※母集団は12に有効回答のあったもの



14.事前・事後学習の方法

選択肢	標準化係数	Rank	
教科書を読む	0.070	3	
授業で扱う演習問題に取り組む	−0.075		
この授業用に要点をまとめたノートを作成	0.159	1	★
配布物を読む	−0.030		
参考書を使用した学習	0.017		
情報を収集する（書籍・新聞・インターネット等）	−0.091		
指示された提出課題に取り組む	0.033		
友達と議論した	−0.036		
語学修得のための学習	0.008		
その他の方法で学習した	0.110	2	
試験前のみ対策した	0.056		
授業時間以外は学習していない	0.043		

※母集団は12に有効回答のあったもの



E. 項目詳細分析

・2021年度後学期で「7. 履修充足度を目的変数とした」場合、
「8. この授業で良かったと思うこと」では、「説明がわかりやすかった」「興味深い内容だった」「将来役立ちそうだ」の順に影響が強い事がわかる。
「14. 事前・事後学習の方法」では、「教科書を読む」「配布物を読む」「情報を収集する（書籍・新聞・ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ等）」の順に影響が強いことがわかる。

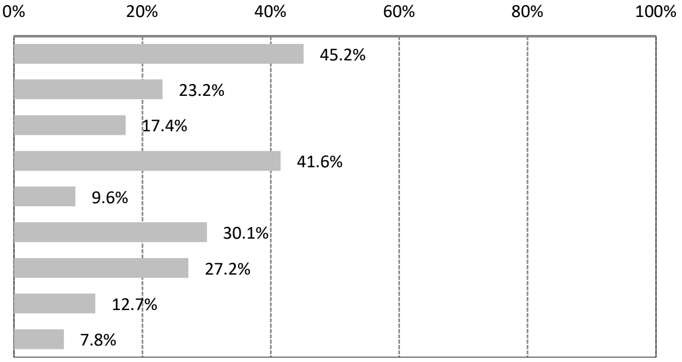
1. 履修充足度・到達目標達成度×この授業で良かったこと・事前・事後学習の方法【後学期】

重回帰分析（7.履修充足度を目的変数とした）

8.この授業で良かったと思うこと

選択肢	標準化係数	Rank	
説明がわかりやすかった	0.271	1	★
参加しやすい工夫があった	0.074		
学ぶことの楽しさを知った	0.083		
新しい視点・知識を得た	0.060		
他の科目の理解が深まった	−0.007		
興味深い内容だった	0.097	2	
将来に役立ちそうだ	0.086	3	
熱意を感じた	−0.027		
回答できない／該当しない	−0.328		

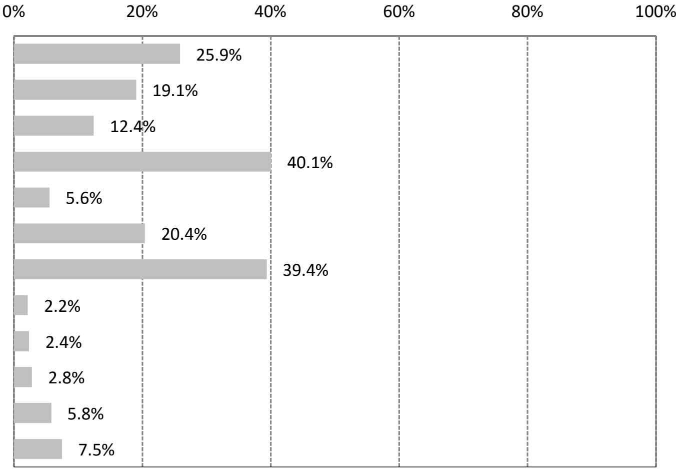
※母集団は7に有効回答のあったもの



14.事前・事後学習の方法

選択肢	標準化係数	Rank	
教科書を読む	0.084	1	★
授業で扱う演習問題に取り組む	0.005		
この授業用に要点をまとめたノートを作成	0.029		
配布物を読む	0.063	2	
参考書を使用した学習	−0.004		
情報を収集する（書籍・新聞・ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ等）	0.055	3	
指示された提出課題に取り組む	0.047		
友達と議論した	0.007		
語学修得のための学習	0.030		
その他の方法で学習した	0.017		
試験前のみ対策した	−0.067		
授業時間以外は学習していない	−0.126		

※母集団は7に有効回答のあったもの



E. 項目詳細分析

・2021年度後学期で「12. 到達目標達成度を目的変数とした」場合、
「8. この授業で良かったと思うこと」では、「説明がわかりやすかった」「学ぶことの楽しさを知った」「参加しやすい工夫があった」の順に影響が強い事がわかる。
「14. 事前・事後学習の方法」では、「教科書を読む」「配布物を読む」「情報を収集する（書籍・新聞・ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ等）」の順に影響が強いことがわかる。

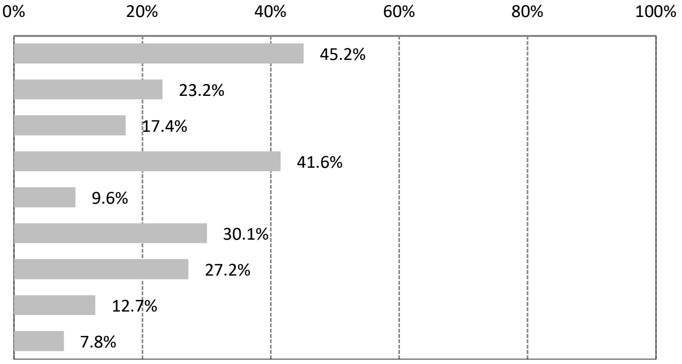
1. 履修充足度・到達目標達成度×この授業で良かったこと・事前・事後学習の方法【後学期】

重回帰分析（12 到達目標達成度を目的変数とした）

8.この授業で良かったと思うこと

選択肢	標準化係数	Rank	
説明がわかりやすかった	0.235	1	★
参加しやすい工夫があった	0.053	3	
学ぶことの楽しさを知った	0.067	2	
新しい視点・知識を得た	0.026		
他の科目の理解が深まった	−0.003		
興味深い内容だった	0.048		
将来に役立ちそうだ	0.035		
熱意を感じた	−0.008		
回答できない／該当しない	−0.212		

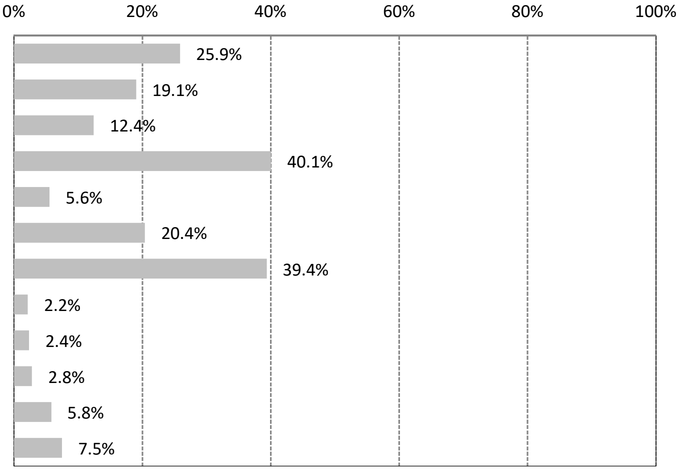
※母集団は12に有効回答のあったもの



14.事前・事後学習の方法

選択肢	標準化係数	Rank	
教科書を読む	0.077	1	★
授業で扱う演習問題に取り組む	0.001		
この授業用に要点をまとめたノートを作成	0.011		
配布物を読む	0.048	2	
参考書を使用した学習	−0.006		
情報を収集する（書籍・新聞・ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ等）	0.026	3	
指示された提出課題に取り組む	0.014		
友達と議論した	0.002		
語学修得のための学習	0.022		
その他の方法で学習した	0.006		
試験前のみ対策した	−0.056		
授業時間以外は学習していない	−0.067		

※母集団は12に有効回答のあったもの



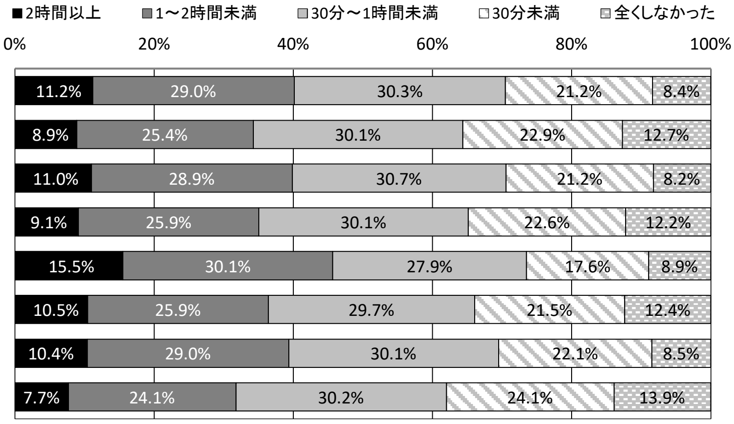
E. 項目詳細分析

・2021年度全学期で「8.この授業で良かったと思うこと」の選択肢「将来に役立ちそうだ」への回答有無を
　母集団としてクロス集計した。
・「4. 週平均の予習・復習時間」とのクロス集計（上段）、「5. 授業への積極的な取り組み」とのクロス集計
　（中段）、「7. 履修充足度」とのクロス集計（下段）ともに、「将来に役立つ」と回答している場合のほうが、
　それぞれ平均点が高くなっている。

8.この授業で良かったと思うこと、の選択肢「将来に役立ちそうだ」への回答有無を母集団として
4.週平均の予習・復習時間、5.授業への積極的な取り組み、7.履修充足度とのクロス集計を行った

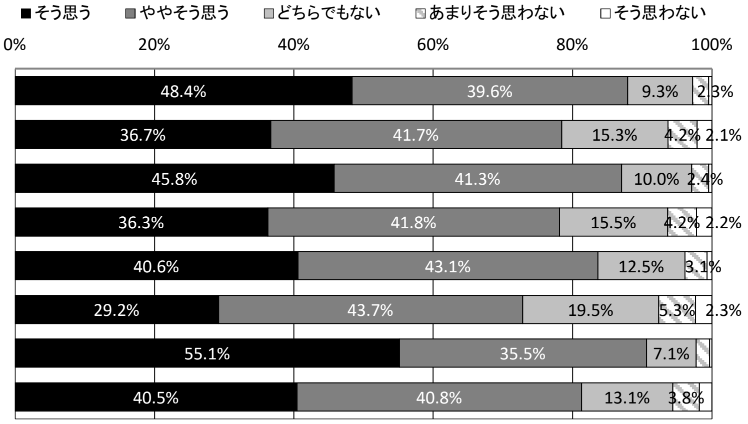
2.「将来に役立つ」と「4.週平均の予習・復習時間」とのクロス集計

項目名		予習・復習時間平均点	標準偏差
全学	「将来に役立つ」 選択	3.1	1.12
	「将来に役立つ」 未選択	2.9	1.16
横浜	「将来に役立つ」 選択	3.1	1.12
	「将来に役立つ」 未選択	3.0	1.16
湘南ひらつか	「将来に役立つ」 選択	3.3	1.18
	「将来に役立つ」 未選択	3.0	1.18
みなとみらい	「将来に役立つ」 選択	3.1	1.12
	「将来に役立つ」 未選択	2.9	1.15



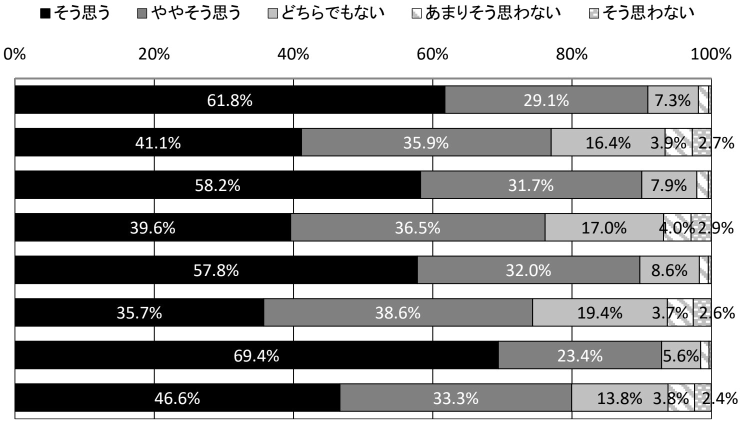
3.「将来に役立つ」と「5.授業への積極的な取り組み」とのクロス集計

項目名		取り組み平均点	標準偏差
全学	「将来に役立つ」 選択	4.3	0.78
	「将来に役立つ」 未選択	4.1	0.93
横浜	「将来に役立つ」 選択	4.3	0.78
	「将来に役立つ」 未選択	4.1	0.94
湘南ひらつか	「将来に役立つ」 選択	4.2	0.83
	「将来に役立つ」 未選択	3.9	0.95
みなとみらい	「将来に役立つ」 選択	4.4	0.74
	「将来に役立つ」 未選択	4.1	0.91



4.「将来に役立つ」と「7.履修充足度」とのクロス集計

項目名		充足度平均点	標準偏差
全学	「将来に役立つ」 選択	4.5	0.73
	「将来に役立つ」 未選択	4.1	0.98
横浜	「将来に役立つ」 選択	4.5	0.75
	「将来に役立つ」 未選択	4.1	0.99
湘南ひらつか	「将来に役立つ」 選択	4.5	0.74
	「将来に役立つ」 未選択	4.0	0.97
みなとみらい	「将来に役立つ」 選択	4.6	0.68
	「将来に役立つ」 未選択	4.2	0.97



※平均点の網掛けについて
0.0 は、全学平均値から標準偏差の1/2以上大きい数値を示す
0.0 は、全学平均値から標準偏差の1/2以上小さい数値を示す

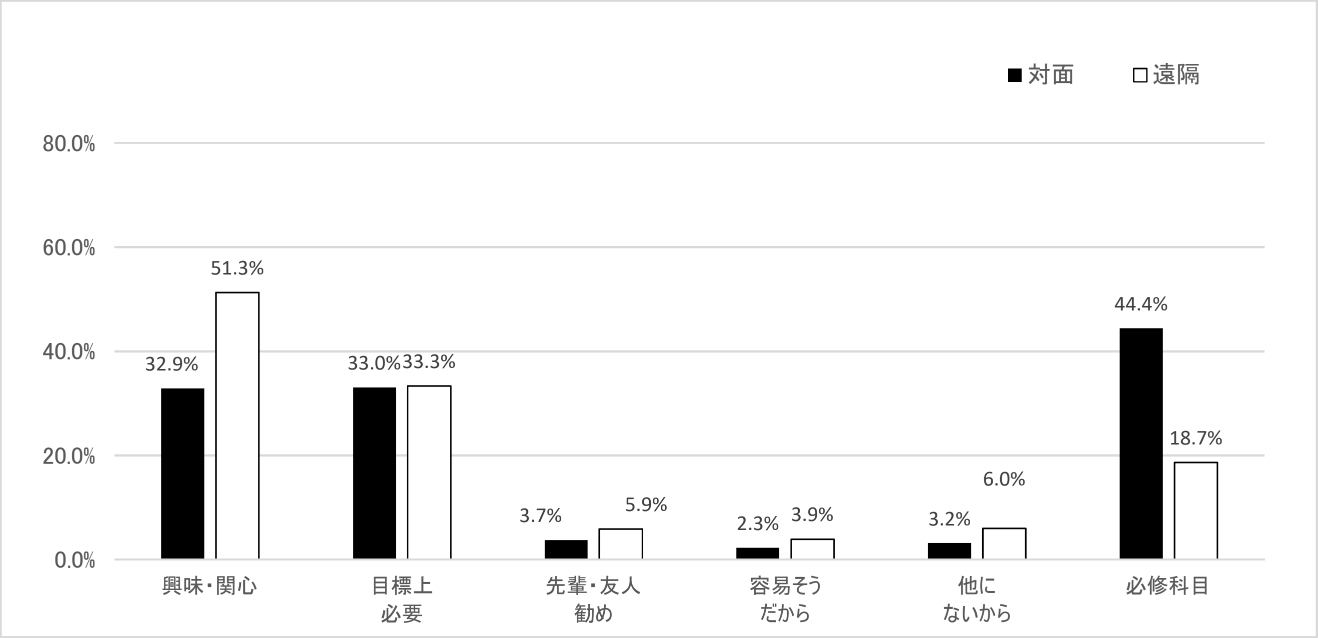
F. 対面・遠隔（授業実施形態別）詳細分析

F. 対面・遠隔（授業実施形態別）詳細分析

・全学期について、対面授業と遠隔授業の授業実施形態別に「2.履修動機」の分析、「2.履修動機」と「5. 授業への積極的な取り組み」、「7. 履修充足度」をクロス集計した。
・履修動機について、「興味・関心」では、対面が32.9%、遠隔が51.3%で、およそ18ポイントの差がみられた。
「必修科目」では、対面が44.4%、遠隔が18.7%で、およそ26ポイントの差がみられた。
対面授業では「必修科目」を理由に受講しており、遠隔授業では「興味・関心」を理由に受講している学生が多い。

1. 対面・遠隔（授業実施形態）×「2. 履修動機」【全学期】

		興味・関心	目標上必要	先輩・友人勧め	容易そうだから	他にないから	必修科目
授業実施形態	対面	32.9%	33.0%	3.7%	2.3%	3.2%	44.4%
	遠隔	51.3%	33.3%	5.9%	3.9%	6.0%	18.7%

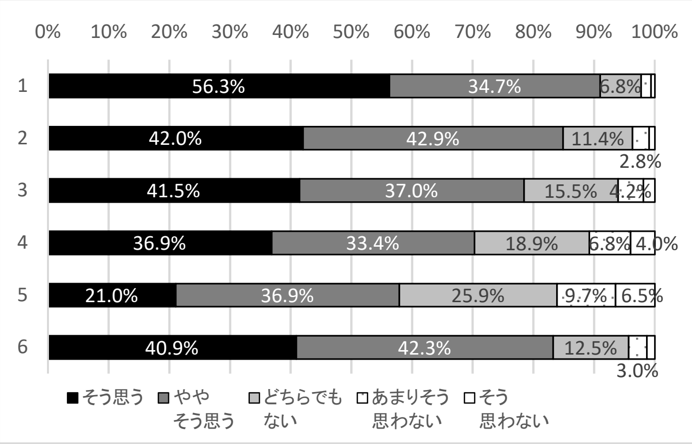


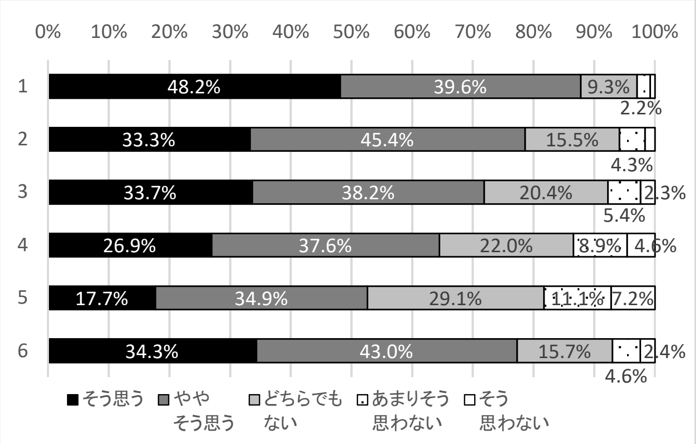
F. 対面・遠隔（授業実施形態別）詳細分析

・「2. 履修動機」について、「興味・関心」と回答した学生が、「5. 授業への積極的な取り組み」および「7. 履修充足度」で、
　どのような回答をしているか分析した。
・積極的な取り組みで「そう思う」と回答した学生は、対面で56.3%、遠隔で48.2%で、8ポイント程差がある。
　興味関心を持って受講した学生は、対面授業のほうが、積極的に取り組んだことになる。
　肯定的回答は、対面で91.0%、遠隔で87.8%で、どちらも9割前後の回答となっている。
・履修充足度で「そう思う」と回答した学生は、対面で66.4%、遠隔で56.0%、で、10ポイント程差がある。
　興味関心を持って受講した学生は、対面授業のほうが満足度が高いことになる。
　肯定的回答は、対面で92.1%、遠隔で89.0%で、どちらも9割前後の回答となっている。

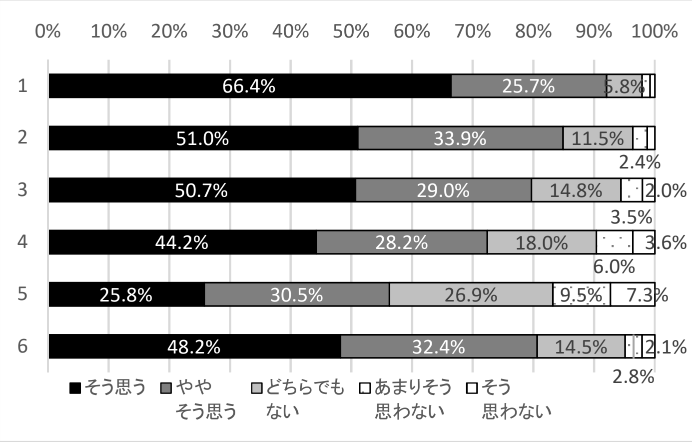
2. 「2. 履修動機」の各選択肢と「5. 授業への積極的な取り組み」「7. 履修充足度」とのクロス集計【全学期】

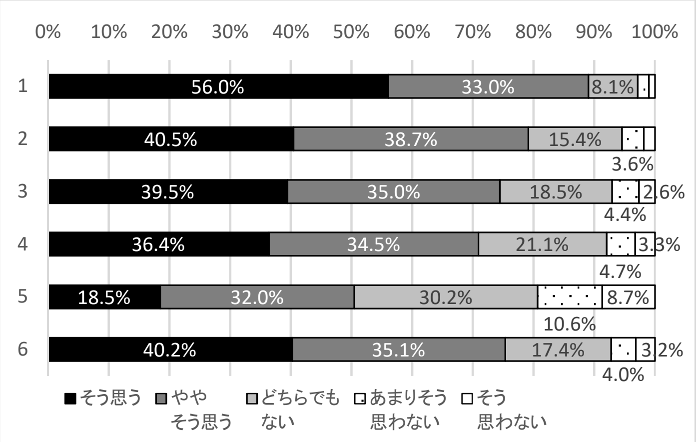
5. 授業への積極的な取り組み	対面					遠隔				
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	そう思わない	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	そう思わない
1.興味・関心	56.3%	34.7%	6.8%	1.6%	0.6%	48.2%	39.6%	9.3%	2.2%	0.8%
2.目標上必要	42.0%	42.9%	11.4%	2.8%	0.9%	33.3%	45.4%	15.5%	4.3%	1.6%
3.先輩・友人勧め	41.5%	37.0%	15.5%	4.2%	1.9%	33.7%	38.2%	20.4%	5.4%	2.3%
4.容易そうだから	36.9%	33.4%	18.9%	6.8%	4.0%	26.9%	37.6%	22.0%	8.9%	4.6%
5.他にないから	21.0%	36.9%	25.9%	9.7%	6.5%	17.7%	34.9%	29.1%	11.1%	7.2%
6.必修科目	40.9%	42.3%	12.5%	3.0%	1.3%	34.3%	43.0%	15.7%	4.6%	2.4%





7. 履修充足度	対面					遠隔				
	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	そう思わない	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	そう思わない
1.興味・関心	66.4%	25.7%	5.8%	1.3%	0.8%	56.0%	33.0%	8.1%	1.8%	1.0%
2.目標上必要	51.0%	33.9%	11.5%	2.4%	1.2%	40.5%	38.7%	15.4%	3.6%	1.8%
3.先輩・友人勧め	50.7%	29.0%	14.8%	3.5%	2.0%	39.5%	35.0%	18.5%	4.4%	2.6%
4.容易そうだから	44.2%	28.2%	18.0%	6.0%	3.6%	36.4%	34.5%	21.1%	4.7%	3.3%
5.他にないから	25.8%	30.5%	26.9%	9.5%	7.3%	18.5%	32.0%	30.2%	10.6%	8.7%
6.必修科目	48.2%	32.4%	14.5%	2.8%	2.1%	40.2%	35.1%	17.4%	4.0%	3.2%



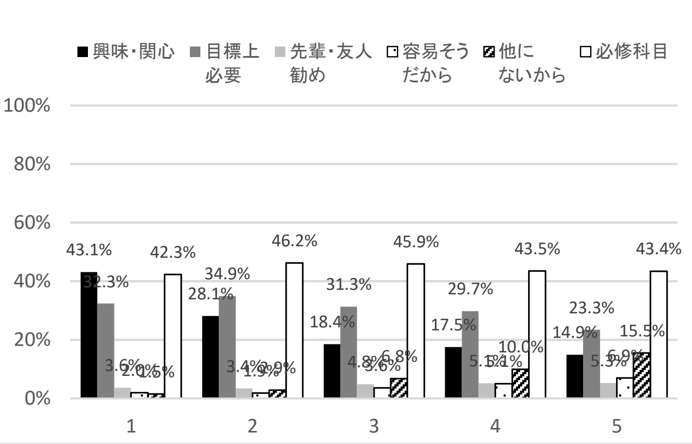


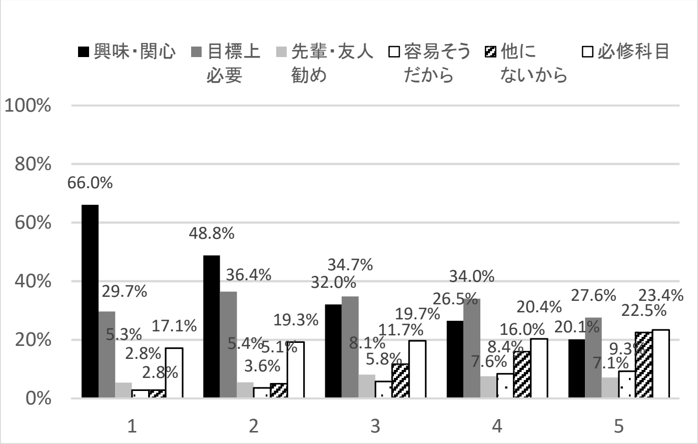
F. 対面・遠隔（授業実施形態別）詳細分析

・「5. 授業への積極的な取り組み」および「7. 履修充足度」の各選択肢に対して、「2. 履修動機」で、
　どのような回答をしているか分析した。
・対面・遠隔ともに、積極的に取り組んでいる人ほど、「興味・関心」をきっかけに受講していることがわかる。
　対面については、積極的に取り組んでいるかどうか、に関わらず、履修理由に「必修授業」が4割程存在する。
　対面・遠隔どちらも、積極的に取り組んでいるかどうか、に関わらず、履修理由に「目標上必要」が3割前後存在する。
・対面・遠隔ともに、履修充足度が高い人ほど、「興味・関心」をきっかけに受講していることがわかる。
　対面については、積極的に取り組んでいるかどうか、に関わらず、履修理由に「必修授業」が4～5割程存在する。
　対面・遠隔どちらも、積極的に取り組んでいるかどうか、に関わらず、履修理由に「目標上必要」が3割前後存在する。

3.「5. 授業への積極的な取り組み」の各選択肢と「2. 履修動機」とのクロス集計【全学期】

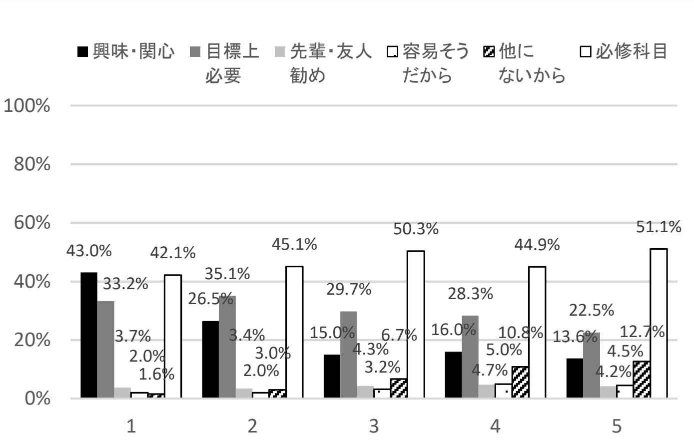
2. 履修動機	対面						遠隔					
	興味・関心	目標上必要	先輩・友人勧め	容易そうだから	他にないから	必修科目	興味・関心	目標上必要	先輩・友人勧め	容易そうだから	他にないから	必修科目
1.そう思う	43.1%	32.3%	3.6%	2.0%	1.5%	42.3%	66.0%	29.7%	5.3%	2.8%	2.8%	17.1%
2.ややそう思う	28.1%	34.9%	3.4%	1.9%	2.9%	46.2%	48.8%	36.4%	5.4%	3.6%	5.1%	19.3%
3.どちらでもない	18.4%	31.3%	4.8%	3.6%	6.8%	45.9%	32.0%	34.7%	8.1%	5.8%	11.7%	19.7%
4.あまりそう思わない	17.5%	29.7%	5.1%	5.1%	10.0%	43.5%	26.5%	34.0%	7.6%	8.4%	16.0%	20.4%
5.そう思わない	14.9%	23.3%	5.3%	6.9%	15.5%	43.4%	20.1%	27.6%	7.1%	9.3%	22.5%	23.4%

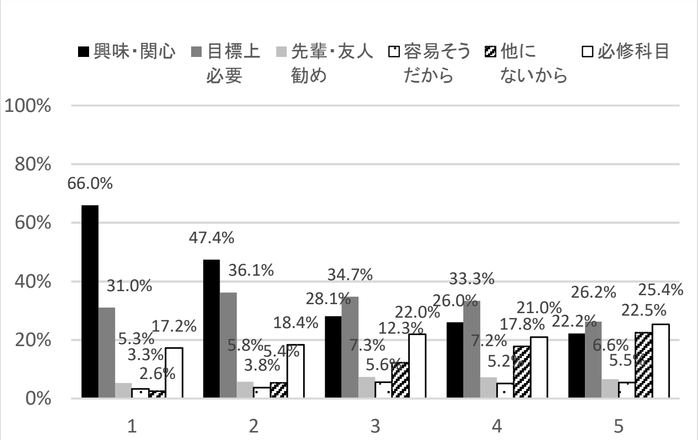




4.「7. 履修充足度」の各選択肢と「2. 履修動機」とのクロス集計【全学期】

2. 履修動機	対面						遠隔					
	興味・関心	目標上必要	先輩・友人勧め	容易そうだから	他にないから	必修科目	興味・関心	目標上必要	先輩・友人勧め	容易そうだから	他にないから	必修科目
1.そう思う	43.0%	33.2%	3.7%	2.0%	1.6%	42.1%	66.0%	31.0%	5.3%	3.3%	2.6%	17.2%
2.ややそう思う	26.5%	35.1%	3.4%	2.0%	3.0%	45.1%	47.4%	36.1%	5.8%	3.8%	5.4%	18.4%
3.どちらでもない	15.0%	29.7%	4.3%	3.2%	6.7%	50.3%	28.1%	34.7%	7.3%	5.6%	12.3%	22.0%
4.あまりそう思わない	16.0%	28.3%	4.7%	5.0%	10.8%	44.9%	26.0%	33.3%	7.2%	5.2%	17.8%	21.0%
5.そう思わない	13.6%	22.5%	4.2%	4.5%	12.7%	51.1%	22.2%	26.2%	6.6%	5.5%	22.5%	25.4%





Ⅲ．FYS授業アンケート集計結果

Ⅰ．2021年度　FYS回答状況一覧

■キャンパス別対象科目数及び実施数一覧

キャンパス名	対象科目数	実施数	実施率
全キャンパス　合計	191	191	100.0%
横浜キャンパス	114	114	100.0%
湘南ひらつかキャンパス	18	18	100.0%
みなとみらいキャンパス	59	59	100.0%

■学生所属学部・学科別回答件数

キャンパス	学部	学科	対象者数	回答数	回答率
全キャンパス　合計			4,291	3,533	82.3%
FYS（横浜）	法学部	法律学科	425	350	82.4%
		自治行政学科	192	165	85.9%
		合計	617	515	83.5%
	経済学部	経済学科	658	543	82.5%
		現代ビジネス学科	307	262	85.3%
		合計	965	805	83.4%
	人間科学部	人間科学科	288	245	85.1%
	工学部	機械工学科	160	129	80.6%
		電気電子情報工学科	163	140	85.9%
		物質生命化学科	75	68	90.7%
		情報システム創成学科	99	90	90.9%
		経営工学科	86	82	95.3%
		建築学科	151	125	82.8%
		総合工学プログラム	99	85	85.9%
		合計	833	719	86.3%
	横浜キャンパス　合計		2,703	2,284	84.5%
FYS（湘南ひらつか）	理学部	数理・物理学科	63	60	95.2%
		情報科学科	99	81	81.8%
		化学科	88	58	65.9%
		生物科学科	81	67	82.7%
		総合理学プログラム	60	44	73.3%
		合計	391	310	79.3%
	湘南ひらつかキャンパス　合計		391	310	79.3%
FYS（みなとみらい）	経営学部	国際経営学科	537	393	73.2%
	外国語学部	英語英文学科	205	184	89.8%
		スペイン語学科	84	67	79.8%
		中国語学科	62	41	66.1%
		合計	351	292	83.2%
	国際日本学部	国際文化交流学科	176	145	82.4%
		日本文化学科	60	50	83.3%
		歴史民俗学科	73	59	80.8%
		合計	309	254	82.2%
	みなとみらいキャンパス　合計		1,197	939	78.4%

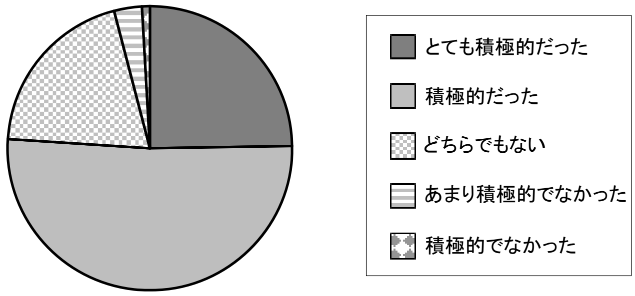
Ⅱ. 2021年度　FYS全体集計結果

	1年次	2年次	3年次	4年次	その他	計
学年	3,527	6	0	0	0	3,533
	99.8%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	

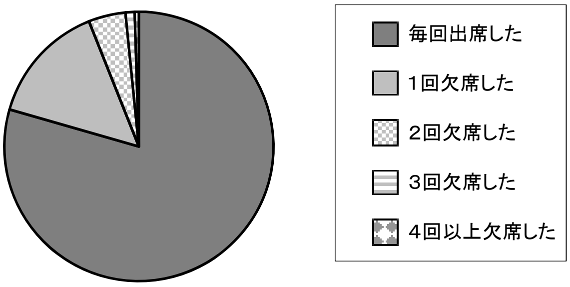
■集　計　数:　3,533　　／全受講者数:　4,291

3　毎回の授業に積極的に取り組みましたか。	とても積極的だった	積極的だった	どちらでもない	あまり積極的でなかった	積極的でなかった	計	全体平均値
	874	1,812	704	111	32	3,533	4.0
	24.7%	51.3%	19.9%	3.1%	0.9%		
4　この授業にどの程度出席しましたか。	毎回出席した	1回欠席した	2回欠席した	3回欠席した	4回以上欠席した	計	全体平均値
	2,806	513	158	39	17	3,533	4.7
	79.4%	14.5%	4.5%	1.1%	0.5%		
5　この授業の勉強のために週平均どの程度予習・復習をしましたか。	2時間以上	1～2時間未満	30分～1時間未満	30分未満	全くしなかった	計	全体平均値
	162	580	806	959	1,026	3,533	2.4
	4.6%	16.4%	22.8%	27.1%	29.0%		
6　この授業をきっかけにして友達ができましたか。	たくさんできた	少しできた	あまりできなかった	全くできなかった	計		全体平均値
	517	2,091	544	381	3,533		3.4
	14.6%	59.2%	15.4%	10.8%			

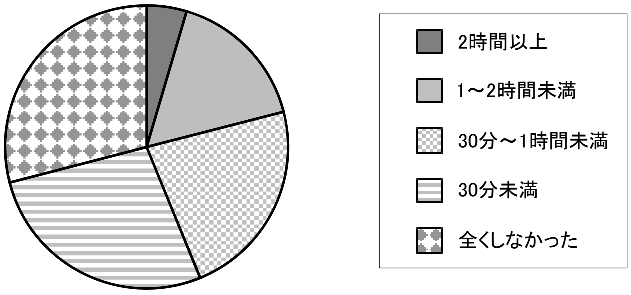
3 授業への取り組み



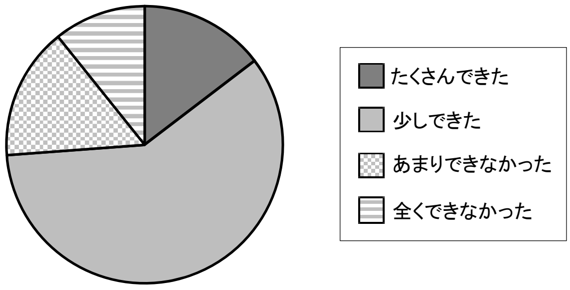
4 出席率



5 週平均の予習・復習時間



6 友達



7	この授業の目的が理解できましたか。	とても理解できた	理解できた	どちらでもない	理解できなかった	全く理解できなかった	計		全体平均値
		978	2,034	410	71	40	3,533		4.1
		27.7%	57.6%	11.6%	2.0%	1.1%			

8	神奈川大学のことを理解するのに役立ちましたか。	とても役立った	役立った	どちらでもない	役立たなかった	全く役立たなかった	回答できない	計	全体平均値
		915	1,834	608	94	60	22	3,533	4.0
		25.9%	51.9%	17.2%	2.7%	1.7%	0.6%		

9	学生生活のおくり方について考えるうえで参考になりましたか。	とても参考になった	参考になった	どちらでもない	参考にならなかった	全く参考にならなかった	回答できない	計	全体平均値
		940	1,914	521	85	47	26	3,533	4.0
		26.6%	54.2%	14.7%	2.4%	1.3%	0.7%		

10	この授業の理解に次のどれが役立ちましたか。（複数回答可）	神奈川大学学生必携	教員の配付資料	知の作法FYS++	図書館利用の手引き	学問への誘い	情報リテラシーテキスト	教育は人を造るにあり	CAMPUS LIFE GUIDE NEXT	回答者数
		2,549	837	253	792	155	487	85	324	3,533
		72.1%	23.7%	7.2%	22.4%	4.4%	13.8%	2.4%	9.2%	

11	他の授業を受けるために次のどれが役立ちましたか。（複数回答可）	グループでの活動	ノートのとり方	情報（文献）検索	レポートの書き方	グループディスカッション	プレゼンテーション	回答者数
		1,245	296	1,060	2,375	613	1,354	3,533
		35.2%	8.4%	30.0%	67.2%	17.4%	38.3%	

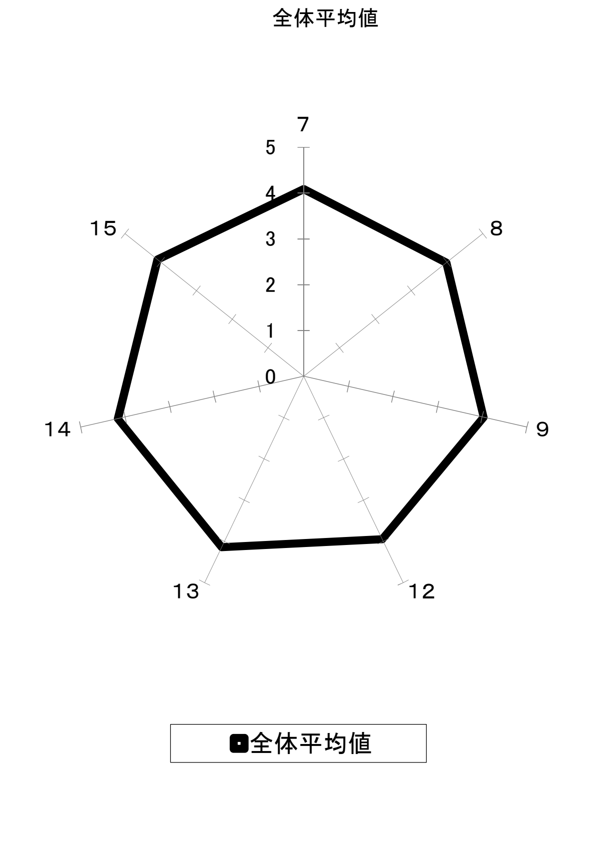
12	学生が授業に積極的に参加できるような工夫がされていましたか。	とてもそう思う	そう思う	どちらでもない	そう思わない	全くそう思わない	回答できない	計	全体平均値
		991	1,675	610	172	69	16	3,533	4.0
		28.0%	47.4%	17.3%	4.9%	2.0%	0.5%		

13	この授業に必要な事前・事後の課題について適切に指示されていましたか。	とてもそう思う	そう思う	どちらでもない	そう思わない	全くそう思わない	回答できない	計	全体平均値
		1,228	1,702	438	96	37	32	3,533	4.1
		34.8%	48.2%	12.4%	2.7%	1.0%	0.9%		

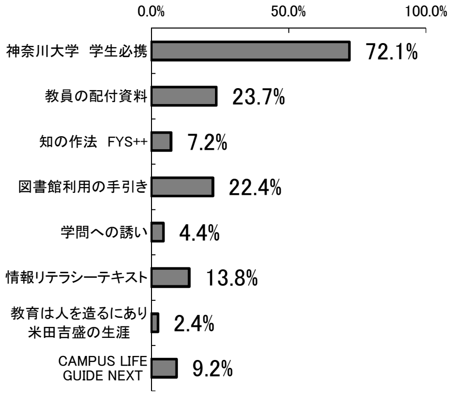
14	担当教員の授業への取り組みに熱意が感じられましたか。	とても感じる	そう感じる	どちらでもない	そう感じない	全く感じない	回答できない	計	全体平均値
		1,321	1,637	414	96	43	22	3,533	4.2
		37.4%	46.3%	11.7%	2.7%	1.2%	0.6%		

15	この授業を履修して良かったと思いますか。	とてもそう思う	そう思う	どちらでもない	そう思わない	全くそう思わない	回答できない	計	全体平均値
		1,232	1,592	503	93	81	32	3,533	4.1
		34.9%	45.1%	14.2%	2.6%	2.3%	0.9%		

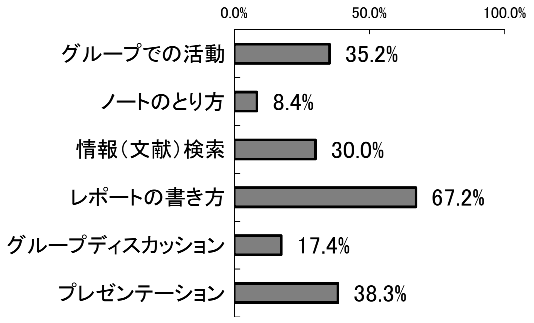
7～9、12～15 平均値レーダーチャート



10 この授業への役立ち



11 他の授業への役立ち



Ⅲ. 2021年度　肯定回答率一覧比較

1. FYS　肯定回答率一覧表

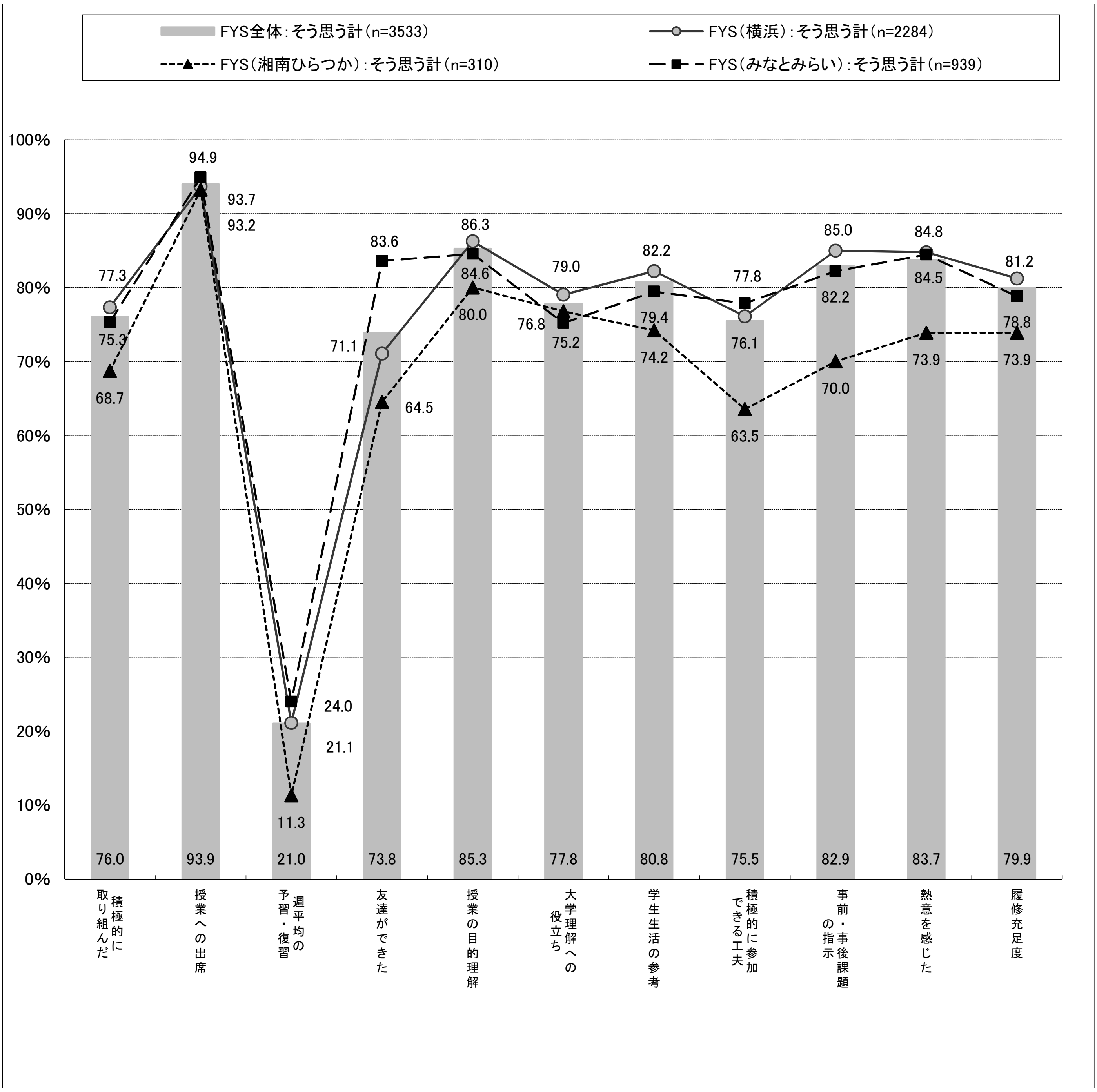
※「とてもそう思う」＋「そう思う」等の肯定回答の合計回答率（％）
※4は「毎回出席した」＋「1回欠席した」の合計回答率（％）
※5は「2時間以上」＋「1～2時間未満」の合計回答率（％）
※6は「たくさんできた」＋「少しできた」の合計回答率（％）

キャンパス	キャンパス／学部／学科	3	4	5	6	7	8	9	12	13	14	15
	FYS　全体	76.0	93.9	21.0	73.8	85.3	77.8	80.8	75.5	82.9	83.7	79.9
FYS（横浜）	法律学科	75.1	89.7	19.7	70.6	82.9	73.7	81.7	80.6	87.4	85.1	81.4
	自治行政学科	77.0	90.9	23.6	75.2	88.5	75.2	83.0	81.8	85.5	85.5	80.6
	法学部　全体	75.7	90.1	21.0	72.0	84.7	74.2	82.1	81.0	86.8	85.2	81.2
	経済学科	74.0	93.4	20.6	71.3	86.2	77.3	81.4	74.0	80.7	85.6	79.2
	現代ビジネス学科	77.1	96.2	16.8	68.3	85.9	76.0	81.3	69.5	84.7	86.3	79.4
	経済学部　全体	75.0	94.3	19.4	70.3	86.1	76.9	81.4	72.5	82.0	85.8	79.3
	人間科学科	77.1	94.3	26.1	83.7	84.9	81.2	82.4	76.7	82.0	82.4	78.8
	人間科学部　全体	77.1	94.3	26.1	83.7	84.9	81.2	82.4	76.7	82.0	82.4	78.8
	機械工学科	82.2	94.6	10.1	66.7	86.0	76.7	81.4	77.5	86.0	76.0	83.7
	電気電子情報工学科	77.9	95.7	18.6	46.4	87.1	89.3	83.6	68.6	85.7	87.9	84.3
	物質生命化学科	83.8	94.1	20.6	67.6	94.1	83.8	86.8	79.4	88.2	80.9	77.9
	情報システム創成学科	81.1	97.8	42.2	65.6	91.1	88.9	84.4	71.1	90.0	82.2	82.2
	経営工学科	81.7	96.3	19.5	76.8	84.1	79.3	76.8	80.5	85.4	82.9	79.3
	建築学科	77.6	91.2	32.8	74.4	88.0	83.2	84.0	77.6	90.4	90.4	90.4
	総合工学プログラム	87.1	98.8	7.1	81.2	88.2	88.2	85.9	84.7	91.8	85.9	88.2
	工学部　全体	81.1	95.3	21.4	66.9	88.0	84.1	83.2	76.4	88.0	84.0	84.3
	横浜キャンパス　全体	77.3	93.7	21.1	71.1	86.3	79.0	82.2	76.1	85.0	84.8	81.2
FYS（湘南ひらつか）	数理・物理学科	66.7	85.0	3.3	61.7	76.7	68.3	65.0	58.3	70.0	73.3	75.0
	情報科学科	65.4	95.1	9.9	56.8	76.5	72.8	71.6	54.3	65.4	59.3	67.9
	化学科	60.3	96.6	3.4	74.1	81.0	77.6	74.1	65.5	63.8	70.7	74.1
	生物科学科	79.1	91.0	26.9	64.2	80.6	82.1	83.6	77.6	76.1	88.1	80.6
	総合理学プログラム	72.7	100.0	11.4	70.5	88.6	86.4	77.3	63.6	77.3	84.1	72.7
	理学部　全体	68.7	93.2	11.3	64.5	80.0	76.8	74.2	63.5	70.0	73.9	73.9
	湘南ひらつかキャンパス　全体	68.7	93.2	11.3	64.5	80.0	76.8	74.2	63.5	70.0	73.9	73.9
FYS（みなとみらい）	国際経営学科	75.3	91.1	18.6	81.7	81.4	64.9	71.5	77.6	80.2	81.4	76.1
	経営学部　全体	75.3	91.1	18.6	81.7	81.4	64.9	71.5	77.6	80.2	81.4	76.1
	英語英文学科	75.0	97.8	35.9	85.9	84.8	84.2	87.0	72.3	82.1	82.1	81.5
	スペイン語学科	68.7	95.5	9.0	83.6	86.6	79.1	79.1	62.7	74.6	73.1	71.6
	中国語学科	78.0	97.6	12.2	61.0	75.6	65.9	78.0	80.5	78.0	100.0	73.2
	外国語学部　全体	74.0	97.3	26.4	81.8	83.9	80.5	83.9	71.2	79.8	82.5	78.1
	国際文化交流学科	84.8	98.6	22.1	94.5	95.9	91.7	94.5	94.5	94.5	97.9	91.0
	日本文化学科	76.0	96.0	32.0	88.0	98.0	72.0	78.0	90.0	94.0	94.0	92.0
	歴史民俗学科	57.6	98.3	45.8	74.6	69.5	79.7	74.6	61.0	67.8	72.9	59.3
	国際日本学部　全体	76.8	98.0	29.5	88.6	90.2	85.0	86.6	85.8	88.2	91.3	83.9
	みなとみらいキャンパス　全体	75.3	94.9	24.0	83.6	84.6	75.2	79.4	77.8	82.2	84.5	78.8

※上記数値は、全て回答率（％）

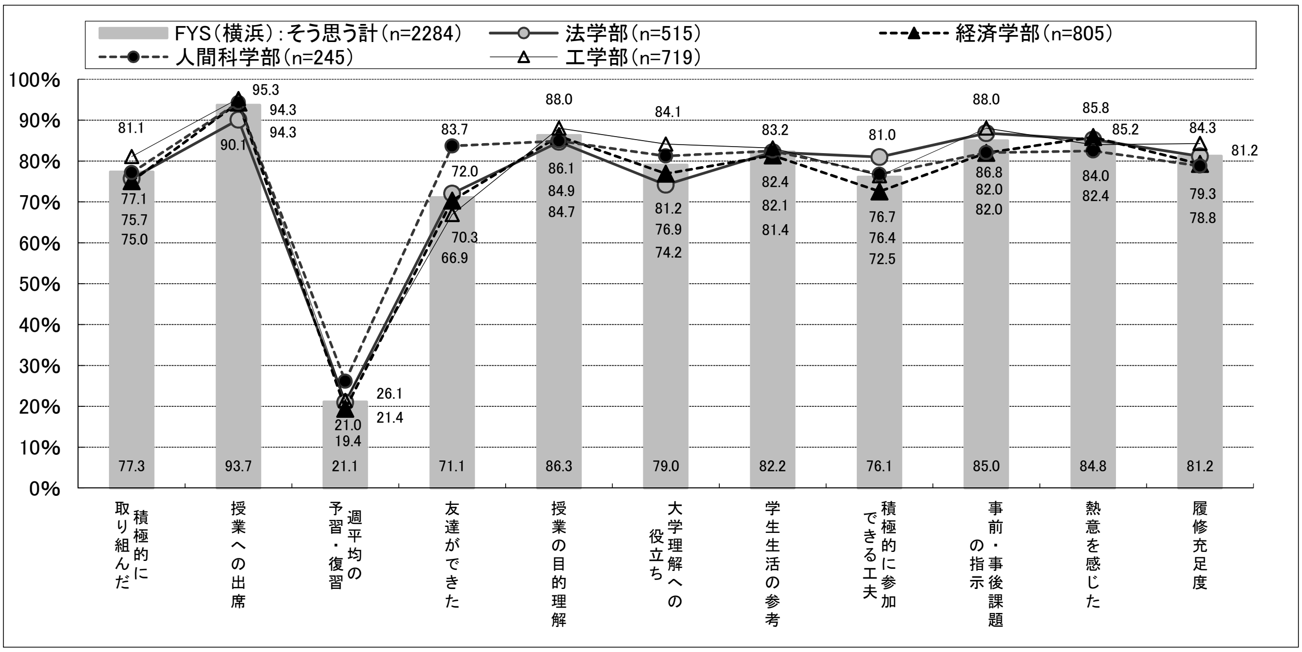
2. FYS　キャンパス別

※そう思う計とは、「とてもそう思う」＋「そう思う」等の肯定回答の合計回答率（%）
※授業への出席は、「毎回出席した」＋「1回欠席した」の合計回答率（%）
※週平均の予習・復習は、「2時間以上」＋「1～2時間未満」の合計回答率（%）
※友達ができたは、「たくさんできた」＋「少しできた」の合計回答率（%）

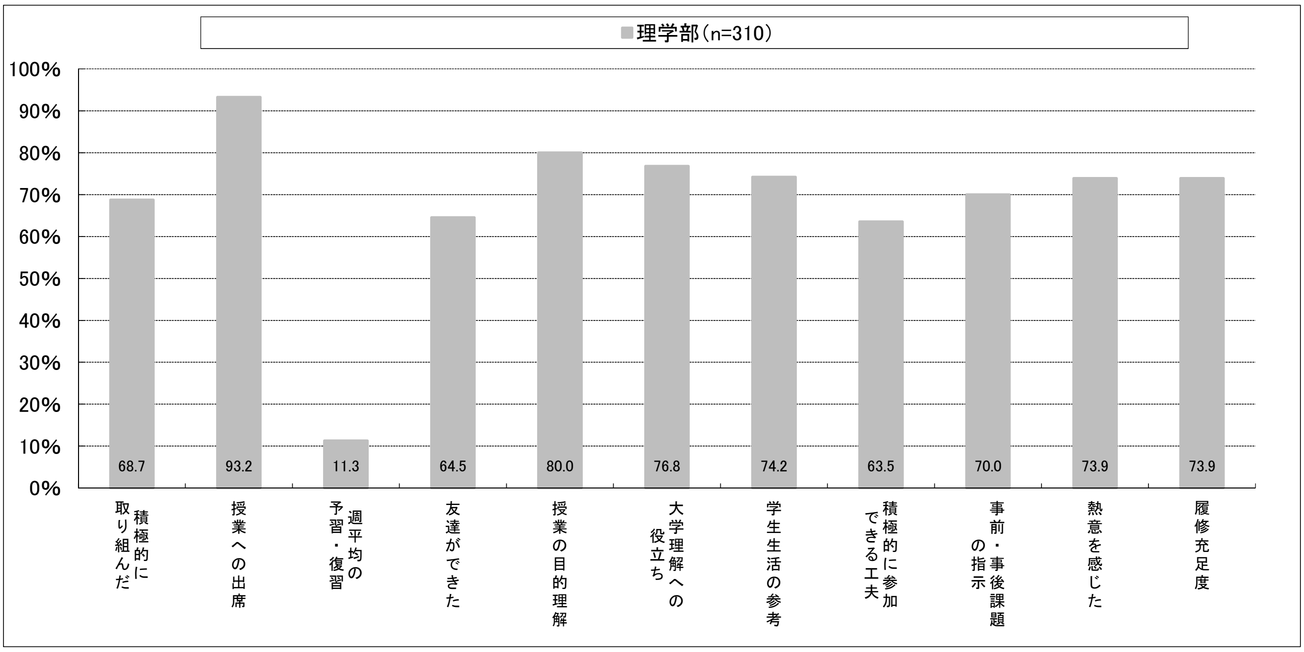


3. FYS　学生所属学部別

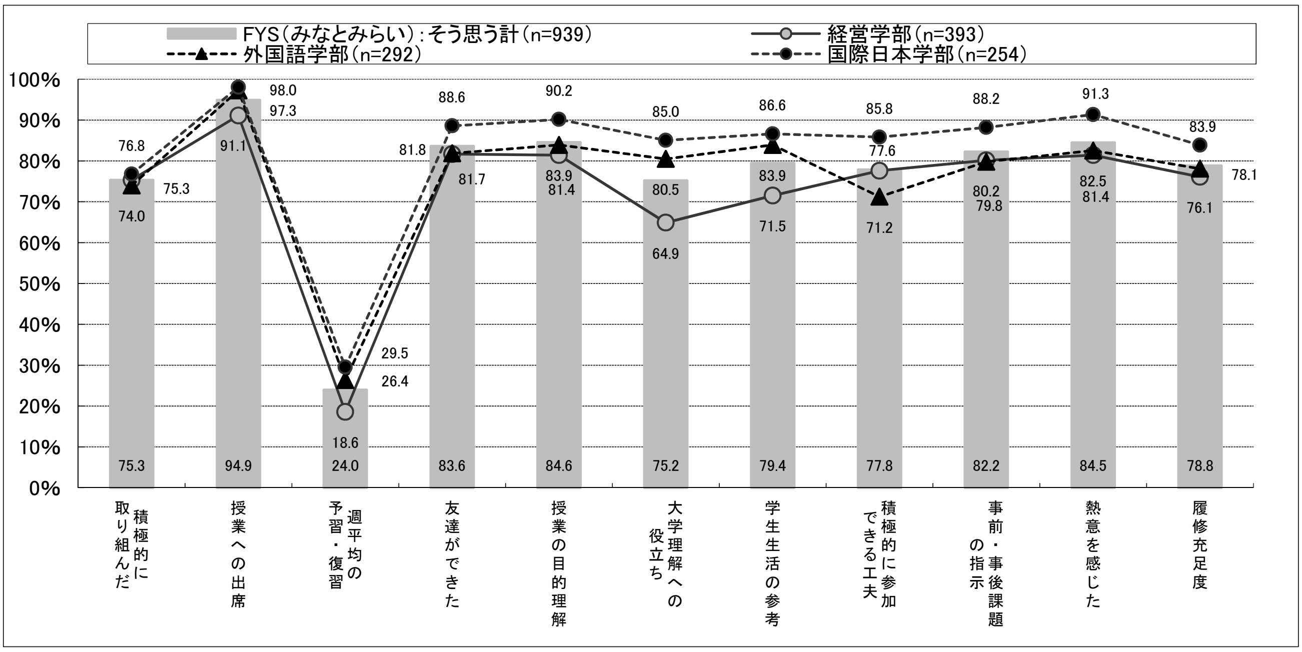
FYS（横浜）



FYS（湘南ひらつか）



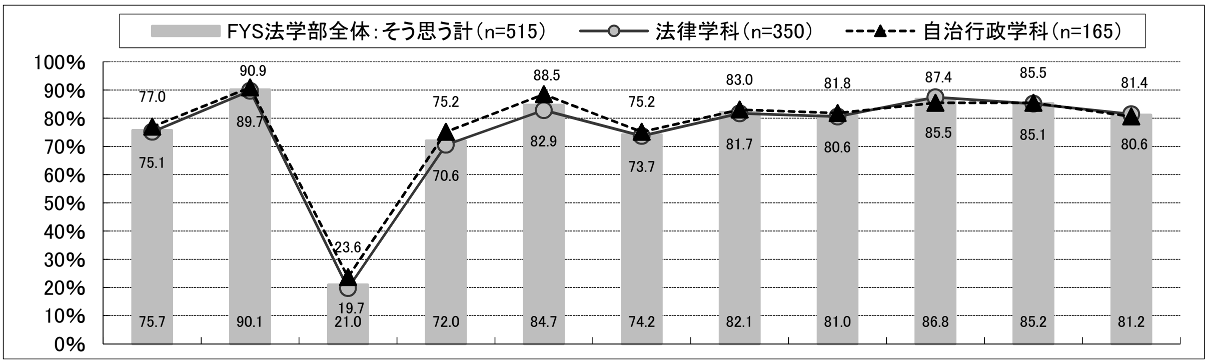
FYS（みなとみらい）



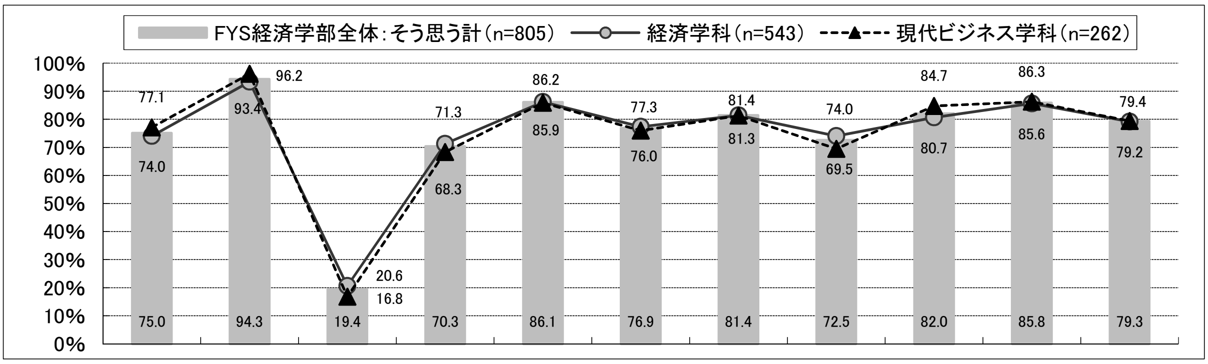
4. FYS 学生所属学科別

FYS（横浜）

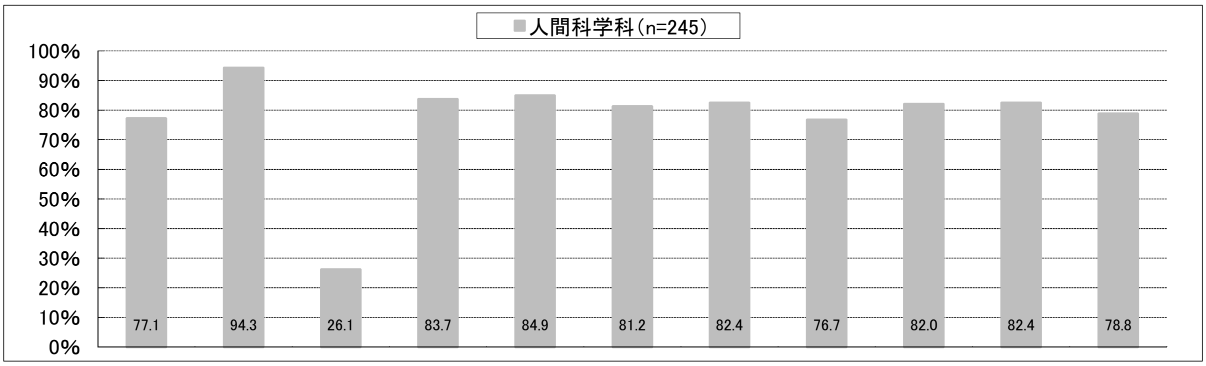
法学部



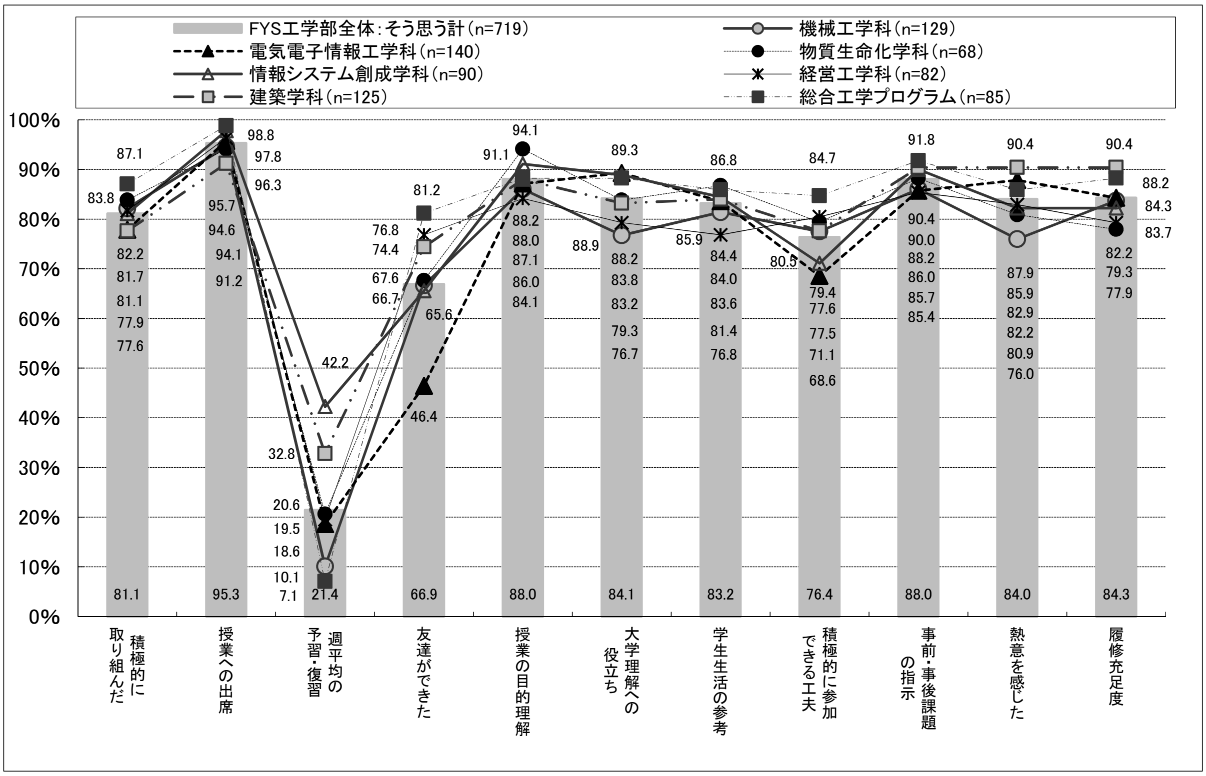
経済学部



人間科学部

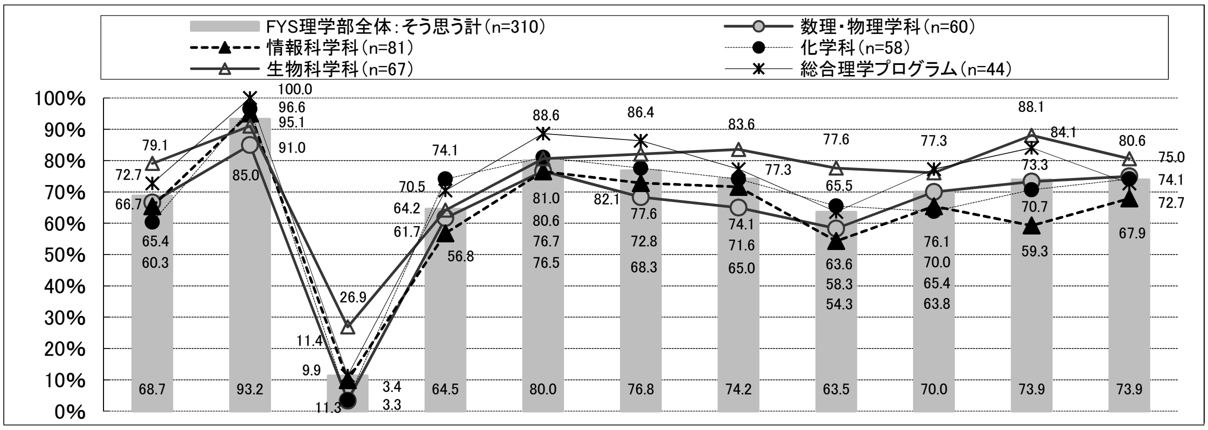


工学部



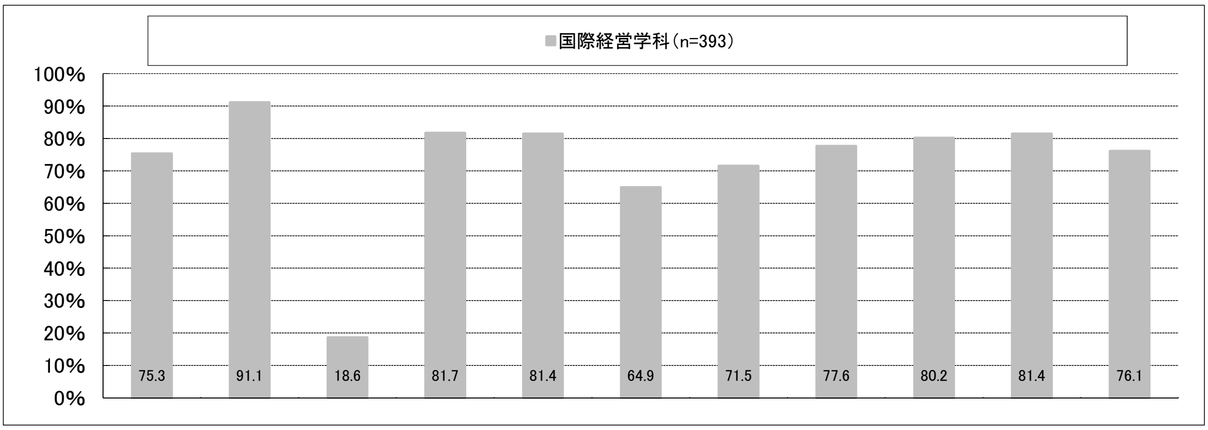
FYS（湘南ひらつか）

理学部

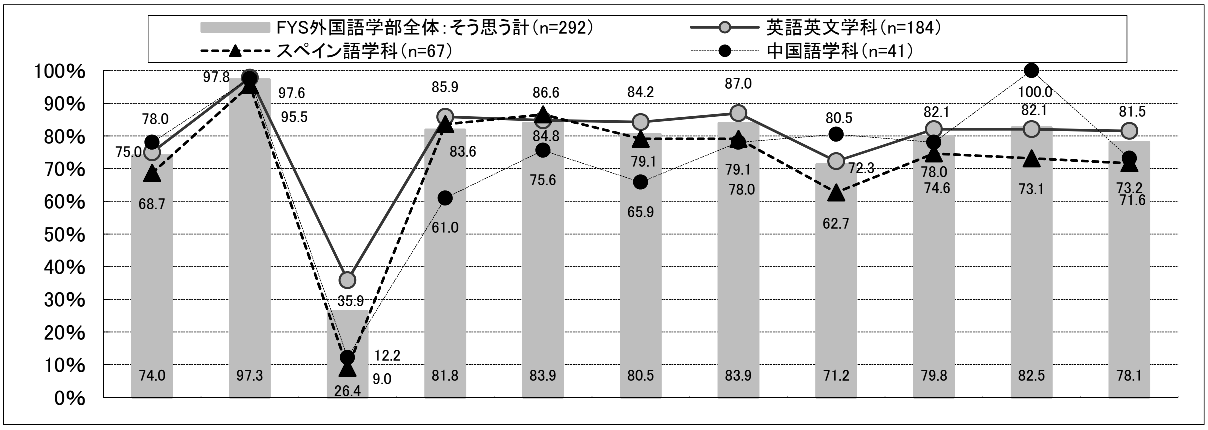


FYS（みなとみらい）

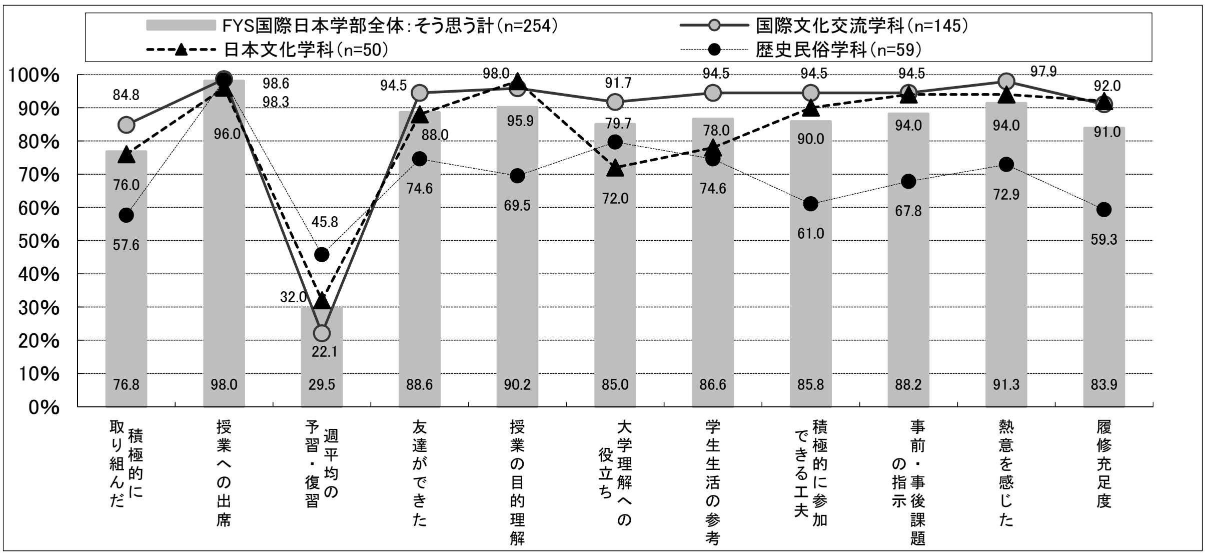
経営学部



外国語学部



国際日本学部



Ⅳ. 4年間の時系列動向（2017年度～2021年度）

1. 設問対応表

設問番号				設問文	グラフ項目名
2021年度	2019年度	2018年度	2017年度		
3	3	3	Ⅲ-1	毎回の授業に積極的に取り組みましたか。	積極的に取り組んだ
4	4	4	Ⅲ-2	この授業にどの程度出席しましたか。	授業への出席
5	5	5	Ⅲ-3	この授業の勉強のために週平均どの程度予習・復習をしましたか。	週平均の予習・復習
6	6	6	Ⅲ-4	この授業をきっかけにして友達ができましたか。	友達ができた
7	7	7	Ⅳ-5	この授業の目的が理解できましたか。	授業の目的理解
8	8	8	Ⅳ-6	神奈川大学のことを理解するのに役立ちましたか。	大学理解への役立ち
9	9	9	Ⅳ-7	学生生活のおくり方について考えるうえで参考になりましたか。	学生生活の参考
10	10	10	Ⅳ-8	この授業の理解に次のどれが役立ちましたか。（複数回答可）	※複数回答可のため除外
11	11	11	Ⅳ-9	他の授業を受けるために次のどれが役立ちましたか。（複数回答可）	
12	12	12	Ⅳ-10	学生が授業に積極的に参加できるような工夫がされていましたか。	積極的に参加できる工夫
13	13	13	Ⅳ-11	この授業に必要な事前・事後の課題について適切に指示されていましたか。	事前・事後課題の指示
14	14	14	Ⅳ-12	担当教員の授業への取り組みに熱意が感じられましたか。	熱意を感じた
15	15	15	Ⅳ-13	この授業を履修して良かったと思いますか。	履修充足度

※2020年度は非実施

2. FYS 全体

■回答者数

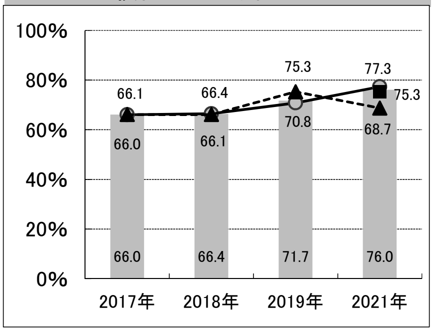
回答者数（人）	2017年	2018年	2019年	2021年
FYS全体	3,934	3,962	3,240	3,533
FYS横浜キャンパス	3,072	3,113	2,599	2,284
FYS湘南ひらつかキャンパス	862	849	641	310
FYSみなとみらいキャンパス				939

■凡例

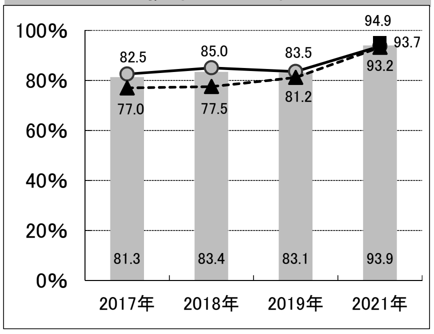
- FYS全体
- FYS横浜キャンパス
- FYS湘南ひらつかキャンパス
- FYSみなとみらいキャンパス

※「とてもそう思う」＋「そう思う」等の肯定回答の合計回答率（％）
※授業への出席は、「毎回出席した」＋「1回欠席した」の合計回答率（％）
※週平均の予習・復習は、「2時間以上」＋「1～2時間未満」の合計回答率（％）
※友達ができたは、「たくさんできた」＋「少しできた」の合計回答率（％）（2017年は、「できた」）

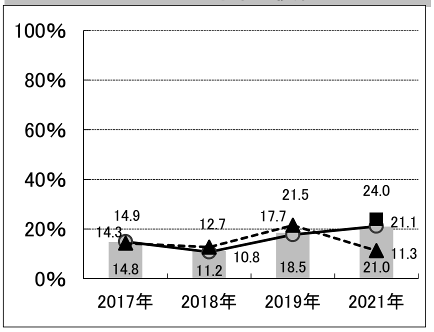
積極的に取り組んだ



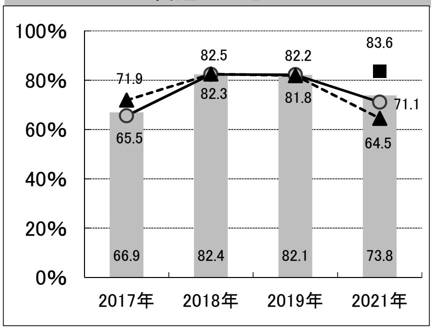
授業への出席



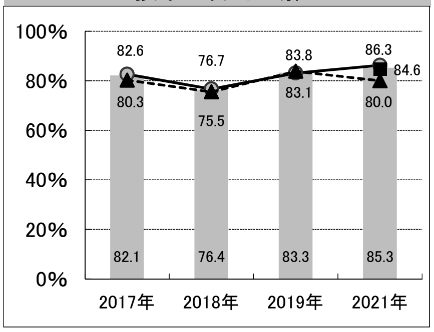
週平均の予習・復習



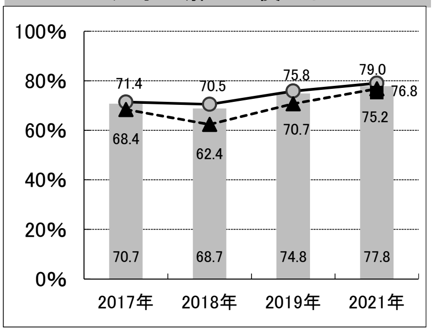
友達ができた



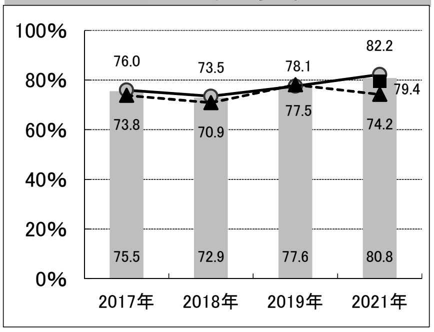
授業の目的理解



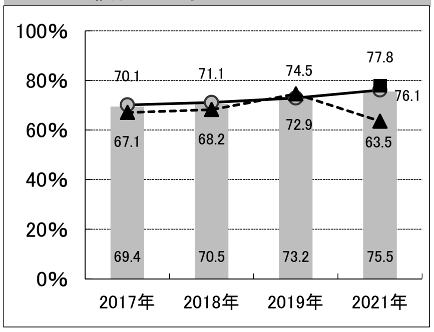
大学理解への役立ち



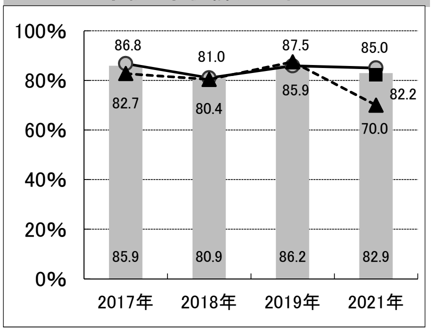
学生生活の参考



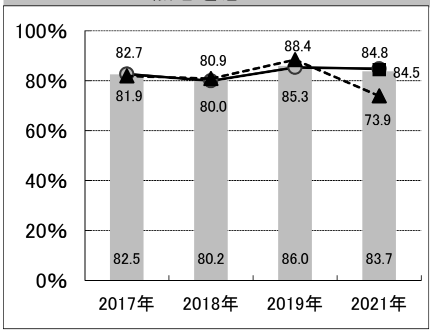
積極的に参加できる工夫



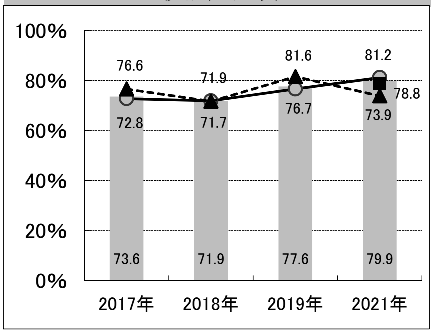
事前・事後課題の指示



熱意を感じた



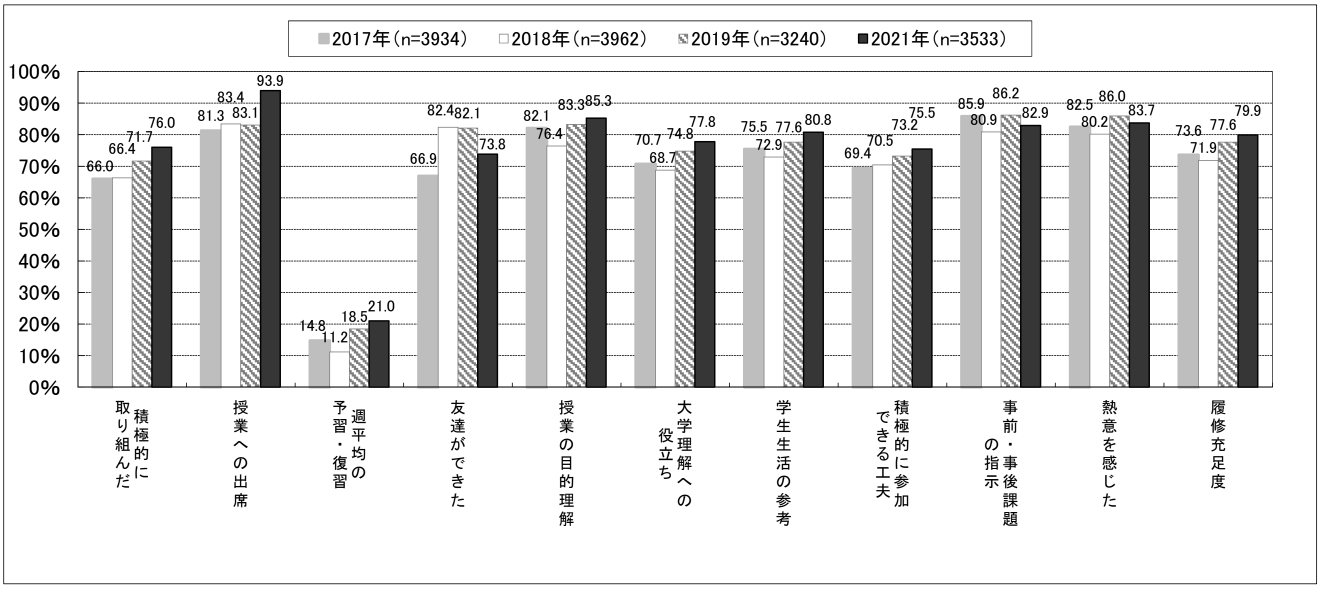
履修充足度



※2021年　横浜：法学部、経済学部、人間科学部、工学部　湘南ひらつか：理学部　みなとみらい：経営学部、外国語学部、国際日本学部
※2019年以前　横浜：法学部、経済学部、外国語学部、人間科学部、工学部　湘南ひらつか：経営学部、理学部

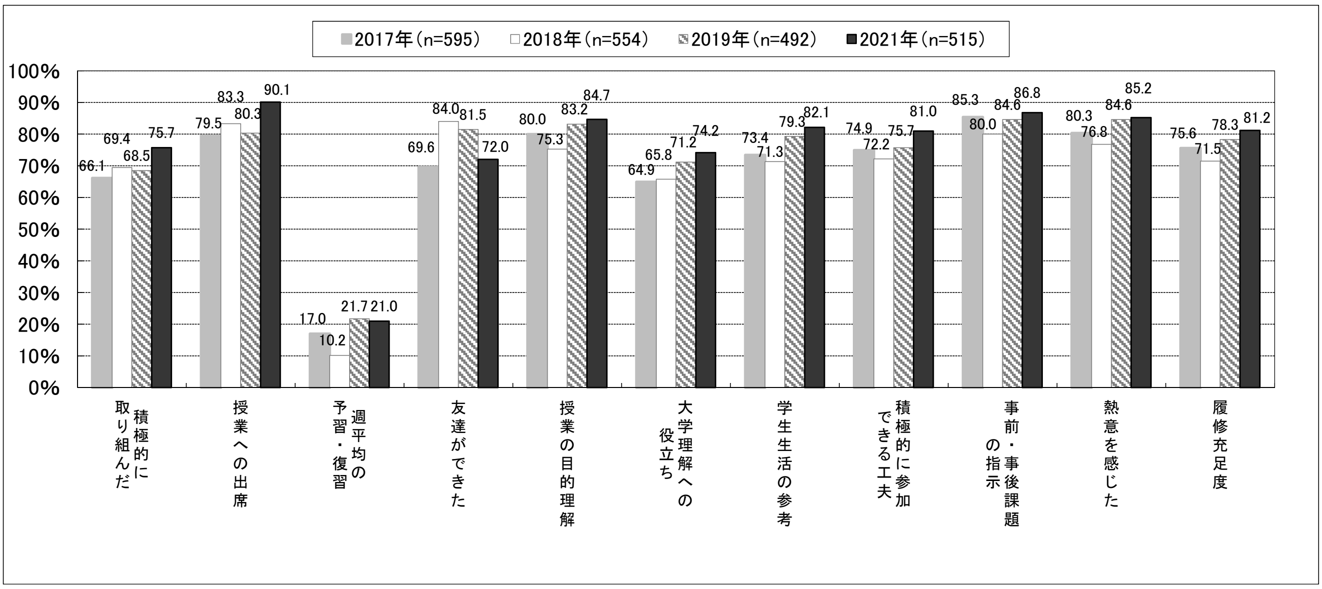
3. FYS 学生所属学部別

FYS全体

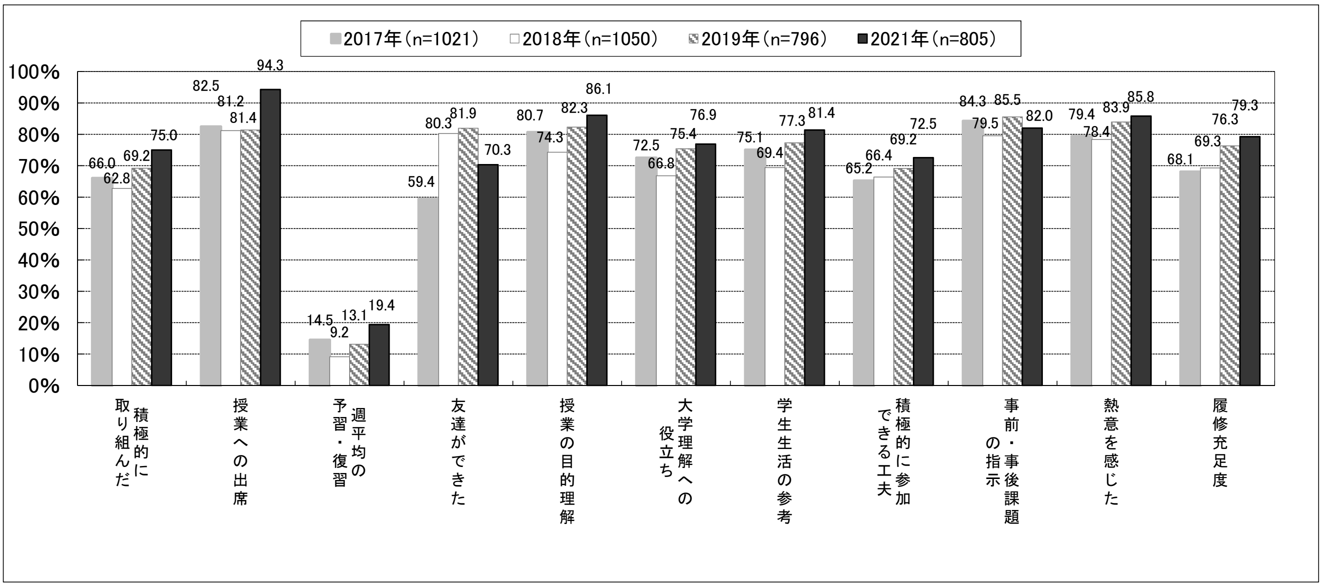


横浜キャンパス

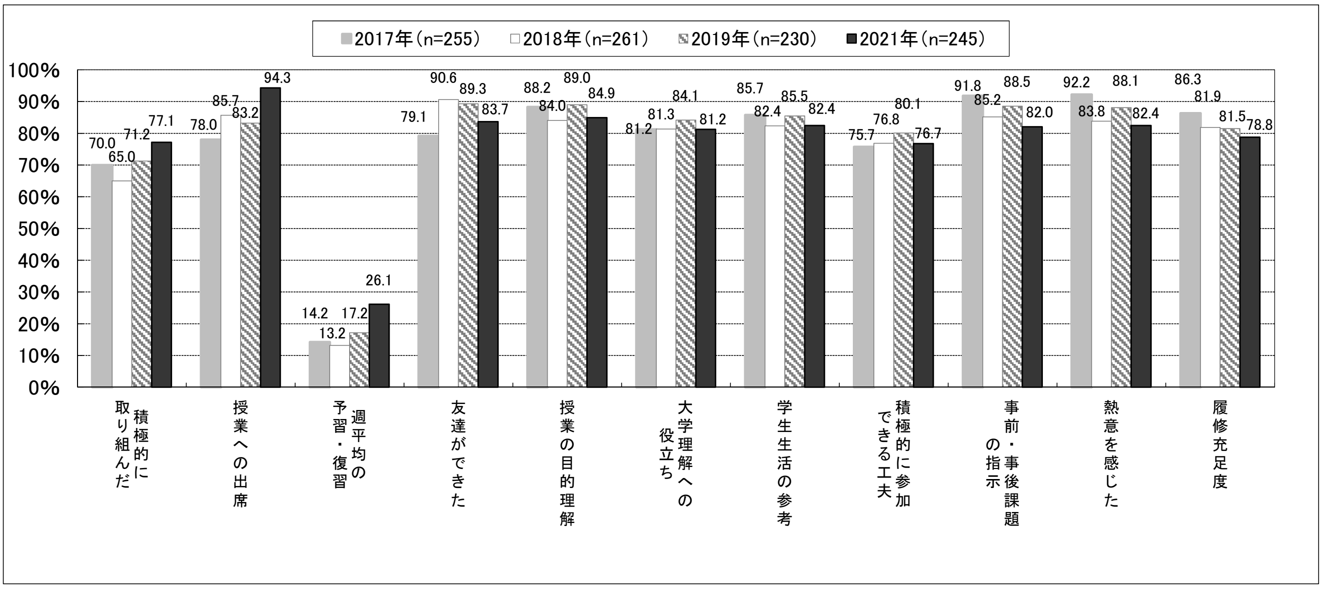
法学部



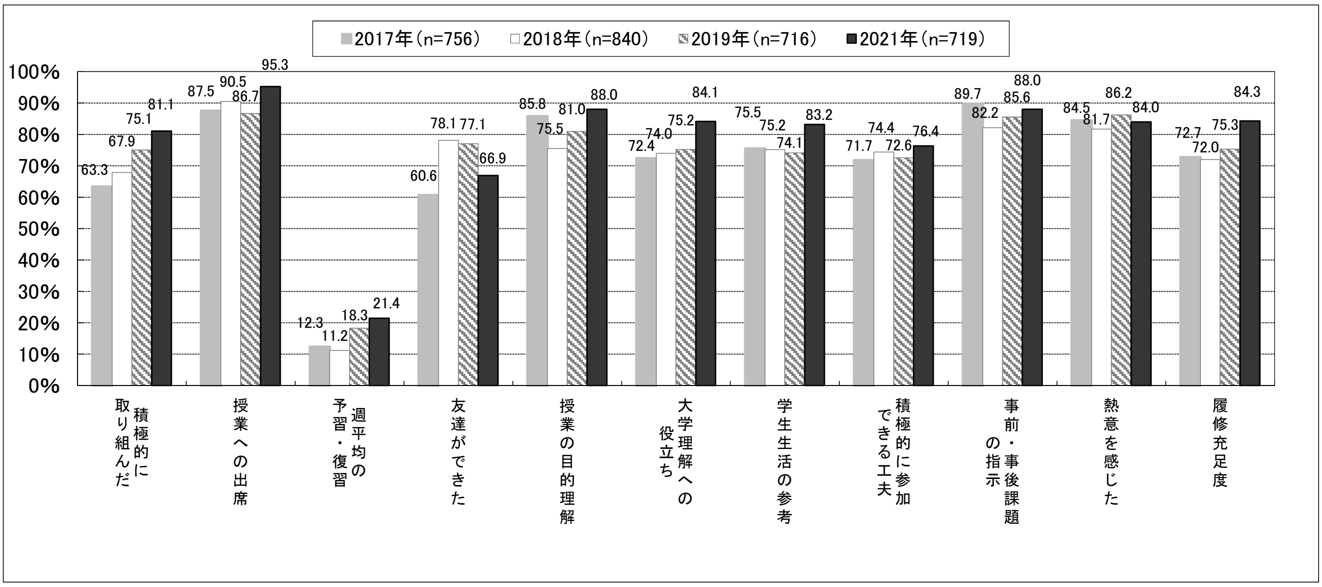
経済学部



人間科学部

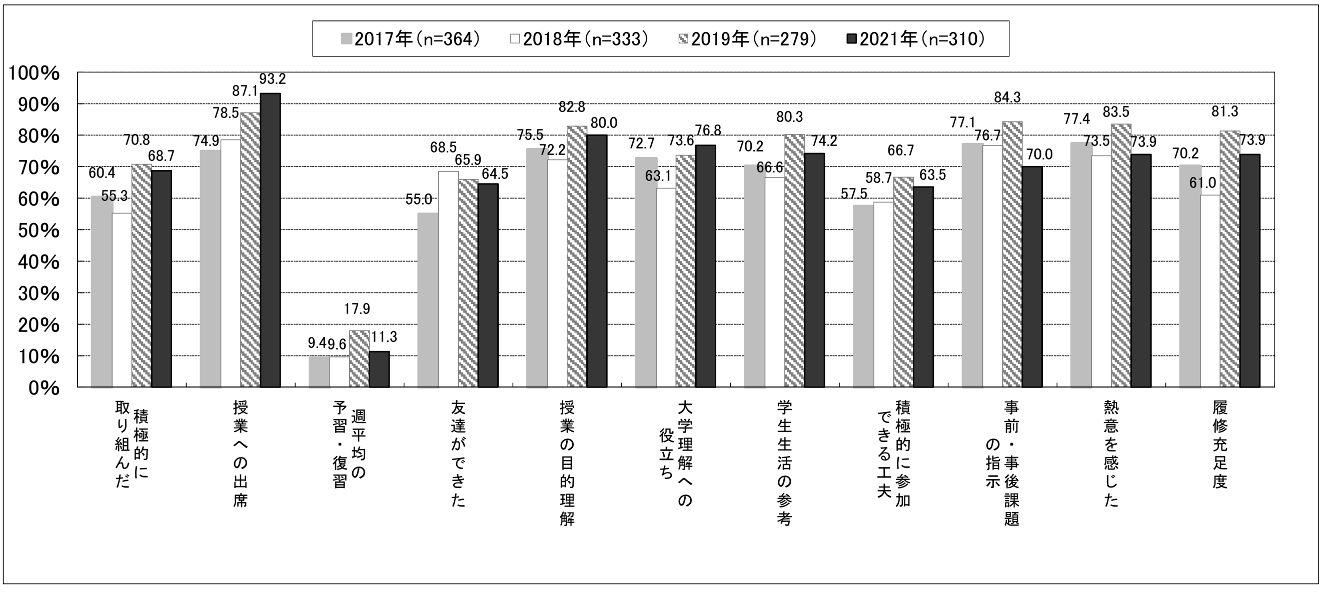


工学部



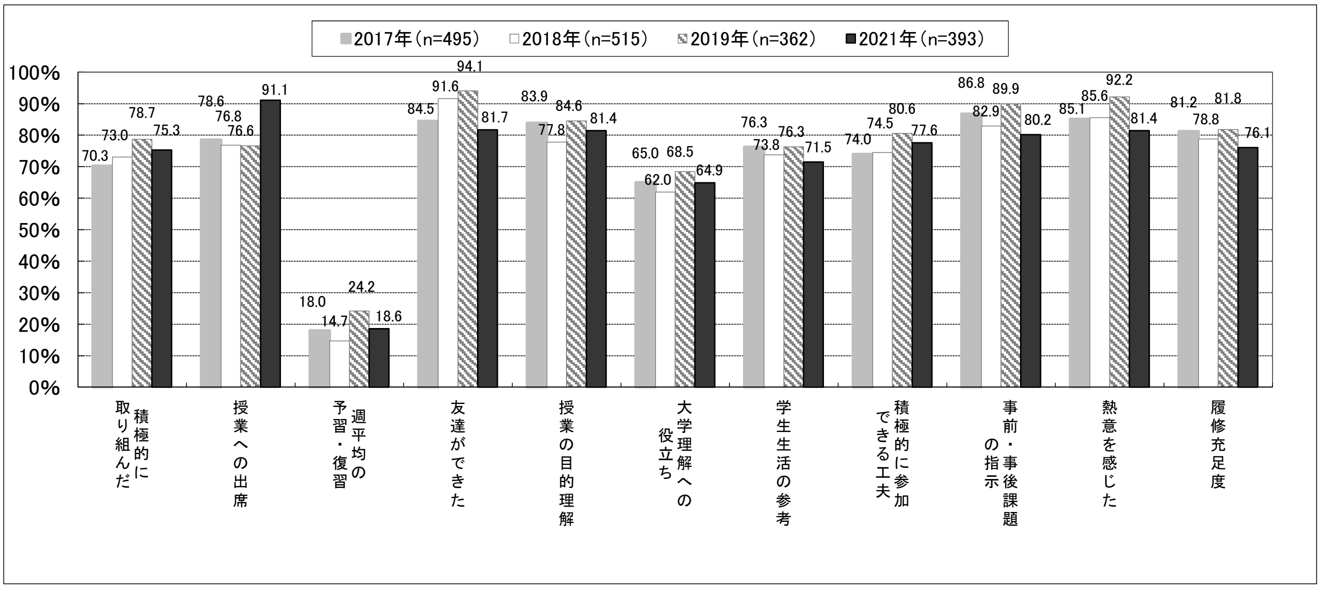
湘南ひらつかキャンパス

理学部

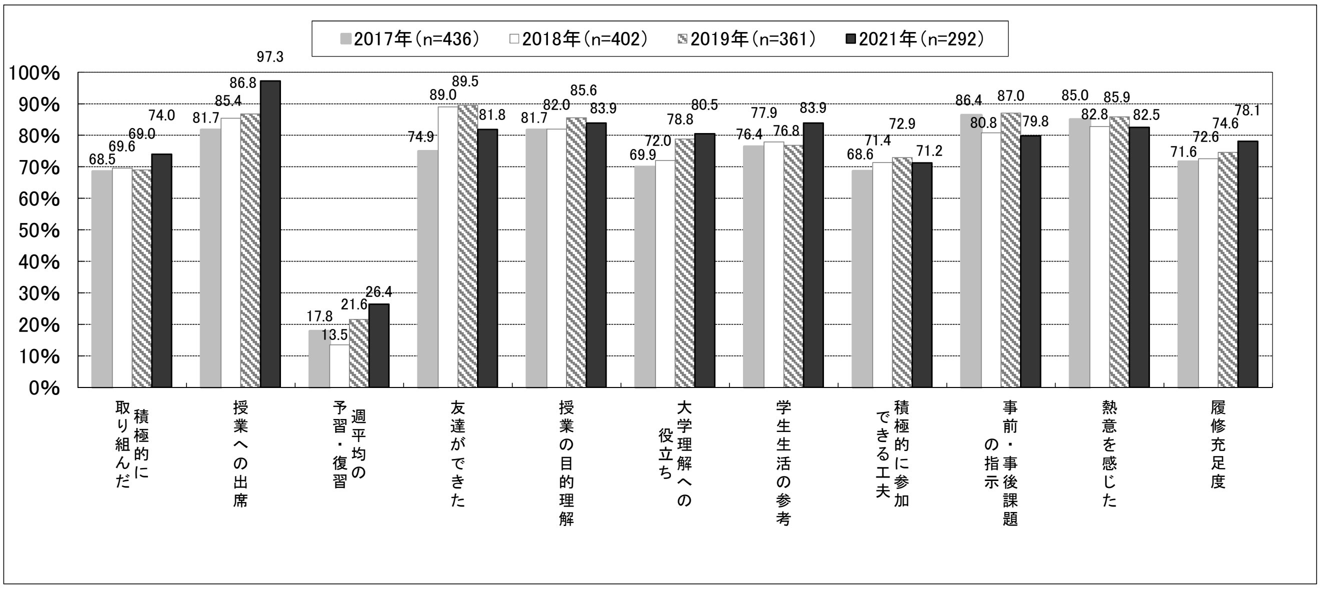


みなとみらいキャンパス

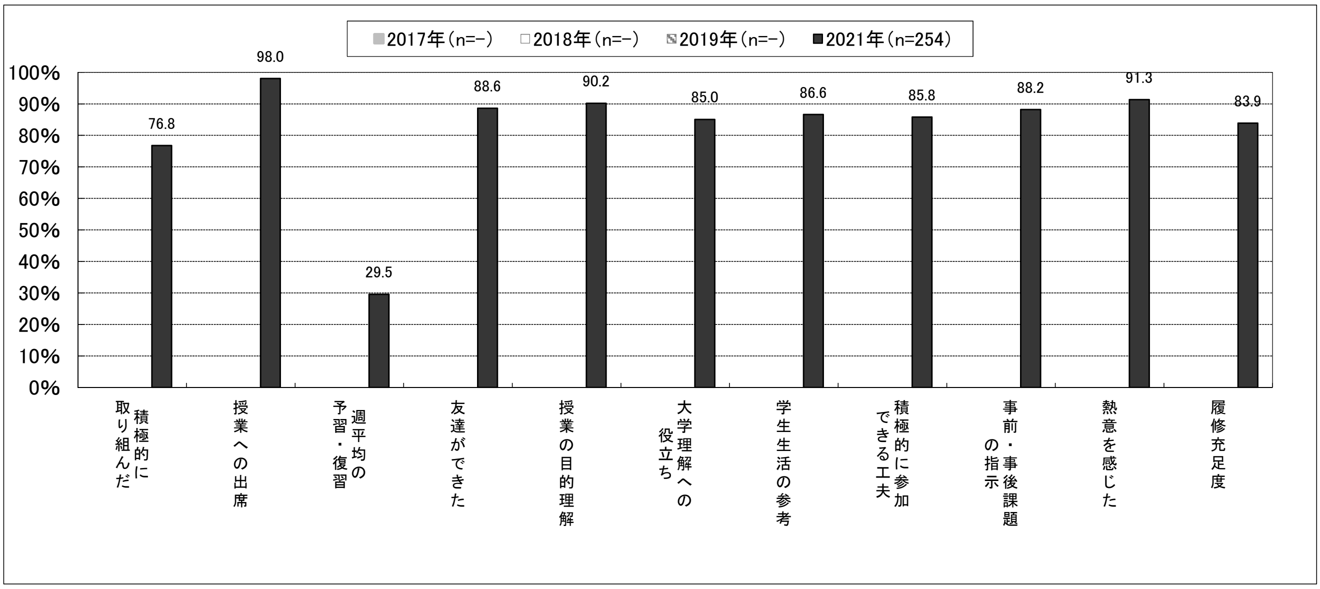
経営学部



外国語学部



国際日本学部

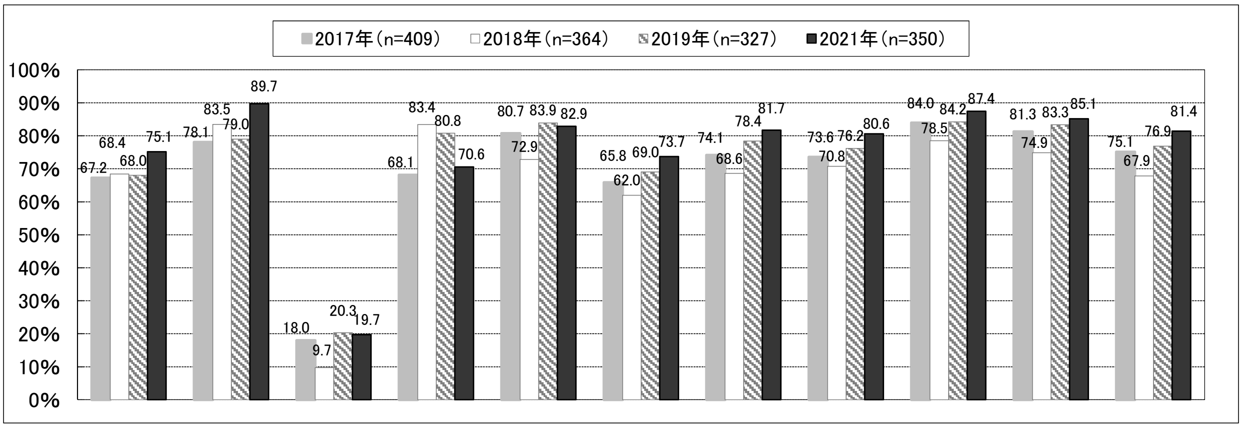


4. FYS 学生所属学科別

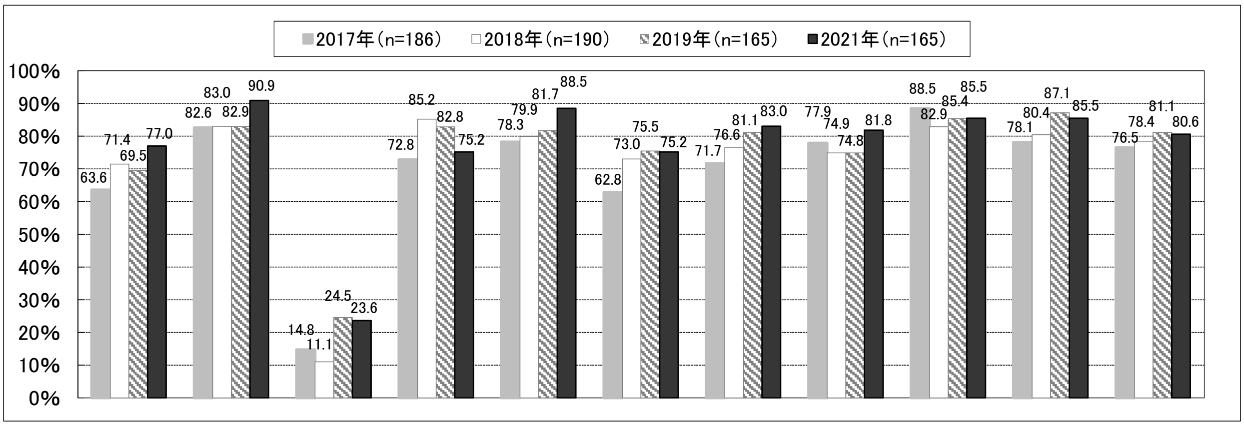
横浜キャンパス

法学部

法律学科

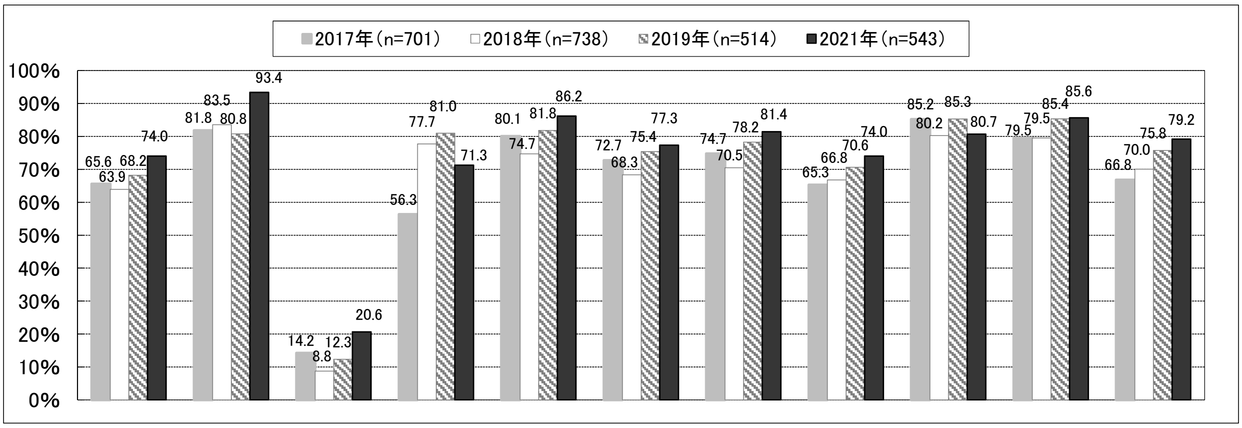


自治行政学科

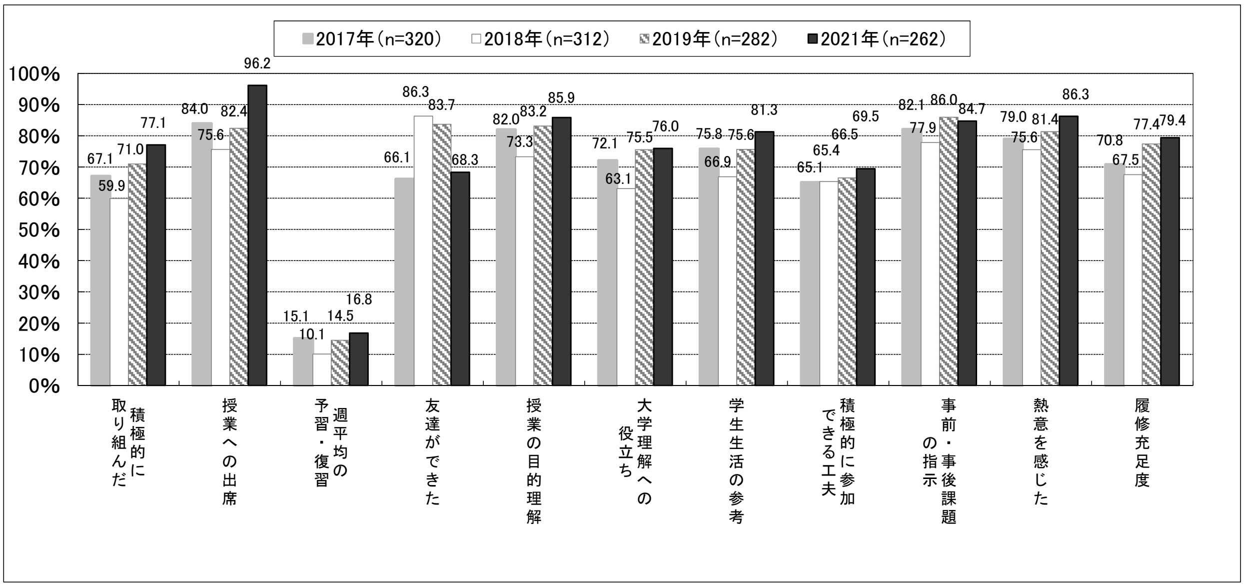


経済学部

経済学科

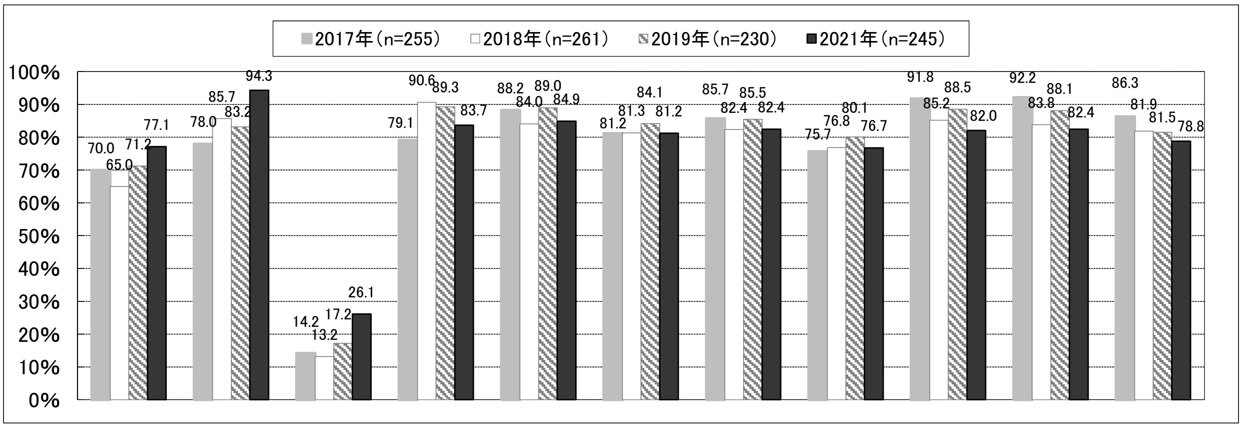


現代ビジネス学科



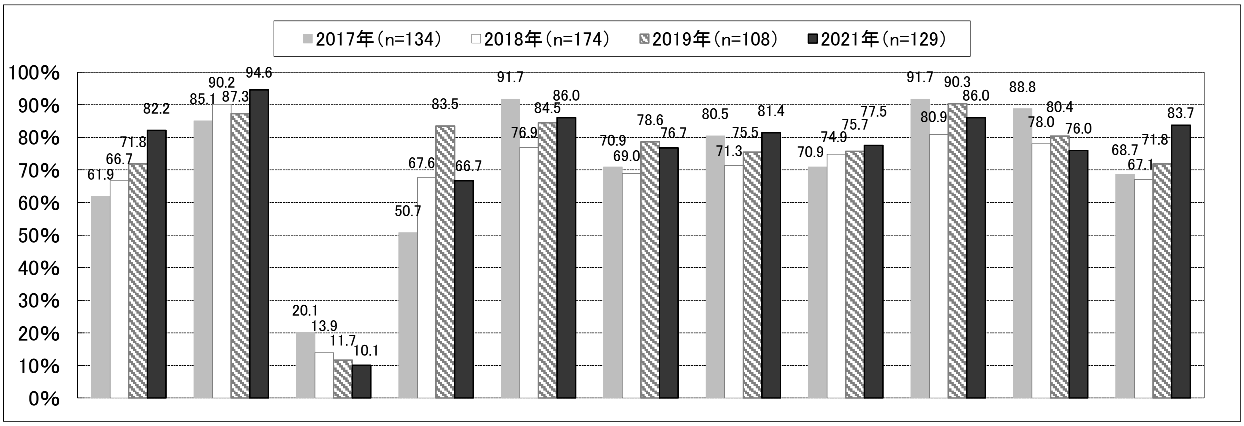
人間科学部

人間科学科

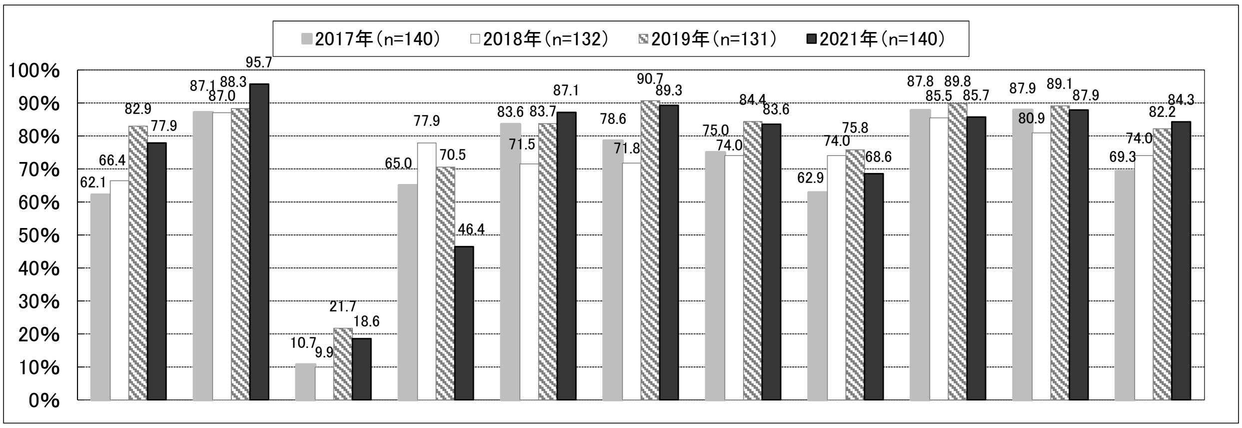


工学部

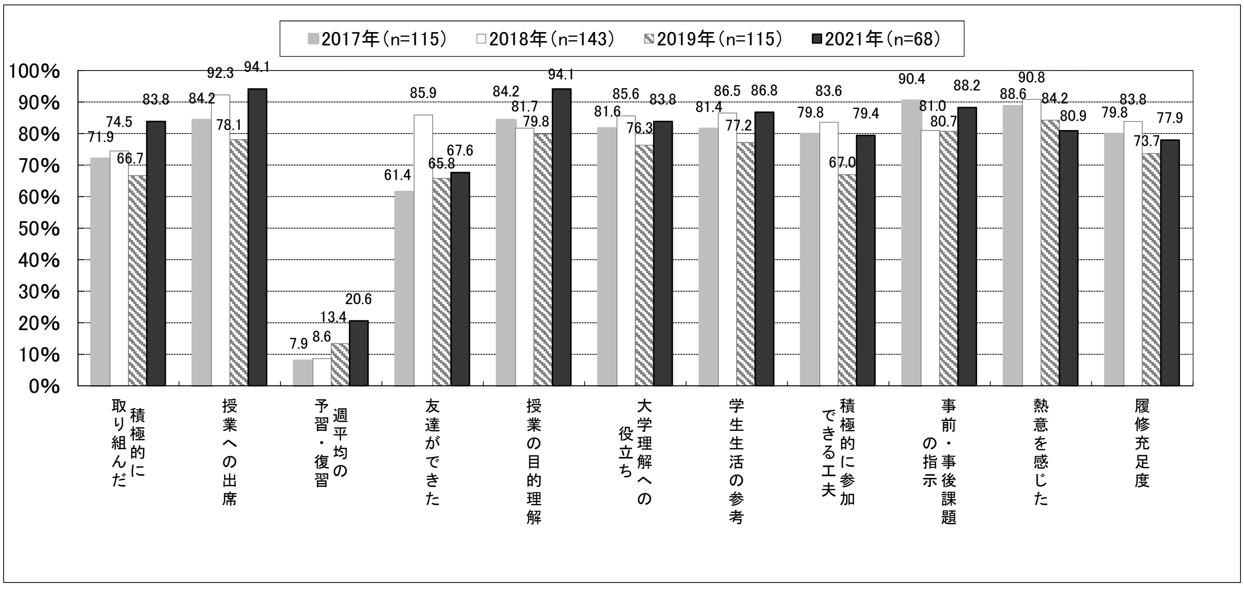
機械工学科



電気電子情報工学科

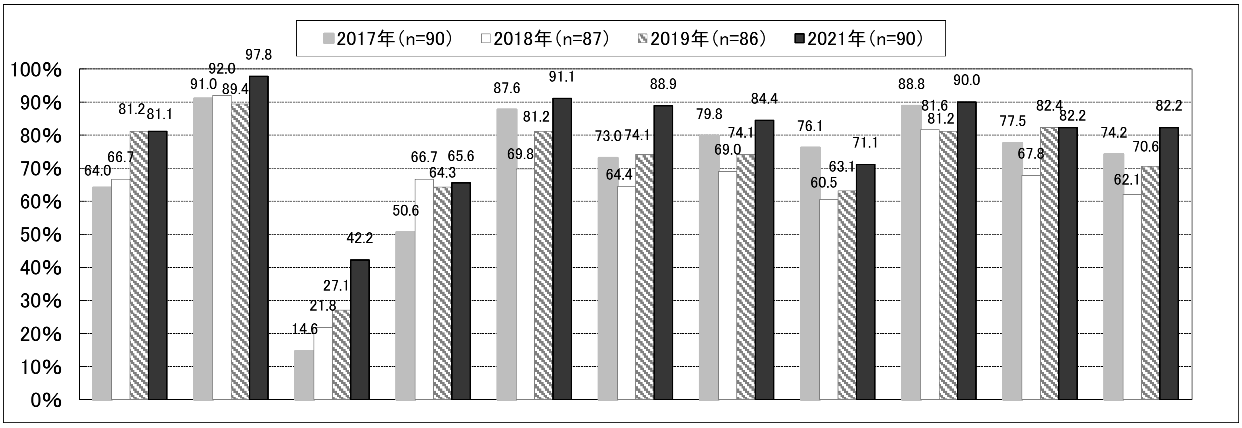


物質生命化学科

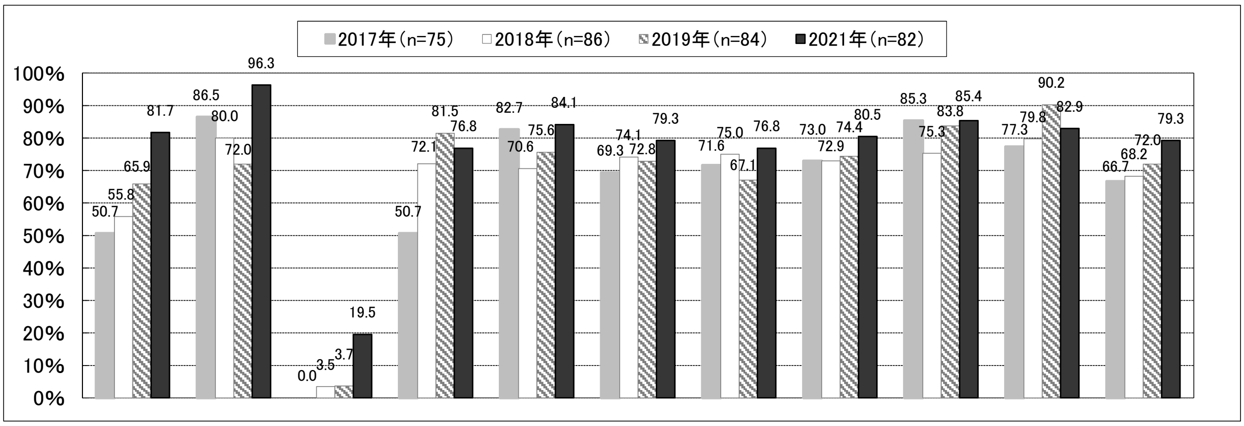


工学部

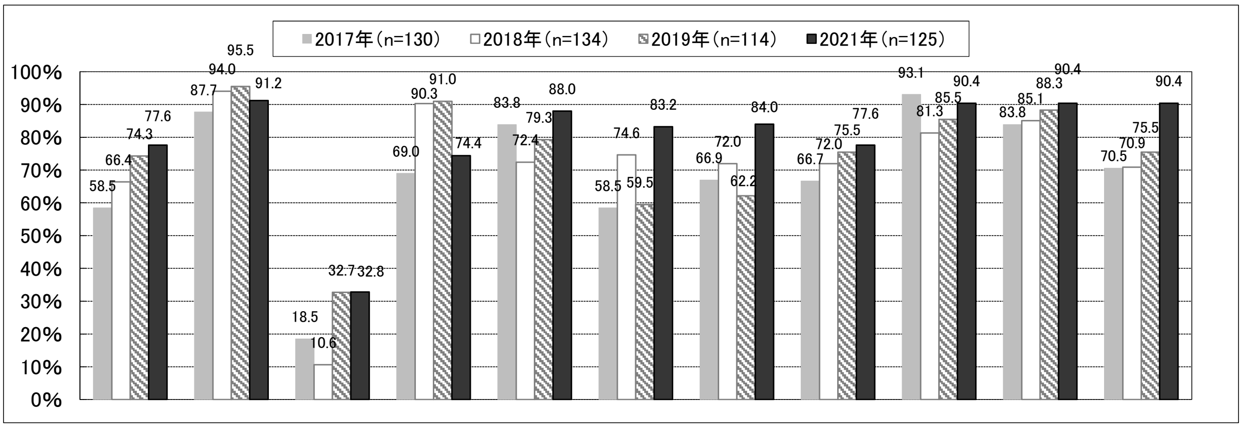
情報システム創成学科



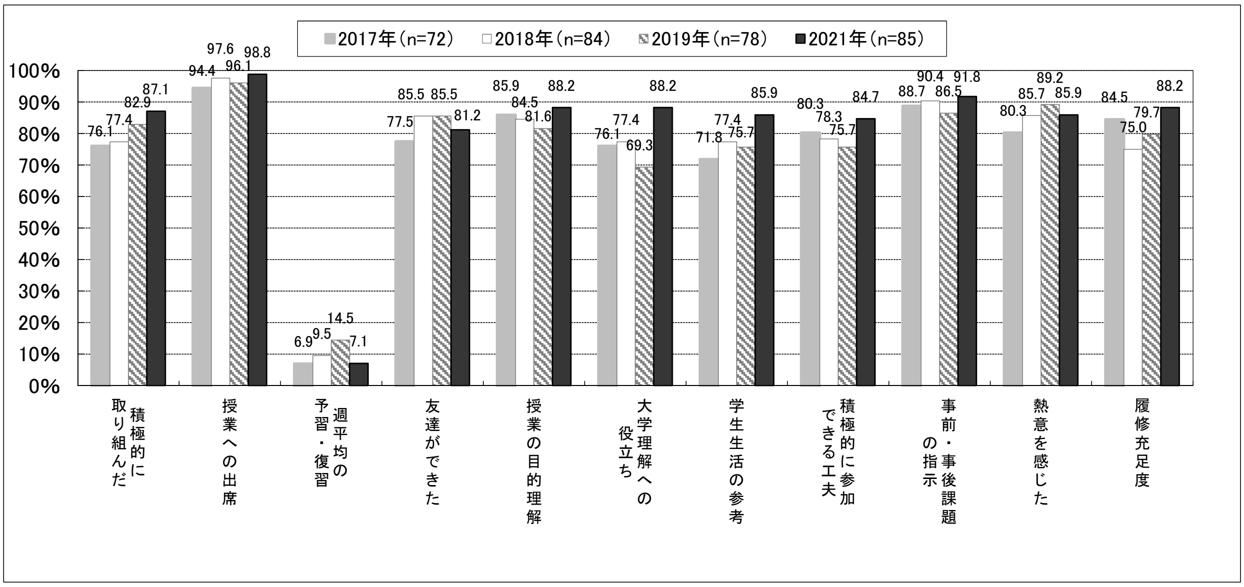
経営工学科



建築学科



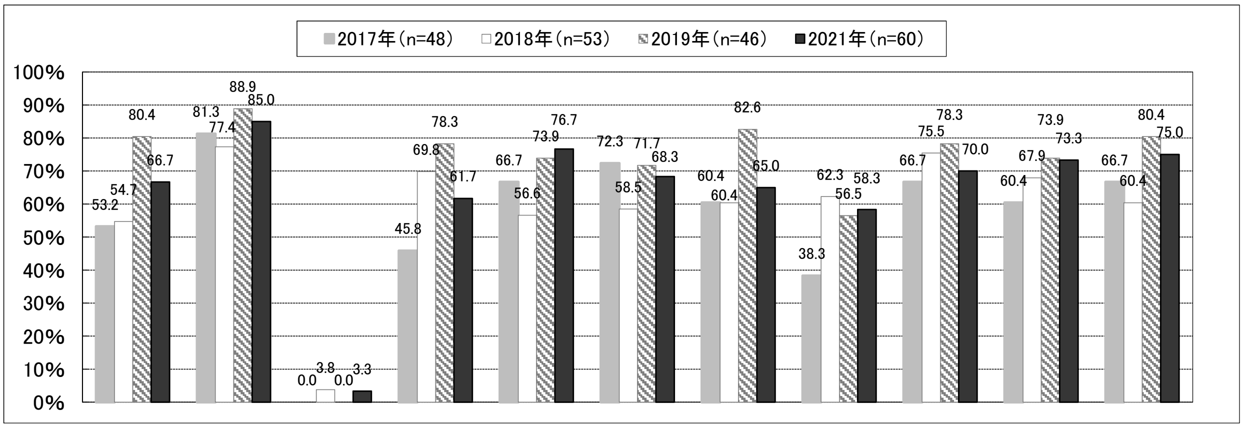
総合工学プログラム



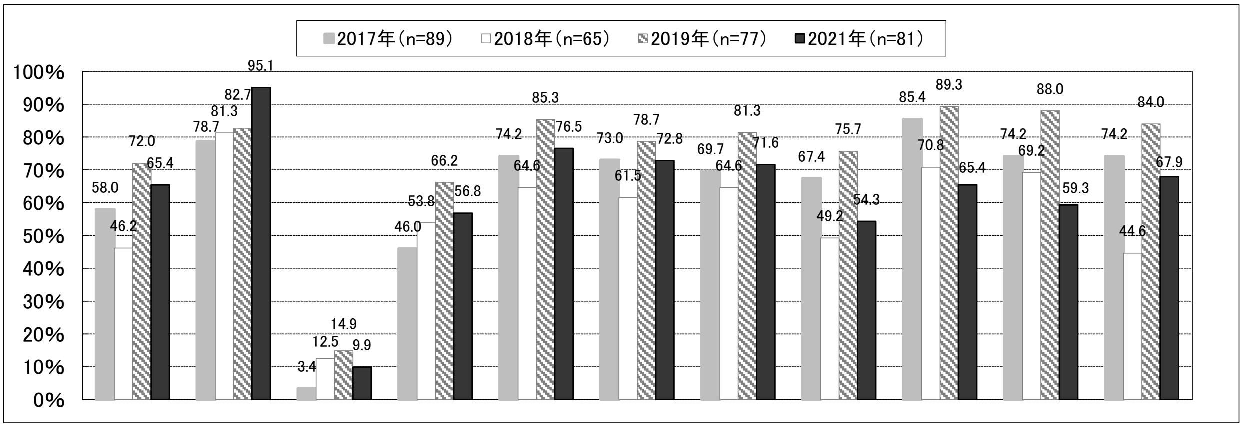
湘南ひらつかキャンパス

理学部

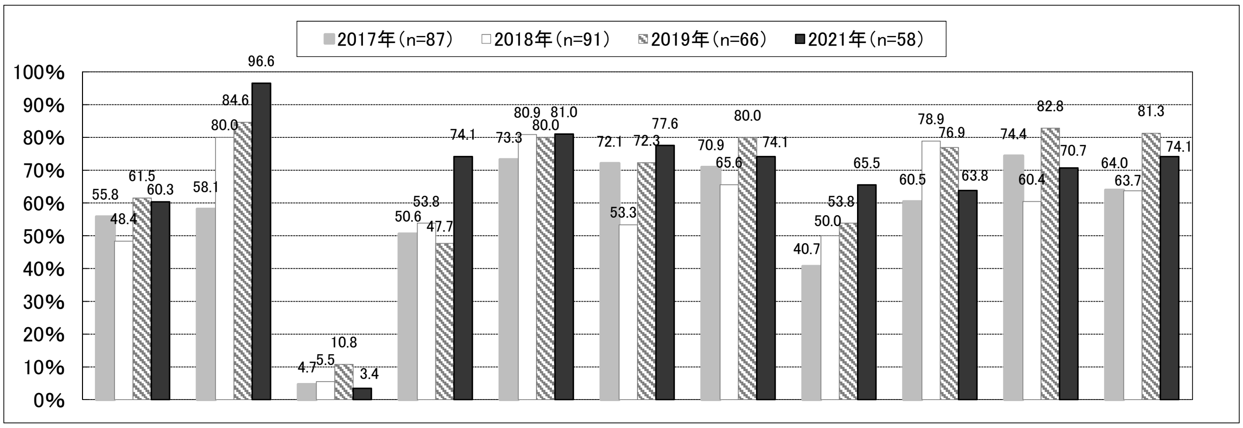
数理・物理学科



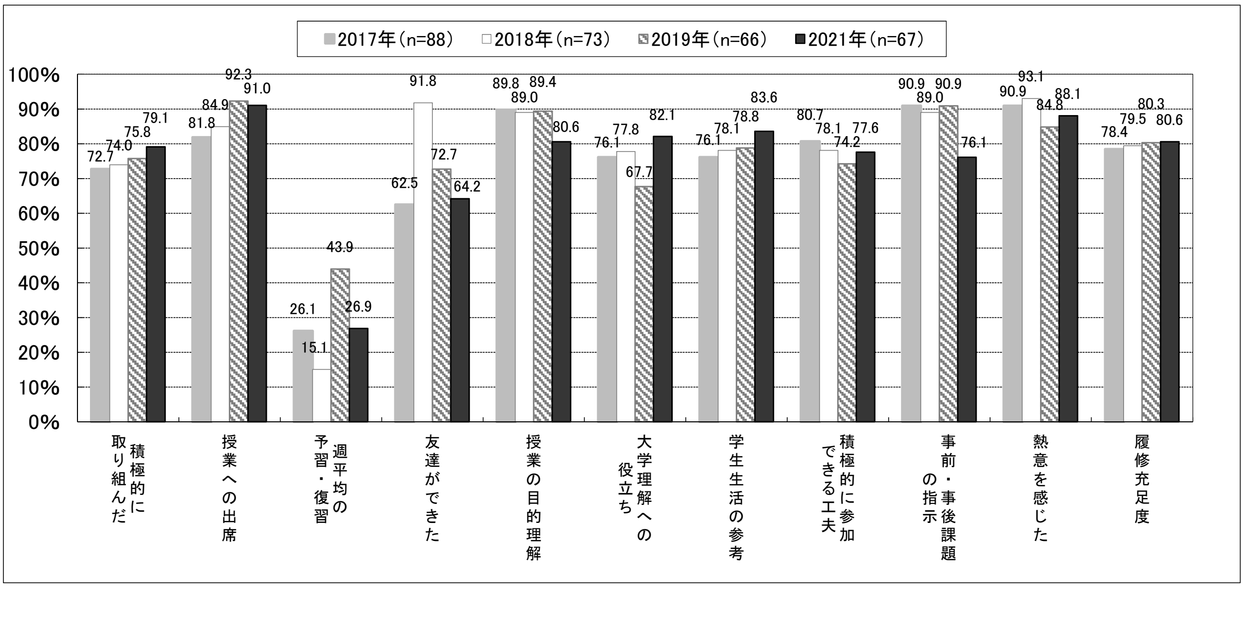
情報科学科



化学科

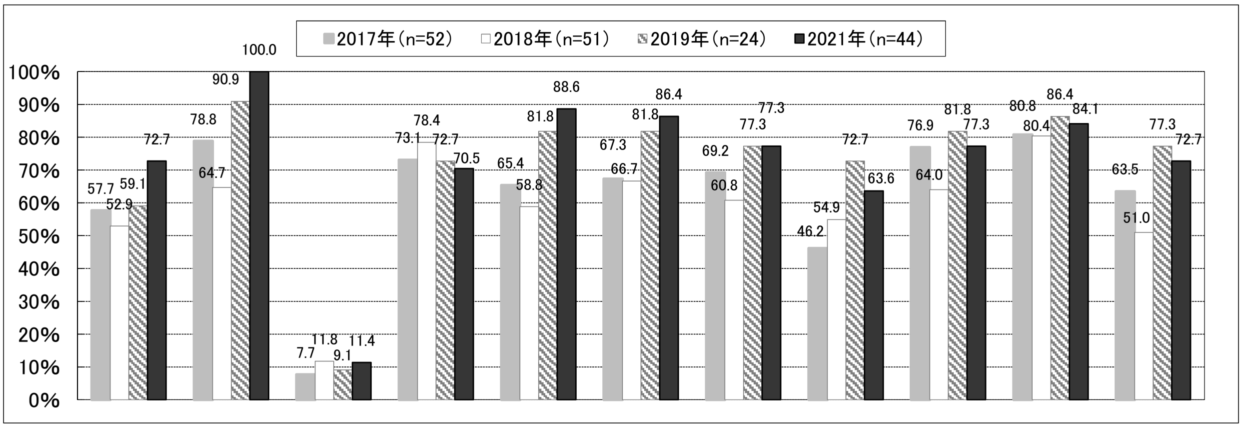


生物科学科



理学部

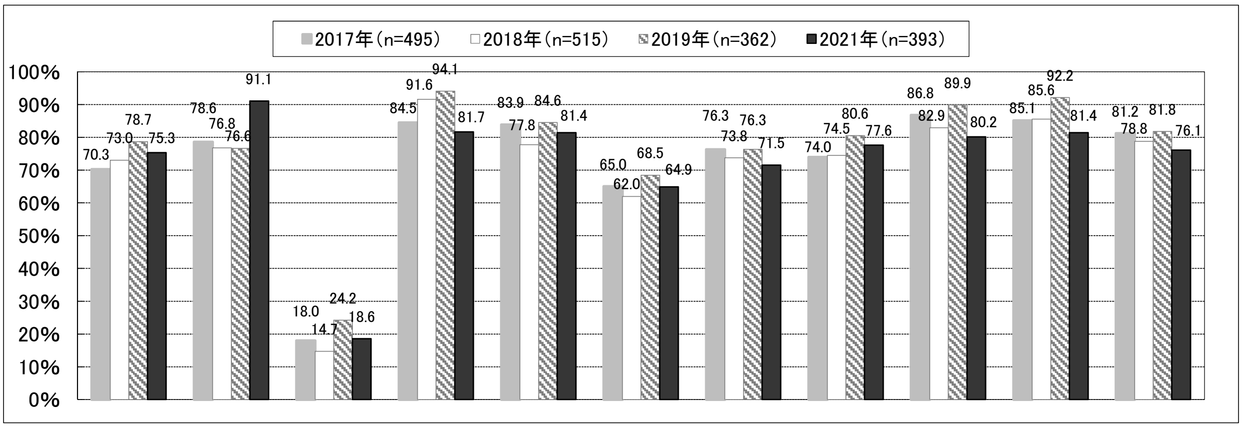
総合理学プログラム



みなとみらいキャンパス

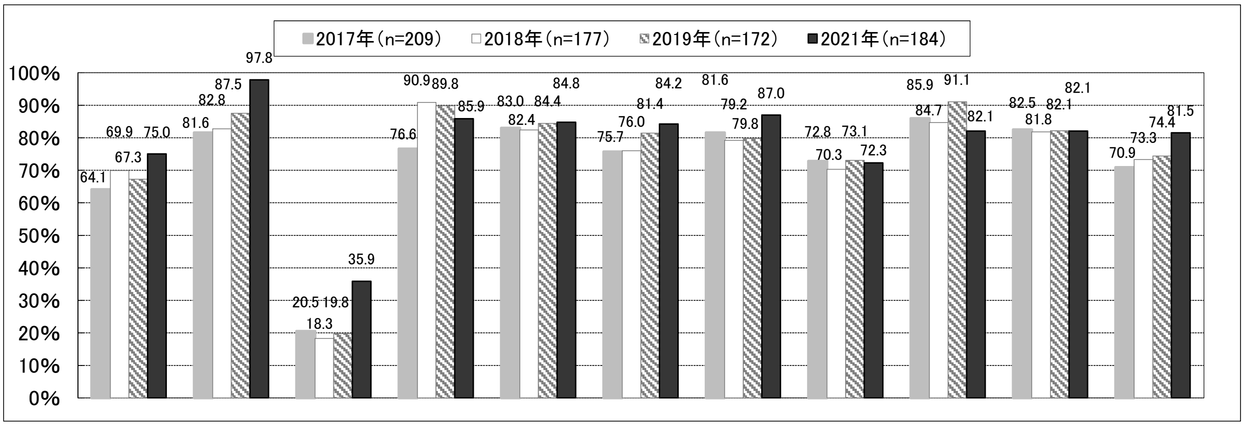
経営学部

国際経営学科

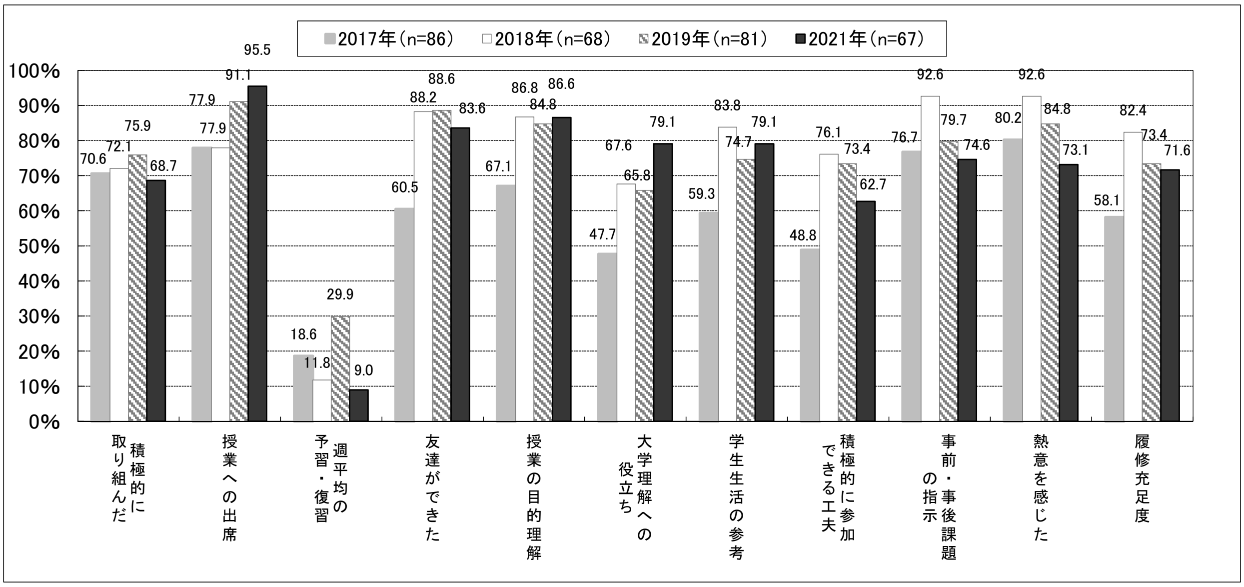


外国語学部

英語英文学科

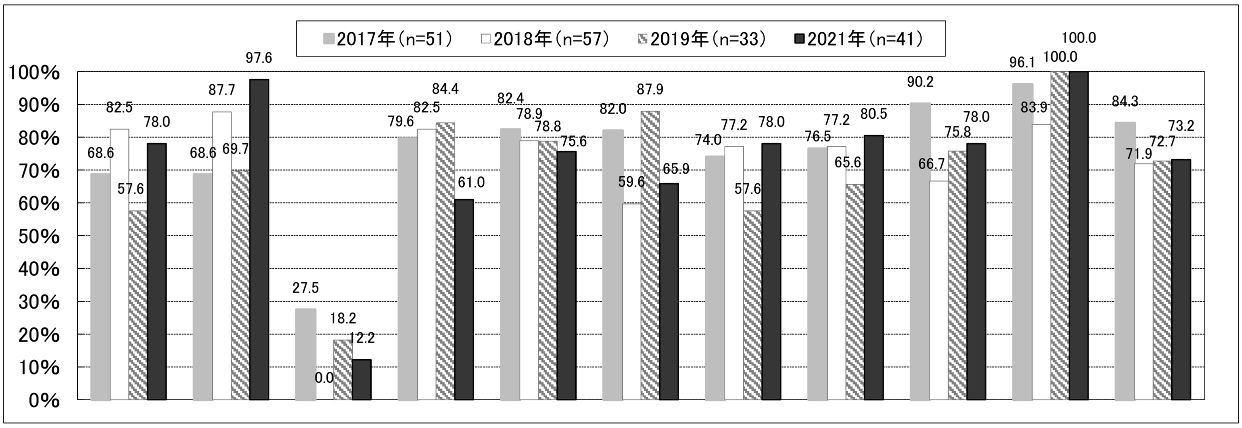


スペイン語学科



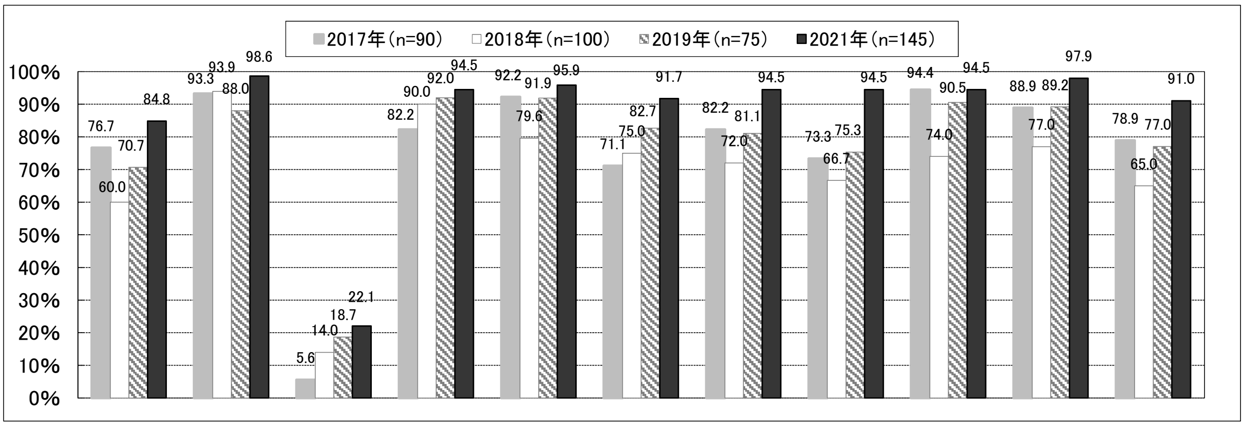
外国語学部

中国語学科



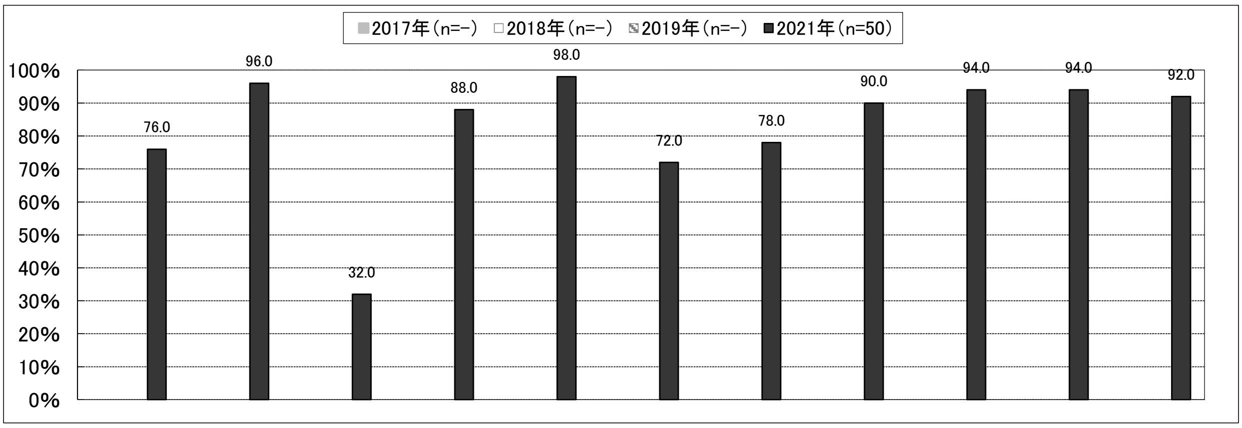
国際日本学部

国際文化交流学科※

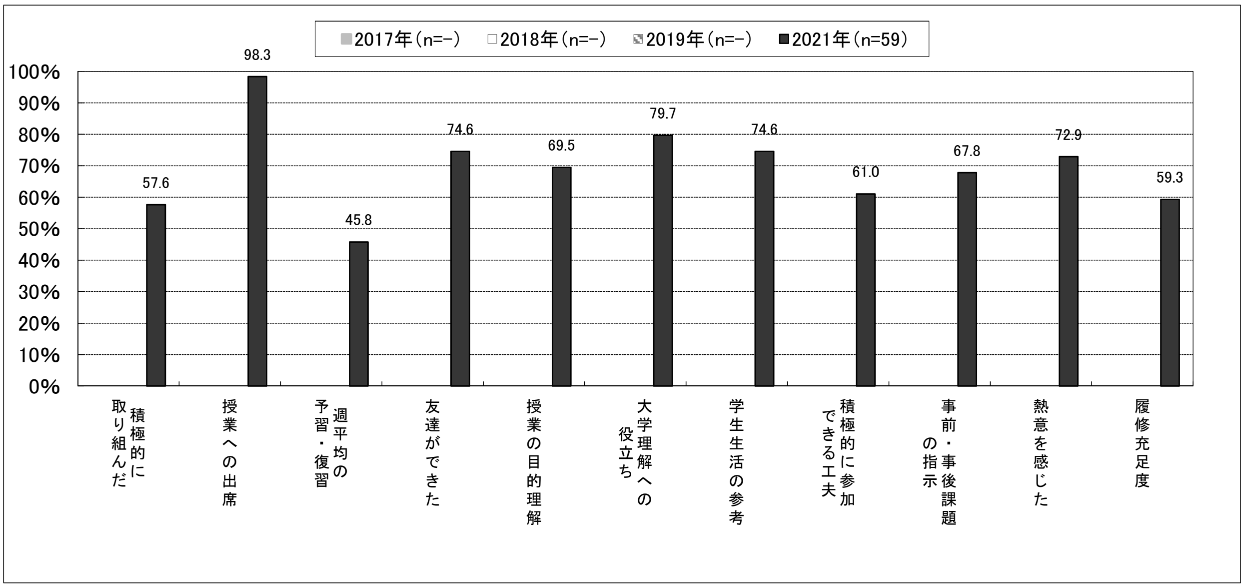


※2019年以前は、外国語学部 国際文化交流学科でのアンケート結果

日本文化学科



歴史民俗学科



調査項目（FYS用）

2021年度 「教育改善のための学生による授業アンケート」（FYS用） 設問項目・回答選択肢

1	この授業にみられた良い点をできるだけ詳しく書いてください。 What were some good features of this class? Please answer in as much detail as possible.
2	この授業の改善に向けての具体的な提案があれば書いてください。 How could this class be improved? Please write any suggestions you might have.
3	毎回の授業に積極的に取り組みましたか。 Did you actively participate during each class session? □とても積極的だった Yes, very actively □積極的だった Yes, actively □どちらでもない Neither yes nor no □あまり積極的でなかった No, not very actively □積極的でなかった No, not at all actively
4	この授業にどの程度出席しましたか。 How often did you attend class? □毎回出席した Attended all classes □1回欠席した Missed 1 class □2回欠席した Missed 2 classes □3回欠席した Missed 3 classes □4回以上欠席した Missed more than 4 classes
5	この授業の勉強のために週平均どの程度予習・復習をしましたか。 On average, how much time did you spend preparing for this class each week? □2時間以上 2 hours + □1～2時間未満 1-2 hours □30分～1時間未満 30 mins. – 1 hour □30分未満 Less than 30 mins. □全くしなかった None
6	この授業をきっかけにして友達ができましたか。 Did this class lead to the formation of any friendships? □たくさんできた Yes, many □少しできた Yes, some □あまりできなかった Not really □全くできなかった No, none at all
7	この授業の目的が理解できましたか。 Were the goals of the class clear to you? □とても理解できた Yes, very □理解できた Yes □どちらでもない Neither yes nor no □理解できなかった No □全く理解できなかった No, not at all
8	神奈川大学のことを理解するのに役立ちましたか。 Did this course help you get to know Kanagawa University better? □とても役立った Yes, very much so □役立った Yes □どちらでもない Neither yes nor no □役立たなかった No □全く役立たなかった No, not at all □回答できない Cannot say
9	学生生活のおくり方について考えるうえで参考になりましたか。 Did taking this class help your understanding of how best to approach college life? □とても参考になった Yes, very much so □参考になった Yes □どちらでもない Neither yes nor no □参考にならなかった No □全く参考にならなかった No, not at all □回答できない Cannot say
10	この授業の理解に次のどれが役立ちましたか。(複数回答可) Which of these were helpful for understanding this course? (Multiple responses possible) □神奈川大学 学生必携 *Kanagawa daigaku gakusei hikkei* □教員の配布資料 Handouts from instructor □知の作法 FYS++ *Chi no sahō FYS＋＋* □図書館利用の手引き Library use handbook □学問への誘い *Gakumon e no sasoi* □情報リテラシーテキスト Information literacy handbook □教育は人を造るにあり 米田吉盛の生涯 *Kyōiku wa hito o tsukuru ni ari: Yoshida Yoshimori no shōgai* □CAMPUS LIFE GUIDE NEXT

11	他の授業を受けるために次のどれが役立ちましたか。(複数回答可) Which of these helped prepare you to take other courses? (Multiple responses possible) □グループでの活動 Group activities □ノートのとり方 Note-taking skills □情報(文献)検索 Searching for information (materials) □レポートの書き方 Report writing skills □グループディスカッション Group discussions □プレゼンテーション Presentations
12	学生が授業に積極的に参加できるような工夫がされていましたか。 Did the design of the class make it easy for students to participate actively? □とてもそう思う Yes, very much so □そう思う Yes □どちらでもない Neither yes nor no □そう思わない No □全くそう思わない No, not at all □回答できない Cannot say
13	この授業に必要な事前・事後の課題について適切に指示されていましたか。 Was appropriate guidance given regarding recessary preparation and review? □とてもそう思う Yes, very much so □そう思う Yes □どちらでもない Neither yes nor no □そう思わない No □全くそう思わない No, not at all □回答できない Cannot say
14	担当教員の授業への取り組みに熱意が感じられましたか。 Did the instructor seem enthusiastic about teaching the class? □とても感じる Yes, very much so □そう感じる Yes □どちらでもない Neither yes nor no □そう感じない No □全く感じない No, not at all □回答できない Cannot say
15	この授業を履修して良かったと思いますか。 Are you glad that you took this course? □とてもそう思う Yes, very much so □そう思う Yes □どちらでもない Neither yes nor no □そう思わない No □全くそう思わない No, not at all □回答できない Cannot say

Ⅳ. 参考資料

項目別調査結果

1. シラバス事前確認
2. 履修動機
3. 出席率
4. 週平均の予習・復習時間
5. 授業への積極的な取り組み
6. 授業難易度
7. 履修充足度
8. この授業で良かったこと
9. この授業で改善が必要なこと
10. 到達目標の明確化
11. シラバスに沿った授業
12. 到達目標達成度
13. 事前・事後の学習指示
14. 事前・事後学習の方法
15. 受講人数の適切さ
16. 教室の設備・環境で改善が必要なこと

調査票（講義・演習用）

区分表

本章を読むにあたって

●グラフに関して

グラフを見やすくするため、回答率2%以上の数値を記載しています

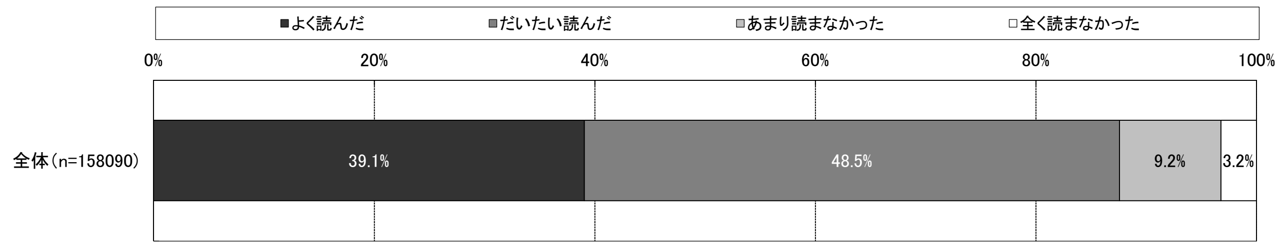
●「全学期」という表記に関して

本紙では、前学期＋夏季集中＋後学期の数値を「全学期」と記載しています

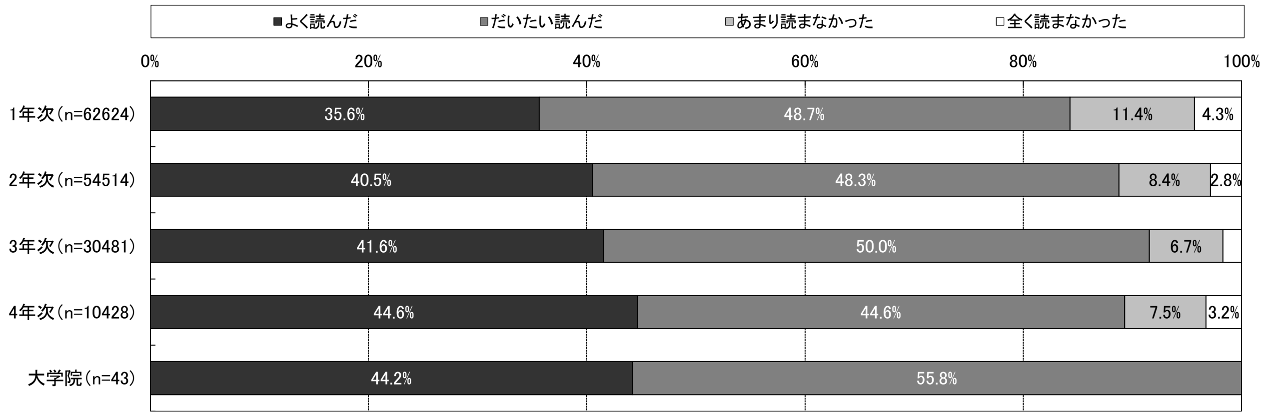
項目別調査結果

1	履修にあたってシラバスを読みましたか。

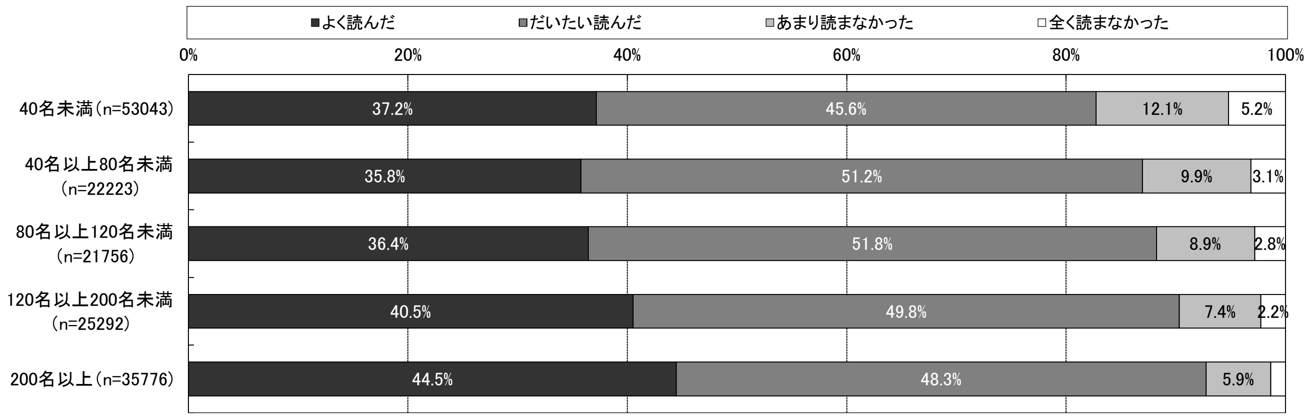
①全体



②学年別

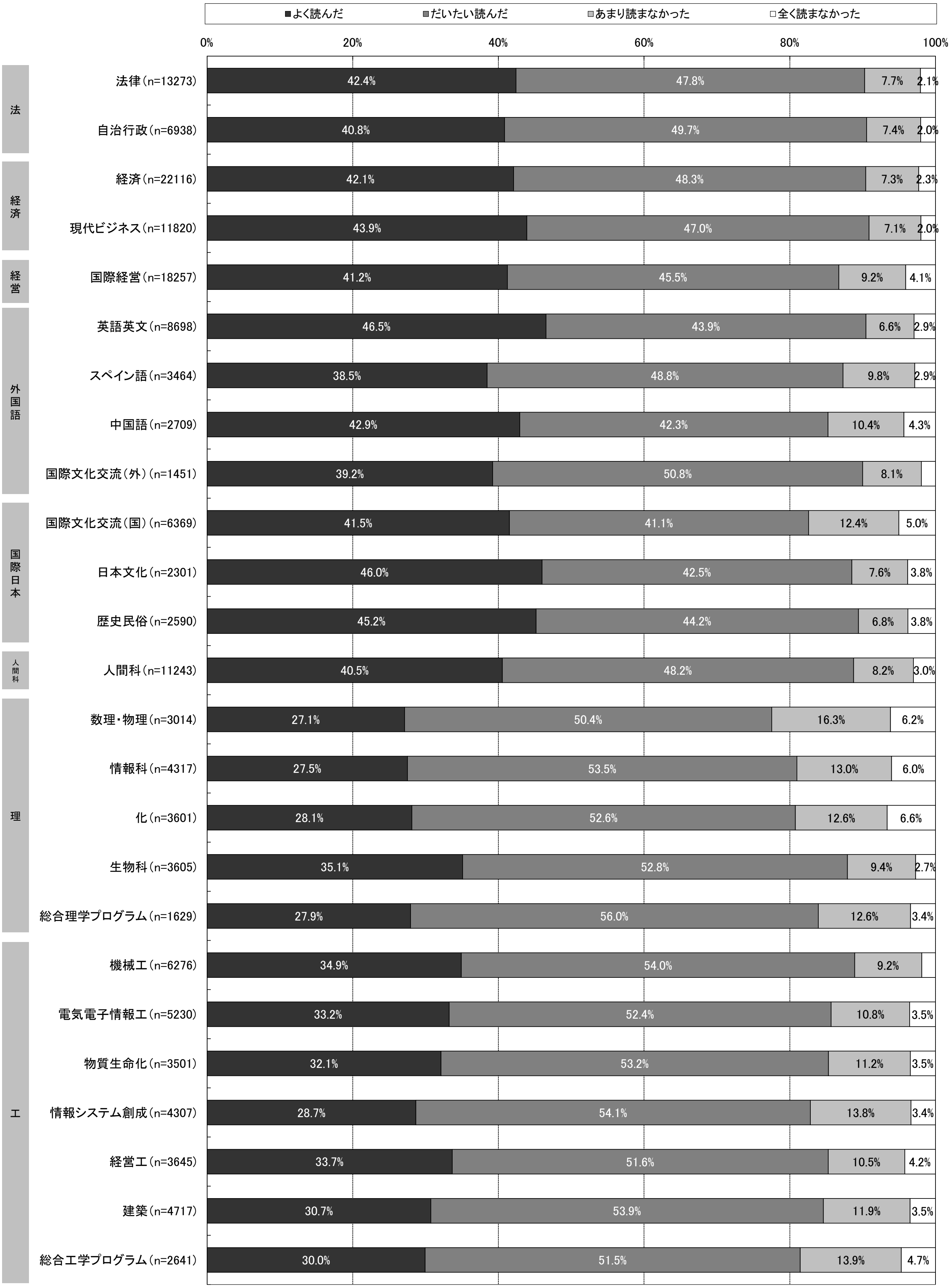


③受講者数別



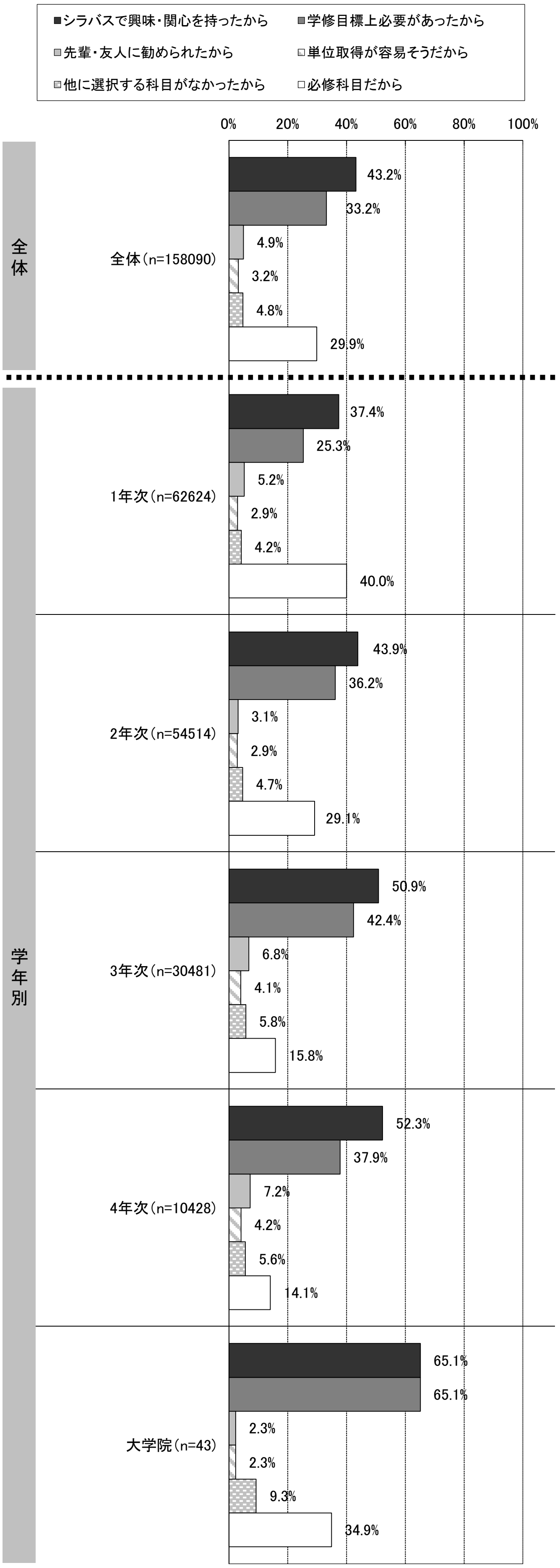
1	履修にあたってシラバスを読みましたか。

④学生所属学科別

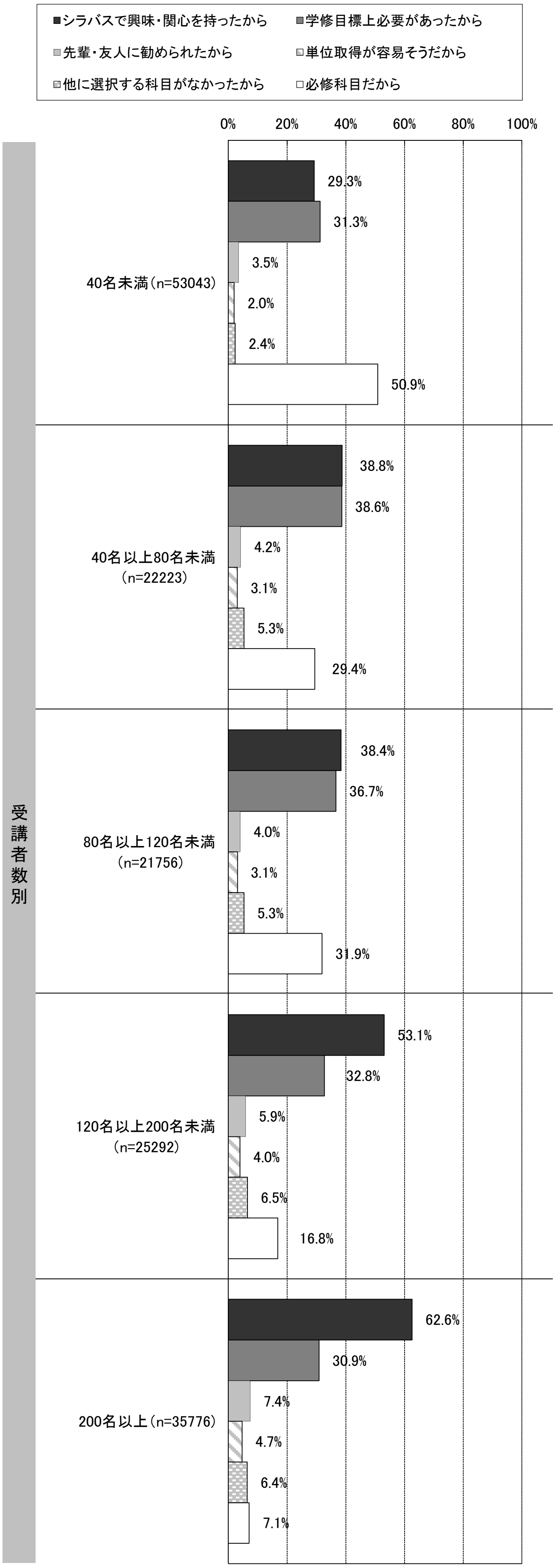


2	どのような理由からこの授業を履修しましたか。（複数回答可）

①全体／②学年別



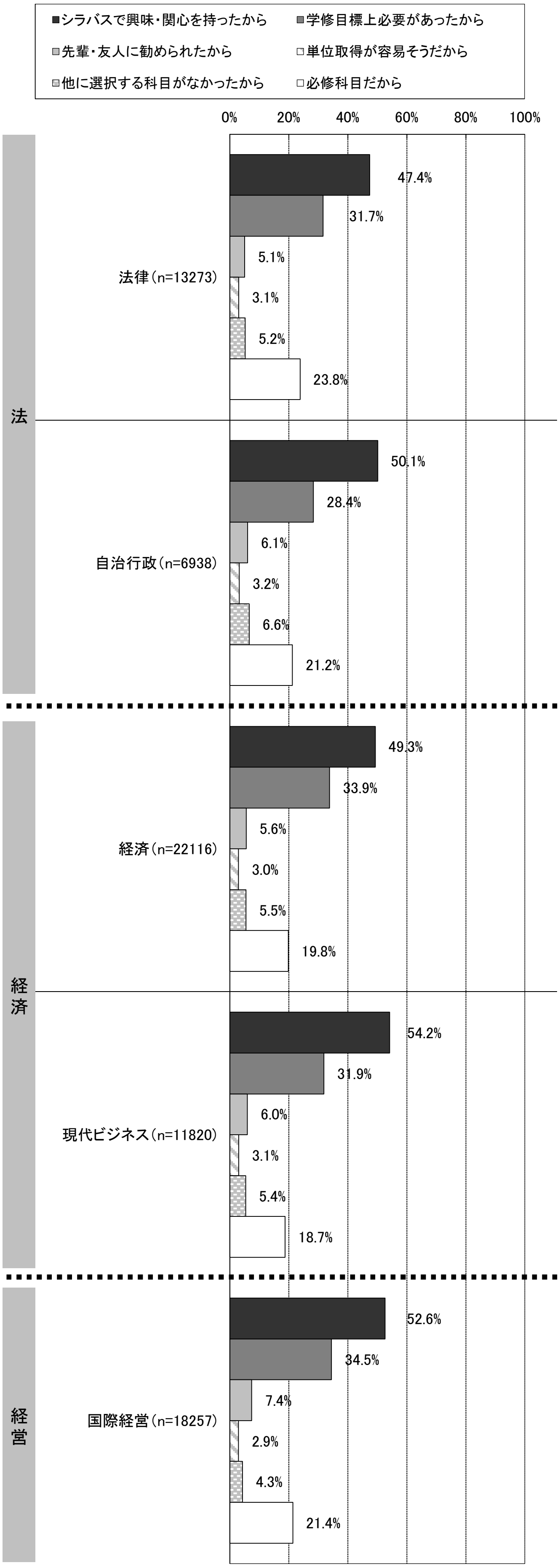
③受講者数別



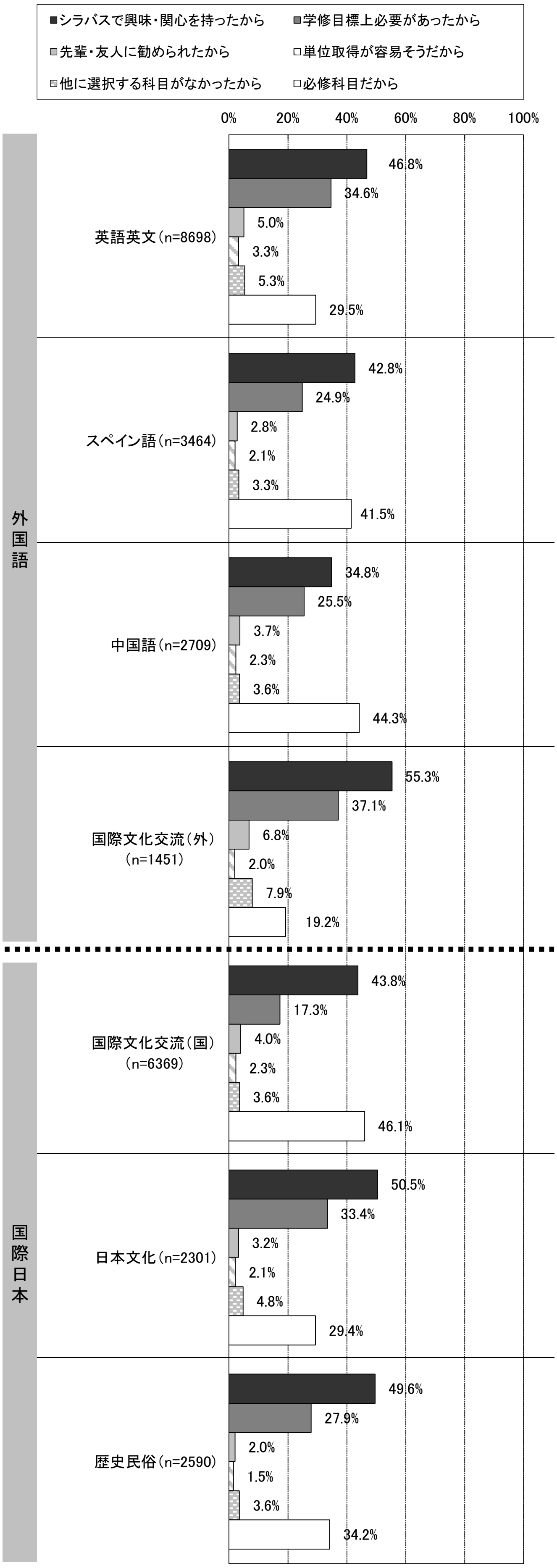
2	どのような理由からこの授業を履修しましたか。（複数回答可）

④学生所属学科別

法学部／経済学部／経営学部

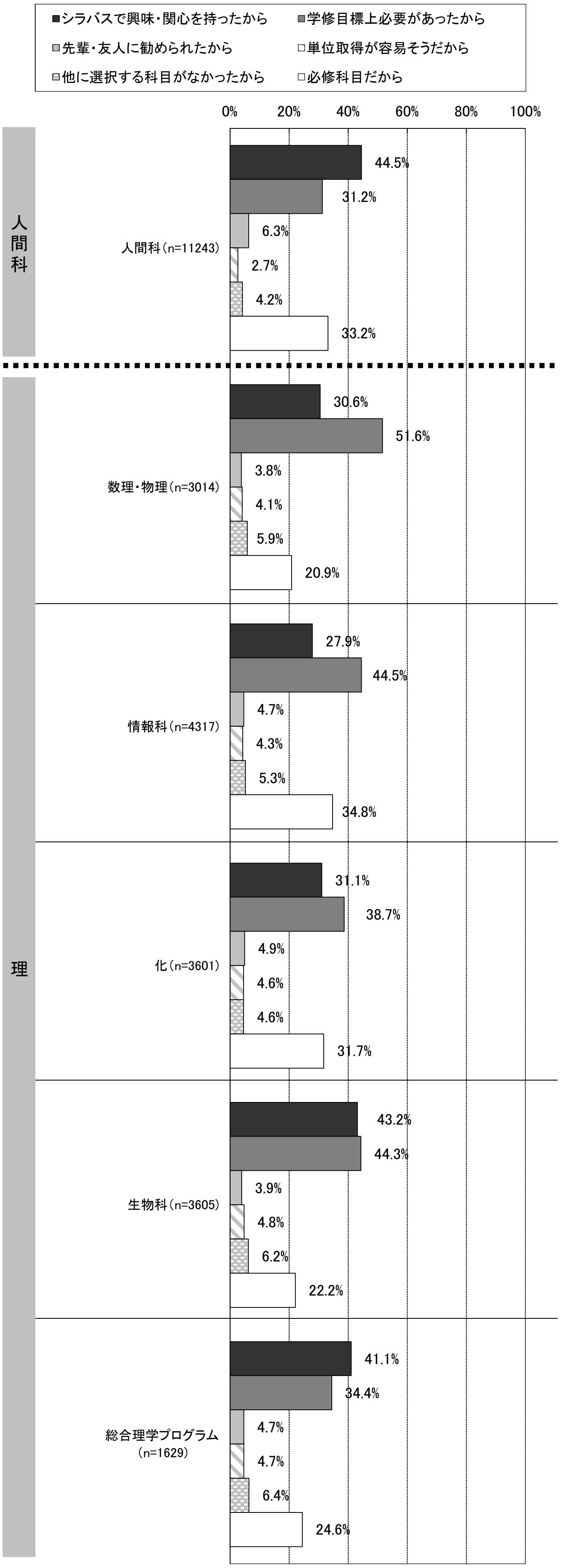


外国語学部／国際日本学部

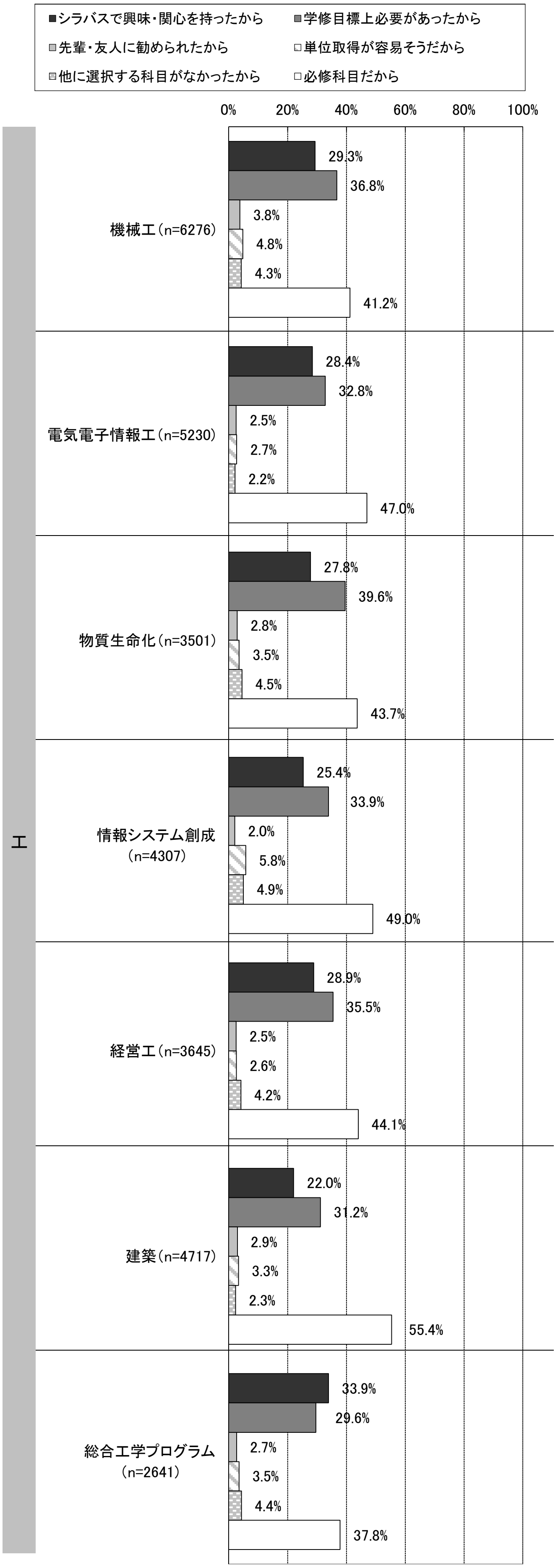


2 どのような理由からこの授業を履修しましたか。（複数回答可）

人間科学部／理学部

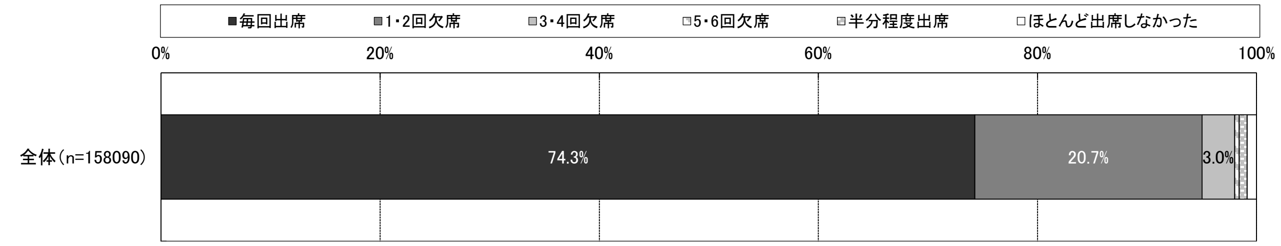


工学部

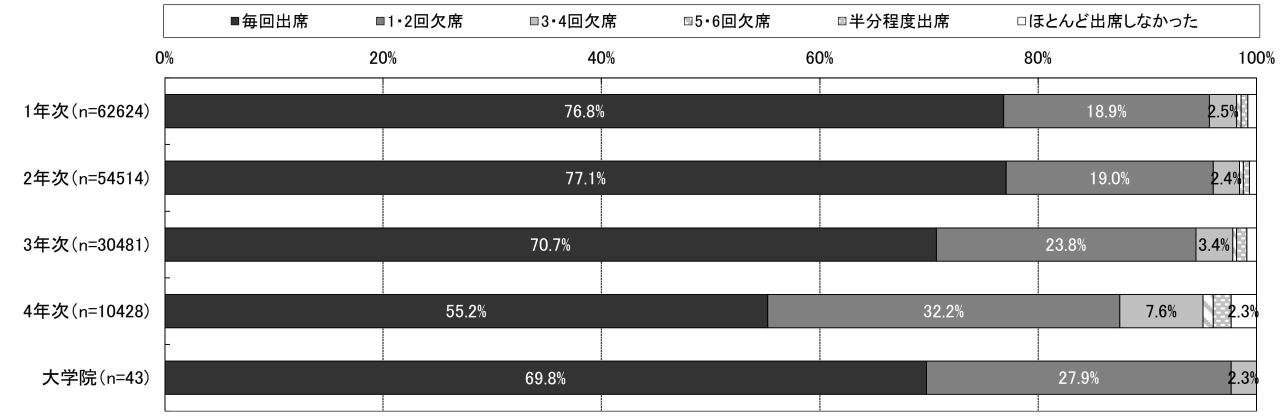


3	この授業にどのくらい出席しましたか。

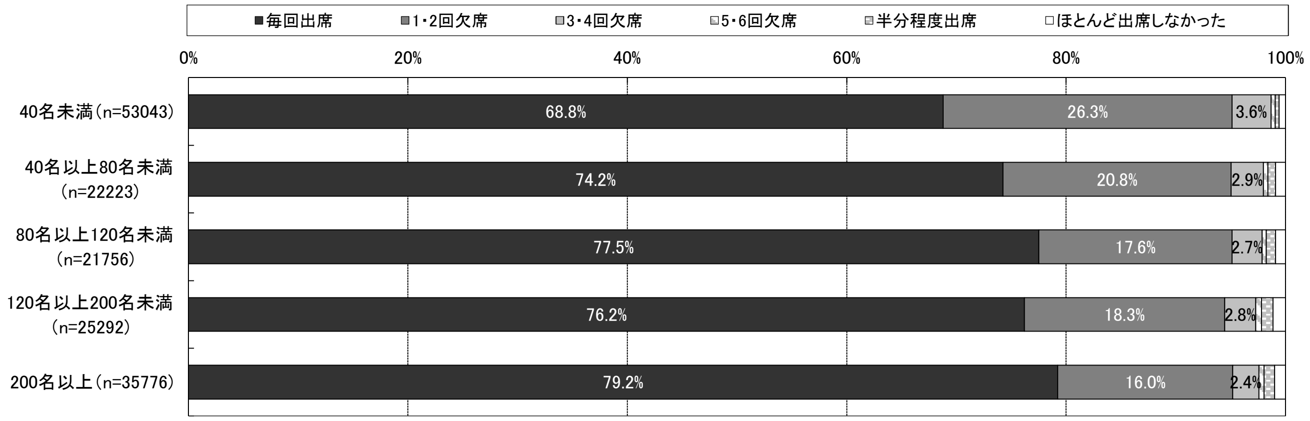
①全体



②学年別

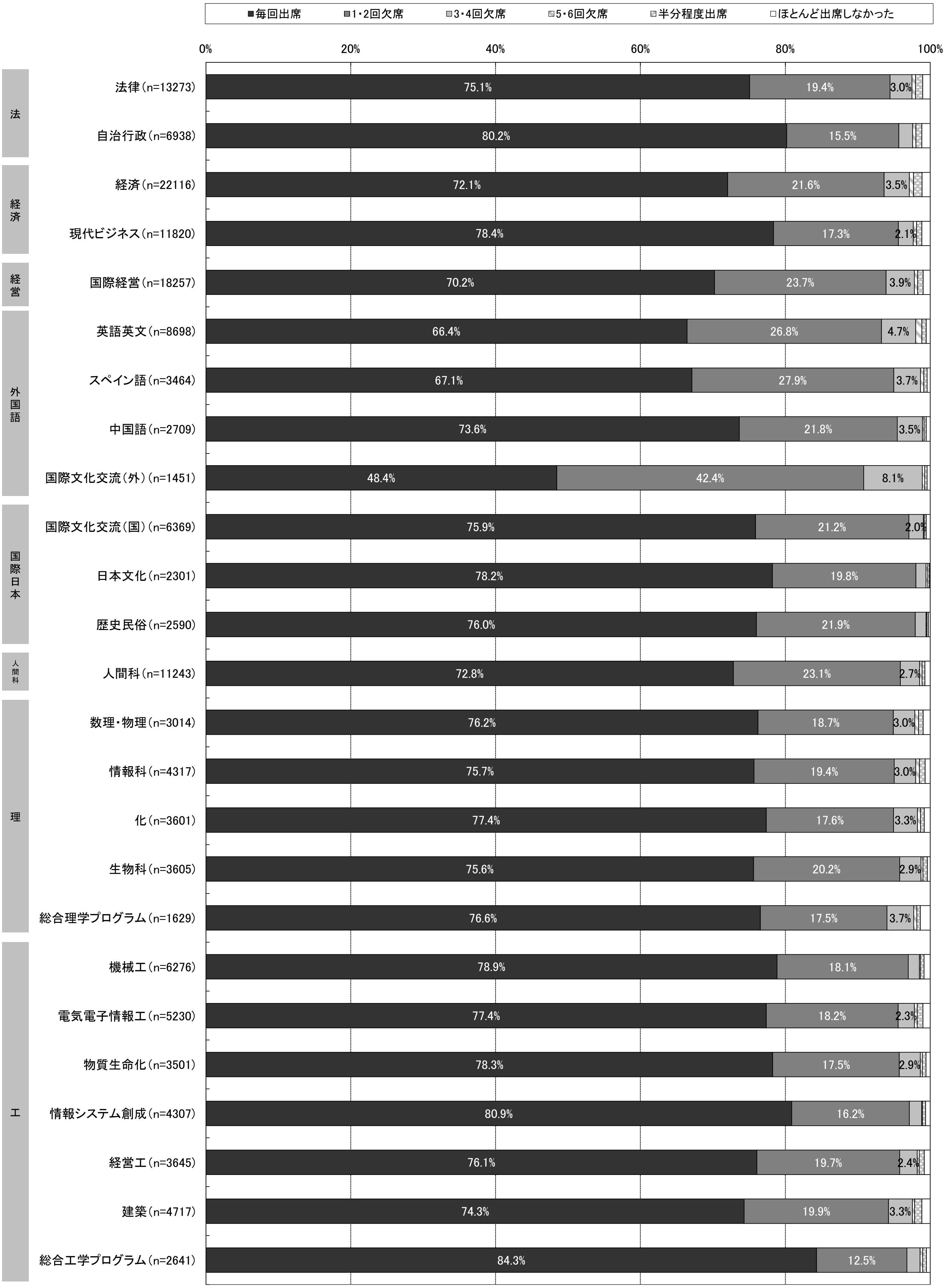


③受講者数別



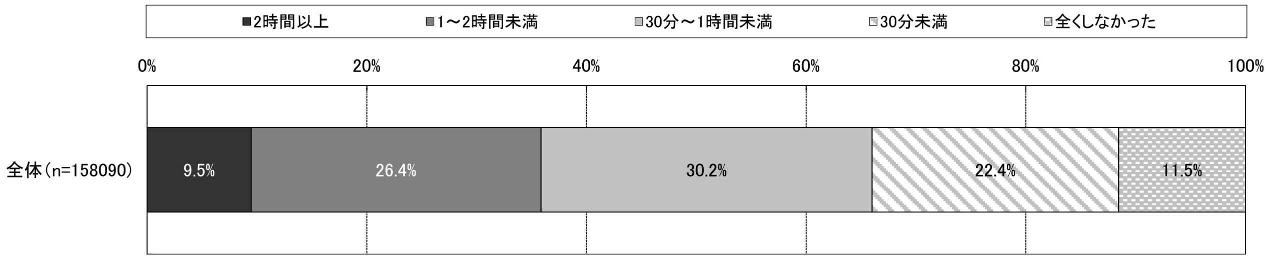
3	この授業にどのくらい出席しましたか。

④学生所属学科別

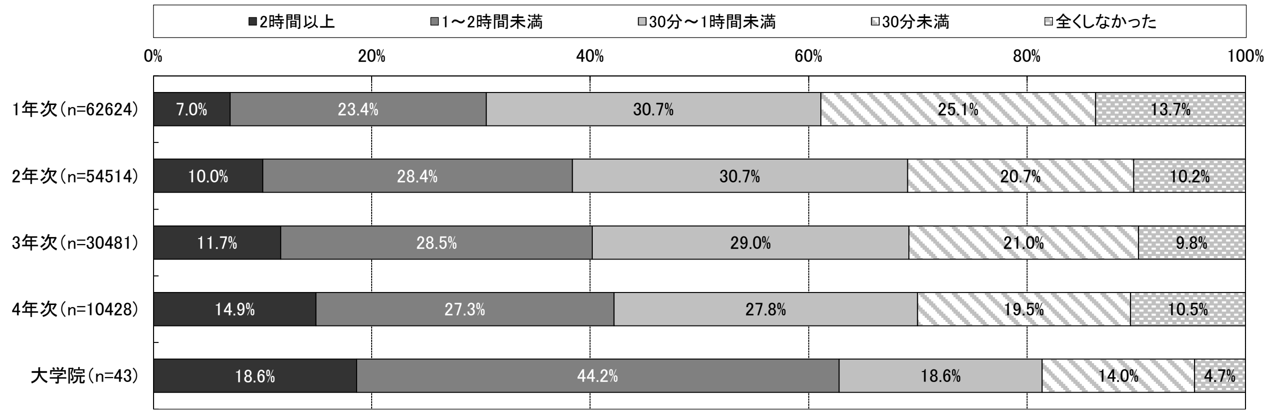


4	この授業の勉強のために週平均どの程度予習・復習しましたか。

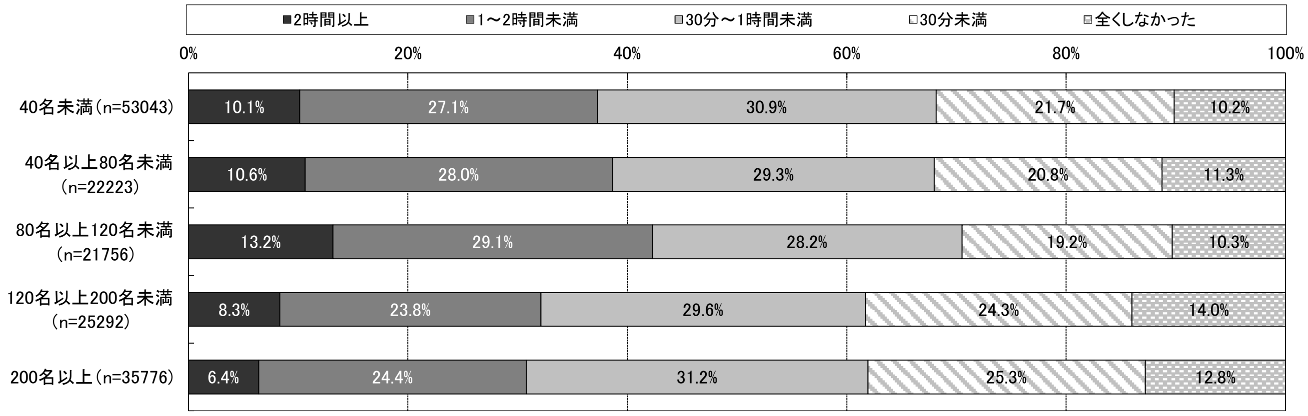
①全体



②学年別

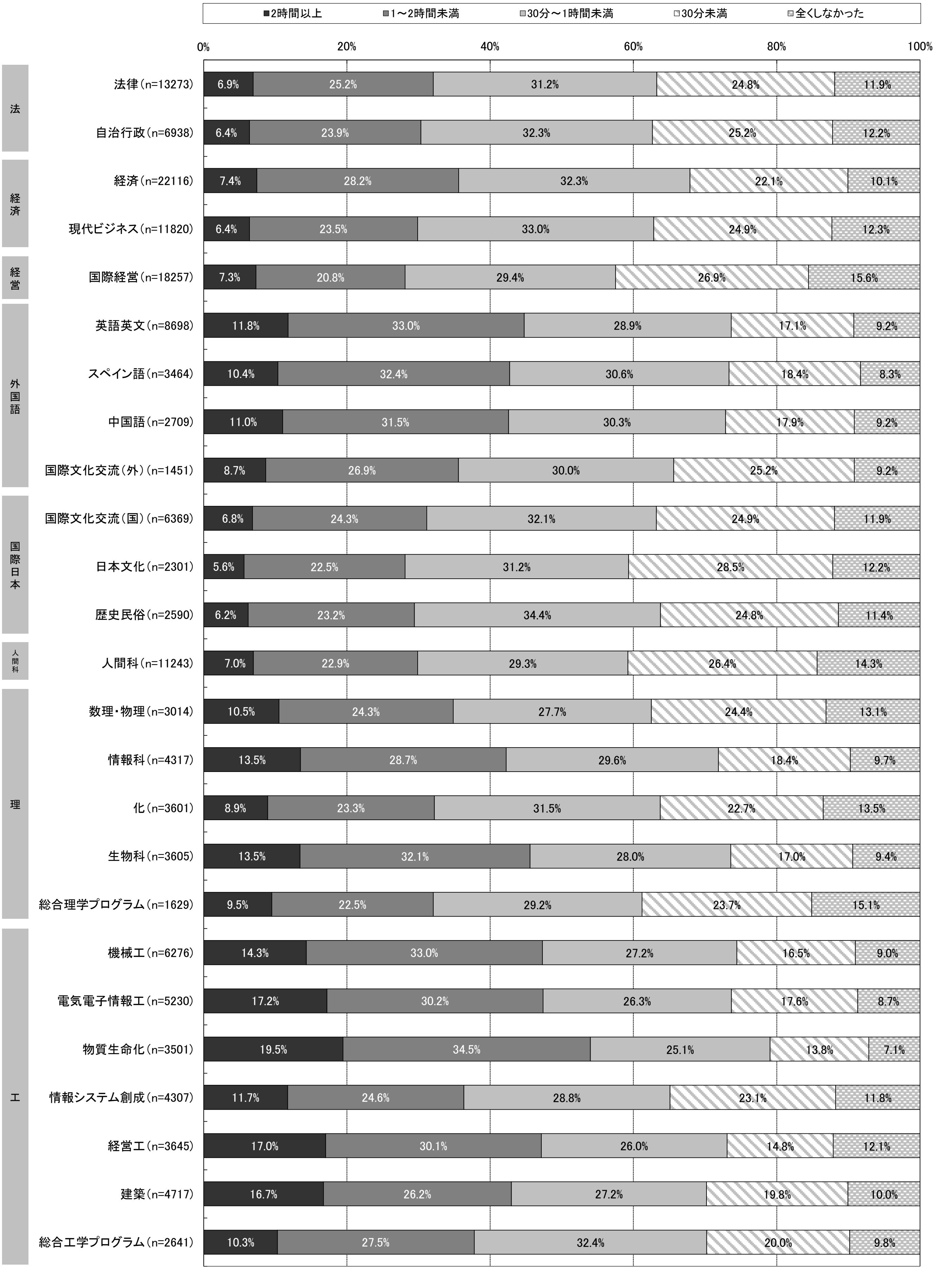


③受講者数別



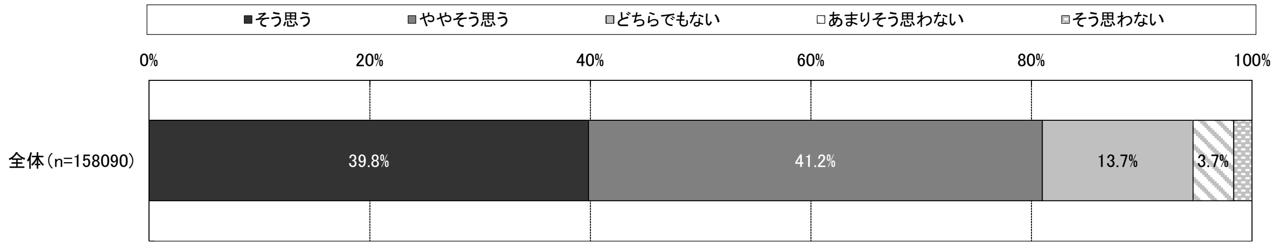
4	この授業の勉強のために週平均どの程度予習・復習しましたか。

④学生所属学科別

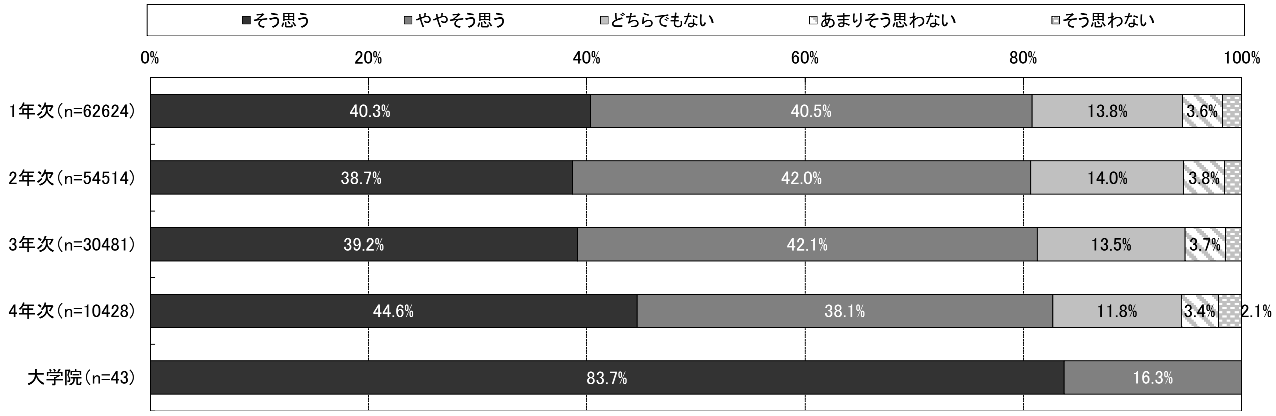


5	この授業に意欲的・積極的に取り組みましたか。

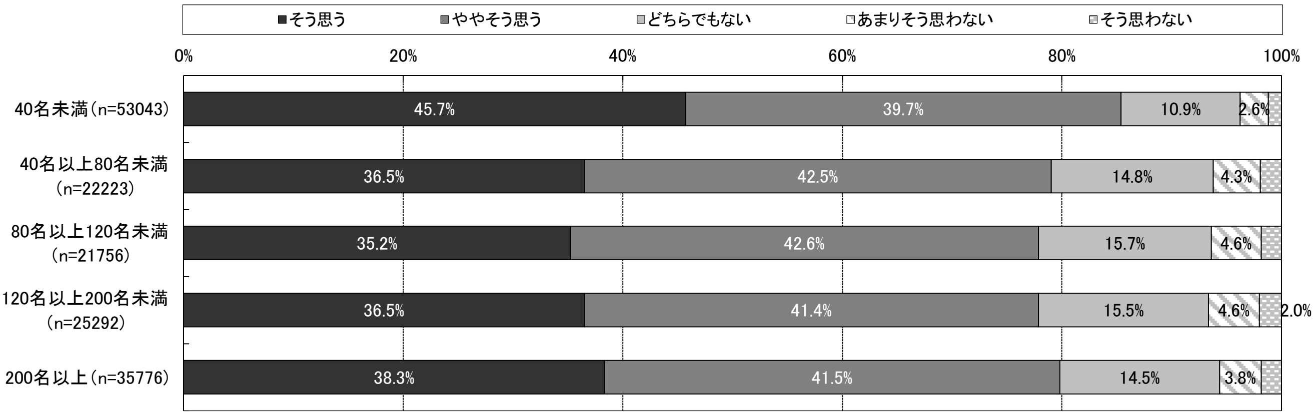
①全体



②学年別

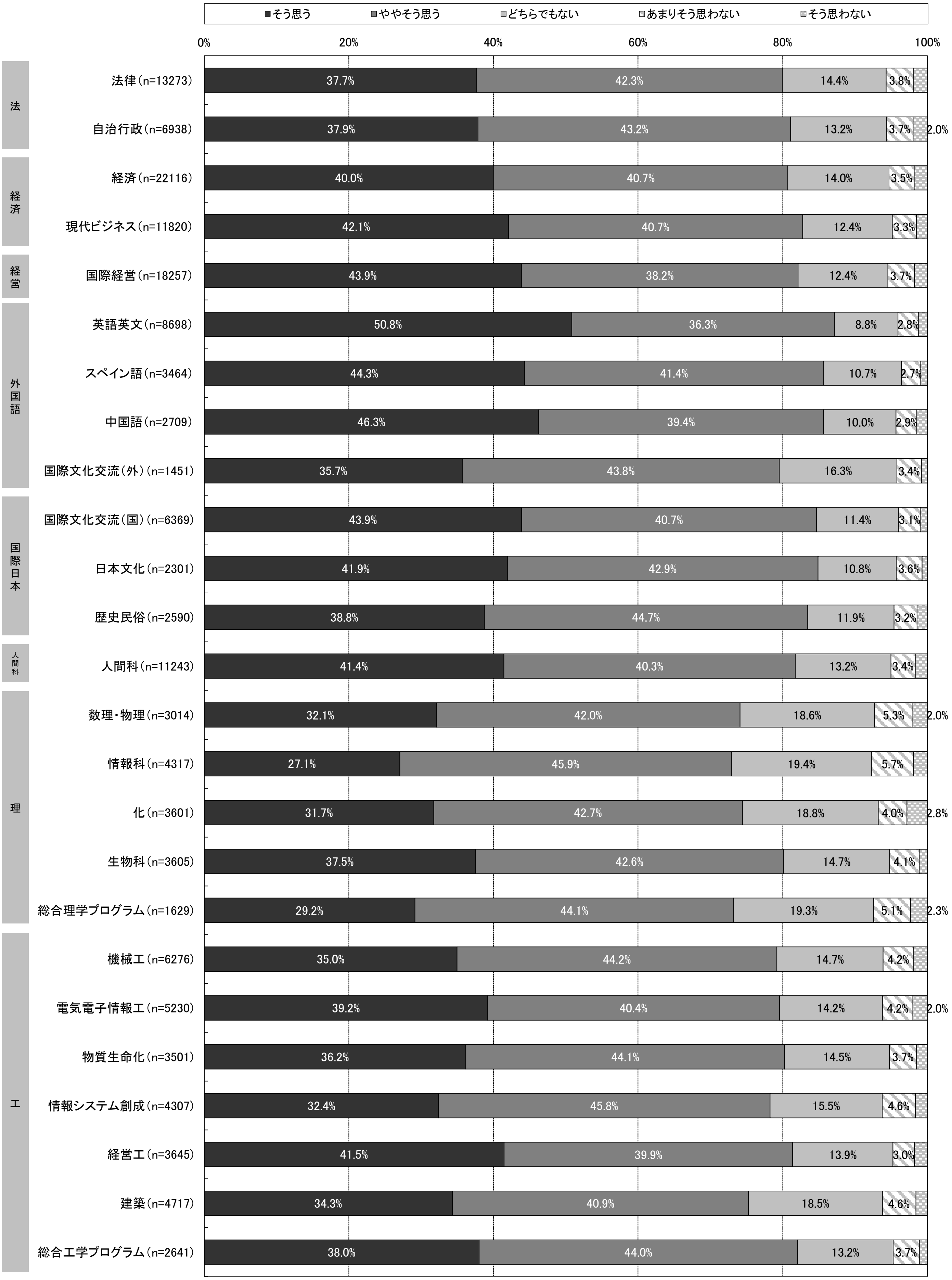


③受講者数別



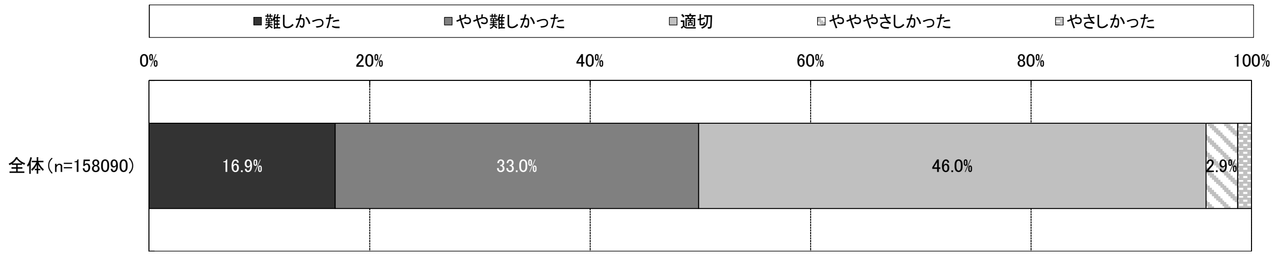
5	この授業に意欲的・積極的に取り組みましたか。

④学生所属学科別

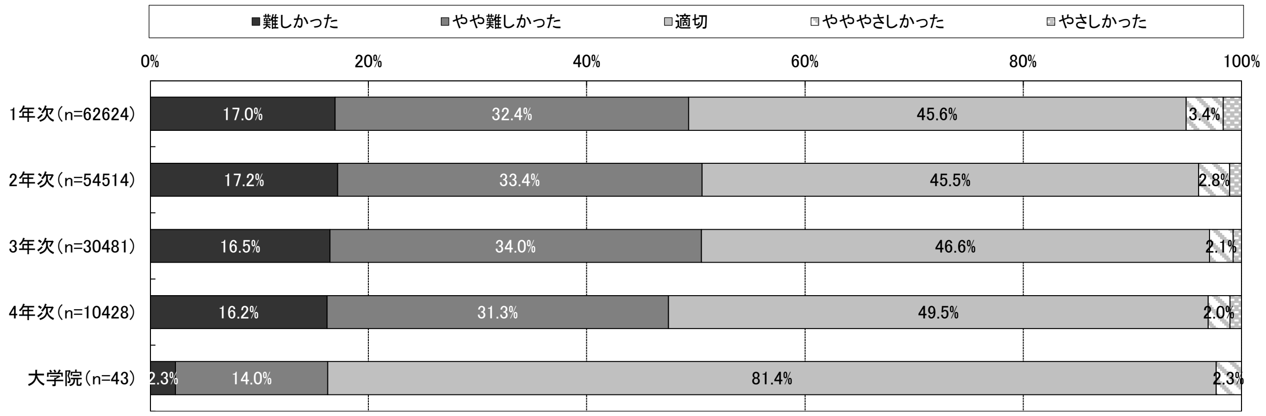


6	この授業の難易度（レベル）は適切でしたか。

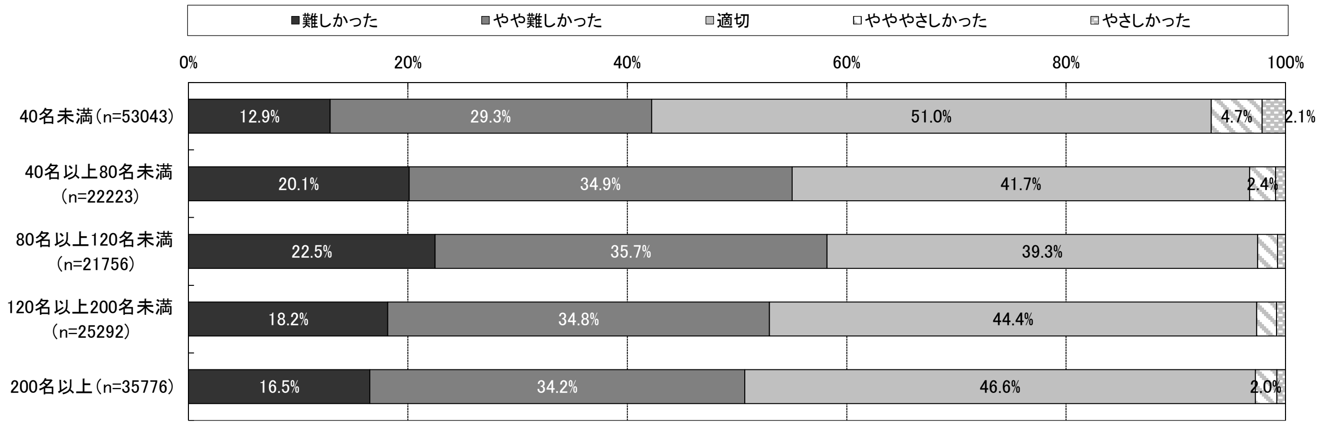
①全体



②学年別

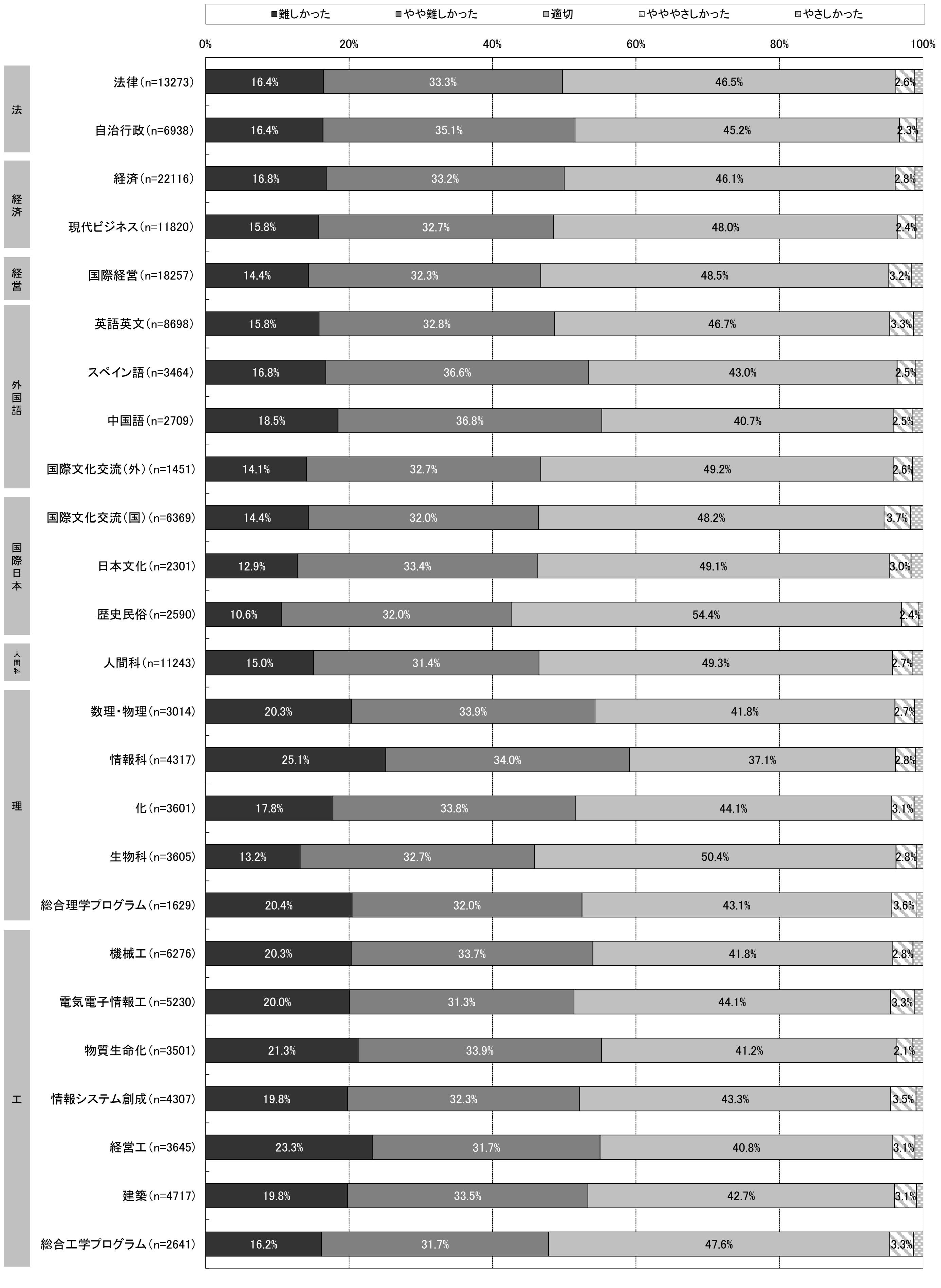


③受講者数別



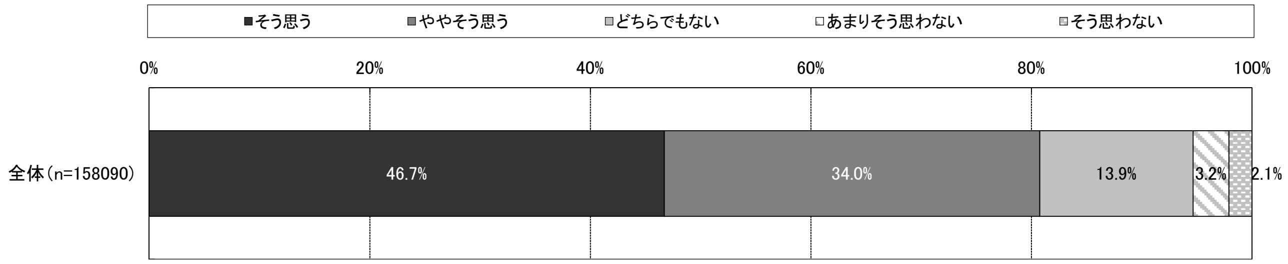
6	この授業の難易度（レベル）は適切でしたか。

④学生所属学科別

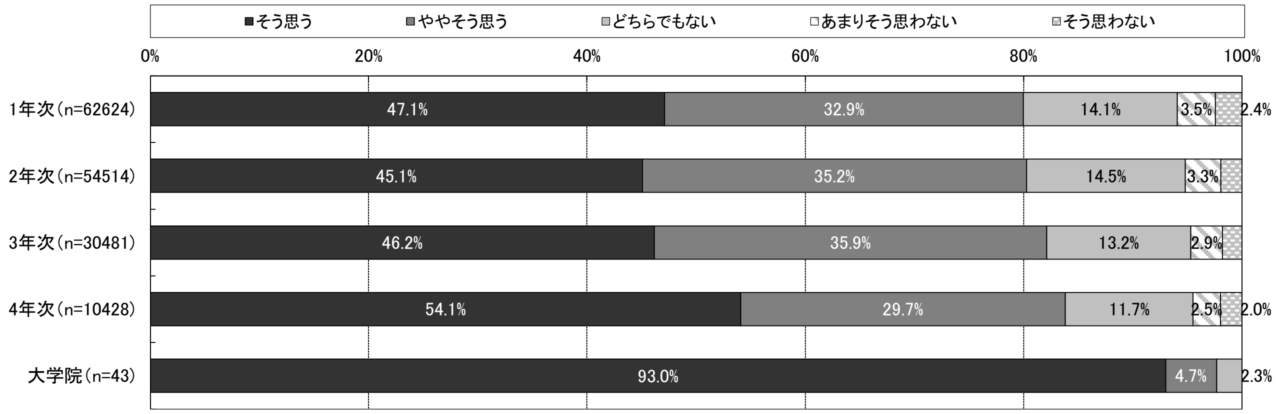


7	この授業を履修して良かったと思いますか。

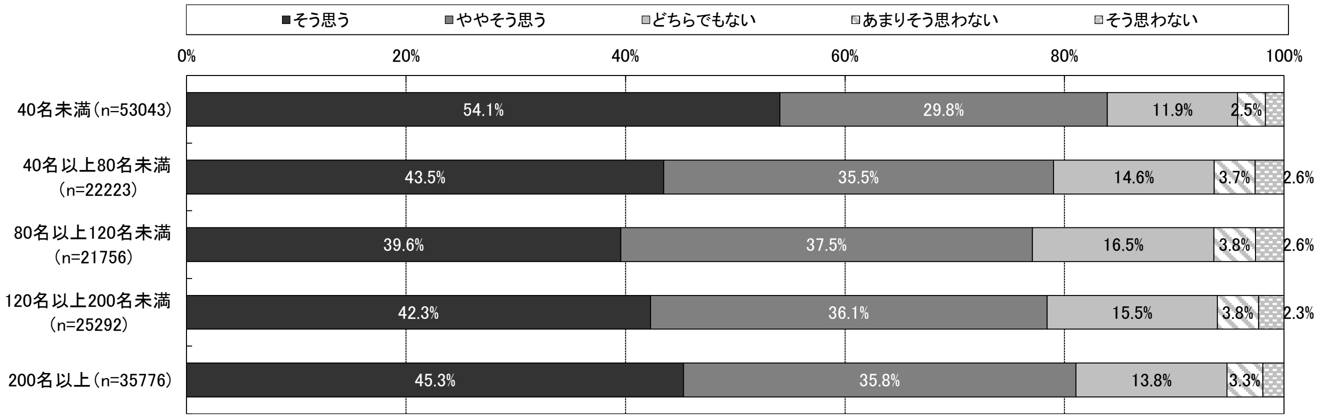
①全体



②学年別

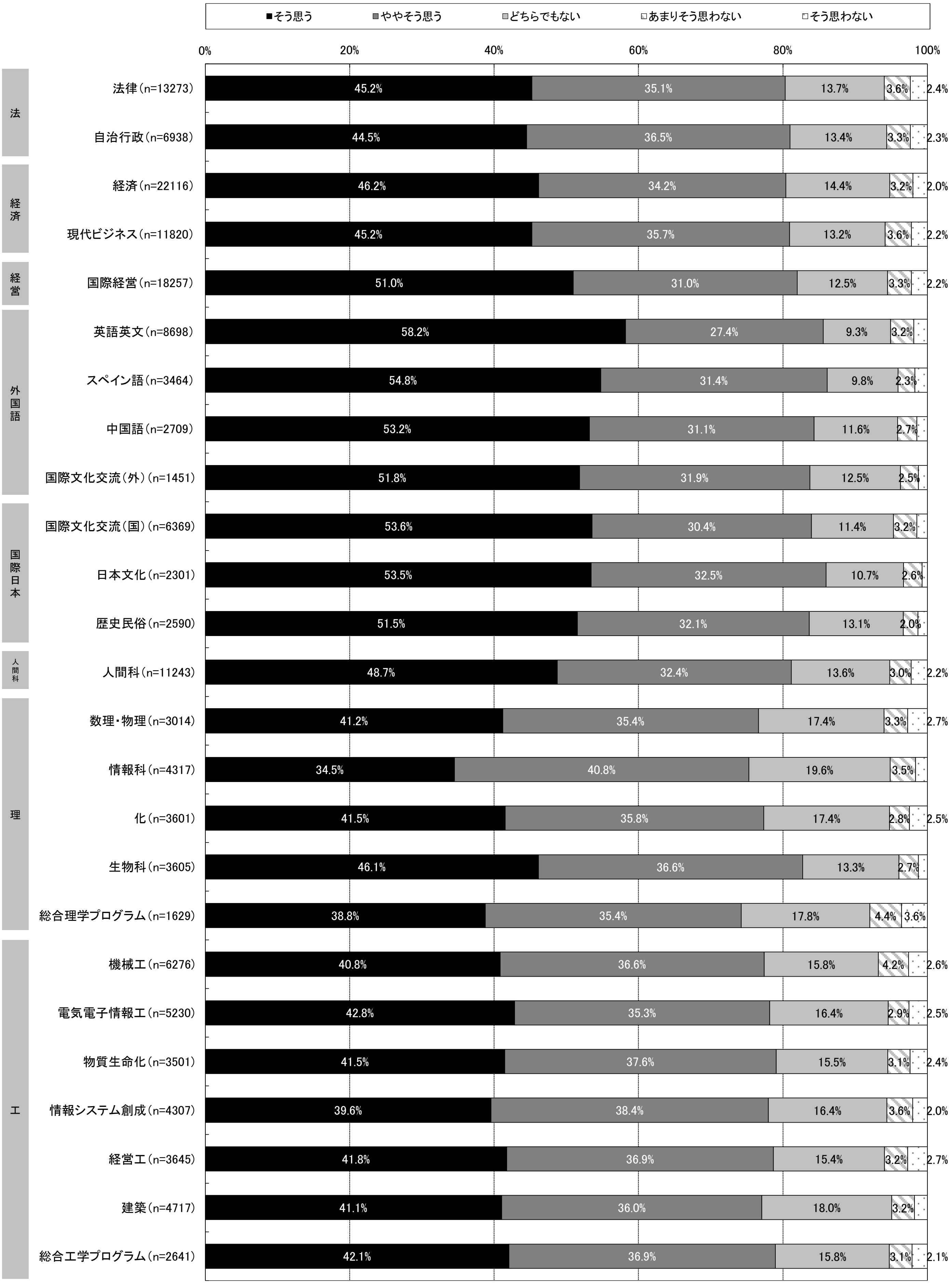


③受講者数別



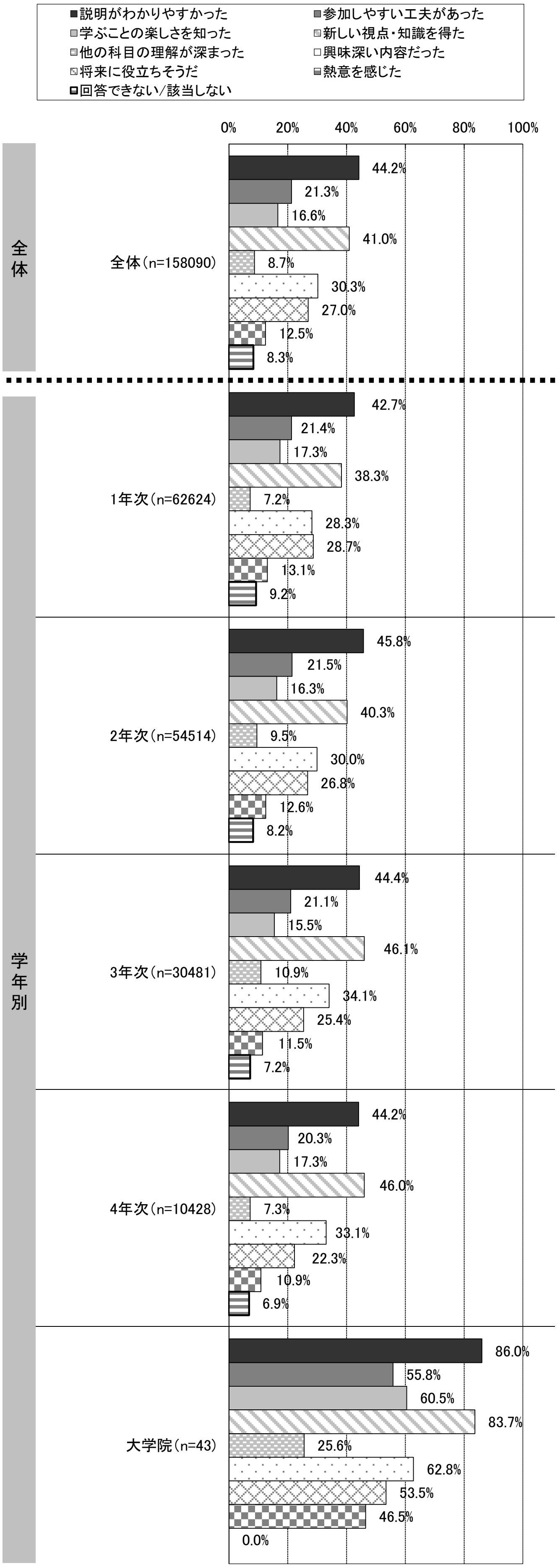
7	この授業を履修して良かったと思いますか。

④学生所属学科別

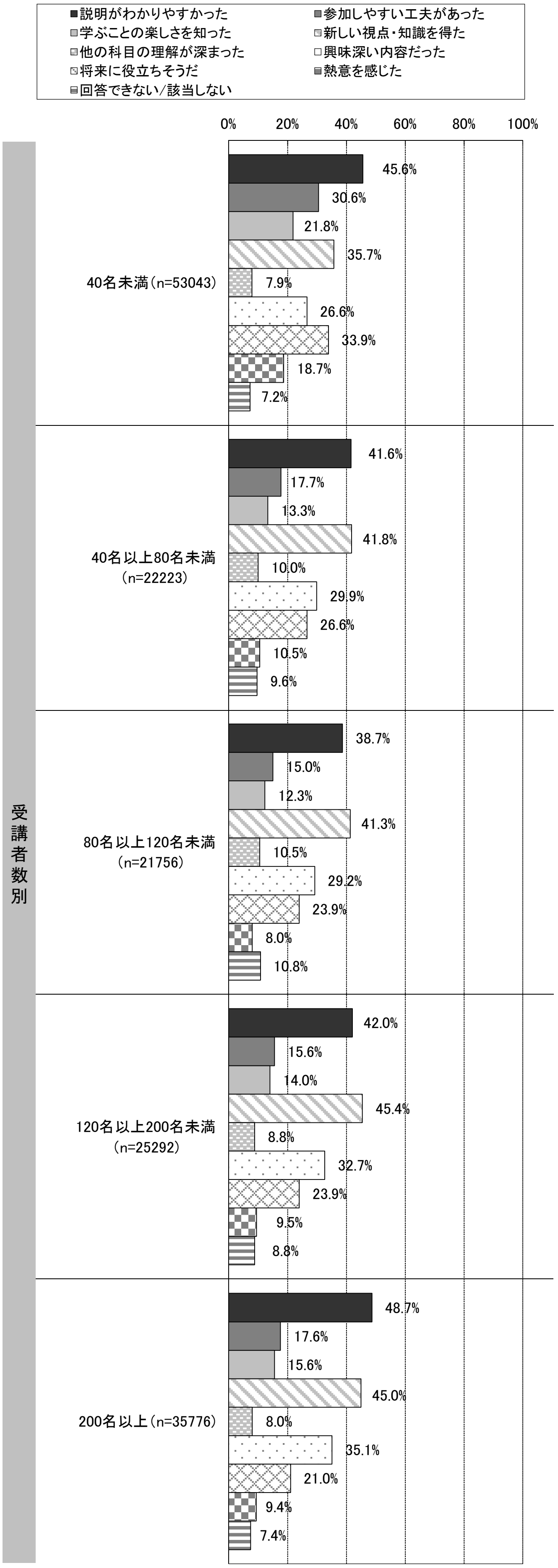


8	この授業で良かったと思うことを選んでください。(複数回答可)

①全体／②学年別



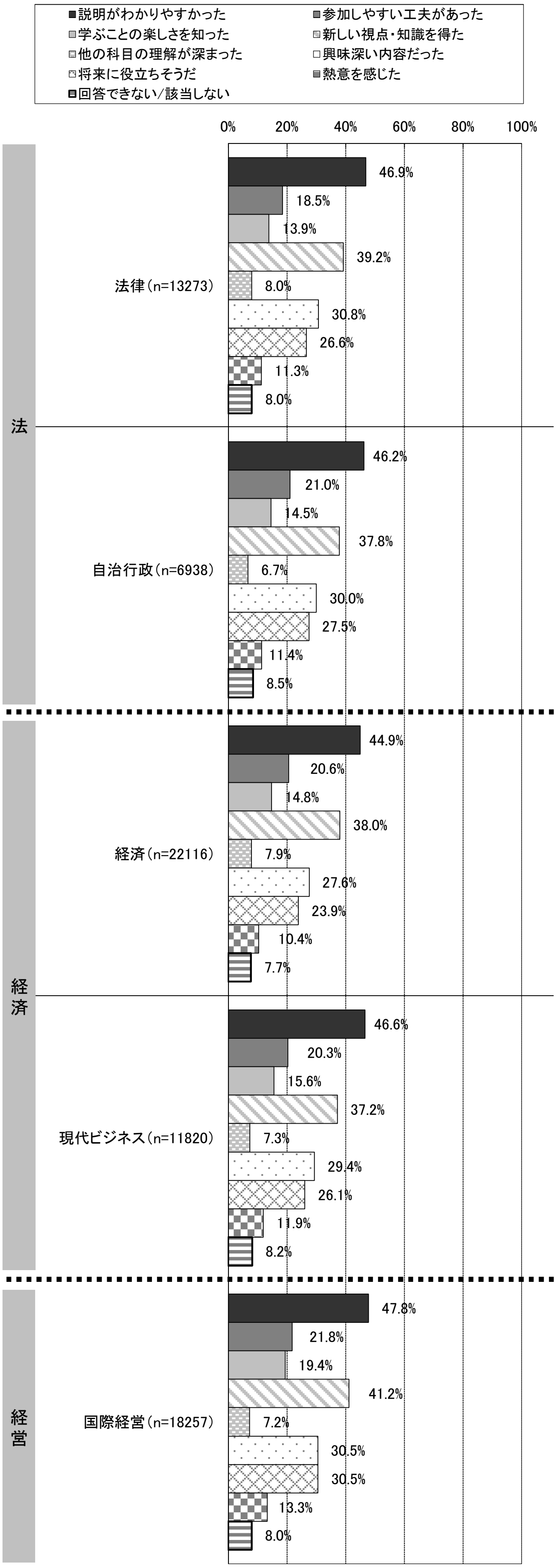
③受講者数別



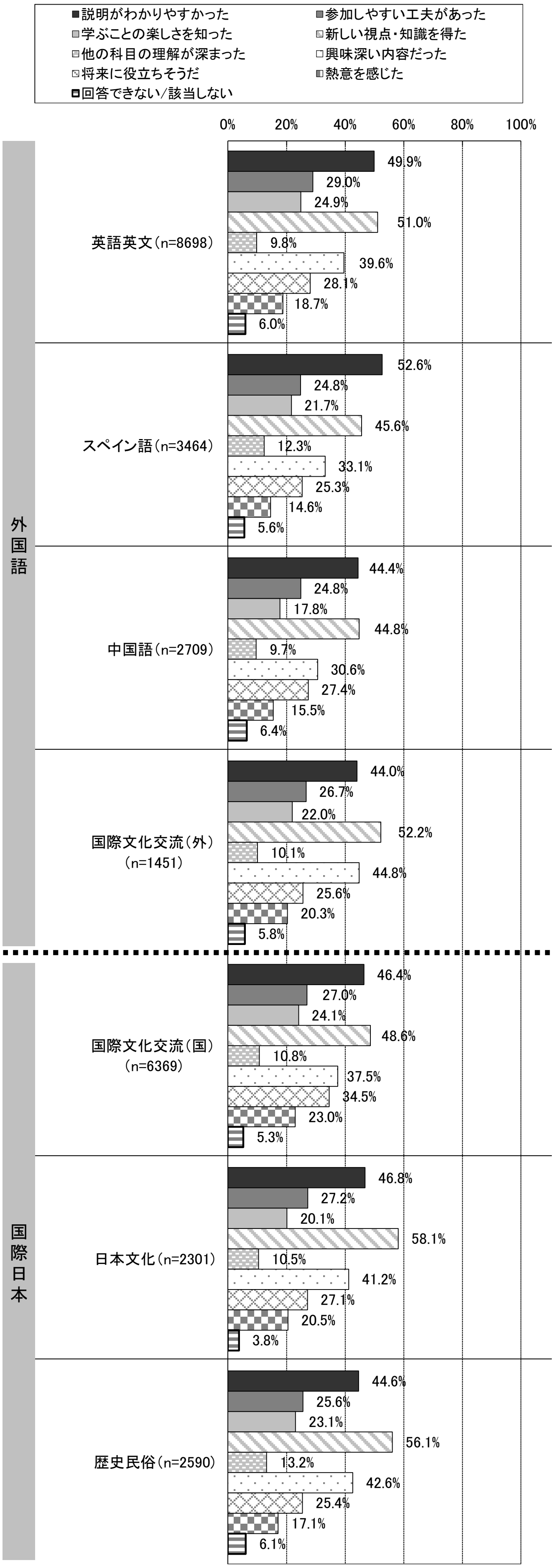
8	この授業で良かったと思うことを選んでください。（複数回答可）

④学生所属学科別

法学部／経済学部／経営学部

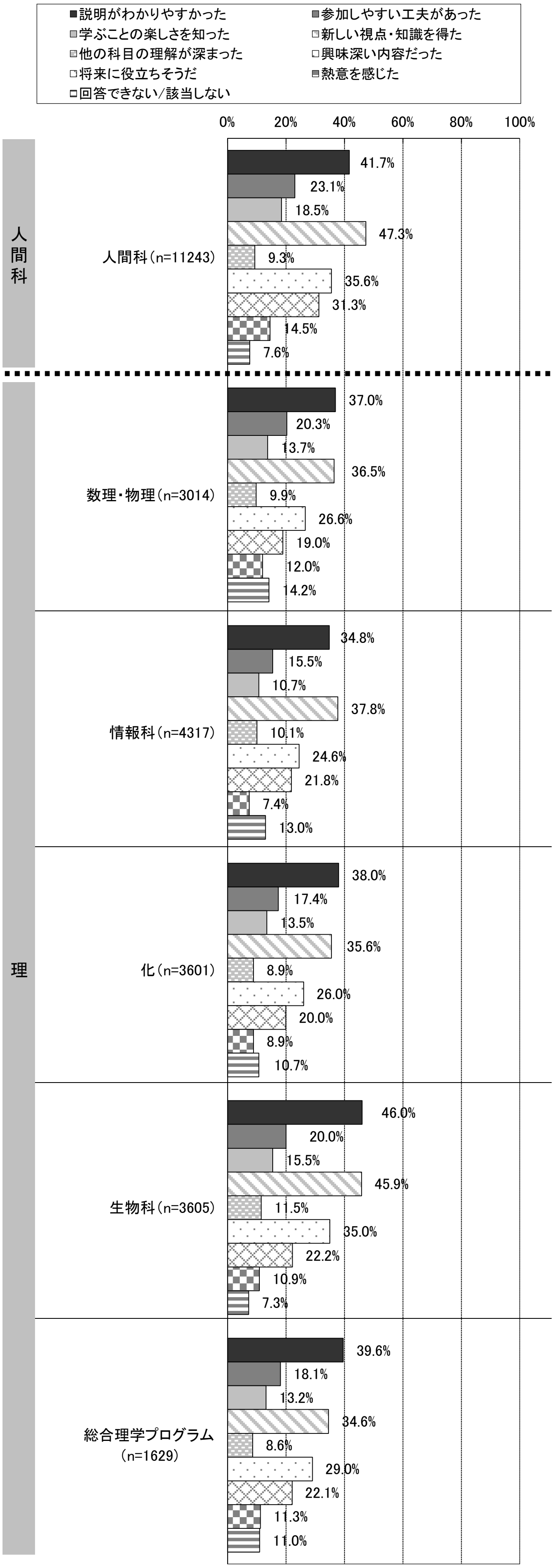


外国語学部／国際日本学部

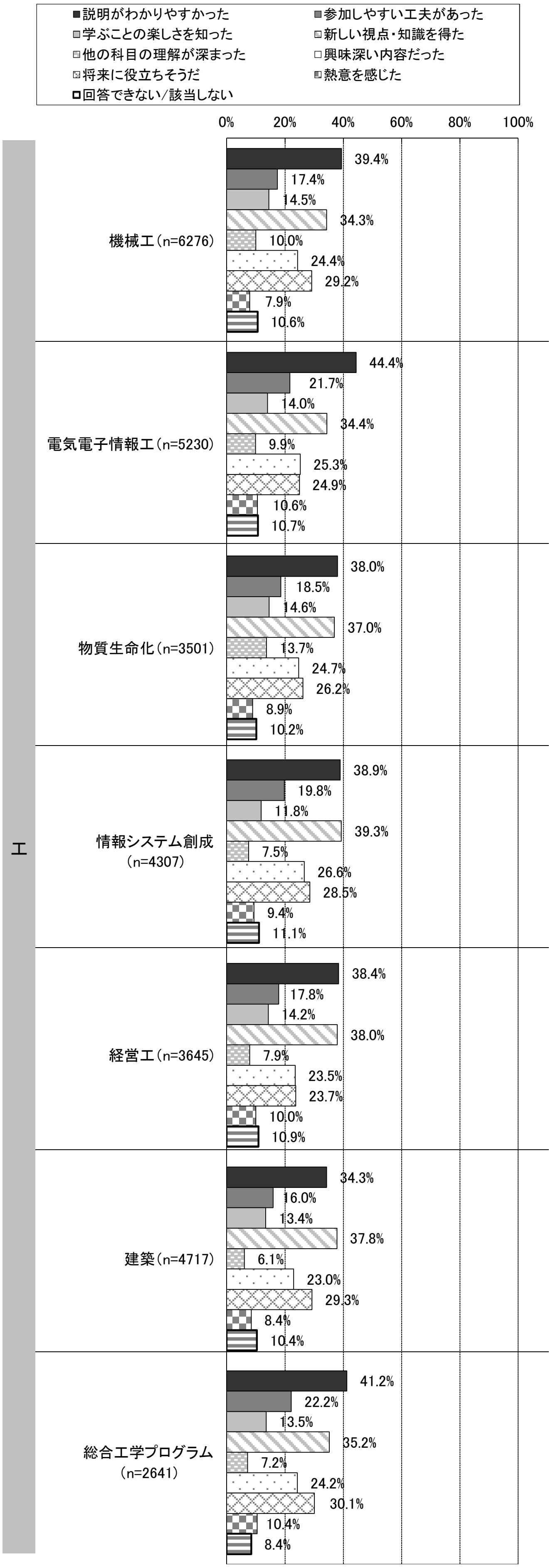


8	この授業で良かったと思うことを選んでください。（複数回答可）

人間科学部／理学部

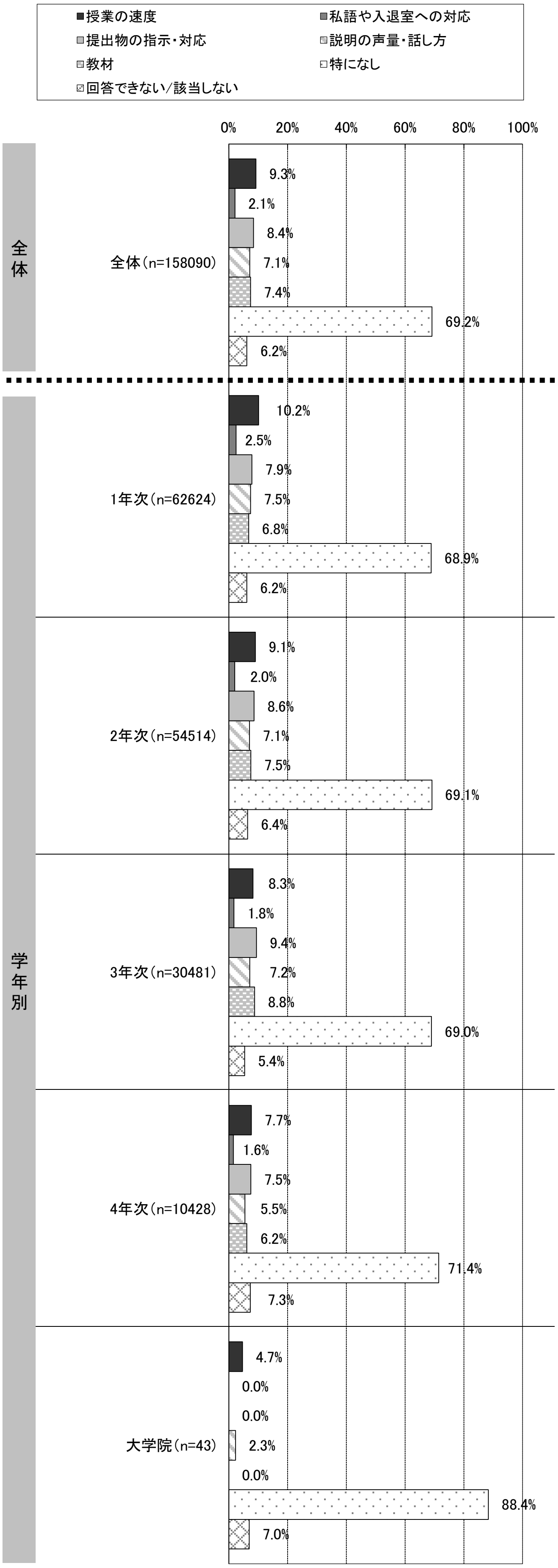


工学部

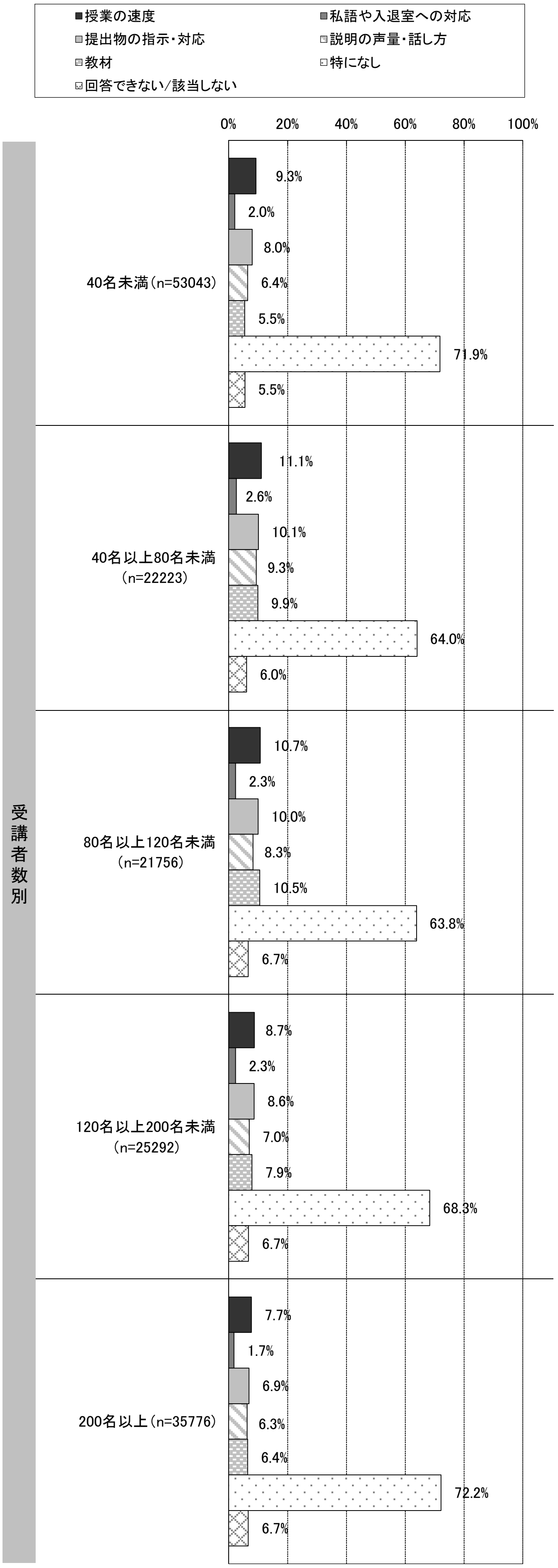


9	この授業で改善が必要と思うことを選んでください。（複数回答可）

①全体／②学年別



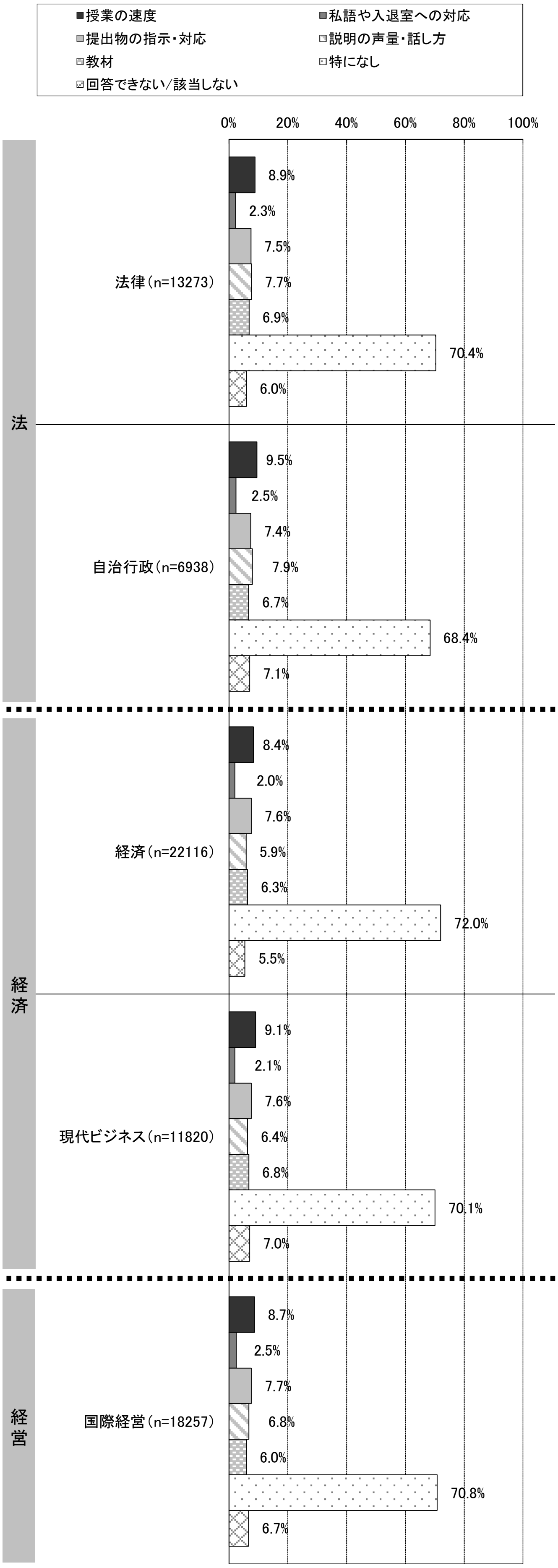
③受講者数別



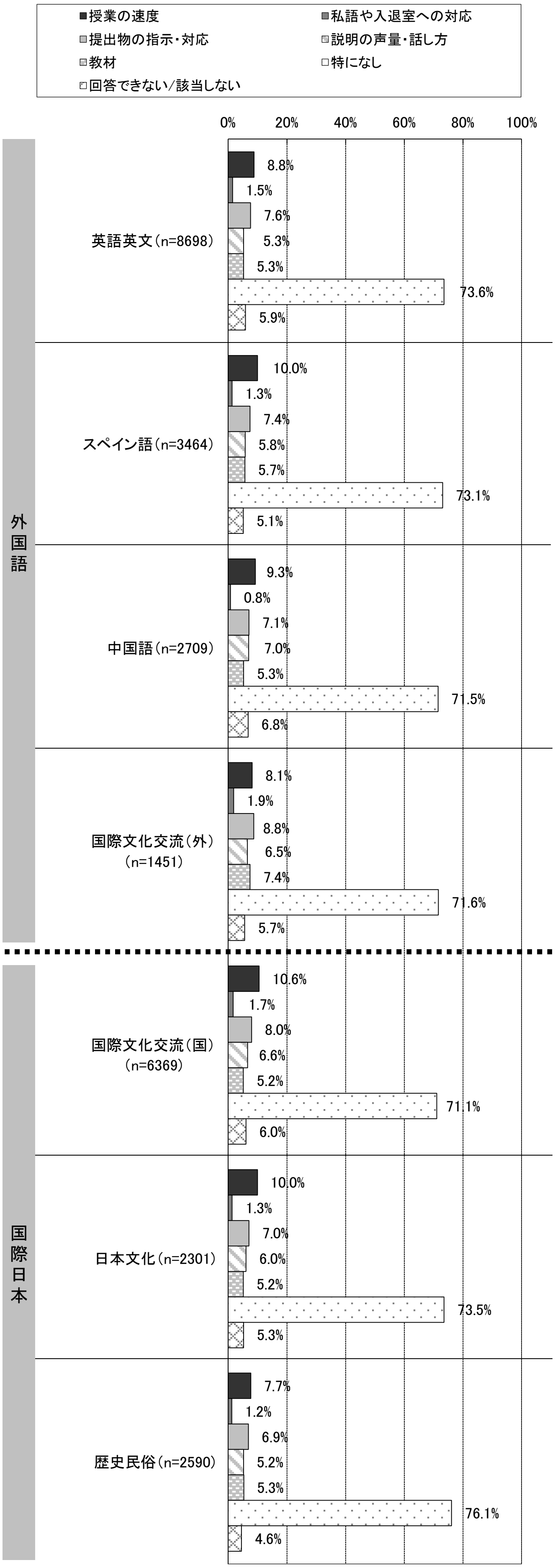
9	この授業で改善が必要と思うことを選んでください。（複数回答可）

④学生所属学科別

法学部／経済学部／経営学部

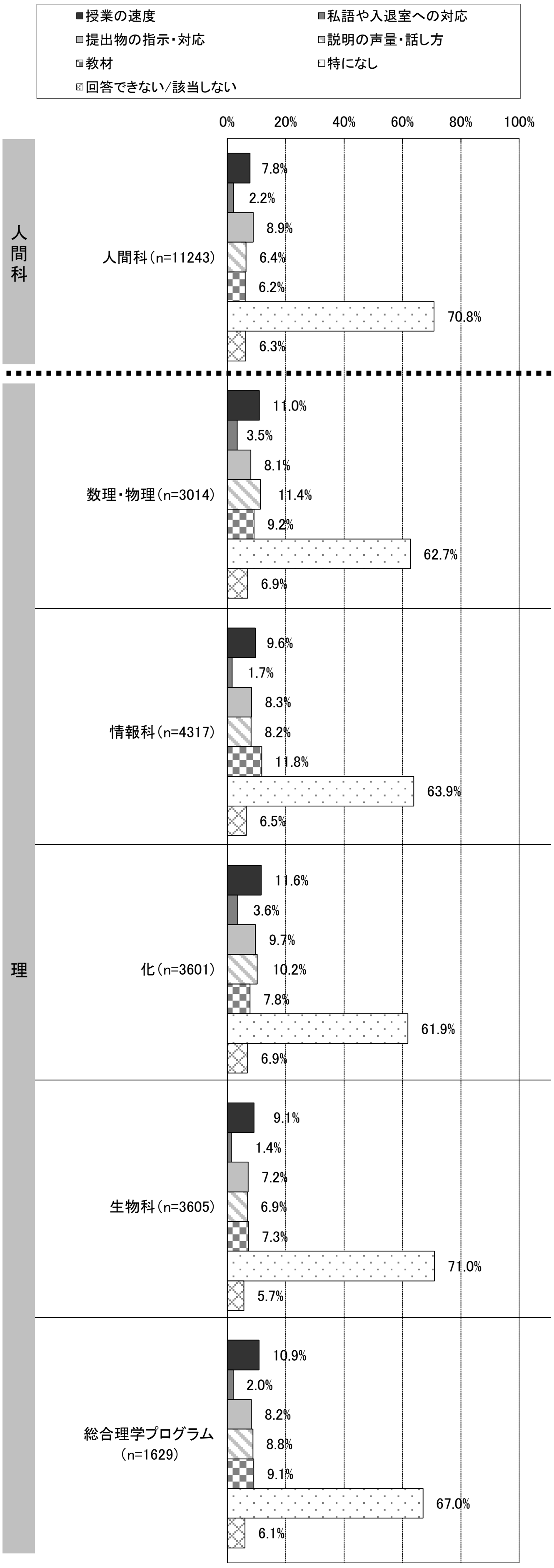


外国語学部／国際日本学部

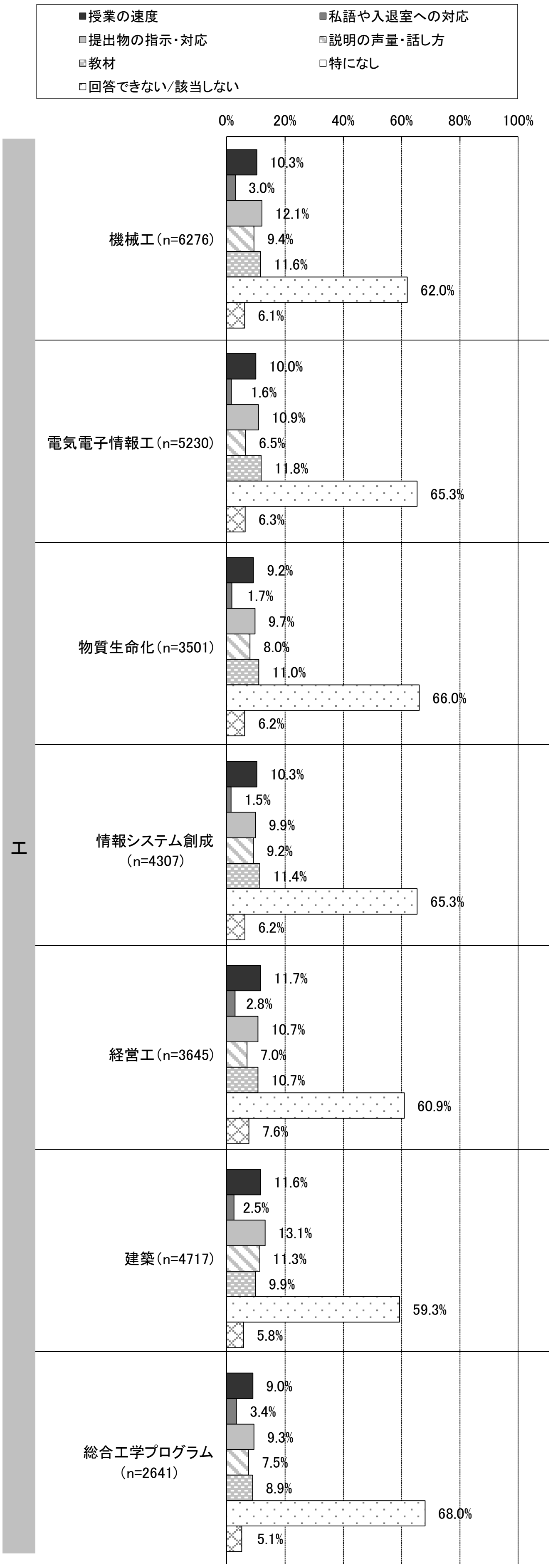


9　この授業で改善が必要と思うことを選んでください。（複数回答可）

人間科学部／理学部

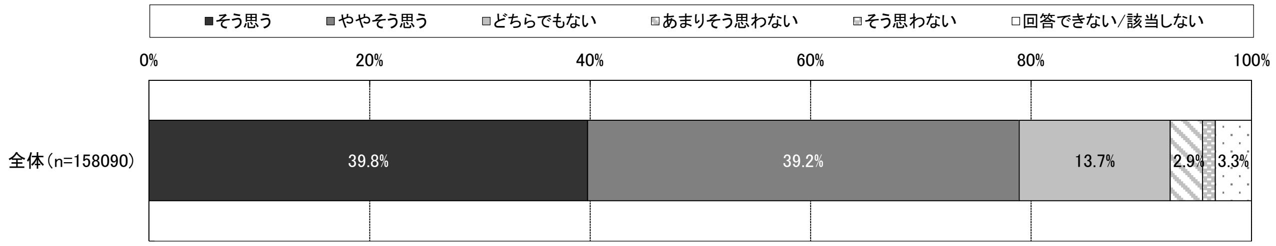


工学部

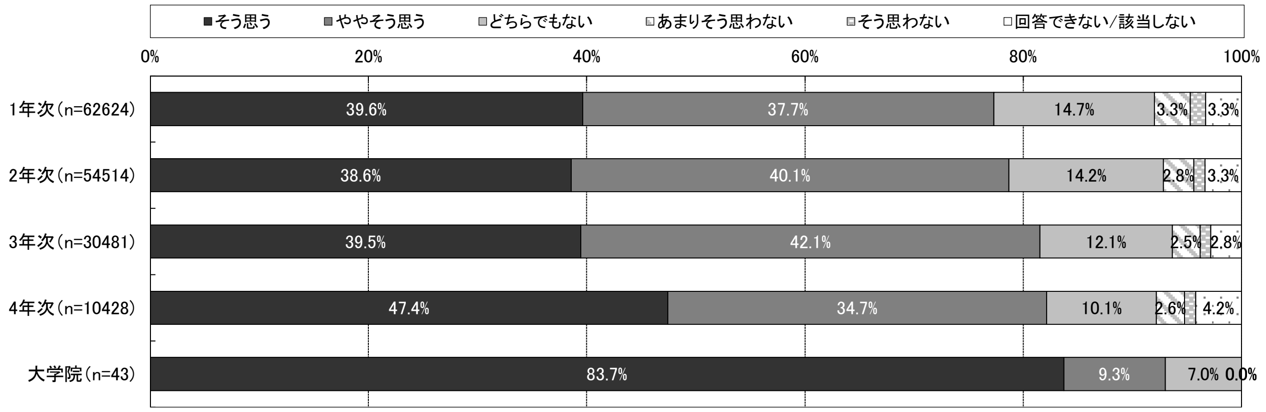


10	授業の到達目標が明確に示されていましたか。

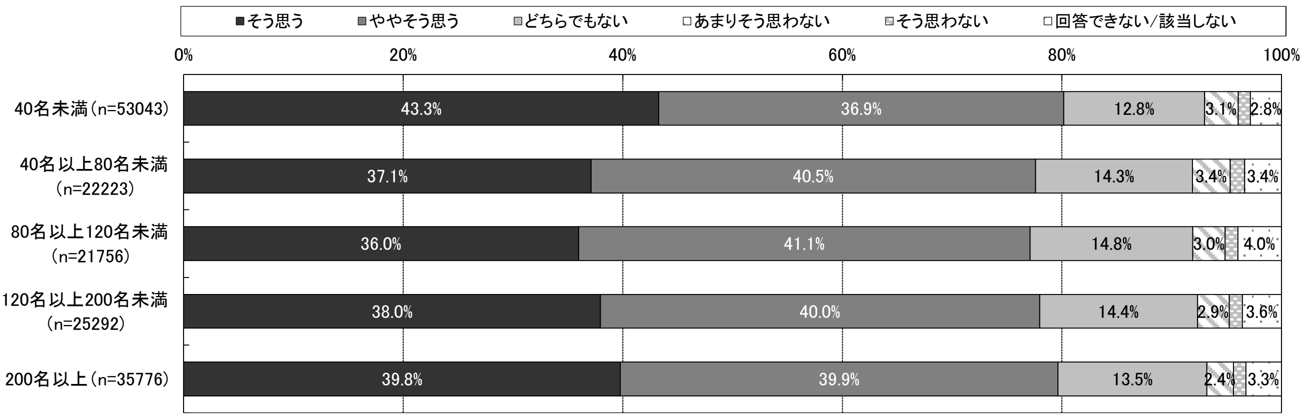
①全体



②学年別

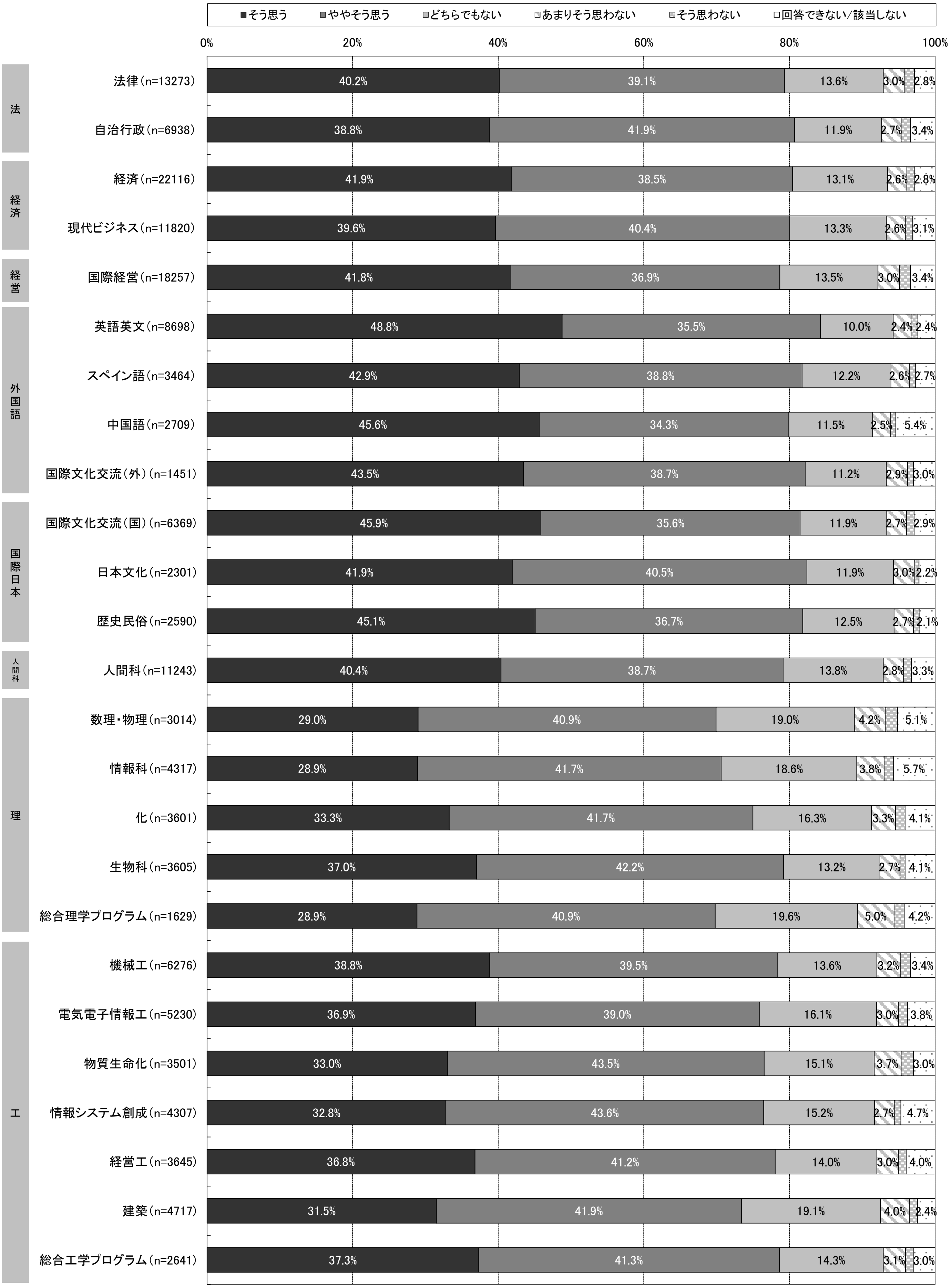


③受講者数別



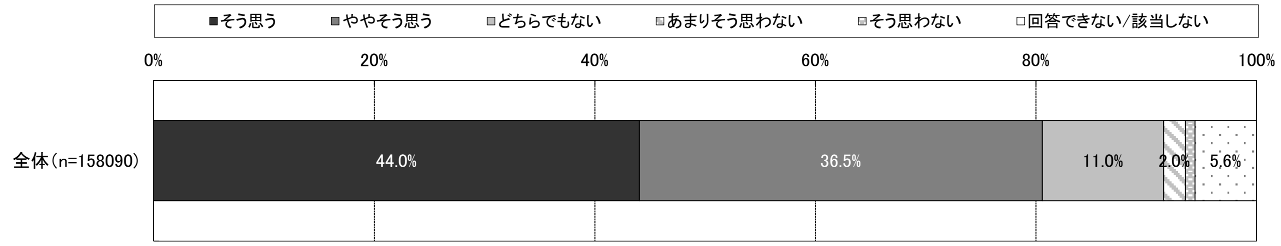
10	授業の到達目標が明確に示されていましたか。

④学生所属学科別

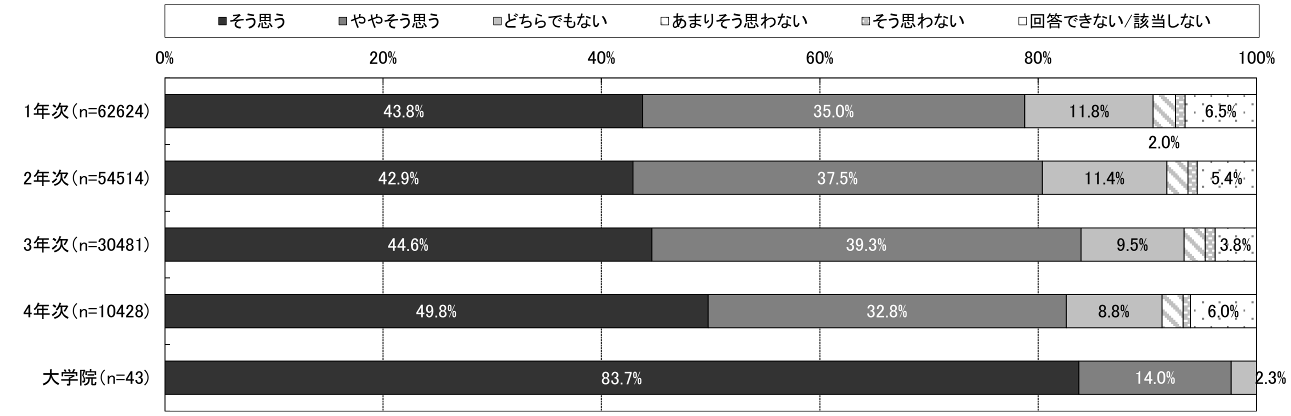


11	シラバスの授業計画どおりに授業が進められていましたか。

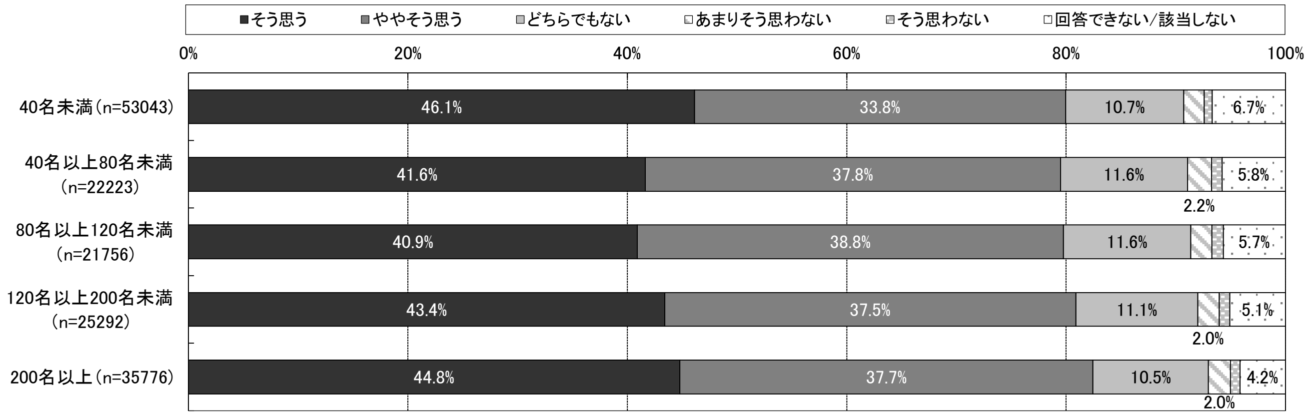
①全体



②学年別

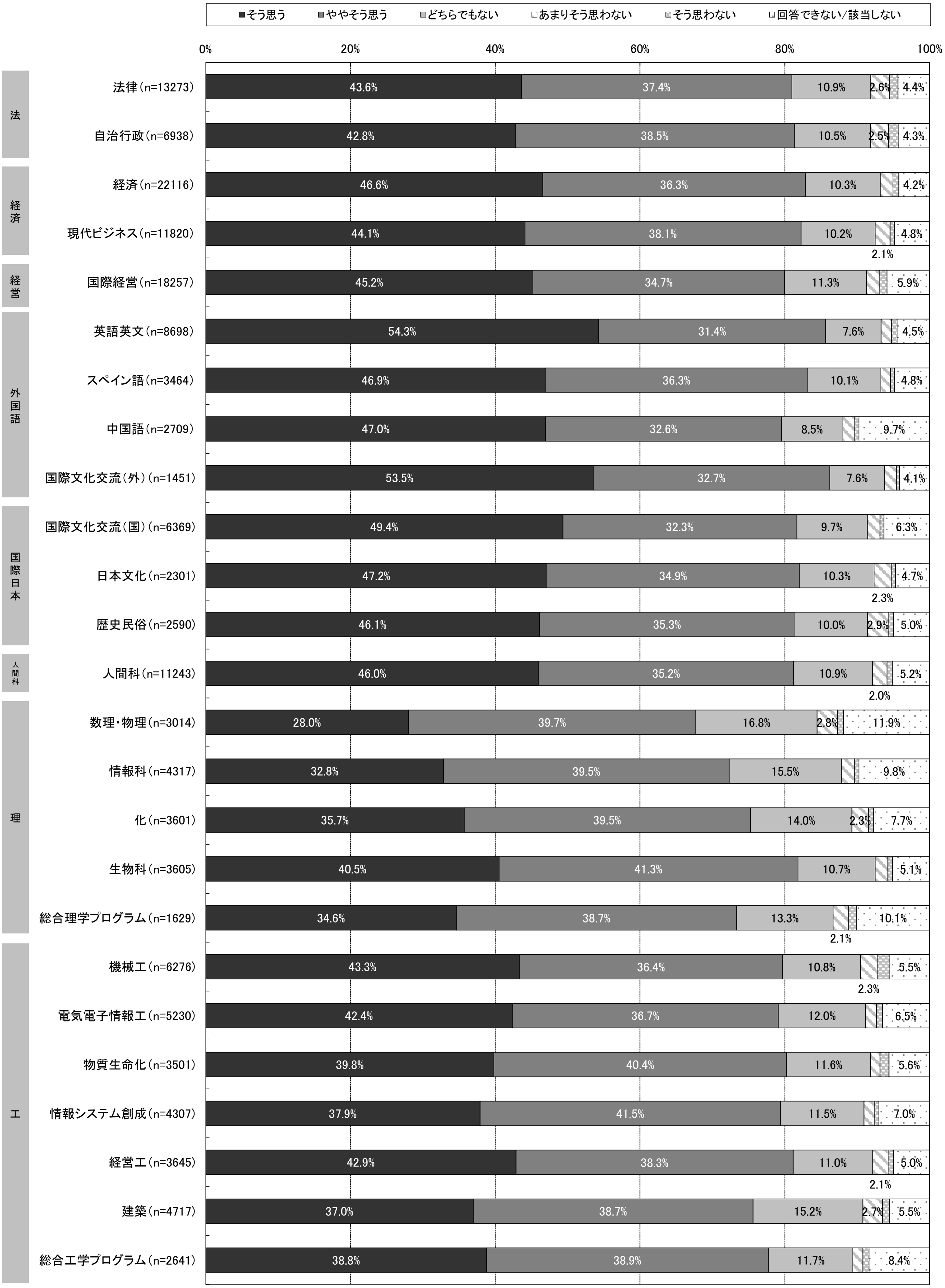


③受講者数別



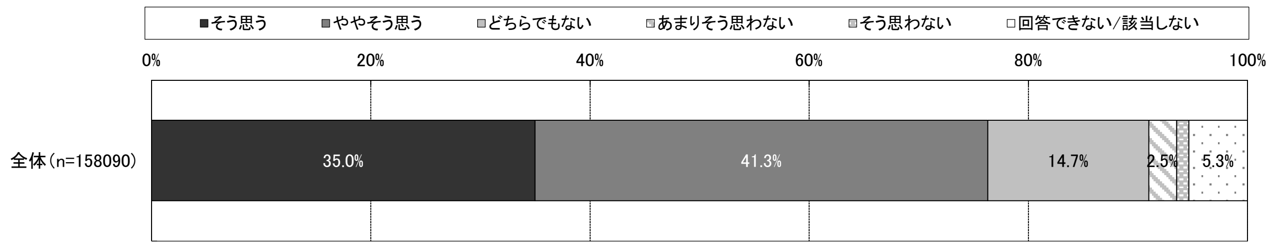
11	シラバスの授業計画どおりに授業が進められていましたか。

④学生所属学科別

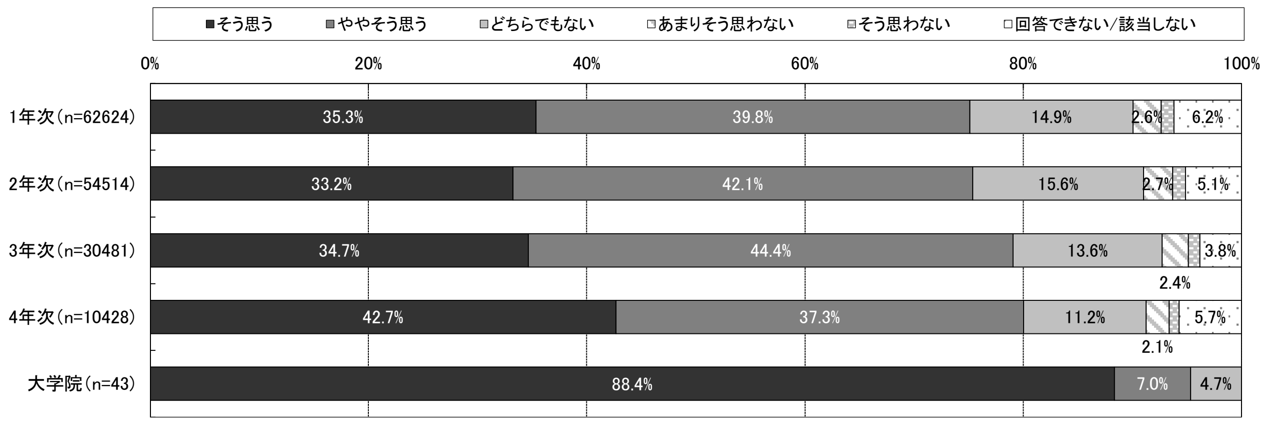


12	シラバスに書かれている到達目標を十分に達成できたと思いますか。

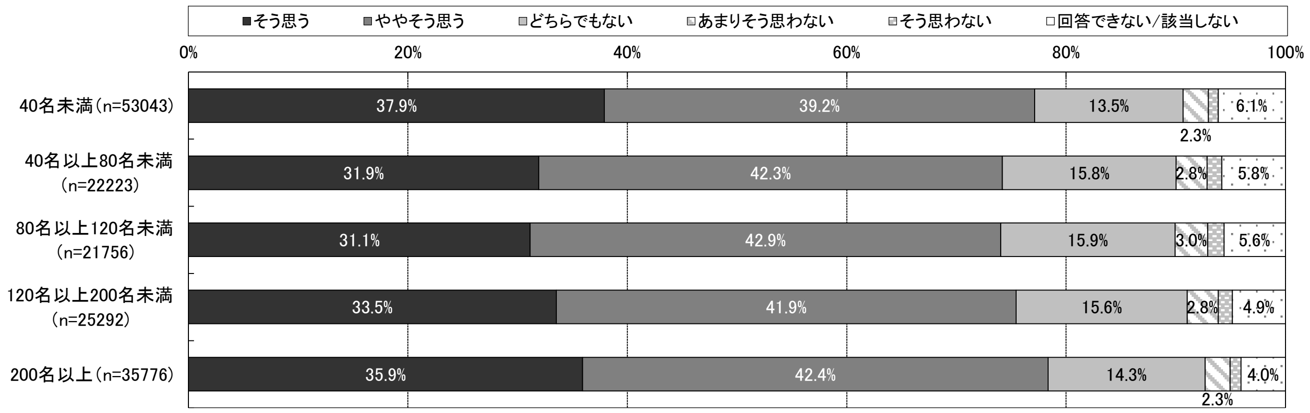
①全体



②学年別

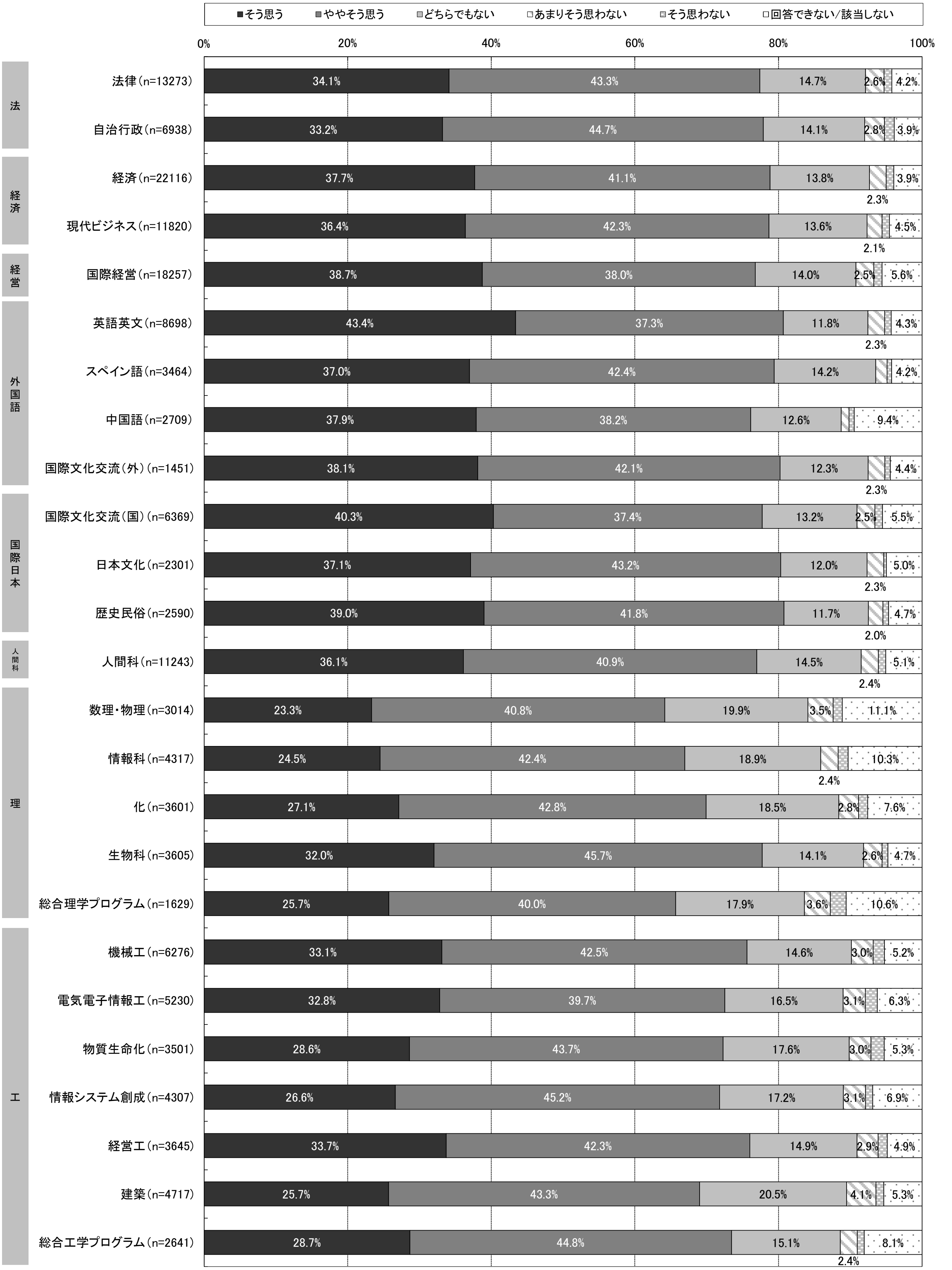


③受講者数別



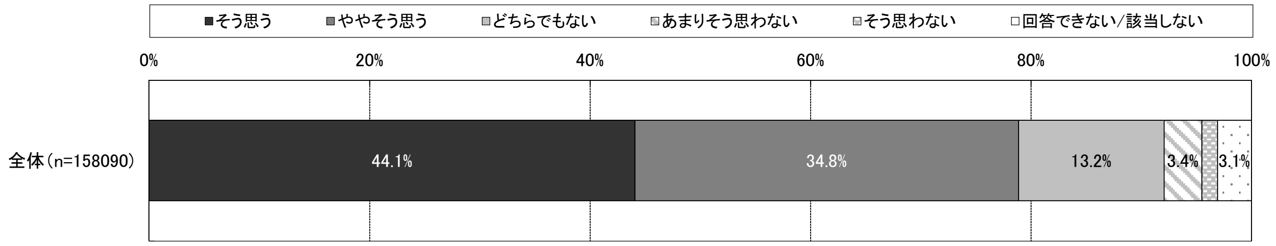
12	シラバスに書かれている到達目標を十分に達成できたと思いますか。

④学生所属学科別

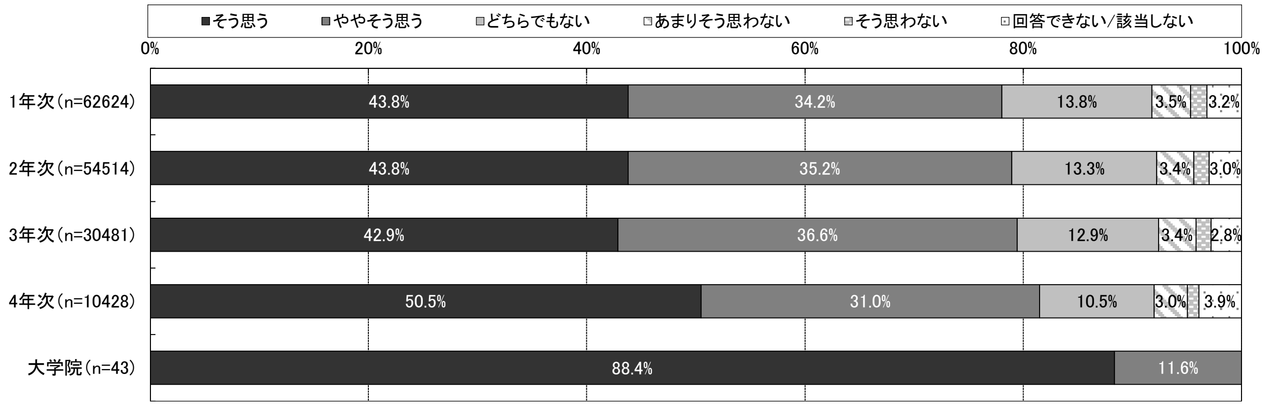


13	この授業に必要な事前・事後の学習について適切に指示されていましたか。

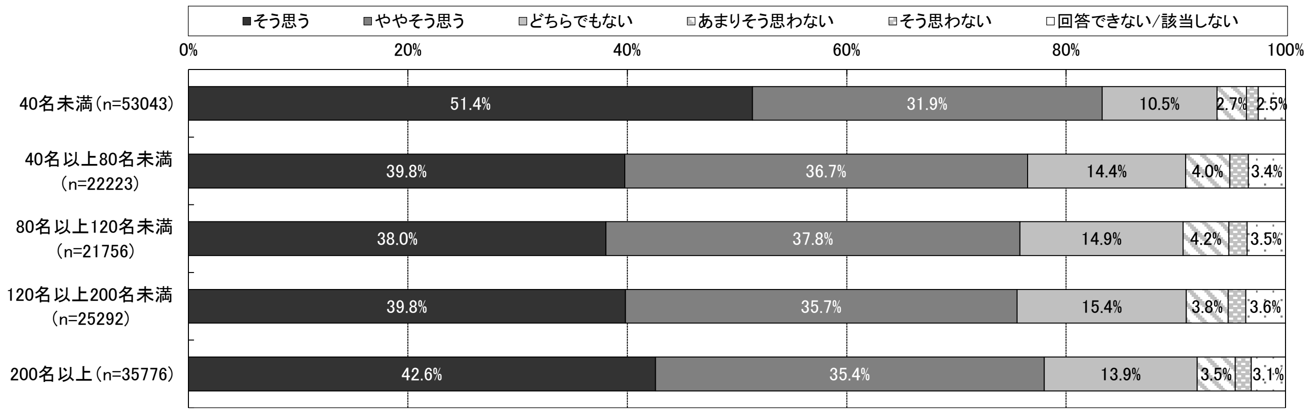
①全体



②学年別

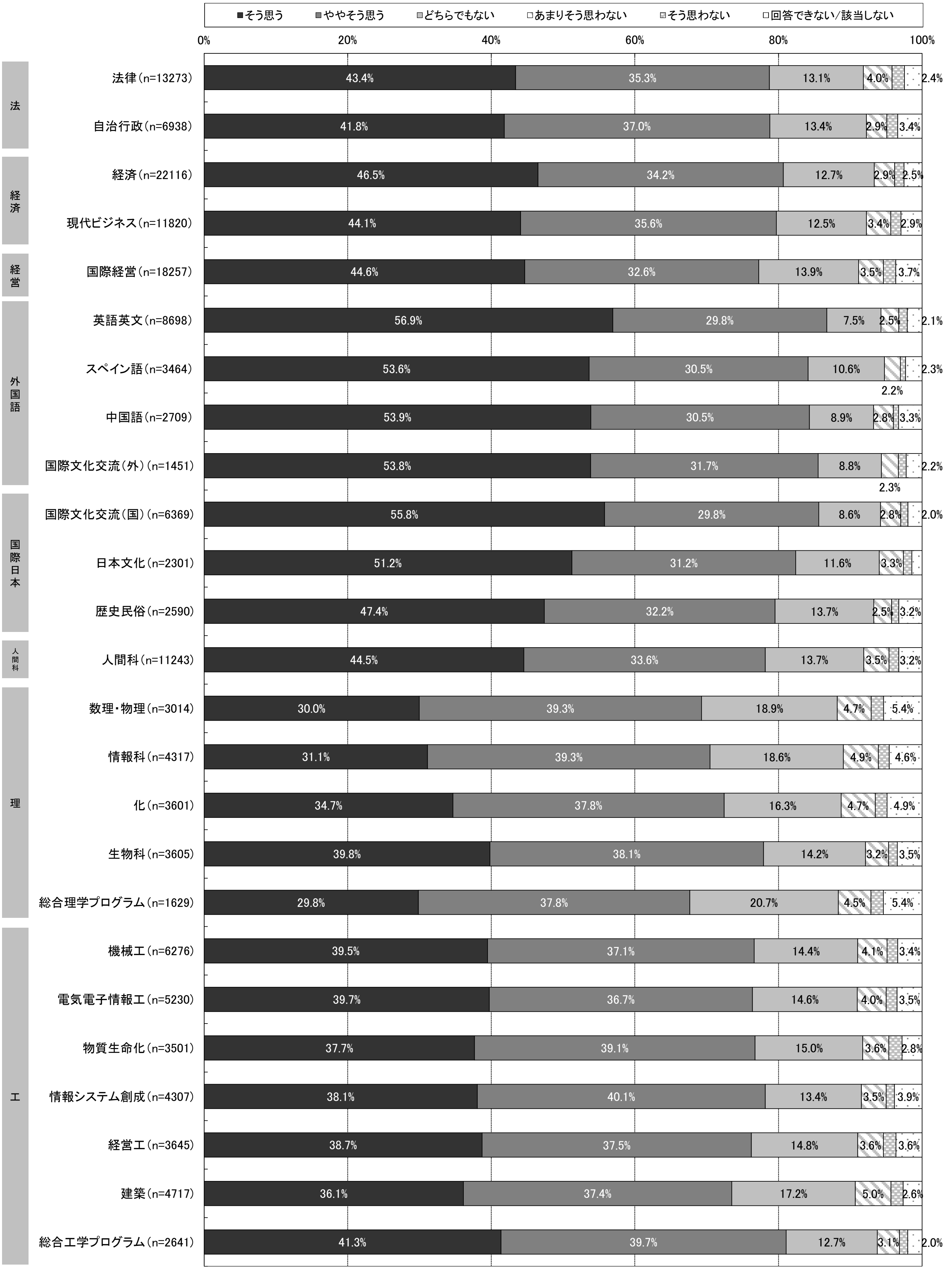


③受講者数別



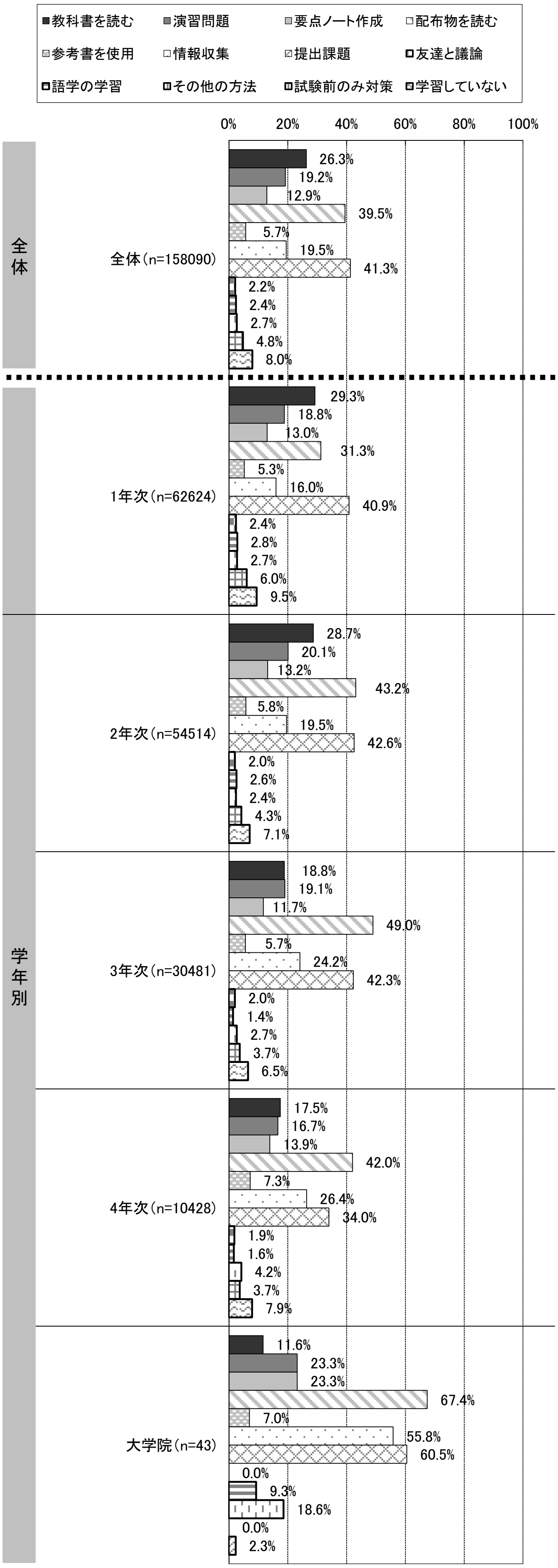
13	この授業に必要な事前・事後の学習について適切に指示されていましたか。

④学生所属学科別

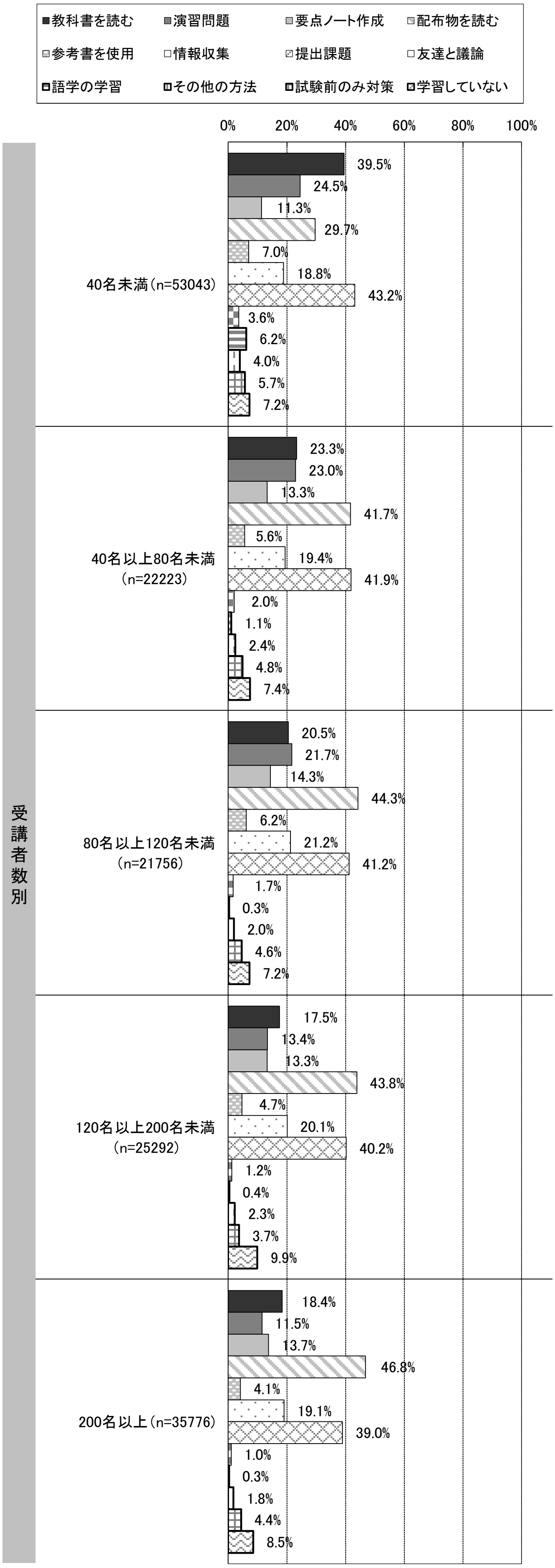


14	この授業の事前・事後に、どのような学習をしましたか。（複数回答可）

①全体／②学年別



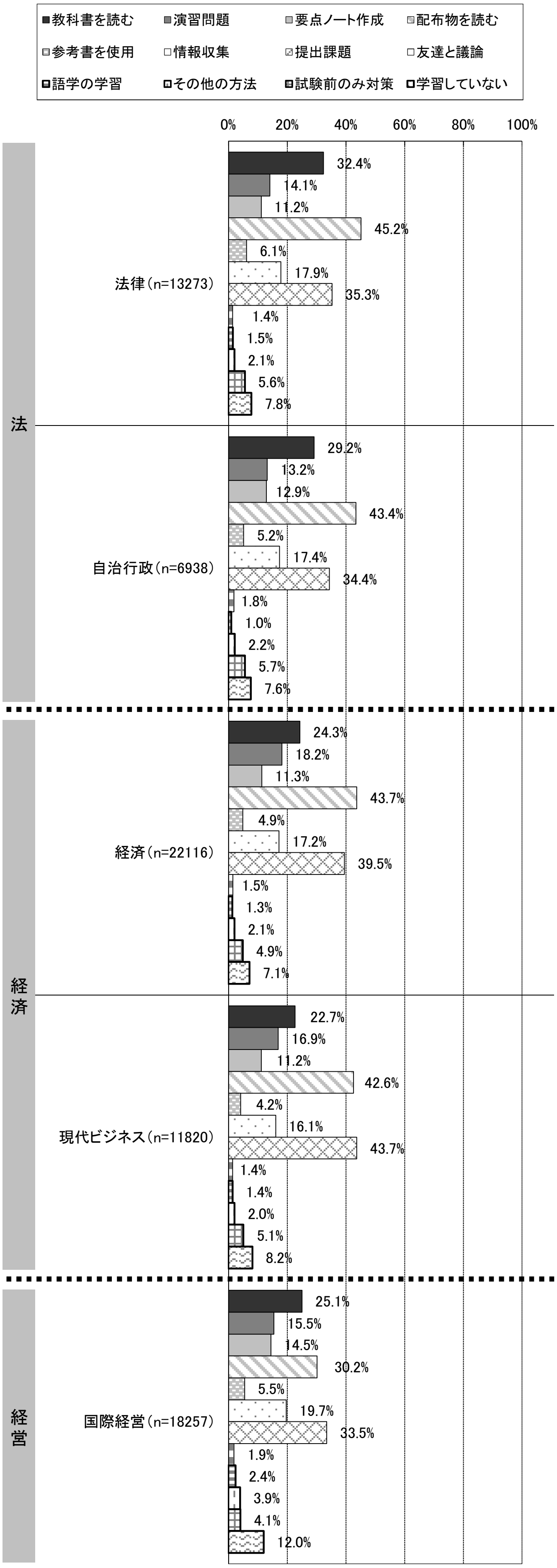
③受講者数別



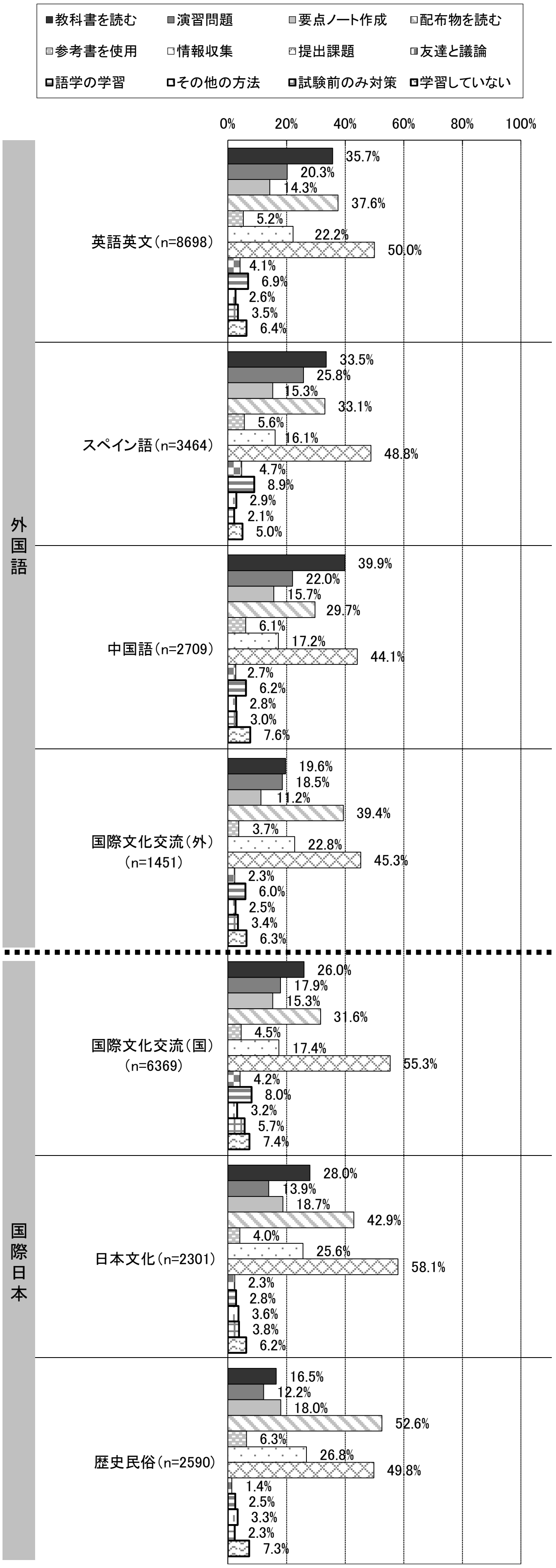
14	この授業の事前・事後に、どのような学習をしましたか。（複数回答可）

④学生所属学科別

法学部／経済学部／経営学部

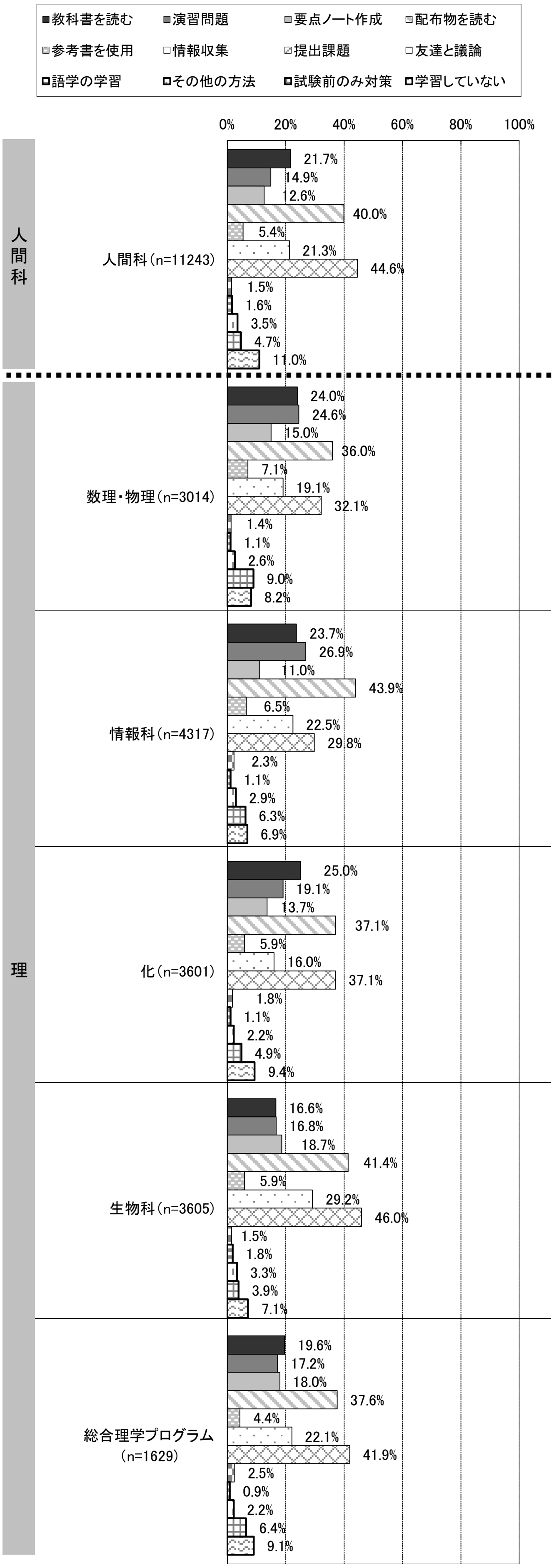


外国語学部／国際日本学部

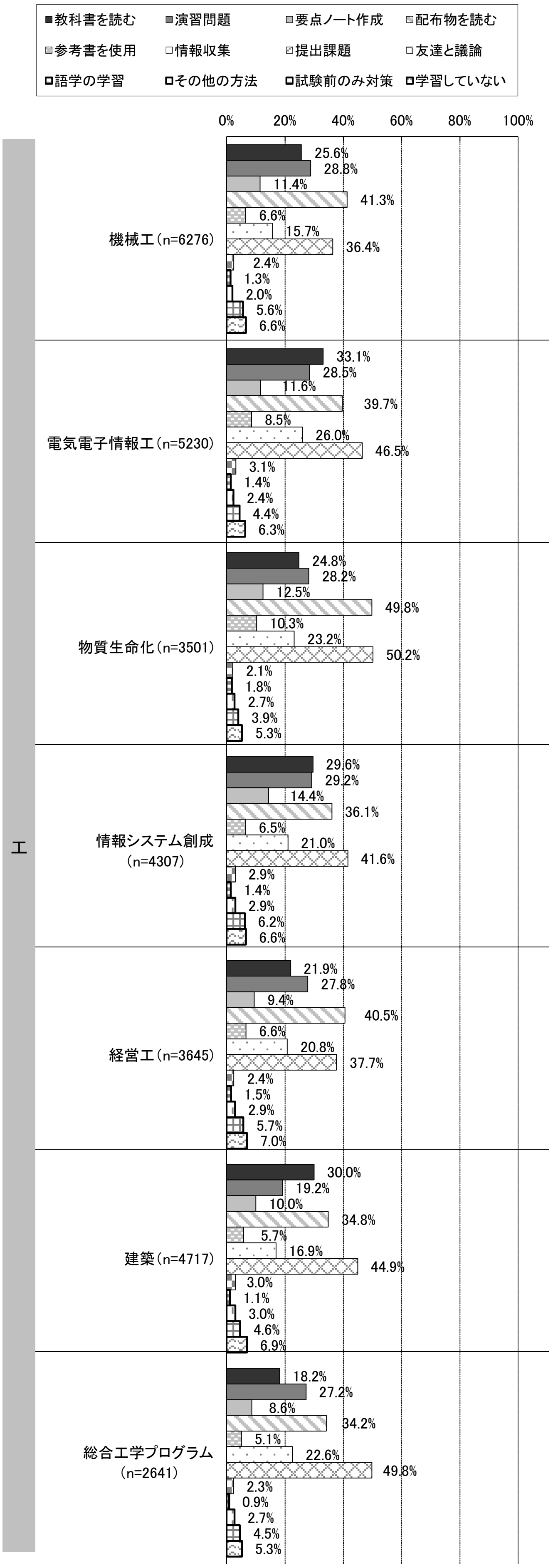


14 この授業の事前・事後に、どのような学習をしましたか。(複数回答可)

人間科学部／理学部

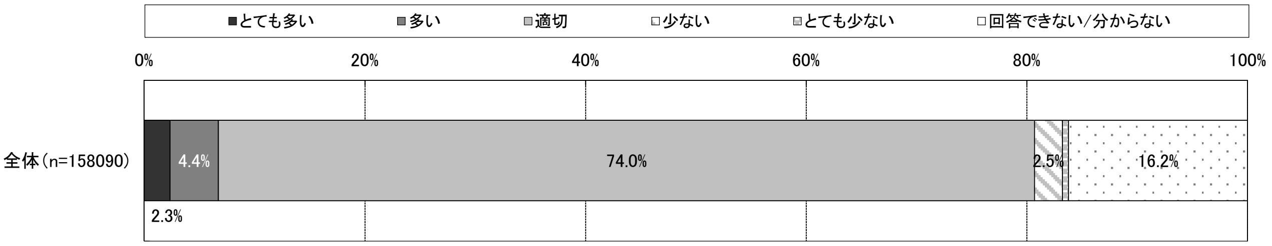


工学部

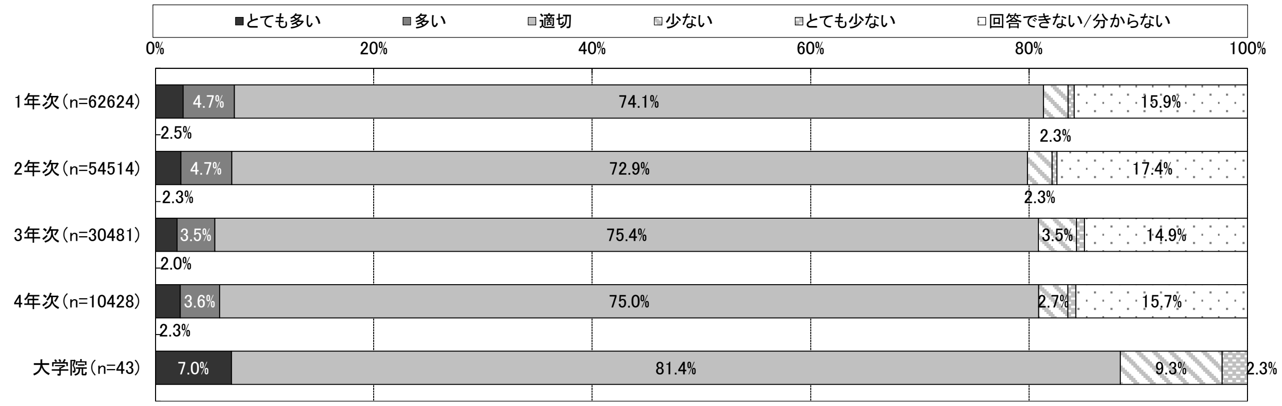


15	この授業の内容・授業形式にとって、受講人数は適切な人数だと思いますか。

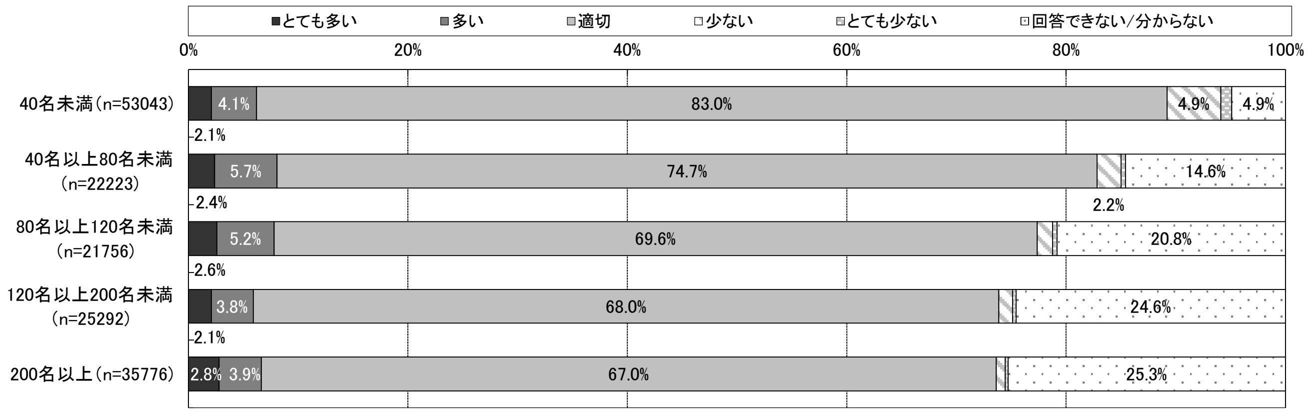
①全体



②学年別

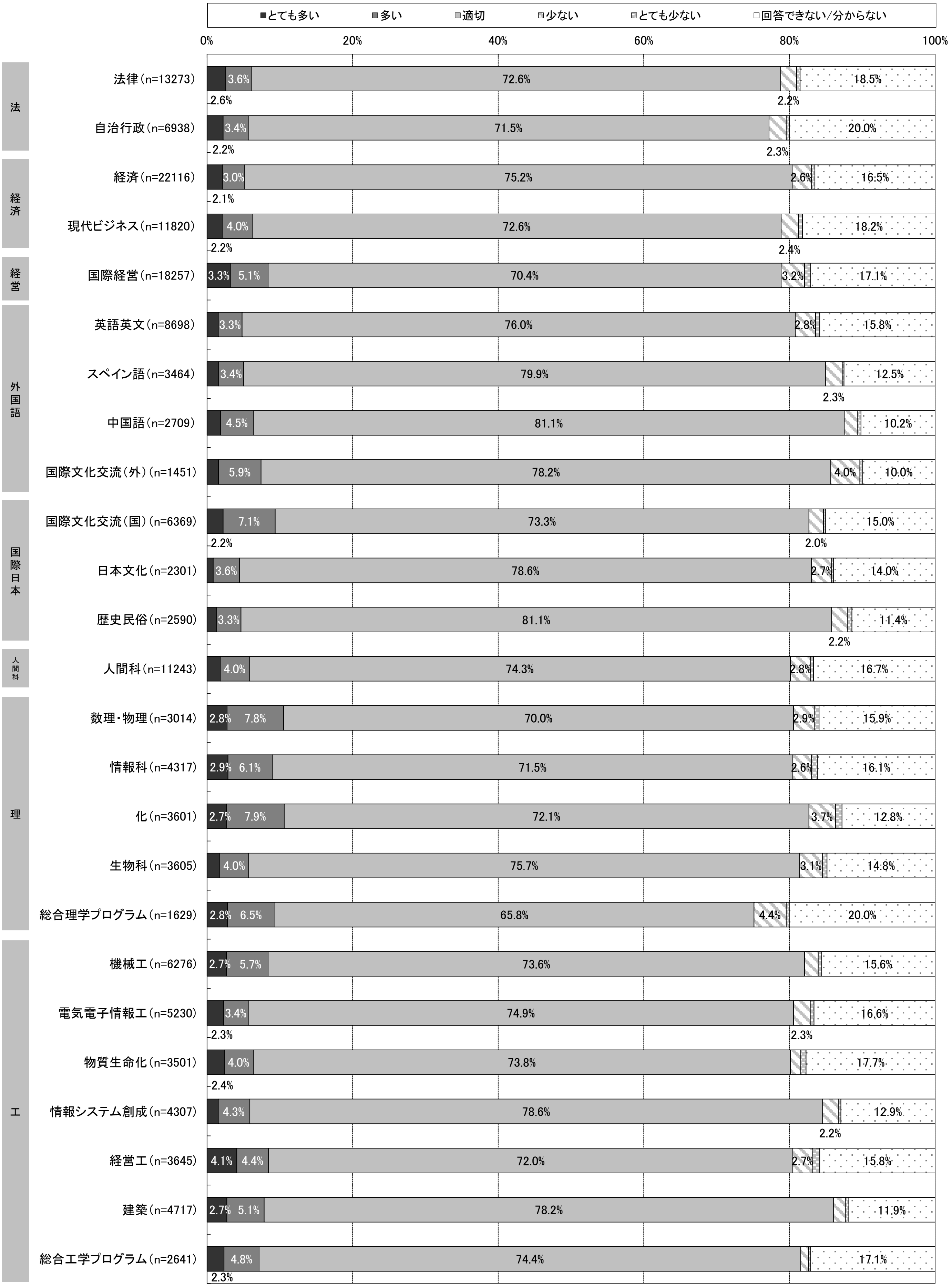


③受講者数別



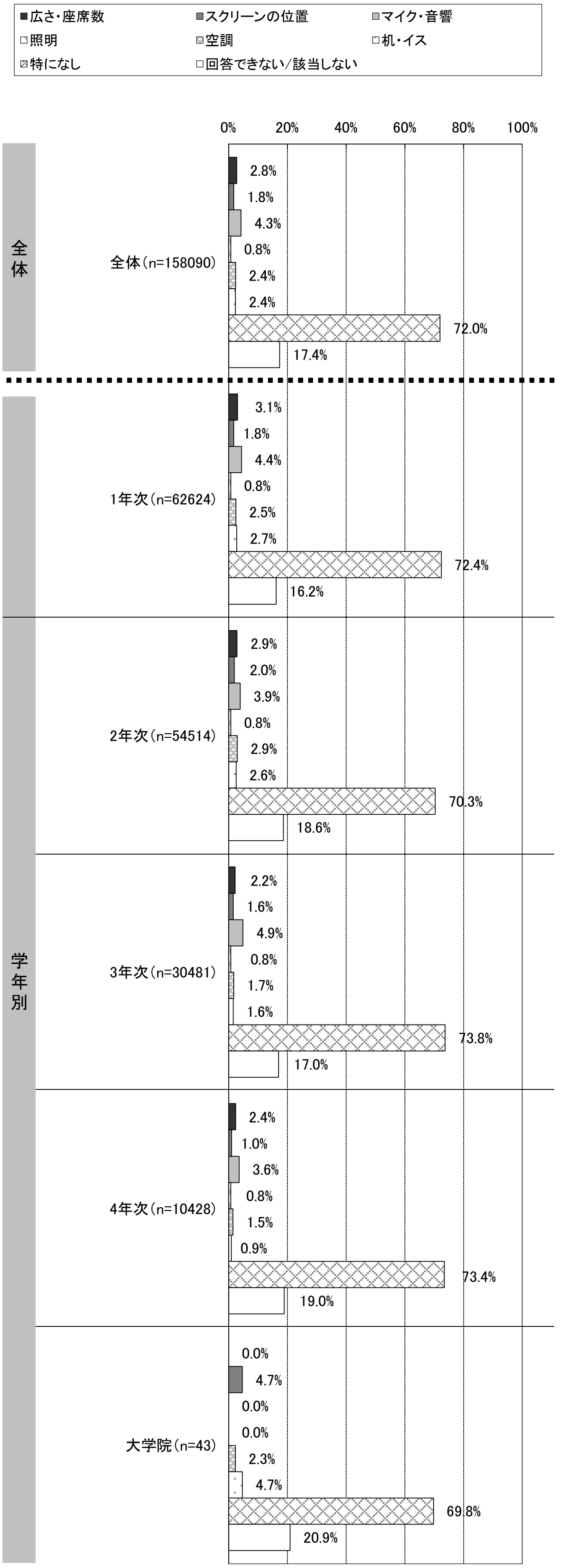
15	この授業の内容・授業形式にとって、受講人数は適切な人数だと思いますか。

④学生所属学科別

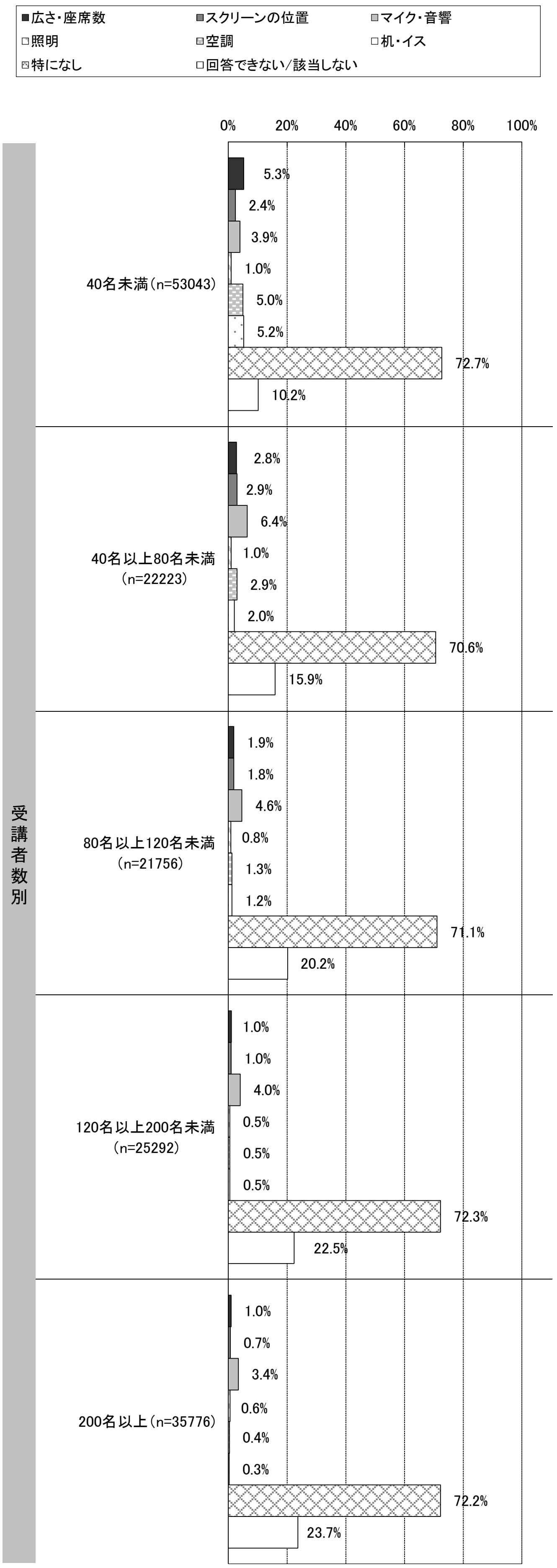


16	教室の設備、学習環境で改善が必要と思うことを選んでください。（複数回答可）

①全体／②学年別



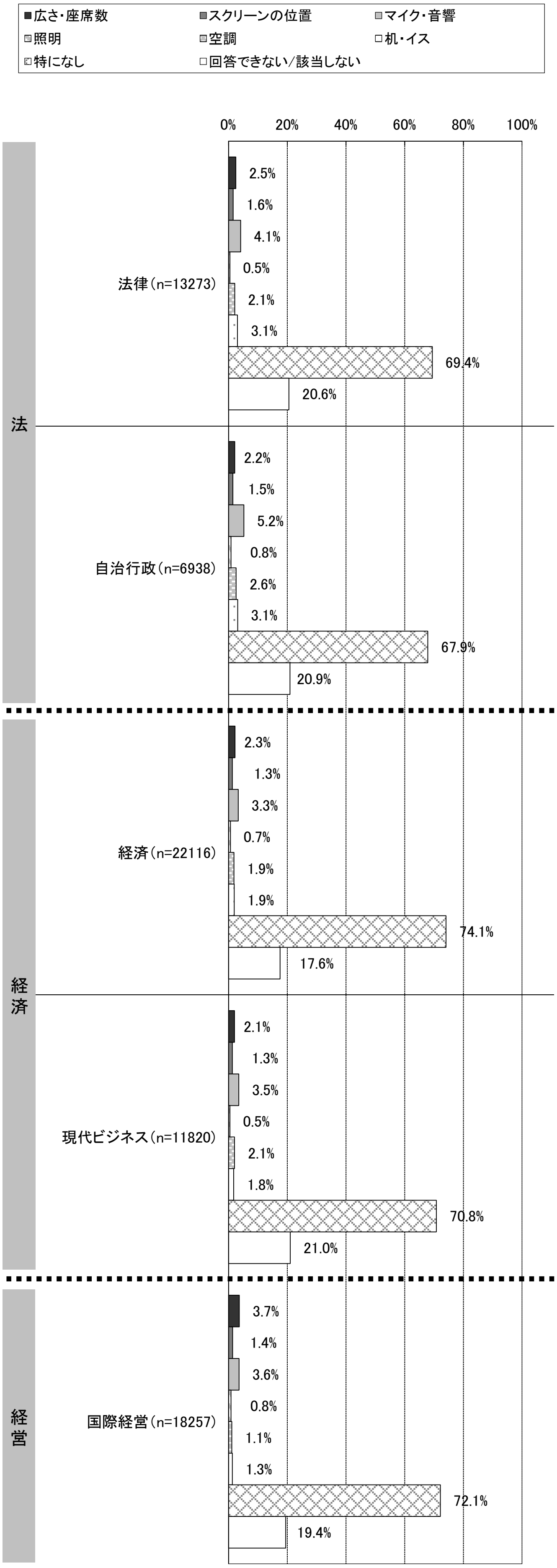
③受講者数別



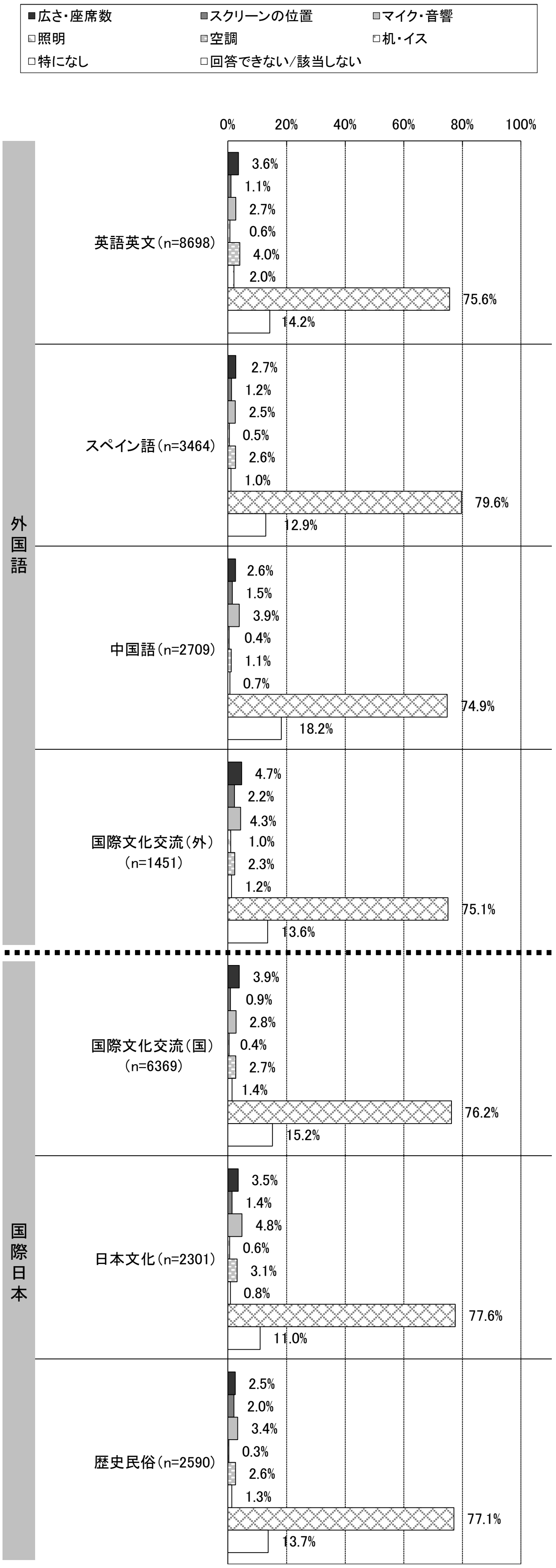
16 教室の設備、学習環境で改善が必要と思うことを選んでください。（複数回答可）

④学生所属学科別

法学部／経済学部／経営学部

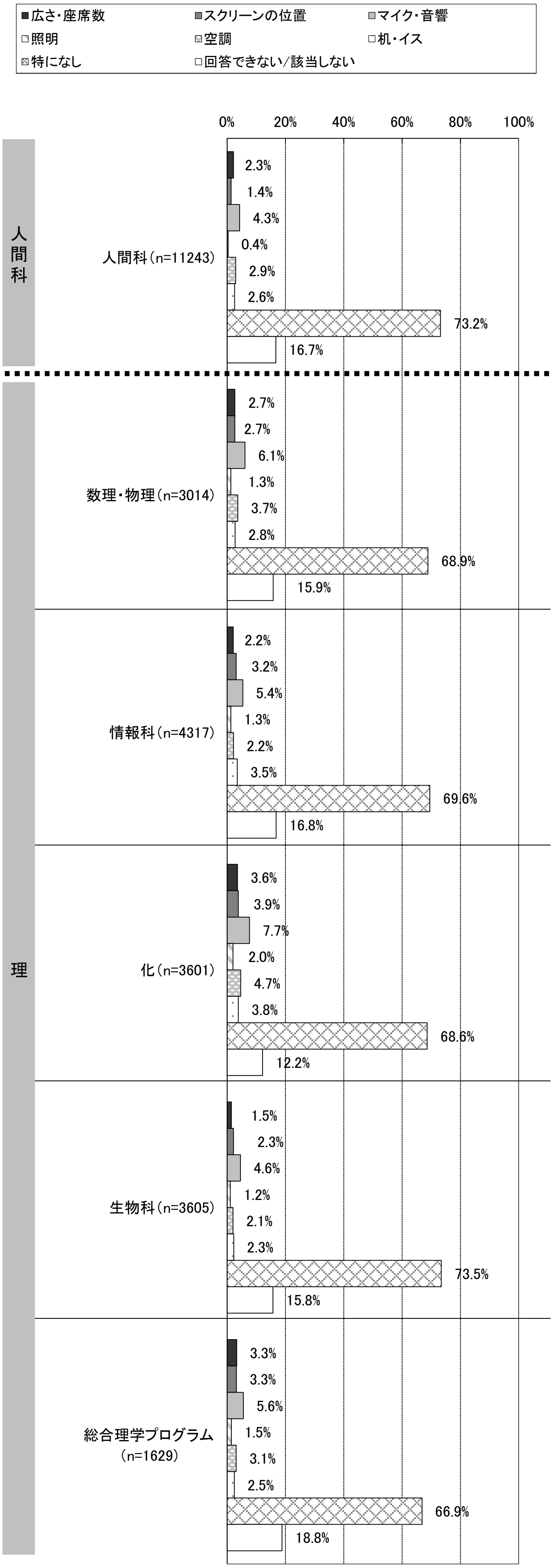


外国語学部／国際日本学部

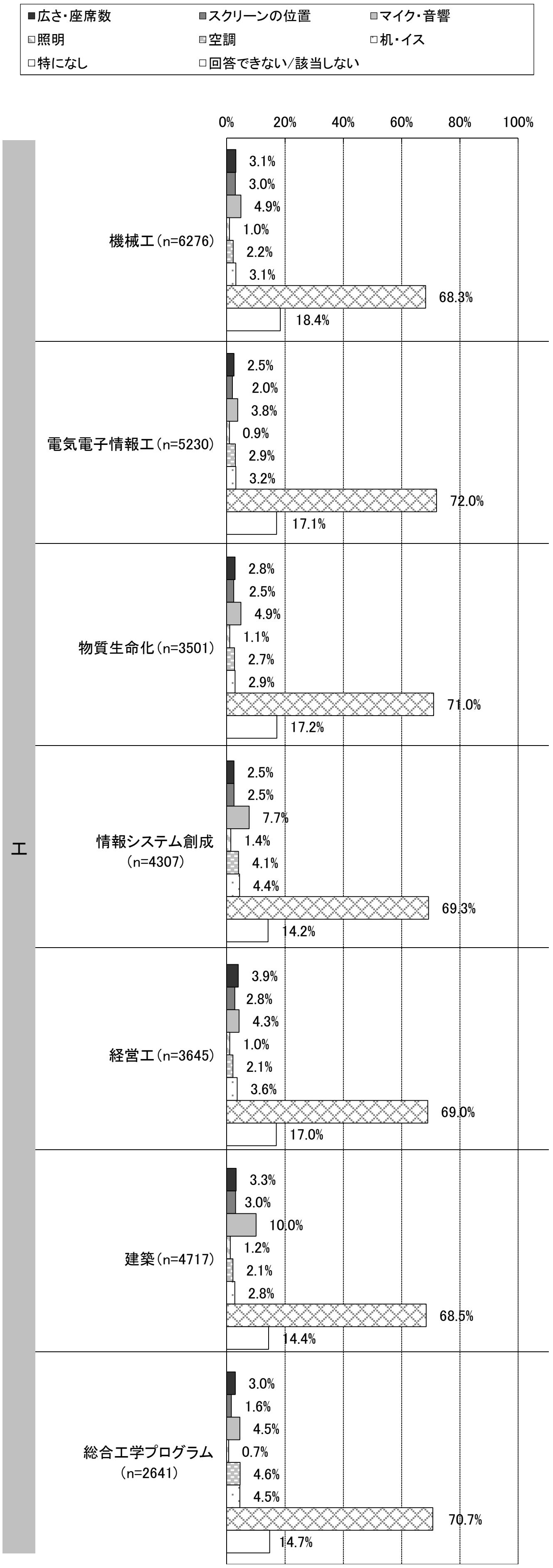


16	教室の設備、学習環境で改善が必要と思うことを選んでください。（複数回答可）

人間科学部／理学部



工学部



調査項目（講義・演習用）

2021年度 「教育改善のための学生による授業アンケート」 設問項目・回答選択肢

1	履修にあたってシラバスを読みましたか。 Did you read the syllabus when registering for this course? □よく読んだ Yes, in detail　□だいたい読んだ Yes, mostly　□あまり読まなかった Not in detail　□全く読まなかった Not at all
2	どのような理由からこの授業を履修しましたか。（複数回答可） Why did you choose this course? (Multiple responses possible) □シラバスで興味・関心を持ったから Interested in the syllabus content　□学修目標上必要があったから Needed to pursue academic goals　□先輩・友人に勧められたから Recommended by classmate/friend □単位取得が容易そうだから Seemed easy to pass　□他に選択する科目がなかったから No other courses available　□必修科目だから Mandatory course
3	この授業にどのくらい出席しましたか。 How often did you attend this class? □毎回出席した Attended all classes　□1・2回欠席した Missed 1–2 classes　□3・4回欠席した Missed 3–4 classes □5・6回欠席した Missed 5–6 classes　□半分程度出席した Missed about 1/2 the classes　□ほとんど出席しなかった Missed most of the classes
4	この授業の勉強のために週平均どの程度予習・復習しましたか。 How much time did you spend preparing for this class each week? □2時間以上 2 hours +　□1～2時間未満 1–2 hours　□30分～1時間未満 30 mins. – 1 hour　□30分未満 Less than 30 mins.　□全くしなかった None
5	この授業に意欲的・積極的に取り組みましたか。 Do you think that you actively participated in the class? □そう思う Yes　□ややそう思う Somewhat　□どちらでもない Neither yes nor no　□あまりそう思わない Not really　□そう思わない No
6	この授業の難易度（レベル）は適切でしたか。 Was the level of the class appropriate? □難しかった Difficult　□やや難しかった Somewhat difficult　□適切だった Appropriate　□ややややさしかった Somewhat easy　□やさしかった Easy
7	この授業を履修して良かったと思いますか。 Are you glad you took the course? □そう思う Yes　□ややそう思う Somewhat　□どちらでもない Neither yes nor no　□あまりそう思わない Not really　□そう思わない No
8	この授業で良かったと思うことを下から選んでください。（複数回答可） What was good about this course? (Multiple responses possible) □説明がわかりやすかった Explanations were clear　□参加しやすい工夫があった It encouraged student participation　□学ぶことの楽しさを知った Learning was fun □新しい視点・知識を得た Introduced new perspectives/knowledge　□他の科目の理解が深まった Helped deepen understanding of other subjects □興味深い内容だった Content was interesting　□将来に役立ちそうだ Content likely to be useful in future □熱意を感じた Instructor's interest level was high　□回答できない/該当しない Cannot say/None of the above
9	この授業で改善が必要と思うことを下から選んでください。（複数回答可） Which aspects of the course need improvement? (Multiple responses possible) □授業の速度 Pace of instruction　□私語や入退室への対応 Instructor's response to disruptive students □提出物の指示・対応 Instructor's management of assigned work　□説明の声量・話し方 Instructor's manner of speaking □教材 Course materials　□特になし Nothing in particular　□回答できない/該当しない Cannot say/None of the above

10	授業の到達目標が明確に示されていましたか。 Were the course goals made clear? □そう思う Yes □ややそう思う Somewhat □どちらでもない Neither yes nor no □あまりそう思わない Not really □そう思わない No □回答できない/該当しない Cannot say/Not applicable
11	シラバスの授業計画どおりに授業が進められていましたか。 Did the course follow the syllabus? □そう思う Yes □ややそう思う Somewhat □どちらでもない Neither yes nor no □あまりそう思わない Not really □そう思わない No □回答できない/該当しない Cannot say/Not applicable
12	シラバスに書かれている到達目標を十分に達成できたと思いますか。 Do you think you achieved the goals described in the syllabus? □そう思う Yes □ややそう思う Somewhat □どちらでもない Neither yes nor no □あまりそう思わない Not really □そう思わない No □回答できない/該当しない Cannot say/Not applicable
13	この授業に必要な事前・事後の学習について適切に指示されていましたか。 Was appropriate guidance given regarding recessary preparation and review? □そう思う Yes □ややそう思う Somewhat □どちらでもない Neither yes nor no □あまりそう思わない Not really □そう思わない No □回答できない/該当しない Cannot say/Not applicable
14	この授業の事前・事後に、どのような学習をしましたか。(複数回答可) What did you do to prepare and/or review for this course? (Multiple responses possible) □教科書を読む Read the textbook □授業で扱う演習問題に取り組む Took active part in class discussions □この授業用に要点をまとめたノートを作成 Took notes □配布物を読む Read distributed materials □参考書を使用した学習 Studied using reference works □情報の収集をする(書籍・新聞・インターネット等) Collected information (from books, newspapers, the web, etc.) □指示された提出課題に取り組む Completed assigned work □友達と議論した Discussed class topics with friends □語学修得のための学習 Practiced language skills □その他の方法で学習した Studied in ways other than those described above □試験前のみ対策した Studied only before exams □授業時間以外は学習していない Did not study outside class
15	この授業の内容・授業形式にとって、受講人数は適切な人数だと思いますか。 Did you think the number of students was appropriate, given the nature of the course? □とても多い No, there were far too many □多い No, there were too many □適切 It was appropriate □少ない No, there were too few □とても少ない No, there were far too few □回答できない/分からない Cannot say/Cannot make judgement
16	教室の設備、学習環境で改善が必要と思うことを下から選んでください。(複数回答可) What features of the classroom facilities and/or learning environment need improvement? (Multiple responses possible) □教室の広さ・座席数 Size of classroom/number of seats □スクリーンの位置 Position of screen □マイク・音響 Audio system □照明 Lighting □空調 Air conditioning □机・イス Desks/seats □特になし Nothing in particular □回答できない/該当しない Cannot say/None of the above
17	この授業について良かった点や改善してほしい点について建設的な意見をお書きください。 Please write any comments or opinions that you think might aid in improving this course.

区分表

2021年度　教育改善のための学生による授業アンケート　平均値区分表

キャンパス	区分①	区分②	区分③	備考
横浜	全学	法学部	法律学科	
			自治行政学科	
		経済学部	経済学科	
			現代ビジネス学科	
		人間科学部	人間科学科	
		工学部	機械工学科	
			電気電子情報工学科	
			物質生命化学科	
			情報システム創成学科	
			経営工学科	
			建築学科	
			総合工学プログラム	
			数学教室	
			物理学教室	
			化学教室	
			生物学教室	
			工学部共通	
湘南ひらつか		理学部	数理・物理学科	
			情報科学科	
			化学科	
			生物科学科	
			総合理学プログラム	
			理学部共通	
みなとみらい		経営学部	国際経営学科	
		外国語学部	英語英文学科	
			スペイン語学科	
			中国語学科	
			国際文化交流学科（外）	
		国際日本学部	国際文化交流学科（国）	
			日本文化学科	
			歴史民俗学科	
キャンパス共通		共通教養科目	FYS	
			教養基礎演習	
			人文の分野	
			社会の分野	
			自然の分野	
			人間形成の分野	キャリア形成含む
			共通テーマ科目	
		共通教養科目（外国語科目）	英語	
			ドイツ語	
			フランス語	
			スペイン語	
			ロシア語	
			中国語	
			韓国語	
			日本語	
		資格教育課程	教職課程	
			社会教育課程	横浜・みなとみらいのみ開講
			学芸員課程	
			日本語教員養成課程	横浜・みなとみらいのみ開講

2021年度

「教育改善のための学生による授業アンケート」結果報告書

発行　2022年7月25日

神奈川大学

＜横浜キャンパス＞

〒221-8686　横浜市神奈川区六角橋3-27-1

＜湘南ひらつかキャンパス＞

〒259-1293　平塚市土屋2946

＜みなとみらいキャンパス＞

〒220-8739　横浜市西区みなとみらい 4-5-3

編　集　FD・学生支援推進委員会
事務局　教育支援センター／IR推進課

※無断転載を禁じます。転載をご希望の場合はご一報ください。